

2005年度臨床医学系業績集の発刊にあたって

9月に入って空も心なしか澄み渡り、せみの声もあぶら蟬からつくつくぼうしの鳴き声に変わってきた昨今であります。

2005年度 筑波大学臨床医学系業績目録集をお届けいたします。

2005年は大学が独立法人化し、2年目にあたり、大学の新制度も定着する一方、人件費削減など現実的な問題もクローズアップされてきました。われわれには臨床研究業績と病院収入の確保を求められています。平成18年10月1日には次世代医療研究開発・教育統合センターが立ち上がります。一方では病院の再開発がスタートし、臨床医学系教官にとっては試練の時代に突入します。まわりの雑音に惑わされることなく、着実に診療、研究を続け、メタボリックシンドロームの次を見据えたつくば発の新しい医療の発信を目指した取り組みが必要でしょう。今回は学系経理担当大河内信弘教授、川内康弘助教授はじめ関係諸先生の大変なご努力にて完成の運びとなりました。この業績集は臨床医学系の歩みの鑑でもあり、今回で26年目となります。前年度より、CD-ROM化いたしました。

筑波大学は大学院大学となり、医学は体育、芸術、心理とともに人間総合科学研究科を形成し、臨床医学系は先端応用医学専攻、病態制御医学専攻、機能制御医学専攻の3専攻により、人間総合科学研究科の中核を担うこととなりました。われわれに耳ざわりのよい“臨床”の名称は臨床医学系にのみ残されています。筑波大学が他学の医学部に比し、意思疎通がよいのは臨床医学系の組織が大きな働きをしていると思われます。

臨床医学系に所属する教官は228名におよび、その力を結集すれば大学発展に大いに寄与すると確信しております。これからは到達目標とその評価の時代に入ってきます。

しかし、われわれの責務は研究・診療・教育の3本柱があり、その負担はますます重く押し掛かってきております。臨床医学系教官の評価は臨床能力、教育実績の評価法を積極的に確立する必要があります。臨床研究でもつくば発のevidenceを世界にむけ発信できる組織として臨床医学系のさらなる発展を確信しております。

2006. 9. 5

臨床医学系長

長 澤 俊 郎

凡 例

1. 収 録 の 対 象

筑波大学臨床医学系所属の教官が著者ないし発表者（共著者を含む）の業績を対象とした。

2. 記 載 方 法

業績は平成15年1月1日～12月31日に発表されたものを対象とし、当該教官ら所属する研究グループ毎にまとめた。夫々の業績目録に収録するか否かの判断は各研究者に委ね、予め配付された用紙に記載された業績はすべて収録した。

3. 業 績 の 分 類

各種の業績を次の6種に分類し、以下の要領で **chronological** に記載した。

i. 原著

ii. 総説

欧文雑誌名は **Index Medicus** に準じ、和文は公式の略称を用いる。

iii. 著書

単行本の場合は、著者名：書名，発行所，発行地，発行年

分担執筆の場合は、著者名：表題，書名，（編集者），版数（初版は不要），

発行所，発行地，初頁—終頁

iv. 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

発表者名：題名，学会名（場所），月，年，（西暦）

v. 班研究報告

著者名：題名，報告書名，年次，初頁—終頁

vi. その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

発表者名：題名，放送局名，月，日，年，または誌名，巻，頁，年

なお，著者名は原則として全員を記載し，臨床医学系教官はゴシック文字とした。

目 次

腎臓内科グループ	1
膠原病グループ	15
血液内科グループ	35
消化器内科グループ	45
呼吸器内科グループ	65
循環器グループ	75
代謝内分泌内科グループ	107
神経内科グループ	133
皮膚科グループ	143
感染グループ	153
形成外科グループ	155
循環器外科・呼吸器外科グループ	157
小児外科グループ	167
消化器外科グループ	175
脳神経外科グループ	185
整形外科グループ	199
腎泌尿器外科グループ	209
眼科グループ	223
耳鼻咽喉科グループ	239
歯科・口腔外科グループ	243
精神医学グループ	247
小児科学グループ	259
産婦人科グループ	273
放射線科グループ	285
麻酔学グループ	301
臨床病理学グループ	311
臨床薬剤学グループ	319
医療科学グループ	325
救急医学グループ	329
医療情報グループ	331
手術部グループ	333
リハビリテーション部グループ	341
医学教育・医療福祉・卒後臨床研修部グループ	343
集中治療部グループ	351
光学医療診療部グループ	355
病理部グループ	363
乳腺・甲状腺・内分泌外科グループ	365
放射線医学・陽子線センターグループ	371

2005年

臨床医学系教官 (2005年1月1日~12月31日)

○は期間内採用者

△は離職者（H18年離職者含む）

史清緒	裕美	井枝崎	松松	二俊己	信正和	原浦川	菅杉鈴	朗一勁	成一伸	上股	井猪吳	彦寬二	克完	桑小榮	之隆也	英康	座根田	赤秋朝
助司功	之祐光	下丸本	△松松	己介雄	謙英浩	木木尾	○鈴鈴	也明也	琢和佳	田村本	○植上	二治徹	武	△重島	也彦修	徹重	十嵐川	五今浦
初郎生	太弥直	本島谷	○松三	明弘利	由哲博	戸根橋	○鈴鈴	治志宏	隆剛英	藤川保	○榎遠	仁亮吾	晋一	磨崎野	弘郎男	信哲藤	内鹿塚	大大大
人美英	陽昭健	園永井	○宮宮	彦二光	和伸昭	橋橋橋	△曾高	樹夫靖	教惠一	越越田	△大太	宏博夫	達明	高竹筒	之夫康	盛直道	塚合子	大落金
作享典	昭清	代中川	八谷柳	美徹之一	毅明由美	敷敷敷	高武田	朗真德	定史明	天津塚	△大岡	子一健	英利公	東德轟	直夫謙	幸哲進	山原庭	△小楠
之徹生	達哲雅	本本本	山山山	知司希	優茂康	田中向	△刀田	也史奈	竜雅兼	田寺島	○小影	重朗郎	宗二	永中中	操一之	孝清直	司田澤	△閔△
哉由治	賢景利	本本本	湯楊	次夫男	秀秀穗	井島島	田辻坪	一浩治	優章恒	森岡子	○金金	明人博	敏真哲	本本本	訓郎夫	秀俊凱	中岡岡	△豐長
堯弘俊	毅秀雅	澤林邊	△吉若	美守正	出康明	島田津	豐中△	新二一	弘洋智	西野村	△河川	樹司義	靖勝雅	本前松	晃介陽	一之陽	頭井村	○兵松
樹彦	浩作久	垣藤田	助井瓜	一郎治	壽政一	多部田	△服濱	徹之郎	義豐大	澤藤松	○國後	弘郎行	紀邦哲	松水宮	明學卓	信一裕	内口田	△山吉
周泰嘉	貴裕壽	本内岡	△岡木	紀實人	尚裕朋	東野津	△伴樋	昭昭昭	光正惠	井井井	△酒坂	隆人聰	和誠惠	沼井澤	夫文映	朝利浩	井橋野	△石植
司美晃	美晃已	岡藤樂	△鯨工	裕子裕	史み孝	岡松山	△平福	孝透美	奈浩藤	藤藤藤	△佐佐	美泉郎	耕亜一	井井井	司孝博	正知康	原澤塚	○大鬼
已穗太	之嘉之	橋中沼	○常染	郎子浩	さ孝祐	島田永	△福福	子昭夫	加加加	藤藤藤	△佐佐	弘雄美	幸成敏	井井井	弘孝博	浩正知	内賀賀	久
紀吉賢	子司浩代	川本光	△橋原	一敬子	浩妙善	井井井	△藤星	樹健史	崇芳純	田原水	△柴清	行正子	和榮征	川部川	祐祐祐	主	賀賀賀	久
文	文	佐田	○松森	隆豐男	拓孝仁	米	堀堀堀	男一	純	水田	正	典	征	藤留	祐祐祐	主	賀賀賀	久

※職名は2005年12月31日現在

2005年（腎臓内科グループ）

原 著

- No. 1 Shimizu Y., Suzukawa K., Hirano Y., Seki M., Hirayama K., Yoh K., Hirayama A., Yamagata K., Nagase S., Nagasawa T., Koyama A. :
Erythropoietin-resistant anaemia in a predialysis patient with Klinefelter syndrome.
Nephrology 10(2) : 147-150, 2005
- No. 2 Oteki T., Nagase S., Yokoyama H., Ohya H., Akatsuka T., Tada M., Ueda A., Hirayama A., Koyama A. :
Evaluation of adriamycin nephropathy by an in vivo electron paramagnetic resonance.
Biochem Biophys Res Commun 332(2) : 326-331, 2005
- No. 3 Shimizu Y., Sakurai H., Hirayama K., Seki M., Yoh K., Yamagata K., Koyama A. :
Staphylococcal cell membrane antigen, a possible antigen in post-methicillin resistant Staphylococcus aureus (MRSA) infection nephritis and IgA nephropathy, exhibits high immunogenic activity that is enhanced by superantigen.
Journal of Nephrology 18(3) : 249-256, 2005
- No. 4 Nagase S., Hirayama A., Ueda A., Hirayama K., Terao J., Koyama A. :
Does fluvastatin really have an antioxidant effect in humans?
Kidney International 68(3) : 1373-1374, 2005
- No. 5 平山 暁 :
進行性腎疾患研究におけるESR
電子スピンサイエンス学会誌 3 : 32-37, 2005
- No. 6 Kai H., Yamagata K., Usui J., Shimizu Y., Hirayama A., Yoh K., Mase K., Hirayama K., Nagase S., Nagata M., Kawai K., Akaza H., Koyama A. :
Crescentic glomerulonephritis associated with renal cell carcinoma after cancer immunotherapy.
Journal of Nephrology 18(4) : 436-441, 2005
- No. 7 Hirayama A., Nagase S., Ueda A., Oteki T., Takada K., Obara M., Inoue M., Yoh K., Hirayama K., Koyama A. :
In vivo imaging of oxidative stress in ischemia-reperfusion renal injury using electron paramagnetic resonance.
American Journal of Physiology Renal Physiology 288 : F597-603, 2005
- No. 8 Muto H., Yamagata K., Inoue M., Nakazawa K., Hashimoto Y., Matsunaga T., Hirayama K., Hattori K., Akaza H., Koyama A. :
A case of acute multifocal bacterial nephritis complicated with acute renal failure and thrombocytopenia.
Internal Medicine 44(10) : 1084-1087, 2005

- No. 9 Nagase S., Hirayama A., Ueda A., Oteki T., Inoue M., Shimozawa Y., Terao J.,
Koyama A. :
Light-shielded hemodialysis prevents hypotension and lipid peroxidation by
inhibiting nitric oxide production.
Clinical Chemistry 51 : 2397-2398, 2005
- No. 10 Oteki T., Nagase S., Yokoyama H., Ohya H., Akatsuka T., Tada M., Ueda A.,
Hirayama A., Koyama A. :
Normalizin renal reducing ability prevents adriamycin-induced proteinuria.
Biochem Biophys Res Commun 337(1) : 48-51, 2005
- No. 11 Shimizu Y., Koro M., Koyama A. :
Patients with complex ventricular arrhythmias during hemodialysis suffer from
unstable blood pressure
The Internet Journal of Nephrology
<http://www.ispub.com/index.php?xmlFilePath=journals/ijne/archives.xml>
- No. 12 Nagata M., Hirayama K. :
MMF for lupus nephritis as a possible first aid block
Nephron Clin Pract 100 : c101-c102, 2005
- No. 13 Hirayama K., Koyama A. :
Antineutrophil cytoplasmic antibody-associated glomerulonephritis in type II
diabetes mellitus.
Internal Medicine 44(11) : 1115-1117, 2005

総 説

- No. 1 白井 丈一, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
【病気と薬の説明ガイド】ネフローゼ症候群
薬局 56(増刊) : 813-820, 2005
- No. 2 小山 哲夫, 平山 浩一, 楊 景堯, 清水 芳男, 小林 正貴 :
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染後糸球体腎炎
腎臓 28(2) : 92-96, 2005
- No. 3 山縣 邦弘 :
浮腫の鑑別と治療法を教えてください
今月の治療 13(2) : 73-77, 2005
- No. 4 清水 芳男, 小山 哲夫 :
IPEX症候群とFOXP-3遺伝子異常
リウマチ科 33(2) : 206-211, 2005
- No. 5 小山 哲夫, 平山 浩一, 山縣 邦弘 :
糸球体腎炎の病態と治療
日本内科学会雑誌 94(3) : 550-557, 2005
- No. 6 小山 哲夫, 平山 浩一, 山縣 邦弘 :
多発動脈炎とその類縁疾患
日本内科学会雑誌 94(5) : 864-870, 2005

- No. 7 山縣 邦弘 :
医学教育と試験問題の作成
医学教育 36(3) : 172, 2005
- No. 8 Yamagata K., Hirayama K., Mase K., Yamaguchi N., Kobayashi M., Takahashi H., Koyama A. :
Apheresis for MPO-ANCA-associated RPGN-indications and efficacy : Lessons learned from Japan nationwide survey of RPGN.
J Clin Apher 20(4) : 244-251, 2005
- No. 9 平山 浩一, 間瀬かおり, 中村日出子 :
クリニカルパス 腎生検
腎と透析 59(4) : 593-599, 2005
- No. 10 小林 正貴, 平山 浩一, 小山 哲夫 :
糸球体腎炎患者の妊娠管理
腎と透析 59(5) : 834-838, 2005
- No. 11 山縣 邦弘, 富田 知栄, 後藤 達宏, 中村日出子, 小林 正貴, 清水 芳男, 平山 浩一, 湯沢 賢治, 大河内信弘, 小山 哲夫 :
末期腎不全(透析・腎移植)患者の妊娠管理について
腎と透析 59(5) : 839-844, 2005
- No. 12 荒川 洋, 平山 浩一, 小山 哲夫 :
IgA腎症の原因と治療戦略
Molecular Medicine 42(5) : 497-506, 2005
- No. 13 平山 浩一, 小山 哲夫 :
ネフローゼ症候群の診断基準・病型分類・重症度
内科 95(6) : 1216-1220, 2005
- No. 14 金子 修三, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
悪性高血圧の治療と腎予後
臨床透析 21(7) : 1119-1126, 2005
- No. 15 萩原 正大, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
【ネフローゼ症候群のすべて】基礎 腎の正常構造と機能
糸球体における尿蛋白防止機構
腎と透析 59(増刊) : 30-34, 2005
- No. 16 清水 芳男, 小山 哲夫 :
【ネフローゼ症候群のすべて】蛋白尿発症機序の分類
腎と透析 59(増刊) : 39-42, 2005
- No. 17 平山 浩一, 小山 哲夫 :
【ネフローゼ症候群のすべて】糸球体性蛋白尿
腎と透析 59(増刊) : 43-46, 2005
- No. 18 清水 芳男, 青柳 一正 :
【ネフローゼ症候群のすべて】凝固検査
腎と透析 59(増刊) : 159-163, 2005

- No. 19 荒川 洋, 山縣 邦弘 :
 【ネフローゼ症候群のすべて】臨床 治療各論
 半月体（形成）性糸球体腎炎
 腎と透析 59(増刊) : 404-411, 2005
- No. 20 平山 浩一, 小山 哲夫 :
 【ネフローゼ症候群のすべて】臨床 治療各論
 メチシリン耐性ブドウ球菌感染後糸球体腎炎
 腎と透析 59(増刊) : 496-500, 2005
- No. 21 平山 浩一, 小山 哲夫 :
 【周産期の栄養と食事】病態栄養と食事
 ネフローゼ症候群・腎疾患
 周産期医学 35(増刊) : 150-153, 2005

著 書

- No. 1 清水 芳男, 平山 浩一, 小山 哲夫 :
 黄色ブドウ球菌感染後腎炎の成因
 Annual Review腎臓2005
 中外医学社, 東京, pp.68-71, 2005
- No. 2 清水 芳男, 小山 哲夫 :
 IgA腎症
 わかりやすい免疫疾患（日本医師会生涯教育シリーズ）
 南山堂, 東京, pp.297-301, 2005
- No. 3 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
 ANCA関連腎炎 ANCA関連腎炎の概念と定義 疫学
 最新医学・別冊 新しい診断と治療のABC 31（長澤俊彦 編）
 最新医学社, 東京, pp.15-23, 2005
- No. 4 清水 芳男, 小山 哲夫 :
 ANCA関連腎炎 管理・治療 総論
 最新医学・別冊 新しい診断と治療のABC 31（長澤俊彦 編）
 最新医学社, 東京, pp.122-133, 2005
- No. 5 平山 浩一, 小山 哲夫 :
 ANCA関連腎炎 治療剤（1）ステロイド剤
 最新医学・別冊 新しい診断と治療のABC 31（長澤俊彦 編）
 最新医学社, 東京, pp.141-149, 2005
- No. 6 清水 芳男, 小山 哲夫 :
 ANCA関連腎炎 ANCA関連腎炎治療ガイドライン
 最新医学・別冊 新しい診断と治療のABC 31（長澤俊彦 編）
 最新医学社, 東京, pp.205-215, 2005

- No. 7 Hirayama A., Ueda A., Nagase S., Koyama A. :
Application of EPR imagein to the pathophysiological analysis of acute renal failure and antioxidative effects of erythropoietin.
The Proceedings of the 12th Biennial Meeting of Society
for Free Radical Research International (edited by Boweris A. et al)
Medimond S.r.l.-Monduzzi Editore, Bologna, Italy, pp.61-67, 2005
- No. 8 平山 暁, 永瀬 宗重, 植田 敦志, 樗木 隆聡, 高田 健治, 小原 真美, 井上真理子,
楊 景堯, 平山 浩一, 青柳 一正, 小山 哲夫 :
ESRイメージングによる腎抗酸化能変化のin vivo無侵襲定量解析法の確立とエリスロポエチンによる臓器保護効果測定への応用
腎とフリーラジカル第7集
(副島明典・吉岡俊正 監修, 松澤直輝・青柳一正 編集)
東京医学社, 東京, pp.94-97, 2005
- No. 9 平山 暁, 永瀬 宗重, 植田 敦志, 小原 真美, 高田 健治, 小林 正貴, 石津 隆,
多留 賀功, 清水 芳男, 楊 景堯, 平山 浩一, 青柳 一正, 小山 哲夫 :
白血球吸着療法における抗酸化活性 ―血液透析に於ける生体適合性の対極として―
腎とフリーラジカル第7集
(副島明典・吉岡俊正 監修, 松澤直輝・青柳一正 編集)
東京医学社, 東京, pp.164-167, 2005
- No. 10 平山 暁 :
IgA腎症
科学大辞典第2版 (国際科学技術振興財団 古川尚道 編集)
丸善株式会社, 東京, 2005
- No. 11 清水 芳男, 山縣 邦弘 :
MRSA関連腎症
腎疾患・透析 最新の治療2005-2007
南江堂, 東京, pp.128-130, 2005
- No. 12 山縣 邦弘 :
尿細管間質性腎炎 (急性、慢性)
今日の治療指針2005
医学書院, 東京, pp.432-433, 2005
- No. 13 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
急性進行性糸球体腎炎
先端医療シリーズ31 腎臓病 診断と治療の最前線
(浅野 泰, 下条文武, 秋澤忠男, 他 編)
先端医療技術研究所, 東京, pp.70-75, 2005
- No. 14 山縣 邦弘 :
糖尿病性腎症の腎不全の進行因子
専門医に聞きたい コメディカルのための糖尿病・糖尿病性腎症Q&A101
医歯薬出版, 東京, pp.114-115, 2005

- No. 15 山縣 邦弘：
腎不全期における運動療法と運動制限、安静度
専門医に聞きたい コメディカルのための糖尿病・糖尿病性腎症Q&A101
医歯薬出版，東京，pp.124-125，2005
- No. 16 山縣 邦弘：
急速進行性腎炎症候群（RPGN）の診断と治療
レジデントのための腎疾患診療マニュアル（深川雅史，吉田裕明，安田 隆 編）
医学書院，東京，pp.209-215，2005
- No. 17 山縣 邦弘：
膠原病・血管炎症候群による腎障害
レジデントのための腎疾患診療マニュアル（深川雅史，吉田裕明，安田 隆 編）
医学書院，東京，pp.229-246，2005
- No. 18 山縣 邦弘：
腫瘍性疾患に伴う腎疾患
レジデントのための腎疾患診療マニュアル（深川雅史，吉田裕明，安田 隆 編）
医学書院，東京，pp. 246-249，2005
- No. 19 山縣 邦弘：
感染症に伴う腎疾患
レジデントのための腎疾患診療マニュアル（深川雅史，吉田裕明，安田 隆 編）
医学書院，東京，pp. 249-253，2005
- No. 20 山縣 邦弘：
凝固系異常その他に伴う腎疾患
レジデントのための腎疾患診療マニュアル（深川雅史，吉田裕明，安田 隆 編）
医学書院，東京，pp.253-255，2005
- No. 21 山縣 邦弘，萩原 正大，小山 哲夫：
ミトコンドリア異常
腎生検病理診断標準化への指針
日本腎臓学会・腎病理診断標準化委員会編，pp.62-64，2005
- No. 22 山縣 邦弘：
腎機能障害をきたす疾患の早期発見と予防—検診結果を生かす
腎不全診療のコツと落とし穴（浅野 泰 編）
中山書店，東京，pp.152-153，2005
- No. 23 山縣 邦弘，小山 哲夫：
微熱・全身倦怠が愁訴の高齢女性に認めた腎機能異常
シミュレーション内科 腎疾患を探る（今井裕一 編）
永井書店，大阪，pp.152-156，2005
- No. 24 平山 浩一，小山 哲夫：
急性腎炎症候群
内科疾患診療マニュアル，中外医学社，東京，pp.442-444，2005

- No. 25 平山 浩一, 小山 哲夫 :
急速進行性腎炎症候群
内科疾患診療マニュアル, 中外医学社, 東京, pp.445-449, 2005

学会発表

- No. 1 金子 修三, 富田 知栄, 後藤 達宏, 山縣 邦弘 :
悪性高血圧9例の臨床病理学的検討
茨城血管疾患研究会第7回研究発表会 (つくば), 1月, 2005
- No. 2 Yamagata K., Koyama A. :
Apheresis for RPGN
International Symposium on Therapeutic Strategy to
the best Advantage of Collaboration between
Basic Research and Clinical Research (Tokyo), 2月, 2005
- No. 3 小林 正貴, 平山 浩一, 小山 哲夫 :
シンポジウム
「腎疾患患者の妊娠に関するガイドライン作成の問題点・注意点」
糸球体疾患患者の妊娠管理 (IgA腎症を含む)
第15回腎と妊娠研究会 (東京), 3月, 2005
- No. 4 山縣 邦弘, 富田 知栄, 後藤 達宏, 中村日出子, 小林 正貴, 清水 芳男,
平山 浩一, 湯沢 賢治, 小山 哲夫 :
シンポジウム
「腎疾患患者の妊娠に関するガイドライン作成の問題点・注意点」
末期腎不全 (透析・腎移植) 患者の妊娠管理について
第15回腎と妊娠研究会 (東京), 3月, 2005
- No. 5 松永 恒明, 金子 修三, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 平山 浩一, 山縣 邦弘,
永瀬 宗重, 小山 哲夫, 濱田 洋実, 吉川 裕之 :
抗カルジオリピン抗体単独陽性を示した膜性増殖性糸球体腎炎の一妊娠・分娩例
第15回腎と妊娠研究会 (東京), 3月, 2005
- No. 6 Hirayama A., Yoh K., Ueda A., Nagase S., Ishizaki K., Yamada A., Itoh K., Yamamoto M.,
Takahashi S., Koyama A. :
In vivo non-invasive analysis of reactive oxygen species and redox status in
streptozotocin treated Nrf2-deficient mice using electron paramagnetic resonance.
JST-ERATO Yamamoto Environmental Response Project
International Symposium: Molecular Mechanism of
Environmental Response to Food and Oxygen (Tsukuba), 3月, 2005
- No. 7 平山 暁, 今川 重彦, 平山 浩一, 永瀬 宗重, 長澤 俊郎, 小山 哲夫 :
少量アルギニン経口投与による保存期腎不全病態改善効果
第5回日本NO学会学術集会 (札幌), 4月, 2005

- No. 8 平山 暁, 樗木 隆聡, 横山 秀克, 植田 敦志, 永瀬 宗重, 小山 哲夫 :
高血圧性腎障害における腎レドックス変化と降圧剤による抗酸化効果
—降圧効果と抗酸化効果—
第27回日本フリーラジカル学会学術集会 (岡山), 6月, 2005
- No. 9 Shimizu Y., Seki M., Sakurai H., Koyama A. :
Line-1 retrotransposons transcribed preferentially in crescent forming glomeruli
of murine experimental glomerulonephritis.
ERA-EDTA Congress 2005 (Istanbul), 6月, 2005
- No. 10 後藤 達宏, 渡邊 文代, 富田 知栄, 堤 雅一, 石川 悟, 樗木 隆聡, 山縣 邦弘,
小山 哲夫 :
Hyperglobulinemiaを伴い再発を繰り返した後腹膜線維症の一例
第38回茨城腎研究会 (水戸), 6月, 2005
- No. 11 萩原 正大, 山縣 邦弘, 田中 宏明, 金子 修三, 樗木 隆聡, 臼井 丈一,
清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 平山 浩一, 永瀬 宗重, 小山 哲夫, 鈴木 大成,
相田 久美, 長田 道夫, 斉藤 喬雄 :
検尿異常を契機に発見されたりボ蛋白腎症の一例
第38回茨城腎研究会 (水戸), 6月, 2005
- No. 12 山木万里郎, 荒川 洋, 小山 哲夫 :
血液透析(HD)施行患者のエリスロポエチン (EPO) 低反応性貧血に対する十全大補湯
(TJ48)追加の効果
第39回茨城人工透析談話会 (水戸), 6月, 2005
- No. 13 多留 賀功, 金子 洋子, 石津 隆, 下畑 誉, 平山 暁, 楊 景堯 :
当院維持透析患者におけるABIについての検討
第39回茨城人工透析談話会 (水戸), 6月, 2005
- No. 14 海老原 至, 平山 浩一, 関 正則, 臼井 丈一, 小林 正貴, 小山 哲夫 :
血液透析症例における血管内皮増殖因子 (VEGF) と *fms*-like tyrosine kinase-1
(Flt-1) の検討
第39回茨城人工透析談話会 (水戸), 6月, 2005
- No. 15 安部 訓子, 俵 佐代子, 石川 祐一, 富田 知栄, 後藤 達宏, 山縣 邦弘 :
外来維持透析患者の味覚異常の検討
第39回茨城人工透析談話会 (水戸), 6月, 2005
- No. 16 渡辺 伊道, 助川 孝二, 早瀬 勉, 渡辺孝太郎, 日比野敏子, 萩原 正大, 山縣 邦弘 :
当院におけるK/DOQI及びDOPPSの現状
第39回茨城人工透析談話会 (水戸), 6月, 2005
- No. 17 平山 暁, 今川 重彦, 平山 浩一, 松永 恒明, 金子 修三, 清水 芳男, 楊 景堯,
山縣 邦弘, 永瀬 宗重, 長澤 俊郎, 小山 哲夫 :
保存期腎不全における少量アルギニン投与効果 —第1報—
第48回日本腎臓学会学術総会 (横浜), 6月, 2005
- No. 18 下畑 誉, 楊 景堯, 橋本 優子, 森戸 直記, 小山 哲夫 :
Th-1優位自己免疫腎炎モデルにおけるT-betの役割についての検討
第48回日本腎臓学会学術総会 (横浜), 6月, 2005

- No. 19 清水 芳男, 関 正則, 甲斐 平康, 荒川 洋, 松永 恒明, 金子 修三, 平山 浩一, 楊 景堯, 山縣 邦弘, 長田 道夫, 小山 哲夫:
Line-1レトロトランスポゾンがマウス半月体形成性腎炎モデルの半月体形成期の腎糸球体に強く発現する
第48回日本腎臓学会学術総会(横浜), 6月, 2005
- No. 20 萩原 正大, 山縣 邦弘, 荒川 洋, 臼井 丈一, 清水 芳男, 楊 景堯, 平山 浩一, 小山 哲夫:
ピューロマイシンアミノスクレオシド腎症の巣状糸球体硬化病変におけるミトコンドリア異常の検討
第48回日本腎臓学会学術総会(横浜), 6月, 2005
- No. 21 植田 敦志, 永瀬 宗重, 平山 暁, 井上真理子, 樗木 隆聡, 小山 哲夫:
血液透析患者における鉄剤の経静脈投与は酸化ストレスを増加させる
第48回日本腎臓学会学術総会(横浜), 6月, 2005
- No. 22 井上真理子, 永瀬 宗重, 植田 敦志, 平山 暁, 樗木 隆聡, 飯塚 正, 小山 哲夫:
ECUMにおける酸化ストレス亢進の検討
第48回日本腎臓学会学術総会(横浜), 6月, 2005
- No. 23 金子 修三, 臼井 丈一, 平山 浩一, 小山 哲夫, 根本 久一:
Neural cell adhesion moleculeはマウスBowman囊上皮細胞および半月体のマーカーとなる
第48回日本腎臓学会学術総会(横浜), 6月, 2005
- No. 24 平山 浩一, 海老原 至, 田中 宏明, 関 正則, 臼井 丈一, 錦 健太, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 山縣 邦弘, 中村日出子, 永瀬 宗重, 小林 正貴, 小山 哲夫:
血液透析症例における*fms-like tyrosine kinase*-(Flt-1)の検討
第50回日本透析医学会学術集会(横浜), 6月, 2005
- No. 25 松永 恒明, 金子 修三, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 平山 浩一, 山縣 邦弘, 永瀬 宗重, 小山 哲夫, 石垣 太郎, 長谷川雄一, 長澤 俊郎, 中村日出子, 小林 正貴:
腎腫大・急性腎不全を呈し、一時的に血液透析を要した悪性リンパ腫の一例
第50回日本透析医学会学術集会(横浜), 6月, 2005
- No. 26 上野 悦子, 飯塚委有子, 渡辺 伊道, 日比野敏子, 山縣 邦弘, 渡辺孝太郎:
スタッフの心の健康問題への取り組み
第50回日本透析医学会学術集会(横浜), 6月, 2005
- No. 27 原瀬 勉, 助川 考二, 渡辺 伊道, 日比野敏子, 山縣 邦弘, 渡辺孝太郎:
ガスバージはダイアライザーホース内の汚れ対策になるか
第50回日本透析医学会学術集会(横浜), 6月, 2005
- No. 28 渡邊 文代, 富田 知栄, 後藤 達宏, 山縣 邦弘:
高齢慢性腎不全患者の透析療法選択と予後
第50回日本透析医学会学術集会(横浜), 6月, 2005
- No. 29 安部 訓子, 俵 佐代子, 石川 祐一, 富田 知栄, 後藤 達宏, 山縣 邦弘:
外来維持透析患者の味覚調査について
第50回日本透析医学会学術集会(横浜), 6月, 2005

- No. 30 Hagiwara M., Yamagata K., Arakawa Y., Shimizu Y., Yoh K., Hirayama K., Koyama A. :
Mitochondrial dysfunction in focal segmental glomerulonephritis of puromycin
aminonucleoside nephrosis
3rd World Congress of Nephrology,
18th Congress of International Society of Nephrology (Singapore), 6月, 2005
- No. 31 Hirayama A., Yoh K., Ueda A., Nagase S., Ishizaki K., Yamada A., Itoh K., Yamamoto M.,
Takahashi S., Koyama A. :
Role of peroxynitrite-hydroxyl radical pathway in early stage renal damage of
streptozotocin induced diabetes -In vivo non-invasive identification using electron
spin resonance
3rd World Congress of Nephrology,
18th Congress of International Society of Nephrology (Singapore), 6月, 2005
- No. 32 山縣 邦弘, 平山 浩一, 小山 哲夫 :
CAPDによる腹膜組織, 透析液排液細胞, 腹膜透過性の変化
—透析液中性化による効果の検討—
腹膜機能リサーチ研究会 (東京), 7月, 2005
- No. 33 Bernard G., Gikerson RW., James DI., Parone PA., Mattenberger Y.,
Aggeler R., Yamagata K., Faustin B., Rocher C., Parisey N., Lales C., Aimar-Beurton M.,
Remington SJ., Martinou JC., Capaldi RA., Letellier T., Rossingnol R. :
Role of mitochondrial network organization in the regulation of energy production
in living human cells : a multi-approach study
9th World Multi-Conference on Systemics, Cybernetics and Informatics
(Orland), 7月, 2005
- No. 34 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
糸球体性蛋白尿と組織病型、臨床病型との関係
第6回腎とバイオロジー研究会 (東京), 7月, 2005
- No. 35 金子 修三, 松永 恒明, 萩原 正大, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 平山 浩一,
山縣 邦弘, 永瀬 宗重, 小山 哲夫, 鈴木 理志 :
紫斑、腎機能低下を呈するHCV, HBV陰性の本態性混合性 (Type2) クリオグロブリン
血症の一例
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 36 田中 宏明, 松永 恒明, 金子 修三, 樗木 隆聡, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯,
平山 浩一, 山縣 邦弘, 永瀬 宗重, 小山 哲夫, 相田 久美, 鈴木 大成,
長田 道夫 :
MCTD経過中にRPGNで発症した半月体形成性糸球体腎炎の一例
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 37 西 裕志, 渡邊 文代, 富田 知栄, 後藤 達宏, 下釜 達朗, 山縣 邦弘 :
急速な腎機能低下を呈した難治性ネフローゼ症候群の一例
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005

- No. 38 萩原 正大, 山縣 邦弘, 松永 恒明, 樗木 隆聡, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯,
平山 浩一, 永瀬 宗重, 小山 哲夫, 鈴木 大成, 相田 久美, 長田 道夫,
斎藤 喬雄 :
新規のapoE遺伝子変異を有するLPGの一例
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 39 松永 恒明, 高田 健治, 橋本 優子, 小原 真美, 山本 多恵, 清水 芳男,
平山 浩一, 山縣 邦弘, 永瀬 宗重, 小山 哲夫, 飯島 弘晃, 舩山 康則,
萩谷 政明 :
喘息の先行発症を認めなかったChurg-Strauss症候群の一例
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 40 渡邊 文代, 富田 知栄, 後藤 達宏, 下釜 達朗, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
サルモネラ腸炎後に急性腎不全を呈した半月体形成性IgA腎症の一例
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 41 斉藤 克典, 錦 健太, 田中 宏明, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
約30年の経過で蛋白尿の増加を見た菲薄基底膜症候群の一例
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 42 小山 哲夫, 平山 浩一, 山縣 邦弘 :
ワークショップ: 急速進行性腎炎症候群の診療ガイドライン
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 43 小林 正貴, 平山 浩一, 山縣 邦弘, 小山 哲夫 :
ワークショップ: IgA腎症の診療ガイドライン Prosの立場より
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 44 山縣 邦弘, 平山 浩一, 高橋 秀人, 小山 哲夫 :
シンポジウム: 急速進行性腎炎症候群の臨床的重症度分類
第35回日本腎臓学会東部学術大会 (新潟), 10月, 2005
- No. 45 平山 暁 :
進行性腎疾患研究におけるESR —特にin vivo ESRの応用研究—
第44回電子スピンサイエンス学会年会 (仙台), 10月, 2005
- No. 46 井上真理子, 植田 敦志, 平山 暁, 樗木 隆聡, 飯塚 正, 永瀬 宗重 :
血液透析は酸化ストレスを亢進させるか? —限外濾過を用いた検討—
第26回グアニジノ化合物研究会 (東京), 10月, 2005
- No. 47 植田 敦志, 井上真理子, 樗木 隆聡, 平山 暁, 永瀬 宗重 :
血液透析患者における鉄剤の経静脈投与は酸化ストレスを亢進させる
—メチルグアニジン、グアニジンを指標とした検討—
第26回グアニジノ化合物研究会 (東京), 10月, 2005
- No. 48 Hirayama A., Oteki T., Ueda A., Yoh K., Hirayama K., Nagase S., Koyama A. :
In vivo redox imaging and measurement of antioxidative effects in
antihypertensive drugs.
38th Annual meeting of American Society of Nephrology (Philadelphia), 11月, 2005

- No. 49 Yamagata K., Ishida K., Sairenchi T., Takahashi H., Ohba S., Shiigai T., Narita M., Koyama A. :
Risk factors for newly proteinuria development among community based population. —annual follow-up study for 10 years—
38th Annual meeting of American Society of Nephrology
(Philadelphia), 11月, 2005
- No. 50 Hamada M., Moriguchi T., Morito N., Zhang C., Hasegawa K., Yoh K., Kuroda E., Yokomizo T., Engel JD., Yamamoto M., Takahashi S. :
mafB deficient mouse results in impaired macrophage differentiation.
The American Society of Hematology Annual Meeting
(New Orleans), 12月, 2005
- No. 51 山田亜希子, 楊 景堯, 石崎 和沙, 藤岡 優樹, 渋谷 和子, 高橋 智 :
T-bet過剰発現マウスの解析
第28回日本分子生物学会 (福岡), 12月, 2005
- No. 52 Oteki T., Nagase S., Ueda A., Hirayama A. :
Evaluation of adriamycin nephropathy by an in vivo EPR.
3rd Joint Meeting of the Society for Free Radical Research of Australasia & Japan
(Gold Coast), 12月, 2005
- No. 53 藤岡 優樹, 森戸 直記, 中埜 貴子, 楊 景堯, 高橋 智 :
転写因子c-MafとTリンパ腫
第2回日本病理学会カンファレンス (愛媛), 2005

班研究報告

- No. 1 小山 哲夫, 槇野 博史, 二瓶 宏, 有村 義宏, 木田 寛, 山縣 邦弘, 平山 浩一, 高橋 秀人, 清水 芳男, 平山 暁, 永瀬 宗重, 間瀬かおり, 山口 直人, 小林 正貴 :
急速進行性糸球体腎炎 「RPGNの診療指針の検証 : RPGN全国アンケート調査からの検討」
厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
進行性腎障害に関する調査研究
平成16年度総括・分担研究報告書 pp.33-51, 2005

その他

- No. 1 山縣 邦弘 :
慢性腎疾患の動向と診断法、治療法の進歩について
石岡市医師会学術講演会 (石岡), 1月, 2005
- No. 2 山縣 邦弘 :
腎疾患の予防と治療について
腎不全予防研修会 (結城), 3月, 2005
- No. 3 山縣 邦弘 :
RPGN 病態と治療法
RPGN学術集会 (東京), 3月, 2005

- No. 4 山縣 邦弘：
糸球体腎炎の発症進展機序と今後の治療戦略
第2回Harborland Clinical Nephrology Seminar（神戸），3月，2005
- No. 5 小山 哲夫：
ラジオ番組「杏林シンポジア」：MPO－ANCA関連腎炎
日経ラジオ社 医学・健康情報局（東京），5月，2005
- No. 6 山縣 邦弘：
腎疾患と臨床検査
第20回筑波セミナー（つくば），7月，2005
- No. 7 山縣 邦弘：
慢性腎不全患者の管理と治療について
日本腎臓学会 第1回臨床研修医のための腎臓セミナー（東京），8月，2005
- No. 8 平山 浩一：
MN臨床研究経過
第10回茨城腎疾患研究会（つくば），9月，2005
- No. 9 山縣 邦弘：
ランチョンセミナー：糸球体疾患に対するアフェレーシス療法のEBM
第35回日本腎臓学会東部部会（新潟），10月，2005
- No. 10 桂 善也，山縣 邦弘，鈴木 浩明，竹田 篤，森居 俊行：
糖尿病性腎症早期の診断と管理 ―ARBの役割について―
Expert-Meeting（つくば），10月，2005
- No. 11 吉田 篤博，西 慎一，山縣 邦弘：
グループワーク「腎不全？どうする？」
日本腎臓学会 第2回臨床研修医のための腎臓セミナー（那覇），11月，2005

2005年（膠原病グループ）

原 著

- No. 1 Ota M., Mizukami K., Hayashi T., Sumida T., Asada T. :
Brain magnetic resonance imaging and single photon emission computerized tomography findings in a case of relapsing polychondritis showing cognitive impairment and personality changes
Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry 29(2) : 347-9, 2005
- No. 2 Takahashi R., Tsutsumi A., Ohtani K., Muraki Y., Goto D., Matsumoto I., Wakamiya N., Sumida T. :
Association of mannose binding lectin (MBL) gene polymorphism and serum MBL concentration with characteristics and progression of systemic lupus erythematosus.
Ann Rheum Dis. 64: 311-314, 2005
- No. 3 Naito Y., Matsumoto I., Wakamatsu E., Goto D., Sugiyama T., Matsumura R., Ito S., Tsutsumi A., Sumida T. :
Muscarinic acetylcholine receptor autoantibodies in patients with Sjögren's Syndrome
Ann Rheum Dis. 64(3) : 510-511, 2005
- No. 4 Suzuki T., Muraki Y., Yasukochi T., Hua Zhang., Kori Y., Wakamatsu E., Hayashi T., Goto D., Ito S., Tsutsumi A., Sumichika H., Sumida T., Matsumoto I. :
Immunoglobulin G from anti-glucose-6-phosphate isomerase antibodies positive patient with rheumatoid arthritis induces synovitis in cynomolgus monkeys
Autoimmun Rev 4: 475-478, 2005
- No. 5 Hayashi T, Matsumoto I, Muraki Y, Takahashi R, Chino Y, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
Clinical characteristics of anti-Glucose-6-Phosphate Isomerase Antibodies positive Japanese patients with Rheumatoid Arthritis
Modern Rheumatol 15 : 258-263, 2005
- No. 6 Matsumoto I, Muraki Y, Yasukochi T, Hua Zhang, Kori Y, Hayashi T, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Ikeda K, Sumichika H, Sumida T. :
The exploration of joint-specific immunoreactions on immunoglobulins G of anti-glucose-6-phosphate isomerase antibody-positive patients with rheumatoid arthritis
Int J Mol Med 16 : 793-800, 2005
- No. 7 Matsumoto I, Hua Zhang, Muraki Y, Hayashi T, Yasukochi T, Kori Y, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
A functional variant of Fcγ receptor IIIA is associated with rheumatoid arthritis in anti-glucose-6-phosphate isomerase antibodies-positive individuals
Arthritis Res Ther 7(6) : 1183-1188, 2005

- No. 8 Miyahara S, Ito S, Soeda A, Chino Y, Hayashi T, Takahashi R, Goto D, Matsumoto I, Tsutsumi A, Sumida T. :
Two cases of systemic lupus erythematosus complicated with colonic ulcers.
Intern Med 44(12) 1298-1306, 2005
- No. 9 Tsutsumi A, Takahashi R, Sumida T. :
Mannose binding lectin : Genetics and autoimmune disease
Autoimmun Rev 4 : 364-372, 2005
- No. 10 Kitagawa M, Goto D, Mamura M, Matsumoto I, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
Identification of three novel peptides that inhibit CD40-CD154 interaction
Mod Rheumatol 15:423-426, 2005
- No. 11 Suzuki E, Hayashi T, Ito S, Miyazaki K, Yamazaki H, Machino T, Takahashi R, Chino Y, Goto D, Matsumoto I, Tsutsumi A, Sato Y, Sumida T. :
A case of pulmonary hypertension associated with systemic lupus erythematosus without anti-ribonucleoprotein antibodies
Acta Med Biol 53(3) : 87-93, 2005
- No. 12 Ohnishi Y, Tsutsumi A, Goto D, Ito S, Matsumoto I, Taniguchi M, Sumida T. :
TCR Valpha14 natural killer T cells function as effector T cells in mice with collagen-induced arthritis.
Clin Exp Immunol. 141(1) : 47-53, 2005
- No. 13 Tomoo T, Tsutsumi A, Yasukochi T, Ikeda K, Ochiai N, Ozawa K, Shibanaka Y, Ito S, Matsumoto I, Goto D, Sumida T. :
Analysis of abnormally expressed genes in synovium from patients with rheumatoid arthritis using a column gel electrophoresis-coupled subtractive hybridization technique.
Int J Mol Med. 15: 453-457, 2005
- No. 14 Takahashi R, Tsutsumi A, Ohtani K, Wakamiya N, Sumida T. :
Lack of relationship between mannose-binding lectin variant alleles and risk of arterial thrombosis in Japanese patients with systemic lupus erythematosus.
Modern Rheumatol 15:459-460, 2005.
- No. 15 Kasahara H, Matsuura E, Kaihara K, Yamamoto D, Kobayashi K, Inagaki J, Ichikawa K, Tsutsumi A, Yasuda S, Atsumi T, Yasuda T, Koike T. :
Antigenic structures recognized by anti-beta2-glycoprotein I auto-antibodies.
Int Immunol 17:1533-42, 2005.

総 説

- No. 1 友尾 孝, 住田 孝之 :
薬物療法 生物学的製剤 Anakinra
関節リウマチ-成因研究から治療の新時代へ-
日本臨床 63 (1) 534-537, 2005
- No. 2 杉原 誠人, 伊藤 聡, 住田 孝之 :
免疫抑制薬《膠原病治療薬の使い方と副作用に対する対策》
内科 95 (3) 478-482, 2005

- No. 3 堤 明人, 鈴木 英二 :
関節リウマチとトリステトラプロリン (TTP)
分子リウマチ 2 (1) 33-38, 2005
- No. 4 林 太智, 後藤 大輔, 住田 孝之 :
膠原病における抗サイトカイン療法
日本臨床 63 (増刊号5) 臨床免疫学 (下) 233-239, 2005
- No. 5 住田 孝之 :
Sjögren症候群
Medicina 42 (5) 830-832, 2005
- No. 6 堤 明人 :
全身性エリテマトーデス患者における動脈血栓症とマンノース結合レクチン
内科 95 (4) 763-764, 2005
- No. 7 住田 孝之 :
浄福感と理性との葛藤
薬の知識 56 (7) 143, 2005
- No. 8 住田 孝之 :
シェーグレン症候群の発症機序と制御
炎症と免疫 13 (4) 105-110, 2005
- No. 9 住田 孝之 :
シェーグレン症候群
最新医学 60 (6月増刊号 免疫と疾患—免疫と疾患—) 175-182, 2005
- No. 10 伊藤 聡, 下条 文武, 住田 孝之 :
血栓症に関するQ&A
Q47 膠原病に伴うレイノー現象に対する有効な治療法について教えてください
血栓と循環 13 (2) 181-185, 2005
- No. 11 後藤 大輔, 住田 孝之 :
NKT細胞と膠原病: 可溶性CD1dとNKT細胞制御とのかかわりを探る
分子呼吸器病9 (4) 27-31, 2005
- No. 12 杉原 誠人, 伊藤 聡, 住田 孝之 :
ベーチェット病
臨床と研究 82 (7) 71-76, 2005
- No. 13 松本 功 :
K/BxNマウス
日本臨床63 31-34, 2005
- No. 14 松本 功, 住田 孝之 :
抗GPI抗体と関節炎
炎症と免疫13 (5) 102-108, 2005
- No. 15 松本 功 :
関節リウマチにおける自己抗体の産生機序と病因性
日本臨床免疫学会雑誌28 365-371, 2005

- No. 16 住田 孝之, 伊藤 聡, 杉原 誠人, 鈴木 豪, 千野 裕介, 林 太智, 岩波 慶一, 荻島 博, 石井 亘, 真村 瑞子, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 吉岡 大, 巨瀬 勝美 :
コンパクトMRIによる関節破壊評価
リウマチ科34 (3) 288-294, 2005
- No. 17 伊藤 聡, 柏木 秀行, 丹野 翔五, 高橋 智之, 荻島 博, 千野 裕介, 後藤 大輔, 真村 瑞子, 松本 功, 堤 明人, 住田 孝之 :
Alprostadil (注射用プロスタンディン®) の使用により発熱を認めた2例
新薬と臨床54 (10) 146-152, 2005
- No. 18 鈴木 豪, 後藤 大輔 :
Sjögren症候群に抗TNF- α ブロッカーは有効か?
特集 リウマチ: 最新治療のトピックス Mebio 22 (4) 29-35, 2005
- No. 19 鈴木 英二, 堤 明人 :
TTPとTIA-1
炎症と免疫, 13 : 378-381, 2005.
- No. 20 堤 明人 :
回帰性リウマチ
日本臨床, 63 (suppl5) : 285-288, 2005.
- No. 21 高橋 令子, 堤 明人, 住田 孝之 :
Systemic lupus erythematosus (SLE) における抗 Mannose binding lectin (MBL) 抗体
臨床免疫, 43:318-321, 2005.
- No. 22 堤 明人 :
Interleukin 1 beta protein
生体の科学, 56:536-537, 2005
- 著 書
- No. 1 住田 孝之 :
混合性結合組織病
今日の治療指針2005年度版 医学書院, 582-583, 2005
- No. 2 小池 隆夫, 住田 孝之 :
序文
GUIDELINE 膠原病・リウマチ ー治療ガイドラインをどう読むかー
小池 隆夫、住田 孝之編集 診断と治療社、2005
- No. 3 住田 孝之 :
Sjögren症候群
GUIDELINE 膠原病・リウマチ ー治療ガイドラインをどう読むかー
小池 隆夫、住田 孝之編集 診断と治療社、32-39, 2005

- No. 4 堤 明人：
リウマチ性多発筋痛症
GUIDELINE 膠原病・リウマチ ー治療ガイドラインをどう読むかー
小池 隆夫、住田 孝之編集 診断と治療社、106-111、2005
- No. 5 松本 功：
再発性多発軟骨炎
GUIDELINE 膠原病・リウマチ ー治療ガイドラインをどう読むかー
小池 隆夫、住田 孝之編集 診断と治療社、122-125、2005
- No. 6 後藤 大輔：
線維筋痛症
GUIDELINE 膠原病・リウマチ ー治療ガイドラインをどう読むかー
小池 隆夫、住田 孝之編集 診断と治療社、126-133、2005
- No. 7 伊藤 聡：
骨粗鬆症
GUIDELINE 膠原病・リウマチ ー治療ガイドラインをどう読むかー
小池 隆夫、住田 孝之編集 診断と治療社、208-217、2005
- No. 8 宮原 尚子，添田 敦子，千野 裕介，林 太智，高橋 令子，後藤 大輔，松本 功，
伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：
直腸潰瘍を合併したSLEの二例
関東リウマチ 興味ある症例とその問題点 第38集
関東リウマチ研究会編195-206、2005
- No. 9 堤 明人，住田 孝之：
CRP
臨床検査ガイド2005ー2006
Medical Practice編集委員会編171-173、2005
- No. 10 住田 孝之：
シェーグレン症候群
ガイドライン外来診療2005 泉 孝英編集主幹
日経メディカル開発、406-409、2005
- No. 11 伊藤 聡，下条 文武，住田 孝之：
薬物療法
透析患者の合併症とその対策 透析患者のASO動脈硬化 No. 14
(社) 日本透析医会・合併症対策委員会編61-69、2005
- No. 12 住田 孝之：
自己免疫応答と組織障害
リウマチ・アレルギー疾患を探る 山本 一彦編著、永井書店、11-16、2005
- No. 13 住田 孝之：
シェーグレン症候群
薬剤師・薬学生のための臨床医学
ーなぜこう処方するのか病態をふまえた薬物治療のstrategyを理解するー
矢崎 義雄、乾 賢一編集主幹、文光堂、297-302、2005

- No. 14 住田 孝之：
シェーグレン症候群
日本医師会雑誌特別号（1）わかりやすい免疫疾患 宮坂 信之監修・編集、
小池 隆夫、住田 孝之、山本 一彦、羅 智靖、渡辺 守、石井 裕正編集、
日本医師会、195-198、2005
- No. 15 伊藤 聡：
糸球体腎炎
日本医師会雑誌特別号（1）わかりやすい免疫疾患 宮坂 信之監修・編集、
小池 隆夫、住田 孝之、山本 一彦、羅 智靖、渡辺 守、石井 裕正編集、
日本医師会、284-288、2005
- No. 16 後藤 大輔，住田 孝之：
NKT細胞と膠原病
リウマチ・膠原病 最新トピックス〈変わりゆく研究と診断〉
竹原 和彦、佐藤 伸一、桑名 正隆編著、診断と治療社、19-23、2005
- No. 17 鈴木 豪，住田 孝之：
抗TNF- α 療法
リウマチ・膠原病 最新トピックス〈変わりゆく研究と診断〉
竹原 和彦、佐藤 伸一、桑名 正隆編著、診断と治療社、153-156、2005
- No. 18 杉原 誠人，伊藤 聡，住田 孝之：
生物学的製剤の適応になる患者は？
DMARDs抗リウマチ薬Q&A55
川合 眞一、山本 一彦、田中 良哉編、日本医学出版、172-174、2005
- No. 19 石井 亘，後藤 大輔，住田 孝之：
生物学的製剤使用例のその後の治療
DMARDs抗リウマチ薬Q&A55
川合 眞一、山本 一彦、田中 良哉編、日本医学出版、172-174、2005
- No. 20 住田 孝之：
膠原病・リウマチを科学するー初学者から専門医までー
住田 孝之、診断と治療社、2005
- No. 21 堤 明人：
Sjogren症候群
疾患別最新処方
矢崎義雄、菅野健太郎 監修、三森経世 編、メジカルビュー社、508-509、2005
- No. 22 堤 明人，住田 孝之：
強皮症
薬剤師・薬学生のための臨床医学
矢崎義雄、乾賢一 編、文光堂、284-287、2005
- No. 23 堤 明人：
アナフィラキシー，薬物アレルギー，食物アレルギー
内科疾患診療マニュアル
富野康日己 編集代表、中外医学社、726-730、2005

学会発表

- No. 1 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
強皮症患者におけるCD1d分子アイソフォームとNKT細胞反応性の解析
厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班
2004年度班会議・第8回強皮症研究会議合同会議（東京）1月、2005
- No. 2 桑名正隆, 佐藤伸一, 尹 浩信, 石川 治, 川口鎮司, 佐々木哲雄, 三崎義堅, 後藤大輔,
安田 泉, 藤咲 淳, 近藤啓文, 竹原和彦 :
日本人強皮症におけるHAQの経時的変化の解析
厚生労働省「強皮症における病因解明と根治治療法の開発」
研究班2004年度班会議・
第8回強皮症研究会議 合同会議（東京）1月、2005
- No. 3 堤 明人 :
自己免疫疾患における血管病変とコレクチンの検討
創薬等ヒューマンサイエンス総合事業班会議（旭川）1月、2005
- No. 4 鈴木 豪, 吉見 愛, 杉原 誠人, 林 太智, 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功,
伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
SLEに合併した難治性TTPの一例
茨城血管疾患研究会 第7回研究発表会抄録集（茨城）1月、2005
- No. 5 伊藤 聡 :
膠原病の治療と日常生活の注意
下館保健所難病講演会（下館）1月、2005
- No. 6 伊藤 聡 :
当院におけるレミケード使用症例のまとめ
第2回Remicade Meeting in 東信（長野）1月、2005
- No. 7 松本 功 :
自己抗体誘導性関節炎の病態生理
徳島大学分子酵素学研究センター講義（徳島）2月、2005
- No. 8 伊藤 聡 :
膠原病とつきあうために
茨城県つくば保健所 難病医療講演会（茨城）2月、2005
- No. 9 住田 孝之 :
免疫難病における抗原特異的制御戦略へのアプローチ
厚生労働科学研究費補助金 免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業
リウマチ研究班合同公開シンポジウム（東京）2月、2005
- No. 10 内田 温, 杉原 誠人, 野渡 剛之, 國方 俊雄, 鈴木 豪, 後藤 大輔, 松本 功,
伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
右上肢腫脹の精査中KL-6上昇を契機に卵巣癌が発見されたAmyopathic
Dermatomyositis, 傍腫瘍症候群の1例
第4回リウマチ治療研究会（つくば）2月、2005

- No. 11 住田 孝之：
関節リウマチの治療戦略：up to date
第3回岡山リウマチ・サイトカイン研究会（岡山）2月、2005
- No. 12 住田 孝之：
関節リウマチの新しい治療戦略
福島リウマチセミナー（福島）2月、2005
- No. 13 松本 功：
関節リウマチの発生機構-自己抗体とMMP-3-
新しい検査・リウマチ因子「MMP-3」講演会（秋田）3月、2005
- No. 14 住田 孝之：
リウマチの最新治療はおもしろい！
RAフォーラム（神戸）3月、2005
- No. 15 伊藤 聡，千野 裕介，安河内 孝徳，後藤 大輔，松本 功，堤 明人，住田 孝之：
laser-microdissection (LMD) 法によるループス腎炎モデルマウス（MRL/lprマウス）
の腎浸潤T細胞の解析
厚生労働省難治性疾患克服研究事業「自己免疫疾患に関する調査研究班」
平成16年度班会議（札幌）3月、2005
- No. 16 住田 孝之：
リウマチの最新治療はおもしろい！
第2回徳島関節リウマチ治療フォーラム（徳島）3月、2005
- No. 17 内田 温，杉原 誠人，野渡 剛之，國方 俊雄，鈴木 豪，後藤 大輔，松本 功，伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：
右上肢腫脹の精査中KL-6上昇を契機に卵巣癌が発見されたAmyopathic
Dermatomyositis，傍腫瘍症候群の1例
日本内科学会関東地方会（東京）3月、2005
- No. 18 伊藤 聡：
当院におけるレミケードの使用経験-治療反応性の予測も含めて-
新潟リウマチ治療講演会（新潟）3月、2005
- No. 19 松本 功：
Glucose-6-phosphate isomerase (GPI) を免疫しておきる関節炎
-ヒトRAとの接点
第2回Osteoimmunology Forum（東京）3月、2005
- No. 20 高橋 利恵，石川 喜世美，坂寄 久美子，西村 京子，杉原 誠人，鈴木 豪，
後藤 大輔，松本 功，伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：
ノンコンプライアンス患者に対するアプローチ方法の検討
-エゴグラム分析を用いて-
第12回新潟リウマチのケア研究会（新潟）3月、2005
- No. 21 鈴木 豪，杉原 誠人，林 太智，千野 裕介，伊藤 聡，後藤 大輔，松本 功，
堤 明人，住田 孝之：
日和見感染症：カリニ肺炎・ノカルジア肺炎・真菌症など
第1回リウマチ医のための肺障害研究会（東京）3月、2005

- No. 22 松本 功：
ユビキタスな蛋白に対する自己免疫関節炎
-動物モデルとヒト関節炎との接点-
病態解明のフロンティア（京都）3月、2005
- No. 23 松本 功：
関節リウマチの発生機構-自己抗体とMMP-3-
新しい検査・リウマチ因子「MMP-3」講演会（松本）3月、2005
- No. 24 伊藤 聡：
2004年高血圧治療ガイドラインとサルタン療法の位置付け
石岡市医師会学術講演会（石岡）3月、2005
- No. 25 真村 瑞子, 松本 功, Letterio John, Wakefield Lalage, 住田 孝之：
TGF-betaアンタゴニストによる造血能回復促進
第102回日本内科学会講演会（大阪）4月、2005
- No. 26 伊藤 聡：
教育講演「RA治療における最新の薬物療法」
群馬県RAフォーラム（前橋）4月、2005
- No. 27 安河内 孝徳, 松本 功, 若松 英, 吉賀 洋平, 張 華, 後藤 大輔, 伊藤 聡,
堤 明人, 住田 孝之：
GPI免疫による関節炎誘発マウスにおけるPadi4の意義
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会（横浜）4月、2005
- No. 28 伊藤 聡, 杉原 誠人, 千野 裕介, 鈴木 豪, 林 太智, 後藤 大輔, 松本 功,
堤 明人, 住田 孝之：
RA患者におけるInfliximab (Ix) 治療反応性の予測
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会（横浜）4月、2005
- No. 29 後藤 大輔, 吉賀 洋平, 香城 諭, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之：
自己免疫疾患患者における可溶性CD1d遺伝子の発現に関する検討
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会（横浜）4月、2005
- No. 30 伊藤 聡：
白血球除去療法における病診連携の実際
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 プレイブニングシンポジウム
「リウマチ治療の新たな選択肢—白血球除去療法—」（横浜）4月、2005
- No. 31 松本 功, 安河内 孝徳, 張 華, 若松 英, 吉賀 洋平, 後藤 大輔, 伊藤 聡,
堤 明人, 住田 孝之：
GPI免疫により誘導される関節炎マウスの解析
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会（横浜）4月、2005
- No. 32 杉原 誠人, 千野 裕介, 鈴木 豪, 林 太智, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡,
堤 明人, 住田 孝之：
当院における関節リウマチに対するInfliximab投与の臨床的評価
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会（横浜）4月、2005

- No. 33 張 華, 松本 功, 安河内 孝徳, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
抗GPI抗体陽性者におけるTLR2遺伝子多型と関節リウマチ疾患感受性の関連
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005
- No. 34 若松 英, 松本 功, 安河内 孝徳, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
シェーグレン症候群疾患感受性遺伝子発現解析
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005
- No. 35 伊藤 聡 :
リウマチ患者における腎結石とその対策
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 ランチョンセミナー
「リウマチに伴う合併症とその対策」(横浜) 4月、2005
- No. 36 堤 明人, 杉原 誠人, 鈴木 豪, 林 太智, 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功,
伊藤 聡, 住田 孝之 :
全身性エリテマトーデス患者におけるマンノース結合レクチン (MBL) および抗MBL
抗体
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005
- No. 37 吉賀 洋平, 後藤 大輔, 大西 康之, 堤 明人, 松本 功, 伊藤 聡, 谷口 克,
住田 孝之 :
関節炎モデルマウスにおけるNKT細胞の役割
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005
- No. 38 千野 裕介, 伊藤 聡, 林 太智, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 住田 孝之 :
Laser-microdissection (LMD) 法によるループス腎炎モデルマウス
(MRL-lprマウス) の腎浸潤T細胞の解析
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005
- No. 39 鈴木 豪, 杉原 誠人, 林 太智, 千野 裕介, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡,
堤 明人, 住田 孝之 :
当院におけるレフルノミド使用経験
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005
- No. 40 真村 瑞子, Angelina Felici, John Letterio, Lalage Wakefield, Seong-Jin Kim,
松本 功, 住田 孝之 :
Differential involvement of SMADs in the inhibitory effect of TGF- β 1 on
IL-15-driven memory CD8+ T cell proliferation
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005
- No. 41 松本 功, 安河内 孝徳, 張 華, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
GPI誘導関節炎マウスの網羅的解析-ヒト抗GPI抗体陽性関節リウマチとの接点
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005
- No. 42 安城 淳哉, 和田 庸子, 村上 修一, 長谷川 尚, 黒田 毅, 伊藤 聡, 成田 一衛,
中野 正明, 下条 文武 :
SAA1の遺伝子多型の2次性アミロイドーシスにおける時間的影響力
第49回日本リウマチ学会総会・学術集会 (横浜) 4月、2005

- No. 43 伊藤 聡, 杉原 誠人, 鈴木 豪, 千野 裕介, 林 太智, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 住田 孝之 :
インフリキシマブ治療におけるresponderとnon-responderの違いは何か?
抗TNF α 療法Meeting in YOKOHAMA (横浜) 4月、2005
- No. 44 伊藤 聡 :
ループス腎炎
膠原病フォーラム (つくば) 4月、2005
- No. 45 若松 英, 松本 功, 安河内 孝徳, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
シェーグレン症候群疾患感受性遺伝子の解析
第10回シェーグレン症候群セミナー2005 (東京) 4月、2005
- No. 46 伊藤 聡 :
ループス腎炎の機序とその制御
平成17年度厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
自己免疫に関する調査研究班第一回班会議 (東京) 5月、2005
- No. 47 伊藤 聡 :
更年期女性の不定愁訴と目・口腔乾燥を考える!
免疫的疾患に悩む市民のための健康講座 (つくば) 5月、2005
- No. 48 伊藤 聡 :
腎疾患患者における、ディオバン、ローコールの有用性
土浦女医会 (つくば) 5月、2005
- No. 49 Chino Y, Ito S, Hayashi T, Goto D, Matsumoto I, Tsutsumi A, Sumida T. :
Analysis of T cells infiltrating in the kidney of MRL-lpr mouse by Lasermicro dissection.
The First East Asian Group of Rheumatology (EAGOR) meeting
(Tokyo) 5月、2005
- No. 50 Hayashi T, Matsumoto I, Yasukochi T, Chino Y, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
The Analysis of B Cell Hybridoma from Synovial Tissue with Anti-Glucose-6-Phosphate Isomerase Antibody Positive Rheumatoid Arthritis Patients
The First East Asian Group of Rheumatology (EAGOR) meeting
(Tokyo) 5月、2005
- No. 51 住田 孝之 :
関節リウマチの病態: 最近の話題から
山形地区リウマチ教育研修会 (山形) 5月、2005
- No. 52 伊藤 聡 :
関節リウマチ治療における最新の知見
第21回つくば薬剤師の集い (つくば) 6月、2005
- No. 53 Wakamatsu E, Matsumoto I, Yasukochi T, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
Analysis of disease susceptibility genes associated with Sjogren's syndrome
EULAR 2005 (ウィーン)、6月、2005

- No. 54 鈴木 豪, 水島 由起子, 内田 温, 杉原 誠人, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡,
堤 明人, 住田 孝之 :
ノカルジアによる多彩な症状を呈した若年SLEの一例
第46回関東リウマチ研究会 (東京) 6月、2005
- No. 55 小林 哲夫, 安田 桂子, 伊藤 聡, 杉田 典子, 黒田 毅, 山本 幸司, 成田 一衛,
下条 文武, 吉江 弘正 :
抑制性Fc γ レセプター (Fc γ RIIB) 遺伝子多型と歯周炎・SLE感受性との関連
第5回新潟ゲノム医学研究会 (新潟) 6月、2005
- No. 56 木村 清美, 高橋 純子, 氏家 みどり, 西村 京子, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡,
堤 明人, 住田 孝之 :
関節リウマチ患者の教育入院を取り入れるための一方策
ー教育入院に対する看護介入についての経過報告ー
第2回茨城リウマチケア研究会 (つくば) 7月、2005
- No. 57 鈴木 豪 :
涙点プラグが有効であったシェーグレン症候群の3例
第2回免疫疾患フォーラム (つくば) 7月、2005
- No. 58 伊藤 聡 :
関節リウマチの最新の治療
水戸地区リウマチセミナー (水戸) 7月、2005
- No. 59 松本 功 :
自己免疫性関節炎と炎症性サイトカイン
リウマチヤングアカデミー (北海道) 7月、2005
- No. 60 石井 亘 :
多発性筋炎・皮膚筋炎の発症機構解明に向けて
第10回リウマチフォーラム (軽井沢) 7月、2005
- No. 61 住田 孝之 :
シェーグレン症候群の治療と日常生活
江東区難病療養相談 (東京) 7月、2005
- No. 62 伊藤 聡 :
膠原病・腎疾患におけるサルタン療法
真壁郡市医師会学術講演会 (下館) 8月、2005
- No. 63 住田 孝之 :
免疫のしくみ
第49社会保険指導者講習会プログラム「わかりやすい免疫疾患」(東京) 8月、2005
- No. 64 伊藤 聡 :
ステロイド性骨粗しょう症の病態と治療
県薬竜ヶ崎支部勉強会 (取手) 8月、2005
- No. 65 真村 瑞子 :
TGF- β 制御による自己免疫疾患治療のアプローチ
ー抗腫瘍免疫療法からの示唆ー
第4回リウマチ膠原病・よつやセミナー (東京) 9月、2005

- No. 66 伊藤 聡：
ステロイド性骨粗鬆症の病態と治療
高崎市医師会平成17年度第4回学術講演会（群馬）9月、2005
- No. 67 住田 孝之：
最新のリウマチ治療
学術講演会（つくば）9月、2005
- No. 68 住田 孝之：
生物学的製剤の適応と使用法
新潟地区リウマチ教育研修会（新潟）9月、2005
- No. 69 若松 英, 松本 功, 内藤 裕介, 中村 友美, 富板 美奈子, 河野 陽一, 後藤 大輔,
伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之：
シェーグレン症候群における自己抗原に対する免疫応答
第14回日本シェーグレン症候群研究会（千葉）9月、2005
- No. 70 中村 友美, 若松 英, 松本 功, 内藤 裕介, 富板 美奈子, 河野 陽一, 後藤 大輔,
伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之：
シェーグレン症候群患者におけるM3ムスカリン作動性アセチルコリン受容体に対する自己抗体
第14回日本シェーグレン症候群研究会（千葉）9月、2005
- No. 71 若松 英, 松本 功, 安河内 孝徳, 中村 友美, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人,
住田 孝之：
シェーグレン症候群患者唾液腺におけるSTAT1- α 遺伝子の過剰発現
第14回日本シェーグレン症候群研究会（千葉）9月、2005
- No. 72 住田 孝之：
リウマチの最新治療はおもしろい！
第54回東日本整形災害外科学会ランチョンセミナー2（東京）9月、2005
- No. 73 半田 晋也, 吉岡 大, 伊藤 聡, 富羽 貞範, 巨瀬 勝美, 拝師 智之, 堤 明人, 住
田 孝之：
関節リウマチ診断用コンパクトMRIの開発
第33回日本磁気共鳴医学会大会（東京）9月、2005
- No. 74 杉原 誠人：
インフリキシマブ投与前後のTNF- α post transcriptional regulator 発見
第4回北関東リウマチ抗TNF療法研究会（東京）10月、2005
- No. 75 荻島 博, 堤 明人, 鈴木 豪, 石井 亘, 岩波 慶一, 杉原 誠人, 林 太智,
千野 裕介, 真村 瑞子, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 大塚 定徳, 本間 寛,
住田 孝之：
SLEに伴う肺高血圧症に対しボセンタンを使用した一例
第1回千葉・つくば膠原病肺高血圧症研究会（東京）10月、2005
- No. 76 住田 孝之：
膠原病の病態と治療
第55回日本アレルギー学会秋季学術大会（盛岡）10月、2005

- No. 77 伊藤 聡：
関節リウマチ治療の最前線
第20回抗リウマチ薬研究会特別講演（水戸）10月、2005
- No. 78 Mamura M, Matsumoto I, John Letterio, Lalage Wakefield, Sumida T. :
TGF- β antagonists as biologic response modifiers: Enhancing marrow recovery following myelotoxic therapy
International Symposium: Autoimmunity in Intractable Diseases:
From Bench to Clinic (Kanagawa)10月、2005
- No. 79 Matsumoto I, Zhang Hua, Iwanami K, Yasukochi T, Mamura M, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
Hierarchical characterization of Th1 type, glucose-6-phosphate isomerase reactive cytokines in the generation of arthritis
International Symposium: Autoimmunity in Intractable Diseases:
From Bench to Clinic (Kanagawa)10月、2005
- No. 80 松本 功：
関節リウマチにおける自己抗体の産生機序と病原性
第33回日本臨床免疫学会総会（京都）10月、2005
- No. 81 若松 英, 松本 功, 安河内 孝徳, 中村 友美, 真村 瑞子, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之：
シェーグレン症候群患者唾液腺におけるリン酸化STAT1- α の過剰発現
第33回日本臨床免疫学会総会（京都）10月、2005
- No. 82 Yasukochi T, Matusmoto I, Wakamatsu E, Yoshiga Y, Hua Zhang, Watanabe Y, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
Overexpression of Padi4 Gene in GPI-Immunized Arthritis Mice.
2005 ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月、2005
- No. 83 Matusmoto I, Hua Zhang, Iwanami K, Yasukochi T, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
Characterization of Th1 Type, Glucose-6-Phosphate Isomerase Reactive T Cells in the Generation of Arthritis.
2005 ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月、2005
- No. 84 Wakamatsu E, Matusmoto I, Yasukochi T, Nakamura Y, Goto D, Ito S, Tsutsumi A, Sumida T. :
Overexpression of Stat1-Alpha in the Labial Salivary Gland from Patients with Sjögren's Syndrome
2005 ANNUAL SCIENTIFIC MEETING on the ACR (US) 11月、2005
- No. 85 伊藤 聡, 杉原 誠人, 岩波 慶一, 荻島 博, 鈴木 豪, 林 太智, 千野 裕介, 石井 亘, 真村 瑞子, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人, 住田 孝之, 石津 隆, 岩渕 聡, 石田 裕：
白血球除去療法を行った難治性関節リウマチの4例
第11回茨城リウマチ（つくば）11月、2005

- No. 86 伊藤 聡：
関節リウマチの最新の治療
BJM研究会（新潟）11月、2005
- No. 87 伊藤 聡：
膠原病治療の最近の進歩
医療講演会—膠原病と上手につきあうためにVI—（新潟）11月、2005
- No. 88 伊藤 聡：
当院におけるエンブレルの使用経験
第2回群馬リウマチアカデミー（高崎）11月、2005
- No. 89 荻島 博，堤 明人，小畠 真奈，濱田 洋美，今井 章人，八木 洋也，岩波 慶一，
杉原 誠人，鈴木 豪，石井 亘，後藤 大輔，松本 功，伊藤 聡，吉川 裕之，
住田 孝之：
ヘパリン持続静注とアスピリン内服により生児を得た原発性抗リン脂質抗体症候群の
一例
第16回日本リウマチ学会関東支部学術集会（つくば）12月、2005
- No. 90 山田 英恵，石井 亘，鈴木 豪，荻島 博，岩波 慶一，杉原 誠人，林 太智，
千野 裕介，真村 瑞子，後藤 大輔，松本 功，伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：
全身の筋力低下で発症したサルコイドーシスの一例
第16回日本リウマチ学会関東支部学術集会（つくば）12月、2005
- No. 91 中村 友美，若松 英，松本 功，内藤 祐介，富板 美奈子，河野 陽一，後藤 大輔，
伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：
シェーグレン症候群患者におけるM3ムスカリン作動性アセチルコリン受容体に対する
自己抗体
第35回日本免疫学会総会・学術集会（横浜）12月、2005
- No. 92 若松 英，松本 功，安河内 孝徳，中村 友美，真村 瑞子，後藤 大輔，伊藤 聡，
堤 明人，住田 孝之：
シェーグレン症候群患者唾液腺におけるリン酸化STAT1- α の過剰発現
第35回日本免疫学会総会・学術集会（横浜）12月、2005
- No. 93 安河内 孝徳，松本 功，張 華，渡辺 陽子，後藤 大輔，伊藤 聡，堤 明人，
住田 孝之：
GPI免疫マウスにおけるPadi4遺伝子の過剰発現
第35回日本免疫学会総会・学術集会（横浜）12月、2005
- No. 94 張 華，松本 功，安河内 孝徳，後藤 大輔，伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：
抗GPI抗体陽性のCD16+ monocytesにおけるTLR2発現と関節リウマチの関連
第35回日本免疫学会総会・学術集会（横浜）12月、2005
- No. 95 後藤 大輔，吉賀 洋平，香城 諭，松本 功，伊藤 聡，堤 明人，住田 孝之：
自己免疫疾患患者におけるCD1d分子変異体とNKT細胞反応性の解析
第35回日本免疫学会総会・学術集会（横浜）12月、2005

- No. 96 千野 裕介, 伊藤 聡, 安河内 孝徳, 林 太智, 後藤 大輔, 松本 功, 堤 明人,
住田 孝之 :
Laser-microdissection (LMD) 法によるMRL/lprマウスの腎浸潤T細胞の解析
第35回日本免疫学会総会・学術集会 (横浜) 12月、2005
- No. 97 石井 亘, 松田 正之, 伊藤 進, 後藤 大輔, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人,
住田 孝之, 池田 修 :
多発筋炎・皮膚筋炎の免疫学的特徴についての検討
第35回日本免疫学会総会・学術集会 (横浜) 12月、2005
- No. 98 吉賀 洋平, 後藤 大輔, 大西 康之, 松本 功, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
コーラーゲン誘発関節炎マウスにおけるNKT細胞の役割
第35回日本免疫学会総会・学術集会 (横浜) 12月、2005
- No. 99 松本 功, 安河内 孝徳, 張 華, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
GPI免疫関節炎におけるTh1細胞
第35回日本免疫学会総会・学術集会 (横浜) 12月、2005
- No. 100 林 太智, 松本 功, 安河内 孝徳, 千野 裕介, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人,
住田 孝之 :
抗GPI抗体陽性関節リウマチ患者滑膜における免疫グロブリン重鎖の解析
第35回日本免疫学会総会・学術集会 (横浜) 12月、2005
- No. 101 渡辺 陽子, 松本 功, 岩波 慶一, 後藤 大輔, 伊藤 聡, 堤 明人, 住田 孝之 :
Glucose-6-phosphate isomeraseにより誘導される関節炎でのB細胞及び免疫グロブリンの役割
第35回日本免疫学会総会・学術集会 (横浜) 12月、2005
- No. 102 杉原 誠人, 堤 明人, 松井 弘斗, 鈴木 英二, 林 太智, 千野 裕介, 後藤 大輔,
松本 功, 伊藤 聡, 住田 孝之 :
関節リウマチ患者に対するinfliximab投与前後におけるTNF- α , TTP, HuR, TIA-1の
遺伝子発現
第35回日本免疫学会総会・学術集会 (横浜) 12月、2005
- No. 103 Mamura, M., Felici, A., Letterio, J., Wakefield, L., Kim, S., Matsumoto, I., Sumida, T. :
Differential involvement of Smad3 and Smad4 in the inhibitory effect of TGF- β 1
on IL-15-driven memory CD8+ T cell activation
第35回日本免疫学会総会・学術集会 (横浜) 12月、2005

班研究報告

- No. 1 住田 孝之 :
コンパクトMRIおよびNKT細胞を用いた関節リウマチの早期診断法の確立に関する
研究
厚生労働科学研究費補助金 (免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業)
関節リウマチの早期診断法の確立及び臨床経過の予測に関する研究班
平成16年度総括・分担研究報告書

No. 2 住田 孝之：

Stage別にみたinfiximabの効果検定に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）

関節リウマチ治療における新規生物製剤の治療方針の作成及びその検証に関する研究班
平成16年度総括・分担研究報告書

No. 3 住田 孝之：

アナログペプチドによる抗原特異的免疫分子制御法の開発に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

特定疾患対策のための免疫学的手法の開発に関する研究班
平成16年度総括・分担研究報告書

No. 4 伊藤 聡：

関節リウマチ患者における臨床像、末梢血単核血球中TNF α およびtristetraaprolin mRNA量、血中抗glucose-6-phosphate抗体の有無によるInfiximab治療反応性の予測に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）

リウマチ・アレルギー疾患の治療反応性因子の確立及び
テーラーメイド治療法の確立に関する研究班
平成16年度総括・分担研究報告書

No. 5 伊藤 聡：

Laser-microdissection (LMD) 法によるループス腎炎モデルマウス (MRL/lprマウス) の腎浸潤T細胞に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

自己免疫疾患に関する調査研究班
平成16年度総括・分担研究報告書

No. 6 住田 孝之：

コンパクトMRIを用いた関節リウマチの早期診断法の確立

厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）

関節リウマチの早期診断法の確立及び臨床経過の予測に関する研究
平成17年度免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業リウマチ関連三班合同研究発表会
（東京）12月22日、2005

No. 7 伊藤 聡：

当科におけるRA患者でのinfiximab治療反応性の予測に関する研究

厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）

リウマチ・アレルギー疾患の治療反応予測因子の確立及び、
テーラーメイド治療法の確立に関する研究
平成17年度免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業リウマチ関連三班合同研究発表会
（東京）12月22日、2005

- No. 8 住田 孝之：
Etanerceptの効果検定と効果予測因子の検索
厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）
関節リウマチ治療における新規生物製剤の治療方針の作成及びその検証に関する研究
平成17年度免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業リウマチ関連三班合同研究発表会
（東京）12月22日、2005
- No. 9 堤 明人：
抗カルジオリピン抗体の特異性及び抗リン脂質抗体症候群発症との関連に関する研究
財団法人黒住医学研究振興財団研究助成金贈呈者研究業績集, p10、2005
- No. 10 堤 明人：
第6章：難治性血液障害（血小板減少症, 溶血性貧血, 血栓性血小板減少性紫斑病, 血球貪食症候群）
厚生省労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）
全身性自己免疫疾患における難治性病態の診断と治療法に関する研究
全身性自己免疫疾患における難治性病態の診療ガイドライン、64-70、2005
- No. 11 堤 明人：
MCTDの重症度
厚生省労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）
混合性結合組織病に関する研究班
混合性結合組織病の治療ガイドライン、p8、2005
- No. 12 住田 孝之：
変異ペプチドを用いた免疫難病の治療アプローチに関する研究
厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）
免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端の新規治療法に関する研究班
平成16年度総括・分担研究報告書
- No. 13 堤 明人：
抗RNP抗体とマンノース結合レクチンの関連に関する研究
厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）
混合性結合組織病に関する研究班
平成16年度総括・分担研究報告書
- No. 14 堤 明人：
難治性自己免疫疾患の予後予測因子と遺伝子多型性に関する研究
厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業）
全身性自己免疫疾患における難治性病態の診断と治療法に関する研究班
平成16年度総括・分担研究報告書
- No. 15 松本 功：
GPIと自己抗体制御に関する研究
厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）
特定疾患対策のための免疫学的手法の開発に関する研究班
平成16年度総括・分担研究報告書

No. 16 後藤 大輔：

強皮症患者におけるCD1dアイソフォームとNKT細胞反応性の解析

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

強皮症における病因解明と根治的治療法の開発

平成16年度総括・分担研究報告書

No. 17 村田 秀行，後藤 大輔：

日本人全身性硬化症患者におけるマイクロメリズムの定量解析とHLAとの相関

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

強皮症における病因解明と根治的治療法の開発

平成14年度～平成16年度総合研究報告書

その他

No. 1 伊藤 聡：

医学部スタディ・スキル 入学前から卒業まで

デビッド・W・ブリモア 著、下条文武 監訳

伊藤 聡、鈴木栄一 訳、西村書店、2005

No. 2 伊藤 聡，住田 孝之：

リウマチと暮らすために

〔第14回〕関節リウマチの関節外症状

Rheumatism 14号、越智隆弘 監修、提供／旭化成ファーマ

No. 3 伊藤 聡：

パニック、パニック、パニック

筑波フォーラムNo.71 3-5、2005

No. 4 伊藤 聡：

バイクとロックと映画と

分子リウマチ2（4）73-75、2005

No. 5 伊藤 聡，住田 孝之：

筑波大学附属病院におけるリウマチ病診療

厚生労働科学研究RA・骨粗鬆症の重症化防止治療開発研究班

リウマチ診療施設事例集 6-7、2005

No. 6 堤 明人：

学会レポート 第68回米国リウマチ学会議(ACR)

アルスライティス運動器疾患と炎症、3:60-61、2005

2005年（血液内科グループ）

原 著

- No. 1 Shinagawa A., Kojima H., Berndt MC., Kaneko S., Suzukawa K., Hasegawa Y., Shigeta O., Nagasawa T. :
Characterization of a myeloma patient with a life-threatening hemorrhagic diathesis: presence of a lambda dimmer protein inhibiting shear-induced platelet aggregation by binding to the A1 domain of von Willebrand factor.
Thromb Haemost 2005; 93:889-896.
- No. 2 Tomita T., Homma M., Yuzawa K., Ohkohchi N., Hori T., Kaneko M., Hasegawa Y., Kojima H., Nagasawa T., Kohda Y. :
Effects of hematocrit value on microparticle enzyme immunoassay of tacrolimus concentration in therapeutic drug monitoring.
Ther Drug Monit 2005; 27:94-97.
- No. 3 Kitamura A., Yamashita Y., Sato Y., Hasegawa Y., Kojima H., Nagasawa T., Mori N. :
Aggressive Lennert's lymphoma: Report of three cases in comparison to non-aggressive Lennert's lymphoma.
Pathology International 2005; 55:626-631.
- No. 4 Kitamura A., Yamashita Y., Hasegawa Y., Kojima H., Nagasawa T., Mori N. :
Primary lymphoma arising in the nasal cavity among Japanese.
Histopathology 2005; 47:523-532.
- No. 5 Kurita N., Nagasawa T., Komatsu T. :
Unrelated cord blood transplantation using a reduced-intensity conditioning regimen without total body irradiation in two patients with multiple myeloma.
Journal of Clinical and Experimental Hematopathology 2005; 45(2) :93-97.
- No. 6 Miharada K., Hiroyama T., Sudo K., Nagasawa T., Nakamura Y. :
Lipocalin 2 functions as a negative regulator of red blood cell production in an autocrine fashion.
The FASEB Journal 2005;19(13) :1881-1883.
- No. 7 Namba T., Mochizuki H., Onodera M., Mizuno Y., Namiki H., Seki T. :
The fate of neural progenitor cells expressing astrocytic and radial glial markers in the postnatal rat dentate gyrus.
Eur J Neurosci. 2005; 22:1928-1941.
- No. 8 Iseki H., Shimizukawa R., Sugiyama F., Kunita S., Iwama A., Onodera M., Nakauchi H., Yagami K. :
Parvovirus nonstructural proteins induce an epigenetic modification through histone acetylation in host genes and revert tumor malignancy to benignancy.
J Virol 2005; 79:8886-8893.

- No. 9 Yoshimi K., Ren YR., Seki T., Yamada M., Hayakawa H., Ooizumi H., Onodera M., Saito Y., Murayama S., Okano H., Mizuno Y., Mochizuki H. :
Possibility for neurogenesis in substantia nigra of parkinsonian brain.
Ann Neurol 2005; 58:31-40.
- No. 10 Kaneko S., Nagasawa T., Nakauchi H., Onodera M. :
An in vivo assay for retrovirally transduced human peripheral T lymphocytes using non-obese diabetic/ severe combined immunodeficiency mice.
Exp Hematol 2005; 33:35-41.
- No. 11 Suzukawa K., Shimizu S., Nemoto N., Takei N., Nagasawa T. :
Identification of a chromosomal breakpoint and detection of a novel form of an MLL-AF17 fusion transcript in acute monocytic leukemia with t(11;17) (q23;q21).
Int J Hematol 2005; 82(1) :38-41.
- No. 12 Nakano M., Ohneda K., Mukai HY., Shimizu R., Ohneda O., Suzuki M., Tsukamoto S., Yanagawa T., Yoshida H., Takakuwa Y., Yamamoto M. :
Transgenic over-expression of GATA-1 mutant lacking N-finger domain causes hemolytic syndrome in mouse erythroid cells.
Gene to Cells 2005; 10:47-62.
- No. 13 Yamazaki T., Suzuki K., Sumi M., Yanaka K., Kojima H., Matsumura A. :
Cerebralembolism as a complication of paroxysmal nocturnal hemoglobinuria.
Eur Neurol 2005; 53:217-220.
- No. 14 Suzuki R., Nakamura S., Suzumiya J., Ichimura K., Ichikawa M., Ogata K., Kura Y., Aikawa K., Teshima H., Sako M., Kojima H., Nishio M., Yoshino T., Sugimori H., Kawa K., Oshimi K. for the NK-cell Tumor Study Group :
Blastic natural killer cell lymphoma/leukemia (CD56-positive blastic tumor):prognostication and categorization according to anatomic sites of involvement.
Cancer 2005; 104:1022-1031.
- No. 15 Kitajima S., Liu E., Morimoto M., Koike T., Yu Y., Watanabe T., Imagawa S., Fan J. :
Transgenic rabbits with increased VEGF expression develop hemangiomas in the liver:a new model for Kasabach-Merritt syndrome.
Lab Invest 2005; 85: 1517-1527.
- No. 16 Kato H., Ishida J., Imagawa S., Saito T., Suzuki N., Matsuoka T., Sugaya T., Tanimoto K., Yokoo T., Ohneda O., Sugiyama F., Yagami K., Fujita T., Yamamoto M., Nangaku M., Fukamizu A. :
Enhanced erythropoiesis mediated by activation of the renin-angiotensin system via angiotensin II type 1a receptor.
FASEB J 2005; 19:2023-2025.

- No. 17 福島 敬, 清水崇史, 須磨崎 亮, 大津 真, 小野寺雅史, 小池和俊, 土田昌宏, 加藤俊一, 中内啓光, 大橋一輝, 坂巻 壽, 金子 新, 鈴川和己, 長谷川雄一, 小島 寛, 長澤俊郎, 松井 陽 :
遺伝子治療の応用-同種造血幹細胞移植におけるGVHD制御への挑戦-.
日本小児血液学会雑誌 2005; 19(2):101-108.
- No. 18 小野寺雅史, 長澤俊郎 :
再発白血病に対する養子免疫遺伝子細胞治療.
炎症と免疫 2005; 13(6):736-743.
- No. 19 今川重彦, 松本 健, 長澤俊郎, 土肥 武, 鈴木教郎, 山本雅之 :
GATA阻害薬・HIF-1活性薬 (K-11706) による持久力増強効果.
臨床スポーツ医学 2005; 22(8):1049-1052.
- 総 説
- No. 1 長澤俊郎, 小野寺雅史, 金子 新 :
治療の難しい再発白血病に活路を見いだす「遺伝子細胞治療」.
月刊がん「もっといい日」 2005; 5:79-83.
- No. 2 長澤俊郎 :
禿頭部位に巨大頭部腫瘍と広範な頭蓋骨破壊をきたしたリンパ腫型成人T細胞性白血病.
FRONT WAVE in HEMATOLOGY 2005; 13:2-3.
- No. 3 大越 靖, 渋谷 彰 :
分子レベルからみたT/NK細胞分化.
血液・腫瘍科 2005;51(2):225-230.
- No. 4 小島 寛 :
本邦における“peripheral T-cell lymphoma, unspecified”患者の臨床病態.
血液・腫瘍科 2005; 51:509-514.
- No. 5 小野寺雅史 :
養子免疫遺伝子細胞治療.
医学のあゆみ 2005
- No. 6 小野寺雅史 :
アルコールと血液障害.
Medicina 2005
- No. 7 小野寺雅史 :
白血病に対する養子免疫遺伝子細胞治療.
Medical Science Digest 2005;31:7-8.
- No. 8 松本 健, 今川重彦, 小原 直, 鈴木教郎, 長澤俊郎, 山本雅之 :
2-oxoglutarateによる血管形成抑制.
医学のあゆみ 2005; 215:158-159.

著 書

- No. 1 向井陽美, 長澤俊郎 :

[a] 出血時間 [b] 血小板凝集能 [c] 血小板停滞率(血小板粘着能)
[d] 血小板放出能.

古澤新平, 金山正明, 橋本博史 編集.
臨床検査診断マニュアル 改訂第2版. 大阪:永井書店, 2005:236-244.

- No. 2 今川重彦 :

酸素センサーとエリスロポエチン.

坂田洋一, 小澤敬也 編集.
血液疾患ver. 3 – State of arts 別冊医学のあゆみ.
東京:医歯薬出版株式会社, 2005:75-77.

学会発表

- No. 1 高山直也, 鈴木幸恵, 勝岡優奈, 石垣太郎, 金子 新, 鈴川和己, 長谷川雄一, 今川重彦, 小島 寛, 長澤俊郎 :

治療抵抗性を示した小腸原発EBウイルス関連NK細胞性リンパ腫.

第152回日本臨床血液学会例会(東京), 2月, 2005

- No. 2 今川重彦 :

Epo産生データ(筑波大学)紹介および2施設臨床研究の考察.

腎性貧血に対するL-アルギニンの効果検討会(東京), 2月, 2005

- No. 3 Imagawa S. :

Erythropoietin gene expression by GATA transcription factor.

JST-ERATO Yamamoto Environmental Response Project
International Symposium.:Molecular Mechanism of Environmental
Response to Food and Oxygen(つくば), 3月, 2005

- No. 4 Matsumoto K., Imagawa S., Nakano Y., Obara N., Suzuki N., Nagasawa T., Yamamoto M. :

2-oxoglutarate down-regulates expression of vascular endothelial growth factor and erythropoietin through decreasing hypoxia inducible factor-1 binding activity and protein in vitro and decreases tube formation.

JST-ERATO Yamamoto Environmental Response Project
International Symposium.:Molecular Mechanism of Environmental
Response to Food and Oxygen(つくば), 3月, 2005

- No. 5 Obara N., Suzuki N., Kim KB., Imagawa S., Nagasawa T., Yamamoto M. :

Transcriptional repression through GATA sequence is essential for inducible and cell-type specific erythropoietin gene expression.

JST-ERATO Yamamoto Environmental Response Project
International Symposium.:Molecular Mechanism of Environmental
Response to Food and Oxygen(つくば), 3月, 2005

- No. 6 Suzuki N., Obara N., Kim KB., Pan X., Jishage K., Imagawa S., Yamamoto M. :
Liver- and embryonic stage-specific function of erythropoietin gene 3' enhancer.
JST-ERATO Yamamoto Environmental Response Project
International Symposium: Molecular Mechanism of Environmental
Response to Food and Oxygen(つくば), 3月, 2005
- No. 7 松本 健, 今川重彦, 小原 直, 鈴木教郎, 長澤俊郎, 山本雅之 :
2-oxoglutarateによるvascular endothelial growth factor, erythropoietin産生抑制.
第2回がんとハイポキシア研究会(つくば), 3月, 2005
- No. 8 杉山和宏, 鈴木幸恵, 原田匡一, 町野孝幸, 大越 靖, 鈴川和己, 長谷川雄一, 今川重彦,
小島 寛, 長澤俊郎 :
伝染性単核球症に血小板寒冷凝集素症を合併した1例.
第153回日本臨床血液学会例会(東京), 6月, 2005
- No. 9 Mukai HY., Nagano M., Ohneda O., Ohneda K., Shimizu R., Yamamoto M. :
Establishment of GATA-1-deficient GAK14 cells and examination of the roles of
GATA-1 N-terminal domain during erythroid differentiation.
2005 Gordon Research Conference on Red Cells(Tilton, U.S.), 6月, 2005
- No. 10 杉山和宏, 原田匡一, 鈴木幸恵, 町野孝幸, 大越 靖, 鈴川和己, 長谷川雄一, 今川重彦,
小島 寛, 長澤俊郎 :
primary plasmacytic leukemiaの治療中に顕在化した糞線虫症.
第25回茨城造血器疾患研究会(つくば), 7月, 2005
- No. 11 小野寺雅史 :
レトロウイルスベクターによる幹細胞の追跡(Chasing stem cells with retroviral
vectors).
第28回日本神経科学大会(横浜), 7月, 2005
- No. 12 濱仲早苗, 大津 真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
Positional effects of proviruses integrated in the host genome on maintenance of
the transgene expression in mice generated from retrovirally transduced
embryonic stem cells.
第11回日本遺伝子治療学会総会(東京), 7月, 2005
- No. 13 鍋倉 宰, 大津 真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
Feasibility of vaccine therapy with dendritic cells genetically modified to express
the tumor-associated antigen HER2.
第11回日本遺伝子治療学会総会(東京), 7月, 2005
- No. 14 飯村泰昭, 大津 真, 前山義博, 有賀 正, 近藤 哲, 小野寺雅史 :
Possible enhancement of marrow engraftment in transplanted hosts by
retroviral-mediated expression of the truncated CXCR4 receptors on donor
hematopoietic stem cells.
第11回日本遺伝子治療学会総会(東京), 7月, 2005

- No. 15 佐藤晶子, 長澤俊郎, 二宮治彦 :
網赤血球ゲート法によるPNH(GPI膜蛋白欠損)赤血球の検出の有用性.
第6回日本検査血液学会総会(長崎), 7月, 2005
(日本検査血液学会雑誌 6: S65, 2005)
- No. 16 今川重彦 :
エリスロポエチンとは.
中外製薬講演会(つくば), 9月, 2005
- No. 17 小野寺雅史, 鍋倉 幸, 長澤俊郎 :
HER2発現遺伝子改変樹状細胞を用いた遺伝子細胞治療.
第64回日本癌学会学術総会(札幌), 9月, 2005
- No. 18 向井陽美, 本橋ほづみ, 鈴木教郎, 長澤俊郎, 山本雅之 :
転写因子c-Mybによる巨核球系造血制御機構の解明.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 745, 2005)
- No. 19 小島 寛, 諸井将明, Jung Stephanie, 田村典子, 後藤信哉, 鈴川和己, 長澤俊郎 :
血小板血栓形成におけるglycoprotein VI(GPVI)の役割-GPVI欠損血小板を用いた
検討-.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 780, 2005)
- No. 20 小野寺雅史, 鍋倉 幸, 長澤俊郎 :
HER2発現遺伝子改変樹状細胞を用いた遺伝子細胞治療.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 807, 2005)
- No. 21 上妻行則, 小島 寛, 鈴木英紀, 川本忠文, 長澤俊郎 :
血小板産生における巨核球胞体突起形成の役割-抗血小板抗体投与マウスを用いた
検討-.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 817, 2005)
- No. 22 松本 健, 今川重彦, 小原 直, 鈴木教郎, 長澤俊郎, 山本雅之 :
2-oxoglutarate投与による抗腫瘍血管新生療法への試み.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 840, 2005)
- No. 23 清水誠一, 勝岡優奈, 鴨下昌晴, 小林敏貴, 川田健一, 長澤俊郎 :
S状結腸浸潤により腸管穿孔をきたした多発性骨髄腫の2例.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 868, 2005)
- No. 24 根本範子, 鈴川和己, 長澤俊郎 :
白血病関連融合遺伝子MLL-MAML2の機能解析.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 886, 2005)

- No. 25 **大越 靖**, 杉山和宏, 町野孝幸, 鈴木幸恵, 原田匡一, **鈴木和己**, **長谷川雄一**, **今川重彦**,
渋谷 彰, **小島 寛**, **長澤俊郎** :
同種造血幹細胞移植後のNKT細胞におけるCD226発現の経時的変化.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 960, 2005)
- No. 26 門馬由梨子, **長谷川雄一**, 品川篤司, 千勝紀生, **大越 靖**, **鈴木和己**, **小島 寛**, **長澤俊郎** :
中枢原発悪性リンパ腫に対する大量化学療法および全脳照射療法の有用性の検討.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 987, 2005)
- No. 27 **金子 新**, **小野寺雅史**, **大津 真**, **大越 靖**, 南木 融, 根本範子, **鈴木和己**, **長谷川雄一**,
小島 寛, 清水崇史, 福島 敬, 須磨崎 亮, 松井 陽, 大橋一輝, 秋山秀樹, 坂巻 壽,
小池和俊, 土田昌宏, 加藤俊一, Bonini Chiara, Bordignon Claudio, 中内啓光,
長澤俊郎 :
再発白血病に対するHSV-TK遺伝子導入ドナーリンパ球輸注療法: 第一例の臨床経過.
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会(横浜), 9月, 2005
(臨床血液 46(8): 998, 2005)
- No. 28 **小野寺雅史**, 濱仲早苗 :
導入遺伝子発現維持に係わるレトロウイルスベクター挿入部位の解析.
日本人類遺伝学会第50回大会(川崎), 9月, 2005
- No. 29 **今川重彦** :
貧血とエリスロポエチン.
第13回赤血球基礎研究会(神戸), 10月, 2005
- No. 30 松本 健, **今川重彦**, 小原 直, 鈴木教郎, **長澤俊郎**, 山本雅之 :
2-oxoglutarate投与による抗腫瘍血管新生療法への試み.
第78回日本生化学大会(神戸), 10月, 2005
- No. 31 **今川重彦**, 松本 健, 小原 直, 鈴木教郎, **長澤俊郎**, 山本雅之 :
GATA阻害・HIF-1活性薬(K-11706)による持久力増強効果.
第16回日本臨床スポーツ医学会学術集会(東京), 11月, 2005
- No. 32 小原 直, 鈴木教郎, **今川重彦**, **長澤俊郎**, 山本雅之 :
エリスロポエチン遺伝子のGATA配列を介した非特異的発現の抑制.
第14回腎とエリスロポエチン研究会(東京), 11月, 2005
(腎とエリスロポエチン研究会 抄録集:15,2005)
- No. 33 鈴木教郎, 小原 直, 寺社下浩一, **今川重彦**, 山本雅之 :
肝臓における誘導的エリスロポエチン遺伝子発現制御機構.
第14回腎とエリスロポエチン研究会(東京), 11月, 2005
(腎とエリスロポエチン研究会 抄録集:15,2005)
- No. 34 赤座英之, **今川重彦**, 高野新吾, 河合 弘 :
抗原提示能に応じた選択的癌細胞療法の開発.
TARAプロジェクト公開セミナー人間総合科学研究アспект(つくば), 11月, 2005

- No. 35 濱仲早苗, 大津 真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
Identification of the integration sites of proviruses associated with maintenance of the transgene expression in mice generated from retrovirally transduced embryonic stem cells.
International Symposium on Germ Cells, Epigenetics, Reprogramming and Embryonic Stem Cells (京都), 11月, 2005
- No. 36 讃岐聖子, 鍋倉 宰, 大津 真, 唐沢智司, 宮脇敦史, 長澤俊郎, 小野寺雅史 :
Human Kusabira Orange (huKO) as a new fluorescent protein for the marking of hematopoietic stem cells.
International Symposium on Germ Cells, Epigenetics, Reprogramming and Embryonic Stem Cells (京都), 11月, 2005
- No. 37 小島 寛, 上妻行則, 鈴木英紀, 長澤俊郎 :
巨核球造血におけるアポトーシスの関与.
第28回日本血栓止血学会学術集会 (福岡), 11月, 2005
(日本血栓止血学会誌 16(5):477, 2005)
- No. 38 上妻行則, 小島 寛, 長澤俊郎, 鈴木英紀 :
血小板減少モデルマウスを用いた血小板産生巨核球の超微形態観察.
第28回日本血栓止血学会学術集会 (福岡), 11月, 2005
(日本血栓止血学会誌 16(5):524, 2005)
- No. 39 今川重彦, 松本 健, 小原 直, 鈴木教郎, 長澤俊郎, 山本雅之 :
GATA阻害・HIF-1活性薬 (K-11706) による持久力増強効果.
第16回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (東京), 11月, 2005
- No. 40 杉山和宏, 原田匡一, 鈴木幸恵, 町野孝幸, 小原 直, 大越 靖, 長谷川雄一, 小島 寛, 長澤俊郎 :
MALT リンパ腫との鑑別が困難であった CD20 陽性 gastric peripheral T-cell lymphoma.
第154回日本臨床血液学会例会 (東京), 11月, 2005
- No. 41 濱仲早苗, 大津 真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
導入遺伝子の発現維持に関与するプロウイルス挿入部位の分子生物学的解析.
第28回日本分子生物学会年会 (福岡), 12月, 2005
- No. 42 讃岐聖子, 鍋倉 宰, 大津 真, 唐沢智司, 宮脇敦史, 長澤俊郎, 小野寺雅史 :
Enhanced green fluorescent protein と識別可能な蛍光色素 huKO によるマウス造血幹細胞のマーキング実験.
第28回日本分子生物学会年会 (福岡), 12月, 2005
- No. 43 大津 真, 飯村泰昭, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
キメラ形成を誘導するドナーリンパ球の骨髄内動態の解析.
第35回日本免疫学会学術集会 (横浜), 12月, 2005
- No. 44 飯村泰昭, 大津 真, 近藤 哲, 小野寺雅史 :
“zero” myeloablative 造血幹細胞移植による腫瘍アロ免疫療法の試み.
第35回日本免疫学会学術集会 (横浜), 12月, 2005

- No. 45 鍋倉 宰, 大津 真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
腫瘍関連抗原HER2を発現する遺伝子改変樹状細胞を用いた養子免疫遺伝子細胞療法の有効性の検討.
第35回日本免疫学会学術集会(横浜), 12月, 2005
- No. 46 中橋ちぐさ, 田原聡子, 大越 靖, 宮本顕友, 本多伸一郎, 渋谷和子, 渋谷 彰 :
活性化レセプターMAIR-IIのアダプター分子の解析.
第35回日本免疫学会学術集会(横浜), 12月, 2005
- No. 47 Obara N., Suzuki N., Kim KB., Imagawa S., Nagasawa T., Yamamoto M. :
GATA motif on the erythropoietin gene promoter is essential for repression of ectopic constitutive erythropoietin production.
47th Annual Meeting of the American Society of Hematology (Atlanta, USA), 12月, 2005
- No. 48 Suzuki N., Obara N., Kim-KB., Pan X., Jisyage K., Imagawa S., Yamamoto M. :
Essential role and regulatory mechanism of the erythropoietin gene in the liver.
47th Annual Meeting of the American Society of Hematology (Atlanta, USA), 12月, 2005
- No. 49 Imagawa S., Matsumoto K., Obara N., Suzuki N., Nagasawa T., Yamamoto M. :
2-oxoglutarate down-regulates expression of vascular endothelial growth factor and erythropoietin through decreasing hypoxia inducible factor-1 α and inhibits angiogenesis.
47th Annual Meeting of the American Society of Hematology (Atlanta, USA), 12月, 2005

2005年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 Nagashima F., Boku N., Ohtsu A., Yoshida S., Hasebe T., Ochiai A., Sakata Y., Saito H., Miyata Y., Hyodo I., Ando M. :
Biological markers as a predictor for response and prognosis of unresectable gastric cancer patients treated with irinotecan and cisplatin.
Jpn J Clin Oncol. 35:714-719, 2005
- No. 2 Nasu J., Doi T., Endo H., Nishina T., Hirasaki S., Hyodo I. :
Characteristics of metachronous multiple early gastric cancers after endoscopic mucosal resection.
Endoscopy. 37:990-993, 2005
- No. 3 Tsubouchi E., Hirasaki S., Kataoka J., Hidaka S., Kajiwarra T., Yamauchi Y., Masumoto T., Hyodo I. :
Unusual metastasis of hepatocellular carcinoma to the esophagus.
Intern Med. 44:444-447, 2005
- No. 4 Moriwaki T., Hyodo I., Nishina T., Hirao K., Tsuzuki T., Hidaka S., Kajiwarra T., Endo S., Nasu J., Hirasaki S., Masumoto T., Kurita A. :
A phase I study of doxifluridine combined with weekly paclitaxel for metastatic gastric cancer.
Cancer Chemother Pharmacol. 56:138-144, 2005
- No. 5 Hyodo I., Amano N., Eguchi K., Narabayashi M., Imanishi J., Hirai M., Nakano T., Takashima S. :
Nationwide survey on complementary and alternative medicine in cancer patients in Japan.
J Clin Oncol. 23:2645-2654, 2005
- No. 6 Morita T., Hyodo I., Yoshimi T., Ikenaga M., Tamura Y., Yoshizawa A., Shimada A., Akechi T., Miyashita M., Adachi I.; Japan Palliative Oncology Study Group. :
Association between hydration volume and symptoms in terminally ill cancer patients with abdominal malignancies.
Ann Oncol. 16:640-647, 2005
- No. 7 Nagano Y., Matsui H., Muramatsu M., Shimkokawa O., Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Matsuzaki Y., Tanaka N., Nakamura Y. :
Rebamipide Signification Inhibits Indomethacin-Induced Mitochondrial Damage,Lipid Peroxidation,and Apoptosis in Gastric Epithelial RGM-1 Cell.
Digestive Disease and Sciences, 50(1) : S76-S83, 2005
- No. 8 Sugahara S., Tokuyue K., Okumura T., Nakahara A., Saida Y., Kagei K., Ohara K., Hata M., Ikegaki H., Akine Y. :
Clinical results of proton beam therapy for cancer of the esophagus.
Int.J.Radiation Oncology Biol.Phys. 61(1) : 76-84, 2005

- No. 9 Sato D., Shibahara T., Miyazaki K., Matsui H., Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N. :
Efficacy of endoscopic nasobiliary drainage for the prevention of pancreatitis after papillary balloon dilatation: A Pilot Study.
Pancreas. 31 (1) :93-7, 2005
- No. 10 Inoue Y., Homma M., Matsuzaki Y., Shibata M., Matsumura T., Ito T., Kohda Y. :
Erythrocyte ribavirin concentration for assessing hemoglobin reduction in interferon and ribavirin combination therapy.
Hepatol Res. 34 : 23-27, 2005
- No. 11 Nagano Y., Matsui H., Muramatsu M., Shimokawa O., Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Matsuzaki Y., Tanaka N., Nakamura Y. :
Rebamipide Significantly Inhibits Indomethacin-Induced Mitochondrial Damage, Lipid Peroxidation, and Apoptosis in Gastric Epithelial RGM-1 Cells.
Dig Dis Sci. 50 Suppl 1:S76-83, 2005
- No. 12 Inamura K., Matsuzaki Y., Uematsu N., Honda A., Tanaka N., Uchida K. :
Rapid inhibition of MAPK signaling and anti-proliferation effect via JAK/STAT signaling by interferon-alpha in hepatocellular carcinoma cell lines.
Biochim Biophys Acta. 1745 (3) : 401-410, 2005
- No. 13 Hata M., Tokuyue K., Sugahara S., Kagei K., Igaki H., Hashimoto T., Ohara K., Matsuzaki Y., Tanaka N., Akine Y. :
Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with portal vein tumor thrombus.
Cancer. 15:104 (4) : 794-801, 2005
- No. 14 Jiang Y., Miyazaki T., Honda A., Hirayama T., Yoshida S., Tanaka N., Matsuzaki Y. :
Apoptosis and inhibition of the phosphatidylinositol 3- kinase/Akt signaling pathway in the anti-proliferative actions of dehydroepiandrosterone.
J Gastroenterol. 40 (5) : 490-7, 2005
- No. 15 Chiba T., Tokuyue K., Matsuzaki Y., Sugahara S., Chuganji Y., Kagei K., Shoda J., Hata M., Abei M., Igaki H., Tanaka N., Akine Y. :
Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma: a retrospective review of 162 patients.
Clin Cancer Res. 15:11 (10) : 799-805, 2005
- No. 16 Miyazaki T., Karube M., Matsuzaki Y., Ikegami T., Doy M., Tanaka N. :
Bouscarel B.Taurine inhibits oxidative damage and prevents fibrosis in carbon tetrachloride-induced hepatic fibrosis.
J Hepatol. 43 (1) : 117-25, 2005
- No. 17 Niizawa G., Ikegami T., Matsuzaki Y., Saida Y., Tohno E., Kurosawa T., Saito Y., Chiba T., Kita Y., Tokuyue K., Akine Y., Tanaka N. :
Monitoring of hepatocellular carcinoma, following proton radiotherapy, with contrast-enhanced color Doppler ultrasonography.
J Gastroenterol. 40 (3) : 283-90, 2005

- No. 18 Ikegami T., Matsuzaki Y., Fukushima S., Shoda J., Olivier JL, Bouscarel B., Tanaka N. :
Suppressive effect of ursodeoxycholic acid on type IIA phospholipase A2 expression
in HepG2 cells.
Hepatology. 41 (4) : 896-905, 2005
- No. 19 Matsuzaki Y. :
Alcohol abuse and occult HBV—a risk factor for hepatocellular carcinoma.
Hepatolgy Res. 32 : 67-70, 2005
- No. 20 Seo E., Abei M., Wakayama M., Fukuda K., Ugai H., Murata T., Todoroki T.,
Matsuzaki Y., Tanaka N., Hamada H., Yokoyama K. :
Effective gene therapy of biliary tract cancer by a conditionally replicative
adenovirus expressing Uracil phosphoribosyl-transferase (UPRT) : significance of
timing of 5-flurouracil administration.
Cancer Res. 15: 65 (2) : 546-52, 2005
- No. 21 Honda A., Salen G., Matsuzaki Y., Batta AK., Xu G., Hirayama T., Tint GS., Doy M.,
Shefer S. :
Disrupted coordinate regulation of farnesoid X receptor (FXR) target genes in a
patient with cerebrotendinous xanthomatosis.
J Lipid Res. 46 (2) : 287-96, 2005
- No. 22 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A.,
Tanaka N., Yamamoto M. :
Role of the nrf2 gene in protection and repair of gastric mucosa against oxidative
stress.
Inflammopharmacology. Vol.13, 83-90, 2005
- No. 23 Tauchi M., Hida A., Negishi T., Katsuoka F., Noda S., Mimura J., Hosoya T., Yanaka A.,
Aburatani H., Fujii-Kuriyama Y., Motohashi H., Yamamoto M. :
Constitutive expression of aryl hydrocarbon receptor in keratinocytes causes
inflammatory skin lesions.
Molecular and Cellular Biology, Vol.25, 9360-9368, 2005
- No. 24 Yamada T., Arai T., Iwahashi N., Kamiya J., Nagino M., Oda K., Shoda J., Suzuki H.,
Sugiyama, Y., Nimura, Y. :
Impaired expression of hepatic multidrug resistance protein 2 is associated with
posthepatectomy liver failure in patients with biliary tract carcinoma.
Langenbeck Archives of Surgery 390 : 421-429, 2005
- No. 25 Nabetani T., Tabuse Y., Tsugita A., Shoda J. :
Proteomic analysis of livers of patients with primary hepatolithiasis.
Proteomics 5 : 1043-1061, 2005
- No. 26 Ishida H., Togayachi A., Sakai T., Iwai T., Hiruma T., Sato T., Okubo R., Kudo T.,
Gotoh M., Shoda J., Tanaka N., Narimatsu H. :
A novel b1,3-N-acetylglucosaminyltransferase (b3Gn-T8), which Synthesizes
poly-N-acetyllactosamine, is dramatically upregulated in colon cancer.
FEBS Lett 579 : 71-78, 2005

- No. 27 Ohgari Y., Nakayasu Y., Kitajima S., Sawamoto M., Mori H., Shimokawa O., Matsui H., Taketani S. :
Mechanisms involved in delta-aminolevulinic acid (ALA)-induced photosensitivity of tumor cells: relation of ferrochelatase and uptake of ALA to the accumulation of protoporphyrin.
Biochem Pharmacol. 2005 Dec 19; 71 (1-2) :42-9, Epub , Nov 10, 2005
- No. 28 Shibahara T., Miyazaki K., Sato D., Matsui H., Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N. :
Alteration of intestinal epithelial function by intraepithelial lymphocyte homing.
J Gastroenterol. 2005 Sep;40 (9) :878-86.
- No. 29 Naito Y., Kajikawa H., Mizushima K., Shimozaawa M., Kuroda M., Katada K., Takagi T, Handa O, Kokura S, Ichikawa H, Yoshida N, Matsui H, Yoshikawa T. :
Rebamipide, a gastro-protective drug, inhibits indomethacin-induced apoptosis in cultured rat gastric mucosal cells: association with the inhibition of growth arrest and DNA damage-induced 45 alpha expression.
Dig Dis Sci. Oct: 50 Suppl 1: S104-12, 2005
- No. 30 梶原 猛史, 那須淳一郎, 平崎 照士, 仁科 智裕, 片岡 淳朗, 日高 聡, 森脇 俊和, 壺内 栄治, 山内 雄介, 舩本 俊一, 谷水 正人, 兵頭一之介 :
膵癌に伴う上部消化管病変の検討
日本消化器内視鏡学会雑誌, 47 : 1220-1226, 2005
- No. 31 平崎 照士, 谷水 正人, 森脇 俊和, 梶原 猛史, 仁科 智裕, 兵頭一之介 :
胆管細胞癌を合併したCronkhite-Canada症候群の1例
日本消化器病学会雑誌, 102 : 583-588, 2005
- No. 32 金子 剛, 松井 裕史, 下川 治, 長野由美子, 宇土 潤平, 村松 睦, 間宮 孝, 柴原 健, 谷中 昭典, 安部井誠人, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :
ラット胃癌におけるアミノレブリン酸投与による癌特異的蛍光とNO.
G.I.Research. (13) 4, 322-323, 2005
- No. 33 下川 治, 松井 裕史, 長野由美子, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :
NOによる癌選択的ボルフィリン代謝の発現
G.I.Research. (12) 4, 356-357, 2005
- No. 34 谷中 昭典, 柳川 徹, 石井 哲郎 :
NSAIDsによる胃粘膜障害の防御・修復に果たす抗酸化蛋白peroxiredoxinの役割－非選択的COX抑制剤と選択的COX-2抑制剤の比較－
Ulcer Research. 第32巻, 1-6, 2005
- No. 35 松井 裕史 :
活性酸素研究におけるナノテクノロジーの現況
G.I.Reserch 8月号 (Vol.13 No.4) , 2005
- No. 36 金子 剛, 松井 裕史, 下川 治, 長野由美子, 宇土 潤平, 村松 睦, 間宮 孝, 柴原 健, 谷中 昭典, 安部井誠人, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
ラット胃癌におけるアミノレブリン酸投与による癌特異的蛍光とNO
G.I.Research 8月号 (Vol.13 No.4) 322-323, 2005

- No. 37 柴原 健, 寺島 秀夫, 中原 朗
食道のFibrovasocular polyp

日本消化器内視鏡学会雑誌Vol.47, No.6: 1256, 2005

総 説

- No. 1 梶原 猛史, 兵頭一之介 :
薬の知識 オキサリプラチン

臨床消化器内科 21 : 123-126, 2005

- No. 2 森脇 俊和, 兵頭一之介 :
【大腸がん患者の治療方針】化学療法の実際とポイント「セカンドライン・サードラインの選択基準」

臨床腫瘍プラクティス 1 : 185-187, 2005

- No. 3 仁科 智裕, 兵頭一之介 :
【癌緩和医療】 癌緩和医療における消化管閉塞の診断と治療

癌の臨床 51 : 177-180, 2005

- No. 4 森脇 俊和, 兵頭一之介 :
【がん患者の倦怠感と緩和ケア】 がん患者の倦怠感に対する薬物療法

看護技術 51 : 592-595, 2005

- No. 5 谷水 正人, 新海 哲, 兵頭一之介, 舩本 俊一, 那須淳一郎, 平崎 照士 :
【がん治療後の患者ケア 家庭医に知ってもらいたいこと】 患者ケアにおけるインターネットがん情報の検索

治療 87 : 1635-1639, 2005

- No. 6 兵頭一之介 :
【内科医が知っておくべきがん治療】 がんの補完代替医療

Medicina, 42 : 1908-1910, 2005

- No. 7 兵頭一之介 :
【がん治療後の患者ケア 家庭医に知ってもらいたいこと】 がんの補完代替医療の現状と役割

治療 87 : 1615-1619, 2005

- No. 8 寺野 彰, 藤盛 孝博, 中原 朗, 村上 和成 :
日本人と欧米人は同じ胃炎を見ているのか

日本人の上部消化管, Therapeutic Research, 26 (2) : 183-188, 2005

- No. 9 本多 彰, 松崎 靖司 :
胆汁酸代謝と生活習慣

肝胆膵 第51巻 5号, 699-709, 2005

- No. 10 松崎 靖司, 池上 正 :
薬物性肝障害の治療, —治療の実際と基礎的検討からみたUDCAの効果—

医学のあゆみ, 第214巻, 10号895-900, 2005

- No. 11 松崎 靖司 :
薬物性肝障害の最新の診断基準と治療

MINOPHAGEN MEDICAL REVIEW 第50巻, 6号, 総説, 1-10, 2005

- No. 12 松崎 靖司：
病診連携を目指したC型肝炎の診療ー肝炎から肝臓までの早期発見・治療についてー
真壁郡市医師会報 10, 122号, 5-6, 2005
- No. 13 松崎 靖司, 千葉 俊也, 斎藤 吉史, 佐藤巳喜夫, 西 雅明：
慢性C型肝炎患者のフォローアップ戦略
消化器の臨床 第8巻, 2号, 209-217, 2005
- No. 14 谷中 昭典：
新たな防御因子増強剤の消化管疾患治療への活用ーHeat Shock Protein 誘導剤ー
クリニシアン第52巻, 774-781, 2005
- No. 15 張 松華, 谷中 昭典：
H.pylori除菌と消化性潰瘍・関連疾患ー基礎・臨床研究のアップデートー
X. H.pylori除菌療法 一次除菌療法 除菌療法にみられる副作用とその予防と対応
日本臨床, 第63巻, 増刊号11, 414-417, 2005
- No. 16 谷中 昭典, 田内 雅史, 山本 雅之：
H.pylori除菌と消化性潰瘍・関連疾患ー基礎・臨床研究のアップデートー
XII. 特論 スルフォラファン含有食品（ブロッコリースプラウト（芽））
摂食によるH.pylori胃炎軽減効果の基礎的ならびに臨床的検討
日本臨床, 第63巻, 増刊号11, 582-586, 2005
- No. 17 谷中 昭典, 中原 朗, 山本 雅之, J.W. Fahey：
HpSA法によるH.pylori感染診断の問題点ースルフォラファン含有食品摂取後における
HpSA値偽陰性化の問題ー
新薬と臨床, 第54巻, 別冊 8, 2005
- No. 18 谷中 昭典：
茨城県（筑波大学とその関連施設）におけるHelicobacter pylori診療の現状と問題点
ーアンケートによるTsukuba Consensus Meeting Reportー
Helicobacter Research, 第9巻, 345-349, 2005
- No. 19 安部井誠人, 田中 直見：
有症状胆嚢結石に対する経口胆汁酸療法
内科 95: 255-259, 2005
- No. 20 安部井誠人：
症状のない胆嚢結石はどうする？
Medical Practice 22: 245-247, 2005
- No. 21 安部井誠人, 田中 直見：
原発性硬化性胆管炎(PSC)の病因
胆と膵 26: 359-364, 2005
- No. 22 安部井誠人, 田中 直見：
胆膵疾患の診断とフォローアップ：胆嚢結石症
medicina 42: 1396-1397, 2005
- No. 23 正田 純一, 稲田 洋一：
肝内結石症と胆汁中リン脂質異常
肝胆膵51: 607-616, 2005

- No. 24 正田 純一：
胆汁うっ滞における肝輸送蛋白の発現異常と漢方製剤による分子標的治療，
小児外科37：321-328, 2005

著 書

- No. 1 松崎 靖司：
黄疸，胆汁うっ滞，今日の治療指針
医学書院，p409-410, 2005
- No. 2 松崎 靖司：
科学大辞典（第2版），
丸善株式会社，国際科学振興財団，編集委員会
医学/バイテク 部門委員，2005
- No. 3 伊藤 進一，松崎 靖司：
原発性胆汁性肝硬変，内科疾患診療マニュアル
中外医学社，p377-379, 2005
- No. 4 本多 彰，松崎 靖司：
肝内胆汁うっ滞，消化器疾患診療実践ガイド
文光堂，p689-691, 2005
- No. 5 正田 純一：
フィブラートの肝臓における作用を探る，動脈硬化疾患治療の新たなストラテジー
先端医学社，p160-172, 2005
- No. 6 正田 純一：
肝胆膵「胆道疾患」内科レビュー2005
総合医学社，p116-120, 2005
- No. 7 正田 純一：
胆石症」消化器疾患診療実践ガイド
文光堂，p717-723, 2005
- No. 8 安部井誠人：
胆嚢結石症（内科）．2006今日の治療指針
山口徹・北原光夫・福井次矢編，医学書院（東京）p407-408, 2005
- No. 9 安部井誠人：
胆石症． 内科疾患診療マニュアル
富野康日己編，中外医学社（東京）p402-404, 2005
- No. 10 安部井誠人：
胆道感染症（胆嚢炎，胆管炎）．内科疾患診療マニュアル
富野康日己編，中外医学社（東京）p405-407, 2005
- No. 11 安部井誠人：
胆道癌． 内科疾患診療マニュアル
富野康日己編，中外医学社（東京）p408-409, 2005

No. 12 松井 裕史, 金子 剛 :

消化器腫瘍に対する光線力学的診断法

医学のあゆみ, 215(9) : p740-744, 2005

学会発表

No. 1 Hyodo I., Yamaguchi K., Koizumi W., Narahara H., Kato T., Akiya T., Sakata Y., Taxotere Gastric Cancer Study Group :

Phase I/II study of docetaxel (DOC) and S-1 for patients (pts) with advanced gastric cancer (AGC)

2005 ASCO Annual Meeting, (Orland), 2005

No. 2 Shirao K., Doi T., Hatake K., Arai Y., Yamaguchi K., Hyodo I., Tamura T., Takemiya S., Takiuchi H., Sakata Y., for the Capecitabine MCRC Study Group in Japan :

Efficacy and safety findings from a phase II study of capecitabine (X) as first-line therapy in Japanese patients (pts) with advanced/metastatic colorectal cancer (MCRC)

2005 ASCO Annual Meeting, (Orland), 2005

No. 3 Shinozaki E., Mizunuma N., Shirao K., Doi T., Arai Y., Hyodo I., Yamaguchi K., Tamura T., Takemiya S., Takiuchi H. :

Efficacy and safety findings of phase II study of capecitabine as first-line therapy in Japanese patients with advanced/metastatic colorectal cancer (MCRC) in comparison with two randomized phase III studies.

European Conference on Clinical Oncology 13, (Paris), 2005

No. 4 Sakata Y., Yamaguchi K., Hyodo I., Koizumi W., Narahara H., Doi T., Komatsu Y., Kato T., Saitoh S., Akiya T. :

Final report of phase I/II study of docetaxel and S-1 for patients with advanced gastric cancer.

European Conference on Clinical Oncology 13, (Paris), 2005

No. 5 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :

Role of Nrf2 in protection against H.pylori-induced gastric mucosal injury in mice.

JST-Erato Yamamoto Environmental Response Project

International Symposium, (Tsukuba), January, 2005

No. 6 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M. :

Effects of high salt diet on H.pylori-induced gastric mucosal injury in mice.

(Oral Presentation)

1st International Consensus Meeting on Dietary Amelioration of

H.pylori Infection, (Honolulu), February, 2005

No. 7 Yanaka A., Zhang S., Tauchi, M., Suzuki, H., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :

Daily intake of sulforaphane-rich broccoli sprouts prevents progression of high salt diet-induced gastric atrophy in H.pylori-infected C57/BL6 mice in vivo.

96th Annual Meeting of the American Association for Cancer Research,

(Anaheim), April, 2005

- No. 8 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Daily intake of sulforaphane-rich broccoli sprouts suppresses H. pylori colonization and attenuates gastritis in H. pylori-infected human subjects.
The 11th Taishotoyama-International Symposium on Gastroenterology,
(Shimoda), April, 2005
- No. 9 Shimokawa O., Matsui H., Nagao Y., Kaneko T., Udo J., Muramatsu M., Matsuzaki Y., Nakahara A., and Tanaka N. :
「Nitric Oxide Induces the Cancer Specific Porphyrin Fluorescence」
11th Taisho-Toyama International Symposium. (Shimoda), April, 2005
- No. 10 Yoshida T., Matsuzaki Y., Honda A., Ikezawa K., Makino I., Tanaka N. :
Short period interferon beta induction therapy in the patient with interferon resistant chronic hepatitis C.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of
the American Gastroenterological Association (Chicago), May, 2005
- No. 11 Miyazaki T., Matsuzaki Y., Ikegami T., Zhang Y., Honda A., Doy M., Bouscarel B. :
Effect of taurine on the proliferation of cultured rat hepatic stellate cells.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of
the American Gastroenterological Association (Chicago), May, 2005
- No. 12 Zhang Y., Ikegami T., Matsuzaki Y., Miyazaki T., Honda A., Rojkind M., Bouscarel B. :
Up-regulation of integrin-linked kinase in hepatic fibrosis.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of
the American Gastroenterological Association (Chicago), May, 2005
- No. 13 Nagano Y., Matsui H., Muramatsu M., Shimokawa O., Kaneko T., Udo J., Abei M., Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Matsuzaki Y. :
Indomethacin increases proton pump expression in parietal cells in vitro.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of
the American Gastroenterological Association (Chicago), May, 2005
- No. 14 Honda A., Hirayama T., Matsuzaki Y., Miyazaki T., Doy M., Xu G., Lea M. A., Salen G. :
Overexpression of sterol regulatory element binding protein 2 (srebp2) causes loss of feedback inhibition of cholesterol biosynthesis in Mca-Rh7777 rat hepatoma.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of
the American Gastroenterological Association, (Chicago), May, 2005
- No. 15 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Daily intake of sulforaphane-rich broccoli sprouts suppresses H. pylori colonization and attenuates gastritis in H. pylori-infected human subjects. (Oral Presentation) AGA Research Forum: Update on H.pylori Treatment.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of
the American Gastroenterological Association (Chicago), May, 2005

- No. 16 Yanaka A., Zhang S., Sato D., Tauchi M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N. :
Geranylgeranylacetone protects human gastric mucosa from NSAIDs-induced injury via induction of heat shock protein 70.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association, (Chicago) , May, 2005
- No. 17 Matsui H., Nagano YN., Muramatsu M., Shimokawa O., Udo J., Abei M., Matsuzaki Y., Yanaka A., Shibahara T., Nakahara A. :
Indomethacin increases proton pump expression in parietal cells in vivo.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meetings of the American Gastroenterological Association, (Chicago) , May, 2005
- No. 18 Kaneko T., Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Muramatsu M., Udo J., Matsuzaki Y. and Nakahara A. :
Nitric Oxide Induced the Cancer Specific Fluorescence in Vivo
10th World Congress of the International Photodynamic Association, (Munich) , June, 2005
- No. 19 Matsui H., Kaneko T., Shimokawa O., Nagano Y., Muramatsu M., Udo J., Matsuzaki Y. and Nakahara A. :
Nitric Oxide Induced the Cancer Specific Fluorescence in Vitro
10th World Congress of the International Photodynamic Association, (Munich) , June, 2005
- No. 20 Wakayama M., Abei M., Seo E., Kawashima R., Murata T., Matsuzaki Y., Hamada H., Yokoyama KK. :
Efficacy and safety of conditionally replicative adenovirus with RGD-fiber modification for biliary cancer.
11th Annual Meeting of Japan Society of Gene Therapy (Tokyo) , July, 2005
- No. 21 Shoda J. :
Epidemiology and pathogenesis of hepatolithiasis. Symposium 7 Primary Intrahepatic Stones, Asian Pacific Digestive Week 2005, September, 2005
- No. 22 Miyahara N., Shoda J., Irimura T., Kawamoto T., DiGiovanni J., Kiguchi K. :
Upregulated Muc4/Sialomucin Complex Interacts with ErbB2 and Modulates Phosphorylation of the Receptor Tyrosine Kinase in Gallbladder Carcinoma of BK5.ErbB2 Transgenic Mice A Potential Mechanism for Gallbladder Carcinogenesis,
Asian Pacific Digestive Week 2005, September, 2005
- No. 23 Shimokawa O., Matsui Y., Nagano Y., Kaneko T., Shibahara T., Yanaka A., Matsuzaki Y. and Nakahara A. :
Nitric Oxide Induces the Cancer Specific Fluorescence
16th International Societies for Laser Surgery and Medicine, (ISLSM) (Tokyo) , September, 2005

- No. 24 Shimokawa O., Matsui H. :
Nitric oxide induces the cancer specific fluorescence-pathophysiology in photodynamic diagnosis -
16Th International Societies for Laser Surgery and Medicine,
(ISLSM) (Tokyo) ,September,2005
- No. 25 Matsui H., Matsuzaki Y., Nakahara A. :
Nitric Oxide Induced Tumor Specific Porphyrin fluorescence in Vitro
2005 Oxygen Club of California Alba Congress, (Italia) ,September,2005
- No. 26 Sugawara S., Tokuue K., Nakahara A., Igaki H., Hata M., Kagei K., Terashima H., Hashimoto T., Fukumitsu N., Shibahara T., Ohara K., Akine Y. :
Clinical results of proton beam therapy for esophageal cancer at the University of Tsukuba,
American society for therapeutic radiology and oncology
(47ASTRO),October, 2005
- No. 27 Ikegami T., Zhang Y., Miyazaki T., Matsuzaki Y. :
Involvement of integrin-linked kinase in hepatic fibrosis. 3rd Pfizer International Science and Research Symposium:
Hepatitis and Liver Fibrosis from Basic Research to the Clinic. Oct. 2005
- No. 28 Miyazaki T., Ikegami T., Zhang Y., Matsuzaki Y. :
The effect of taurine on hepatic fibrogenesis and damage in vivo and in vitro.
3rd Pfizer International Science and Research Symposium:
Hepatitis and Liver Fibrosis from Basic Research to the Clinic. Oct. 2005
- No. 29 Ikegami T., Zhang Y., Miyazaki T., Matsuzaki Y. :
Involvement of integrin-linked kinase in hepatic fibrosis.
2nd International Meeting on Epithelial-Mesenchymal Transition. Oct, 2005
- No. 30 A. Yanaka, S, Zhang, M. Yamamoto, J.W. Fahey :
Daily intake of sulforaphane-rich broccoli sprouts improves gastritis in H.pylori-infected human subjects.
Fourth Annual AACR International Conference: Frontiers in Cancer Prevention Research, (Baltimore) November, 2005
- No. 31 Matsui M., Nagano Y., Shimokawa O., Muramatsu M., Nakahara A., Matsuzaki Y., Nakamura Y. and Hyodo I :
「 Rebamipide significantly inhibits indomethan-Induced mitochondrial damage,lipide peroxidation,and apoptosis in gastric epithelial RGM-1 cells」
3rd Joint Meeting of the Society for Free Radical Research of Australasia & Japan (Gold Coast) December, 2005
- No. 32 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 佐藤 大介, 中原 朗, 田中 直見, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品による胃がん予防に関するトランスレーショナルリサーチ
第1回日本消化管学会総会, (名古屋) , 1月, 2005

- No. 33 金子 剛, 松井 裕史, 下川 治, 長野由美子, 村松 睦, 宇土 潤平, 松崎 靖司,
中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫
「ラット胃癌におけるアミノレブリン酸投与による癌特異的蛍光とNO」
第14回 消化器とフリーラジカル研究会 (京都) 1月, 2005
- No. 34 柴原 健, 宮崎 香織, 佐藤 大介, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
ステロイド依存性潰瘍性大腸炎に対する経口シクロスポリン製剤の効果
消化器病懇話会 (土浦) 1月, 2005
- No. 35 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 轟 健, 小田 竜也, 大河内信弘:
経過中に胆管癌を合併した硬化性膵胆管炎 (Sclerosing Pancreato-Cholangitis) の一例.
肝胆膵疾患セミナー, つくば2月, 2005
- No. 36 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見, JW. Fahey:
HpSA法によるH. pylori 感染診断の問題点—スルフォラファン含有食品摂取後におけるHpSA値偽陰性化の問題—
第5回東京UGI研究会, (東京), 3月, 2005
- No. 37 松井 裕史
「癌は光る—胃癌の光化学診断と治療—」
新潟県医師会 学術講演会 3月, 2005
- No. 38 長野由美子, 松井 裕史, 下川 治, 村田 靖, 谷中 昭典, 柴原 健, 中原 朗,
田中 直見, 中村 幸夫
「NSAID起因性胃粘膜傷害に対する酸分泌の影響」
第5回 RGM-1勉強会 (東京) 3月, 2005
- No. 39 那須淳一郎, 兵頭一之介, 片岡 淳朗, 日高 聡, 壺内 栄治, 梶原 猛史, 森脇 俊和,
平崎 照士, 仁科 智裕, 山内 雄介, 舛本 俊一, 谷水 正人:
切除不能局所進行膵癌に対する塩酸ゲムシタビン療法および5-FU併用放射線療法の検討
第91回日本消化器病学会総会, (東京) 4月, 2005
- No. 40 仁科 智裕, 兵頭一之介, 片岡 淳朗, 日高 聡, 梶原 猛史, 森脇 俊和, 壺内 栄治,
那須淳一郎, 山内 雄介, 平崎 照士, 舛本 俊一, 谷水 正人:
Clinical stage I食道癌に対する放射線化学療法施行症例の検討
第91回日本消化器病学会総会, (東京) 4月, 2005
- No. 41 吉田 正, 松崎靖司, 本多 彰, 池澤 和人, 牧野維斗映, 設楽佐代子, 白石 貴久,
田中 直見:
UDCA投与により組織学的にも改善を認めた生活習慣病非合併若年性NASHの一例
第91回日本消化器病学会総会, (東京) 4月, 2005
- No. 42 忠願寺義通, 坂本 琢, 篠原 玉子, 村山 徹一, 鈴木 伸治, 佐崎なほ子, 井利 雅信,
藤木 和彦, 松崎 靖司, 田中 直見:
IFN β 1日2回法の点滴時間延長 (3時間) により抗ウイルス効果増強が見られた難治性C型慢性肝炎の3例
第91回日本消化器病学会総会, 4月, 2005

- No. 43 張 一寧, 池上 正, **松崎 靖司**, 宮崎 照雄, 本多 彰, 田中 直見 :
ラットHepatic Stellate CellにおけるIntegrin Linked Kinaseの発現
第91回日本消化器病学会総会, 4月, 2005
- No. 44 宮崎 照雄, **松崎 靖司**, 軽部 真明, 池上 正, 本多 彰, 張 一寧, 田中 直見 :
タウリン経口投与の抗酸化ストレス作用に関する検討:-四塩化炭素投与肝硬変モデル
ラットならびに運動負荷において-
第91回日本消化器病学会総会, 4月, 2005
- No. 45 若山真理子, **安部井誠人**, **瀬尾恵美子**, 福田 邦明, **松崎 靖司** :
胆道癌における腫瘍選択的増殖型アデノウイルスベクターのRGDファイバー修飾に
よる治療効果の改善
第91回日本消化器病学会総会, 4月, 2005
- No. 46 **正田 純一**, 田中 直見, 山本 雅浩 :
Genipin (インチンコウ湯生薬成分) はMrp2の毛細胆管膜への小胞輸送を促進し, 胆
汁酸非依存性利胆を誘発する
消化器病学会総会 (東京), 4月, 2005
- No. 47 **鈴木 英雄**, **正田 純一**, 川本 徹, 篠崎 英治, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見,
木口 薫 :
大腸癌における粘液糖蛋白MUC4の発現と臨床的意義
消化器病学会総会 (東京), 4月, 2005
- No. 48 池澤 和人, 牧野維斗映, 白石 貴久, 設楽佐代子, 吉田 正, **松崎 靖司**, 中原 朗 :
DPCを念頭においた,出血性消化性潰瘍に対する内視鏡治療への"改訂版"クリティカ
ルパス
第69回日本消化器内視鏡学会総会, 5月, 2005
- No. 49 杉本 浩一, 柴原 健, **鈴木 英雄**, **松井 裕史**, 谷中 昭典, **松崎 靖司**, 中原 朗 :
潰瘍性大腸炎に大腿骨無菌性骨髓炎を合併した一例
消化器病学会関東支部例会, 5月, 2005
- No. 50 長野由美子, **松井 裕史**, 下川 治, 村松 睦, 中原 朗, **松崎 靖司**, 中村 幸夫 :
「胃粘膜上皮由来培養細胞系RGM-1におけるindomethacin起因性mitochondria障害
に対するRebamipideの抑制効果」
第27回日本フリーラジカル学会学術集会 (岡山) 6月, 2005
- No. 51 **金子 剛**, **松井 裕史**, 下川 治, 長野由美子, 宇土 潤平, 村松 睦, 間宮 孝,
松崎 靖司, 中原 朗 :
ラット胃癌におけるALA由来癌特異的蛍光とNO」
第27回日本フリーラジカル学会学術集会 (岡山) 6月, 2005
- No. 52 忠願寺義通, 篠原 玉子, 坂本 琢, 村山 徹一, 鈴木 伸治, 佐崎なほ子, 井利 雅信,
藤木 和彦, **松崎 靖司**, 田中 直見 :
C型慢性肝炎のPEG-IFN単独療法におけるIFN β 1日2回導入療法の意義
第41回日本肝臓学会総会, 6月, 2005
- No. 53 宮崎 照雄, 本多 彰, 池上 正, 張 一寧, **松崎 靖司** :
抗酸化作用によるタウリンの肝障害・線維化抑制効果のメカニズム
第13回肝病態生理研究会, 6月, 2005

- No. 54 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄, 中原 朗, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品 (ブロッコリースプラウト) による
H.pylori胃炎の軽減効果の検討
第5回胃癌のリスクファクター研究会, (東京), 6月, 2005
- No. 55 菅原 信二, 徳植 公一, 井垣 浩, 影井 兼司, 幡多 政治, 橋本 孝之, 福光 延吉,
中原 朗, 柴原 健, 寺島 秀夫, 大原 潔, 秋根 康之 :
表在型食道癌に対する陽子線治療,
第59回日本食道学会, 6月, 2005
- No. 56 平山 剛, 本多 彰, 宮崎 照雄, 田中 直見, 土井 幹雄, 松崎 靖司 :
ラット肝細胞癌 (McA-RH7777) におけるコレステロール合成系フィードバック調節
異常のメカニズムについて
第41回日本肝臓学会総会, 6月, 2005
- No. 57 宮崎 照雄, 池上 正, 張 一寧, 軽部 真明, 本多 彰, 土井 幹雄, 松崎 靖司 :
ラット肝星細胞の活性・増殖抑制およびシグナル伝達に対するタウリン投与効果
第41回日本肝臓学会総会, 6月, 2005
- No. 58 本多 彰, 平山 剛, 宮崎 照雄, 田中 直見, 土井 幹雄, 松崎 靖司 :
ラット肝細胞癌 (McA-RH7777) における増殖能維持のためのコレステロール供給メ
カニズムについて
第41回日本肝癌研究会, 7月, 2005
- No. 59 宮崎 照雄, 姜 艶芳, 本多 彰, 土井 幹雄, 松崎 靖司 :
培養癌細胞株増殖に対するDehydroepiandrosterone (DHEA) およびDHEA sulfate
の抑制効果とメカニズムの検討
第41回日本肝癌研究会, 7月, 2005
- No. 60 松尾 敬子, 柴原 健, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗,
長澤 俊郎, 兵頭一之介 :
Castleman病に消化管アミロイドーシスを合併した一例
第285回日本消化器病学会関東支部例会, 7月, 2005
- No. 61 谷中 昭典, 中原 朗, 山本 雅之, J.W. Fahey :
HpSA法によるH. pylori 感染診断の問題点—スルフォラファン含有食品摂取後にお
けるHpSA値偽陰性化の問題—
第11回日本ヘリコバクター学会総会, (岡山), 7月, 2005
- No. 62 松井 裕史 :
「がんは光る」
ナノメディシンフォーラムNMF7・第6回ナノメディシン研究会
(東京) 8月, 2005
- No. 63 鈴木 一石, 石川 直隆, 臼井 一則, 川上 哲弘, 川崎 光利, 小松崎秀文,
嶋田 和広, 仲田 智彦, 藤来 秀俊, 村上 孝, 水越 直美, 斉藤 洋子, 海老原次男,
太田代安律, 菅野 千秋, 対馬 健祐, 中原 朗, 中村 光男, 藤枝 邦昭, 松本 和美,
松本 尚志, 湊 志仁 :
放射線技師による一時読影について,
第65回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会, (水戸), 9月, 2005

- No. 64 東 浩司, 橋根 勝義, 住吉 義光, 兵頭一之介 :
前立腺癌患者における代替療法の現況
第64回日本癌学会総会, (札幌), 9月, 2005
- No. 65 大関 瑞治, 正田 純一, 鈴木 英雄, 柴原 健, 近藤 匠, 小田 竜也, 大河内信弘,
中原 朗, 松崎 靖司 :
画像上, 良性狭窄との鑑別が困難であった広範囲壁浸潤型胆管癌の一例
第41回日本胆道学会学術集会, 9月, 2005
- No. 66 谷中 昭典, 松崎 靖司, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品による胃がん予防に関するトランスレーショナルリサーチ
第64回日本癌学会学術総会, (札幌), 9月, 2005
- No. 67 若山真理子, 安部井誠人, 川島 玲, 瀬尾恵美子, 潘 建治, 村田 武英, 濱田 洋文,
松崎 靖司, 横山 和尚 :
ファイバー修飾制限増殖型アデノウイルスの胆道癌に対する実験的有効性と安全性
第64回日本癌学会総会, (札幌), 9月, 2005
- No. 68 大関 瑞治, 柴原 健, 寺島 秀夫, 岡田 浩介, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典,
大河内信弘, 松崎 靖司, 中原 朗 :
巨大な大腸gastrointestinal stromal tumorの一例
第286回日本消化器病学会関東支部例会, 9月, 2005
- No. 69 安部井誠人, 田中 直見 :
自己免疫性膵炎(AIP)関連硬化性胆管炎(SPC)とPSCの鑑別, 治療選択における血中
IgG4の意義および長期予後の検討.
第41回日本胆道学会総会パネルディスカッション
「わが国のPSC診療を見直す: 自己免疫性膵炎
(AIP) との異同」(岡山), 9月, 2005
- No. 70 安部井誠人, 若山真理子, 田中 直見 :
進行胆嚢癌に対する腫瘍選択的増殖型アデノウイルスを
用いた遺伝子治療の前臨床試験.
第41回日本胆道学会総会シンポジウム
「Stage IV胆嚢癌治療のstrategy」, (岡山), 9月, 2005
- No. 71 三浦 徳宣, 沼田 幸作, 東 浩司, 橋根 勝義, 住吉 義光, 兵頭一之介 :
泌尿器科癌患者における代替療法の現況
第43回日本癌治療学会, (名古屋), 10月, 2005
- No. 72 山口 研成, 白尾 国昭, 土井 俊彦, 水沼 信之, 荒井 保明, 兵頭一之介,
田村 孝雄, 武宮 省治, 滝内比呂也, 中川 和彦, 三嶋 秀行 :
進行・転移性結腸・直腸癌患者に対するカペシタビンの第II相臨床試験
第43回日本癌治療学会, (名古屋), 10月, 2005
- No. 73 壺内 栄治, 平崎 照士, 大道 真志, 片岡 淳朗, 梶原 猛史, 森脇 俊和,
仁科 智裕, 那須淳一郎, 今峰 聡, 舛本 俊一, 谷水 正人, 兵頭一之介 :
当院における十二指腸カルチノイド8例の検討
日本消化器内視鏡学会, (神戸), 10月, 2005

- No. 74. 那須淳一郎, 平崎 照士, 片岡 淳朗, 大道 真志, 日高 聡, 梶原 猛史, 壺内 栄治, 森脇 俊和, 仁科 智裕, 今峰 聡, 谷水 正人, 舩本 俊一, **兵頭一之介** :
早期胃癌へのEMR適応拡大にともなう問題 未分化型成分が混在していても根治としてよいか
日本消化器内視鏡学会, (神戸), 10月, 2005
- No. 75 片岡 淳朗, 平崎 照士, 那須淳一郎, 仁科 智裕, 谷水 正人, **兵頭一之介** :
AFP産生早期胃癌の2例
日本消化器内視鏡学会, (神戸), 10月, 2005
- No. 76 池上 正, 張 一寧, **松崎 靖司** :
Integrin Linked Kinase発現調節による肝線維化抑制,
第9回日本肝臓学会大会, (神戸), 10月, 2005
- No. 77 篠原 玉子, 忠願寺義通, 鈴木 伸治, 佐崎なほ子, 井利 雅信, 藤木 和彦, **松崎 靖司**, 田中 直見 :
C型慢性肝炎に対するPEG-IFN α 2a療法の血球減少に対する十全大補湯の効果
第9回日本肝臓学会大会, (神戸), 10月, 2005
- No. 78 松尾 敬子, **松崎 靖司**, 川島 玲, **安部井誠人**, **中原 朗**, 田中 直見 :
血中総胆汁酸値,胆汁酸分画測定により腸内細菌過剰増殖による吸収不良症候群と診断された一例
第36回日本消化吸収学会総会, (神戸), 10月, 2005
- No. 79 池上 正, **松崎 靖司** :
UDCAは炎症性サイトカインにより誘導される分泌型ホスホリパーゼA2の発現を抑制する
第13回肝病態生理研究会, 2005
- No. 80 **安部井誠人**, 若山真理子, **松崎 靖司** :
癌選択的増殖型アデノウイルスを用いた胆道癌の遺伝子治療の前臨床試験とその展望 : 癌細胞のRb系, p53系シグナル異常の応用
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 81 **安部井誠人**, 瀬尾恵美子, **松崎 靖司** :
消化器癌の遺伝子化学療法 of 展望 : 癌選択的増殖型アデノウイルスを用いた遺伝子治療による癌細胞の抗癌剤耐性の克服
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 82 **松井 裕史**, **中原 朗**, **松崎 靖司** :
がん特異的生化学的現象の可視化,
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 83 吉田 正, 設楽佐代子, **松崎 靖司** :
人間ドックの受診間隔から見た生活習慣病の改善率に関する検討,
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 84 石田 博保, 梅谷内 晶, **正田 純一**, 田中 直見, 成松 久 :
大腸癌組織にて発現の亢進を認める新規糖転移酵素 β 3Gn-T8のクローニングと機能解析
消化器病学会大会, 第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005

- No. 85 安部井誠人, 若山真理子, 松崎 靖司 :
癌選択的増殖型アデノウイルスを用いた胆道癌の遺伝子治療の前臨床試験とその展望 : 癌細胞のRb系, p53系情報伝達機構異常の利用. シンポジウム「消化器癌の治療における分子生物学の寄与」
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 86 安部井誠人, 瀬尾恵美子, 松崎 靖司 :
消化器癌の遺伝子化学療法 of 展望 : 癌特異的増殖型アデノウイルスを用いた遺伝子治療による抗癌剤耐性の克服.
パネルディスカッション 「消化器癌の化学療法の有用性と限界」
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 87 柴原 健, 宮崎 香織, 佐藤 大介, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
食道静脈瘤結紮療法後の再発予防効果の検討 : APC地固め法vs. β ブロッカー (ランダム化比較試験、中間報告)
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 88 本多 彰, 宮崎 照雄, 土井 幹雄, 松崎 靖司, 池上 正, 福島 清乃, 本間 康彦 :
血中27-ヒドロキシコレステロール濃度によるin vivoでのLXR α 活性化状態の評価,
第27回胆汁酸研究会, 10月, 2005
- No. 89 岡田 浩介, 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 石井 哲郎, 田中 直見, 大獄 信弘, 鈴木 祥子, 三浦 哲男, 山本 雅浩, 宇都宮洋才, 小田 高司, 横井 毅, 吉里 勝利, 鈴木 洋史, 鈴木 雄一 :
インチンコウ湯の長期投与はラットおよびヒト肝においてMrp2/MRP2の発現を増加させ, 毛細胆管膜への集積を促進することにより胆汁酸非依存性に胆汁分泌促進 (利胆) を誘発する
第27回胆汁酸研究会, 10月, 2005
- No. 90 池上 正, 張 一寧, 松崎 靖司 :
EGFRシグナリングを介したUDCAによるSN-38の抗腫瘍作用の修飾,
第27回胆汁酸研究会, 10月, 2005
- No. 91 谷中 昭典 :
胃粘膜傷害の予防に果たすheat shock proteinの役割
第5回薬物性消化管病変研究会, (東京), 10月, 2005
- No. 92 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 佐藤 大介, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 兵頭一之介, 山本 雅之 :
LansoprazoleはマウスH.pylori胃炎においてnrf2を介して抗炎症作用を発揮する
第9回壁細胞研究会, (神戸), 10月, 2005
- No. 93 松尾 敬子, 柴原 健, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 兵頭 一之介 :
Castleman病に消化管アミロイドーシスを合併した一例
茨城大腸疾患研究会, (つくば), 10月, 2005
- No. 94 柴原 健, 鈴木 英雄, 宮崎 香織, 佐藤 大介, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗 :
進行大腸癌に対するLV5FU de Gramont変法第 I 相試験
第43回日本癌治療学会総会 (名古屋) 10月, 2005

- No. 95 下川 治, 松井 裕史, 長野由美子, 金子 剛, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 兵頭一之介 :
「蛍光内視鏡による癌の光化学的診断と治療—酸化窒素 (NO) は癌固有の蛍光を惹起する」
第13回日本消化器関連学会週間 (DDW-Japan2005) (神戸) 10月, 2005
- No. 96 松井 裕史, 中原 朗, 松崎 靖司 :
「がん特異的生化学現象の可視化—NOによるヘム・ポルフィリン代謝の変異ががん固有蛍光をもたらす」
第13回日本消化器関連学会週間 (DDW-Japan2005) (神戸) 10月, 2005
- No. 97 廣島 良規, 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 松崎 靖司, 飯島 達生, 野口 雅之, 中原 朗, 兵頭 一之介 :
胃MALTリンパ腫と診断しH.pylori除菌療法を施行した5症例の検討
第81回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 11月, 2005
- No. 98 谷中 昭典, 田内 雅史, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品 (ブロッコリースプラウト) によるH.pylori関連疾患の予防に関する臨床介入研究
第33回日本潰瘍学会, 12月, 2005
- No. 99 立石 正登, 内田 信也, 江口 研二, 兵頭一之介, 大橋 京一 :
モルヒネの薬効における μ 受容体遺伝子多型
日本臨床薬理学会総会, (別府), 12月, 2005
- No. 100 兵頭一之介 :
我が国のがん代替医療の現状と問題点
日本臨床薬理学会総会, (別府), 12月, 2005

班研究報告

- No. 1 松崎 靖司, 宮崎 照雄, 原 孝, 永田 紀子, 土井 幹雄 :
茨城県におけるHCV高浸透地域における肝癌制圧モデル事業 —肝癌標準化死亡比高率地域における肝癌対策事業の試み—
厚生化学研究補助金 (肝炎等克服緊急対策研究事業)
B型及びC型肝炎の疫学及び検診を含む肝炎対策に関する研究
研究報告書 (16年度) 73-81, 2005
- No. 2 田中 直見, 正田 純一 :
フィブラートの肝臓における作用と肝内結石症への治療応用.
厚生労働省科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業)
「肝内結石症に関する調査研究」平成16年度分担研究者報告書.
- No. 3 正田 純一, 田中 直見 :
肝内結石症に対する新しい分子標的治療を目指して.
厚生労働省科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業)
「肝内結石症に関する調査研究」, 1月, 2005

No. 4 正田 純一：
フィブラートのヒト肝臓における作用と肝内結石症への治療応用。
厚生労働省科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）
「肝内結石症に関する調査研究」, 9月, 2005

No. 5 正田 純一：
「新生児乳児閉塞性黄疸の病因に関する分子的要因と治療法の検討」
成育医療研究委託費, 7月, 2005

講演会, その他

No. 1 松崎 靖司：
茨城県のC型肝炎の現状とコンセンサスインターフェロン治療について。
県南コンセンサスセミナー： 2月15日2005

No. 2 松崎 靖司：
茨城県におけるHCVの疫学状況と今後の高浸透地域における肝炎対策について,
平成16年度 第2回茨城県肝炎対策検討会： 2月24日, 2005

No. 3 松崎 靖司：
肝臓病の食事について考える 肝臓病におけるアミノ酸服用の効果
－Aとタウリンの運動との関係－
平成16年度：県西地区市民公開講座； 3月6日, 2005

No. 4 松崎 靖司：
「慢性肝炎・肝硬変・肝がん征圧モデル事業」シンポジウム：「肝がん撲滅にむけての
連携プレイ！」
茨城県における肝炎検診状況と肝炎ウイルスキャリアの
フォローアップシステム構築について： 3月10日, 2005

No. 5 松崎 靖司：
病診連携を目指したC型肝炎の診療
－肝炎から肝臓までの早期発見・治療について－
第6回肝臓撲滅茨城の会；5月29日, 2005

No. 6 松崎 靖司：
大事にしたいあなたの肝臓：茨城県におけるC型肝炎の現況
－炎から肝臓までの早期発見・治療について－
職域検診セミナー：. 7月6日, 2005

No. 7 松崎 靖司：
大事にしたいあなたの肝臓：茨城県におけるC型肝炎の現況
－炎から肝臓までの早期発見・治療について－
職域検診セミナー： 9月2日, 2005

No. 8 松崎 靖司：
ウルソの21世紀における新しい展開
－会貢献を踏まえた企業としての取り組み方の貢献－
三菱ウェルファーマ 支店長会議セミナー, 9月6日, 2005

- No. 9 松崎 靖司：
肝臓病の予防と治療のために。
稲敷市 肝臓病予防教室, 11月20日, 2005
- No. 10 松崎 靖司：
ウルソの21世紀における新しい展開 ―社会貢献を踏まえた企業としての取り組み方の
貢献―
三菱ウェルファーマ 北関東支店会議セミナー, 11月11日, 2005
- No. 11 正田 純一：
黄疸の患者を診たときにはどうするか？」
築西市医師会講演, (筑西市), 6月, 2005
- No. 12 正田 純一：
「肝胆道疾患の病態よりみた漢方療法の有用性について」
中・四国肝臓病研究会, (岡山), 9月, 2005
- No. 13 正田 純一：
「胆道（胆のう・胆管）と脾臓の病気が見えてくる」
相川病院主催市民講座 患者さんにご家族のための勉強会, (水戸市), 10月, 2005
- No. 14 正田 純一：
「C型肝炎について」
川井クリニック懇談会, (つくば市), 11月, 2005
- No. 15 柴原 健：
潰瘍性大腸炎 & クロウン病～病態と治療、最近の知見～
つくば市保健所, 2月, 2005

2005年（呼吸器内科グループ）

原 著

- No. 1 Fujiwara M., Horiguchi M., Inage Y., Horiguchi H., Satoh H., Kamma H :
Combined small cell carcinoma in the peripheral lung: importance of appropriate sampling
Acta Cytol 49(5) : 575-577, 2005
- No. 2 Ogawa R., Yamamoto Y., Haraguchi N., Satoh H., Sekizawa K. :
Spontaneous pneumothorax presenting as epigastric pain.
Am J Emerg Med 23: 572-574, 2005
- No. 3 Ishizawa K., Suzuki T., Yamaya M., Jin Y.X., Kobayashi S., Ida S., Kubo H, Sekizawa K., Sasaki H. :
Erythromycin increases bactericidal activity of surface liquid in human airway epithelial cells
Am J Physiol 289: L565-L573, 2005
- No. 4 Homma T., Jason H. T. Bates., Charles G. Irvin :
Airway hyperresponsiveness induced by cationic proteins in vivo: site of action.
Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol 289: L413 - L418, 2005
- No. 5 Mochizuki M., Ishii Y., Itoh K., Iizuka T., Morishima Y., Kimura T., Kiwamoto T., Matsuno Y., Hegab AE., Nomura A., Sakamoto T., Uchida K., Yamamoto M., Sekizawa K. :
Role of 15-deoxy Δ 12,14 Prostaglandin J2 and Nrf2 Pathways in Protection against Acute Lung Injury
Am J Respir Crit Care Med 2005;171: 1260-1266, 2005
- No. 6 Hashimoto M., Ishii Y., Takeda T., Wu J., Lwin TT., Sekizawa K. :
Mismatch between gallium-67 uptake and CT findings in a case of pulmonary alveolar proteinosis
Annals of Nuclear Medicine 19:47-50, 2005
- No. 7 Hegab AE., Sakamoto T., Saitoh W., Nomura A., Ishii Y., Morishima Y., Iizuka T., Kiwamoto T., Matsuno Y., Massoud HH., Massoud HM., Hassanein KM., Sekizawa K. :
Polymorphisms of TNF- α , IL-1 β and IL-1RN genes in chronic obstructive pulmonary disease
Biochem Biophys Res Commun 329:1246-1252, 2005
- No. 8 Hegab A.E., Sakamoto T., Sekizawa K. :
Interleukin-1 β gene polymorphisms associated with COPD
Chest 128:1072-1073, 2005
- No. 9 Kanashiki M., Sairenchi T., Saito Y., Ishikawa H., Satoh H., Sekizawa K. :
Body Mass Index and Lung Cancer: A Case-control Study of Subjects Participating in a Mass-screening Program
Chest 128:1490-1496, 2005

- No. 10 Haraguchi N., Satoh H., Ogawa R., Hashimoto Y., Sekizawa K. :
Chemotherapy in a patient with small-cell lung cancer undergoing haemodialysis
Clin Oncol 17: 663, 2005
- No. 11 Hegab AE., Sakamoto T., Sekizawa K. :
Genetics of chronic obstructive pulmonary disease
Current Respiratory Medicine Reviews 1: 297-306, 2005
- No. 12 Morishima Y., Ishii Y., Kimura T., Shibuya A., Shibuya K., Hegab A.E.,
Iizuka T, Kiwamoto T., Matsuno Y., Sakamoto T., Nomura A., Taniguchi M.,
Sekizawa K. :
Suppression of eosinophilic airway inflammation by treatment with
 α -galactosylceramide
Eur J Immunol 35: 2803-2814, 2005
- No. 13 Naito A., Satoh H., Sekizawa K. :
Asthma as well as anxiety improved by the Kampo extract Saiboku-to
Eur J Intern Med 16: 621, 2005
- No. 14 Iizuka T., Ishii Y., Itoh K., Kiwamoto T., Kimura T., Matsuno Y., Morishima Y.,
Hegab A.E., Homma S., Nomura A., Sakamoto T., Shimura M., Yoshida A, Yamamoto M.,
Sekizawa K. :
Nrf2-deficient mice are highly susceptible to cigarette smoke-induced emphysema
Genes Cells 10: 1113-1125, 2005
- No. 15 Kikuchi A., Yamaya M., Suzuki S., Yasuda H., Kubo H., Nakayama K., Handa M.,
Sasaki T., Shibahara S., Sekizawa K., Sasaki H. :
Association of susceptibility to the development of lung adenocarcinoma with
heme oxygenase-1 gene promotor polymorphism
Hum Genet 116: 354-360, 2005
- No. 16 Satoh H., Ohtsuka M., Sekizawa K. :
Chemotherapy for mediastinal germ cell tumor before definitive pathologic
diagnosis
Int J Clin Prac 59(suppl 147) : 99, 2005
- No. 17 Naito A., Satoh H., Ohtsuka M., Sekizawa K. :
Atelectasis of the right medial basal segment mimicking primary lung cancer in an
asthmatic patient
Int J Clin Prac 59(suppl 147) : 109-110, 2005
- No. 18 Kikuchi N., Nomura A., Endo T., Sekizawa K. :
Anaerobic bacterial empyema accompanying intrathoracic gas formation in
anorexia nervosa
Int J Eat Disorder, 2005
- No. 19 Miyazaki M., Satoh H., Sekizawa K. :
Metastasis to appendix from lung adenocarcinoma
Int J Gastrointest Cancer ; 36: 59-60, 2005

- No. 20 Sumi M., Satoh H., Kagohashi K., Ishikawa H., Sekizawa K. :
Increased serum levels of endostatin in patients with idiopathic pulmonary fibrosis
J Clin Lab Anal 19: 146-149, 2005
- No. 21 Ohara G., Satoh H., Kagohashi K., Ohtsuka M., Sekizawa K. :
Upper airway mass mimicking near-fatal asthma.
J Emerg Med 29: 104-105, 2005
- No. 22 Kikuchi N., Satoh H., Ohtsuka M., Sekizawa K. :
Anterior pneumothorax
J Emerg Med 29(4) : 485-486, 2005
- No. 23 Wen W. Wu, Kamma H., Fujiwara M., Yano Y., Satoh H., Hara H., Yashiro ,Ueno E., Aiyoshi Y. :
Altered expression patterns of heterogenous nuclear ribonucleoproteins A2 and B1 in the adrenal cortex.
J Histochem Cytochem 53(4) : 489-495, 2005
- No. 24 Ishii Y., Itoh K., Morishima Y., Kimura T., Kiwamoto T., Iizuka T., Hegab A.E., Hosoya T., Nomura A., Sakamoto T., Yamamoto M., Sekizawa K. :
Transcription factor nrf2 plays a pivotal role in protection against elastase-induced pulmonary inflammation and emphysema
J Immunol 175: 6968-6975, 2005
- No. 25 Kaneko Y., Satoh H., Haraguchi N., Imagawa S., Sekizawa K. :
Radiologic findings in primary plasmocytoma.
J Thorac Imaging 20(1) : 53-54, 2005
- No. 26 Satoh H., Ishikawa H., Ohtsuka M., Sekizawa K. :
Cut-off levels of CYFRA21-1 to differentiate between metastatic and non-metastatic NSCLC.
Lung Cancer 49(1) : 151-152, 2005
- No. 27 Arai T., Sekizawa K., Ohru T., Fujiwara H., Yoshimi N., Matsuoka H., Sasaki H. :
ACE inhibitors and protection against pneumonia in elderly patients with stroke
Neurology 64:573-574, 2005
- No. 28 Fujiwara M., Horiguchi M., Mori S., Yokoyama K., Horiguchi H., Fukazawa M., Fujiwara H., Yano Y., Satoh H., Kamma H. :
Histoicytoid breast carcinoma: solid variant of invasive lobular carcinoma with decreased expression of both E-cadherin and CD-44 epithelial variant.
Pathol Int 55(6) : 353-359, 2005
- No. 29 Kurishima K., Satoh H., Homma S., Kagohashi K., Ishikawa H., Ohtsuka M., Sekizawa K. :
Multiple primary malignancies in patients with lung cancer
Radiol Oncol 39: 49-53, 2005

- No. 30 Hegab A.E., Sakamoto T., Uchida Y., Nomura A., Ishii Y., Morishima Y., Mochizuki M., Kimura T., Saitoh W., Iizuka T., Kiwamoto T., Sekizawa K. :
Promoter activity of human tissue inhibitor of metalloproteinase 2 gene with novel single nucleotide polymorphisms
Respirology 10:27-30, 2005
- No. 31 Hegab A.E., Sakamoto T., Uchida Y., Nomura A., Ishii Y., Morishima Y., Mochizuki M., Kimura T., Saitoh W., Kiwamoto T., Iizuka T., Massoud HH., Massoud HM., Hassane KM., Sekizawa K. :
Association analysis of tissue inhibitor of metalloproteinase2 gene polymorphisms with COPD in Egyptians
Respir Med 99:107-110, 2005
- No. 32 Kanashiki M., Satoh H., Sekizawa K. :
Incidentally detected lung cancer
Respir Med 99: 931, 2005
- No. 33 Miyazaki K., Kikuchi N., Satoh H., Sekizawa K. :
Co-morbidity in Elderly NSCLC Patients
Thorax 60:704, 2005
- No. 34 Hegab AE., Sakamoto T., Sekizawa K. :
Assessing the validity of genetic association studies
Thorax 60:882-883, 2005
- No. 35 Yasuda H., Suzuki T., Zayasu K., Ishizuka S., Kubo H., Sasaki T., Nishimura H., Sekizawa K., Yamaya M. :
Inflammatory and Bronchospastic Factors in Asthma Exacerbations Caused by Upper Respiratory Tract Infections
Tohoku J Exp Med 207:109-118, 2005

総 説

- No. 1 本間 敏明 :
患者の会の旅行で具合が悪くなる？
Medical Practice vol.20 No.12:2098, 2005
- No. 2 本間 敏明, 萩谷 政明 :
喘鳴はあるが気管支喘息ではない
Medical Practice vol.22, No. 1: 150, 2005
- No. 3 本間 敏明 :
近年の医学教育
医学教育 vol.36, No. 3: 192, 2005
- No. 4 本間 敏明 :
在宅酸素療法の工夫
Medical Practice vol.22, No.12: 2156, 2005

- No. 5 坂本 透, 関沢 清久 :
COPDと遺伝子多型
老年医学 43 : 461-467, 2005
- No. 6 佐藤 浩昭, 関沢 清久 :
Q/A 専門医にちょっとききたいこと 気胸について
Medical Practice vol.22, No. 2:346, 2005
- No. 7 木村 透, 石井幸雄, 森島祐子, 関沢清久 :
NKT細胞と肺線維症: α -GalCer投与によるブレオマイシン肺線維症への抑制効果
分子呼吸器病 9 (4), 2005

著 書

- No. 1 大塚盛男 :
気管支鏡検査の目的、適応と禁忌、説明と同意
吉澤靖之編. 臨床研修イラストレイテッド 6. 呼吸器系マニュアル. 改訂版
羊土社 : 184-187, 2005
- No. 2 大塚盛男 :
気管支肺胞洗浄 (BAL)
吉澤靖之編. 臨床研修イラストレイテッド 6. 呼吸器系マニュアル. 改訂版
羊土社 : 195-198, 2005
- No. 3 本間 敏明 :
結核菌
科学大辞典 第二版 丸善株式会社:419, 2005
- No. 4 本間 敏明 :
サルコイドーシス
科学大辞典 第二版 丸善株式会社:555, 2005
- No. 5 本間 敏明 :
肺癌
科学大辞典 第二版 丸善株式会社:1159, 2005
- No. 6 本間 敏明 :
肺腫瘍
科学大辞典 第二版 丸善株式会社:1162, 2005
- No. 7 佐藤 浩昭 :
再現第99回医師国家試験問題解説書
99A-15(一般/臨床編p23)、99F-16(一般/臨床編p284)、99C-17(必修編p79)、
99C-43,44(必修編pp110-112) 医学評論社:2005
- No. 8 佐藤 浩昭 :
CBTこあかりシュミレーション(安田幸雄、松田重三編集)
pp 267-270、284-285、593、598-604、医学評論社:2005
- No. 9 佐藤 浩昭 :
CBTこあかりオリエンテーション(安田幸雄、松田重三編集)
pp 208-209、215-216、380、383-384、医学評論社:2005

- No. 10 Morishima Y., Sekizawa K., Ohnishi T., Sasaki H. :
ACE inhibitor-induced cough: Lessons from animal models. *In Acute and Chronic Cough*. Edited by AE Redington and AH Morice.
Marcel Dekker, Inc., NY. 81-104, 2005
- No. 11 石川博一, 大塚盛男, 関沢清久 :
薬剤誘起性血管病変
杉山幸比古編. 薬剤による呼吸器障害. 第1版
克誠堂出版 : pp.37-50, 2005

学会発表

- No. 1 小川良子, 原口典博, 山本裕介, 内藤明日香, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭,
坂本 透, 本間敏明, 大塚盛男, 関沢清久 :
維持透析中に発症した肺小細胞癌に対しCBDCA+VP-16が著効した一例
第163回日本呼吸器学会関東地方会 2月 (東京), 2005
- No. 2 石井幸雄, 望月美恵, 関沢清久 :
カラゲニン誘導急性肺傷害における15dPGJ₂およびNrf2を介した抗炎症作用
第9回Acute Lung Injury研究会 2月 (東京), 2005
- No. 3 菊池教大, 児玉孝秀, 際本拓未, 石井幸雄, 関沢清久 :
抗エストロゲン療法が奏効した若年発症の肺リンパ脈管筋腫症の2例
第5回北関東呼吸器疾患カンファレンス 4月 (東京), 2005
- No. 4 関沢 清久 :
高齢者呼吸器疾患の予防
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌 43(増) : 4, 2005
- No. 5 坂本 透, Ahmed E. Hegab, 齊藤 渉, 野村明広, 石井幸雄, 森島祐子, 木村 透,
飯塚尚志, 際本拓未, 松野洋輔, 関沢清久 :
慢性閉塞性肺疾患におけるTNF α 、IL1 β 、IL1RN遺伝子変異の関与
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌 43(増) : 169 2005
- No. 6 野村 明広, 甲斐 幸子, 森島 祐子, 石井 幸雄, 坂本 透, 木村 透, 際本 拓未,
飯塚 尚志, 関沢 清久 :
喘息患者の誘発痰解析 - コラーゲン産生とハウスダスト特異的IgEの関係について -
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
- No. 7 森島祐子, 石井幸雄, 木村透, 飯塚尚志, 際本拓未, 松野洋輔, 野村明広, 坂本透,
関沢清久 :
 α -GalCerによる好酸球性気道炎症の抑制メカニズム
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌43(増) : 246, 2005

- No. 8 石川博一, 本間晋介, 籠橋克紀, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭, 坂本透, 大塚盛男, 関沢清久 :
間質性肺疾患におけるKL-6測定値、特に予後との関連について
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌 43(増) : 208, 2005
- No. 9 栗島浩一, 本間晋介, 金本幸司, 石川博一, 籠橋克紀, 佐藤浩昭, 大塚盛男, 関沢清久 :
高齢者小細胞肺癌についての検討
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌 43(増) : 121, 2005
- No. 10 金本幸司, 本間晋介, 栗島浩一, 石川博一, 石井幸雄, 佐藤浩昭, 大塚盛男, 関沢清久 :
呼吸器内科にける小型気管内チューブ挿入に関する検討
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌 43(増) : 137, 2005
- No. 11 籠橋克紀, 石川博一, 本間晋介, 栗島浩一, 佐藤浩昭, 大塚盛男, 関沢清久 :
肺癌におけるSCC測定の再評価
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌 43(増) : 238, 2005
- No. 12 菊池教大, 石川博一, 角昌晃, 遠藤健夫, 佐藤浩昭, 坂本透, 大塚盛男, 関沢清久 :
高齢者呼吸器疾患症例の合併疾患に関する検討
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌 43(増) : 267, 2005
- No. 13 菊池教大, 上遠野賢之助, 松村壮, 角昌晃, 石川博一, 遠藤健夫, 舩山康則, 佐藤浩昭, 斉藤武文, 大塚盛男, 関沢清久 :
呼吸器疾患終末期の投与薬剤、特に鎮静、鎮痛薬投与に関する検討
第45回日本呼吸器学会総会 4月 (千葉), 2005
日本呼吸器学会雑誌 43(増) : 266, 2005
- No. 14 Morishima Y., Ishii Y., Kimura T., Iizuka T., Sekizawa K. :
Suppression of eosinophilic airway inflammation by treatment with
alpha-Galactosylceramide
International Conference of American Thoracic Society 100th
Anniversary (San Diego) 5月, 2005
Proceedings of the American Thoracic Society: A96, 2005
- No. 15 Kimura T., Ishii Y., Morishima Y., Iizuka T., Sekizawa K. :
Exacerbation of bleomycin-induced pulmonary fibrosis in GATA3 transgenic mice.
International Conference of American Thoracic Society 100th
Anniversary (San Diego) 5月, 2005
- No. 16 Iizuka T., Ishii Y., Sekizawa K. :
Nrf2 protects against the development of cigarette smoke-induced emphysema
International Conference of American Thoracic Society 100th
Anniversary (San Diego) 5月, 2005

- No. 17 菊池教大, 本間敏明, 関沢清久 :
長期NPPV療法症例の臨床的検討
第4回 茨城呼吸管理研究会 6月(筑波), 2005
- No. 18 佐藤浩昭, 児玉孝秀, 大塚盛男, 関沢清久 :
Gefitinib奏効1年半後髄膜炎で再発した肺腺癌の1例
第2回県南イレッサ症例検討会 7月(つくば市), 2005
- No. 19 砂田幸一, 菊池教大, 児玉孝秀, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明宏, 佐藤浩昭, 坂本透,
本間敏明, 大塚盛男, 関沢清久, 酒井光明, 山本達生, 石川成美, 鬼塚正孝, 飯嶋達生 :
術前に肺腺癌による気管分岐部リンパ節腫大と判断された気管支嚢胞の1例
第165回日本呼吸器学会関東地方会7月(東京), 2005
- No. 20 砂田幸一, 菊池教大, 児玉孝秀, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭, 坂本透,
本間敏明, 大塚盛男, 関沢清久, 長谷川雄一, 石川成美, 穴見洋一, 塩谷清司, 栗島浩一,
石川博一 :
肺および前縦隔に病変を認めたSjogren症候群合併MALTリンパ腫の1例
第166回日本呼吸器学会関東地方会 9月(東京), 2005
- No. 21 橋本健一, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭, 坂本透, 本間敏明, 大塚盛男,
関沢清久 :
高齢で発見された高IgE症候群と思われる1例
第6回茨城呼吸器感染症研究会10月(つくば市), 2005
- No. 22 大塚盛男, 久賀圭祐, 松井裕史, 森 慶子, 山本政江, 平田三代子, 田口紀美子,
五島洋子, 久松聡子, 久能英子, 人見重美, 本間敏明, 関沢清久
医療関係学生における二段階ツベルクリン反応検査後のツベルクリン反応
第43回全国大学保健管理研究集会10月(山形), 2005
- No. 23 菊池教大, 本間敏明, 関沢清久 :
長期NPPV療法症例の臨床的検討
第42回 日本臨床生理学会 総会 10月(東京), 2005
- No. 24 菊池教大, 児玉孝秀, 際本拓未, 石井幸雄, 関沢清久, 金本幸司, 栗島浩一, 石川博一 :
当院における急性好酸球性肺炎の臨床的検討
第6回北関東呼吸器疾患カンファレンス 10月(東京), 2005
第176回 茨城県内科学会 10月(水戸), 2005
- No. 25 塩澤利博, 菊池教大, 砂田幸一, 児玉孝秀, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 佐藤浩昭,
坂本透, 本間敏明, 大塚盛男, 関沢清久 :
回盲部転移を来した肺腺癌一例
第176回茨城県内科学会 10月(水戸), 2005
- No. 26 野村 明広 :
放射光単色エックス線屈折光による気管支抽出
PE医学利用研究会 11月, 2005
- No. 27 金本幸司, 石川博一, 栗島浩一, 籠橋克紀, 金敷真紀, 佐藤浩昭, 大塚盛男, 関沢清久 :
非喫煙非小細胞肺癌症例のBMIに関する検討 :
第46回日本肺癌学会総会 11月(千葉市), 2005
肺癌45(5):663, 2005

- No. 28 菊池教大, 石川博一, 佐藤浩昭, 坂本透, 関沢清久 :
 高齢呼吸器疾患症例 (肺癌を中心とした) の合併疾患に関する検討
 第46回日本肺癌学会総会 11月 (千葉市), 2005
 肺癌45(5):639, 2005
- No. 29 菊池教大, 石川博一, 遠藤健夫, 船山康則, 佐藤浩昭, 大塚盛男, 関沢清久 :
 呼吸器疾患終末期の現状、投与薬剤、特に鎮静、鎮痛薬投与に関する検討
 第46回日本肺癌学会総会 11月 (千葉市), 2005
 肺癌45(5):614, 2005
- No. 30 石川博一, 金本幸司, 栗島浩一, 籠橋克紀, 佐藤浩昭, 大塚盛男, 関沢清久 :
 小細胞肺癌におけるNSE、proGRPの検討、特に予後との関連について
 第46回日本肺癌学会総会 11月 (千葉市), 2005
 肺癌45(5):607, 2005
- No. 31 籠橋克紀, 金本幸司, 栗島浩一, 石川博一, 佐藤浩昭, 大塚盛男, 関沢清久 :
 IV期非小細胞肺癌2年生存例の検討
 第46回日本肺癌学会総会 11月 (千葉市), 2005
 肺癌45(5):586, 2005
- No. 32 際本拓未, 松野洋輔, 森島祐子, 石井幸雄, 野村明広, 関沢清久 :
 T細胞特異的転写因子の修飾による気道リモデリングの制御
 第15回那須呼吸器シンポジウム 11月 (栃木), 2005

班研究報告

- No. 1 森 豊, 内山真幸, 土田大輔, 羽石秀昭, 佐藤善隆, 瀧田憲晃, 上遠野賢之助, 本間敏明,
 山本直敬, 西村英輝, 小藤昌志, 宮本忠昭, 馬場雅行, 菅原俊幸, 守屋浩子, 外山比南子 :
 Fusion画像に重なるイオン線の局所肺障害の定量的評価に関する研究
 平成16年度放射線医学総合研究所
 重粒子線がん治療装置等共同利用研究報告書: 15-16, 2005

その他

- No. 1 大塚 盛男 :
 全身性疾患の呼吸器病変
 第104回筑波呼吸器勉強会 (つくば) 1月, 2005
- No. 2 大塚 盛男 :
 喫煙の健康障害と喫煙防止対策
 2004年度第3回筑波大学農林技術センターゼミナール (つくば) 1月, 2005
- No. 3 坂本 透 :
 COPD発症に関わる遺伝的要因
 COPDフォーラム (つくば) 3月, 2005
- No. 4 本間 敏明 :
 非侵襲的換気療法 (NPPV) — 適応と実際 — その1
 筑波大学附属病院看護部講演会4月, 2005

- No. 5 本間 敏明 :
非侵襲的換気療法 (NPPV) — 適応と実際 — その2
筑波大学附属病院看護部講演会4月, 2005
- No. 6 野村 明広 :
種々の閉塞性肺疾患の診断と治療
第77回取手呼吸器勉強会 (取手) 6月, 2005
- No. 7 野村 明広 :
気管支喘息の診かた〜Dual Pathways of Inflammation〜
取手医師会講演会 (取手) 6月, 2005
- No. 8 石井 幸雄 :
転写因子Nrf2と肺気腫形成—マウスモデルを用いた解析—
アレルギーモデル研究会 (東京) 6月, 2005
- No. 9 大塚 盛男 :
他疾患の経過観察中に発見された肺癌の症例
第107回筑波呼吸器勉強会 (つくば) 7月, 2005
- No. 10 坂本 透, Ahmed E. Hegab, 斉藤 渉, 野村明広, 石井幸雄, 森島祐子, 関沢清久 :
IL-4、IL-13、 β 2アドレナリン受容体遺伝子多型とCOPD
第10回Ibaraki Respiration Conference 7月, 2005
- No. 11 坂本 透 :
CLCA1遺伝子多型とCOPD
第2回北関東信越呼吸器フォーラム 7月, 2005
- No. 12 大塚 盛男 :
アスベストによる健康障害
産業技術総合研究所地質標本館普及講演会
アスベスト講演会 (つくば) 8月, 2005
- No. 13 大塚 盛男 :
健康管理
筑波大学職員研修 (つくば) 10月, 2005
- No. 14 石井 幸雄 :
ALI/ARDSの病態と治療
つくば市荃崎地区学術講演会 (つくば) 10月, 2005
- No. 15 野村 明広 :
喘息患者の気道局所におけるコラーゲン産生の解析
つくば喘息座談会 (つくば) 11月, 2005
- No. 16 石井 幸雄 :
間質性肺炎の診断と治療
第12回水戸成人病研究会 (水戸) 11月, 2005

2005年（循環器グループ）

原 著

- No. 1 Hachiya H., Aonuma K., Yamauchi Y., Sekiguchi Y., Iesaka Y. :
Edrophonium-induced right ventricular outflow tract tachycardia
Pacing Clin Electrophysiol 28 (Suppl 1) : S158-62, 2005
- No. 2 Sato Y., Hiramatsu Y., Homma S., Sato M., Sato S., Endo S., Sohara Y. :
Phosphodiesterase type 4 inhibitor rolipram inhibits activation of monocytes during extracorporeal circulation
J Thorac Cardiovasc Surg 130:346-350, 2005
- No. 3 Maeda S., Iemitsu M., Jesmin S., Miyauchi T. :
Acute exercise causes an enhancement of tissue renin-angiotensin system in the kidney in rats
Acta Physiologica Scandinavica 185(1) :79-86, 2005
- No. 4 Yamada S., Yamaguchi I.,
Magnetocardiograms in Clinical Medicine: Unique Information on Cardiac Ischemia, Arrhythmias, and Fetal Diagnosis
Reprint Int Med 44(1) :1-19, 2005
- No. 5 Matsuzaki K., Hiramatsu Y., Homma S., Sato S., Shigeta O., Sakakibara Y. :
Sivelestat reduces inflammatory mediators and preserves neutrophil deformability during simulated extracorporeal circulation
Ann Thorac Surg 79:611-617, 2005
- No. 6 Hiramatsu Y., Homma S., Sato Y., Sato S., Matsuzaki K., Shigeta O., Sakakibara Y. :
Nafamostat preserves neutrophil deformability and reduced microaggregate formation during simulated extracorporeal circulation
Ann Thorac Surg 79:1362-1332, 2005
- No. 7 Iemitsu M., Maeda S., Miyauchi T., Matsuda M., Tanaka H. :
Gene expression profiling of exercise-induced cardiac hypertrophy in rats
Acta Physiologica Scandinavica 185(4) :259-270, 2005
- No. 8 Suzuki S., Ohtsuka S., Ishikawa K., Masuda N., Uchida W., Yamaguchi I. :
Comparison of the effect of ATP-Sensitive potassium channel opener, YM934, with that of nitroglycerin on impaired coronary circulation in dogs
Int Heart J 46(3) : 501-512, 2005
- No. 9 Maeda S., Iemitsu M., Jesmin S., Miyauchi T., Kuno S., Matsuda M., Tanaka H. :
Aortic stiffness and aerobic exercise: mechanistic insight from microarray analyses
Med Sci Sports Exerc 37(10) :1710-1716, 2005
- No. 10 Yamauchi Y., Aonuma K., Hachiya H., Isobe M. :
Permanent His-Bundle Pacing After Atrioventricular Node Ablation in a Patient With Chronic Atrial Fibrillation and Mitral Regurgitation
Circ J 69 : 510-514, 2005

- No. 11 Yamaguchi I. :
Editorial “Magnetocarsigrams as Tools over Electrocardiograms”
J Arrhythmia 21(4) : 437, 2005
- No. 12 高木 雅彦, 相原 直彦, 横山 泰廣, 青沼 和隆, 平岡 昌和 :
Brugada症候群症例の安静時12誘導心電図所見と臨床経過について－有症候症例と無症候症例の比較検討－
心電図25 : 11-16, 2005
- No. 13 横山 泰廣, 高木 雅彦, 相原 直彦, 青沼 和隆, 平岡 昌和 :
J-IVFS症例登録の現況
心電図25 : 17-18, 2005
- No. 14 相原 英明, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 美崎 昌子, 久賀 圭祐, 渡辺 重行, 山口 巖, 遠藤 剛, 堀 孝文, 朝田 隆 :
三環系抗うつ薬投与中に痙攣を伴う意識消失発作を生じBrugada症候群と診断した1例
心電図25 : 44-49, 2005
- No. 15 横山 泰廣, 青沼 和隆, 磯部 光章 :
III群抗不整脈薬ソタロールの実践的治療 ICDおよび他の抗不整脈薬との併用例
dl-ソタロール, アミオダロンとの併用投与がelectrical stormの抑制に有効であったICD症例
Prog Med 25 : 616-618, 2005
- No. 16 Yang S., Iemitsu M., Shimojo N., Miyauchi T., Amamiya M., Sumi D., Hayashi T., Guifan S., Shimojo N., Kumagai Y. :
2,4,6-trinitrotoluene inhibits endothelial nitric oxide synthase activity and elevates blood pressure in rats
Arc Toxicol 79:705-710, 2005
- No. 17 山口 巖 :
心房細動の治療
成人病と生活習慣病 35(5) : 543-544, 2005
- No. 18 鰺坂 隆一, 大森 肇, 久野 譜也, 渡辺 重行, 山口 巖, 勝田 茂, 安田 俊広, 川島 紫乃, 大槻 毅, 前田 清司, 松田 光生 :
後期高齢者の運動負荷 安全性および運動耐性
心臓 37(特2) : 48-50, 2005
- No. 19 Nishi I., Ishizu T., Sakamoto K., Eda K., Ishimitsu T., Watanabe S., Yamaguchi I. :
A Case of Sinus of Valsalva-right Ventricle Fistula Without a Typical Aneurysm, and a Single Origin of the Coronary Arteries
Reprint Int Heart J 46(3) : 531-536, 2005
- No. 20 Sekiguchi Y., Aonuma K., Takahashi A., Yamauchi Y., Hachiya H., Yokoyama Y., Iesaka Y., Isobe M. :
Electrocardiographic and Electrophysiologic Characteristics of Ventricular Tachycardia Originating Within the Pulmonary Artery
J Am Coll Cardiol 45 : 887-895, 2005

- No. 21 Suzuki S., Iida K., Murakoshi N., Niho B., Yoshida T., Enomoto T., Koseki S.,
Watanabe S., Yamaguchi I. :
A Slight Increase of Fasting Plasma Glucose after 2 Years Was Associated with
Electrocardiogram Changes Suggestive of Coronary Heart Disease in
Normal Subjects
Clin Cardiol 28 : 225-229, 2005
- No. 22 大塚 定徳, 山口 巖, 呉 勁, 武田 徹, 兵藤 一行, 安藤 正海 :
放射光を用いた経静脈冠動脈造影の現況
日本医用画像工学会誌 23 : 292-296, 2005
- No. 23 Takeyasu N., Watanabe S., Noguchi Y., Ishikawa K., Fumikura Y., Yamaguchi I. :
Randomized Comparison of Cilostazol Versus Ticlopidine for Antiplatelet Therapy
after Coronary Stenting
Circ J 69(7) : 780-785, 2005
- No. 24 Watanabe S., Ishii C., Takeyasu N., Ajisaka R., Nishina H., Morimoto T.,
Sakamoto K., Eda K., Ishiyama M., Saito T., Aihara H., Arai E., Toyama M.,
Shintomi Y., Yamaguchi I. :
Assessing Muscle Vasodilation Using Near-Infrared Spectroscopy in Cardiac
Patients
Circ J 69(7) : 802-814, 2005
- No. 25 Ohtsuka S., Hyodo K., Jin W., Takeda T., Maruhashi A., Yamaguchi I., Ando M. :
Overview of Clinical Intravenous Coronary Angiography both in Japan and at
ESRF
Nuc Inst Meth Phys Res A 548 : 78-83, 2005
- No. 26 Kakinuma Y., Homma S., Morimoto T., Maruyama H., Yamazaki A., Ishimitsu T.,
Yamaguchi I. :
Continuous intravenous administration of a low dose of epoprostenol greatly
decreased serum concentrations of endothelin-1 in primary pulmonary hypertension—a
case report
Angiol 56: 641-645, 2005
- No. 27 Seo Y., Ishimitsu T., Ishizu T., Sakane M., Maeda H., Fujita K., Kamezaki T.,
Watanabe S., Yamaguchi I. :
Relationship between mitral annular calcification and severity of carotid atherosclerosis
in patients with symptomatic ischemic cerebrovascular Disease
J Cardiol 46:17-24, 2005
- No. 28 宇野希世子, 本間 寛, 安倍 大輔, 中西 啓太, 武田 徹, 榊原 謙, 山口 巖 :
深部静脈血栓症の診断 —超音波検査と核医学検査の比較検討—
静脈学16:243-249, 2005
- No. 29 Mowa C N., Jesmin S., Miyauchi T. :
The penis : a new target and source of estrogen in male reproduction
Histol Histopathol 21(1) :53-67, 2005

- No. 30 Oishi-Tanaka Y., Ohtsuka S., Shindo M., Katsumata Y., Oyake Y., Minami M. :
Efficacy of spectral presaturation of inversion recovery in evaluating delayed myocardial enhancement
Magnetic Resonance Imaging¹(23) : 893-897, 2005
- No. 31 吉田 郁雄, 渡辺 重行, 星 智也, 村越 伸行, 武安 法之, 瀬尾 由広, 青沼 和隆,
久賀 圭祐, 山口 巖 :
左前下行枝領域の虚血発作を契機に完全房室ブロック・心停止となった1例
心臓 37(10) : 837-843, 2005
- No. 32 Kumagai K., Yamaguchi Y., Takahashi A., Yokoyama Y., Sekiguchi Y.,
Watanabe J., Iesaka Y., Shirato K., Aonuma K. :
Idiopathic Left Ventricular Tachycardia Originating from the Mitral Annulus
J Cardiovasc Electrophysiol 16 : 1029-1036, 2005
- No. 33 Yamauchi Y., Aonuma K., Sekiguchi Y., Higuchi K., Obayashi T., Isobe M. :
Curative Therapy for Swallowing-Induced Tachycardia by Pulmonary Vein
Antrum Isolation
J Cardiovasc Electrophysiol 16 : 1370-1374, 2005
- No. 34 Yamauchi Y., Aonuma K., Takahashi A., Sekiguchi Y., Hachiya H., Yokoyama Y.,
Kumagai K., Nogami A., Iesaka Y., Isobe M. :
Electrocardiographic Characteristics of Repetitive Monomorphic Right Ventricular
Tachycardia Originating Near the His-bundle
J Cardiovasc Electrophysiol 16 : 1041-1048, 2005
- No. 35 Sekiguchi Y., Aonuma K., Yamauchi Y., Obayashi T., Niwa A., Hachiya H.,
Takahashi A., Nitta J., Iesaka Y., Isobe M. :
Chronic hemodynamic effects after radiofrequency catheter ablation of frequent
monomorphic ventricular premature beats
J Cardiovasc Electrophysiol 16 : 1057-1063, 2005
- No. 36 Yamauchi Y., Aonuma K., Sekiguchi Y., Obayashi T., Kumagai K., Isobe M. :
Successful Radiofrequency Ablation of Ventricular Premature Beats Within the
Coronary Sinus
PACE 28 : 1250-1252, 2005
- No. 37 田中 泰章, 横山 泰廣, 小堀 敦志, 野里 寿司, 桑原 大志, 佐藤 明, 高橋 淳,
青沼 和隆 :
ニアミス後にBrugada症候群と診断された2症例の検討
日本心電学会誌 2005 特別号, 2005
- No. 38 青沼 和隆, 高橋 淳, 横山 康廣, 関口 幸夫, 山内 康照, 久賀 圭祐, 山口 巖 :
アミオダロンと肺静脈アブレーションのハイブリッド治療による慢性心房細動の治療
PM 25 : 119-124, 2005

総 説

- No. 1 前田 清司, 宮内 卓, 後藤 勝年 :
エンドセリンとエンドセリン拮抗薬
血管28(4) : 121-132, 2005
- No. 2 青沼 和隆, 山口 巖 :
急性冠症候群・セミナー「急性冠症候群における致死性不整脈」
Medical Practice 22 (1) : 101, 2005
文光堂 (東京), 2005
- No. 3 大塚 定徳, 山口 巖 :
心不全とマグネシウム
CLINICAL CALCIUM 15(2) : 37-42, 2005
- No. 4 青沼 和隆, 山口 巖 :
基礎疾患を有する心室性不整脈の管理・治療 肥大型心筋症と心室性不整脈
新しい診断と治療のABC 28:222-228, 2005
最新医学社 (大阪), 2005
- No. 5 関口 幸夫, 青沼 和隆 :
特発性心室頻拍・右室起源 idiopathic ventricular tachycardia originating from right ventricle
HeartView増刊号
メディカルビュー社 (東京), 2005
- No. 6 瀬尾 由広 :
虚血性心疾患における心エコー図診断法の進歩
成人病と生活習慣病10 : 1121-1127, 2005

著 書

- No. 1 宮内 卓, 前田 清司 :
心不全を知る・エンドセリン
新・心臓病診療プラクティスシリーズ6 心不全に挑む・患者を救う
筒井裕之・吉川純一・松崎益徳 編
文光堂 (東京), pp.75-77, 2005
- No. 2 久賀 圭祐, 山口 巖 :
洞不全症候群 (sick sinus syndrome; SSS)
心臓ペースメーカー・植込み型除細動器
相澤義房 編
メジカルビュー社 (東京), pp.74-83, 2005
- No. 3 山口 巖 :
心不全に伴う不整脈
改訂第4版 疾患別最新治療
矢崎義雄・菅野健太郎 監
メジカルビュー社 (東京), pp.2-3, 2005

- No. 4 山内 孝義, 渡辺 重行 :
 虚血性心疾患 虚血性心疾患に対する運動療法の生理学的効果機序
 理学療法MOOK12 循環器疾患のリハビリテーション
 黒川幸雄・高橋正明・鶴見隆正・山田純生 編
 三輪書店 (東京), pp.98-106, 2005
- No. 5 横山 泰廣, 青沼 和隆 :
 心室性不整脈 ブルガダ型心電図症例には全例 I 群薬静注負荷試験を行うべきか?
 EBM循環器疾患の治療2005-2007
 三田村秀雄・山科章・川名正敏・桑島 巖 編
 中外医学社 (東京), pp.422-425, 2005
- No. 6 横山 泰廣, 青沼 和隆 :
 心室性不整脈 突然死の家族歴のあるブルガダ型心電図症例にはICDを植え込むべきか?
 EBM循環器疾患の治療2005-2007
 三田村秀雄・山科章・川名正敏・桑島 巖 編
 中外医学社 (東京), pp.426-429, 2005
- No. 7 山田さつき, 渡辺 重行, 山口 巖 :
 心磁図
 新・目でみる循環器病シリーズ7 不整脈
 小川 聡 編
 メジカルビュー社 (東京), pp.103-107, 2005
- No. 8 Kuga K., Endo M., Niho B., Suzuki A., Kanemoto M., Enomoto M., Yoshida K., Yamaguchi I. :
 Frequent association of atrial fibrillation does not mean increased atrial vulnerability in WPW syndrome : presence of "patients referral bias"?
 Advances in Electrocardiologist 2004
 Masayasu Hiraoka 編
 World Scientific (London), pp.436-436, 2005
- No. 9 本間 寛 :
 血流障害の薬物療法
 血管疾患を知る
 松尾 汎 編
 メジカルビュー社 (東京), pp.171-177, 2005
- No. 10 相原 英明, 渡辺 重行 :
 Q&A 積極的血压低下療法で注意することは
 糖尿病疾患の大血管障害予防ガイドランス ▲血糖値だけを診ていては危ない▲
 山田信博 編
 メジカルビュー社 (東京), pp.216-219, 2005

No. 11 渡辺 重行：

心磁図による不整脈診断

Medical Topics Series 不整脈2005

メディカルレビュー社（大阪），pp.57-63，2005

No. 12 関口 幸夫，青沼 和隆：

心電図で診る・治す、頻拍性不整脈を診る・治す、心室性期外収縮・非持続性心室頻拍、非薬物治療

新・心臓病診療プラクティス

文光堂（東京），pp.307-312，2005

学 会

No. 1 武安 法之，渡辺 重行，久賀 圭祐，青沼 和隆，山口 巖：

ホルター心電図において筋電図混入が有用な所見であった2症例

第39回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会（東京），1月，2005

第39回日本成人病（生活習慣病）学会会誌：21，2005

No. 2 久賀 圭祐，遠藤 優江，仁保 文平，鈴木 章弘，金本 都，吉田健太郎，青沼 和隆，大塚 盛男，山口 巖：

新しい降圧効果の指標である“降圧力価Hypovaric equivalents”による各種降圧薬の降圧効果の定量的比較法の試み

第39回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会（東京），1月，2005

第39回日本成人病（生活習慣病）学会会誌：21，2005

No. 3 増見 智子，安倍 大輔，重田 治，河野 了，渡辺 重行，山口 巖：

右心不全症状で発症した慢性大動脈解離の1例

第39回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会（東京），1月，2005

第39回日本成人病（生活習慣病）学会会誌：22，2005

No. 4 大塚 定徳：

放射光を用いた経静脈冠動脈造影

第1回小型ライナック医療応用研究会（東海），1月，2005

No. 5 鈴木 秀俊，横山 泰廣，飯田 啓太，田中 泰章，伊藤 祐輔，小堀 敦志，

野里 寿史，桑原 大志，佐藤 明，高橋 淳，青沼 和隆，平尾 見三，磯部 光章：
アミオダロン不耐性の低左心機能患者に対して塩酸ペブリジル・カルベジロール併用
投与が有用であった一症例

第195回日本循環器病学会関東甲信越地方会（東京），2月，2005

No. 6 吉田健太郎，青沼 和隆，美崎 昌子，桂木 容子，瀬尾 由広，河野 了，大塚 定徳，武安 法之，渡辺 重行，久賀 圭祐，山口 巖：

PCI後に持続性単型性心室頻拍のストームとなり緊急アブレーションにより根治し得た陳旧性心筋梗塞の1例

第195回日本循環器病学会関東甲信越地方会（東京），2月，2005

No. 7 川村 龍，湯川 明和，渡辺 康志，鈴木 章弘，田中喜美夫，渡辺 重行，山口 巖：

α 遮断薬が有効だった多剤抵抗性運動誘発性冠攣縮性狭心症の1例

第195回日本循環器病学会関東甲信越地方会（東京），2月，2005

- No. 8 相原 英明, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 美崎 昌子, 久賀 圭祐, 山口 巖, 遠藤 剛, 堀 孝文, 朝田 隆 :
三環系抗うつ薬投与中に痙攣を伴う意識消失発作を生じたBrugada症候群の一例
第3回特発性心室細動研究会 (東京), 2月, 2005
- No. 9 宮内 卓 :
心不全・肺高血圧とエンドセリンおよび受容体遮断薬
神戸大学大学院特別講演 (神戸), 2月, 2005
- No. 10 Homma S., Komatsu R., Tsushima N., Yamaguchi I. :
Microcirculatory alteration in diabetes: effect of glucose and glucagon administration on microvessels and blood rheology in diabetic patients
The 6th Asian Congress for Microcirculation, (東京), 2月, 2005
- No. 11 Suzuki H., Takahashi A., Yokoyama Y., Kuwahara T., Kobori A., Yamauchi Y., Handa K., Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Abe R., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Clinical Predictor of Atrial Fibrillation Recurrence after Initial Procedure of Extensive Encircling Isolation of Ipsilateral Pulmonary Veins
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 108, 2005
- No. 12 Handa K., Takahashi A., Yokoyama Y., Kuwahara T., Kobori A., Yamauchi Y., Suzuki H., Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Evaluation of Anatomical Relationship between Esophagus and Heart Using Esophagram: Implications for Pulmonary Vein Isolation in Atrial Fibrillation Patient
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 116, 2005
- No. 13 Yokoyama Y., Aonuma K., Seo Y., Yamauchi Y., Sato A., Nozato T., Suzuki H., Hanada K., Tanaka Y., Itoh Y., Kobori A., Kuwahara T., Takahashi A., Hirao K., Yamaguchi I., Isobe M. :
Efficacy of Novel Tri-ventricular Pacing to Cardiac Resynchronization in Patients with Congestive Heart Failure
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 130, 2005
- No. 14 Ohtsuka S., Oyake Y., Yamazaki A., Yamaguchi I. :
Comparison between the Effects of AT1-Blocker and Calcium Antagonist on Forearm Vascular Function in Essential Hypertensive Patients
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 135, 2005

- No. 15 Aihara H., Watanabe S., On K., Yamada S., Takeyasu N., Suzuki D., Ogata K.,
Kandori A., Miyashita T., Tsukada K., Yamaguchi I. :
Detection of the Patients with Coronary Stenosis by High-Tc-SQUID Magnetocardiogram
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 148, 2005
- No. 16 Kobori A., Takahashi A., Yokoyama Y., Kuwahara T., Yamauchi Y., Handa K., Suzuki H.,
Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Evaluation of the Safety Techniques in Electrical Isolation of Superior Vena Cava
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 152, 2005
- No. 17 Misaki M., Aonuma K., Yoshida K., Yamauchi Y., Yokoyama Y., Suzuki Y., Endo M.,
Kuga K., Takahashi A., Yamaguchi I. :
The Long Term Clinical Outcome after the Complete Cratation of a Cavo-tricuspid
Isthmus Blokline in Patients with Common Atrial Flutter
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 152, 2005
- No. 18 Yokoyama Y., Takahashi A., Aonuma K., Yamauchi Y., Suzuki H., Handa K., Itoh Y.,
Kobori A., Sekiguchi Y., Nozato T., Hachiya H., Kuwahara T., Sato A., Hirao K.,
Iesaka Y., Isobe M. :
Cause of Recurrence after the Initial Procedure of Extensive Encircling Ipsilateral
Pulmonary Vein Isolation in Patients with Paroxysmal Atrial Fibrillation
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 153, 2005
- No. 19 Takahashi A., Yokoyama Y., Kuwahara T., Kobori A., Yamauchi Y., Handa K., Suzuki H.,
Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Feasibility and Efficacy of Extensive Isolation Including Pulmonary Veins and
Entire Posterior Left Atrium in Patients with Permanent Atrial Fibrillation
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 153, 2005
- No. 20 Takahashi A., Yokoyama Y., Kuwahara T., Kobori A., Yamauchi Y., Handa K., Suzuki H.,
Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Mechanism of Atrial Fibrillation Resistant to Electrical Cardioversion: Evaluation by
Extensive Ipsilateral Pulmonary Vein Ablation in Patients with Atrial Fibrillation
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 166, 2005
- No. 21 Takahashi A., yokoyama Y., Kuwahara T., Kobori A., Yamauchi Y., Handa K., Suzuki H.,
Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Efficacy of Continuous Isoproterenol Infusion during Extensive Ablation Encircling
Ipsilateral Pulmonary Veins in Patients with Paroxysmal Atrial Fibrillation
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 167, 2005

- No. 22 Aonuma K., Yokoyama Y., Seo Y., Ohtuka S., Kawano S., Sato A., Murakoshi N., Yoshida I., Hoshi T., Kuga K., Takahashi A., Yamaguchi I. :
Tri-ventricular Pacing : A Novel Concept of Resynchronization Therapy for Left Ventricular Performance in End-stage Heart Failure
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 176, 2005
- No. 23 Ohtsuka S., Ishikawa K., Shibata H., Masuda N., Kamohara M., Takesaki J., Hisano S., Yamaguchi I. :
Increased Expression of Cysteinyl Leukotriene Receptor, CysLT-R2 in Injured Coronary Artery of Pigs
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 211, 2005
- No. 24 Murakoshi N., Aonuma K., Tanaka Y., Yokoyama Y., Suzuki A., Yamauchi Y., Yoshida K., Endo M., Kuga K., Takahashi A., Yamaguchi I. :
Characteristics of Induced Ventricular Tachyarrhythmias before Degeneration into Ventricular Fibrillation in Brugada Syndrome
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 226, 2005
- No. 25 Kuwahara T., Takahashi A., Yokoyama Y., Kobori A., Yamauchi Y., Handa K., Suzuki H., Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Evaluation of Rapid and Irregular Atrial Tachycardia (Pseudo-Atrial Flutter) Occurring After Pulmonary Vein Isolation in Patients with Atrial Fibrillation
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 227, 2005
- No. 26 Uno K., Honma S., Nakanishi K., Abe D., Hamada H., Yamaguchi I. :
Coagulofibrinolytic Factors Activation is well Correlated with Moya-Moya Echo Severity of Limb Vein in Pregnant Women
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 248, 2005
- No. 27 Tanaka Y., Yokoyama Y., Suzuki H., Handa K., Itoh Y., Kobori A., Nozato T., Kuwahara T., Sato A., Takahashi A., Yamauchi Y., Aonuma K., Isobe M. :
The Efficacy and the Safety of Epicardial Cryothermal Ablation Using Subxyphoid Centesis Approach; Comparison of Cryothermal Versus Radiofrequency Ablation
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 286, 2005
- No. 28 Kumagai K., Otomo J., Wakayama Y., Watanabe J., Shirato Y., Takahashi A., Yokoyama Y., Yamauchi Y., Aonuma K., Yamaguchi I. :
Two Types of Origin refractory to Ablate from Endocardium of Idiopathic Left Ventricular Tachyarrhythmia from the Mitral Annulus
第69回日本循環器学会学術集会 (横浜), 3月, 2005
Circ J 69 suppl I : 286, 2005

- No. 29 Kobori A., Takahashi A., Yokoyama Y., Kuwahara T., Yamauchi Y., Handa K., Suzuki H., Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Anatomical Location of the Course of the Phrenic Nerve—Implications for Ablation of the Superior Vena Cava and Pulmonary Veins
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 288, 2005
- No. 30 Tanaka Y., Yokoyama Y., Suzuki H., Handa K., Itoh Y., Kobori A., Nozato T., Kuwahara T., Sato A., Takahashi A., Aonuma K., Yamaguchi I., Isobe M. :
Clinical Implication of Ventricular Tachycardia Induction Test after Positive Pilsicainide Provocation Test in Patients with Brugada Syndrome
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 290, 2005
- No. 31 Iemitsu M., Maeda S., Miyauchi T., Matsuda M., Yamaguchi I. :
Gene Expression Profiling of Exercise Training-induced Physiological Cardiac Hypertrophy in the Rats
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 293, 2005
- No. 32 Seo Y., Aonuma K., Ohtsuka S., Kawano S., Ishizu T., Kuga K., Ishimitsu T., Yokoyama Y., Sato A., Takahashi A., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Implication of Analysis of Strain Distribution on Left Ventricular Performance in Cardiac Resynchronization Therapy
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 302, 2005
- No. 33 Nozato T., Sato A., Abe R., Suzuki H., Handa K., Tanaka Y., Itoh Y., Kobori A., Kuwahara T., Yokoyama Y., Isobe M., Aonuma K., Takahashi A. :
Transesophageal Echocardiographic Predictors for Relapse of Atrial Fibrillation after Pulmonary Vein Isolation
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 303, 2005
- No. 34 Seo Y., Ishimitsu T., Ishizu T., Sakane M., Maeda H., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Peak C-reactive Protein Level is a Useful Marker for Left Ventricular Thrombus in Patients with First Anterior Acute Myocardial Infarction
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 311, 2005
- No. 35 Kuwahara T., Takahashi A., Yokoyama Y., Kobori A., Yamauchi Y., Handa K., Suzuki H., Tanaka Y., Itoh Y., Nozato T., Sato A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Novel Method to Search Residual Conduction Gaps Through the Ablation Lines Encircling Ipsilateral Pulmonary Veins in Patients with Atrial Fibrillation
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 329, 2005

- No. 36 Yamauchi Y., Takahashi A., Kumagai K., Yokoyama Y., Kurihara K., Sato A., Aonuma K., Niwa J., Nogami A., Iesaka Y., Hirao K., Isobe M., Yamaguchi I. :
Anatomical Linear Ablation during Sinus Rhythm for Verapamil-sensitive Idiopathic Left Ventricular Tachycardia
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 331, 2005
- No. 37 Takeyasu N., Watanabe S., Aihara H., Saitoh T., Toyama M., Sakane M., Eda K., Ishiyama M., Nishina H., Shintomi Y., Morimoto T., Ajisaka R., Yamanouchi T., Arai E., Takeda T., Yamaguchi I. :
Clinical Singnificance of the Lung Uptake of Tc-99m Tetrofosmin in Patients with Coronary Artery Disease
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 350, 2005
- No. 38 Aihara H., Takeyasu N., Watanabe S., Saitoh T., Toyama M., Sakamoto K., Eda K., Ishiyama M., Nishina H., Shintomi Y., Morimoto T., Ajisaka R., Yamanouchi T., Arai E., Takeda T., Yamaguchi I. :
Changes of Left Ventricular Systolic and Diastolic Functions after ATP Stress Assessed by Stress/rest 99m-Tc MIBI Gated SPECT
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 391, 2005
- No. 39 Takeyasu N., Watanabe S., Miyauchi T., Sakai S., Ogata T., Shimojyoh N., Aihara H., Saitoh T., Toyama M., Sakamoto K., Eda K., Ishiyama M., Nishina H., Shintomi Y., Morimoto T., Ajisaka R., Yamanouchi T., Arai E., Yamaguchi I. :
In vivo Direct Nitric Oxide(NO) Measurement in the Ret Abdominal Aorta Using Novel Clinically Practicable NO Sensor-tipped Catheter
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 405, 2005
- No. 40 Yoshida K., Aonuma K., Yamauchi Y., Yokoyama Y., Suzuki A., Endo M., Kuga K., Takahashi A., Yamaguchi I. :
Characteristics of Antegarde Slow Pathway Conduction Befor and After Catheter Ablation in Patients with Fast-slow Uncommon Atrioventricular Nodal Reentrant Tachycardia
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 407, 2005
- No. 41 Yoshida K., Aonuma K., Yamauchi Y., Yokoyama Y., Suzuki A., Endoh M., Kuga K., Takahashi A., Yamaguchi I. :
Sinus Rhythm High-Density Substrate Mapping Accurately Detects Critical Isthmus of Ventricular Tachycardia Reentry Circit in Patients with Underlying Heart Disease
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 427, 2005

- No. 42 Itoh Y., Yokoyama Y., Sato A., Nozato T., Suzuki H., Handa K., Tanaka Y., Kobori A., Kuwahara T., Takahashi A., Hirao K., Isobe M., Aonuma K., Hiroe M. :
Iodine-123-MIBG Imaging Findings in Patients with Refractory Heart Failure Treated Using Nocturnal Home Oxygen Therapy
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 430, 2005
- No. 43 Kumagai K., Otomo J., Watanabe J., Shirato K., Takahashi A., Yokoyama Y., Yamauchi Y., Aonuma K., Yamaguchi I. :
Observation of Electrical Conduction of Right Atrium Related with the Crista Terminalis and Sinus Venosa Region in Patients with AFL
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 454, 2005
- No. 44 Watanabe Y., Suzuki A., Tanaka K., Takei Y., Ejiri N., Yamaguchi I., Yukawa A. :
Terminsaltan Produced Regression of Left Ventricular Hypertrophy with the Improvement of Myocardial Perfusion and Fatty Acid Metabolism
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 456, 2005
- No. 45 Ishikawa K., Ohtsuka S., Shibata H., Masuda N., Kamohara M., Takasaki J., Hisano S., Yamaguchi I. :
Cardiac Cysteiny Leukotriene Receptors and Their Contribution to Coronary Vasoconstriction in Intact Pig Heart
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 468, 2005
- No. 46 Maruyama H., Otsu M., Watanabe S., Yamaguchi I., Onodera M. :
VEGF-transduced Rat Fibroblast Cells Using Retrovirus Produces Functioning Amount of VEGF for a Prolonged Prolonged Period and Induces Angiogenesis
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 485, 2005
- No. 47 Sato A., Aonuma K., Suzuki H., Handa K., Itoh Y., Tanaka Y., Nozato T., Kobori A., Kuwahara T., Yokoyama Y., Takahashi A., Kanoh H., Isobe M., Misumi K. :
Clinical Profiles and Long-term Outcomes of Severely Calcified Coronary Lesions in Hemodialysis Patients Treated by Rotational Atherectomy
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 520, 2005
- No. 48 Kumagai K., Otomo J., Watanabe J., Shirato K., Takahashi A., Yokoyama Y., Yamauchi Y., Aonuma K., Yamaguchi I. :
Similarity of Delta-like Wave of Idiopathic Left Ventricular Tachyarrhythmia Arising from Mitral Annulus to Full-preexcited Delta Wave of WPW syndrome
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 569, 2005

- No. 49 Sato A., Hiroe M., Imanaka-Yoshida K., Suzuki H., Handa K., Tanaka Y., Itoh Y., Kobori A., Nozato T., Kuwahara T., Yokoyama Y., Takahashi A., Isobe M., Aonuma K. :
Prognostic Significance of Serum Tenascin-C Levels in Patients With Acute Myocardial Infarction
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 580, 2005
- No. 50 Koshino Y., Kawano S., Takeyasu N., Watanabe S., Morimoto T., Noguchi Y., Uchida K., Sato Y., Takano R., Kurachi S., Kurachi Y., Yamaguchi I. :
Proteome Analysis of Plasma from Coronary Artery in Patients with Acute Coronary Syndrome Using SELDI-TOF-MS
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 582, 2005
- No. 51 Iemitsu M., Maeda S., Matsuda M., Miyauchi T., Yamaguchi I. :
Time-course Change of MAPK Signaling Pathways in the Heart during Exercise and Post-exercise
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 587, 2005
- No. 52 Itoh Y., Takahashi A., Yokoyama Y., Kuwahara T., Kobori A., Yamauchi Y., Suzuki H., Handa K., Tanaka Y., Nozato T., Satoh A., Nogami A., Aonuma K., Iesaka Y., Isobe M. :
Clinical Usefulness of I-123 MIBG Imaging to Predict the Genesis of Fatal Arrhythmias in Patients with an Implantable Cardioverter Defibrillator
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 611, 2005
- No. 53 Sekiguchi Y., Yamauchi Y., Sasaki T., Kusa S., Onishi K., Higuchi K., Miyamoto T., Obayashi T., Niwa A., Nitta J., Takahashi A., Aonuma K., Isobe M. :
Importance of Power Settings for Applications of Radiofrequency Energy undergoing Extensive Circumferential Pulmonary Vein Ablation in Patients with Atrial Fibrillation
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 616, 2005
- No. 54 Kuga K., Watanabe S., Aonuma K., Yamaguchi I., Doki K., Homma M., Katori K., Kohda Y. :
Metabolization of Flecainide is Affected by Gender
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 623, 2005
- No. 55 Maeda S., Iemitsu M., Miyauchi T., Yamaguchi I., Matsuda M. :
Aortic Stiffness and Habitual Exercise: Molecular Mechanistic Insight
第69回日本循環器学会学術集会（横浜），3月，2005
Circ J 69 suppl I : 643, 2005

- No. 56 ジェスミン サブリナ, 服部 裕一, 宮内 卓 :
 雌性マウスにおける心臓の冠血管形成機構に関するエストロゲン受容体サブタイプのノックアウトマウスを用いた同定
 第78回日本薬理学会年会 (横浜), 3月, 2005
- No. 57 Jesmin S., Mowa C N., Zaedi S., Sakuma I., Hattori Y., Miyauchi T. :
 Deletion of estrogen receptor a alters cardiac VEGF/AKT/NO pathway and coronary angiogenesis more than estrogen receptor b
 Joint Congress of the Histochemical Society and the Society for Histochemistry
 (Amsterdam, The Netherlands), 4月, 2005
- No. 58 Shimojo N., Jesmin S., Zaedi S., Masuzawa K., Mowa C. N., Maeda S., Gondo S., Miyauchi T. :
 Time dependent alterations of endothelin system in lungs of endotoxemia.
 Joint Congress of the Histochemical Society and the Society for Histochemistry
 (Amsterdam, The Netherlands), 4月, 2005
- No. 59 Mowa C. N., Jesmin S., Zaedi S., Sakuma I., Hattori Y., Miyauchi T. :
 Estrogen receptor-a and -b are equally involved in the cerebral VEGF/AKT/NO pathway and cerebra angiogenesis in female mice.
 Joint Congress of the Histochemical Society and the Society for Histochemistry
 (Amsterdam, The Netherlands), 4月, 2005
- No. 60 Yoshida K., Aonuma K., Yamauchi Y., Sekiguchi Y., Yokoyama Y., Suzuki A., Endoh M., Kuga K., Takahashi A., Yamaguchi I. :
 The Nature of the Retrograde and Antegrade Slow Pathways Differ in Uncommon Fast-Slow Atrioventricular Nodal Reentrant Tachycardia
 Heart Rhythm Society 2005 (Washington DC), 5月, 2005
 Heart Rhythm Society 2005 Program : 53, 2005
- No. 61 Aonuma K., Yokoyama Y., Seo Y., Ohtsuka S., Kawano S., Sato A., Murakoshi N., Yoshida I., Hoshi T., Kuga K., Takahashi A., Yamaguchi I. :
 Tri-Ventricular Racing : A Novel Concept of Resynchronization Therapy for Better Left Ventricular Performance in End-Stage Heart Failure
 Heart Rhythm Society 2005 (Washington DC), 5月, 2005
 Heart Rhythm Society 2005 Program : 61, 2005
- No. 62 Takahashi A., Yokoyama Y., Kuwahara T., Kobori A., Sato A., Iesaka Y., Hirao K., Isobe M., Aonuma K. :
 Evaluation of the Anatomical Relationship Between the Esophagus and Left Atrium Including the Pulmonary Veins Using the Esophagram-Implications for Extensive Pulmonary Vein Isolation in Patients with Atrial Fibrillation
 Heart Rhythm Society 2005 (Washington DC), 5月, 2005
 Heart Rhythm Society 2005 Program : 81, 2005

- No. 63 Kuwahara T., Takahashi A., Yokoyama Y., Kobori A., Sato A., Iesaka Y., Hirao K.,
Isobe M., Aonuma K. :
Importance of Esophageal Temperature Monitoring for the Avoidance of Esophageal
Injury During Circumferential Left Atrial Ablation
Heart Rhythm Society 2005 (Washington DC), 5月, 2005
Heart Rhythm Society 2005 Program : 96, 2005
- No. 64 Yokoyama Y., Aonuma K., Takahashi A., Kuwahara T., Kobori A., Soto A., Yamaguchi I.,
Iesaka Y., Hirao K., Isobe M. :
Effective Cardiac Resynchronization with right Ventricular Outflow Tract Pacing
As the Third Pacing site Additionally to Biventricular Pacing
Heart Rhythm Society 2005 (Washington DC), 5月, 2005
Heart Rhythm Society 2005 Program : 207, 2005
- No. 65 Tanaka Y., Yokoyama Y., Suzuki H., Hanada K., Itoh Y., Kobori A., Nosato T.,
Kuwahara T., Sato A., Takahashi A., Aonuma K., Isobe M. :
Clinical Implication of Ventricular Tachycardia Induction Test Immediately After
Positive Pilsicainide Provocation Test in Patients with Brugada Syndrome
Heart Rhythm Society 2005 (Washington DC), 5月, 2005
Heart Rhythm Society 2005 Program : 221, 2005
- No. 66 Iemitsu M., Maeda S., Miyauchi T. :
Time-course of changes in cardiac hypertrophy-related cellular signaling pathway
during exercise and 24 h post-exercise.
The 8th Asian Federation of Sports Medicine Congress 2005 (東京), 5月, 2005
- No. 67 Otsuki T., Maeda S., Iemitsu M., Jesmin S., Miyauchi T. :
Basal gene expression of angiogenesis-related factors in rat skeletal muscle differs
between slow and fast fiber types.
The 8th Asian Federation of Sports Medicine Congress 2005 (東京), 5月, 2005
- No. 68 桑原 大志, 高橋 淳, 小堀 敦志, 横山 泰廣, 飯田 啓太, 鈴木 秀俊, 田中 泰章,
伊藤 祐輔, 野里 寿史, 佐藤 明, 是永 正義, 青沼 和隆, 磯部 光章 :
電氣的肺静脈隔離、術による食道障害予防のための食道温測定の有用性の検討
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集 : 83, 2005
- No. 69 熊谷 浩司, 大友 淳, 若山 祐司, 渡辺 淳, 山内 康熙, 高橋 淳, 横山 泰廣,
青沼 和隆 :
心内膜からの焼灼困難な僧帽弁輪部由来特発性心室頻拍の起源の検討
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集 : 104, 2005
- No. 70 関口 幸夫, 山内 康熙, 佐々木毅, 樋口 晃司, 久佐 茂樹, 大西健太郎, 宮本 貴庸,
尾林 徹, 丹羽 明博, 新田 順一, 青沼 和隆, 磯部 光章 :
発作性心房細動に対し責任側肺動脈のみ隔離を施行した症例の臨床成績
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集 : 84, 2005

- No. 71 小堀 敦志, 高橋 淳, 横山 泰廣, 桑原 大志, 飯田 啓太, 鈴木 秀俊, 田中 泰章, 伊藤 祐輔, 野里 寿史, 佐藤 明, 磯部 光章, **青沼 和隆** :
上大静脈における電気活動性心房筋組織の特徴-3D electro-anatomical mappingを用いた心房細動の有無による差異検討-
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集: 118, 2005
- No. 72 吉田健太郎, **青沼 和隆**, 瀬尾 由広, 河野 了, 大塚 定徳, 久賀 圭祐, 山口 巖, 横山 泰廣, 高橋 淳 :
重症心不全患者における心室3点同時ペースングによる心機能改善の臨床的研究
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集: 39, 2005
- No. 73 **青沼 和隆**, 吉田健太郎, 久賀 圭祐, 山口 巖, 山内 康熙, 高橋 淳 :
基礎心疾患を有するリエントリー性心室頻拍に対する洞調律時高密度マッピング-異常電位微細マッピングに基づく焼灼ライン決定による頻拍の根治-
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集: 91, 2005
- No. 74 山内 康熙, 関口 幸夫, 佐々木 毅, 樋口 晃司, 久佐 茂樹, 大西健太郎, 宮本 貴庸, 尾林 徹, 丹羽 明博, 横山 泰廣, 高橋 淳, 新田 順一, 野上 昭彦, 家坂 義人, 平尾 見三, 磯部 光章, 山口 巖, **青沼 和隆** :
多源性の特発性心室性期外収縮に対するカテーテル・アブレーション治療
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集: 92, 2005
- No. 75 山内 康熙, 関口 幸夫, 佐々木 毅, 樋口 晃司, 久佐 茂樹, 大西健太郎, 宮本 貴庸, 尾林 徹, 丹羽 明博, 横山 泰廣, 高橋 淳, 新田 順一, 野上 昭彦, 家坂 義人, 平尾 見三, 磯部 光章, 山口 巖, **青沼 和隆** :
肺静脈隔離術における心房細動のトリガーの誘発性と多極電極マッピングによる起源の同定の意義
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集: 100, 2005
- No. 76 山内 康熙, 関口 幸夫, 佐々木 毅, 樋口 晃司, 久佐 茂樹, 大西健太郎, 宮本 貴庸, 尾林 徹, 丹羽 明博, 横山 泰廣, 高橋 淳, 新田 順一, 野上 昭彦, 家坂 義人, 平尾 見三, 磯部 光章, 山口 巖, **青沼 和隆** :
Extensive ipsilateral pulmonary vein isolation と segmental ostial pulmonary vein isolation の治療成績の比較検討
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集: 100, 2005
- No. 77 浅川 哲也, 望月 淳, 松村 国佳, 山内 康熙, 高橋 淳, **青沼 和隆**, 山口 巖 :
カテーテル・アブレーションに成功したヒス束近傍右室流入路起源特発性心室頻拍の1例
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集: 113, 2005

- No. 78 吉田健太郎, 青沼 和隆, 村越 伸行, 美崎 昌子, 相原 英明, 瀬尾 由広,
久賀 圭祐, 山口 巖, 新田 順一 :
VDDペースメーカ植込み後の右心不全-VDD用シングルリードによる三尖弁圧排が、
顕著な三尖弁閉鎖不全を惹起した完全房室ブロックの1例-
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
- No. 79 村越 伸行, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 久賀 圭祐, 山口 巖, 千田 宏司, 谷口 泰,
ピーターチェン :
超音波バルーンカテーテルによる静脈開口部に対する電氣的隔離に関する実験的検討
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集 : 119, 2005
- No. 80 相原 英明, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 美崎 昌子, 河野 了, 山口 巖 :
筋緊張性ジストロフィーに合併した左室機能不全に対する心室再同期療法の効果
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集 : 123, 2005
- No. 81 美崎 昌子, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 河野 了, 久賀 圭祐, 相原 英明, 山口 巖,
武井 秀信, 徳永 毅 :
左室緻密化障害による末期左心不全に対する心室3点同時ペースングの効果
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集 : 123, 2005
- No. 82 渡辺 重行, 久賀 圭祐, 青沼 和隆, 山口 巖 :
不整脈患者の自動車運転の法制上の現況
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会 (宝塚), 5月, 2005
第20回日本心臓ペースング・電気生理学会学術大会抄録集 : 60, 2005
- No. 83 瀬尾 由広, 石光 敏行, 石津 智子, 森山 直子, 前田 裕史, 渡辺 重行, 山口 巖 :
急性冠症候群における頸動脈超音波像の特徴
日本超音波医学会 (東京), 5月, 2005
- No. 82 小宅 康之, 大塚 定徳, 山口 巖 :
高血圧患者の心臓MRI所見
第30回茨城県高血圧研究会 (つくば), 5月, 2005
- No. 84 大槻 毅, 前田 清司, 家光 素行, 斉藤 陽子, 谷村 祐子, 鰐坂 隆一, 宮内 卓 :
若年者における運動トレーニング様式の違いが動脈伸展性に及ぼす影響.
第5回臨床動脈波研究会 (東京), 5月, 2005
- No. 85 Iemitsu M., Maeda S., Miyauchi T., Matsuda M., Tanaka H. :
Gene expression profiling of exercise training-induced cardiac hypertrophy
The 52th Annual Meeting of the American College of Sports Medicine
(Nashville, Tennessee), 6月, 2005
- No. 86 Maeda S., Iemitsu M., Miyauchi T., Kuno S., Matsuda M., Tanaka H. :
Molecular mechanisms underlying exercise training-induced reduction of aortic stiffness
The 52th Annual Meeting of the American College of Sports Medicine
(Nashville, Tennessee), 6月, 2005

- No. 87 Otsuki T., Maeda S., Iemitsu M., Miyauchi T. :
Exercise-induced gene expression of angiogenesis-regulated transcriptional factors differs between fiber types in the skeletal muscle
The 52th Annual Meeting of the American College of Sports Medicine
(Nashville, Tennessee), 6月, 2005
- No. 88 相原 英明, 武安 法之, 渡辺 重行, 吉田健太郎, 青沼 和隆, 山口 巖 :
心プールシンチグラフィによる心臓再同期療法の評価
第27回心臓核医学談話会 (東京), 6月, 2005
- No. 89 吉田健太郎, 青沼 和隆, 山崎 浩, 木村 泰三, 星 智也, 相原 英明, 鈴木 章弘, 遠藤 優枝, 久賀 圭祐, 山口 巖, 前田 裕史 :
特発性左房マクロリエントリー心房頻拍の1例
第13回関東アブレーション・セミナー 2005 (つくば), 6月, 2005
- No. 90 Miyauchi T. :
Endothelin and antagonist in the pathophysiology of the cardiovascular system
2nd Scientific Symposium of Endothelin Receptor Antagonist : From
Scientific Innovation to Cornerstone Therapy (東京), 6月, 2005
- No. 91 木村 泰三, 星 智也, 相原 英明, 吉田健太郎, 美崎 昌子, 瀬尾 由広, 武安 法之, 大塚 定徳, 渡辺 重行, 山口 巖 :
右冠動脈に特異な狭窄形態を認めたPCIの1例
第19回茨城県PCI研究会 (土浦), 6月, 2005
- No. 92 吉田健太郎, 青沼 和隆, 久賀 圭祐, 遠藤 優枝, 仁保 文平, 鈴木 章弘, 金本 都, 山口 巖, 関口 幸夫, 山内 康熙 :
詳細なEntrainment Mappingにより頻拍回路の同定が可能であったLower Loop Reentryの1例
第35回臨床心臓電気生理研究会 (京都), 6月, 2005
第35回臨床心臓電気生理研究会抄録集 : 20-21, 2005
- No. 93 山内 康熙, 関口 幸夫, 佐々木 毅, 樋口 晃司, 大西健太郎, 久佐 茂樹, 宮本 貴庸, 尾林 徹, 丹羽 明博, 青沼 和隆 :
詳細なEntrainment Mappingにより頻拍回路の同定が可能であったLower Loop Reentryの1例
第35回臨床心臓電気生理研究会 (京都), 6月, 2005
第35回臨床心臓電気生理研究会抄録集 : 24-25, 2005
- No. 94 熊谷 浩司, 大友 淳, 若山 裕司, 馬場 恵夫, 福田 浩二, 菅井 義尚, 篠崎 毅, 渡辺 淳, 白土 邦男, 青沼 和隆, 山口 巖 :
QRS波形が類似するAorto-mitral Continuityと大動脈弁冠尖部起源の特発性左室流出路源性危害収縮の2例
第35回臨床心臓電気生理研究会 (京都), 6月, 2005
第35回臨床心臓電気生理研究会抄録集 : 56-57, 2005

- No. 95 Aonuma K., Misaki M., Yoshida K., Takahashi A., Yamauchi Y., Kuga K., Yamaguchi I. :
The clinical outcome after the complete creation of a cavo-tricuspid isthmus
blockline in patients with common atrial flutter
Europace 2005 (チェコ), 6月, 2005
- No. 96 Yoshida K., Aonuma K., Misaki M., Takahashi A., Yamauchi Y., Kuga K., Yamaguchi I. :
Characteristics of antegrade slow pathway conduction before and after catheter
ablation of retrograde slow pathway in patients with fast-slow uncommon
atrioventricular nodal reentrant
Europace 2005 (チェコ), 6月, 2005
- No. 97 宇野希世子, 本間 覚, 安倍 大輔, 中西 啓太, 濱田 洋実, 山口 巖 :
妊娠経過に伴う血管超音波所見と血液凝固因子の推移
第25回日本静脈学会総会 (名古屋), 7月, 2005
- No. 98 吉田健太郎, 青沼 和隆, 高橋 淳, 横山 泰廣, 久賀 圭祐, 山口 巖 :
陳旧性心筋梗塞に合併した心室頻拍に対する洞調律時高密度マッピングの有用性
第10回神奈川臨床不整脈フォーラム (横浜), 7月, 2005
- No. 99 渡辺 重行, 温 景, 相原 英明, 武安 法之, 山田さつき, 鈴木 大介, 小形 邦臣,
神鳥 明彦, 宮下 豪, 塚田 啓二, 山口 巖 :
心磁図による心筋虚血の評価
第20回日本生体磁気学会大会 (大阪), 7月, 2005
第20回日本生体磁気学会大会論文集 : 16, 2005
- No. 100 前田 清司, ジェスミン サブリナ, 家光 素行, 大槻 毅, 中田 由夫, 田中喜代次,
宮内 卓 :
肥満者の血管機能障害の減量による改善メカニズムの解明 : エンドセリンと nitric
oxideの血中濃度の検討
第13回日本運動生理学会大会 (東京), 7月, 2005
- No. 101 家光 素行, 前田 清司, 宮内 卓 :
高齢期の慢性運動による心臓の有酸素エネルギー代謝能改善にPGC-1 α を介した分子
調節が関与する
第13回日本運動生理学会大会 (東京), 7月, 2005
- No. 102 大槻 毅, 前田 清司, 家光 素行, 齋藤 陽子, 谷村 祐子, 鰐坂 隆一, 宮内 卓 :
抵抗性運動鍛錬者は一過性運動後の心臓副交感神経系活動の回復応答が早くなる
第13回日本運動生理学会大会 (東京), 7月30日, 2005
- No. 103 ジェスミン サブリナ, 下條 信威, 宮内 卓 :
高血圧心と糖尿病心に対するエンドセリン遮断薬の効果 : レニン・アンジオテンシン
系とのクロストーク
Cardiovascular Medicine 21 / 第5回フォーラム (東京), 7月, 2005
- No. 104 森本 隆史, 渡辺 重行, 鰐坂 隆一, 武安 法之, 相原 英明, 木村 泰三,
仁科 秀崇, 新井 恵美, 石山 実樹, 江田 一彦, 坂本 和彦, 外山 昌弘, 斉藤 巧,
山口 巖, 稲葉 武 :
カルシウム拮抗薬benidipineの血管機能及び運動耐容能に対する効果
第55回循環器負荷研究会 (東京), 8月, 2005

- No. 105 瀬尾 由広, 渡辺 重行, 武安 法之, 青沼 和隆, 山口 巖 :
メタボリックシンドロームを伴った冠動脈疾患症例における頸動脈エコーの特徴
第46回六甲カルディアックセミナー (大阪), 8月, 2005
- No. 106 ジェスミン サブリナ, 宮内 卓, 下條 信威, 後藤 勝年, 山口 巖 :
高血圧心と糖尿病心の心臓リモデリングに対するエンドセリン遮断薬の効果 : レニン・アンジオテンシン系とのクロストーク
第8回最先端循環器フォーラム (東京), 8月, 2005
- No. 107 Seo Y., Watanabe S., Ishizu T., Takeyasu N., Yamaguchi I. :
The role of carotid echo in patients with coronary heart disease: Importance of plaque characterization
Tsukuba Lifestyle Related Disease Forum (つくば), 9月, 2005
- No. 108 瀬尾 由広, 河野 了, 美崎 昌子, 星 智也, 西 功, 久賀 圭祐, 青沼 和隆,
渡辺 重行, 山口 巖 :
心不全薬物療法
第10回アミオダロン講演会シンポジウム (東京), 9月, 2005
第10回アミオダロン講演会抄録集 : 24, 2005
- No. 109 青沼 和隆, 河野 了, 瀬尾 由広, 吉田健太郎, 田上 和幸, 遠藤 優枝, 久賀 圭祐,
渡辺 重行, 山口 巖, 横山 康廣, 高橋 淳, 佐藤 明 :
CRT療法
第10回アミオダロン講演会シンポジウム (東京), 9月, 2005
第10回アミオダロン講演会抄録集 : 25, 2005
- No. 110 Jesmin S., Zaedi S., Zaedi S., Maeda S., Yamaguchi I., Goto K., Miyauchi T. :
Blood pressure-independent reversal of upregulated renin-angiotensin system by endothelin antagonism in the hypertrophied heart is specific in stroke prone spontaneously hypertensive rat (SHR-SP), not in SHR
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 111 Jesmin S., Zaedi S., Shimojo N., Masuzawa K., Maeda S., Yamaguchi I.,
Goto K., Miyauchi T. :
Dual endothelin (ET) -A/B receptor antagonist is better than the selective ET-A receptor antagonist in ameliorating the decreased VEGF signaling and inadequate coronary collateral development in early diabetic hearts
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 112 Zaedi S., Jesmin S., Maeda S., Zaedi Soheli., Yamaguchi I., Goto K., Miyauchi T. :
Endothelin-A/-B dual antagonism reverses the angiogenic growth factor alteration in the frontal cortex of SHR-SP without changing the regional cerebral blood flow
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 113 Iemitsu M., Maeda S., Otsuki T., Sugawara J., Matsuda M., Goto K., Miyauchi T. :
Arterial stiffness, physical activity, and endothelin converting enzyme and endothelin receptor gene polymorphisms in elderly humans.
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005

- No. 114 Otsuki T., Maeda S., Iemitsu M., Saito Y., Tanimura Y., Ajisaka R., Goto K.,
Miyauchi T. :
Plasma endothelin-1 concentration and arterial stiffness in strength-and endurance-
trained athletes
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 115 Iemitsu M., Maeda S., Goto K., Miyauchi T. :
Time course alterations of myocardial endothelin-1 production during the
formation of exercise training-induced cardiac hypertrophy
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 116 Jesmin S., Zaedi S., Maeda S., Yamaguchi I., Goto K., Miyauchi T. :
A long-acting calcium channel blocker ameliorates diabetic cardiac remodeling
accompanied by normalization of the upregulated endothelin system in diabetic
rats
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 117 Shimojo N., Jesmin S., Zaedi S., Maeda S., Yamaguchi I., Goto K., Miyauchi T. :
Endothelin-1 stimulates the expressions of VEGF, its receptors and eNOS in
neonatal cardiomyocytes without enhancing the HIF-1 α expression.
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 118 Shimojo N., Jesmin S., Zaedi S., Iemitsu M., Maeda S., Yamaguchi I., Goto K.,
Miyauchi T. :
Eicosapentaenoic acid, a major component of fish oil, prevents the progression of
endothelin-1-induced cardiomyocytic remodeling in vitro
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 119 Shimojo N., Jesmin S., Zaedi S., Maeda S., Yamaguchi I., Goto K., Miyauchi T. :
Regression of endothelin-1-induced cardiomyocytic hypertrophy by eicosapentaenoic
acid, a major component of fish oil, is independent of TGF- β 1, FGF-2 and ACE in
vitro.
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 120 Jesmin S., Zaedi S., Shimojo N., Masuzawa K., Maeda S., Gando S., Yamaguchi I.,
Goto K., Miyauchi T. :
Endothelin -1 and nitric oxide alter differently in lungs in different time-points in
endotoxemia.
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 121 Maeda S., Jesmin S., Iemitsu M., Otsuki T., Matsuo T., Ohkawara K.,
Nakata Y., Tanaka K., Goto K., Miyauchi T. :
Lifestyle modification reduces plasma endothelin-1 concentration in obese men
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005

- No. 122 Zaedi S., Jesmin S., Shimojo N., Masuzawa K., Maeda S., Yamaguchi I.,
Goto K., Miyauchi T. :
Alterations of NO, eNOS and endothelin-1 in whole kidney of streptozotocin-induced diabetes and effects of endothelin antagonism
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 123 Zaedi S., Shimojo N., Jesmin S., Zaedi Sohel., Masuzawa K., Maeda S.,
Yamaguchi I., Goto K., Miyauchi T. :
Changes of NO and ET-1 in plasma and cardiac tissues in streptozotocin-induced early diabetic rats: effects of selective and dual ET receptors antagonist
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 124 Jesmin S., Zaedi S., Shimojo N., Masuzawa K., Maeda S., Yamaguchi I.,
Goto K., Miyauchi T. :
Clinical implication of endothelin antagonism in diabetic erectile dysfunction: Changes in VEGF and NO in type I diabetic penis and beneficial or detrimental effects of endothelin antagonism
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 125 Masuzawa K., Jesmin S., Zaedi S., Shimojo N., Maeda S., Miyauchi T., Goto K. :
Reversal of upregulated VEGF and ICAM-1 levels by administration of endothelin type A receptor antagonist in type I diabetic retina.
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 126 Masuzawa K., Jesmin S., Zaedi S., Shimojo N., Maeda S., Miyauchi T., Goto K. :
Subconjunctival injection of endothelin-1 to produce the model of retinal ischemia-reperfusion injury in rats.
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 127 Shimojo N., Jesmin S., Zaedi S., Gando S., Yamaguchi I., Goto K., Miyauchi T. :
Alterations of endothelin-1 and angiotensin II in the brain of endotoxemia in the time dependent manner without change in nitric oxide.
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 128 Zaedi Sohel., Jesmin S., Shimojo N., Maeda S., Gando S., Yamaguchi I.,
Goto K., Miyauchi T. :
Endothelin (ET)-1 and Nitric oxide (NO) were altered accompanied with alteration of inflammatory markers in hepatic tissue in sepsis in a time-dependent manner
Ninth International Conference on Endothelin (Uta, USA), 9月, 2005
- No. 129 瀬尾 由広, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 河野 了, 渡辺 重行, 山口 巖, 横山 康廣,
佐藤 明, 高橋 淳 :
3点ペーシング再同期療法の左室拡張機能改善効果
第53回日本心臓病学会学術集会 (大阪), 9月, 2005
第53回日本心臓病学会学術集会抄録集 46 suppl. I : 321, 2005

- No. 130 星 智也, 河野 了, 西 功, 増見 智子, 美崎 昌子, 武田 徹, 渡辺 重行, 山口 巖 :
慢性心不全患者における交感神経機能活性とQTc Dispersionに対するカルベジロー
ルの効果
第53回日本心臓病学会学術集会 (大阪), 9月, 2005
第53回日本心臓病学会学術集会抄録集 46 suppl. I : 500, 2005
- No. 131 相澤 勝治, 前田 清司, 家光 素行, 大槻 毅, ジェスミン サブリナ, 林 貢一郎,
宮内 卓, 目崎 登 :
骨格筋に性ステロイドホルモン合成経路の酵素が発現する
第60回日本体力医学会 (岡山), 9月, 2005
- No. 132 家光 素行, 前田 清司, 宮内 卓 :
運動による心臓の遺伝子発現と転写調節.
第60回日本体力医学会 (岡山), 9月, 2005
- No. 133 大槻 毅, 前田 清司, 家光 素行, 斉藤 陽子, 谷村 祐子, 鰐坂 隆一, 宮内 卓 :
有酸素性運動競技者および抵抗性運動競技者における血漿エンドセリン-1濃度と動
脈伸展性
第60回日本体力医学会 (岡山), 9月, 2005
- No. 134 林 貢一郎, 前田 清司, 家光 素行, 大槻 毅, 菅原 順, 田辺 匠, 宮内 卓, 久野
譜也, 鰐坂 隆一, 横井 孝志, 目崎 登, 松田 光生 :
エストロゲン受容体 α 遺伝子多型は中高齢者の動脈stiffnessに影響する : SATプロ
ジェクト179
第60回日本体力医学会 (岡山), 9月, 2005
- No. 135 家光 素行, 前田 清司, ジェスミン サブリナ, 宮内 卓 :
老齢期からの運動トレーニングによる心臓の毛細血管数低下の改善にVascular
Endothelial Growth Factor (VEGF)による分子レベルの改善が関与する
第60回日本体力医学会 (岡山), 9月, 2005
- No. 136 大久保寛之, 中田 由夫, 家光 素行, 宮内 卓, 前田 清司, 田中喜代次 :
運動と骨関連遺伝子が骨強度に及ぼす影響.
第60回日本体力医学会 (岡山), 9月, 2005
- No. 137 Kobori A., Takahashi A., Yokoyama Y., Yamaichi Y., Kuwahara T., Satoh A.,
Iesaka Y., Hirao K., Isobe M., Aonuma K. :
Recognition of phrenic nerve location for ablation at right pulmonary vein and
superior vena cava
European Society of Cardiology Scientific Congress
(スウェーデン), 9月, 2005
- No. 138 Tanaka Y., Yokoyama Y., Takahashi A., Isobe M., Aonuma K. :
Ventricular tachycardia induction test immediately after positive pilscainide
provocation test in patients with Brugada syndrome; the clinical implication
European Society of Cardiology Scientific Congress (スウェーデン), 9月, 2005
- No. 139 Yokoyama Y., Aonuma K., Yamauchi Y., Kobori A., Kuwabara T., Takahashi A. :
Efficacy of novel tri-ventricular pacing in patients with congestive heart failure
European Society of Cardiology Scientific Congress (スウェーデン), 9月, 2005

- No. 140 Nozato T., Sato A., Kobori A., Kuwahara T., Yokoyama Y., Takahashi A.,
Aonuma K., Hiroe M. :
Transesophageal echocardiographic predictors for recurrence of atrial fibrillation
after pulmonary vein isolation
European Society of Cardiology Scientific Congress (スウェーデン), 9月, 2005
- No. 141 Sato A., Aonuma K., Nozato T., Yokoyama Y., Takahashi A., Isobe M., Hiroe M. :
Prognostic impact of percutaneous catheter treatment in patients with acute
pulmonary embolism
European Society of Cardiology Scientific Congress (スウェーデン), 9月, 2005
- No. 142 Murakoshi N., Aonuma K., Tanaka Y., Yokoyama Y., Yoshida K., Kuga K., Takahashi A.,
Yamaguchi I. :
Electrophysiologic importance of the right ventricular outflow tract: analysis of
the induced ventricular tachycardia characteristics in Brugada syndrome
European Society of Cardiology Scientific Congress (スウェーデン), 9月, 2005
- No. 143 金本 都, 山崎 浩, 塩塚 潤二, 森本 隆史, 文蔵 優子, 石川 公人, 野口 祐一,
池田 晃彦, 佐々木昭暢, 軸屋 智昭, 渡辺 重行, 山口 巖 :
術前にステロイド治療を行い良好な経過を得た冠動脈狭窄と大動脈弁閉鎖不全を伴う
大動脈炎症候群の1例
第197回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京), 10月, 2005
- No. 144 渡辺 康志, 湯川 明和, 川村 龍, 鈴木 章弘, 田中喜美夫, 渡辺 重行, 山口 巖,
島田 恵三 :
救急隊員によるAEDにて一次救命しえた6例についての検討
第197回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京), 10月, 2005
- No. 145 黒井 信宏, 武安 法之, 星 智也, 相原 英明, 木村 泰三, 吉田健太郎, 渡辺 重行,
山口 巖 :
上咽頭腫瘍の1症状として頻回のNeurally mediated syncopeを認めた症例
第197回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京), 10月, 2005
- No. 146 田上 和幸, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 相原 英明, 星 智也, 河野 了, 渡辺 重行,
山口 巖 :
不整脈源性右室心筋症 (ARVC) の診断・治療におけるCARTO systemの有用性
第197回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京), 10月, 2005
- No. 147 渡辺 康志, 湯川 明和, 鈴木 章弘, 田中喜美夫, 渡辺 重行, 山口 巖 :
心磁図により胎児のQT延長が診断された潜在性QT延長症候群の1例
第197回日本循環器学会関東甲信越地方会 (東京), 10月, 2005
- No. 148 Miyauchi T. :
Futur Directions of Treatment of Diastolic Heart Failure
第9回日本心不全学会学術集会 (下関), 10月, 2005
第9回日本心不全学会学術集会抄録集: 142, 2005

- No. 149 Seo Y., Aonuma K., Yoshida K., Kawano S., Watanabe S., Yamaguchi I. :
Improvements of Diastolic Dysfunction by the Triple Site Cardiac Resynchronization Therapy: a Comparative Study with Dual Site Resynchronization Therapy
第9回日本心不全学会学術集会（下関），10月，2005
第9回日本心不全学会学術集会抄録集：170，2005
- No. 150 Aihara H., Takeyasu N., Watanabe S., Kimura T., Yoshida K., Aonuma K., Kuga K., Yamaguchi I., Takeda T., :
Radionuclide Ventriculographic Evaluation of the Effect Cardiac Resynchronization Therapy
第9回日本心不全学会学術集会（下関），10月，2005
第9回日本心不全学会学術集会抄録集：248，2005
- No. 151 美崎 昌子，河野 了，吉田 郁雄，吉田健太郎，星 智也，瀬尾 由広，青沼 和隆，渡辺 重行，山口 巖：
白血病に対する化学療法後の両心不全に心臓再同期療法が有効であった1例
第9回日本心不全学会学術集会（下関），10月，2005
第9回日本心不全学会学術集会抄録集：269，2005
- No. 152 宇野希世子，本間 寛，安倍 大輔，中西 啓太，山口 巖，佐藤 豊美，沖 明典，佐藤加奈子，角田 肇，吉川 裕之：
婦人科手術における周術期の静脈血栓塞栓症
茨城血管疾患研究会第8回発表会（つくば），10月，2005
- No. 153 佐藤 允之，柴田 靖，丸島 愛樹，松村 明，重田 治，本間 寛，高橋 伸二：
脊髄奇形種術直後に肺梗塞を合併し、集学的治療により回復した一例
茨城血管疾患研究会第8回発表会（つくば），10月，2005
- No. 154 酒巻 文子，稲葉 武，石津 智子，瀬尾 由広，平松 祐司：
大動脈二尖弁に弁形成術が施行された一症例
日本超音波医学会関東甲信越地方会（横浜），10月，2005
- No. 155 篠原 進，瀬尾 由広，猪瀬由美子，内田 清子，野口 明子，有川 良二，前田 裕史：
メタボリック症候群における頸動脈エコー像の特徴：脳ドック受診例における検討
日本超音波医学会関東甲信越地方会（横浜），10月22日，2005
- No. 156 Doki K., Homma M., Kuga K., Watanabe S., Yamaguchi I., Kohda Y. :
CYP2D6 genotyping for therapeutic drug monitoring of flecainide in Japanese patients with tachycardia
第13回 North American ISSX Meeting 2005 (Maui, Hawaii)，10月，2005
- No. 157 浅川 哲也，望月 淳，村松 国佳，山内 康照，高橋 淳，青沼 和隆，山口 巖：
ヒス束記録部位が冠静脈洞入口部よりも定位置に存在し2種類のLong RP型頻拍が誘発された症例に対しカテーテル・アブレーションを施行した1例
第17回カテーテルアブレーション委員会公開研究会（つくば），10月，2005
第17回カテーテルアブレーション委員会公開研究会抄録集：17，2005

- No. 158 黒木 健志, 戸田 直, 佐藤 崇匡, 三戸 征仁, 山尾 秀二, 小松 宣夫, 朴沢 英成,
杉 正文, 油井 満, 市原 利勝, 田上 和幸, 吉田健太郎, 青沼 和隆 :
大動脈弁左冠尖で根治に成功した左室流出路起源特発性心室頻拍の1例
第17回カテーテルアブレーション委員会公開研究会 (つくば), 10月, 2005
第17回カテーテルアブレーション委員会公開研究会抄録集 : 65, 2005
- No. 159 熊谷 浩司, 若山 裕司, 福田 浩二, 菅井 義尚, 下川 宏明, 青沼 和隆 :
大動脈弁置換術後, ICD頻回作動する薬剤抵抗性の左心室瘤起源心室頻拍にアブレーションが奏功した1例
第17回カテーテルアブレーション委員会公開研究会 (つくば), 10月, 2005
第17回カテーテルアブレーション委員会公開研究会抄録集 : 39, 2005
- No. 160 Kumagai K., Wakayama Y., Fukuda K., Sugai Y., Yamauchi Y., Yokoyama Y.,
Takahashi A., Aonuma K. :
Two Types of Origin Refractory to Ablate from Endocardium of Idiopathic Left
Ventricular Tachyarrhythmia from the Mitral Annulus
American Heart Association Scientific Sessions (Dallas, Texas), 11月, 2005
- No. 161 Seo Y., Watanabe S., Ishizu T., Takeyasu N., Yamaguchi I. :
Carotid Echolucent Plaque is a Useful Surrogate Marker to Predict High Risk
Patients with Coronary Vulnerable Plaques
American Heart Association Scientific Sessions (Dallas, Texas), 11月, 2005
- No. 162 Iemitsu M., Maeda S., Miyauchi T. :
Exercise training improves aging-induced decrease of oxidative energy metabolic
capacity in mitochondria through upregulation of nuclear respiratory factor-1
signaling by peroxisome proliferator-activated receptor gamma coactivator-1
(PGC-1) alpha in the heart
American Heart Association Scientific Sessions (Dallas, Texas), 11月, 2005
- No. 163 Iemitsu M., Maeda S., Jesmin S., Miyauchi T., Yamaguchi I. :
Exercise training improves aging-induced decrease of angiogenesis through upregulation
of VEGF by hypoxia-inducible factor 1 alpha in the heart
American Heart Association Scientific Sessions (Dallas, Texas), 11月, 2005
- No. 164 Jesmin S., Zaedi S., Iemitsu M., Shimojo N., Sakuma I., Hattori Y., Maeda S.,
Miyauchi T. :
Deletion of estrogen receptor alpha predominantly affects coronary capillary
density and cardiac VEGF signaling cascade in female mice than the estrogen
receptor beta
American Heart Association Scientific Sessions (Dallas, Texas), 11月, 2005
- No. 165 田上 和幸, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 相原 英明, 星 智也, 河野 了, 渡辺 重行,
山口 巖 :
診断にCARTO system が有用であった不整脈源性右室心筋症 (ARVC) の一例
茨城循環器研究会 (水戸), 11月, 2005

No. 166 家光 素行, 前田 清司, 宮内 卓 :

老齡期からの運動トレーニングは加齢により亢進した心臓のアポトーシス (細胞死) を改善させる

日本体育学会第56回大会 (つくば), 11月, 2005

No. 167 相澤 勝治, 前田 清司, 家光 素行, 大槻 毅, 宮内 卓, 目崎 登 :

運動は骨盤筋局所の性ステロイドホルモン代謝関連酵素を活性化させる

日本体育学会第56回大会 (つくば), 11月, 2005

No. 168 大槻 毅, 前田 清司, 家光 素行, 斉藤 陽子, 谷村 祐子, 鰐坂 隆一, 宮内 卓 :
青年期における有酸素性および抵抗性の運動競技継続年数と動脈伸展性および左心室の形態的適応

日本体育学会第56回大会 (つくば), 11月, 2005

No. 169 宇野希世子, 本間 寛, 安倍 大輔, 中西 啓太, 山口 巖, 佐藤 豊美, 沖 明典,
角田 肇, 吉川 裕之 :

術前の卵巣癌患者にみられた静脈血栓症の血管超音波所見

第46回日本脈管学会総会 (大阪), 12月, 2005

No. 170 横山 泰廣, 青沼 和隆, 宮崎 晋介, 小堀 敦志, 栗原 大志, 高橋 淳, 山口 巖 :
ICD患者へのアミオダロン。d,l-ソタロール投与に関する検討

第32回抗不整脈薬併用療法研究会 (東京), 12月, 2005

研究報告

No. 1 星 智也, 河野 了, 西 功, 増見 智子, 美崎 昌子, 宮内 卓, 武田 徹,
渡辺 重行, 山口 巖 :

慢性心不全患者における交換神経機能活性とQTc dispersionに対するカルベジロールの効果

厚生労働省科学研究難治性疾患克服研究事業特発性心筋症に関する調査研究班

平成16年度第2回班会議 (北海道) 2月, 2005

厚生労働省科学研究難治性疾患克服研究事業特発性心筋症に関する調査研究班

平成16年度第2回班会議プログラム・抄録集 : 24, 2005

No. 2 中澤 誠, 山口 巖, 河野 了, 武安 法之 他 :

循環器病の診断と治療に関するガイドライン (2003-2004年度合同研究班報告)

心疾患

患者の妊娠・出産の適応、管理に関するガイドライン

Circ J 69 (Suppl IV) : 1267-1342, 2005

No. 3 大塚 定徳 :

放射光を用いた経静脈冠動脈造影による運動時の冠動脈形態の評価

平成14年度～平成16年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C) (2))

研究成果報告書, 5月, 2005

No. 4 大塚 定徳, 山口 巖, 呉 勁, 武田 徹, 兵藤 一行, 安藤 正海 :

放射光を用いた経静脈冠動脈造影の臨床応用

2004PF懇談会グループ「医学利用」, SPring-8 利用者懇談会サブグループ

「医学利用」合同研究会 報告集 KEK Report 2005-1 2005年, 2005

- No. 5 相澤 義房, 井上 博, 大江 透, 小川 聡, 奥村 謙, 加藤 貴雄, 鎌倉 史郎,
古賀 義則, 原田 研介, 堀江 稔, 松崎 益徳, 三崎 拓郎, 三田村秀雄, 山口 巖,
吉永 正夫, 池田 隆徳, 伊藤 誠, 江森 哲朗, 久賀 圭祐, 児玉 逸雄, 佐々木真吾,
清水 昭彦, 清水 渉, 住友 直方, 高月 誠司:
心臓突然死の予知と予防法のガイドライン.

Circ J 69:1209-1265, 10月, 2005

その他

- No. 1 山口 巖:
心房細動の治療
第39回日本成人病(生活習慣病)学会特別講演(東京), 1月9日, 2005
- No. 2 大塚 定徳:
高血圧ガイドライン
下館市医師会循環器講習会(下館), 1月12日, 2005
- No. 3 本間 寛:
慢性動脈閉塞症の血管予後と生命予後—抗血小板薬の役割
水郷医師会学術講演会(麻生), 1月20日, 2005
- No. 4 山口 巖:
心房細動治療の問題点
ひたちなか市医師会学術講演会(ひたちなか), 2月, 2005
- No. 5 瀬尾 由広:
積極的脂質低下療法とプラーク変化
猿島郡医師会講演会(古賀), 2月, 2005
- No. 6 青沼 和隆:
心房細動治療のUP TO DATE
—新たな薬物コンビネーション治療からカテーテルアブレーション治療まで—
大分アミオダロンの会(大分), 2月25日, 2005
- No. 7 山口 巖:
循環器疾患の診断と治療に伴うリスクについて
水戸地裁研修会(水戸), 3月, 2005
- No. 8 河野 了
心筋拡張障害の心電図所見・不整脈
第8回臨床心臓病フォーラム(横浜), 3月20日, 2005
- No. 9 大塚 定徳:
虚血性心疾患のさらなる診断・治療をめざして
21茨城循環器フォーラム(つくば), 3月31日, 2005
- No. 10 大塚 定徳:
高血圧治療2004ガイドライン
取手医師会学術集会取手(取手), 4月26日, 2005

- No. 11 青沼 和隆 :
High resolution substrate Mapping for better cure of ischemic VT
Asia Night (ニューオリンズ), 5月6日, 2005
- No. 12 青沼 和隆 :
心房細動の最新治療 -薬物治療か非薬物治療か?-
第2回日立心臓懇話会 (日立), 5月18日, 2005
- No. 13 渡辺 重行 :
応用コース ICD症例の社会的問題 (運転・就労)
第11回植込み型徐細動器 (ICD) 研修セミナー (宝塚), 5月29日, 2005
- No. 14 山口 巖 :
心臓病とは
高血圧・不整脈と言われたら
心筋梗塞にならないために
心臓病治療・食生活・運動について
第9回県民のための健康管理講座 (日立), 6月, 2005
- No. 15 青沼 和隆 :
カテーテルアブレーションUp to Date “心房細動から心室頻拍まで”
-カテーテルアブレーションの最新手技-
第5回水戸・日立CCUネットワーク研究会 (水戸), 6月9日, 2005
- No. 16 河野 了 :
高血圧治療におけるCa拮抗薬の役割
協和醗酵工業株式会社社内研修会 (つくば), 6月9日, 2005
- No. 17 瀬尾 由広 :
循環器疾患における頸動脈エコーの有用性について
高血圧治療と臓器保護研究会 茨城NOフォーラム (つくば), 6月10日, 2005
- No. 18 青沼 和隆 :
心房細動治療の最近の動向について
第93回日本循環器学会北海道地方会教育セッション (北海道), 6月11日, 2005
- No. 19 久賀 圭祐 :
夏休みを楽しく過ごすために
つくばStudents 560:6-6, 6月16日, 2005
- No. 20 大塚 定徳 :
JSH高血圧治療ガイドライン2004について
石岡薬剤師会集合研修会 (石岡), 6月21日, 2005
- No. 21 青沼 和隆 :
心房細動治療のDP to Date :
-新たな薬物コンビネーション治療からカテーテルアブレーション治療まで-
山形不整脈治療懇親会 (山形) 6月24日, 2005

- No. 22 吉田健太郎, 青沼 和隆, 山崎 浩, 木村 泰三, 星 智也, 相原 英明, 鈴木 章弘,
遠藤 優枝, 久賀 圭祐, 山口 巖, 前田 祐史 :
特発性左房マクロリエントリーの1例
第13回関東アブレーション・セミナー (つくば) 6月24日, 2005
- No. 23 山口 巖 :
私共の非薬物的臨床研究について
みなと循環器病診療連携セミナー (東京), 7月, 2005
- No. 24 青沼 和隆 :
CRT (心臓再同期療法) の適応から治療まで
ADATARA Live Demonstration 2005
モーニングセッション (郡山), 7月8日, 2005
- No. 25 青沼 和隆 :
致死性心室頻拍の最新治療 ―薬物療法から非薬物療法まで―
秋田アミオダロン講演会 (秋田), 7月15日, 2005
- No. 26 渡辺 重行 :
産業界の先生に役立つ、運動負荷試験法と運動療法
平成17年度第2回茨城県医師会産業界研修会 (つくば), 7月16日, 2005
- No. 27 青沼 和隆 :
心房細動のカテーテルアブレーション ―新たな根治の試み―
不整脈学術講演会 (小倉), 7月22日, 2005
- No. 28 青沼 和隆 :
致死性寝室頻拍の最新治療 ―薬物療法から非薬物療法まで―
茨城アミオダロン講演会 (つくば) 7月30日, 2005
- No. 29 青沼 和隆 :
21世紀不整脈はここまで治る
稲敷医師会学術講演会 (稲敷市), 8月8日, 2005
- No. 30 青沼 和隆 :
心不全における最新治療 ―薬物治療から非薬物治療まで―
臨床研究会 (つくば), 9月3日, 2005
- No. 31 武安 法之 :
新しい知見に基づいたCa拮抗薬の位置付け
石岡市医師会学術講演会 (石岡), 9月9日, 2005
- No. 32 河野 了 :
心不全について
興和株式会社社内研修会 (つくば), 9月27日, 2005
- No. 33 青沼 和隆 :
ケーススタディ
日本心不全学会, 日本心臓ペースング・電気整理会
「ペースングによる心不全治療」研修セミナー (下関), 10月20日, 2005

- No. 34 瀬尾 由広 :
ドップラーエコーを用いた心機能の新しい評価法
第2回EX Open Conference (つくば), 10月26日, 2005
- No. 35 山口 巖 :
虚血性心疾患の診断と治療
横須賀ロータリークラブ講演会 (横須賀), 11月, 2005
- No. 36 山口 巖 :
虚血性心疾患の診断と治療
日医生涯教育協力講座セミナー「脳・心血管疾患講座」(水戸), 11月, 2005
- No. 37 河野 了 :
心エコー実技研修・基本的測定項目とその異常2
下館循環器講演会 (下館), 11月9日, 2005
- No. 38 渡辺 重行 :
心電図基礎セミナー 心電図見方・不整脈の基礎
第3回呼吸・循環セミナー (成田), 11月23日, 2005
- No. 39 河野 了 :
AEDって何ですか-Chain of Survival 早期除細動について
土浦薬剤師会薬剤師集合研修会 (土浦), 11月29日, 2005
- No. 40 青沼 和隆 :
心房細動の最新治療
東京保険医協会第319回循環器研究会 (東京), 12月21日, 2005
- No. 41 河野 了 :
最近の心不全の話題
田辺製薬株式会社社内研修会 (つくば), 12月27日, 2005

2005年（代謝内分泌内科グループ）

原 著

- No. 1 Enqi Liu, Shunji Kitajima, Yasuki Higaki, Masatoshi Morimoto, Huijin Sun, Teruo Watanabe, Nobuhiro Yamada, Jianglin Fan. :
High lipoprotein lipase activity increases insulin sensitivity in transgenic rabbits.
Metabolism Clinical and Experimental 54: 132-138, 2005
- No. 2 Akimitsu Takahashi, Kaori Motomura, Toyonori Kato, Tomohiro Yoshikawa, Yoshimi Nakagawa, Naoya Yahagi, Hirohito Sone Hiroaki Suzuki Hideo toyoshima, Nobuhiro Yamada, Hitoshi Shimano. :
Transgenic Mice Overexpressing Nuclear SREBP-1c in Pancreatic b-Cells.
Diabetes 54: 492-499, 2005 (Feb)
- No. 3 Tomonaga Ichikawa, Jingyan Liang, Shuji Kitajima, Tomonari Koike, Xiaofei Wang, Huijun Sun, Masatoshi Morimoto, Hisataka Shikama, Teruo Watanabe, Nobuhiro Yamada, Jianglin Fan. :
Macrophage-derived lipoprotein lipase increases aortic atherosclerosis in cholesterol-fed Tg rabbits.
Atherosclerosis 179: 87-95, 2005
- No. 4 Masatsune Suzuki, Hirotoishi Kakuta, Akimitsu Takahashi, Hitoshi Shimano, Kaoruko Tada-Iida, Tomotaka Yokoo, Rumi Kihara, Nobuhiro Yamada. :
Effects of Atorvastatin on Glucose Metabolism and Insulin Resistance in KK/Ay Mice.
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis 12(2) : 77-84, 2005
- No. 5 Hidenori Arai, Akira Yamamoto, Yuji Matsuzawa, Yasushi Saito, Nobuhiro Yamada, Shinichi Oikawa, Hiroshi Mabuchi, Tamio Teramoto, Jun Sasaki, Noriaki Nakaya, Hiroshige Itakura, Yuichi Ishikawa, Yasuyoshi Ouchi, Hiroshi Horibe, Toru Kita, on behalf of the Research Group on Serum Lipid Level Survey 2000 in Japan. :
Serum Lipid Survey and Its Recent Trend in the General Japanese Population in 2000.
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis 12(2) : 98-106, 2005
- No. 6 Hirohito Sone, Sachiko Mizuno, Hitomi Fujii, Yukio Yoshimura, Yoshimitsu Yamasaki, Shun Ishibashi, Shigehiro Katayama, Yasushi Saito, Hideki Ito, Yasuo Ohashi, Yasuo Akanuma, Nobuhiro Yamada, The Japan Diabetes Complications Study Group. :
Is the Diagnosis of Metabolic Syndrome Useful for Predicting Cardiovascular Disease in Asian
Diabetic Patients Diabetes Care 28(6) : 1463-1471, 2005
- No. 7 Hirohito Sone, Sachiko Mizuno, Nobuhiro Yamada. :
Vascular Risk Factors and Diabetic Neuropathy. (Letter)
N. Engl. J. Med. 352(18) : 1925-1926, 2005

- No. 8 Naoya Yahagi, Hitoshi Shimano, Kiyoshi Hasegawa, Kenichi Ohashi, Takashi Matsuzaka, Yuho Najima, Motohiro Sekiya, Sachiko Tomita, Hiroaki Okazaki, Yoshiaki Tamura, Yoko Iizuka, Ken Ohashi, Ryoza Nagai, Shun Ishibashi, Takashi Kadowaki, Masatoshi Makuuchi, Shin Ohnishi, Jun-ichi Osuga, Nobuhiro Yamada. :
Co-ordinate activation of lipogenic enzymes in hepatocellular carcinoma.
Eur J Cancer 41: 1316-1322, 2005
- No. 9 Akimitsu Takahashi, Hitoshi Shimano, Yoshimi Nakagawa, Takashi Yamamoto, Kaori Motomura, Takashi Matsuzaka, Hirohito Sone Hiroaki Suzuki Hideo toyoshima, Nobuhiro Yamada. :
Transgenic Mice Overexpressing SREBP-1a under the control of the PEPCK promoter exhibit insulin resistance, but not diabetes.
Biochim Biophys Acta 1740: 427-433, 2005
- No. 10 Hidenori Arai, Akira Yamamoto, Yuji Matsuzawa, Yasushi Saito, Nobuhiro Yamada, Shinichi Oikawa, Hiroshi Mabuchi, Tamio Teramoto, Jun Sasaki, Noriaki Nakaya, Hiroshige Itakura, Yuichi Ishikawa, Yasuyoshi Ouchi, Hiroshi Horibe, Tohru Egashira, Hiroaki Hattori, Nobuo Shirahashi, Toru Kita, on behalf of the Research Group on Serum Lipid Level Survey 2000 in Japan. :
Polymorphisms in Four Genes Related to Triglyceride and HDL-cholesterol Levels in the General Japanese Population in 2000.
J Atheroscler Thromb 12(5) : 240-250, 2005
- No. 11 Yuho Najima, Naoya Yahagi, Yoshinori Takeuchi, Takashi Matsuzaka, Motohiro Sekiya, Yoshimi Nakagawa, Michiyo Amemiya-Kudo, Hiroaki Okazaki, Sachiko Okazaki, Yoshiaki Tamura, Yoko Iizuka, Ken Ohashi, Kenji Harada, Takanari Gotoda, Ryoza Nagai, Takashi Kadowaki, Shun Ishibashi, Nobuhiro Yamada, Jun-ichi Osuga, Hitoshi Shimano. :
High Mobility Group Protein-B1 Interacts with Sterol Regulatory Element-binding Proteins to Enhance Their DNA Binding.
J Biol Chem. 2005 Jul 29; 280(30) : 27523-27532
- No. 12 Noriyuki Inoue, Hitoshi Shimano, Masanori Nakakuki, Takashi Matsuzaka, Yoshimi Nakagawa, Takashi Yamamoto, Ryuichiro Sato, Akimitsu Takahashi, Hirohito Sone, Naoya Yahagi, Hiroaki Suzuki Hideo toyoshima, Nobuhiro Yamada. :
Lipid Synthetic Transcription Factor SREBP-1a Activates p21WAF1/CIP1, a Universal Cyclin-Dependent Kinase Inhibitor.
Mol Cell Biol , Oct 2005, 25(20) : 8938-8947
- No. 13 Kikuchi H, Kawakami Y, Kakihana K, Kawai K, Murayama Y, Iizuka Y, Suzuki S, Suzuki H, Sone H, Toyoshima H, Shimano H, Yamada N. :
Plasma chloride concentration as a new diagnostic indicator of insulin insufficiency.
Diabetes Res Clin Pract. 67:137-43,2005

- No. 14 Nakagawa Y, Aoki N, Aoyama K, Shimizu H, Shimano H, Yamada N, Miyazaki H. :
 Receptor-type protein tyrosine phosphatase epsilon (PTPepsilonM) is a negative
 regulator of insulin signaling in primary hepatocytes and liver.
 Zoolog Sci. 22:169-75,2005
- No. 15 Suzuki M, Kakuta H, Takahashi A, Shimano H, Tada-Iida K, Yokoo T, Kihara R,
 Yamada N. :
 Effects of atorvastatin on glucose metabolism and insulin resistance in KK/Ay
 mice.
 J Atheroscler Thromb. 12:77-84,2005
- No. 16 Yatah S, Mizutani M, Yokoo T, Kozawa T, Sone H, Toyoshima H, Suzuki S, Shimano H,
 Kawakami Y, Okuda Y, Yamada N. :
 Antioxidants and an inhibitor of advanced glycation ameliorate death of retinal
 microvascular cells in diabetic retinopathy.
 Diabetes Metab Res Rev. 2005 May 12; [Epub ahead of print]
- No. 17 Amemiya-Kudo M, Oka J, Ide T, Matsuzaka T, Sone H, Yoshikawa T, Yahagi N,
 Ishibashi S, Osuga JI, Yamada N, Murase T, Shimano H. :
 Sterol Regulatory Element-binding Proteins Activate Insulin Gene Promoter
 Directly and Indirectly through Synergy with BETA2/E47.
 J Biol Chem. 2005 Oct 14;280(41):34577-34589.
- No. 18 Inoue N, Shimano H, Nakakuki M, Matsuzaka T, Nakagawa Y, Yamamoto T, Sato R,
 Takahashi A, Sone H, Yahagi N, Suzuki H, Toyoshima H, Yamada N. :
 Lipid Synthetic Transcription Factor SREBP-1a Activates p21WAF1/CIP1, a
 Universal Cyclin-Dependent Kinase Inhibitor.
 Mol Cell Biol. 2005 Oct;25(20):8938-47.
- No. 19 Amemiya-Kudo M, Oka J, Ide T, Matsuzaka T, Sone H, Yoshikawa T, Yahagi N,
 Ishibashi S, Osuga JI, Yamada N, Murase T, Shimano H. :
 SREBPs activate insulin gene promoter directly and indirectly through synergy
 with BETA2/E47.
 J Biol Chem. 2005 Oct 14;280(41):34577-89. Epub 2005 Jul 29.
- No. 20 Najima Y, Yahagi N, Takeuchi Y, Matsuzaka T, Sekiya M, Nakagawa Y,
 Amemiya-Kudo M, Okazaki H, Okazaki S, Tamura Y, Iizuka Y, Ohashi K, Harada K,
 Gotoda T, Nagai R, Kadowaki T, Ishibashi S, Yamada N, Osuga J, Shimano H. :
 High mobility group protein-B1 interacts with sterol regulatory element-binding
 proteins to enhance their DNA binding.
 J Biol Chem. 2005 Jul 29;280(30):27523-32.
- No. 21 Suzuki M, Kakuta H, Takahashi A, Shimano H, Tada-Iida K, Yokoo T, Kihara R,
 Yamada N. :
 Effects of atorvastatin on glucose metabolism and insulin resistance in KK/Ay
 mice.
 J Atheroscler Thromb. 2005;12(2):77-84.

- No. 22 Yahagi N, Shimano H, Hasegawa K, Ohashi K, Matsuzaka T, Najima Y, Sekiya M, Tomita S, Okazaki H, Tamura Y, Iizuka Y, Ohashi K, Nagai R, Ishibashi S, Kadowaki T, Makuuchi M, Ohnishi S, Osuga J, Yamada N. :
Co-ordinate activation of lipogenic enzymes in hepatocellular carcinoma.
Eur J Cancer. 2005 Jun;41 (9) :1316-22.
- No. 23 Yatoh S, Mizutani M, Yokoo T, Kozawa T, Sone H, Toyoshima H, Suzuki S, Shimano H, Kawakami Y, Okuda Y, Yamada N. :
Antioxidants and an inhibitor of advanced glycation ameliorate death of retinal microvascular cells in diabetic retinopathy.
Diabetes Metab Res Rev. 2005 May 12; [Epub ahead of print]
- No. 24 Nakagawa Y, Aoki N, Aoyama K, Shimizu H, Shimano H., Yamada N, Miyazaki H :
Receptor-type protein tyrosine phosphatase epsilon (PTPepsilon) is a negative regulator of insulin signaling in primary hepatocytes and liver.
Zool Sci, 22, 169-75, 2005
- No. 25 Kikuchi H, Kawakami Y, Kakihana K, Kawai K, Murayama Y, Iizuka Y, Suzuki S, Suzuki H, Sone H, Toyoshima H, Shimano H., Yamada N :
Plasma chloride concentration as a new diagnostic indicator of insulin insufficiency.
Diabetes Res Clin Pract, 67, 137-43, 2005
- No. 26 Yahagi N and Shimano H. :
Microarray analyses of SREBP-1 target genes.
p. 237-248. In Berger A and Roberts MA (ed.),
Unraveling Lipid Metabolism with Microarrays, CRC Press, New York, 2005.
- No. 27 林容市, 田中喜代次, 曾根博仁, 久野譜也 :
短期間の運動が中高齢者の内臓脂肪面積および糖代謝能に及ぼす影響.
体力科学 54:305-314, 2005.
- No. 28 Sone H, Mizuno S, Yoshimura Y, Yamazaki Y, Katayama S, Saito Y, Ohashi Y, Akanuma Y, Yamada N, Japan Diabetes Complications Study (JDCS) Group. :
Is the diagnosis of metabolic syndrome useful for predicting cardiovascular disease in Asian diabetic patients? –Analysis from the Japan Diabetes Complications Study–.
Diabetes Care 28: 1463-1471, 2005.
- No. 29 Sone H, Mizuno S, Yamada N. :
Vascular risk factors and diabetic neuropathy.
N Engl J Med. 352:1925-7, 2005.
- No. 30 曾根博仁, 山田信博 :
健常者の食後血中トリグリセリド上昇における定期的運動トレーニングの有効性.
デサントスポーツ科学26: 33-41, 2005.

- No. 31 曾根博仁, 叔森, 児玉暁, 山崎健, 村上晴香, 飯田薫子, 久野譜也, 田中喜代次,
伊藤佐智子, 齋藤和典, 山田信博 :
高齢女性における食後脂質上昇反応に対する有酸素運動トレーニングの影響.
明治安田厚生事業団健康医科学研究助成論文集 20: 65-72, 2005.

総 説

- No. 1 山田信博 :
糖尿病の心血管合併症 (第52回日本心臓病学会学術集会ランチョンセミナー)
Mebio 22(1): 122-127, 2005
- No. 2 山田信博 :
序論
最新医学 60(1): 5-6, 2005
- No. 3 山田信博 :
メタボリックシンドロームの概念と今後の展開
最新医学 60(1): 7-13, 2005
- No. 4 山田信博 :
高脂血症
BRAIN 78: 6-7, 2005
- No. 5 石垣直美 山田信博 :
肥満
GUIDELINE 膠原病・リウマチ—治療ガイドラインをどう読むか—:200-207, 2005
- No. 6 山田信博 :
metabolic syndrome<於・内科懇話会>
日本醫事新報 4213: 19-29, 2005
- No. 7 曾根博仁, 叔水, 飯田薫子, 山田信博 :
治療—運動療法, Annual Review 内分泌 代謝 III
(金澤康徳 武谷雄二 関原久彦 山田信博編集、中外医学社): 131-135, 2005
- No. 8 山田信博 :
危険因子の数が多いほど、動脈硬化は進行する
NHK 生活ほっとモーニング 3・4月号: 98-104, 2005
- No. 9 浅野道子, 山田信博 :
IGTを伴う高脂質血症の治療
日本臨牀 63(Suppl 2): 538-542, 2005
- No. 10 山田信博 :
糖尿病による動脈硬化症,
日本臨牀 63(Suppl 2): 637-641, 2005
- No. 11 山田信博 :
糖尿病大血管症
血管医学 6(1): 67-71, 2005

- No. 12 山田信博：
メタボリックシンドロームの意味するところ
べんちのーと 第61号：16-17, 2005
- No. 13 山田信博：
糖尿病治療における薬物の位置付け
ホルモンと臨床 53(2)：127-131, 2005
- No. 14 曾根博仁, 山田信博, JDCSグループ：
2型糖尿病合併症の予防と管理～JDCSの中間報告に基づいて～
Medicament News 1823号：11-13, 2005
- No. 15 山田信博：
メタボリックシンドローム
MEDICO 36(3)：129-132, 2005
- No. 16 山田信博：
高脂血症
Modern Physician 25(3)：301-304, 2005
- No. 17 曾根博仁, 水野佐智子, 笈田耕治, 山崎義光, 豊永哲至, 及川眞一, 齋藤康, 大橋靖雄,
山田信博：
日本の2型糖尿病患者における動脈硬化症の現状—Japan Diabetes Complications
Study (JDCS) より—
Angiology Frontier 4(1)：11-17, 2005
- No. 18 鈴木則宏 (司会), 鈴木洋通, 吉川勉, 山田信博, 寶金清博：
専門領域におけるアンジオテンシン受容体ブロッカー (ARB) の位置づけとVALUE
trial
Pharma Medica 23(3)：65-70, 2005
- No. 19 山田信博：
日本人におけるメタボリックシンドロームの診断基準に求められるもの,
ACROSS Mar. 2005 No. 9: 2-3, 2005
- No. 20 豊島秀男, 山田信博：
動脈硬化症
日本臨牀 63(4)：657-658, 2005
- No. 21 塩之入太, 山田信博：
Heart Protection Study
NAVIGATOR 酸化ストレスナビゲーター：174-175, 2005
- No. 22 山田信博：
糖尿病性大血管症の病態と治療
日本内科学会雑誌 94(3)：411-415, 2005
- No. 23 山田信博：
高脂血症治療のあり方
日本臨床内科医会誌 19(5)：452-456, 2005

- No. 24 山田信博：
糖尿病大血管症
血管医学 6(1)：67-71, 2005
- No. 25 山田信博：
糖尿病診療からみた循環器合併症，第128回日本医学会シンポジウム記録集
「糖尿病と動脈硬化」（日本医学会） 67-71, 2005
- No. 26 山田信博：
高脂血症治療のあり方（第18回日本臨床内科医学会教育講演）：
日本臨床 内科医会 19(5)：452-456, 2005
- No. 27 赤沼安夫，山田信博（司会）：
Meet the Boss（赤沼安夫）
The Lipid 16(2)：214-221, 2005
- No. 28 山田信博：
巻頭言（特集：メタボリックシンドロームと糖尿病）
COMPLICATION— 糖尿病と血管 10(1)：9, 2005
- No. 29 山田信博：
メタボリックシンドロームの概念と今後の展開，COMPLICATION—糖尿病と血管
10(1)：10-14, 2005
- No. 30 山田信博：
糖尿病と高脂血症：
臨床医薬 21(4)：443-449, 2005
- No. 31 山田信博：
高脂血症治療の意義と継続のための服薬指導，NIKKEI Drug Information
No. 91(5月号)：25-26, 2005
- No. 32 山田信博：
メタボリックシンドロームと糖尿病
Adiposcience 2(1)：17-21, 2005
- No. 33 黒川清，堀田饒，山田信博（座談会）：
合併症を10年で撲滅させる術
肥満と糖尿病 4(2)：347-360, 2005
- No. 34 山田信博：
血糖の管理がすべて、ではありません
一血圧、高脂血症、体重、禁煙からもアプローチ—
さかえ 6月号：17-23, 2005
- No. 35 山田信博（解説）：
高脂血症薬物治療の選択肢拡大に期待，
MMJ (The Mainichi Medical Journal) 11(2)：138-139, 2005
- No. 36 山田信博：
メタボリックシンドロームの病態と診断，カテントセラピー
23(6)：530-534, 2005

- No. 37 山田信博：
メタボリックシンドロームと生活習慣—食生活を中心に—
Mebio 22(6)：7-10, 2005
(Mebio 非売品「メタボリックシンドローム」
2005年3月号～6月号より抜粋：19-22, 2005)
- No. 38 山田信博：
メタボリックシンドロームの対策を探る「動脈硬化性疾患治療の新たなストラテジー—メタボリックシンドロームとしてとらえる脂質代謝異常—」
(寺内民生編著、先端医学社)：31-36, 2005
- No. 39 曾根博仁，山下英俊，片山茂裕，赤沼安夫，山田信博：
糖尿病性細小血管症の本邦における有病率と発症率
日本臨牀 63(増6)：18-22, 2005
- No. 40 曾根博仁，叔水，児玉暁，山崎健，村上晴香，飯田薫子，久野譜也，田中喜代次，
伊藤佐智子，齋藤和典，山田信博：
高齢女性における食後脂質上昇反応に対する有酸素運動トレーニングの影響
(財)明治安田厚生事業団第20回健康医科学研究助成論文集 65-72, 2005
- No. 41 山田信博：
新しい高脂血症剤—Ezetimibe—
Medical Science Digest 31(9)：331-332, 2005
- No. 42 片山茂裕，横田千津子，守屋達美，矢島義忠，山田研一，水野佐智子，大橋靖雄，
曾根博仁，山田信博，赤沼安夫：
糖尿病腎症の発症と進展—JDC Study6年次解析
内分泌・糖尿病科 20(3)：261-266, 2005
- No. 43 山田信博：
メタボリックシンドロームの病態
治療学 39(6)：565-569, 2005
- No. 44 Jean-Louis Chiasson，山田信博：
IGTと糖尿病例での心血管疾患の実態と予防のための提言
Medical Tribune 38(27)：34-35, 2005
- No. 45 山田信博：
メタボリックシンドロームの診療ターゲットと治療戦略
医学と薬学 54(1)：37-43, 2005
- No. 46 山田信博：
(Q/A 専門医にちょっとききたいこと)糖尿病に合併した高LDL-C血症の食事療法
における脂質エネルギー比(脂肪摂取量)について
Medical Practice 22(8)：1456, 2005
- No. 47 山田信博
疾病構造の変化と高脂血症診療
今月の治療 13(6・7)：559-563, 2005

- No. 48 寺本民生, 多田紀夫, **山田信博** :
高脂血症治療の現況と展望 (座談会)
今月の治療 13(6・7):565-587, 2005
- No. 49 **鈴木浩明, 山田信博** :
糖尿病大血管症に対する抗血小板, 抗凝固療法の適応と具体薬について教えてください
血栓と循環 (Thrombosis and Circulation) 13(2): 222-225, 2005
- No. 50 **曾根博仁, 田中佐智子, 清野弘明, 山崎義光, 石橋俊, 山下英俊, 井藤英喜, 齋藤康,**
片山茂裕, 大橋靖雄, 赤沼安夫, 山田信博 :
JDCSグループJDCS (Japan Diabetes Complication Study),
Vascular Medicine 1(1): 86-94, 2005
- No. 51 **山田信博** :
メタボリックシンドロームと心血管病,
Medical View Point 26(8): 2-3, 2005
- No. 52 **山田信博** :
糖尿病発症予防の大切さ
栄養日本 48(7): 11-14, 2005
- No. 53 **山田信博** :
医療従事者は、糖尿病への危機意識が薄い。もっと真剣に患者に向き合おう
ヘルスケア・レストラン 16-17, 2005
- No. 54 **山田信博** :
メタボリックシンドロームの要素
油断大敵! 内臓脂肪—動脈硬化予防のガイド
ブック (別冊NHK今日の健康) 36-43, 2005
- No. 55 **山田信博** :
突然死を起こす3つの生活習慣病
NHK生活ほっとモーニング9・10月 97-107, 2005
- No. 56 **山田信博** :
日本における糖尿病患者さんの実態とそのマネジメントのあり方—Japan Diabetes
Complications Study (JDCS) の8年次中間報告から,
Astellas Square 1(3): 14-16, 2005
- No. 57 **山田信博** :
メタボリックシンドローム Overview
Q&Aでわかる「肥満と糖尿病」 4(4): 593-595, 2005
- No. 58 **山田信博** :
メタボリックシンドロームとは
地域保健 36(8): 10-16, 2005
- No. 59 **黒川清, 福原俊一, 辻一郎, 山田信博** :
「戦略研究」はじまる—厚生省が新たな研究開発課題を創設
医学会新聞 2644号: 1-2, 2005

- No. 60 井上由加利, **山田信博** :
生活習慣病の予防と治療 (日本病院薬剤師会関東ブロック第34回学術大会)
薬事新報 No.2351: 61-66, 2005
- No. 61 石川まゆみ, **山田信博** :
全身性に動脈硬化性疾患を発症した糖尿病患者の1例
THE CIRCULATION FRONTIER 9(3): 48-53, 2005
- No. 62 曾根博仁, **山田信博**, JDCSグループ :
日本人2型糖尿病介入研究JDCS, 「生活習慣病の最前線」
(岡芳知 内山真一郎 倉林正彦編集, 中山書店) Molecular Medicine
Vol.42 (臨時増刊号): 141-145, 2005
- No. 63 **山田信博** :
メタボリックシンドロームの診断基準
日本医師会雑誌 134(6): 1056-1057, 2005
- No. 64 猿田享男 (司会), 齋藤康, 片山茂裕, **山田信博** (座談会) :
心血管系疾患における包括的リスクマネジメントと
患者コンプライアンスの重要性(1)
日本医師会雑誌 134(6): SHK-01-SHK-04, 2005
- No. 65 猿田享男 (司会), 齋藤康, 片山茂裕, **山田信博** (座談会) :
心血管系疾患における包括的リスクマネジメントと
患者コンプライアンスの重要性(2)
日本医師会雑誌 134(7): SHK-05-SHK-08, 2005
- No. 66 **山田信博** :
メタボリックシンドロームと動脈硬化症—動脈硬化の成因と生活習慣病—
成人病と生活 習慣病 35(8): 909-912, 2005
- No. 67 島野仁, 高橋昭光, **山田信博** :
脂質合成転写因子SREBP-1c のメタボリックシンドローム病態への関与
Therapeutic Research 26(8): 1542-1547, 2005
- No. 68 浅野道子, **山田信博** :
リウマチ患者の脂質異常とその治療
リウマチ科 34(2): 131-136, 2005
- No. 69 鈴木浩明, **山田信博** :
糖尿病における心血管障害—疫学—
Diabetes & Cardiovascular Disease: 9-18, 2005
- No. 70 **山田信博** :
リスク因子とその管理 (第47回日本老年医学会学術集会ランチョンセミナー),
Medical Tribune 38(40): 36, 2005
- No. 71 曾根博仁, **山田信博** :
健常者の食後血中トリグリセリド上昇における定期的運動トレーニングの有効性 :
デサントスポーツ科学 26: 33-41, 2005

- No. 72 曾根博仁, 山田信博, JDCSグループ :
日本人2型糖尿病介入研究JDCS, Molecular Medicine 42
(臨増) : 141-145, 2005
- No. 72 曾根博仁, 山田信博, JDCSグループ :
Japan Diabetes Complications Study (JDCS)における糖尿病とその合併症に関する
臨床疫学的検討と国際比較
糖尿病合併症 19(2) : 114-122, 2005
- No. 73 曾根博仁, 田中佐智子, 清野弘明, 山崎義光, 石橋俊, 山下英俊, 井藤英喜, 齋藤康,
片山茂裕, 大橋靖雄, 赤沼安夫, 山田信博, JDCSグループ :
JDCS (Japan Diabetes Complications Study) (日本から発信する血管病のEBM)
Vascular Medicine 1(1) : 86-94, 2005
- No. 74 井上由加利, 山田信博 :
メタボリックシンドロームにおける糖代謝異常,
The Lipid 16(5) : 460-464, 2005
- No. 75 水谷正一, 山田信博 :
糖尿病の疫学
心療内科 9(5) : 306-311, 2005
- No. 76 寺本民生, 藤田敏郎, 及川眞一, 山田信博 :
脳梗塞・心筋梗塞の予防法を科学的に検証する
大規模臨床試験JPPP,
- No. 77 齋藤康 (司会), 寺本民生, 山田信博, 藤田敏郎 :
Metabolic Syndrome におけるARBの可能性
<Exoert Meeting 2005>, THERAPEUTIC RESEARCH 26(9) : 1755-1761, 2005
- No. 78 山田信博 :
メタボリックシンドロームと動脈硬化・生活習慣病
月刊Nursing 25(13) : 116-125, 2005
- No. 79 山田信博 :
メタボリックシンドロームの発症機序
内分泌・糖尿病科 21(4) : 313-318, 2005
- No. 80 山田信博 :
高脂血症治療のターゲットと今後の展望
最新医学 60(11) : 2371-2377, 2005
- No. 81 山田信博 :
冬の血糖値管理法
毎日ライフ 36(12) : 70-73, 2005
- No. 82 塩之入太, 山田信博 :
高脂血症を合併する高血圧
今月の治療 13(11) : 67-74, 2005
- No. 83 山田信博 :
日本人におけるインスリン抵抗性の意義
ホルモンと臨床 53(11) : 1081-1085, 2005

- No. 84 猿田享男（司会）、島本和明、山田信博：
血圧の発症・進展および心血管病と代謝異常（座談会），
Current Therapy 23(12)：92-98, 2005
- No. 85 曽根博仁、山田信博：
日本人糖尿病患者の大規模臨床研究—Japan Diabetes Complications Study (JDACS)から得られた知見—
Medical View Point 11月10日（第16回東京ベイ心臓カンファレンス2005/7/9）：2005
- No. 86 山田信博：
リスク因子とその管理
メディカル朝日 34(12)：51-52, 2005
- No. 87 塩之入太、山田信博：
リポ蛋白分画
medicina増刊号 42(12)：259-261, 2005
- No. 88 塩之入太、山田信博：
アポ蛋白
medicina増刊号 42(12)：262-264, 2005
- No. 89 山田信博：
糖尿病（メタボリックシンドロームの疾患）
臨床検査 49(13)：1649-1655, 2005
- No. 90 島野仁：
メタボリックシンドロームにおけるフィブラートの役割と位置づけ
Progress in Medicine、ライフサイエンス、25(12)、2963--2967, 2005
- No. 91 島野仁：
糖尿病合併症からみた高脂血症治療戦略
Medical Practice、分光堂、22(10)、1171-1178, 2005
- No. 92 島野仁：
アルコールと脂質代謝異常
medicina、医学書院、42(9)、1602-1604, 2005
- No. 93 島野仁、高橋昭光、山田信博：
脂質合成転写因子SREBP-1cのメタボリックシンドローム病態への関与
Therapeutic Research, Life Science Publishing 26(8)、1542-1546, 2005
- No. 94 島野仁：
メタボリックシンドロームと炎症、高齢者とメタボリックシンドローム
Geriatric Medicine、ライフサイエンス、43(7)、1039-1045, 2005
- No. 95 島野仁：
長寿をめざした高脂血症管理
成人病と生活習慣病、日本成人病学会、東京医学社、35(7)、760-764, 2005
- No. 96 井出智広、島野仁：
脂肪細胞をめぐる生理活性物質⑧
The Lipid、メディカルレビュー社、16(4)、7, 85-91, 2005

- No. 97 島野仁：
インスリン作用の転写調節
治療学，ライフサイエンス出版, 39(6), 12-3, 2005
- No. 98 島野仁：
マルチプルリスクファクター症候群のリバイズ
Current Therapy, ライフメディコム, 23(6), 87-88, 2005
- No. 99 島野仁：
脂質合成転写因子（SREBP）研究の進歩
日本臨床 日本臨床社, 63(5), 897-907, 2005
- No. 100 島野仁：
メタボリックシンドロームと糖尿病の関連は？
Q&Aでわかる肥満と糖尿病、丹水社、4(4), 709-711, 2005
- No. 101 島野仁：
SREBP-1とインスリン抵抗性の分子機構
内分泌糖尿病科 科学評論社、20(2)、178-183、2005
- No. 102 島野仁：
メタボリックシンドロームにおけるインスリン抵抗性の分子機構、
Complication、メディカルレビュー社、10(1)、50-55、2005
- No. 103 島野仁：
メタボリックシンドローム 肝臓の病態と脂肪酸
Progress in Medicine、ライフサイエンス、25(1)、111-116、2005
- No. 104 島野仁：
コレステロール代謝転写因子LXRの作用
内分泌糖尿病科 21(1) 50-55, 2005
- No. 105 島野仁：
メタボリックシンドロームにおけるインスリン抵抗性の分子機構
特集メタボリックシンドロームと糖尿病
メディカルレビュー社、10(1)、94-99、2005
- No. 106 島野仁：
メタボリックシンドロームのエネルギー代謝
インスリン抵抗性 特集メタボリックシンドローム
最新医学、60、94-99、2005
- No. 107 鈴木浩明：
ロインスリン分泌促進薬の適応。
Mebio 2005: 22: 84 - 88.
- No. 108 平嶺辰英, 小俣勝哉, 曾根博仁, 鈴木浩明, 豊島秀男, 島野仁, 山田信博, 岡田浩介,
田中直見：
「劇症1型糖尿病」と「急性膵炎に続発した糖尿病」との鑑別が困難であった一例。
内科専門医会誌 2005: 17 (1): 59-64

- No. 109 鈴木浩明, 山田信博 :
糖尿病の冠動脈硬化症の成因と病態.
内分泌・糖尿病科 2005: 20 (Suppl. 2): 199 - 206.
- No. 110 鈴木浩明, 山田信博 :
Q29糖尿病大血管症に対する抗血小板, 抗凝固療法の適応と具体薬について教えてください.
血栓と循環 2005: 13: 222 - 225.
- No. 111 鈴木浩明 :
低脂血症をどうするか.
検査の進め方と治療の適応. Medical Practice 2005: 22: 1189-1193.

著 書

- No. 1 村上透, 山田信博 :
糖尿病治療薬／抗高脂血症薬・肥満治療薬メディックイックブック第1部 患者さんによくわかる薬の説明 2004年版 (金原出版, 水島裕監修) :
356, 358, 361, 363, 366, 367, 368, 370, 374, 2005
- No. 2 山田信博 :
代謝疾患の治療の動向
「今日の治療指針2005年版」(山口徹 北原光夫総編集、医学書院) : 497, 2005
- No. 3 山田信博 :
リポ蛋白とその分画
臨床検査ガイド2005～2006 (和田攻 大久保昭行
矢崎義雄大内尉義編著, 文光堂) 233-236, 2005
- No. 4 山田信博 :
脂質検査の役割と選択基準, 臨床検査データブック2005-2006 (高久史麿監修、黒川清
春日雅人 北村聖編集, 医学書院) :
174-176, 2005
- No. 5 藤田利枝, 山田信博 :
高脂血症
ガイドライン外来診療2005 (泉孝英編集主幹、日経メディカル開発) 174-181, 2005
- No. 6 曾根博仁, 石橋俊, 山崎義光, 及川眞一, 片山茂裕, 齋藤康, 山田信博, JDCSグループ :
Japan Diabetes Complications Study (JDCS) 中間結果から
「糖尿病と動脈硬化」(柏木厚典編集、春日雅人 岡芳知責任編集, 文光堂)
12-16, 2005
- No. 7 山田信博 :
糖尿病における最大の死因としての動脈硬化症とその対策
「糖尿病治療・教育ヒストリー」(金澤康德編著、医歯薬出版株式会社)
345-352, 2005

- No. 8 山田信博：
内分泌・代謝疾患
「ガイドラインに基づく臨床指針 改訂版」（福井次矢監修三共株式会社）
163-181, 2005
- No. 8 山田信博：
糖尿病薬（食後過血糖改善薬： α -グルコシダーゼ阻害薬）
「治療薬イラストレイテッド（一目でわかる薬理作用と疾患別処方例）」
（山田信博編集，羊土社）：199-202, 2005
- No. 9 山田信博：
メタボリックシンドロームの定義—概念展開史—
Geriatric Medicine（老年医学） 43(5)：719-724, 2005
- No. 10 水谷正一，山田信博：
糖尿病細小血管症の治療のEBMとガイドライン
「糖尿病合併症（新しい診断と治療のABC 30/代謝3）」
（門脇孝編集，最新医学社，大阪）196-204, 2005
- No. 11 曾根博仁，山田信博：
1型を含む2型以外の糖尿病
「内科疾患診療マニュアル」
（富野康日己代表編集，中外医学社，東京）：682-685, 2005
- No. 12 曾根博仁，山田信博：
2型糖尿病
「内科疾患診療マニュアル」
（富野康日己代表編集，中外医学社，東京）：686-690, 2005
- No. 13 曾根博仁，山田信博：
糖尿病腎症
「内科疾患診療マニュアル」
（富野康日己代表編集，中外医学社，東京）：691-693, 2005
- No. 14 山田信博（執筆協力者）：
「日本糖尿病療養指導士受験ガイドブック 2005-2006」—糖尿病療養指導士の学習目標と課題—（日本糖尿病療養指導士認定機構編，メディカルレビュー社）
2005
- No. 15 山田信博
はじめに
「高脂血症とうまくつき合うために読む本」
（山田信博総監修，技術評論社，東京）：3, 2005
- No. 16 水谷正一，山田信博：
慢性合併症
「講義録 内分泌・代謝学」
（寺本民生 片山茂裕編集，メジカルビュー社，東京）：243-251, 2005

- No. 17 山田信博：
糖尿病患者と心血管事故
「糖尿病患者の大血管障害予防ガイドンス〈血糖値だけを診ていては危ない〉」
(山田信博編集，メジカルビュー社，東京)：6-7, 2005
- No. 18 山田信博：
DPP (Diabetes Prevention Program)
ファーマナビゲーター糖尿病編
(河盛隆造監修、メディカルレビュー社)：262-266, 2005
- No. 19 山田信博：
はじめに
「中性脂肪コレステロールを自分で改善」(山田信博著、法研、東京)，2005
- No. 20 島野仁：
SREBP-1cを介した肝臓インスリン抵抗性、
糖尿病学2005、岡芳知編、診断と治療社、119-121, 2005
- No. 21 島野仁：
SREBP-1cとインスリン作用、メタボリックシンドローム、
糖尿病学の進歩、日本糖尿病学会編、診断と治療社、119-121, 2005
- No. 22 鈴木浩明，山田信博：
糖尿病における心血管障害一疫学一。
糖尿病における心血管障害。東京：メディカルレビュー社。2005：9-18.
- No. 23 鈴木浩明：
お薬で治す&予防する
山田信博総監修。高脂血症とうまくつき合うために読む本。
東京：技術評論社。2005：117-133.
- No. 24 鈴木浩明：
①a生活習慣の悪化により血糖値や血圧、脂質が上がった場合、現況の服薬を継続しても良いのですか。
山田信博編集。糖尿病患者の大血管障害予防ガイドンスー
血糖値だけを診ていては危ない
東京：メジカルビュー社。2005:192-195.
- No. 25 曽根博仁：
糖尿病患者に対する飲酒の指導。
糖尿病患者の大血管障害予防ガイドンスー血糖値だけを診ていては危ない
(メジカルビュー社) (印刷中) pp.226-227, 2005.
- No. 26 曽根博仁：
糖尿病患者の疫病的増加の実態。
糖尿病患者の大血管障害予防ガイドンスー血糖値だけを診ていては危ない
(メジカルビュー社) pp.15-19, 2005.
- No. 27 曽根博仁，水野佐智子，大橋靖雄，山田信博，JDCSグループ：
EBMからみた糖尿病における心血管疾患予防の重要性。
糖尿病学の進歩 第39集（日本糖尿病学会編）pp.19-23, 2005

- No. 28 曾根博仁, 山田信博 :
糖尿病腎症.
内科診療マニュアル (中外医学社) pp.691-693, 2005
- No. 29 曾根博仁, 山田信博 :
2型糖尿病.
内科診療マニュアル (中外医学社) pp.686-690, 2005
- No. 30 曾根博仁, 山田信博 :
1型を含む2型以外の糖尿病.
内科診療マニュアル (中外医学社) pp.682-685, 2005
- No. 31 曾根博仁, 石橋俊, 山崎義光, 及川眞一, 片山茂裕, 齋藤康, 山田信博, JDCSグループ :
糖尿病患者の動脈硬化 わが国における実態と特徴
-Japan Diabetes Complications Study (JDCS) 中間結果から
糖尿病カレントライブラリー3 糖尿病と動脈硬化 (文光堂) pp.12-16, 2005
- No. 32 曾根博仁, 叔森, 飯田薫子, 山田信博 :
糖尿病の運動療法.
Annual Review 内分泌代謝2005 (中外医学社) pp.131-135, 2005
- No. 33 曾根博仁, 赤沼安夫, 山田信博, JDCSグループ :
日本人2型糖尿病の病態と合併症 -Japan Diabetes Complications Study (JDCS) .
先端医療シリーズ32糖尿病の最新医療 (先端医療技術研究所) pp.57-61, 2005
- No. 34 中垣内真樹, 金山正恵, 山中伊津美, 曾根博仁 :
糖尿病のための運動プログラム
平成16年度日本体育協会スポーツ医科学研究報告
中高年の運動プログラムに関する総合的研究
第3報 病態別 (疾患別) 運動プログラムの立案 pp.28-34, 2005
- No. 35 曾根博仁, 山田信博, 田中喜代次 :
高脂血症・糖尿病をはじめとする生活習慣病に対する運動プログラムの開発.
平成16年度文部科学省科学技術振興調整費
生活・社会基盤研究のうち生活者ニーズ対応研究
「高齢者の生活機能の維持・増進と社会参加を促進する地域システムに関する研究」
研究成果報告書pp. 101-115, 2005

学会発表

- No. 1 Nobuhiro Yamada :
Pathogenesis and New Target Molecules for the Treatment of Diabetic Vascular Complications
Diabetic Complications in Japan- Japan Diabetes Complication Study
(Invited Lecture) (大津) ,1月,2005年
- No. 2 山田信博 :
日本における今後の糖尿病対策・治療のあり方
(市民講座：日本人の最新データに基づく糖尿病の予防と治療)
第42回日本糖尿病学会関東甲信越地方会 (つくば) ,1月,2005年

- No. 3 平嶺辰英, 小俣勝哉, **曾根博仁**, 鈴木浩明, 豊島秀男, 島野仁, 山田信博 :
劇症1型糖尿病と急性膵炎に続発した糖尿病との鑑別が困難であった一例
第42回日本糖尿病学会関東甲信越地方会 (つくば) ,1月,2005年
- No. 4 岩崎仁, 中川佳則, 小原克之, 滝田節, 坂内通宏, 佐藤敦久, 島田朗, 猿田享男,
山田信博 :
妊娠6週で糖尿病性ケトアシドーシスを発症した劇症1型糖尿病の1例
第42回日本糖尿病学会関東甲信越地方会 (つくば) ,1月,2005年
- No. 5 **曾根博仁**, **山田信博**, 赤沼安夫 :
Japan Diabetes Complication Study (JDCS)
(レクチャー: EBMから見た糖尿病における心血管疾患予防の重要性)
第39回糖尿病学の進歩 (仙台) ,2月,2005年
- No. 6 **曾根博仁**, **山田信博**, 赤沼安夫 :
糖尿病患者の循環器疾患発症制御を目指した治療戦略 (ランチョンセミナー)
*座長 メタボリックシンドローム研究の最前線
第39回糖尿病学の進歩 (仙台) ,2月,2005年
- No. 7 **山田信博** :
座長 糖尿病患者の大血管障害は予防できるか
(さらなる脳・心血管系イベント抑制を目指して 専門講座2)
循環器フォーラム2005・春 (東京) ,4月,2005年
- No. 8 中川嘉, 島野仁, 井出智広, 山本隆史, 松坂賢, 高橋昭光, 鈴木浩明, **曾根博仁**,
豊島秀男, **山田信博** :
新規栄養代謝調節転写因子TFE3は糖尿病モデルマウスの病態を改善する
第48回日本糖尿病学会年次学術集会 (神戸) 5月,2005年
- No. 9 矢作直也, 島野仁, 松坂賢, 関谷元博, 名島悠峰, 武内謙憲, 五十嵐正樹, 高瀬暁,
田嶋麻紀子, 岡崎佐智子, 岡崎啓明, 田村嘉章, 飯塚陽子, 大橋健, 原田賢治,
後藤田貴也, 石橋俊, **山田信博**, 大須賀淳一, 門脇孝
脂肪肝におけるp53の活性化と肝細胞障害への関与
第48回日本糖尿病学会年次学術集会 (神戸) 5月,2005年
- No. 10 関谷元博, 大須賀淳一, 矢作直也, 五十嵐正樹, 高瀬暁, 田嶋麻紀子, 岡崎啓明,
飯塚陽子, 大橋健, 島野仁, **山田信博**, 石橋俊, 門脇孝 :
脂肪細胞におけるSERBP-1cと脂肪合成系酵素群の解離
第48回日本糖尿病学会年次学術集会 (神戸) 5月,2005年
- No. 11 加藤豊範¹, 中久木正則¹, 河野浩之¹, 矢野崇¹, 水口清¹, 島野仁, **山田信博** :
(¹ 持田製薬株式会社開発研究所)
EPAによるKK-Ayマウス膵島のグルコース応答性インスリン分泌機能の改善
第48回日本糖尿病学会年次学術集会 (神戸) 5月,2005年
- No. 12 飯田薫子, 黄虎, **曾根博仁**, 豊島秀男, 鯉坂隆一, **山田信博** :
アディポネクチン分泌およびアディポネクチン受容体発現に対する運動効果の検討
第48回日本糖尿病学会年次学術集会 (神戸) 5月,2005年

- No. 13 岡崎啓明, 西真貴子, 五十嵐正樹, 関谷元博, 田嶋麻紀子, 田村嘉章, 岡崎佐智子, 武内謙憲, 高瀬暁, 飯塚陽子, 矢作直也, 大橋健, 原田賢治, 後藤田貴也, 塚本和久, 鈴木亮, 山内敏正, 寺内康夫, 戸辺一之, 雨宮三千代, 松坂賢, 中川嘉, **島野仁**, **山田信博**, 青木淳賢, 新井洋由, 石橋俊, 永井良三, 大須賀淳一, 門脇孝:
脂肪・肝臓・マクロファージにおける新規リパーゼの同定とその生理的機能
第48回日本糖尿病学会年次学術集会(神戸)5月,2005年
- No. 14 **高橋昭光**, 加藤豊範, 中川嘉, 石川まゆみ, 山本隆史, 松坂賢, 井上訓之, 岡田純代, 石垣直美, **島野仁**, **山田信博**:
膵β細胞にSREBP-1cを発現させたトランスジェニックマウスの検討
第48回日本糖尿病学会年次学術集会(神戸)5月,2005年
- No. 15 飯塚陽子, 大須賀淳一, 周ウハン, 岡崎啓明, 関谷元博, 田嶋麻紀子, 高瀬暁, 五十嵐正樹, 矢作直也, 大橋健, **島野仁**, 石橋俊, **山田信博**, 門脇孝, 後藤田貴也:
kynurenine aminotransferase-1(KAT-1)過剰発現が高血圧自然発症ラットの血行動態と代謝指標に及ぼす影響の検討
*座長 IGT/糖尿病におけるメタボリックシンドロームとその管理
(イブニングセミナー)
第48回日本糖尿病学会年次学術集会(神戸)5月,2005年
- No. 16 **山田信博**:
糖尿病患者の脳・心血管イベント抑制には、脂質管理が不可欠
座長 リピトール療法の新しい展開
「脂質低下療法の意義」研究会2005,6月,2005年
- No. 17 **山田信博**:
危険因子とその管理(ランチョンセミナー)
第24回日本老年学会総会、第47回日本老年医学会学術集会(東京)6月,2005年
- No. 18 **山田信博**:
インスリン抵抗性におけるSREBPの役割(シンポジウム)
第112回日本薬理学会関東部会(東京)6月,2005年
- No. 19 松坂健, **島野仁**, 矢作直也, 中川嘉, **高橋昭光**, 山本隆史, 曾根博仁, 豊島秀男, 大須賀淳一, **山田信博**:
新規脂肪酸伸長酵素Fatty acyl-elongaseの生体内における機能および病態への関与
第78回日本内分泌学会学術総会(東京)7月,2005年
- No. 20 **高橋昭光**, 本村香織, 加藤豊範, 吉川智弘, 松坂健, 山本隆史, 石川まゆみ, 岡田純代, 石垣直美, 飯田薫子, **鈴木浩明**, 豊島秀男, 曾根博仁, 中川嘉, **島野仁**, **山田信博**:
膵β細胞にSREBP-1cを強発現させたトランスジェニックマウスの検討
第78回日本内分泌学会学術総会(東京)7月,2005年
- No. 21 山本隆史, **山田信博**, **島野仁**, 豊島秀男, 曾根博仁, **鈴木浩明**, 飯田薫子, **高橋昭光**, 中川嘉:
PKAによるLXRのリン酸化を介したSREBP-1c遺伝子の転写抑制
第78回日本内分泌学会学術総会(東京)7月,2005年

- No. 22 曾根博仁, 山田信博 :
日本人糖尿病患者の大規模臨床研究
—Japan Diabetes Complications Study(JDCS)から得られた知見—
第16回東京ベイ心臓カンファレンス (東京), 7月, 2005年
- No. 23 山田信博 :
高脂血症診療～薬物治療のリスク・ベネフィット (ランチョンセミナー)
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年
- No. 24 山田信博 :
糖尿病からみたメタボリックシンドローム (講演 Featured Session)
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年
- No. 25 飯塚陽子, 大須賀淳一, 周宇ハン, 矢作直也, 大橋健, 島野仁, 石橋俊, 山田信博,
後藤田貴也, 門脇孝 :
Kynurenine aminotransferase-1(KAT-1)過剰発現が高血圧自然発症ラットの血行動態と代謝指標に及ぼす影響の検討
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年
- No. 26 関谷元博, 大須賀淳一, 矢作直也, 岡崎啓明, 五十嵐正樹, 大橋健, 石橋俊, 島野仁,
山田信博, 門脇孝 :
脂肪細胞におけるSREBP-1cと脂肪合成系酵素発現の解離
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年
- No. 27 矢作直也, 島野仁, 関谷元博, 松坂健, 武内謙憲, 大橋健, 石橋俊, 山田信博,
大須賀淳一, 門脇孝 :
脂肪肝の病態への腫瘍抑制因子p53の活性化の関与
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年
- No. 28 後藤田貴也, 長瀬美樹, 飯塚陽子, 大須賀淳一, 吉永英世, 山田信博, 藤田敏郎 :
健診受診者におけるメタボリックシンドロームの因子分析を用いた解析
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年
- No. 29 山田信博 :
アスピリンの一次予防に関する研究～JPPP試験への期待
JPPP試験ステアリング・コミッティー
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年
- No. 30 多田紀夫, 吉田博, 寺本民生, 及川眞一, 齋藤康, 山田信博, 白井厚治, 石橋俊,
石川俊次, 芳野原, 平野勉 :
わが国における高脂血症治療の実態調査
(調査2単独低HDL-C血症の出現率と合併症の調査) —LiMAP2—
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年
- No. 31 多田紀夫, 吉田博, 寺本民生, 及川眞一, 齋藤康, 山田信博, 白井厚治, 石橋俊,
石川俊次, 芳野原, 平野勉 :
わが国における高脂血症治療の実態調査 (調査1高LDL-C血症患者と家族性高コレステロール血症患者における合併症、ならびに選択薬物の調査) —LiMAP1—
第37回日本動脈硬化学会総会 (東京), 7月, 2005年

- No. 32 多田紀夫, 吉田博, 寺本民生, 及川眞一, 齋藤康, **山田信博**, 白井厚治, 石橋俊,
石川俊次, 芳野原, 平野勉:
わが国における高脂血症治療の実態調査(調査3スタチンによる動脈硬化性疾患診療ガイドライン2002年版患者カテゴリー別の脂質管理目標値到達率の調査)
—LiMAP3—
- No. 33 **島野仁, 高橋昭光, 中川嘉, 山田信博**:
肝臓の転写因子とメタボリックシンドローム
第42回日本臨床分子医学会学術集会(京都), 7月, 2005年
- No. 34 加藤豊範, 中久木正則, 河野浩之, 矢野崇, 水口清, 遠藤祐子, 石川まゆみ, 松坂賢,
高橋昭光, 島野仁, 山田信博:
KK-AyマウスをモデルとしたEPAのインスリン分泌及ばす効果に関する検討
第42回日本臨床分子医学会学術集会(京都), 7月, 2005年
- No. 35 **高橋昭光, 加藤豊範, 島野仁, 山田信博**
膵β細胞におけるSREBP-1c強制発現マウスの検討
第42回日本臨床分子医学会学術集会(京都), 7月, 2005年
- No. 36 中川嘉, **島野仁**, 山本隆史, 古沢美香, 松坂賢, 鈴木宏奈, **高橋昭光, 鈴木浩明,**
曽根博仁, 豊島秀男, 山田信博:
糖尿病モデルマウスにおけるTFE3によるIRS-2の発現調節とインスリンシグナルへの影響
第42回日本臨床分子医学会学術集会(京都), 7月, 2005年
- No. 37 **山田信博**:
JDACSアップデートーこれからの糖尿病治療への提言ー(ランチョンセミナー)
第20回日本糖尿病合併症学会(東京), 10月, 2005年
- No. 38 **山田信博**:
糖尿病における血管障害とメタボリックシンドローム
日本内科学会信越支部 第33回障害教育講演会(新潟), 10月, 2005年
- No. 39 **山田信博**:
メタボリックシンドロームの管理(シンポジウム)
第26回日本肥満学会(札幌), 10月, 2005年
- No. 40 **山田信博**:
循環器系疾患: 心血管系疾患におけるトータルリスクマネジメント
—なぜトータルでCV-リスクを評価し治療することが重要なのか—
The 6th Kitasato University-Harvard School of
Public Health Symposium(東京) 10月, 2005年
- No. 41 **山田信博**:
糖尿病をやっつけろーその予防対策ー(パネルディスカッション)
司会: **山田信博** 生方恵一
パネリスト: **山田信博** 小林美津 渡辺鈴子 塩谷隆志 塙誠
2005糖尿病シンポジウム(茨城), 11月, 2005年

- No. 42 山田信博：
ガイドラインの比較（日本糖尿病学会）（シンポジウム）
第9回日本心血管内分泌代謝学会学術総会（東京），11月，2005年
- No. 43 後藤田貴也，飯塚陽子，大須賀淳一，門脇孝，石橋俊，島野仁，山田信博，長瀬美樹，藤田敏郎：
高血圧自然発症ラットにおけるkynurenine aminotransferase-1 (KAT-1) 遺伝子の過剰発現による血行動態と代謝指標の改善
第9回日本心血管内分泌代謝学会学術総会（東京），11月，2005年
- No. 44 重松宏，島田和幸，内山真一郎，永井良三，山田信博，松本昌泰，折笠秀樹，山崎力，後藤信哉，Deepak L. Bhatt，池田康夫：
アテローム血栓症のイベントリスクに関する国際観察研究—REACH RegistryベースラインデータによるPADを中心とした日本と海外の比較—
第46回日本脈管学会総会（大阪），12月，2005年
- No. 45 山田信博：
メタボリックシンドロームと糖尿病（循環器教育セッション）
第70回記念日本循環器学会総会・学術集会（名古屋）3月，2005年
- No. 46 山田信博：
動脈硬化のハイリスク病態とその分子基盤（招待講演）
第103回日本内科学会講演会（横浜），4月，2005年
- No. 47 曾根博仁，田中佐智子，石橋俊，井藤英喜，山崎義光，齋藤康，大橋靖雄，赤沼安夫，山田信博，JDCSグループ：
日本人2型糖尿病患者の心血管疾患発症予測におけるメタボリックシンドローム診断の臨床的有用性—Japan Diabetes Complications Study (JDCS) の中間解析より
第103回日本内科学会講演会（横浜），4月，2005年
- No. 48 島野仁：
メタボリックシンドロームにおける肝臓の転写因子とインスリン抵抗性，
シンポジウム、第9回日本心血管内分泌代謝学会 2005
- No. 49 島野仁：
エネルギー代謝と生活習慣病 - 栄養と身体のカロストーク，
シンポジウム、第28回日本臨床栄養学会 2005
- No. 50 島野仁：
エネルギー転写調節の視点からみた脂肪肝とメタボリックシンドローム
シンポジウム第20回日本糖尿病合併症学会 2005
- No. 51 島野仁：
SREBP-1c and Metabolic Syndrome、
第10回アディポサイエンス研究会 2005
- No. 52 島野仁：
肝臓の転写因子とメタボリックシンドローム、
第42回日本臨床分子医学会 シンポジウム、2005

- No. 53 島野仁：
脂質代謝恒常性維持、動脈硬化におけるクロストーク、
第37回日本動脈硬化学会シンポジウム、2005
- No. 54 島野仁：
エネルギー代謝転写因子を標的とした創薬、
第37回日本動脈硬化学会シンポジウム、2005
- No. 55 島野仁：
メタボリックシンドロームとSREBPs、
第78回日本内分泌学会 シンポジウム、2005
- No. 56 島野仁：
SREBP-1aと脂肪分化：細胞周期、増殖への影響、
第78回日本内分泌学会 シンポジウム、2005
- No. 57 島野仁：
エネルギー代謝とリポトキシシティ、
第47回日本糖尿病学会年次集会 ランチョンセミナー、2005
- No. 58 島野仁：
SREBP-1c and Transcription Factors that regulate insulin signaling in liver、
第47回日本糖尿病学会年次集会 シンポジウム、2005
- No. 59 曾根博仁：
2型糖尿病とその治療の現況－日本の大規模臨床研究エビデンス、
第4回神戸生活習慣病フォーラム 2005. 11.24 （神戸）
- No. 60 Sone H：
Main Symposium I. Pathogenesis of metabolic syndrome.
Clinical features of Japanese patients with diabetes and metabolic syndrome.
The 13th Korea-Japan Symposium on Diabetes Mellitus.
(Seoul, Korea) 2006.11.11
- No. 61 曾根博仁：
JDACSの結果を踏まえた糖尿病血管合併症の予防と治療。
第42回日本糖尿病学会近畿地方会ランチョンセミナー（大阪）. 2005. 11.5
- No. 62 曾根博仁：
日本の糖尿病患者における心血管疾患とメタボリックシンドロームの現況
第62回東京心臓の会（東京）. 2005.10.29
- No. 63 曾根博仁：
シンポジウム. 疫学および医療情報解析からみた日本人糖尿病の現況
－日本の大規模臨床研究のエビデンス
第5回糖尿病教育資源共有機構年次学術集会（東京）. 2005.8.5
- No. 64 曾根博仁：
メタボリックシンドローム「日本人糖尿病患者の大規模臨床研究から得られた知見
－メタボリックシンドロームを含めて」.
東京ベイ心臓カンファレンス（東京）. 2005.7.9

- No. 65 曾根博仁：
メタボリックシンドロームのリスクー糖尿病とメタボリックシンドローム。
日本心臓財団メディアワークショップ。（東京） 2005.6.29
- No. 66 曾根博仁：
日本の2型糖尿病患者とその治療の現況。
第4回沖縄糖尿病・脂質代謝研究会学術講演会（那覇） 2005.6.24
- No. 67 曾根博仁：
日本人2型糖尿病の大規模臨床研究エビデンス
ーJapan Diabetes Complications Study (JDACS)の最新結果より。
第21回東北糖尿病懇話会（長崎） 2005.6.15
- No. 68 曾根博仁：
パネルディスカッション. マルチプルリスクマネジメント。
第6回「脂質低下療法の意義」研究会（東京） 2005.6. 11
- No. 69 曾根博仁：
糖尿病患者の治療現状ー「日本の現状」。
第6回「脂質低下療法の意義」研究会（東京） 2005.6. 11
- No. 70 曾根博仁：
日本人2型糖尿病患者のエビデンスーJapan Diabetes Complications Study (JDACS)
の最新結果より
第9回旭川軽症糖尿病研究会（旭川） 2005.6.3
- No. 71 曾根博仁：
日本の大規模臨床研究エビデンスからみた糖尿病治療
ー糖尿病の脂質・血圧管理は万全か。
第48回日本糖尿病学会年次学術集会ランチョンセミナー（神戸） 2002.5.12
- No. 72 Sone H：
Symposium. Health risk of obesity and weight management with exercise.
The 8th Asian Federation of Sports Medicine Congress. (Tokyo) 2005.5.11
- No. 73 曾根博仁：
食後高脂血症治療の試み。
県南地区医師会学術講演会.（茨城） 2005. 4. 4
- No. 74 曾根博仁：
シンポジウム. 冠動脈疾患のリスクーMetabolic Syndromeと高脂血症。
第69回日本循環器学会総会・学術集会ファイアーサイドセミナー
第66回冠循環談話会（横浜） 2005.3.20
- No. 75 曾根博仁：
生活習慣病とは。
第8回県民のための健康講座（茨城） 2005.3.3
- No. 76 曾根博仁：
最新の日本人データに基づく糖尿病とメタボリックシンドロームの管理
日本医師会生涯教育講座 北多摩医学講座（東京）2005.2.26

- No. 77 曾根博仁：
シンポジウム，JDCSが示す日本人患者の心血管危険因子とその国際比較.
第9回軽症糖尿病研究会（仙台） 2005.2.19
- No. 78 曾根博仁：
レクチャー，EBMからみた糖尿病における心血管疾患予防の重要性.
日本糖尿病学会第39回糖尿病学の進歩（仙台） 2005.2.18
- No. 79 曾根博仁：
日本における糖尿病の現状と国際比較.
日本糖尿病学会第42回関東甲信越地方会市民講座（茨城） 2005.1.29
- No. 80 曾根博仁：
シンポジウム，臨床試験の計画から実施まで.
第15回日本疫学会学術総会（大津）2005.1
- No. 81 曾根博仁，水野佐智子，石橋俊，井藤英喜，齋藤康，大橋靖雄，赤沼安夫，山田信博，JDCS
グループ：
日本人2型糖尿病患者の病態と合併症の特徴-Japan Diabetes Complications Study
(JDCS)
中間解析より
第102回日本内科学会講演会（大阪） 2005.4
- No. 82 平嶺辰英，小俣勝哉，曾根博仁，鈴木浩明，豊島秀男，島野仁，山田信博：
劇症1型糖尿病と急性膵炎に続発した糖尿病との鑑別が困難であった一例.
第42回日本糖尿病学会関東甲信越地方会（茨城） 2005.1

2005年（神経内科グループ）

原 著

- No. 1 Mochizuki A, Ueda Y, Komatsuzaki Y, Tsuchiya K, Arai T, Shoji S :
Progressive supranuclear palsy presenting with primary progressive aphasia
Dementia、review series 7:11-13、2005
- No. 2 Mochizuki A, Komatsuzaki Y, Iwamoto H, Shoji S :
Frontotemporal dementia with ubiquitinated neuronal inclusions presenting with
primary lateral sclerosis and parkinsonism-clinicopathological report of an
autopsy case
Dementia、review series 7:14-16、2005
- No. 3 Ishii K, Tamaoka A, Fujita Y, Shoji S :
Bladder and bowel dysfunction in chronic inflammatory demyelinating
polyradiculoneuropathy
Eur J Intern Med 16(3):211-213、2005
- No. 4 Takeda T, Ishii K, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Minami M, Tamaoka A :
Abnormal cerebral perfusion by a chemical weapon raw material、diphenylarsinic
acid intoxication in Kamisu、Japan
European Journal of Nuclear Medicine and Molecular Imaging 32 : S 188、2005
- No. 5 Ishizaki M, Yanaoka T, Nakamura M, Hakuta T, Ueno S, Komuro M, Shibata M,
Kitamura T, Honda A, Doy M, Ishii K, Tamaoka A, Shimojo N, Ogata T, Nagasawa E,
Hanaoka S:
Detection of bis(diphenylarsine) oxide、diphenylarsinic acid and phenylarsonic
acid、compounds probably derived from chemical warfare agents、in drinking
well water
J Health Science 51 (2): 130-137、2005
- No. 6 Kotliarova S, Jana NR, Sakamoto N, Kurosawa M, Miyazaki H, Nekooki M, Doi H,
Machida Y, Wong HK, Suzuki T, Uchikawa C, Kotliarov Y, Uchida K, Nagao Y,
Nagaoka U, Tamaoka A, Oyanagi K, Oyama F, Nukina N :
Decreased expression of hypothalamic neuropeptides in Huntington disease
transgenic mice with expanded polyglutamine-EGFP fluorescent aggregates
J Neurochem 93(3):641-53、2005
- No. 7 Nakamagoe K, Ishii K, Tamaoka A, Shoji S :
Ocular movement disorders in organoarsenic poisoning (diphenylarsinic acid)
J Neurol Sci 238: S179、2005
- No. 8 渡邊 雅彦, 金井 雄, 飯島 弘晃, 船山 康則, 玉岡 晃 :
フォスフルコナゾール単独療法により完治したクリプトコッカス髄膜炎の1例
NEUROINFECTION 10 (2) : 35-38、2005

- No. 9 大越 教夫, 石井亜紀子, 渡邊 雅彦, 中馬越清隆, 望月 昭英, 吉澤 利弘,
庄司 進一 :
Choreaで発症し、抗VGKC抗体陽性を認めた傍腫瘍性神経症候群が疑われる肺癌の1
例
運動障害 15 (1) : 23-26、2005
- No. 10 織田 彰子, 大越 教夫, 中馬越清隆, 中村 昭宏, 玉岡 晃, 庄司 進一 :
痙攣、不随意運動、全身の皮疹などの多彩な症状を呈し、免疫療法が有効であった若
年女性に好発する急性非ヘルペス性脳炎の1例
運動障害 15: 67-71、2005
- No. 11 辻 浩史, 吉澤 利弘, 玉岡 晃 :
MRIで髄内病変を明確に描出し得た長期経過のflexion myelopathy
神経内科63 (3) : 299-300、2005
- No. 12 中村 大介, 川西 洋一, 栗田 裕文, 玉岡 晃, 水上 勝義, 朝田 隆 :
抗精神病薬長期投与後に出現した顕著なジストニア症状に対してquetiapineが著効し
た1例
精神科治療20 (8) : 841-848、2005
- No. 13 宮崎 邦彦, 渡邊 雅彦, 上野 友之, 望月 昭英, 庄司 進一 :
著しい高インスリン血症を認めた筋強直性ジストロフィー1型(DM1)の1例
日本内科学会雑誌 94 (2) : 151-153、2005
- No. 14 渡邊 雅彦, 織田 彰子 :
スマトリブタン点鼻液が有効であった群発頭痛の3例
脳と神経 54 (1) : 65-68、2005

総 説

- No. 1 玉岡 晃 :
アルツハイマー病の抗体療法
D&N Trends 5 : 3、2005
- No. 2 玉岡 晃 :
認知症の特有な歩行障害
D&N Trends 6 : 3、2005
- No. 3 玉岡 晃 :
アルツハイマー病と脳血管性痴呆の鑑別
D&N Trends 7 : 3、2005
- No. 4 玉岡 晃 :
自然科学者の視点からみた生と死 (養老孟司、柏木哲夫)
死の臨床45 28 (1) : 3-6、2005
- No. 5 玉岡 晃 :
アミロイドカスケード仮説に基づく治療戦略
Modern Physician 25(9) : 1096-1100、2005

- No. 6 玉岡 晃：
アミロイドβ蛋白から見たアルツハイマー病の分子病態
昭和医会誌65 (1)：19-34、2005
- No. 7 玉岡 晃：
神経難病ALS患者の症状の進行に合わせた支援・対策
難病と在宅ケア 11 (6)：21-24、2005
- No. 8 玉岡 晃：
アルツハイマー病とUBQLN1遺伝子変異の家族ベースでの関連性
The Mainichi Medical Journal 1 (3)：224-225、2005
- No. 9 玉岡 晃：
しゃっくりの臨床
Brain Medical 17 (2)：33-40、2005
- No. 10 玉岡 晃：
ALZHEIMER病：スタチンによる制御は可能か？
—ALZHEIMER病病態におけるコレステロール制御の意義
医学のあゆみ 212 (9)：813-818、2005
- No. 11 玉岡 晃：
βセクレターゼ
神経進歩 40 (3)：292-306、2005
- No. 12 石井 一弘，玉岡 晃：
アルツハイマー病とスタチン
神経進歩 40 (3)：453-459、2005
- No. 13 石井 一弘：
茨城県神栖町のジフェニルアルシン酸等による健康被害
第14回講演会テキスト 環境ホルモン学会 46-56、2005
- No. 14 石井 一弘：
砒素中毒の病型分類と臨床症状と治療
特集：内科疾患の診断基準・病型分類・重症度
内科 95 (6)：1626-1630、2005

著 書

- No. 1 石井亜紀子，庄司 進一：
内科学レビュー2005 最新主要文献と解説
9神経・筋 5末梢神経・筋疾患
(酒井 紀、早川 弘一、西崎 統、小林 祥泰、福井 次矢監修)
総合医学社、東京、pp254-258、2005

学会発表

No. 1 石井 一弘：

茨城県神栖町のジフェニルアルシン酸等による健康被害

第14回環境ホルモン学会（東京）、1月、2005

No. 2 蓮見 喬, 石井 一弘, 織田 彰子, 玉岡 晃, 庄司 進一：

胃全摘術後4年目に発症し、利尿剤による症状増悪がみられたビタミンB1欠乏症の1例

第524回日本内科学会関東地方会（東京）、2月、2005

No. 3 中村 昭宏, 玉岡 晃, 織田 彰子, 石川 和宏, 庄司 進一：

Brown-Sequard症候群で発症し、下肢の感覚障害を主徴とした頸髄動静脈奇形の1例

第172回日本神経学会関東地方会（東京）、3月、2005

No. 4 渡邊 雅彦：

パーキンソン病治療における薬理遺伝学的研究

第10回北関東パーキンソン病研究会（東京）、3月、2005

No. 5 石井亜紀子, 河野 豊, 大越 教夫, 庄司 進一：

長時間ドライブ後に発症した低髄液圧症候群の1例

第172回日本神経学会関東地方会（東京）、3月、2005

No. 6 蓮見 喬, 玉岡 晃, 織田 彰子, 庄司 進一：

大動脈炎症候群に対するステロイド療法施行中に眼筋型重症筋無力症を発症した1例

第525回日本内科学会関東地方会（東京）、3月、2005

No. 7 石井亜紀子, 大越 教夫, 庄司 進一：

敗血症性脳症の臨床的検討

第102回日本内科学会総会・講演会（大阪）、4月、2005

No. 8 織田 彰子, 望月 昭英, 庄司 進一：

脊髄サルコイドーシスの神経画像学的検討

第102回日本内科学会総会・講演会（大阪）、4月、2005

No. 9 吉澤 利弘, 古庄健太郎, 庄司 進一：

短縮型アタキシン-3(Q77)による凝集体分布と細胞死へのエクトインの効果

第46回日本神経学会総会（鹿児島）、5月、2005

No. 10 古庄健太郎, 吉澤 利弘, 庄司 進一, 原 淳子, 桜井 武, 山中 章弘, 後藤 勝利：

オレキシン・アタキシントランスジェニックマウスに対するエクトインの効果

第46回日本神経学会総会（鹿児島）、5月、2005

No. 11 白岩 伸子, 吉澤 利弘：

ギラン・バレー症候群の先行感染と予後について

第46回日本神経学会総会（鹿児島）、5月、2005

No. 12 渡邊 雅彦, 大越 教夫, 吉沢 和朗, 林 明人, 吉澤 利弘, 庄司 進一：

パーキンソン病患者におけるドーパミントランスポーター遺伝子多型の解析5/25

第46回日本神経学会総会（鹿児島）、5月、2005

No. 13 石井 一弘, 玉岡 晃, 武田 徹, 岩崎 信明, 庄司 進一：

茨城県神栖町の有機ヒ素化合物暴露者における脳血流SPECTの解析

第46回日本神経学会総会（鹿児島）、5月、2005

- No. 14 中馬越清隆, 石井 一弘, 玉岡 晃, 庄司 進一 :
有機ヒ素化合物中毒による眼球運動異常
第46回日本神経学会総会 (鹿児島)、5月、2005
- No. 15 石井亜紀子, 大越 教夫, 星野 幸子, 庄司 進一 :
ラット骨格筋再生過程でのdysferlin及びannexin発現の経時的検討
第46回日本神経学会総会 (鹿児島)、5月、2005
- No. 16 望月 昭英, 石井 賢二, 大越 教夫, 庄司 進一 :
extrapontine myelinolysis with parkinsonism の神経画像的検討
第46回神経学会総会 (鹿児島)、5月、2005
- No. 17 玉岡 晃, 原田 祐嗣, 石井 一弘, 庄司 進一, 斉藤 祐子, 村山 繁雄 :
アルツハイマー病脳の低密度膜画分における過酸化脂質の解析-対照との比較検討-
第46回日本神経学会総会 (鹿児島)、5月、2005
- No. 18 原田 祐嗣, 玉岡 晃, 石井 一弘, 亀高 諭, 亀谷富由樹, 斉藤 祐子, 村山 繁雄,
庄司 進一 :
アルツハイマー病脳におけるBACE-1およびAβの解析
第46回日本神経学会総会 (鹿児島)、5月、2005
- No. 19 大越 教夫, 石井亜紀子, 庄司 進一, 林 明人 :
傍腫瘍性神経症候群に対する自己抗体による免疫組織化学的検討
第46回日本神経学会総会 (鹿児島)、5月、2005
- No. 20 織田 彰子, 渡邊 雅彦, 小川 光一, 玉岡 晃, 庄司 進一 :
特発性脊髄ヘルニアの2例
第173回日本神経学会関東地方会 (東京)、6月、2005
- No. 21 渡邊 雅彦, 大越 教夫, 玉岡 晃, 庄司 進一 :
胸腺摘除術後の重症筋無力症におけるタクロリムスのステロイド減量効果
第23回日本神経治療学会総会 (鳥羽)、6月、2005
- No. 22 吉澤 利弘, 新里寿美子, 古庄健太郎, 庄司 進一 :
αガラクトシダーゼ活性軽度低下例の臨床的意義について
第23回日本神経治療学会総会 (鳥羽)、6月、2005
- No. 23 石井 一弘 :
井戸水中のヒ素による健康被害
日本学術会議 遺棄化学兵器廃棄処理に関するシンポジウム (東京)、6月、2005
- No. 24 津田 恭治, 石井 一弘, 織田 彰子, 玉岡 晃 :
左視神経トルコ鞍近傍の腫瘍性病変にて視力障害を呈した1例
第16回茨城神経疾患カンファレンス (土浦)、6月、2005
- No. 25 谷口 優子, 玉岡 晃, 織田 彰子, 大越 教夫, 庄司 進一, 滝川 知司, 松丸 祐司,
松村 明 :
発症当初副鼻腔炎や重症筋無力症との鑑別が問題となった硬膜動静脈奇形の2例
第34回茨城県南脳血管障害研究会 (つくば)、6月、2005
- No. 26 高野 洋平, 望月 昭英, 織田 彰子, 玉岡 晃 :
ネフローゼ症候群に合併したCIDPの1例
第6回茨城県神経免疫フォーラム (つくば)、7月、2005

- No. 27 吉澤 利弘：
筋萎縮性側索硬化症類似の臨床病型をとるライソゾーム酵素欠損症とその遺伝子異常
第5回Cell Biology Summer Meeting（熱海）、7月、2005
- No. 28 織田 彰子，大越 教夫，中村 昭宏，玉岡 晃，庄司 進一：
呼吸不全、痙攣を呈し、治療に難渋したが予後良好であった非ヘルペス性脳炎の若年女性例
第27回茨城てんかん懇話会（つくば）7月、2005
- No. 29 織田 彰子，大越 教夫，中馬越清隆，中村 昭宏，玉岡 晃，庄司 進一：
痙攣、呼吸不全、全身の皮疹、肝障害など多彩な症状を呈し、治療に難渋した若年女性に好発する急性非ヘルペス性脳炎の1例
第30回運動障害研究会（東京）、7月、2005
- No. 30 渡邊 雅彦，大越 教夫，玉岡 晃：
慢性血液透析患者におけるRestless legs syndromeの調査
第30回運動障害研究会（東京）、7月、2005
- No. 31 高野 洋平，石井 一弘，福田 慎一，織田 彰子，玉岡 晃：
脳幹・小脳症状で発症し神経痛様症状を呈した薬剤過敏症候群の1例
第174回日本神経学会関東地方会（東京）、9月、2005
- No. 32 辻 浩史，石井 一弘，福田 慎一，玉岡 晃，関谷 芳明，田島 麗子，櫻井華奈子，
淡野 宏輔，高橋 昭光，山田 信博：
精神症状で発症し、変動する意識障害を呈した橋本脳症の1例
第529回日本内科学会関東地方会（東京）、9月、2005
- No. 33 町野 毅，吉澤 利弘，田村 昌士，岩渕 聡，角 昌晃，石田 裕：
頭部MRI上特異な継時的変化を示した高ナトリウム血症の1例
第529回日本内科学会関東地方会（東京）、9月、2005
- No. 34 Watanabe M, Matsumura A, Anno I, Kujiraoka H, Oda A, Ishii A, Tamaoka A：
Two cases with thoracic idiopathic spinal cord herniation
30th ESNR Congress（Barcelona, Spain）、9月、2005
- No. 35 長谷川成人，渡辺小百合，野中 隆，新井 哲明，土谷 邦秋，井関 栄三，柳下 三郎，
織田 辰郎，望月 昭英，秋山 治彦，池田 研二，有馬 邦正，David M，岩坪 威：
タウオパチー患者脳に蓄積するタウの生化学的解析
第24回日本痴呆学会（大阪）、9月、2005
- No. 36 塩谷 彩子，吉澤 利弘，織田 彰子，石井亜紀子，大越 教夫，玉岡 晃：
抗TPO抗体陽性で複合筋活動電位の振幅低下と遠位潜時延長を認め、多巣性運動ニューロパチー類似の症候を呈した一例
第18回茨城県神経内科集談会（つくば）、9月、2005
- No. 37 小山 文隆，宮崎 晴子，岡村 和政，町田 陽子，金子 貢巳，黒澤 大，池田 哲朗，
玉岡 晃，櫻井 隆，貫名 信行：
ハンチントン病モデルにおけるナトリウムチャンネル β 4サブユニットの発現低下
第24回日本痴呆学会学術集会（大阪）、10月、2005

- No. 38 Takeda T, Ishii K, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Minami M, Tamaoka A :
Abnormal cerebral perfusion by a chemical weapon raw material, diphenylarsinic acid intoxication in Kamisu, Japan
18th Annual Congress on the European Association of Nuclear Medicine
(Istanbul, Turkey)、10月、2005
- No. 39 佐々木正浩, 石井亜紀子, 織田 彰子, 津田 恭治, 古庄健太郎, 玉岡 晃, 大越 教夫 :
脊髄炎を伴ったリウマチ性多発筋痛症の1例
第530回日本内科学会関東地方会 (東京)、10月、2005
- No. 40 渡邊 雅彦, 金井 雄, 飯島 弘晃, 舩山 康則, 玉岡 晃 :
フォスフルコナゾール単独療法により完治したクリプトコッカス髄膜炎の1例
第10回日本神経感染症学会 (東京)、10月、2005
- No. 41 中馬越清隆, 梶 明子, 染野 智治, 玉岡 晃 :
視床梗塞の視覚誘発電位所見
第43回日本神経眼科学会総会 (別府)、11月、2005
- No. 42 Watanabe M, Nissato S, Ohkoshi N, Yoshizawa T, Yoshizawa K, Hayashi A, Tamaoka A :
Analysis of dopamine transporter gene polymorphism in patients with Parkinson's disease
XVIIIth World Congress of Neurology (Sydney)、11月、2005
- No. 43 Nakamagoe K, Ishii K, Tamaoka A, Shoji S :
Ocular movement disorders in organoarsenic poisoning (diphenylarsinic acid)
XVIIIth World Congress of Neurology (Sydney)、11月、2005
- No. 44 Ishii A, Ohkoshi N, Hayashi A, Tamaoka A :
Autoantibody in neurologic paraneoplastic disorders
XVIIIth World Congress of Neurology (Sydney)、11月、2005
- No. 45 武田 徹, 石井 一弘, 呉 勁, ティティルイン, 南 学, 玉岡 晃 :
diphenylarsinic acid暴露症例における脳血流異常
第45回日本核医学会総会 (東京)、11月、2005
- No. 46 塩谷 彩子, 吉澤 利弘, 織田 彰子, 石井亜紀子, 玉岡 晃, 大越 教夫 :
抗TPO抗体陽性で複合活動電位の振幅低下と遠位潜時延長を認め、多巣性運動ニューロパチー類似の症候を呈した一例
第531回日本内科学会関東地方会 (東京)、11月、2005
- No. 47 Yoshizawa T, Furusho K, Shoji S :
Ectoine alters subcellular localization of inclusions and cell death induced by the truncated Machado-Joseph disease gene product with an expanded polyglutamine stretch
35th Annual Meeting of Society for Neuroscience
USA (Washington D.C.)、11月、2005

- No. 48 Furusho K, Yoshizawa T, Hara J, Yamanaka A, Sakurai T, Goto K, Shoji S :
Effects of intraperitoneal administration of ectoine on the cell death produced by the truncated Machado-Joseph disease gene product with an expanded polyglutamine stretch in the ataxin-3/orexin transgenic mice
35th Annual Meeting of Society for Neuroscience
USA (Washington D.C.)、11月、2005
- No. 49 野口 裕史, 石井亜紀子, 織田 彰子, 段村 雅人, 佐々木正浩, 玉岡 晃, 田中ハルカ,
坂根 正孝 :
脊髄髄外腫瘍により脊髄障害をきたしサルコイドーシスが疑われた1例
第7回茨城県脊髄脊椎研究会 (つくば)、11月、2005
- No. 50 佐々木正浩, 望月 昭英, 辻 浩史, 織田 彰子, 玉岡 晃 :
辺縁系病変にて発症した脳原発性B-cell lymphomaの1例
第175回日本神経学会関東地方会 (東京)、11月、2005
- No. 51 野口 裕史, 石井亜紀子, 織田 彰子, 段村 雅人, 佐々木正浩, 玉岡 晃, 田中ハルカ,
坂根 正孝 :
脊髄髄外腫瘍により脊髄障害をきたしサルコイドーシスが疑われた1例
第532回日本内科学会関東地方会 (東京)、12月、2005

班研究報告

- No. 1 玉岡 晃 :
すくみ足や姿勢反射障害にセロトニン1A受容体作動薬クエン酸タンドスピロンが
有効であった純粋無動症の1例
第4回茨城パーキンソン病治療研究班会議 1月、2005
- No. 2 玉岡 晃, 原田 祐嗣, 松野佐好子, 石井 一弘, 庄司 進一, 永田 博司, 星野 茂,
貫名 信行, 藤田 忍 :
アルツハイマー病の危険因子とアミロイドβ蛋白及び酸化ストレスについてーモデル
動物を用いた検討ー. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業アミロイド
ーシスに関する調査研究.
平成16年度総括研究報告書、pp65-67、2005.
- No. 3 玉岡 晃, 原田 祐嗣, 松野佐好子, 石井 一弘, 庄司 進一, 永田 博司, 星野 茂,
貫名 信行, 藤田 忍 :
アルツハイマー病の危険因子とアミロイドβ蛋白及び酸化ストレスについて
ーモデル動物を用いた検討ー
厚生労働省難治性疾患克服研究事業アミロイド沈着による
病的要素の検索に関する研究・アミロイドーシスに関する調査研究
平成16年度合同研究報告会 (東京)、1月、2005
- No. 4 石井 一弘, 武田 徹, 石井 賢二, 玉岡 晃 :
脳血流シンチグラフ (123I-IMP-SPECT) の正常対照群データベース作成
平成16年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究班会議
(東京)、10月、2005

- No. 5 石井 一弘, 武田 徹, 玉岡 晃, 朝田 隆 :
脳血流シンチグラフ (123I-IMP-SPECT) の正常対照群データベース作成
「平成16年度ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究」研究報告
pp113-117、2005
- No. 6 石井 一弘, 武田 徹, 石井 賢二, 玉岡 晃 :
脳血流シンチグラフ (123I-IMP-SPECT) の正常対照群データベース作成
環境省平成17年度第2回ジフェニルアルシン酸に係る
健康影響等についての臨床検討会 (東京)、11月、2005
- No. 7 石井 一弘, 武田 徹, 石井 賢二, 玉岡 晃 :
DPAA等有機ヒ素化合物曝露者における脳ポジトロンCT (PET) の解析
環境省 平成17年度第2回ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等についての
臨床検討会 (東京)、11月、2005
- No. 8 水野 裕司, 石井亜紀子, 星野 幸子, 大越 教夫, 玉岡 晃, 岡本 幸市 :
Beta-syneminのラット再生筋における発現について
厚生省精神・神経疾患研究委託費17指-10
「筋ジストロフィーおよびその関連する疾患の
病態生理の解明と治療薬物の開発に関する研究」
平成17年度「清水班」班会議 (東京)、12月、2005

その他

- No. 1 玉岡 晃 :
アミロイドβ蛋白からみたアルツハイマー病の分子病態
東北大学神経内科特別セミナー (仙台)、1月、2005
- No. 2 玉岡 晃 :
アルツハイマー病とパーキンソン病の臨床と病態
日本ベーリンガーインゲルハイム・セミナー (つくば)、7月、2005
- No. 3 玉岡 晃 :
アミロイドβ蛋白の分子病態とアルツハイマー病の発症機構
-筑波大学神経内科における研究、教育、臨床の概要と展望を含めて-
神経内科学特別講演会 (つくば)、9月、2005
- No. 4 玉岡 晃 :
アルツハイマー型痴呆の臨床と早期診断
取手医師会学術講演会 (取手) 9月、2005
- No. 5 玉岡 晃 :
パーキンソン病関連疾患について ～病気・治療・日常生活の注意点等～
平成17年度難病医療講演会 (土浦)、10月、2005
- No. 6 吉澤 利弘 :
後発大学からみたトランスレーショナルリサーチの現状と今後の展望
第2回東京薬科大学・東京医科大学共同研究推進のためのシンポジウム
(東京)、3月、2005

- No. 7 吉澤 利弘：
パーキンソン病治療のアルゴリズム／治療ガイドラインについて
第246回筑西市医師会研修会（筑西）、6月、2005
- No. 8 渡邊 雅彦：他
リーフレット「難病患者さん・ご家族のための使える制度早分かり」
茨城県水海道保健所、難病患者の「こころの支援」作業部会
（水海道市）、6月、2005
- No. 9 石井 一弘：
アルツハイマー病の関連疾患と診断について
竜ヶ崎・牛久市医師会学術講演会（竜ヶ崎）、10月、2005
- No. 10 石井 一弘，武田 徹，石井 賢二，玉岡 晃：
脳血流シンチグラフ（123I-IMP-SPECT）の正常対照群データベース作成
環境省 神栖市における住民説明会（神栖）、11月、2005
- No. 11 石井 一弘，武田 徹，石井 賢二，玉岡 晃：
DPAA等有機ヒ素化合物曝露者における脳ポジトロンCT（PET）の解析
環境省 神栖市における住民説明会（神栖）、11月、2005
- No. 12 石井 一弘：
ヒ素中毒について
持田製薬セミナー（土浦）、12月、2005

2005年（皮膚科グループ）

原 著

- No. 1 S.Hamanaka, S.Nakazawa, M.Yamanaka, Y.Uchida, F.Otsuka :
Glucosylceramide accumulates preferentially in lamellar bodies in differentiated keratinocytes.
Brit J Dermatol 152:426-434, 2005
- No. 2 Junichi Furuta, Atsushi Kaneda, Yoshihiro Umebayashi, Fujio Otsuka, Takashi Sugimura, Toshikazu Ushijima :
Silencing of thrombomodulin gene in human malignant melanoma.
Melanoma Research 15(1) : 15-20, 2005
- No. 3 Ayako Hirota, Yasuhiro Kawachi, Ken Itoh, Yasuhiro Nakamura, Xuezhu Xu, Tomohiro Banno, Takenori Takahashi, Masayuki Yamamoto, Fujio Otsuka :
Ultraviolet A irradiation induces NF-E2-related factor 2 activation in dermal fibroblasts: Protective role in UVA-induced apoptosis.
J Invest Dermatol 124(4) : 825-832, 2005
- No. 4 Yoshiki Sekijima, Takao Hashimoto, Hiroshi Koshihara, Yasuhiro Kawachi, Fujio Otsuka, Shu-ichi Ikeda :
Massive mesenteric edema in a patient with type 1 hereditary angioedema.
Mod Rheumatol 15:361-363, 2005
- No. 5 Banno T, Gazel A, Blumenberg M :
Pathway-specific profiling identifies the NF-kappa B-dependent tumor necrosis factor alpha-regulated genes in epidermal keratinocytes.
J Biol Chem 13;280(19):18973-80, 2005
- No. 6 尾藤 利憲, 市橋 正光, 神保 孝一, 金子 史男, 斎田 俊明, 大塚 藤男, 石川 治, 瀬戸山 充, 神崎 保 :
疫学調査に基づく皮膚癌予防にいい食品
臨床皮膚59 (5) : 152-154, 2005
- No. 7 守屋美佳子, 伴野 朋裕, 藤澤 康弘, 川内 康弘, 大塚 藤男, 鈴川 和己 :
クリオグロブリン血症 ー多発性骨髄腫を伴った症例ー
皮膚病診療27(7) : 765-768, 2005
- No. 8 石塚 洋典, 伴野 朋裕, 大塚 藤男, 柴原 健 :
壊疽性膿皮症 ー潰瘍性大腸炎に合併した症例ー
皮膚病診療27(12):1403-1406, 2005
- No. 9 丸山 浩, 守屋美佳子, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
下腿および陰茎の2ヶ所に生じたAngiolymphoid
Hyperplasia with Eosinophiliaの1例
皮膚臨床47(4) : 640-641, 2005
- No. 10 藤沢 康弘, 高橋 毅法, 梅林 芳弘, 大塚 藤男 :
神経線維腫症1型に生じた悪性トリトン腫瘍
皮膚臨床47(7) : 1003-1007, 2005

- No. 11 石塚 洋典, 藤沢 康弘, 守屋美佳子, 梅林 芳弘, 大塚 藤男 :
肛門のDLE上に生じた巨大有棘細胞癌
皮膚臨床47(8):1127-1130, 2005
- No. 12 中村 泰大, 許 雪珠, 藤井 俊宥, 大塚 藤男 :
後頭動脈皮弁で再建した耳後部有棘細胞癌
皮膚臨床47(12):1713-1717, 2005
- No. 13 石塚 洋典, 藤沢 康弘, 梅林 芳弘, 川内 康弘, 大塚 藤男, 大前比呂思 :
旋尾線虫幼虫Type XによるCreeping Eruption
皮膚臨床47(13):1914-1915, 2005
- No. 14 伴野 朋裕, 川内 康弘, 大塚 藤男, Blumenberg Miroslav :
DNAマイクロアレイを用いたケラチノサイト分化関連遺伝子群の同定
角化症研究会記録集19:48-51, 2005
- No. 15 中村 泰大, 遠藤有貴子, 高野なぎさ, 藤沢 康弘, 梅林 芳弘, 大塚 藤男 :
当科における後腹膜(外腸骨閉鎖)リンパ節郭清手技の検討
日本皮膚外科学会雑誌9:70-71, 2005
- No. 16 藤澤 康弘, 中村 泰大, 石川 雅士, 梅林 芳弘, 大塚 藤男 :
悪性黒色腫肝転移症例に対するシスプラチン肝動注および塞栓療法 当科における3症例の経験
Skin Cancer 20(1):70-74, 2005

総 説

- No. 1 大塚 藤男 :
汗孔角化症
Visual Dermatol 4(2):168-169, 2005
- No. 2 大塚 藤男 :
Recklinghausen病
皮膚疾患最新の治療2005 - 2006 (瀧川雅浩、渡辺晋一 編)
南江堂、東京、p.218, 2005
- No. 3 大塚 藤男 :
皮膚の角化を示す疾患、overview
日本医師会雑誌134(特2):160, 2005
- No. 4 大塚 藤男 :
毛孔性角化症
日本医師会雑誌134(特2):165, 2005
- No. 5 大塚 藤男 :
汗孔角化症
日本医師会雑誌134(特2):166, 2005
- No. 6 大塚 藤男 :
神経線維腫症1型
日本皮膚科学会雑誌115(6):843-847, 2005

- No. 7 伴野 朋裕 :
色素幹細胞
科学大辞典 第2版:587, 2005
- No. 8 伴野 朋裕 :
上皮系幹細胞
科学大辞典 第2版:687, 2005
- No. 9 伴野 朋裕 :
人工皮膚
科学大辞典 第2版:719, 2005
- No. 10 伊藤 周作, 大原 國章 :
【陰部の皮膚病その①】多発性陰嚢石灰沈着症
Visual Dermatol 4(4):348-350, 2005
- No. 11 伊藤 周作, 大原 國章 :
【陰部の皮膚病その①】第1期梅毒 硬性下疳+横痃
Visual Dermatol 4(4):368-369, 2005

著 書

- No. 1 大塚 藤男 :
皮膚の病気
新家庭の医学新版（13次改訂版）（島田和幸、幕内雅敏 編）
時事通信社、東京、pp.822-876, 2005
- No. 2 大塚 藤男 :
皮膚がん
新・病気とからだに読本 6 骨・筋肉と皮膚の病気
暮しの手帖社、東京、pp.415-434, 2005

学会発表

- No. 1 S Hamanaka, S Nakazawa, M Yamanaka, Y Uchida, F Otsuka :
Glucosylceramide accumulates preferentially in lamellar body-competent differentiated keratinocytes.
The 66th Annual Meeting of SID, St. Louis, May, 2005
- No. 2 T Banno, F Otsuka, M Blumenberg :
Comprehensive identification and promoter analysis of the NF κ B-dependent genes in epidermal keratinocytes.
The 66th Annual Meeting of SID, St. Louis, May, 2005
- No. 3 T Takahashi, Y Kawachi, F Otsuka, I Ando, K Tamaki :
Insulin-like growth factor 1 has both mitogenic and antiapoptotic effects on Paget cells.
The 66th Annual Meeting of SID, St. Louis, May, 2005

- No. 4 Yasuhiro Kawachi, Fujio Otsuka :
 Ultraviolet a irradiation induces NF-E2-related factor 2 activation in dermal fibroblasts: protective role in UVA-induced apoptosis.
 The 7th Japan-Germany Joint Meeting of Dermatology
 Dresden, June, 2005
- No. 5 K. Ishihara, T. Saida, A. Yamamoto, F. Otsuka, Y. Kiyohara :
 Statistics on malignant melanoma (1985-2001): epidemiology, prognostic factors, and survival in Japan.
 The 6th World Congress on Melanoma, Vancouver, Sep., 2005
- No. 6 Takenori Takahashi, Yasuhiro Fujisawa, Yasuhiro Nakamura, Yasuhiro Kawachi, Fujio Otsuka :
 Nerve Growth Factor has mitogenic and antiapoptotic effects on malignant triton tumor cells.
 European Society for Dermatological Research 35th annual meeting
 Tübingen, Sep., 2005
- No. 7 Maki Kawashima, Takenori Takahashi, Tomohiro Banno, Yasuhiro Kawachi, Fujio Otsuka :
 Fibroblast growth factor-6 enhances mitogenic and antiapoptotic effects of insulin-like growth factor-I on melanoma cells.
 European Society for Dermatological Research 35th annual meeting
 Tübingen, Sep., 2005
- No. 8 Takahashi Takenori, Kawashima Maki, Fujisawa Yasuhiro, Kawachi Yasuhiro, Otsuka Fujio :
 Insulin-like growth factor-1 (IGF-1) augments an integrin-mediated invasion activity of Paget cells.
 14th Japan-Korea Joint Meeting of Dermatol, Kumamoto, Nov., 2005
- No. 9 Kawashima Maki, Takahashi Takenori, Nakamura Yasuhiro, Kawachi Yasuhiro, Otsuka Fujio :
 Fibroblast growth factor-6 up-regulates alpha V integrin expression of dermatofibrosarcoma cells.
 14th Japan-Korea Joint Meeting of Dermatol, Kumamoto, Nov., 2005
- No. 10 川内 康弘, 大塚 藤男 :
 Neonatal LEの1例
 第28回皮膚脈管・膠原病研究会、東京、1月、2005
- No. 11 中村 泰大, 藤井 俊宥, 許 雪珠, 大塚 藤男 :
 高齢者に生じた耳後部有棘細胞癌の手術
 第20回虎ノ門皮膚外科フォーラム、東京、1月、2005
- No. 12 川内 康弘, 永江美香子, 中村 泰大, 大塚 藤男 :
 SLEの経過中 Sweet病を発症した1例
 第295回日本皮膚科学会長崎地方会、長崎、2月、2005

- No. 13 守屋美佳子, 伴野 朋裕, 藤澤 康弘, 川内 康弘, 大塚 藤男, 鈴川 和巳 :
多発性骨髄腫に伴ったクリオグロブリン血症の1例
第68回日本皮膚科学会東京支部学術大会、東京、2月、2005
- No. 14 石塚 洋典, 藤澤 康弘, 守屋美佳子, 河村 智教, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
大腿に生じたmyxofibrosarcoma
第68回日本皮膚科学会東京支部学術大会、東京、2月、2005
- No. 15 南野 道子, 藤沢 康弘, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
肋間筋に発生した筋肉内血管腫の症例
第57回日本皮膚科学会茨城地方会、つくば、3月、2005
- No. 16 藤沢 康弘, 高橋 毅法, 伴野 朋裕, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
放射線治療を行なった下口唇有棘細胞癌の2例
第57回日本皮膚科学会茨城地方会、つくば、3月、2005
- No. 17 中村 泰大, 藤井 俊宥, 許 雪珠, 大塚 藤男 :
後頭動脈皮弁により再建した耳後部有棘細胞癌
第57回日本皮膚科学会茨城地方会、つくば、3月、2005
- No. 18 守屋美佳子, 伴野 朋裕, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
糖尿病を合併した皮下型サルコイドーシスの1例
第57回日本皮膚科学会茨城地方会、つくば、3月、2005
- No. 19 高橋 毅法, 川内 康弘, 大塚 藤男, 安藤 巖夫, 玉置 邦彦 :
EB virus感染に伴う mature B lymphocyteの遊走能の変化
第30回日本研究皮膚科学会、横浜、4月、2005
- No. 20 中村 泰大, 許 雪珠, 川内 康弘, 桜井 秀子, 広田 綾子, 伴野 朋裕, 高橋 毅法,
Dennis R Loop, 大塚 藤男 :
転写因子Yin-Yang 1は未分化ケラチノサイトにおいてマウスロリクリン遺伝子の分
化特異的発現を負に制御する
第30回日本研究皮膚科学会、横浜、4月、2005
- No. 21 中村 泰大, 大塚 藤男 :
悪性黒色腫鼠径リンパ節転移例における骨盤リンパ節郭清群と非郭清群の比較検討
第104回日本皮膚科学会総会、横浜、4月、2005
- No. 22 石塚 洋典, 藤沢 康弘, 河村 智教, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
臀部慢性膿皮症に生じた有棘細胞癌
第104回日本皮膚科学会総会、横浜、4月、2005
- No. 23 守屋美佳子, 伴野 朋裕, 川内 康弘, 大塚 藤男, 長谷川雄一, 箭原 弘典,
湊原 一哉 :
多型紅斑型皮疹を伴ったEBウイルス関連血球貪食症候群の1例
第104回日本皮膚科学会総会、横浜、4月、2005
- No. 24 南野 道子, 藤沢 康弘, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
背部に生じた骨外性骨肉腫の症例
第21回日本皮膚悪性腫瘍学会、つくば、5月、2005

- No. 25 伴野 朋裕, 里見 久恵, 石川 雅士, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
巨大色素性母斑に生じた結節性悪性黒色腫の長期寛解例
第29回日本小児皮膚科学会、宇部、7月、2005
- No. 26 古田 淳一, 藤沢 康弘, 守屋美佳子, 河村 智教, 市川 栄子, 大塚 藤男 :
16才女性にみられた大腿部脂肪肉腫の1例
第58回日本皮膚科学会茨城地方会、日立、7月、2005
- No. 27 佐藤 哲也, 石塚 洋典, 守屋美佳子, 藤沢 康弘, 河村 智教, 高橋 毅法,
川内 康弘, 大塚 藤男 :
綿状IgA水疱症の1例
第58回日本皮膚科学会茨城地方会、日立、7月、2005
- No. 28 丸山 浩, 南野 道子, 伴野 朋裕, 大塚 藤男 :
疣贅状表皮発育異常症を疑った湿疹の1例
第58回日本皮膚科学会茨城地方会、日立、7月、2005
- No. 29 川内 康弘, 許 雪珠, 中村 泰大, 伴野 朋裕, 高橋 毅法, 大塚 藤男 :
転写因子Yin Yang-1 (YY1) によるロリクリン遺伝子のケラチノサイト分化特異的発現制御
第20回角化症研究会、東京、7月、2005
- No. 30 川内 康弘 :
皮膚科と分子生物学 -角化について- (特別講演)
第333回日本皮膚科学会福岡地方会、久留米、7月、2005
- No. 31 古田 淳一, 大塚 藤男, 牛島 俊和 :
メラノーマ特異的にメチル化されるCpGアイランドの同定
平成17年度厚生労働省がん研究助成金(斎田班) 第1回班会議
東京、7月、2005
- No. 32 森田 倫子, 高屋敷明由美, 大塚 藤男, 中山 凱夫 :
医学生が卒業後の進路を決定する時の要因〜卒業生フォローアップ調査より
第37回日本医学教育学会、東京、7月、2005
- No. 33 中村 泰大, 許 雪珠, 佐藤 寛子, 伊藤 周作, 伴野 朋裕, 高橋 毅法, 川内 康弘,
大塚 藤男 :
新鮮鶏肉によるマイクロサージャリートレーニングの実際
第20回日本皮膚外科学会、神戸、8月、2005
- No. 34 川内 康弘 :
膠原病と酸化ストレスの関わり (シンポジウム)
第69回日本皮膚科学会東部支部学術大会、盛岡、9月、2005
- No. 35 高橋 毅法, 藤沢 康弘, 中村 泰大, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
Malignant triton tumor細胞へのnerve growth factorの影響
第69回日本皮膚科学会東部支部学術大会、盛岡、9月、2005
- No. 36 川島 真季, 高橋 毅法, 伴野 朋裕, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
Fibroblast growth factor-6によるメラノーマ細胞の増殖能、アポトーシス調節
第69回日本皮膚科学会東部支部学術大会、盛岡、9月、2005

- No. 37 伴野 朋裕, 川内 康弘, 大塚 藤男, Miroslav Blumenberg :
メラチノサイト分化関連遺伝子群の転写プロファイリング
第12回新群筑皮膚合同研究会、前橋、9月、2005
- No. 38 古田 淳一, 梅林 芳弘, 牛島 俊和, 大塚 藤男 :
メラノーマにおけるトロポモジュリン遺伝子のサイレンシング
第12回新群筑皮膚合同研究会、前橋、9月、2005
- No. 39 古田 淳一, 梅林 芳弘, 大塚 藤男, 杉村 隆, 牛島 俊和 :
メラノーマにおけるperoxiredoxin 2とtransmembrane protein 22のサイレンシング
第64回日本癌学会学術総会、札幌、9月、2005
- No. 40 有馬 礼人, 丸山 浩, 伊藤 周作, 伴野 朋裕, 川内 康弘, 大塚 藤男 :
側頸嚢胞の1例
第59回日本皮膚科学会茨城地方会、水戸、10月、2005
- No. 41 古田 淳一, 河村 智教, 伊藤 周作, 伴野 朋裕, 大塚 藤男 :
最近経験した幼児と成人の Spitz母斑
第59回日本皮膚科学会茨城地方会、水戸、10月、2005
- No. 42 佐藤 哲也, 川内 康弘, 大塚 藤男, 吉井田美子 :
顆粒細胞腫の1例
第59回日本皮膚科学会茨城地方会、水戸、10月、2005
- No. 43 丸山 浩, 佐藤 寛子, 中村 泰大, 市川 栄子, 大塚 藤男 :
スポロトリコーシスの2例
第59回日本皮膚科学会茨城地方会、水戸、10月、2005
- No. 44 高橋 毅法, 大塚 藤男, 安藤 巖夫 :
メラノーマ患者由来ヒトモノクローナル抗体作製
平成17年度厚生労働省がん研究助成金（斎田班）第2回班会議
東京、10月、2005
- No. 45 大塚 藤男 :
神経皮膚症候群 -NF1の話題- （特別講演）
第332回日本皮膚科学会青森地方会、八戸、12月、2005
- No. 46 縣 俊彦, 清水 英佑, 松平 透, 佐野 浩斎, 稲葉 浩, 吉田 雄一, 中山樹一郎,
金城 芳秀, 柳 修平, 新村 真人, 大塚 藤男, 吉田 純, 金田 真理, 中村 好一,
玉腰 暁子, 永井 正規 :
2006年NF,TS全国調査進捗状況
厚生労働科学研究研究費補助金難治性疾患克服研究事業
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」
平成17年度総会、福岡、12月、2005
- No. 47 吉田 雄一, 中山樹一郎, 古村 南夫, 大塚 藤男, 土田 哲也, 谷戸 克己, 新村 真人 :
特定疾患治療研究事業における神経線維腫症1型の臨床調査個人票の見直し（改訂案）
について
厚生労働科学研究研究費補助金難治性疾患克服研究事業
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」
平成17年度総会、福岡、12月、2005

- No. 48 川内 康弘, 中村 泰大, 高橋 毅法, 大塚 藤男 :
NF1患者に生じた Malignant triton tumorから樹立した MTT細胞増殖能に及ぼす
Nerve growth factorの影響
厚生労働科学研究研究費補助金難治性疾患克服研究事業
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」
平成17年度総会、福岡、12月、2005

班研究報告

- No. 1 縣 俊彦, 清水 英祐, 松平 透, 佐野 浩斎, 中村 晃士, 西岡真樹子, 新村 真人,
大塚 藤男, 稲葉 裕, 黒沢美智子 :
個人情報保護と神経線維腫症1定点モニタリングに関する研究
厚生労働科学研究研究費補助金難治性疾患克服研究事業
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」
平成16年度総括・分担研究報告書、pp.15-27, 2005
- No. 2 大塚 藤男, 中村 泰大, 高橋 毅法, 川内 康弘 :
Insulin-like growth factorが与えるmalignant triton tumor細胞の浸潤能への影響に
関する研究
厚生労働科学研究研究費補助金難治性疾患克服研究事業
「神経皮膚症候群に関する調査研究班」
平成16年度総括・分担研究報告書、pp.46-51, 2005年3月.

その他

- No. 1 大塚 藤男 :
筑波大学医学専門学群医学類における教育
筑波フォーラム70:93-96, 2005
- No. 2 大塚 藤男 :
チャレンジング・スピリットをもつ若人に、医学・医療の推進を期待している
蛍雪時代臨時増刊号（推薦・AO入試合格対策号）:28-29, 2005
- No. 3 大塚 藤男 :
外国人研究者招聘助成による国際交流
COSMETOLOGY13:90, 2005
- No. 4 高橋 毅法 :
タクロリムスの刺激感
第5回茨城県アトピー性皮膚炎懇話会、つくば、1月、2005
- No. 5 高橋 毅法, 川内 康弘, 梅林 芳弘, 大塚 藤男 :
皮膚疾患におけるトシル酸スプラタストの有用性
第10回茨城皮膚アレルギー-懇話会、つくば、2月、2005
- No. 6 高橋 毅法 :
アトピー性皮膚炎の臨床
関東甲信越皮膚疾患講習会、つくば、4月、2005

- No. 7 大塚 藤男：
かゆみと皮膚疾患
県南地区医師会学術講演会、つくば、6月、2005
- No. 8 大塚 藤男：
間違いやすい皮膚疾患
水戸市医師会学術講演会、水戸、11月、2005
- No. 9 川内 康弘：
アトピー性皮膚炎の治療とスキンケア
日本臨床皮膚科医会「皮膚の日」市民公開講演会、土浦、11月、2005
- No. 10 川内 康弘：
冬に悪化する皮膚病（特別講演）
野田市医師会学術講演会、野田、12月、2005

2005年（感染グループ）

原 著

- No. 1 Mori N, Hitomi S, Nakajima J, Okuzumi K, Murakami A, Kimura S. :
Unselective use of intranasal mupirocin ointment for controlling propagation of
methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* in a thoracic surgery ward.
J Infect Chemother 11 (6) : 231-233, 2005.

総 説

- No. 1 人見重美 :
ムピロシンによる鼻腔MRSAの除菌にはどのような使い方があるのでしょうか？
臨床医 31 (8) : 1447-1449, 2005.
- No. 2 人見重美 :
感染症かわからないときに抗菌薬をどう使うか
Medical Practice 22 (12) : 2109-2112, 2005.

2005年（形成外科グループ）

原 著

- No. 1 畑 寿太郎, 遠藤 隆志, 中山 凱夫 :
皮膚色素計量のための、分光測色装置の改良
第10回ケロイド・肥厚性瘢痕研究会記録集 : 74-82, 2005
- No. 2 澁谷 暢人, 遠藤 隆志, 高梨 昌幸, 柳林 聡, 富樫 真二, 中山 凱夫 :
Klippel-Weber症候群に感染を合併しDICを起こした1例
形成外科 48(5) : 567-571, 2005
- No. 3 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井みさ子, 四本 克己, 瓜田 泰久, 工藤 寿美,
井上成一郎, 的場 公男, 五藤 周, 渡邊 美穂, 大河内信弘, 湯沢 賢治, 福永 潔,
松井 陽, 須磨崎 亮, 工藤豊一郎, 遠藤 隆志, 宮部 正幸, 猪股 伸一, 田中 直見,
南雲 史代, 高田 泰次, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症における生体肝移植手術の適応について
-当院で生体肝移植手術を施行した15例の経験より
小児科臨床 58(9) : 1865-1876, 2005

学会発表

- No. 1 富樫 真二, 中山 凱夫, 畑 寿太郎, 遠藤 隆志 :
短趾症を呈する小趾列多趾症列に対する第5趾再建術とその長期経過
第48回日本形成外科学会総会・学術集会（東京）, 4月, 2005
- No. 2 市川有希子, 畑 寿太郎, 中山 凱夫, 遠藤 隆志, 富樫 真二, 松本 剛, 小林 友哉,
棚倉 健太 :
SCCの様相を呈した皮膚ノカルジア症の一例
日本形成外科学会関東支部第243回東京地方会（東京）, 9月, 2005

その他

- No. 1 遠藤 隆志 :
キズを綺麗に早く治すためには（褥創・外傷性潰瘍を中心に）
学術講演会（いわき市）2月4日, 2005

2005年（循環器外科・呼吸器外科グループ）

原 著

- No. 1 Sakai M, Ishikawa S, Yamamoto T, Onizuka M, Sakakibara Y, Iijima T, Noguchi M :
Preoperative TNM evaluation of peripheral clinical stage I small cell lung cancer treated by initial lobectomy with adjuvant chemotherapy.
Interac CardioVasc Thorac Surg 4: 118-122, 1月, 2005
- No. 2 河俣真由美, 稲毛 芳永, 角 昌晃, 斉藤 敏彦, 石川 成美 :
交通外傷を契機に発症した食物（梅干しの種）による気管支異物の1例
気管支学 27(1): 60-64, 1月, 2005
- No. 3 Osaka M, Aoyagi K, Hirakawa A, Nakajima M, Jikuya T, Shigeta O, Sakakibara Y :
Comparison of hydroxyl radical generation in patients undergoing coronary artery bypass grafting with and without cardiopulmonary bypass.
Free Radic Research 40(2): 127-133, 2月, 2005
- No. 4 Ichimura H, Endo K, Ishikawa S, Yamamoto T, Onizuka M, Sakakibara Y :
Primary chondrosarcoma of the lung recognized as a long-standing solitary nodule prior to resection.
Jpn J Thorac Cardiovasc Surg 53: 106-8, 2月, 2005
- No. 5 松下昌之助, 今水流智浩, 酒井 光昭, 野間 美緒, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
一過性心筋虚血による心機能と高周波数RMS電位の関連—ランゲンドルフ摘出心を用いた検討—
心臓 Vol.37(Suppl.1): 13-15, 2月, 2005
- No. 6 野間 美緒, 平松 祐司, 徳永 千穂, 今水流智浩, 松下昌之助, 重田 治, 榊原 謙, 堀米 仁志, 高橋 実穂 :
総肺静脈還流異常を伴う無脾症候群
胸部外科 58(2): 133-136, 2月, 2005
- No. 7 福田 幾夫, 今水流智浩, 福井 康三, 一関 一行, 皆川 正仁, 久我 俊彦, 鈴木 保之, 小野 裕逸, 吉 凱強, 榊原 謙 :
急性広範性肺血栓栓塞症に対する外科治療
静脈学 16(1): 13-18, 2月, 2005
- No. 8 伊藤 博道, 山本 達生, 斎田 幸久, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 野口 雅之 :
肺腺癌治療後に認められた一側肺浮腫の1例
肺癌 45(1): 31-6, 2月, 2005
- No. 9 Sato F, Koishizawa T :
Using Stress/Rest ^{99m}Tc-MIBI SPECT and ¹²³I-BMIPP Scintigraphy for Indication of Surgery with Coronary Artery to Pulmonary Artery Fistula.
International Heart Journal 46(2): 355-361, 3月, 2005
- No. 10 Sakai M, Ishikawa S, Yamamoto T, Onizuka M, Sakakibara Y, Noguchi M :
A direct measurement of serum amylase levels produced by lung cancer.
Ann Thorac Surg 79: 1409-11, 4月, 2005

- No. 11 徳永 千穂, 平松 祐司, 野間 美緒, 高橋 実穂, 堀米 仁志, 岩崎 信明,
高橋 伸二, 水谷 太郎, 榊原 謙 :
遅発性悪性高熱症を発症した心室中隔欠損閉鎖術
胸部外科 58(3) : 201-205, 3月, 2005
- No. 12 平松 祐司, 阿部 正一 :
Leaflet extension法による大動脈弁形成術
胸部外科 58(3) : 383-386, 3月, 2005
- No. 13 Matsushita S, Hyodo K, Akishima S, Sato F, Imazuru T, Noma M, Hiramatsu Y,
Shigeta O, Sakakibara Y :
Coronary angiography in rats using synchrotron radiation.
Nuclear Instruments and Methods in Physics Research A 548 : 94-98, 4月, 2005
- No. 14 Kikuchi S, Yamada D, Fukami T, Masuda M, Sakurai-Yageta M, Williams YN,
Maruyama T, Asamura H, Matsuno Y, Onizuka M, Murakami Y :
Promoter methylation of DAL-1/4.1B predicts poor prognosis in non-small cell
lung cancer.
Clin Cancer Res 11 : 2954-61, 4月, 2005
- No. 15 Hiramatsu Y, Homma S, Sato Y, Sato S, Matsuzaki K, Shigeta O, Sakakibara Y :
Nafamostat preserves neutrophil deformability and reduces microaggregate
formation during simulated extracorporeal circulation.
Ann Thorac Surg 79(4) : 1326-1332, 4月, 2005
- No. 16 Maruyama.O, Nishida.M, Tsutsui.T, Jikuya.T, Yamane.T :
The hemolysis characteristics of monopivot magnetic suspension blood pumps
with washout holes.
Artif Organs 29(4) : 345-348, 4月, 2005
- No. 17 Noma M, Kuga K, Matsushita S, Hiramatsu Y, Sakakibara Y :
Intracardiac lead fracture in an implantable cardioverter-defibrillator: an
uncommon type of lead fracture.
International Heart J 46(5) : 903-907, 5月, 2005
- No. 18 稲毛 芳永, 山本 達生, 石川 成美, 鬼塚 正孝 :
腫瘍の先端部に上皮内進展を認めた肺門部乳頭型扁平上皮癌の1例
日本呼吸器外科学会雑誌 19(4) : 622-627, 5月, 2005
- No. 19 Minami Y, Matsuno Y, Iijima T, Morishita Y, Onizuka M, Sakakibara Y, Noguchi M :
Prognostication of small-sized primary pulmonary adenocarcinomas by
histopathological and karyometric analysis.
Lung Cancer 48 : 339-348, 6月, 2005
- No. 20 Unno.H, Jikuya.T, Yamamoto.T, Sakakibara.Y :
Neuroprotective effect of 1-aminocyclopropanecarboxylic acid in a rabbit spinal
ischemia model.
Thorac Cardiov Surg 53(3) : 133-137, 6月, 2005

- No. 21 Hiramatsu Y :
Platelet preservation with a glycoprotein IIb/IIIa inhibitor in a porcine cardiopulmonary bypass model (Invited Commentary).
Ann Thorac Surg 80(2) : 257-258, 7月, 2005
- No. 22 松下昌之助, 兵藤 一行, 秋島 信二, 佐藤 藤夫, 今水流智浩, 榎本 佳治,
野間 美緒, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
放射光血管造影を用いた小動物冠攣縮の評価
「医学利用」合同研究会報告集 2005-1(July) : 40-43, 7月, 2005
- No. 23 Sato Y, Hiramatsu Y, Homma S, Sato M, Sato S, Endo S, Sohara Y :
Phosphodiesterase type 4 inhibitor rolipram inhibits activation of monocytes during extracorporeal circulation.
J Thorac Cardiovasc Surg 130(2) : 346-350, 8月, 2005
- No. 24 Matsuzaki K, Hiramatsu Y, Homma S, Sato S, Shigeta O, Sakakibara Y :
Sivelestat reduces inflammatory mediators and preserves neutrophil deformability during simulated extracorporeal circulation.
Ann Thorac Surg 80(2) : 611-617, 8月, 2005
- No. 25 Matsushita S, Sakakibara Y :
Did the global myocardial ischemia produce an influence on high-frequency QRS potentials? Reply.
Ann Thorac Surg 80 : 1564-5, 10月, 2005
- No. 26 杉森 治彦, 野間 美緒, 池田 晃彦, 徳永 千穂, 今水流智浩, 平松 祐司,
松下昌之助, 重田 治, 榊原 謙 :
成人期に診断された三心房心の1例
胸部外科 58(10) : 893-895, 10月, 2005
- No. 27 Sato F, Matsushita S, Akishima S, Imazuru T, Hyodo K, Sakakibara Y :
Evaluation of collateral microcirculation induced by limb ischemia using synchrotron radiation microangiography.
Photon Factory Activity Report 253, 10月, 2005
- No. 28 酒井 光昭, 加藤 秀之, 伊藤 博道, 小澤雄一郎, 山本 達生, 石川 成美,
鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
CTによる良悪性鑑別が難しい末梢肺の結節性病変に対しFDG集積を診断の一助に手術を施行した2例
日本呼吸器外科学会雑誌 19(7) : 837-842, 11月, 2005
- No. 29 宇野希世子, 本間 覚, 安部 大輔, 中西 啓太, 武田 徹, 榊原 謙, 山口 巖 :
深部静脈血栓症の診断 - 超音波検査と核医学検査の比較検討 -
静脈学 16(4) : 243-249, 11月, 2005
- No. 30 石川 成美, 小澤雄一郎, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
中枢気道の早期および進行肺癌治療における interventional bronchoscopy
気管支学 27(1) : 565-70, 12月25日, 2005

学会発表

- No. 1 佐藤 藤夫, 榎本 佳治, 佐藤 真剛, 松原 宗明, 野間 美緒, 平松 祐司,
松下昌之助, 重田 治, 榊原 謙 :
ステロイド長期内服中のリウマチ患者に発生した孤立性腸骨動脈瘤破裂の1例
第19回日本心臓血管外科ウィンターセミナー (岩手), 1月20日, 2005
- No. 2 伊藤 博道, 山本 達生, 小澤雄一郎, 小貫 琢哉, 酒井 光昭, 石川 成美,
鬼塚 正孝, 榊原 謙, 野口 雅之 :
急速増大後の出血壊死により自然縮小した胸腺腫の一手術例
第24回日本胸腺研究会 (名古屋), 2月19日, 2005
- No. 3 小澤雄一郎, 石川 成美, 加藤 秀之, 山口龍志郎, 松原 正樹, 野崎 礼史,
松原 宗明, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙, 三井 清文 :
解離性胸部大動脈瘤破裂後の乳糜胸に施行した胸管結紮術の1例
第208回茨城外科学会 (つくば), 2月19日, 2005
- No. 4 山口龍志郎, 松原 宗明, 佐藤 真剛, 榎本 佳治, 野間 美緒, 平松 祐司,
松下昌之助, 重田 治, 榊原 謙, 小貫 琢哉, 石川 成美, 森 健作, 斎田 幸久, 軸
屋 智昭 :
肺癌術後発生した胸部下行大動脈瘤にステントグラフト留置術を行った一例
第208回茨城外科学会 (つくば), 2月19日, 2005
- No. 5 榎本 佳治, 佐藤 真剛, 松原 宗明, 野間 美緒, 平松 祐司, 松下昌之助, 重田 治,
榊原 謙 :
Splanchnic artery aneurysm症例の検討
第35回日本心臓血管外科学会学術総会 (浜松), 2月23日, 2005
- No. 6 平松 祐司, 阿部 正一, 野間 美緒, 堀米 仁志, 榎本 佳治, 重田 治, 榊原 謙 :
Pure ARに対するleaflet extension techniqueの選択
第35回日本心臓血管外科学会学術総会 (浜松), 2月24日, 2005
- No. 7 松下昌之助, 兵藤 一行, 秋島 信二, 佐藤 藤夫, 今水流智浩, 榎本 佳治,
野間 美緒, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
冠攣縮の性差 —放射光冠動脈造影を用いた実験的検討—
第35回日本心臓血管外科学会学術総会 (浜松), 2月25日, 2005
- No. 8 松原 宗明, 平松 祐司, 野間 美緒, 佐藤 真剛, 榎本 佳治, 松下昌之助, 重田 治,
榊原 謙 :
Conal VSDに対する連続縫合閉鎖法の有用性
第35回日本心臓血管外科学会学術総会 (浜松), 2月25日, 2005
- No. 9 野間 美緒, 平松 祐司, 佐藤 真剛, 松原 宗明, 榎本 佳治, 松下昌之助, 重田 治,
榊原 謙 :
小児両心室ペーシングの2例
第35回日本心臓血管外科学会学術総会 (浜松), 2月25日, 2005
- No. 10 平松 祐司 :
Neutrophil anesthesia; 各種プロテアーゼ阻害剤を用いた体外循環における炎症機
転の制御.
第3回県南周術期セミナー (つくば), 3月, 2005

- No. 11 加藤 秀之, 酒井 光昭, 伊藤 博道, 小澤雄一郎, 山本 達生, 石川 成美,
鬼塚 正孝, 榊原 謙, 小川 良子, 本間 敏明, 野口 雅之, 中島光太郎 :
CTによる良悪性鑑別が難しい末梢肺の結節性病変に対してFDG集積を診断の一助に
手術を施行した2例
第14回茨城早期肺癌研究会 (水戸), 3月5日, 2005
- No. 12 松原 正樹, 松原 宗明, 佐藤 真剛, 榎本 佳治, 野間 美緒, 平松 祐司,
松下昌之助, 重田 治, 榊原 謙, 青沼和隆 :
CABG周術期心室性頻拍に対して、アブレーションが著効した一例
第61回茨城心臓血管研究会 (水戸), 3月12日, 2005
- No. 13 市村 秀夫, 石川 成美, 小澤雄一郎, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 山本 達生,
鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
pT1-3N2 非小細胞肺癌の #4 リンパ節転移症例の検討
第7回胸骨正中経路による肺癌手術懇話会 (東京), 4月2日, 2005
- No. 14 Sato F, Matsushita S, Akishima S, Hyodo K, Enomoto Y, Noma M, Hiramatsu Y,
Shigeta O, Sakakibara Y :
Simultaneous measurement of the arteriolar diameter with cold exposure using
direct synchrotron radiation microangiography.
40th Annual Meeting of Experimental Biology (San Diego), 4月4日, 2005
- No. 15 Matsushita S, Hyodo K, Sato F, Enomoto Y, Noma M, Hiramatsu Y, Shigeta O,
Sakakibara Y :
Factors enhancing coronary vasospasm in rat.
40th Annual Meeting of Experimental Biology (San Diego), 4月5日, 2005
- No. 16 Fukuhara S, Matsushita S, Sakakibara Y :
Changes in coronary resistance related to NO dependency in the stages of the
female life cycle.
40th Annual Meeting of Experimental Biology (San Diego), 4月5日, 2005
- No. 17 Iguchi K, Ito H, Ozawa Y, Sakai M, Yamamoto T, Ishikawa S, Onizuka M. :
In vivo observation of pulmonary micrometastasis in the rat.
Experimental Biology 2005 (San Diego), 4月5日, 2005
The FASEB Journal 19(5) : A1518-A1519, March 7, 2005
- No. 18 佐藤 藤夫, 松下昌之助, 秋島 信二, 兵藤 一行, 榎本 佳治, 野間 美緒,
平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
放射光血管造影を用いたラット虚血肢における側副血行路発達時期の評価
第105回日本外科学会定期学術集会 (名古屋), 5月11日, 2005
- No. 19 田中 良太, 石川 成美, 朝戸 裕二, 雨宮 隆太, 呉屋 朝幸, 野口 雅之 :
SCIDマウスを用いたヒト肺腺癌同所移植株の作成
第22回日本呼吸器外科学会総会 (京都), 6月2日, 2005
- No. 20 酒井 光昭, 石川 成美, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
CDCのSSI予防マニュアルに基づく抗菌薬投与を行いながら術後感染症に陥った呼吸
器外科手術症例の臨床的特徴
第22回日本呼吸器外科学会総会 (京都), 6月3日, 2005

- No. 21 小貫 琢哉, 山本 達生, 小澤雄一郎, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 石川 成美,
鬼塚 正孝, 榊原 謙, 飯嶋 達生, 野口 雅之, 大原 潔 :
III期胸腺腫への術前放射線治療の有用性とWHO分類別放射線感受性の検討
第22回日本呼吸器外科学会総会 (京都), 6月3日, 2005
- No. 22 小澤雄一郎, 山本 達生, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
腎癌肺転移巣手術症例の検討
第22回日本呼吸器外科学会総会 (京都), 6月3日, 2005
- No. 23 石川 成美, 小澤雄一郎, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
中枢気道の早期および進行肺癌治療における interventional bronchoscopy
第27回日本呼吸器内視鏡学会総会 (東京), 6月10日, 2005
- No. 24 Yamane T, Nishida M, Maruyama O, Chida T, Tsutsui T, Sankai Y, Kuwana K :
R&D of monopivot centrifugal pump for circulatory assist.
51st Annual Conference of ASAIO (Washington D.C.), 6月10日, 2005
ASAIO journal 51 (2) : 47A, 2005
- No. 25 佐藤 真剛, 平松 祐司, 野間 美緒, 松原 宗明, 榊原 謙 :
新生児Ebstein's anomalyに対する2心室修復の経験.
第134回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 (東京), 6月11日, 2005
- No. 26 道上 大雄, 野間 美緒, 佐藤 真剛, 松原 宗明, 杉森 治彦, 加藤 秀之,
坂 有希子, 榎本 佳治, 平松 祐司, 松下昌之助, 重田 治, 榊原 謙 :
遺残左上大静脈よりペースメーカー植込み術を行った1例.
第209回茨城外科学会 (水戸), 6月18日, 2005
- No. 27 佐藤 真剛, 榎本 佳治, 松原 宗明, 野間 美緒, 松下昌之助, 平松 祐司, 重田 治,
榊原 謙 :
腹部大動脈瘤手術後に合併した腸管虚血症例の検討
第33回日本血管外科学会総会 (旭川), 6月23日, 2005
- No. 28 佐藤 藤夫, 松下昌之助, 秋島 信二, 兵藤 一行, 榎本 佳治, 野間 美緒,
平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
寒冷刺激による細動脈血管径変化の画像化 —放射光血管造影を用いて—
第33回日本血管外科学会総会 (旭川), 6月24日, 2005
- No. 29 酒井 光昭, 石川 成美, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
開胸肺切除術症例における診断群分類(DPC)別包括評価とクリニカルパスの併用効果
第30回日本外科系連合学会学術集会 (東京), 6月25日, 2005
- No. 30 井口けさ人, 王 岩, 小澤雄一郎, 中村 亮太, 酒井 光昭, 山本 達生, 石川 成美,
鬼塚 正孝, 高橋 智, 山本 雅之 :
蛍光癌細胞を用いた微小肺転移巣の形成過程に関する研究
第5回iPUC(Integrated Pulmonary Circulation Research)
(東京), 6月25日, 2005

- No. 31 酒井 光昭, 小澤雄一郎, 中村 亮太, 山本 達生, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
CDCのSSI予防ガイドラインに基づく予防的抗菌薬投与法を呼吸器外科手術に適用する際の問題点
第14回北関東外科感染症研究会 (東京), 7月2日, 2005
- No. 32 野間 美緒, 平松 祐司, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 榎本 佳治, 松下昌之助, 重田 治, 松原 宗明, 佐藤 真剛, 榊原 謙 :
無脾症候群の治療経験
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月7日, 2005
- No. 33 加藤 秀之, 平松 祐司, 野間 美緒, 松原 宗明, 佐藤 真剛, 榊原 謙 :
乳幼児開心術後縦隔炎に対する閉鎖式持続洗浄法の有用性
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月7日, 2005
- No. 34 佐藤 真剛, 平松 祐司, 野間 美緒, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 松原 宗明, 榊原 謙 :
Biventricular repairに到達したPA/PS-IVS症例の検討.
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月7日, 2005
- No. 35 堀米 仁志, 村上 卓, 高橋 実穂, 宮田 大揮, 松井 陽, 野間 美緒, 平松 祐司 :
アイゼンメンジャー症候群・チアノーゼ性先天性心疾患における線溶系指標の変動.
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月7日, 2005
- No. 36 村上 卓, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 宮田 大揮, 松井 陽, 野間 美緒, 平松 祐司 :
チアノーゼ性先天性心疾患およびFontan循環患者における血小板活性化指標としてのplatelet derived microparticlesの検討
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月7日, 2005
- No. 37 平松 祐司, 松原 宗明, 野間 美緒, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 榊原 謙 :
VSD連続縫合閉鎖と右室流出路direct monocuspによるFallot四徴症根治術
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月7日, 2005
- No. 38 砂田 幸一, 菊池 教大, 児玉 孝秀, 森島 祐子, 石井 幸雄, 野村 明宏, 佐藤 浩昭, 坂本 透, 本間 敏明, 大塚 盛男, 関沢 清久, 酒井 光昭, 山本 達生, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 飯嶋 達生 :
術前に肺腺癌による気管分岐部リンパ節腫大と判断された気管支嚢胞の1例
第165回日本呼吸器学会関東地方会 (東京), 7月9日, 2005
- No. 39 Wu J, Takeda T, Lwin T T, Yoneyama A, Tsuchiya Y, Hirai Y, Imazuru T, Matsushita S, Minami M, Akatsuka T. :
Micro-coronary vessel imaging without contrast agent by phase-contrast X-ray computed tomography.
12th World congress on heart disease (Vancouver), 7月17日, 2005
- No. 40 加藤 秀之, 榎本 佳治, 坂 有希子, 杉森 治彦, 佐藤 真剛, 松原 宗明, 野間 美緒, 松下昌之助, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
上行弓部部分置換術と肺静脈隔離術を同時に行った1例
第135回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 (東京), 9月3日, 2005

- No. 41 坂 有希子, 野間 美緒, 佐藤 真剛, 松原 宗明, 杉森 治彦, 加藤 秀之,
榎本 佳治, 松下昌之助, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
経右心房心内膜電極によるペースメーカー植込み術をおこなったQT延長症候群の1例
第135回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 (東京), 9月3日, 2005
- No. 42 杉森 治彦, 平松 祐司, 野間 美緒, 加藤 秀之, 坂 有希子, 佐藤 真剛, 松原 宗明, 榊原 謙 :
PAB, BAS後心房間交通狭小化し緊急arterial switchを要したDORVの1例
第135回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 (東京), 9月3日, 2005
- No. 43 佐藤 藤夫, 小山 完二 :
筑波大学附属病院におけるAED (自動体外式除細動器) の導入について
第29回茨城県救急医学会 (つくば), 9月10日, 2005
- No. 44 Yamane T, Nishida M, Maruyama O, Kosaka R, Chida T, Kogure H, Kuwana K, Ishihara K, Sankai Y, Tsutsui T :
Anti-thrombogenicity of a monopivot centrifugal pump for circulatory assist.
13th Congress of ISRBP (Tokyo), 9月14日, 2005
- No. 45 Kosaka R, Sankai Y, Yamane Y, Tsutsui T :
Resonant frequency control method for artificial heart: in vitro study.
13th Congress of ISRBP (Tokyo), 9月15日, 2005
- No. 46 Hiramatsu Y :
Blood anesthesia: Pharmacological control of blood-foreign surface interactions in cardiopulmonary bypass and cardiac surgery.
The 12th Japan-Russia International Symposium,
(Krasnoyarsk, Russia), 9月20-21日, 2005
- No. 47 Naito T, Ozawa Y, Sakai M, Yamamoto T, Ishikawa S, Onizuka M :
Lung lymph flow after vascular pressure elevation or endotoxin infusion in sheep model with intact lymphatics.
XX International Congress of Lymphology (Salvador), 9月30日, 2005
Lymphology (2005 Suppl), pp83, 2005
- No. 48 酒巻 文子, 稲葉 武, 瀬尾 由広, 平松 祐司 :
大動脈2尖弁に弁形成術が施行された1症例
第17回日本超音波医学会関東甲信越地方会 (横浜), 10月2日, 2005
- No. 49 榎本 佳治, 坂 有希子, 加藤 秀之, 杉森 治彦, 佐藤 真剛, 野間 美緒,
松下昌之助, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
Atricure™を用いた単独肺静脈隔離術の治療成績
第58回日本胸部外科学会定期学術集会 (岡山), 10月5日, 2005
- No. 50 平松 祐司, 阿部 正一, 吉村 幸浩, 野間 美緒, 五味 聖吾, 金本 真也, 榊原 謙 :
あらゆる複雑心奇形修復へのVSD連続縫合閉鎖法応用の妥当性
第58回日本胸部外科学会定期学術集会 (岡山), 10月5日, 2005

- No. 51 Tsutsui T, Kuwabara T, Shigeta O, Sakakibara Y, Sankai Y :
Effect of weaning process of mechanical circulatory support on circulatory autonomic nervous system evaluated by power spectral analysis of arterial pressure waves.
32th ESAO0.6 (Bologna), 10月6日, 2005
International Journal of Artificial Organs 28(9) : 918, 2005
- No. 52 佐藤 真剛, 榎本 佳治, 野間 美緒, 松下昌之助, 平松 祐司, 重田 治, 武安 法之, 大塚 定徳, 田中優美子, 榊原 謙 :
MDCTによる冠動脈病変描出能の検討
第58回日本胸部外科学会定期学術集会 (岡山), 10月6日, 2005
- No. 53 石川 成美, 河合 弘二, 井口けさ人, 小澤雄一郎, 中村 亮太, 酒井 光昭, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 赤座 英之, 野口 雅之, 榊原 謙 :
精巣腫瘍の胸部転移巣に対する手術
第58回日本胸部外科学会定期学術集会 (岡山), 10月7日, 2005
- No. 54 小貫 琢哉, 山本 達生, 稲垣 雅春, 牛山 明彦, 中村 亮太, 小澤雄一郎, 井口けさ人, 酒井 光昭, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙, 大貫 雅裕, 広岡 一信 :
胸腺上皮性腫瘍116例の検討
第58回日本胸部外科学会定期学術集会 (岡山), 10月7日, 2005
- No. 55 酒井 光昭, 伊藤 博道, 小澤雄一郎, 小貫 琢哉, 山本 達生, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙 :
肺葉切除術・区域切除術に対する周術期予防的抗菌剤の有用性-術前術中投与法と術後投与法の比較-
第58回日本胸部外科学会定期学術集会 (岡山), 10月7日, 2005
- No. 56 木村 洋輔, 榎本 佳治, 坂 有希子, 加藤 秀之, 杉森 治彦, 佐藤 真剛, 野間 美緒, 松下昌之助, 平松 祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
腹部大動脈瘤・両側大腿深動脈瘤の一例
第8回茨城血管疾患研究会 (つくば), 10月22日, 2005
- No. 57 加藤 秀之, 榎本 佳治, 重田 治, 榊原 謙, 森 健作 :
高齢者吻合部動脈瘤に対しコイル塞栓術を施行した1例
第13回日本血管外科学会関東甲信越地方会 (東京), 11月5日, 2005
- No. 58 稲毛 芳永, 石川 成美, 山本 達生, 酒井 光昭, 鬼塚 正孝 :
破裂した胸壁ワイヤによる反復性気胸の1例
第67回日本臨床外科学会総会 (東京), 11月11日, 2005
- No. 59 Ishikawa S, Nakamura R, Ozawa Y, Sakai M, Terashima H, Yamamoto T, Onizuka M, Sakakibara Y :
Tracheobronchial stenting for airway complication due to esophageal cancer.
1st Asian Pacific Congress on Bronchology and Interventional Pulmonology (千葉), 11月27日, 2005

- No. 60 酒井 光昭, 石川 成美, 伊藤 博道, 小澤雄一郎, 山本 達生, 鬼塚 正孝, 榊原 謙,
飯島 達生, 野口 雅之 :

原発性か転移性かの診断が困難であったHCG産生性肺腫瘍の1例

第144回日本肺癌学会関東部会 (東京), 12月17日, 2005

総 説・

その他

- No. 1 佐藤 藤夫 :

職場における新しい一次救命処置 - 自動体外式除細動器取り扱いの実際 -

第8回 筑波産業医学研究会 (つくば), 3月8日, 2005

- No. 2 酒井 光昭 :

学術総会会長賞を受賞して

医療マネジメント学会News Letter 21, 3, 8月, 2005

- No. 3 鬼塚 正孝 :

「肺リンパドレナージ機能の解析」

特別講演 : SIRS / ALI 治療セミナーin ひたちなか

(ひたちなか), 10月13日, 2005

2005年（小児外科グループ）

原 著

- No. 1 Kubota M, Yagi M, Kanda S, Yamazaki S, Tanaka S, Asami K, Ogawa A, Watanabe A, Iwabuchi H, Kaneko M, Saida Y :
Effect of postoperative chemotherapy on the serum alpha-fetoprotein level in hepatoblastoma
J Pediatr Surg 39:1775-1778, 2004
- No. 2 小室広昭, 瓜田泰久, 平井みさ子, 堀 哲夫, 工藤寿美, 五藤 周, 金子道夫 :
新生児における腸回転異常を伴わない小腸軸捻症の診断と治療
小児外科 37(7):779-783, 2005
- No. 3 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 四本克己, 瓜田泰久, 工藤寿美, 井上成一郎, 的場公男, 五藤 周, 渡邊美穂, 大河内信弘, 湯沢賢治, 福永 潔, 松井 陽, 須磨崎亮, 工藤豊一郎, 遠藤隆志, 宮部雅幸, 猪股伸一, 田中直見, 南雲史代, 高田泰次, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症における生体肝移植手術の適応について ー当院で生体肝移植手術を施行した15例の経験よりー
小児科臨床 58:1865-1876, 2005
- No. 4 榎本有希, 福島 敬, 中尾朋平, 宮田大輝, 西村洋子, 岡本美穂, 高橋実穂, 清水崇史, 平井みさ子, 金子道夫, 松井 陽 :
BNPが多剤併用化学療法における心筋毒性の評価に有用であった2幼児例
小児がん 42(2):244-248, 2005
- No. 5 Tomita T, Homma M, Yuzawa K, Ohkohchi N, Hori T, Kaneko M, Hasegawa Y, kojima H, Nagasawa T, Kohda Y :
Effects of hematocrit value on microparticle enzyme immunoassay of tacrolimus concentration in therapeutic drug monitoring.
The Drug Monit 27(1):1-4, 2005
- No. 6 Ohira M, Oba S, Nakamura Y, Isogai E, Kaneko S, Nakagawa A, Hirata T, Kubo H, Goto T, Yamada S, Yoshida Y, Fuchioka M, Ishii S, Nakagawara A :
Expression profiling using a tumor-specific cDNA microarray predicts the prognosis of intermediate risk neuroblastoma.
Cancer Cell 7:337-350, 2005
- No. 7 Kudou S, Iwanaka T, Kawashima H, Uchida H, Nishi A, Yotsumoto K, Kaneko M :
Mid-term follow-up study of high-type imperforate anus after laparoscopically assisted anorectoplasty
J Pediatr Surg 40:1923-1926, 2005

- No. 8 小室広昭, 金子道夫, 川上 肇, 堀 哲夫, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美, 五藤 周 :
Hirschsprung 病術後の難治性瘻孔再燃に対する再手術・再々手術
小児外科 37(9):1073-1077, 2005
- No. 9 Tanaka T, Iehara T, Hosoi H, Sugimoto T, Hamasaki Y, Suita S, Tsuchida Y,
Kaneko M, Sawada T :
Diversity in neuroblastomas and discrimination of the risk to progress.
Cancer Lett 228:267-270, 2005
- No. 10 Komuro H, Urita Y, Hori T, Hirai M, Kudou S, Gotoh C, Kawakami H, Kaneko M :
Perforation of the colon in neonates
Journal of Pediatric Surgery 40: 1916-1919, 2005
- No. 11 Komuro H, Matoba K, Kaneko M :
Laparoscopic gastropexy for chronic gastric volvulus complicated by pathologic
aerophagia in a boy
Pediatrics International 47:701-703, 2005
- No. 12 Fujishiro J, Kawana H, Inoue S, Shimizu H, Yoshino H, Hakamata Y, Kaneko T,
Murakami T, Hashizume K, Kobayashi E :
Efficiency of adenovirus-mediated gene transduction in heart grafts in rats
Transplant Proc, Vol.37, 67-69, 2005
- No. 13 Fujishiro J, Tahara K, Inoue S, Kaneko T, Kaneko M, Hashizume K, Kobayashi E :
Immunologic benefits of longer graft in rat allogenic small bowel transplantation
Transplantation, 79: 190-195, 2005
- No. 14 Tahara K, Murakami T, Fujishiro J, Takahashi M, Inoue S, Hashizume, K, Matsuno K,
Kobayashi E :
Regeneration of the rat neonatal intestine in transplantation
Ann Surg 242: 124-132, 2005
- No. 15 Sato Y, Ajiki T, Inoue S, Fujishiro J, Yoshino H, Igarashi Y, Hakamata Y, Kaneko T,
Murakami T, Kobayashi E :
Gene silencing in rat-liver and limb grafts by rapid injection of small interference
RNA
Transplantation 79: 240-243, 2005

総 説

- No. 1 金子道夫 :
神経芽腫の手術－これまでとこれから－
日本外科学会雑誌 106(7):418-421, 2005
- No. 2 井上成一郎, 小林英司 :
【Watch and View】最新実験技術 : Luciferase Naked DNA 遺伝子導入法の肝移植
実験への応用
Biophilia 1 (2): 38-43, 2005

著 書

- No. 1 瓜田泰久, 金子道夫 :
イレウス a.小児の場合 消化器疾患の最近の治療2005-2006
戸田剛太郎、菅野健太郎、上西紀夫編、
南江堂（東京）264-266, 2005.2

学会発表

- No. 1 平井みさ子, 金子道夫, 福島 敬, 高橋実穂, 松枝 清, 堀 哲夫, 小室広昭, 瓜田泰久, 工藤寿美, 五藤 周, 川上 肇 :
3rd CR 後に胸膜転移・多発肝内転移にて再発した肝芽腫肺転移症例の治療戦略
日本小児肝癌スタディグループ研究会(東京), 1月, 2005
- No. 2 金子道夫, JB Otte :
Liver transplantation for unresectable hepatoblastoma -SIOPEL and the review of the world literature
日本小児肝癌スタディグループ研究会(東京), 1月, 2005
- No. 3 平井みさ子, 瓜田泰久, 高橋実穂, 堀 哲夫, 小室広昭, 工藤寿美, 五藤 周, 川上 肇, 金子道夫 :
VODを発症し、多臓器不全を来した、傍髄膜原発横紋筋肉腫1歳男児例の経験
第5回日本横紋筋肉種研究グループ研究会(東京), 1月, 2005
- No. 4 工藤寿美, 堀哲夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 五藤周, 川上肇, 金子道夫 :
虫垂炎術後9年で発症した強固な反復性腹痛に対し腹腔鏡が有用であった一例
茨城小児科地方会（つくば）, 2月, 2005
- No. 5 瓜田泰久, 小室広昭, 工藤寿美, 川上 肇, 堀 哲夫, 平井みさ子, 五藤 周, 金子道夫 :
日齢3に盲腸穿孔を来した immature ganglia の1例
第35回小児消化管機能研究会（横浜）, 2月, 2005
- No. 6 川上 肇, 小室広昭, 堀 哲夫, 平井みさ子, 工藤寿美, 瓜田泰久, 五藤 周, 金子道夫 :
嵌頓を来した遅発性先天性横隔膜ヘルニアの1例
第208回茨城外科学会（つくば）, 2月, 2005
- No. 7 平井みさ子, 堀哲夫, 小室広昭, 齋藤奈津子, 杉浦正俊, 金子道夫 :
ポリミキシンB固定化カラム吸着療法が有効であったMRSA敗血症性ショックの1乳児例
エンドトキシン血症救命治療研究会（盛岡）, 2月, 2005
- No. 8 藤代準, 田原和典, 井上成一郎, 吉野浩之, 袴田陽二, 金子隆志, 村上孝, 橋都浩平, 小林英司 :
小腸移植におけるグラフト長の持つ免疫学的影響 - ラットモデルによる検討 -
第17回日本小腸移植研究会（東京）, 2月, 2005
- No. 9 小室広昭 :
Gastric acellular matrixを用いた食道のin situ tissue engineering
第4回日本再生医療学会(大阪), 3月, 2005

- No. 10 Komuro H, Kawakami H, Hirai M, Uemura A, Kaneko M :
Management of neuroblastoma presenting with tracheal obstruction in early infancy.
38th PAPS (Vancouver Canada), May, 2005
- No. 11 Komuro H, Urita Y, Hirai M, Hori T, Kudou S, Gotoh C, Kawakami H, Kaneko M :
Perforation of the colon in neonates
38th PAPS (Vancouver Canada), May, 2005
- No. 12 Kudou S, Iwanaka T, Kawashima H, Uchida H, Nishi A, Yotsumoto K, Kaneko M :
Mid-term follow-up study of high-type imperforate anus after laparoscopically assisted anorectoplasty
38th PAPS (Vancouver Canada), May, 2005
- No. 13 Sugahara S, Akine Y, Kaneko M, Fukushima T, Tokue K, Kagei K, Hata M, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, Ohara K :
Proton beam therapy for pediatric cancers at the University of Tsukuba
The 42nd Particle Therapy Cooperative Group Meeting (Tokyo), Jun, 2005
- No. 14 小室広昭, 瓜田泰久, 金子道夫 :
Gastric acellular matrix を用いた食道の再生
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005
- No. 15 五藤 周, 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美, 川上 肇, 岩渕 敦, 松枝 清 :
胆道ファイバーを用いたバルーン拡張術で軽快した生体肝移植後胆管空腸吻合部狭窄の1例
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005
- No. 16 瓜田泰久, 小室広昭, 陳 国平, 金子道夫 :
PLGA-collagen hybrid scaffold を用いたラット横隔膜の組織再生
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005
- No. 17 池袋賢一, 平井みさ子, 金子道夫 :
開口部レティナによる気管切開の管理
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005
- No. 18 平井みさ子, 瓜田泰久, 高橋美穂, 堀 哲夫, 小室広昭, 工藤寿美, 五藤 周, 川上 肇, 金子道夫 :
VODを発症し多臓器不全を来した1歳男児傍髄膜原発横紋筋肉腫症例の治療経験
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005
- No. 19 金子節子, 大平美紀, 中村洋子, 磯貝理恵子, 中川原章, 金子道夫 :
MYCN増幅神経芽腫の予後とDDX1およびNAG遺伝子増幅および遺伝子発現
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005
- No. 20 小室広昭, 堀 哲夫, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美, 金子道夫 :
腸閉鎖の発生における胎盤血行障害の関与について
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005

- No. 21 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美, 五藤 周,
大河内信弘, 松井 陽 :
胆道閉鎖症患児における生体肝移植手術の適応について (当院で生体肝移植手術を施行した15例の経験より)
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005
- No. 22 小室広昭, 瓜田泰久 :
羊膜上皮を用いた再生医療への試み-Preliminary report-
第42回日本小児外科学会 (千葉), 6月, 2005
- No. 23 米山智, 瓜田泰久, 堀哲夫, 小室広昭, 平井みさ子, 工藤寿美, 渡邊美穂, 星野諭子,
金子道夫 :
日齢3に診断された横隔膜ヘルニアの1例
第80回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 6月, 2005.
- No. 24 平井みさ子, 池袋賢一, 村越孝次, 仁科孝子, 西田 朗, 金子道夫 :
低出生体重児に発生した広範な気管軟骨壊死による気管軟化症の2例
第96回東京小児外科研究会 (東京), 6月, 2005
- No. 25 星野諭子, 堀 哲夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂, 米山 智,
木村洋輔, 金子道夫, 幕内幹夫 :
初回手術後15年目に発症した腸回転異常症再軸捻の1例
第209回茨城外科学会 (水戸), 6月, 2005
- No. 26 Komuro H, Chen G, Ushida T :
In situ tissue engineering of the esophagus using gastric acellular matrix in a rat model
3rd annual meeting, International Society for Stem Cell Research,
(San Francisco, USA), Jun, 2005
- No. 27 Inoue S, Popp FC, Koehl GE, Schlitt HJ, Geissler EK, Dahlke MH :
Immunomodulative effect of rat mesenchymal stem cells in a solid organ transplantation model
3rd annual meeting of International Society for Stem Cell Research,
(San Francisco, USA), Jun, 2005
- No. 28 Popp FC, Loi R, Inoue S, Piso P, Geissler EK, Weiss DJ, Schlitt HJ, Bertolino P,
Dahlke MH :
Fusion of bone marrow cells with resident hepatocytes occurs under regenerative condition in inflammatory liver disease
3rd annual meeting of International Society for Stem Cell Research
(San Francisco, USA), Jun, 2005
- No. 29 Inoue S, Popp FC, Koehl GE, Schlitt HJ, Geissler EK, Dahlke MH :
Application of adult bone marrow mesenchymal stem cells and low dose CsA combination therapy in rat heterotopic heart transplantation model
82.Jahrestagung Vereinigung der Bayerischen Chirurgen e.V
(Bamberg, Germany), July, 2005

- No. 30 小室広昭, 瓜田泰久, 平井みさ子, 堀 哲夫, 工藤寿美, 金子道夫 :
 新生児期の大腸穿孔症例の検討
 第41回日本周産期・新生児医学会総会 (福岡), 7月, 2005
- No. 31 工藤寿美, 岩中 督, 川島 寛, 内田広夫, 四本克己, 金子道夫 :
 高位鎖肛に対する腹腔鏡下腹会陰式肛門形成術のQOL
 第6回小児外科QOL研究会 (徳島), 8月, 2005
- No. 32 平井みさ子, 池袋賢一, 堀 哲夫, 小室広昭, 瓜田泰久, 工藤寿美, 的場公男, 金子道夫, 南雲史代, 千葉歩美 :
 当科における重症心身障害児に対する噴門形成術および喉頭気管分離術の施行時期
 第6回小児外科QOL研究会 (徳島), 8月, 2005
- No. 33 Iehara T, Hosoi H, Akazawa K, Matsumoto Y, Yamamoto K, Suita S, Tajiri T, Hiyama E, Kaneko M, Sugimoto T, Sawada T :
MYCN gene amplification is a powerful prognostic factor even in infantile neuroblastoma
 SIOP (Vancouver, Canada), Sep, 2005
- No. 34 Hosoi H, Teramukai S, Matsumoto Y, Tsuchiya K, Iehara T, Hara, Kaneko M, Sugimoto T :
 Outcome of patients with rhabdomyosarcoma treated from 1991 to 2002 in Japan
 -Better survival in high-risk group-
 SIOP (Vancouver, Canada), Sep, 2005
- No. 35 Inoue S, Popp FC, Koehl GE, Schlitt HJ, Geissler EK, Dahlke MH :
 Untersuchng des tolerogenen potenzial mesenchymaler Stammzellen in vitro und in vivo
 14. Jahrestagung Deutsche Transplantations Gesellschaft e.V.
 (Rostock, Germany), Sep, 2005
- No. 36 板垣文雄, 山城智美, 本間真人, 湯沢賢直, 福永 潔, 大河内信弘, 長谷川雄一, 小島 寛, 長澤俊郎, 堀 哲夫, 金子道夫, 幸田幸直 :
 カルシニューリン阻害薬の変更要因に関する調査
 第41回日本移植学会総会 (新潟), 10月, 2005
- No. 37 Komuro H, Chen G, Ushida T :
 Regeneration of the esophagus using gastric acellular matrix.
 8th annual meeting, Tissue Engineering Society International,
 (Shanghai, China), Oct, 2005
- No. 38 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 工藤寿美, 渡邊美穂, 星野諭子, 松井 陽, 須磨崎亮, 工藤豊一郎, 森下由紀雄 :
 胆道閉鎖術後18年目に急激な肝機能低下を認めた1例
 第32回日本胆道閉鎖研究会 (千葉), 10月, 2005
- No. 39 星野諭子, 瓜田泰久, 小室広昭, 平井みさ子, 工藤寿美, 渡邊美穂, 金子道夫 :
 胎児期に巨大膀胱として発見された膀胱外反症の1例
 第40回日本小児外科学会関東甲信越地方会 (甲府), 10月, 2005

- No. 40 渡邊美穂, 工藤寿美, 堀 哲夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 星野諭子, 金子道夫 :
限局性膿瘍形成性虫垂炎に対する delayed laparoscopic appendectomy の2例
第210回茨城外科学会 (水戸), 10月, 2005
- No. 41 平井みさ子, 池袋賢一, 村越孝次, 金子道夫, 西田朗, 仁科孝子 :
低出生体重児に発症した広範な気管軟骨壊死による気管軟化症の2例
第16回日本小児呼吸器外科研究会 (新潟), 11月, 2005
- No. 42 平井みさ子, 金子道夫, 福島 敬, 高橋実穂, 堀 哲夫, 小室広昭, 瓜田泰久, 工藤寿美,
五藤 周, 渡邊美穂, 星野諭子 :
肝芽腫難治症例におけるCPT-11、陽子線治療の経験～肝内・肝外に転移再発を繰り返す症例の治療戦略
第21回日本小児がん学会 (宇都宮), 11月, 2005
- No. 43 堀 哲夫, 金子道夫, 小室広昭, 平井みさ子, 瓜田泰久, 渡邊美穂, 星野諭子, 杉浦正俊,
雪竹義也, 清水純一 :
胃穿孔を併発した超低出生体重児C型食道閉鎖症の1例
第97回 東京小児外科研究会 (東京), 12月, 2005

その他

- No. 1 堀 哲夫 :
肝移植のこれまで/これから一家族や知人が末期の肝臓病になってしまった時に何を
知り、何を考え、何ができるでしょうか?—
平成17年度 土浦一高 第二学年 医学系進学研究会 (土浦) 2005.5.7

2005年（消化器外科グループ）

原 著

- No. 1 Yuzawa K., Fukunaga K., Ohkohchi N. :
Backtransplantation for Survival of the Graft
Transplantation Proceedings 37(1) : 192-193,2005
- No. 2 Suzuki T., Fukuzawa J., Furuya S., Yuzawa K., Aita K., Ohkohchi N., Nagata M. :
Renal graft loss with plasma cell-rich acute rejection in cadaveric renal transplantation: a case report
Clinical Transplantation 19(Suppl.14) : 71-75,2005
- No. 3 Wang HS, Ohkohchi N, Enomoto Y., Usuda M., Miyagi M., Asakura T., Masuoka H., Aiso T., Fukushima K., Narita T., Yamaya H., Nakamura A., Sekiguchi S., Kawagishi N., Sato A., Satomi S. :
Excessive portal flow causes graft failure in extremely small-for-size liver transplantation in pigs
World Journal of Gastroenterol 11(44) : 6954-6959,2005
- No. 4 Wang HS, Enomoto Y., Usuda M., Miyagi S., Asakura T., Masuoka H., Fukushima K., Aiso T., Narita T., Yamaya H., Sekiguchi S., Kawagishi N., Sato A., Ohkohchi N, Satomi S. :
Excessive Portal Flow Causes Graft Nonfunction in Small Size Liver Transplantation: An Experimental Study in Pigs
Transplantation Proceedings 37(1) : 407-408,2005
- No. 5 Tomita T., Honma M, Yuzawa K., Ohkohchi N, Hori T, Kaneko MHasegawa Y., Kojima H., Nagasawa T, Kohda Y :
Effects of hematocrit value on microparticle enzyme immunoassay of tacrolimus concentration in therapeutic drug monitoring.
Therapeutic Drug Monitoring 27(1) : 94-97,2005
- No. 6 Minami Y., Iijima T., Tamamoto T., Morishita Y., Terashima H, Onizuka M., Noguchi M. :
Diffuse pulmonary hamartoma: a case report
Pathology Research and practice 200(11-12) : 813-816,2005
- No. 7 Sugiura S., Oda T, Izumida Y., Aoyagi Y., Satake M., Ochiai A., Ohkohchi N, Nakajima M. :
Size control of calcium alginate beads containing living cells using micro-nozzle array
Biomaterials 26(16) : 3327-3331,2005
- No. 8 Jiang X., Shimaoka T., Kojo S., Harada M., Watarai H., Wakao H., Ohkohchi N, Yonehara S., Taniguchi M., Seino K. :
Cutting Edge: Critical Role of CXCL16/CXCR6 in NKT Cell Trafficking in Allograft Tolerance
The Journal of Immunology 175(4) : 2051-2055,2005

- No. 9 Zheng YW, Ohkohchi N, Taniguchi H. :
Quantitative evaluation of long-term liver repopulation and the reconstitution of bile ductules after hepatocellular transplantation.
World Journal of Gastroenterology 11 (39) : 6176-6181,2005
- No. 10 Ghosh M., Kanma H., Kawamoto T., Koike N., Miwa M., Kapoor VK, Krishnani N., Agrawal S., Ohkohchi N, Todoroki T :
MUC1 core protein as a marker of gallbladder malignancy
Eur J Surg Oncol 31 (8) : 891-896,2005
- No. 11 Ghosh M., Koike N., Tsunoda S., Hirano T., Kaul S., Kashiwagi H., Kawamoto T., Ohkohchi N, Saijo K., Ohno T., Miwa M., Todoroki T :
Characterization and genetic analysis in the newly established human bile duct cancer cell lines
International Journal of Oncology 26 (2) : 449-456,2005
- No. 12 白幡 康弘, 川岸 直樹, 関口 悟, 大河内信弘, 里見 進 :
家族性高コレステロール血症・ヘテロタイプの父親をドナーとして生体肝移植を行った同ホモタイプの一例
日本消化器外科学会雑誌 38 (1) : 57-62,2005
- No. 13 湯沢 賢治, 板垣 文雄, 本間 真人, 幸田 幸直, 大河内信弘 :
腎移植患者における胃酸分泌抑制剤の使用法
—遺伝子多型と薬物動態を含めて—
今日の移植 18 (1) : 36-38,2005
- No. 14 高橋 宏, 星 拓男, 上村 明, 大河内信弘, 平石恵美子, 野口 茂樹 :
体位による術後神経障害の予防対策
手術医学 27 (2) : 168-169,2005
- No. 15 篠崎 英司, 水沼 信之, 田辺 真彦, 陳 勁松, 太田恵一郎, 大河内信弘, 畠 清彦 :
血液透析療法を施行している直腸癌再発患者に対するCPT-11導入の経験
癌と化学療法 32 (3) : 397-399,2005
- No. 16 福沢 淳也, 寺島 秀夫, 中野 順隆, 中橋ちぐさ, 小田 竜也, 湯沢 賢治, 轟 健,
大河内信弘 :
Alpha-fetoprotein産生性食道胃接合部領域癌の1例
日本消化器外科学会雑誌 38 (4) : 401-105,2005
- No. 17 榎本 剛史, 丸山 常彦, 堀内 栄, 大河内信弘 :
Linear stapler断端を先進部とした術後腸重積の1例
日本消化器外科学会雑誌 38 (8) : 1374-1378,2005
- No. 18 柴原 健, 寺島 秀夫, 中原 朗 :
食道のFibrovascular polyp
Gastroenterological Endoscopy 47 (6) : 1256-1257,2005
- No. 19 牛島 良, 小田 竜也, 古謝 進, 石川 誠, 川崎 卓也, 柳澤 和彦, 飯嶋 達生,
大河内信弘 :
腫瘍形成性膵炎との鑑別に苦慮した膵原発小細胞癌の1例
日本消化器外科学会雑誌 38 (9) : 1463-1468,2005

- No. 20 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井みさ子, 四本 克巳, 瓜田 泰久, 工藤 寿美, 井上成一郎, 的場 公男, 五藤 周, 渡邊 美穂, 大河内信弘, 湯沢 賢治, 福永 潔, 松井 陽, 須磨崎 亮, 工藤豊一郎, 遠藤 隆志, 宮部 雅幸, 猪股 伸一, 田中 直見, 南雲 史代, 高田 泰次, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症における生体肝移植手術の適応について
—当院で生体肝移植手術を施行した15例の経験より—
小児科臨床 58(9) : 1865-1876, 2005
- No. 21 高橋 保正, 長田 明, 大河内信弘 :
十二指腸潰瘍穿孔に対する腹腔鏡下大網充填術後に発生したポートサイトヘルニアの1例
日外科連会誌 30(5) : 799-802, 2005
- No. 22 高橋 保正, 長田 明, 大河内信弘 :
腹膜垂による絞扼性イレウスの2例
日本臨床外科学会雑誌 66(9) : 2213-2217, 2005
- No. 23 高橋 保正, 長田 明, 大河内信弘 :
上腸間膜動脈閉塞症による門脈ガス血症の経時的変化を認めた1救命例
日本臨床外科学会雑誌 66(11) : 2782-2786, 2005
- No. 24 山口龍志郎, 寺島 秀夫, 湯沢 賢治, 大河内信弘 :
下咽頭・頸部食道切除術後の遊離空腸移植 : 耳鼻咽喉科・消化器外科・移植外科のコラボレーション
茨城県臨床医学雑誌 41 : 47, 2005
- No. 25 五藤 周, 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井みさ子, 瓜田 泰久, 工藤 寿美, 松井 陽, 大河内信弘, 福永 潔, 湯沢 賢治, 小田 竜也, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症術後に生体肝移植を施行した14例の術後早期合併症について
茨城県臨床医学雑誌 41 : 44, 2005

その他印刷物

- No. 1 大河内信弘 :
学会印象記
第31回日本低温医学会総会 Organ Biology 12(2) : 197-199, 2005

学会発表

- No. 1 福永 潔, 湯沢 賢治, 大河内信弘 :
生体腎移植後9ヶ月で発見された子宮頸癌の一例
第38回日本臨床腎移植学会 (大津) 1月, 2005
- No. 2 湯沢 賢治, 福永 潔, 山縣 香織, 板垣 文雄, 本間 真人, 人見 重美, 大河内信弘 :
腎移植後の肺結核・腸結核症の治療経験 第二報
第38回日本臨床腎移植学会 (大津) 1月, 2005

- No. 3 柳澤 和彦, 山本 雅由, 大河内信弘 :
小児潰瘍性大腸炎に対し腹腔鏡補助下大腸亜全摘術を施行した1例
ー小児潰瘍性大腸炎の手術時期と問題点ー
第27回茨城県消化器病懇話会 (土浦) 1月, 2005
- No. 4 川崎 卓也, 湯沢 賢治, 柳澤 和彦, 池田 治, 小林 昭彦, 明石 義正, 福永 潔,
山縣 香織, 大河内信弘 :
シクロスポリン脳症、プログラフによるアナフィラキシーを発症したpre-emptive小
児腎移植症例
第38回日本臨床腎移植学会 (大津) 1月, 2005
- No. 5 山縣 香織, 湯沢 賢治, 福永 潔, 大河内信弘 :
小児透析前腎移植への術前からのかかわり
第38回日本臨床腎移植学会 (大津) 1月, 2005
- No. 6 大城 幸雄, 轟 健, 唐司 則之, 上原 敏敬, 土屋 真一 :
乳癌術後6年に発症した癌性腹膜炎にTrastuzumabの腹腔内投与が奏功した1例
第43回日本癌治療学会総会 (名古屋) 1月, 2005
- No. 7 福永 潔, 小田 竜也, 近藤 匡, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 太田恵一朗, 湯沢 賢治,
轟 健, 大河内信弘 :
肝切除症例における新鮮凍結血漿投与の必要性についての検討
第16回北関東外科研究会学術集会 (前橋) 2月, 2005
- No. 8 Todoroki T. :
Recent Advances of Chemotherapy for biliary tract cancers: A Surgeon's
perspective
8th Congress of the Asian Society of Hepatobiliary and
Pancreatic Surgery (Philippine, Manila) 2月, 2005
- No. 9 Todoroki T. :
Long-term results of combining HPD and Radiotherapy for stage IV Gallbladder
Cancer
8th Congress of the Asian Society of Hepatobiliary and
Pancreatic Surgery (Philippine, Manila) 2月, 2005
- No. 10 小川 光一, 小田 竜也, 池田 治, 小林 昭彦, 明石 義正, 埋橋 正樹, 大河内信弘 :
若年女性の先天性拡張胆管に合併した腺扁平上皮癌: 多発肝転移を伴っていたが手術
切除 (PD) により症状の改善がみられた1例
第208回茨城外科学会 (つくば) 2月, 2005
茨城県臨床医学雑誌41:62, 2005
- No. 11 野渡 剛之, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 小林 昭彦, 池田 治, 柳澤 和彦, 菅谷 久,
福永 潔, 大河内信弘 :
膵癌PD+門脈合併切除・再建術後に腸管浮腫を起こし、bacterial translocation によ
り腸炎、sepsisを来した症例
第208回茨城外科学会 (つくば) 2月, 2005
茨城県臨床医学雑誌 41:63, 2005

- No. 12 湯沢 賢治, 福永 潔, 近藤 匡, 太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 小田 竜也, 轟 健, 大河内信弘 :
グラフト腎機能温存をめざした生体腎ドナー完全腹腔鏡下腎摘出術
第12回北関東機能温存手術研究会 (東京) 2月,2005
- No. 13 Zheng YW., Ohkohchi N, Taniguchi H. :
Quantitative analysis of long-term liver repopulation and the Reconstitution of bile ductules after hepatocellular transplantation
第4回日本再生医療学会総会 (大阪) 3月,2005
再生医療 4 (増刊号) : 143,2005
- No. 14 Todoroki K, Tokumoto N., Kondo T, Ohkohchi N, Ohara K., Satoh S. :
Benefits of intraoperative radiotherapy in the treatment of advanced gallbladder cancer
ISIORT (Miami, Florida) 3月,2005
- No. 15 本間 真人, 幸田 幸直, 石原 三也, 湯沢 賢治, 大河内信弘 :
ミコフェノール酸モフェチルを投与した腎移植患者の下痢症状に対する半夏瀉心湯の効果
第56回日本東洋医学会学術総会 (富山) 5月,2005
講演要旨集146,2005
- No. 16 永井健太郎, 太田恵一朗, 野崎 礼史, 明石 義正, 久倉 勝治, 只野 惣介, 福永 潔, 近藤 匡, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
手術にて切除しえた結腸、十二指腸原発GISTの2症例
第209回茨城外科学会 (水戸) 6月,2005
- No. 17 野崎 礼史, 湯沢 賢治, 永井健太郎, 明石 義正, 久倉 勝治, 只野 惣介, 近藤 匡, 福永 潔, 太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 小田 竜也, 轟 健, 大河内信弘 :
バーチャル腹腔鏡トレーニングシミュレーターを用いた腹腔鏡手術トレーニングの試みー基本手技から胆嚢摘出術までー
第7回茨城県南手術手技研究会 (つくば) 7月,2005
- No. 18 福永 潔, 小田 竜也, 近藤 匡, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 太田恵一朗, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
肝切除症例における新鮮凍結血漿投与の必要性についての検討
第60回日本消化器外科学会定期学術総会 (東京) 7月,2005
- No. 19 福沢 淳也, 寺島 秀夫, 大河内信弘 :
上部消化管切除後におけるEarly Postoperative Oral Feeding の安全性と有用性に関する基礎的検討
第42回日本外科代謝栄養学会 (大阪) 7月,2005
- No. 20 寺島 秀夫, 福沢 淳也, 大河内信弘, 諸富 正己 :
短腸症候群に合併したD-Lactic Acidosisに対しSynbiotics療法が奏功した1例
第42回日本外科代謝栄養学会 (大阪) 7月,2005

- No. 21 Fukuzawa J., Terashima H, Ohkohchi N. :
The advantage of early enterly enteral feeding on the healing of jejunal anastomoses in the rat
27th Congress of ESPEN (Brussels, Belgium) 8月,2005
- No. 22 青柳 靖之, 小田 竜也, 榎本 剛史, 杉浦 慎治, 中嶋 光敏, 佐竹 光夫,
大河内信弘 :
マイクロカプセル化脾癌細胞を用いた肝転移モデルの抗癌剤治療効果モデルとしての有用性の評価
第64回日本癌学会学術総会 (札幌) 9月,2005
- No. 23 榎本 剛史, 小田 竜也, 青柳 靖之, 杉浦 慎治, 中嶋 光敏, 佐竹 光夫,
大河内信弘 :
微小腫瘍塊 (がん細胞封入マイクロカプセル) による新規高効率肝転移モデル
第64回日本癌学会学術総会 (札幌) 9月,2005
- No. 24 倉田 昌直, 川本 徹, 伊東 進, 加藤 光保, 大河内信弘 :
アンチトロンビンによる大腸癌細胞増殖抑制メカニズムの解析
第64回日本癌学会学術総会 (札幌) 9月,2005
- No. 25 堀江 亮, 本荘 哲, 鎌田 勇平, 轟 健, 花井 修次, Srivatanakul Petcharin,
三輪 正直 :
タイ王国の肝吸虫感染関連胆管がんの発症リスクに関する薬物代謝酵素系遺伝子多型の影響
第64回日本癌学会学術総会 (札幌) 9月,2005
- No. 26 轟 健 :
Benefits of intra/post-operative radiotherapy for advanced gallbladder cancer (GBC)
15th World Congress of the International Association of Surgeons and Gastroenterologists (and Oncologists) (チェコ共和国) 9月,2005
- No. 27 山本 雅由, 大河内信弘, 中原 朗, 柳澤 和彦 :
大腸内視鏡検査における最適な前処置方法の選択に関する検討
DDW-Japan (神戸) 10月,2005
- No. 28 村田聡一郎, 松尾 亮太, 池田 治, 大河内信弘 :
血小板及びKupffer細胞は肝再生促進作用を持つ
第19回肝類洞壁細胞研究会 (秋田) 10月,2005
- No. 29 明石 義正, 山本 雅由, 柳澤 和彦, 大河内信弘 :
肝細胞癌プロトン照射後に発症した難治性放射線腸炎の一例
第60回日本大腸肛門病学会総会 (東京) 10月,2005
- No. 30 柳澤 和彦, 山本 雅由, 明石 義正, 大河内信弘 :
潰瘍性大腸炎術後、 β -D-グルカンが著明な高値を示した真菌感染症の一例
第60回日本大腸肛門病学会総会 (東京) 10月,2005
- No. 31 湯沢 賢治 :
経腹的完全鏡視下ドナー腎摘の工夫及び全国アンケート調査報告
第41回日本移植学会総会 (新潟) 10月,2005

- No. 32 只野 惣介, 小田 竜也, 道上 大雄, 大原 祐介, 野崎 礼史, 永井健太郎,
明石 義正, 久倉 勝治, 福永 潔, 近藤 匡, 太田恵一郎, 山本 雅由, 寺島 秀夫,
湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘, 神保 教広, 森下由紀雄, 野口 雅之 :
膵内副脾に発生したEpidermoidの1例
第27回茨城医学会外科分科会
第210回茨城外科学会 (水戸) 10月, 2005
- No. 33 明石 義正, 小田 竜也, 野崎 礼史, 神保 教広, 森下由紀雄, 福永 潔, 近藤 匡,
太田恵一郎, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
膵体尾部lymphoepithelial cyst (LEC) の1例
第27回茨城医学会外科分科会
第210回茨城外科学会 (水戸) 10月, 2005
- No. 34 只野 惣介, 山本 雅由, 大原 佑介, 野崎 礼史, 永井健太郎, 明石 義正,
久倉 勝治, 福永 潔, 近藤 匡, 小田竜也, 寺島秀夫, 太田恵一郎, 湯沢賢治, 轟 健,
大河内信弘, 人美 重美 :
術前にSeptic shockを呈した直腸癌の症例
第3回茨城大腸肛門疾患研究会 (つくば) 10月, 2005
- No. 35 松尾 亮太, 村田聡一郎, 大河内信弘 :
肝再生における血小板の作用機序の検討
第9回日本肝臓学会大会 (神戸) 10月, 2005
- No. 36 村田聡一郎, 松尾 亮太, 大河内信弘 :
血小板はKupffer細胞と共に肝再生を促進する
第9回日本肝臓学会大会 (神戸) 10月, 2005
- No. 37 福沢 淳也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 近藤 匡, 福永 潔, 小田 竜也, 湯沢 賢治,
大河内信弘 :
胸部食道癌術後栄養管理における加速度的消化管リハビリテーションの有用性
第58回日本胸部外科学会定期学術集会 (岡山) 10月, 2005
- No. 38 村田聡一郎, 松尾 亮太, 大河内信弘 :
血小板はKupffer細胞と共に肝再生を促進する
第47回日本消化器病学会大会 (神戸) 10月, 2005
- No. 39 倉田 昌直, 岡嶋 研二, 大河内信弘 :
大腸癌術後転移性肝癌の新たな治療戦略 ―癌細胞着床の予防―
第47回日本消化器病学会大会 (神戸) 10月, 2005
- No. 40 星 拓男, 高橋 宏, 上村 明, 平石恵美子, 大河内信弘 :
手術室入室方法変更の試み ―一足制とハッチウェイ廃止の試み―
第27回日本手術医学会総会 (東京) 10月, 2005
- No. 41 高橋 宏, 星 拓男, 上村 明, 大河内信弘 :
術中体位による神経麻痺の予防対策
第27回日本手術医学会総会 (東京) 10月, 2005

- No. 42 板垣 文雄, 本間 真人, 湯沢 賢治, 福永 潔, 大河内信弘, 幸田 幸直 :
カルシニューシリン阻害剤とプロトンポンプ阻害剤の薬物相互作用に及ぼすCYP219
遺伝子多型の影響
第12回日本臓器保存生物医学会総会（つくば）11月,2005
- No. 43 湯沢 賢治, 永井健太郎, 野崎 礼史, 明石 義正, 久倉 勝治, 只野 惣介, 近藤 匡,
福永 潔, 太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 小田 竜也, 轟 健, 大河内信弘 :
ヘッドマウントディスプレイによる鏡視下手術の試み
ーバーチャルリアリティ腹腔鏡手術シュミレーターを用いた評価ー
第12回茨城県鏡視下手術研究会（土浦）11月,2005
- No. 44 明石 義正, 福永 潔, 永井健太郎, 野崎 礼史, 只野 惣介, 久倉 勝治, 小田 竜也,
近藤 匡, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 太田恵一朗, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
肝細胞癌に対するS2亜区域切除術
第67回日本臨床外科学会総会（東京）11月,2005
- No. 45 久倉 勝治, 寺島 秀夫, 轟 健, 大河内信弘 :
食道癌放射線化学療法後、放射線性心膜炎に対する胸腔鏡下心膜開窓術
第67回日本臨床外科学会総会（東京）11月,2005
- No. 46 永井健太郎, 山本 雅由, 明石 義正, 久倉 勝治, 只野 惣介, 大河内信弘 :
上大静脈症候群にて発症した直腸癌術後縦隔転移の1例
第67回日本臨床外科学会総会（東京）11月,2005
- No. 47 野崎 礼史, 太田恵一朗, 永井健太郎, 明石 義正, 只野 惣介, 久倉 勝治, 福永 潔,
近藤 匡, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
術前短期間のTS-1投与により抗腫瘍効果を認めた2型胃癌の2例
第67回日本臨床外科学会総会（東京）11月,2005
- No. 48 湯沢 賢治, 高橋 公太, 深尾 立 :
生体腎移植ドナーの鏡視下腎摘出術の全国統計
ー厚生労働科学研究費補助研究ー
第18回日本内視鏡外科学会総会（東京）12月,2005
抄録集,東京

その他

- No. 1 大河内信弘 :
生体肝移植における合併症とその対策
第25回群馬移植研究会学術講演会（群馬）4月,2005
- No. 2 大河内信弘 :
肝悪性疾患の治療の現状と問題点
第3回いわき外科懇話会（いわき）5月,2005
- No. 3 大河内信弘 :
肝悪性疾患の治療の現状と問題点
ハルビン医科大学招聘講演（中国、ハルビン）8月,2005

No. 4 湯沢 賢治 :

完全鏡視下経腹的ドナー腎摘出術の経験

ー最も望ましいドナー手術を求めてー

第11回外科領域関連疾患研究会（広島）10月,2005

No. 5 大河内信弘 :

肝悪性腫瘍に対する治療と問題点

第14回秋田県南肝疾患研究会（秋田）11月,2005

先取細胞

2005年（脳神経外科グループ）

原 著

- No. 1 鮎澤 聡, 青木 司, 松村 明, 大江 千廣, 佐藤 澄人, 榎本 貴夫 :
 定位的視床凝固術により症状の改善が得られた視床出血後振戦の一手術例
 機能的脳神経外科 44 (1) 68-69、2005
- No. 2 Fujimoto A, Matsumura A, Nakamura K, Aoki T, Enomoto T :
 Chiari malformation type I associated with familial spastic paraplegia: report of a surgically treated case
 Childs Nerv Syst 21: 336-338、2005
- No. 3 Ishikawa E, Tsuboi K, Takano S, Kimura H, Aoki T, Mashiko R, Nagata M :
 Primary cerebral angiitis containing marked xanthoma cells with massive intraparenchymal involvement--case report
 Neurol Med Chir (Tokyo) 45 (3) :156-60、2005
- No. 4 Ishikawa E, Motohashi S, Ishikawa A, Ito T, Uchida T, Kaneko T, Tanaka Y, Horiguchi S, Okamoto Y, Fujisawa T, Tsuboi K, Taniguchi M, Matsumura A, Nakayama T :
 Dendritic cell maturation by CD11c(-) T cells and Valpha24(+) natural killer T-cell activation by alpha-Galactosylceramide
 Int J Cancer 117 (2) :265-73、2005
- No. 5 Isobe T, Matsumura A, Anno I, Kawamura H, Muraishi H, Umeda T, Nose T :
 Effect of J coupling and T2 Relaxation in Assessing of Methyl Lactate Signal using PRESS Sequence MR Spectroscopy
 Igaku Butsuri. 25 (2) :68-74、2005
- No. 6 Ito Y, Tsuboi K, Akutsu H, Ihara S, Matsumura A :
 Advanced Chiari Type I malformation with marked spinal cord atrophy, Case report.
 J Neurosurg (Spine) 3:324-327、2005
- No. 7 大須賀 寛, 高野 晋吾, 榎本 貴夫, 坪井 康次, 松村 明 :
 頭蓋髄膜瘤を合併したMegacisterna magnaの1例
 小児の脳神経 30: 254-257、2005
- No. 8 Kamiyama H, Takano S, Tsuboi K, Matsumura A :
 Anti-angiogenic effects of SN38 (active metabolite of Irinotecan): Inhibition of hypoxia-inducible factor 1 (HIF-1 α)/ vascular endothelial growth factor (VEGF) expression of glioma and growth of endothelial cells.
 J Cancer Res Clin Oncol 131: 205-213、2005
- No. 9 Kamiyama H, Takano S, Ishikawa E, Tsuboi K, Matsumura A :
 Anti-angiogenic and immunomodulatory effect of the herbal medicine "Juzen-taiho-to" on malignant glioma.
 Biol Pharm Bull 28: 2111-2116、2005

- No. 10 熊田博明, 山本和喜, 松村 明, 中川義信 :
中性子捕捉療法のための線量評価システム、JCDSの開発
放射線 31 : 287-297、2005
- No. 11 佐藤允之, 坪井康次, 山本哲哉, 高野晋吾, 津田恭治, 松村明, 井垣浩, 徳植公一,
秋根康之
陽子線とエックス線を併用した高線量照射後における膠芽腫の病理組織学的変化
Neuro-Oncology 15 (1) 56-60、2005
- No. 12 柴田 靖, 松下 明, 小林栄喜 :
軽症脳梗塞に対するクリティカルパスの経路
医療マネジメント学会雑誌 5(4) 497-500、2005
- No. 13 Shibata Y, Kruskal JB, Palmer MP
Imaging of cerebrospinal fluid space and movement in mice using near infrared
fluorescence.
J Neuroscience Methods 147, 82-87、2005
- No. 14 塩見典子, 斉藤秀之, 金森毅繁, 酒井芳美, 井上喜美子, 柴田 靖 :
脳梗塞リハビリテーションのクリティカルパス アウトカム評価とバリエーション分析
医療マネジメント学会雑誌 6(2), 408-413、2005
- No. 15 Takahashi K, Nakamura H, Furumoto S, Yamamoto K, Fukuda H, Matsumura A,
Yamamoto Y :
Synthesis and in vivo biodistribution of BPA-Gd-DTPA complex as a potential
MRI contrast carrier for neutron capture therapy.
Bioorganic & Medical Chemistry 13: 735-743、2005
- No. 16 Matsuda W, Komatsu Y, Yanaka K, Matsumura A :
Levodopa treatment for patients in persistent vegetative or minimally conscious
state
Neuropsychology Rehabilitation 15(3/4) : 414-427、2005
- No. 17 Matsumura A, Isobe T, Takano S, Kawamura H, Anno I :
Non-invasive quantification of lactate by proton MR spectroscopy and its clinical
application.
Clin Neurol Neurosurg 107: 379-384、2005
- No. 18 Matsumura A, Zhang T, Nakai K, Endo K, Kumada H, Yamamoto T, Yoshida F,
Sakurai Y, Yamaoto K, Nose T :
Combination of Boron and Gadolinium Compounds for Neutron Capture Therapy.
An in vitro Study
J Exp Clin Cancer Res 24: 93-98、2005
- No. 19 Matsumura A, Isobe T, Anno I, Takano S, Kawamura H :
Correlation between quantitative proton MRS choline determination and MIB-1
index in glioma.
J Clin Neurosci 12: 416-420、2005

- No. 20 Marushima A, Yanaka K, Okazaki M, Kojima H, Nose T :
Repeated vertebral artery dissections--an autopsy case report.
Cerebrovasc Dis 20:61-5、2005
- No. 21 盛武 敬, 安西和紀, 伊古田暢夫, 坪井康次 :
脳保護剤エダラボンの放射線防護作用
Pharma Medica 23(3): 186-187、2005
- No. 22 Yamazaki T, Suzuki K, Sumi M, Yanaka K, Kojima H, Matsumura A :
Cerebral embolism as a complication of paroxysmal nocturnal hemoglobinuria.
Eur Neurol 53(4):217-20、2005

著 書

- No. 1 松村 明 :
腫瘍壊死因子(tumor necrotizing factor)
科学大辞典(第2版)編集委員長:古川尚道、全体編集 幹事:
谷田貝豊彦p.665 国際科学振興財団 丸善株式会社(東京)2005年
- No. 2 坪井康次 :
腫瘍ワクチン
科学大辞典(第2版)編集委員長:古川尚道、全体編集幹事:
谷田貝豊彦 p.666 国際科学振興財団 丸善株式会社(東京)2005年
- No. 3 Ohno T, Tsuboi K :
Autologous Formalin-fixed Tumor Vaccine
Trends in Cancer Vaccine Research 256-269
Nova Science Publishers, Inc (NY) 2005年
- No. 4 大野忠夫, 坪井康次 :
がんワクチン:あなたのガンでガンと闘う 同左(単行本)石川輝洋
総ページ数:241ページ, デジタルメディスン社,(東京)12月15日2005年
- No. 5 松村 明, 上村和也 :
脊柱管狭窄症
脳神経外科学体系第11巻、第7章:末梢神経・自律神経疾患
山浦晶、橋本信夫 pp284-295 中山書店(東京)2005年

総 説 研究報告 その他

- No. 1 柴田 靖, 山本和喜, 松村明, 山本哲哉, 堀直彦, 岸敏明, 熊田博明, 阿久津博義,
安田貢, 中井 啓, 能勢忠男, 村山洋二 :
医療照射中ホウ素濃度の推定法の検討とその誤差評価(協力研究)
JAERI-Research 2005-009 日本原子力研究所 2005
- No. 2 井原 哲, 中村和弘, 伊藤政美, 佐藤始広, 山本哲哉 :
正常圧水頭症に対する脳血流SPECTによる髄液排除試験の評価
日本正常圧水頭症研究会発表論文集63-66、2005

- No. 3 坪井康次：
放射線と腫瘍免疫
治療学『癌局所療法』39:19(1281)、2005
- No. 4 松村 明，山本哲哉：
脳腫瘍に対する粒子線治療
脳神経外科 医学書院 33：953-962、2005
- No. 5 高野晋吾：
血管新生抑制療法－現状と展望－
日本臨床 脳腫瘍の診断と治療－最新の研究動向－ 63 (suppl 9)：534-539、2005
- No. 6 秋根康之，井垣 浩，徳植公一，坪井康次，高野晋吾：
陽子線治療
日本臨床 脳腫瘍の診断と治療－最新の研究動向－ 63 (suppl 9)：437-441、2005
- No. 7 松村 明：
「医学教システムに関するアンケート集計結果報告書へのコメント」
学士編入学制度及びメディカル・スクール制に関する報告書
国立大学医学部長会議常置委員会「教育制度に関する小委員会」
pp.33-38、10月2005年
- No. 8 藤本豊士，松村 明：
「モデルコアカリキュラム」、「PBLチュートリアル」、「共用試験CBT」、「共用試験OSCE」に関するアンケート結果及びコメント学士編入学制度及びメディカル・スクール制に関する報告書
国立大学医学部長会議常置委員会「教育制度に関する小委員会」
pp.66-68、10月2005年
- No. 9 松村 明：
化学療法より副作用少ない可能性がん治療に粒子加速器。筑波大など応用スタート
毎日新聞（医療・安心・健康） 毎日新聞 10月31日2005年
- No. 10 坪井康次：
病を知る「脳腫瘍の活性化リンパ球移入療法」
がん・腫瘍の高度先進医療⑧ 日本経済新聞（夕刊）7月5日2005年
- No. 11 松村 明：
薬物送達＋中性子線。がん細胞効率的に撃退。石播・筑波大など開発へ
日本経済新聞 8月26日2005年
- No. 12 松村 明：
「顔の見える大学へ」いのちの世紀茨城の医療はいま。第5部：医学部
茨城新聞 9月17日2005年
- No. 13 坪井康次
筑波大学の取り組み 自家がんワクチン療法 全がん治療ガイド
イーストプレス pp493-500 10月14日2005年

学会発表

- No. 1 鮎澤 聡, 青木 司, 松村 明, 大江 千廣, 佐藤 澄人, 榎本 貴夫 :
定位的視床凝固術により症状の改善が得られた視床出血後振戦の一手術例
第44回日本定位・機能神経外科学会（大阪）1月22日
- No. 2 井原 哲, 中村和弘, 伊藤政美, 佐藤始広, 山本哲哉
正常圧水頭症に対する脳血流SPECTによる髄液排除試験の評価
正常圧水頭症研究会（郡山）1月
- No. 3 熊田博明, 山本哲哉
JCDSならびにJRR-4照射設備の高度化.
平成16年度京都大学原子炉実験所専門研究会
中性子線と粒子線の総合的医療利用に関する研究会（大阪）1月
- No. 4 松村 明, 山本哲哉
JRR-4での臨床について
平成16年度京都大学原子炉実験所専門委員会
中性子線と粒子線の総合的医療利用に関する研究会（大阪）2月9日
- No. 5 木村 泰, 松村 明, 高野晋吾, 坪井康次, 山本哲哉
悪性グリオーマに対する術中蛍光診断の有用性
第1回日本脳神経外科光線力学研究会（東京）2月
- No. 6 柴田 靖, 松村 明, JB Kruskal, MR Palmer :
近赤外線蛍光を利用したマウス髄液腔、髄液流の神経放射線画像
第34回日本神経放射線学会（名古屋）2月
- No. 7 Marushima A, Yanaka K, Hara N, Matsumura A, :
A case of Brown tumor arising from the occipital bone.
第34回神経放射線学会（名古屋）2月
- No. 8 青木 司, 鮎澤 聡, 松村 明 :
血性髄液を呈した特発性低髄圧症候群の一例
第34回日本神経放射線学会（名古屋）2月11日
- No. 9 井垣 浩, 徳植公一, 坪井康次, 菅原信二, 影井兼司, 幡多政治, 高野晋吾, 大原潔,
橋本孝之, 松村 明, 秋根康之 :
神経膠腫に対する陽子線治療成績。
第18回茨城県脳腫瘍治療研究会（つくば）2月18日
- No. 10 鶴淵隆夫, 高野晋吾, 坪井康次, 柴田 靖, 山本哲哉, 松村 明 :
脳幹部グリオーマ18例の臨床的検討。
第18回茨城県脳腫瘍治療研究会（つくば）2月18日
- No. 11 山本哲哉, 坪井康次, 高野晋吾, 柴田 靖, 松村 明 :
当施設におけるグリオーマ症例の予後解析—標準化治療にむけて—
第18回茨城県脳腫瘍治療研究会（つくば）2月18日
- No. 12 柴田 靖 :
軽症脳梗塞 TIA 2週間コース
第4回茨城県クリティカルパス研究会（つくば）2月

- No. 13 柴田 靖：
脳神経外科 脳血管造影
第4回茨城県クリティカルパス研究会（つくば）2月
- No. 14 山本哲哉, 柴田 靖, 高野晋吾, 木村 泰, 吉田文代, 松村 明, 坂田 功, 中島 進, 竹山周良：
ラット脳腫瘍モデルでのATX - S10を用いた蛍光診断
第1回日本脳神経外科光線力学研究会（東京）2月
- No. 15 青木 司, 鮎澤 聡, 榎本 貴夫, 松村 明
嚢胞腹腔短絡術にて視野欠損の改善した後頭部症候性くも膜嚢胞の一例
第62回茨城県脳神経外科集談会（つくば）3月12日
- No. 16 上村和也, 井口雅博, 塚田篤郎, 松村 明：
en-bloc laminotomyを用いた脊椎手術
第62回茨城県脳神経外科集談会（つくば）3月12日
- No. 17 丸島愛樹, 滝川知司, 谷中清之, 松丸祐司, 松村 明：
血行再建術や血管内治療を併用して治療した脳動脈瘤の3例
第62回茨城県脳神経外科集談会（つくば）3月12日
- No. 18 Shibata Y, Matsumura A, Kruskal JB：
MR Palmer Cerebrospinal Fluid Space Imaging and Flow Measurements in Mice using Near Infrared Fluorescence
6th International Congress on Minimally Invasive Neurosurgery（名古屋）3月
- No. 19 柴田 靖, 松村 明, Kruskal Jonathan, Palmer Matthew：
近赤外線蛍光によるマウス髄液腔、髄液循環の画像化
28回日本脳神経CI学会総会（香川）3月
- No. 20 高野晋吾, 神山 洋, 坪井康次, 松村 明：
グリオーマにおけるhypoxia inducible factor・angiopoietinの発現と血管新生。
第2回がんとハイポキシア研究会（つくば）3月12日
- No. 21 松村 明, 磯辺智範, 阿武 泉, 川村 拓, 片山 亘, 高野晋吾, 山本哲哉, 柴田 靖：
定量的プロトンMRS、SPECTを用いたグリオーマの評価と組織所見の対比
第28回日本脳神経CI学会総会（香川）3月
- No. 22 高野晋吾, 井口雅博, 山本哲哉, 坪井康次, 松村 明：
アストロサイトーマからグリオブラストーマへの進行に伴う血管変化。
第23回日本脳腫瘍病理学会（東京）4月21日
- No. 23 丸島愛樹, 谷中清之, 鯨岡裕司, 松丸祐司, 松村 明：
脳動脈狭窄・閉塞性病変に対する血行再建術の効果
第34回脳卒中の外科学会（岩手）4月
- No. 24 松下 明, 室井愛, 柴田 靖, 角田孝, 小林栄喜：
低髄圧症候群の1例
第96回日本脳神経外科学会関東地方会（東京）4月
- No. 25 佐藤允之, 高野晋吾, 鶴淵隆夫, 山本哲哉, 松村 明：
Atypical teratoid /rhabdoid tumor (AT/RT)の診断・治療のピットホール
第33回日本小児神経外科学会（奈良）5月25日

- No. 26 鶴淵隆夫, 高野晋吾, 山本哲哉, 坪井康次, 松村 明 :
小児橋グリオーマ10例の臨床検討。
第33回日本小児神経外科学会 (奈良) 5月25日
- No. 27 丸島愛樹, 高野晋吾, 佐藤允之, 雪竹義也, 松村 明 :
後頭部髄膜瘤を伴ったDandy-Walker syndromeの1例
第33回日本小児神経外科学会 (奈良) 5月25日
- No. 28 室井 愛, 高野晋吾, 大須賀寛, 丸島愛樹, 田中竜太, 松村 明 :
後頭蓋窩からテント上に広がる巨大くも膜のう胞の1例。
第33回日本小児神経外科学会 (奈良) 5月25日
- No. 29 青木 司, 鮎澤 聡, 松村 明 :
鉗趾に対する選択的脛骨神経縮小術の効果
第16回茨城県神経疾患カンファレンス (土浦) 6月14日
- No. 30 上村和也, 井口雅博, 塚田篤郎, 松村 明 :
Microreciprocating sawを用いたen-bloc laminotomy
第20回日本脊髄外科学会 (札幌) 6月8~9日
- No. 31 遠藤 聖, 松村 明, 山本哲哉, 柴田 靖, 中井啓, 熊田博明, 山本和喜, 石井慶造, 安部繁, 小原祥裕, 酒井卓郎, 佐藤隆博, 及川将一 :
大立体角マイクロPIXEによるホウ素、ガドリニウム細胞内分布の定量的分析の研究
第14回TIARA(高崎イオン照射研究施設)研究発表会 (高崎) 6月
- No. 32 Sato M, Shibata Y, Marushima A, Shigeta O, Honma S, Takahashi S, Matsumura A :
Successful multidisciplinary therapy for critical pulmonary embolism happened just after spinal teratoma surgery: case report.
The 5th Biennial Japan-Korea conference on spinal surgery (札幌) 6月9日~10日
- No. 33 柴田 靖, 松下 明, 小林栄喜 :
未破裂脳動脈瘤クリッピング術のクリティカルパス
第7回医療マネジメント学会総会 (博多) 6月
- No. 34 柴田 靖, 松下 明, 小林栄喜 :
脳腫瘍摘出術のクリティカルパス
第7回医療マネジメント学会総会 (博多) 6月
- No. 35 柴田 靖, 松下 明, 室井 愛, 角田 孝, 小林栄喜 :
急性期軽症脳梗塞に対するクリティカルパスのバリエーション分析
第7回医療マネジメント学会総会 (博多) 6月
- No. 36 丸島愛樹, 滝川知司, 谷中清之, 松丸祐司, 松村 明 :
血行再建術や血管内治療を併用して治療した脳動脈瘤の3例
関東脳神経外科懇話会 (東京) 6月
- No. 37 青木 司, 鮎澤 聡, 松村 明 :
鉗趾に対する選択的脛骨神経縮小術の効果
第63回茨城県脳神経外科集談会 (水戸) 7月2日
- No. 38 鮎澤 聡, 青木 司, 松村 明, 小國 英一, 永田 博司 :
パーキンソン病に対して視床下核電気刺激術(STN-DBS)を施行した一症例
第1回Movement Disorder研究会 (つくば) 7月22日

- No. 39 石川正純, 小野公二, 櫻井良憲, **松村 明**, **山本哲哉**, 熊田博明, 山本和喜 :
SOF検出器によるBNCT治療中リアルタイム熱中性子測定の実状と課題
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (つくば) 7月
- No. 40 遠藤 聖, 中井啓, **山本哲哉**, **柴田 靖**, **松村 明**, 熊田博明, 山本和喜, 酒井卓郎,
佐藤隆博, 及川将一, 小原祥裕, 石井慶造 :
大立体角マイクロPIXEを用いた9L sarcoma培養細胞におけるホウ素、ガドリニウム
分布の測定
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (つくば) 7月
- No. 41 影治照喜, 溝渕佳史, 永廣信治, 中川義信, **松村 明**, **山本哲哉**, 中井 啓, 遠藤 聖,
熊田博明 :
再発悪性神経腫瘍に対する非開頭BNCT、
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (つくば) 7月
- No. 42 熊田博明, 山本和喜, 村山洋二, **松村 明**, **山本哲哉**, 中川義信 :
非開頭BNCTでの患者の照射位置変動が付与線量に及ぼす影響
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (つくば) 7月
- No. 43 **柴田 靖**, 片山 亘, **山本哲哉**, 中井 啓, 遠藤 聖, **松村 明** :
201Tl/Tc99mMIBI SPECTによる悪性脳腫瘍の中性子捕捉療法治療効果の検討
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (つくば) 7月
- No. 44 中井 啓, 山本哲哉, **柴田 靖**, 松田真秀, 坪井康次, 高野晋吾, **松村 明**, 熊田博明,
山本和喜, 影治照喜 :
再発悪性グリオーマに対する非開頭中性子捕捉療法の実験
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (つくば) 7月
- No. 45 **山本哲哉**, 中井 啓, **柴田 靖**, 松田真秀, 遠藤 聖, 徳植公一, 橋本孝之, 高野晋吾,
松村 明 :
悪性神経腫瘍に対する中性子捕捉療法 治療成績とプロトコール
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (つくば) 7月
- No. 46 Shibata Y, Muroi A, Matsushita A, Tsunoda T, Kobayashi E, Matsumura A :
Migraine -Our Clinical Experience
第20回日本脳神経外科国際学会フォーラム (松本) 7月15日
- No. 47 Osuka S, Takano S, Enomoto T, Matsumura A :
Neuroendoscopic surgery for ventricular diverticulum causing aqueductal stenosis
第20回日本脳神経外科国際学会フォーラム (松本) 7月15日
- No. 48 Yasuda M, Higuchi O, Takano S, Matsumura A :
Olfactory ensheathing cell tumor: a case report.
第20回日本脳神経外科国際学会フォーラム (松本) 7月15日
- No. 49 Uemura K, Iguchi M, Tsukada A, Ihara S, Yamazaki T, Sato H, Kujiraoka Y,
Matsumura A :
Follow-up results of neck-shoulder pain (axial symptoms) following
midline-splitting laminoplasty
第20回日本脳神経外科国際学会フォーラム (松本) 7月15日

- No. 50 青木茂樹, 井田正博, 福山博幸, 宮地利明, 吉浦 敬, 岡田 務, 三木幸雄, 山本 憲, 木津 修, 山田 恵, 土屋一洋, 平井俊範, 北島美香, 小西淳也, Nielsen Matthew, 和田 昭彦, 内田幸司, 柴田 靖, 阿武 泉, 松下 明, 林 貴史, 阿部 修, 梶沢宏之, 増谷佳孝, 日向野修一, 古谷かおり, 原田雅史, 藤井進也, 笠井治昌, 間瀬光人, 長縄慎二, 田岡俊昭, 磯田治夫, 鈴木由里子:
拡散テンソルtractographyによる皮質脊髄路描出法の標準化の試み
第33回日本磁気共鳴医学会 (東京) 9月
- No. 51 大須賀 覚, 柴田 靖, 川村 拓, 阿武 泉, 磯辺智範, 片山 亘, 松下 明, 高野晋吾, 松村 明:
初発グリオーマの定量的H-MRSと組織診断との比較検討
第33回日本磁気共鳴医学会 (東京) 9月
- No. 52 川村 拓, 阿武 泉, 磯辺智範, 柴田 靖, 松村 明:
CSIを用いた悪性脳腫瘍の代謝物比に関する基礎的検討
第33回日本磁気共鳴医学会 (東京) 9月
- No. 53 柴田 靖, 川村 拓, 阿武 泉, 磯辺智範, 大須賀覚, 松下 明, 松村 明:
初発グリオーマの定量的H-MRSと免疫組織学的所見の比較検討
第33回日本磁気共鳴医学会 (東京) 9月
- No. 54 松田真秀, 高野晋吾, 阿武 泉, 柴田智行, 松村 明:
Unilateral megalencephalyの1例。
第97回日本脳神経外科学会関東地方会 (品川) 9月17日
- No. 55 鮎澤 聡, 青木 司, 松村 明:
足趾屈曲痙縮に対する選択的脛骨神経縮小術の有用性
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月6日
- No. 56 井口雅博, 高野晋吾, 坪井康次, 山本哲哉, 松村 明:
グリオーマの1p, 19q LOH解析と化No.学療法反応性・病理組織
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 57 遠藤 聖, 中井 啓, 山本哲哉, 柴田 靖, 松村 明, 熊田博明, 山本和喜, 酒井卓郎, 佐藤隆博, 及川将一, 小原祥裕, 石井慶造:
大立体角マイクロPIXEを用いた9LSarcoma培養細胞におけるホウ素・ガドリニウム分布の測定
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 58 大須賀 覚, 柴田 靖, 片山 亘, 松下 明, 高野晋吾, 松村 明:
初発グリオーマの定量的H-MRSと組織診断との比較検討
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 59 片山 亘, 柴田 靖, 山本哲哉, 高野晋吾, 松村 明:
当院におけるグリオーマの悪性診断における²¹⁰Tl / ^{Tc99m} MIBI-SPECTの検討
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 60 佐藤広茂, 高野晋吾, 阿久津博義, 室井 愛, 坪井康次, 松村 明:
巨大下垂体腺腫に対する段階的手術
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日

- No. 61 坂本規彰, 井口雅博, **上村和也**, 塚田篤郎 :
C2 dome-like partial laminotomy – clinical and radiographic outcome
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 62 **柴田 靖**, 大須賀覚, 片山 亘, 松下 明, **高野晋吾**, **松村 明** :
初発グリオーマの定量的H-MRSと免疫組織化学所見の比較検討。
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 63 **鈴木謙介**, **高野晋吾**, 山崎友郷, 室井 愛, **松村 明** :
慢性硬膜下血腫におけるVEGFの発現
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 64 **高野晋吾**, 坪井康次, 山本哲哉, **柴田 靖**, 井垣 浩, 徳植公一, **松村 明**
斜台脊索腫の長期治療成績
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 65 **高野晋吾**, 片山 亘, 中村和弘, 松田真秀, 室井 愛, **松村 明** :
下垂体腺腫に対する経蝶形骨洞手術における最近の取り組み。
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 66 坪井康次, 徳植公一, 橋本孝之, 秋根康之, 山本哲哉, **柴田 靖**, **高野晋吾**, **松村 明** :
陽子線を用いた過分割同時追加照射法の天幕上膠芽腫に対する有効性の検討。
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 67 中村和弘, **高野晋吾**, 佐藤允行, 長田道夫, 野口雅之, **松村 明** :
脳腫瘍との鑑別を要した脱髄病変の2例
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 68 中井 啓, 山本哲哉, 影治照喜, 熊田博明, 山本和喜, **柴田 靖**, 坪井康次, **高野晋吾**,
松村 明 :
再発悪性gliomaに対する非開頭硼素中性子捕捉療法 (BNCT) 4例の検討
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 69 松田真秀, 山本哲哉, **高野晋吾**, 坪井康次, **松村 明** :
当施設における悪性神経膠腫の治療予後解析
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 70 室井 愛, **高野晋吾**, 大須賀覚, 松下 明, 坪井康次, **松村 明** :
胚細胞腫の晩期再発
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 71 坂本規彰, 井口雅博, **上村和也**, 塚田篤郎 :
C2 dome-like partial laminotomy – clinical and radiographic outcome
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 72 木村 泰, 大須賀覚, 鶴淵隆夫, 石川栄一, 小松洋治, 山本哲哉, **高野晋吾**, **松村 明** :
悪性グリオーマに対する術中蛍光診断下手術
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日
- No. 73 山崎友郷, 長友 康, **鈴木謙介**, **松村 明** :
急性期中大脳動脈主幹部閉塞に対する、direct PTA, tPA静注、ウロキナーゼ動注の治療成績
第64回日本脳神経外科学会総会 (横浜) 10月5日～7日

- No. 74 Shibata Y, Muroi A, Matsushita A, Tsunoda T, Kobayashi E, Matsumura A :
Migraine-Our Clinical Experience
International Congress of Headache Kyoto (京都) 10月
- No. 75 佐藤允之, 柴田 靖, 丸島愛樹, 松村 明, 重田治, 本間寛, 高橋伸二 :
脊髄奇形腫術直後に肺梗塞を合併し、集学的治療により回復した1例
第8回茨城血管疾患研究会 (つくば) 10月30日
- No. 76 柴田 靖, 片山 亘, 山本哲哉, 中井 啓, 遠藤 聖, 松村 明 :
悪性脳腫瘍の中性子捕捉療法における²⁰¹Tl/^{99m}TcMIBI SPECTの役割
第23回日本脳腫瘍学会 (鹿児島) 10月30日
- No. 77 山本哲哉, 中井 啓, 松村 明, 影治照喜, 遠藤 聖, 高野晋吾, 柴田 靖 :
ホウ素中性子捕捉療法を行った悪性グリオーマにおける再発様式の検討
第23回日本脳腫瘍学会 (霧島) 10月30日
- No. 78 中井 啓, 山本哲哉, 柴田 靖, 松田真秀, 坪井康次, 高野晋吾, 松村 明, 熊田博明,
山本和喜, 影治照喜 :
再発悪性グリオーマに対する非開頭中性子捕捉療法の経験
第23回日本脳腫瘍学会 (鹿児島) 10月30日
- No. 79 高野晋吾, 神山 洋, 坪井康次, 山本哲哉, 井口雅博, 松村 明 :
CPT11を用いたmetronomic treatmentによる悪性グリオーマの血管新生抑制および
増殖抑制
第23回日本脳腫瘍学会 (霧島) 10月30日
- No. 80 鮎澤 聡, 青木 司, 松村 明, 小國 英一, 永田 博司 :
パーキンソン病に対して視床下核電気刺激術(STN-DBS)を施行した一症例
第64回茨城県脳神経外科集談会 (水戸) 10月30日
- No. 81 青木 司, 鮎澤 聡, 松村 明 :
視床部脳腫瘍の一例
第64回茨城県脳神経外科集談会 (水戸) 10月30日
- No. 82 榎本貴夫, 山本哲哉, 室井 愛 :
小脳低形成とsplit cordを合併した2分脊椎の幼児例
第64回茨城県脳神経外科集談会 (水戸) 10月30日
- No. 83 磯辺智範, Matsumura A, Anno I :
Lactate Quantification by Proton MR Spectroscopy using Clinical MRI Machine
RSNA, Chicago 11月
- No. 84 高野晋吾, 神山 洋, 坪井康次, 山本哲哉, 井口雅博, 松村 明
HIF-1/VEGFを標的とした悪性神経膠腫に対する抗血管新生療法
第1回脳腫瘍の基礎シンポジウム (東京) 11月12日
- No. 85 高野晋吾, 中村和弘, 山本哲哉, 鮎沢 聡, 松村 明 :
急性水頭症で発症した視床・松果体部腫瘍の1例。
第11回東京若手脳腫瘍治療懇話会 (東京) 11月18日
- No. 86 高野晋吾, 山本哲哉, 室井 愛, 鮎沢 聡, 坪井康次, 松村 明 :
感覚野のグリオーマ手術におけるモニタリングの有用性。
第10回日本脳腫瘍の外科学会 (佐賀) 11月25日

- No. 87 中村和弘, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明 :
内耳道内進展のある小脳橋角部髄膜腫の手術 : 症例報告。
第10回日本脳腫瘍の外科学会 (佐賀) 11月25日
- No. 88 室井 愛, 高野晋吾, 坪井康次, 松村 明 :
眼症状を伴った頭蓋底髄膜腫の治療成績
第10回日本脳腫瘍の外科学会 (佐賀) 11月25日
- No. 89 丸島愛樹, 松丸祐司, 福岡講平, 滝川知司, 鈴木謙介, 鯨岡裕司, 阿武 泉, 松村 明 :
血管内治療が有効であった胸椎動脈瘤様骨嚢胞の1例
第21回脳血管内治療 (和歌山) 11月
- No. 90 Yamamoto T, Nakai K, Matsuda M :
Boron Neutron Capture Therapy for Malignant Gliomas
The 4th Meeting of the Asian Society for Neuro-Oncology, (台北) 11月4-5日
- No. 91 中村和弘, 鈴木謙介, 上村和也, 松村 明, 水町隆雄, 平林宏之 :
上位頸椎cynovial cystの一例
第7回茨城脊髄脊椎研究会 (つくば) 11月
- No. 92 片山 亘, 高野晋吾, 渡部浩明, 松村 明 :
前頭蓋底に広範に進展する下垂体腺腫の1例。
第98回日本脳神経外科関東地方会 (東京) 12月10日
- No. 93 高野晋吾, 室井 愛, 松田真秀, 中村和弘, 山本哲哉, 松村 明 :
中脳水道狭窄症に対する第3脳室底開窓術後の脳室の大きさの推移
第12回日本神経内視鏡学会 (東京) 12月17日
- No. 94 田中竜太, 赤繁隆浩, 長谷川誠, 高橋実穂, 佐藤允之, 滝川知司, 山本哲哉, 松井 陽 :
多発性膿瘍に対し, 外科的治療を併用した抗生剤治療が奏功した1男児例
第7回つくば小児神経内外科科懇話会 (つくば) 12月
- No. 95 室井 愛, 山本哲哉, 松村 明, 榎本貴夫 :
頭部打撲を契機に発症したシャント機能不全の一例
第7回つくば小児神経内外科科懇話会 (つくば) 12月
- No. 96 佐藤允之, 坪井康次, 山本哲哉, 高野晋吾, 津田恭治, 松村 明, 井垣 浩, 徳植公一, 秋根康之 :
陽子線とエックス線を併用した高線量照射後における膠芽腫の病理組織学的変化
第29回ニューロオンコロジーの会 (東京) 12月
- No. 97 松田真秀, 山本哲哉, 坪井康次, 高野晋吾, 柴田 靖, 松村 明 :
悪性グリオーマに対する放射線化学療法の検討
第29回ニューロオンコロジーの会 (東京) 12月
- No. 98 深谷大輔, 石川公久, 清水朋枝, 江口 清, 鮎澤 聡 :
末梢神経縮小術実施症例の短期的経過と評価・プログラムの検討
第9回茨城県理学療法士学会 (土浦) 12月11日

講演・シンポジウム

- No. 1 松村 明, 磯辺智紀, 阿武 泉, 川村 拓, 片山 亘, 高野晋吾, 山本哲哉, 柴田 靖 :
プロトンMRS,SPECTを用いたグリオーマの評価と組織所見の対比
第28回日本脳神経CI学会シンポジウム (高松) 1月
- No. 2 松村 明 :
「中性子捕捉療法の現状と将来展望」
阪大未来利用フォーラム公開シンポジウム
「病態解明から治療へ」(千里) シンポ1月22日
- No. 3 鈴木謙介 :
心停止下臓器提供病院の問題点について
平成16年度臓器移植推進担当者研修会 講演3月14日
- No. 4 高野晋吾, 佐藤允之, 鶴淵隆夫, 山本哲哉, 坪井康次, 松村 明 :
小児悪性脳腫瘍に対する集学的治療のポイント
第33回日本小児神経外科学会シンポジウム (奈良) 5月25日
- No. 5 松村 明 :
研修医義務化への取り組み。卒後研修必修化への脳神経外科としての取り組み
第25回日本脳神経外科コンgres、パネル (小倉) 5月13日
- No. 6 山本哲哉 :
博士号取得へのプロセス
第18回JCS研究会 (つくば国際会議場) 講演 6月
- No. 7 松村 明, 山本哲哉, 柴田 靖, 中井 啓, 遠藤 聖, 高野晋吾, 熊田博明, 松田真秀 :
中性子捕捉療法における今後の展望、シンポジウム「中性子捕捉療法の適応拡大と課題」
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (つくば) シンポ 7月
- No. 8 山本哲哉, 中井 啓, 柴田 靖, 松田真秀, 遠藤 聖, 徳植公一, 橋本孝之, 高野晋吾, 松村 明 :
脳腫瘍に対する中性子捕捉療法の展開 - プロトコール統一化にむけて」悪性神経膠腫に対する中性子捕捉療法 —治療成績とプロトコール
第2回日本中性子捕捉療法研究会 (シンポ) (つくば) 7月
- No. 9 坪井康次, 高野晋吾, 石川栄一, 及川剛宏, 河合弘二, 今川重彦, 赤座英之, 大野忠夫, 松村 明 :
脳腫瘍に対する免疫療法悪性神経膠腫に対する自家NK細胞療法
第6回日本分子脳神経外科学会9月4日千里ライフサイエンスセンター (豊中) シンポ9月
- No. 10 高野晋吾, 坪井康次, 神山 洋, 宮川牧子, 松村 明 :
悪性グリオーマにおける可溶性VEGF受容体の役割と血管新生抑制効果。
第6回日本分子脳神経外科学会千里ライフサイエンスセンター (豊中) シンポ9月
- No. 11 鮎澤 聡 :
パーキンソン病の外科治療について
第2回 パーキンソン病フォーラムin いばらき (つくばふれあいプラザ、茎崎) 講演9月

- No. 12 松村 明 :
中性子捕捉療法の現状と新たな展開。シンポジウム「新しい定位放射線治療」
第64回日本脳神経外科学会総会（横浜）シンポ10月
- No. 13 松村 明 :
「脳腫瘍に対する診断・治療のアプローチ」
第13回釧路脳神経外科手術手技研究会（釧路）講演10月
- No. 14 坪井康次 :
悪性脳腫瘍に対する免疫療法 過去-現在-未来
第2回がんワクチン療法研究会（大手町サンケイプラザ）会長講演11月
- No. 15 松村 明 :
根治を目指した脳腫瘍治療への戦略
鹿島郡医学学術講演会（鹿島市）講演11月
- No. 16 鈴木謙介 :
中大脳動脈閉塞症に対するt-PA静注の効果：ウロキナーゼ動注療法、direct PTAとの比較
茨城t-PA講習会11月
- No. 17 坪井康次 :
前頭骨と眼窩周囲の開頭術
第19回JCS研究会（つくば国際会議場）教育講演12月
- No. 18 松村 明 :
筑波大学附属病院および脳神経外科におけるリスクマネジメント」
Nara Neurosurgical Meeting、（奈良市）講演12月

2005年（整形外科グループ）

原 著

- No. 1 Tomoo T, Tsutsumi A, Yasukochi T, Ikeda K, Ochiai N, Ozawa K, Shibana Y, Ito S, Matsumoto I, Goto D, Sumida T :
Analysis of abnormally expressed genes in synovium from patients with rheumatoid arthritis using a column gel electrophoresis-coupled subtractive hybridization technique.
Int J Mol Med 15 (3) :453-457, 2005
- No. 2 Mutsuzaki H, Sakane M, Ito A, Nakajima H, Hattori S, Miyanaga Y, Tanaka J, Ochiai N :
The interaction between osteoclast-like cells and osteoblasts mediated by nanophase calcium phosphate-hybridezed tendon.
Biomaterials 26 :1027-1034, 2005
- No. 3 Sakuta N, Sasaki S, Ochiai N :
Analysis of activity of motor units in the biceps brachii muscle after intercostal-musculocutaneous nerve transfer.
Neurosci Res 51 (4) :359-369, 2005
- No. 4 Yanai T, Ishii T, Chang F, Ochiai N :
Repair of large full-thickness articular cartilage defects in the rabbit: the effects of joint distraction and autologous bone-marrow-derived mesenchymal cell transplantation.
J Bone Joint Surg 87 (5) :721-729, 2005
- No. 5 Ichimura H, Shiga T, Abe I, Hara Y, Terui N, Tsujino A, Ochiai N :
Distribution of sodium channels during nerve elongation in rat peripheral nerve.
J Orthop Sci 10 (2) :214-20, 2005
- No. 6 市村 晴充, 志賀 隆, 原 友紀, Saijilafu, 安部 伊知朗, 照井 直人, 落合 直之 :
末梢神経緩徐伸長による神経損傷の回復過程におけるナトリウムチャンネルの発現・分布の動態
末梢神経 16 (1) :29-40, 2005
- No. 7 西浦 康正, 原 友紀, 吉井 雄一, 植野 映子, 新津 守, 落合 直之 :
マイクロスコープコイルを用いた手根管症候群のMRI
末梢神経 16 (2) :198-201, 2005
- No. 8 西浦 康正, 落合 直之 :
上腕骨外側上顆炎にともない発症した外側滑膜ひだによる弾発肘の1例
日本肘関節学会雑誌 12 (2) :101-102, 2005
- No. 9 國府 幸洋, 西浦 康正, 万本 健生, 落合直之 :
亜急性に橈骨頭脱臼が明らかとなった尺骨acute plastic bowingの1例
日本肘関節学会雑誌 12 : 197-198, 2005

- No. 10 吉井 雄一, 西浦 康正, 市村 晴充, 原 友紀, 落合 直之 :
短時間持続圧迫による神経複合活動電位変化に関する実験的研究
日手会誌 22 : 565-568, 2005
- No. 11 宇賀美奈子, 西浦 康正, 作田 直記, 佐々木誠一, 落合 直之 :
経頭蓋電気刺激による末梢神経誘発電位計測に関する実験的研究
日手会誌 22 : 569-573, 2005
- No. 12 西浦 康正, 吉井 雄一, 岩指 仁, 市村 晴充, 落合 直之 :
腕神経叢損傷患者における肋間神経支配広背筋によるhook handとしての手指屈筋再
建術
日手会誌 22 : 602-606, 2005
- No. 13 埜口 博司, 落合 直之 :
等速性外転及び外旋運動時の肩周囲筋の筋活動-筋電図を用いた評価-
肩関節 29 : 247-252, 2005
- No. 14 野内 隆治, 石井 朝夫, 松井 彩乃, 小川 健, 落合 直之, 赤荻 博 :
先天性内反足の下腿区画別筋体積の解析
日本足の外科学会雑誌 26(2) : 56-59, 2005
- No. 15 絹笠 友則, 阿部 亮子, 早川 直毅, 田中 利和, 生芝 幸夫, 金森 章浩,
鎌田 浩史 :
ジルコニアセラミックス人工膝関節置換術の短期成績と今後の展望
日本人工関節学会誌 35 : 147-148, 2005
- No. 16 箱岩 篤生, 石井 朝夫, 坂根 正孝, 中村 木綿子, 金岡 恒治, 落合 直之 :
髄内膿瘍を発症した腰部皮膚洞を伴う類表皮嚢胞
整形・災害外科 48(1) : 93-98, 2005
- No. 17 石井 朝夫, 天野 国明, 阿部 亮子, 船山 徹, 野沢 大輔, 落合 直之 :
単支柱式創外固定を用いた脛骨内捻変形に対する脛骨回旋骨切り術
日本創外固定・骨延長学会雑誌 16 : 68, 2005
- No. 18 後藤 如代, 田中 利和, 三島 初, 清水 颯, 鎌田 浩史, 落合 直之 :
関節リウマチにともなうinsufficiency fractureの5例
関東整災誌 36(3) : 104-108, 2005

総 説

- No. 1 石井 朝夫, 清水 颯, 落合 直之 :
Bone-transportを用いた化膿性骨髓炎の治療
リウマチ科 33(6) : 624-629, 2005
- No. 2 西浦 康正, 落合 直之 :
手関節・手 手指屈筋腱への掌側アプローチ・側正中アプローチ
新OS NOW 28 : 91-94, 2005
- No. 3 田中 利和, 安部 伊知朗, 落合 直之 :
橈骨遠位端骨折の初期治療とリハビリテーション Non-bridge創外固定器(フレックスII, MES社製)を使用して
MEDICAL REHABILITATION 59 : 16-19, 2005

- No. 4 田中 利和, 安部 伊知朗, 落合 直之 :
Non-bridge創外固定器(フレックスII:MES社製)による治療
Orthopaedics 18(9) : 67-73, 2005
- No. 5 金森 章造, 福林 徹 :
ハムストリングを用いた後十字靱帯再建術
関節外科 24 (11) : 1360-1363, 2005
- No. 6 金森 章造, 別府諸兄 :
上腕骨外側上顆炎の疫学
整形・災害外科 48 (9) : 1009-1012, 2005
- No. 7 酒井 晋介, 坂根 正孝, 山内 康司, 落合 直之 :
3次元実体石膏模型の整形
外科手術への応用 整形・災害外科 48 : 167-172, 2005
- No. 8 江口 清 :
急性期整形外科疾患に必要な薬物療法と理学療法
PTジャーナル 39(10) : 843-849, 2005
- No. 9 西浦 康正 :
上肢の骨折
臨床と研究 82 : 937-942, 2005
- No. 10 西浦 康正 :
整形外科診療手技のうそ・まこと 手の外傷・手術後の三角巾固定
整形・災害外科 48 : 241, 2005
- No. 11 坂根 正孝, 六崎 裕高, 落合 直之, 池田耕太郎 :
リン酸カルシウムを手術中に移植腱に複合化する新しい膝靱帯再建術、
リハビリとスポーツ復帰の短縮を目指してマテリアルインテグレーション
18 (6) : 33-38, 2005
- No. 12 金岡 恒治 :
椎間板ヘルニアの診断と整形外科的治療
医道の日本 741:26-29, 2005
- No. 13 金岡 恒治, 石川 知志, 岡田知佐子, 武藤 芳照 :
スポーツドクターレポート
第8回水と健康医学研究会の報告
臨床スポーツ医学 22(10) : 1304-1308, 2005
- No. 14 金岡 恒治 :
スポーツ外傷・障害診療マニュアル 青木治人編 全日本出版会
水泳肩関節障害 71-75, 2005
- No. 15 金岡 恒治 :
公認水泳コーチ用、水泳コーチ教本
6. 水泳の医学
2. 水泳選手の健康診断 2. 整形外科的メディカルチェック 95-96
10. 海外遠征における医学的注意 135-136
第2版(財)日本水泳連盟編 大修館書店 2005

著 書

No. 1 落合 直之：

前腕・手に対する神経縫合術

執刀医のためのサージカルテクニック 上肢 龍 順之助 編集

メディカルビュー社, 東京, 173-181, 2005

No. 2 西浦 康正, 落合 直之：

手指屈筋腱への掌側アプローチ・側正中アプローチ

新OS NOW28 Useful surgical approach—定型からオリジナルまで 岩本幸英編

メディカルビュー社, 東京, 91-94, 2005

No. 3 石井 朝夫：

脛骨斜め骨切り術

小児下肢変形に対する手術療法, 落合直之編 新OS NOW26号

メディカルビュー社, 東京, 44-50, 2005

No. 4 落合 直之：

神経組織の構造と機能

整形外科学・外傷学 改訂第7版 岩本幸英、落合直之ほか編集

文光堂, 東京, 62-65, 2005

No. 5 落合 直之：

末梢神経損傷

整形外科学・外傷学 改訂第7版 岩本幸英、落合直之ほか編集

文光堂, 東京, 831-864, 2005

No. 6 石井 朝夫

関節腫脹、関節痛、

整形外科学・外傷学（改訂第7版）、岩本幸英、落合直之、木村友厚、富田勝郎、

戸山芳昭、中村孝志編集

文光堂, 東京, 87-92, 2005

No. 7 石井 朝夫

関節拘縮、強直、関節動揺性、

整形外科学・外傷学（改訂第7版）、岩本幸英、落合直之、木村友厚、富田勝郎、

戸山芳昭、中村孝志編集

文光堂, 東京, 93-96, 2005

No. 8 石井 朝夫

脊椎運動制限

整形外科学・外傷学（改訂第7版）、岩本幸英、落合直之、木村友厚、富田勝郎、

戸山芳昭、中村孝志編集

文光堂, 東京, 96-97, 2005

No. 9 石井 朝夫

肩こり

整形外科学・外傷学（改訂第7版）、岩本幸英、落合直之、木村友厚、富田勝郎、

戸山芳昭、中村孝志編集

文光堂, 東京, 97-98, 2005

- No. 10 江口 清：
視覚障害
最新リハビリテーション医学第2版 米本恭三監修 石神重信他編集
医歯薬出版 392-395, 2005
- No. 11 西浦 康正, 落合 直之：
手術療法とその治療原理—皮膚の手術、筋腱の手術、血管末梢神経の手術と微小外科手術、血管吻合術
看護のための最新医学講座 第18巻運動器疾患 第2版 中村利孝編
中山書店, 東京, 72-78, 2005

学会発表

- No. 1 半谷 美夏, 西浦 康正, 落合 直之, 村松 俊樹：
小菱形骨単独骨折の1例
第19回東日本手の外科研究会（東京）, 2月, 2005
- No. 2 西浦 康正, 屋嘉 育男, 吉田 綾, 万本 健生, 落合 直之：
関節内に内転筋腱膜が陥入した母指MP関節尺側側副靱帯損傷の1例
第19回東日本手の外科研究会（東京）, 2月, 2005
- No. 3 西浦 康正, 落合 直之：
上腕骨外上顆炎に伴い発症した外側滑膜ひだによる弾発肘の1例
第17回日本肘関節学会学術集会（東京）, 2月, 2005
- No. 4 国府 幸洋, 西浦 康正, 万本 健生, 落合 直之
遅発性に橈骨頭脱臼を生じた小児尺骨ACUTE PLASTIC BOWINGの1例
第17回日本肘関節学会学術集会（東京）, 2月, 2005
- No. 5 落合 直之：
上腕骨外上顆炎に対する診療ガイドライン作成に当たって
第17回日本肘関節学会学術集会（東京）, 2月, 2005
- No. 6 Nishiura Y, Yoshii Y, Ochiai N：
Reconstruction of hook hand function with the intercostal-nerve-innervated
lattismus dorsi transfer in patients with brachial plexus injury.
4th combined meeting of the American and
Japanese of Societies for Surgery of the Hand (Honolulu), 3月, 2005
- No. 7 吉岡 友和, 三島 初, 大藪 淑美, 酒井 晋介, 赤荻 博, 石井 朝夫, 落合 直之,
田中 順三、小島 弘子、植村 寿公：
RWVバイオリアクターを用いた骨髓細胞由来三次元軟骨組織の構築と軟骨全層欠損
修復への応用
第4回日本再生医療学会（大阪）, 3月, 2005
- No. 8 吉岡 友和, 三島 初, 大藪 淑美, 酒井 晋介, 赤荻 博, 石井 朝夫, 落合 直之,
田中 順三、小島 弘子、植村 寿公：
RWVバイオリアクターを用いた骨髓細胞由来三次元軟骨組織の構築と軟骨全層欠損
修復への応用
第18回日本軟骨代謝学会（大阪）, 3月, 2005

- No. 9 西浦 康正, 吉井 雄一, 岩指 仁, 市村 晴充, 落合 直之:
腕神経叢損傷患者における肋間神経支配広背筋によるhook handとしての手指屈曲再
建術
第48回日本手の外科学会学術集会 (下関), 4月, 2005
- No. 10 小川 健, 西浦 康正, 田中 利和, 許 表楷, 落合 直之:
骨髓血移植・低出力超音波療法・創外固定を併用したキーンベック病の新しい治療法
とその短期成績について
第48回日本手の外科学会学術集会 (下関), 4月, 2005
- No. 11 宇賀 美奈子, 西浦 康正, 作田 直記, 佐々木 誠一, 落合 直之:
経頭蓋電気刺激による末梢神経誘発電位計測に関する実験的研究
第48回日本手の外科学会学術集会 (下関), 4月, 2005
- No. 12 吉井 雄一, 西浦 康正, 市村 晴充, 原 友紀, 落合 直之:
短時間持続圧迫による神経複合活動電位変化に関する実験的研究
第48回日本手の外科学会学術集会 (下関), 4月, 2005
- No. 13 六崎 裕高, 池田耕太郎, 坂根 正孝, 石井 朝夫, 田中 順三, 落合 直之:
前十字靭帯断裂後の脛骨側靭帯付着部の組織学的変化、
第77回日本整形外科学会学術集会 (横浜), 5月, 2005
- No. 14 半谷 美夏, 金岡 恒治, 久野 請也, 坂根 正孝, 馬見塚尚孝, 酒井 晋介,
落合 直之:
腰椎椎間板変性促進因子の解明-横断的研究-
第34回日本脊椎脊髄病学会 (仙台), 6月, 2005
- No. 15 馬見塚尚孝, 坂根 正孝, 金岡 恒治, 馬見塚恭子, 大久保信行, 戸井 武司,
落合 直之: 筋伸長反射定量解析装置
第34回日本脊椎脊髄病学会 (仙台), 6月, 2005
- No. 16 馬見塚尚孝, 平林 宏之, 坂根 正孝, 金岡 恒治, 中島 宏, 馬見塚恭子, 落合 直之:
脊椎脊髄長不適合症候群—Case series study—
第34回日本脊椎脊髄病学会 (仙台), 6月, 2005
- No. 17 田嶋 雅美, 石井 朝夫, 小川 健, 落合 直之, 三島 初:
ノカルジア菌による化膿性足関節炎の1例
第28回日本骨・関節感染症研究会 (米子), 6月, 2005
- No. 18 石井朝夫, 北川知明:
術前術中での術後感染症防止のための管理対策、シンポジウム骨関節術後感染予防ガ
イドライン
第28回日本骨・関節感染症研究会 (米子), 6月, 2005
- No. 19 江口 清, 落合直之:
小児の転帰不良例におけるリハビリテーション
第42回日本リハビリテーション医学会学術集会 (金沢), 6月, 2005
- No. 20 野澤 大輔, 落合 直之, 石井 朝夫, 平野 篤:
上腕骨偽関節4症例に対するIlizarov創外固定器を用いた治療、
第18回日本創外固定・骨延長学会 (東京), 6月, 2005

- No. 21 西浦 康正, 原 友紀, 吉井 雄一, 落合 直之, 植野 映子, 新津 守 :
マイクロスコープコイルを用いた手根管症候群のMRI
第16回日本末梢神経学会学術集会 (金沢), 7月, 2005
- No. 22 金森 章浩, 小西 優, 福林 徹 :
前十字靱帯損傷膝の大腿四頭筋筋力低下における神経生理学的要因
第17回日本運動器リハビリテーション学会 (広島), 7月, 2005
- No. 23 和田野安良, 金森 章浩, 安部伊知朗, 福田 恵子, 絹笠 友則, 作田 直樹, 堀口 尚 :
ガス像を伴った脊柱管内滑膜嚢腫の二例
第54回東日本整形災害外科学会 (東京), 9月, 2005
- No. 24 吉岡 友和, 三島 初, 酒井 晋介, 落合 直之, 大藪 淑美, 植村 寿公 :
RWV(rotating wall vessel)バイオリアクターを用いた骨髓細胞由来三次元軟骨組織の構築とウサギ膝関節軟骨全層欠損修復への応用
第20回日本整形外科学会基礎学術集会 (三重), 10月, 2005
- No. 25 常 非, 石井 朝夫, 野内 隆治, 三島 初, 落合 直之 :
骨髓単核細胞移植による広範囲軟骨欠損の治療
第20回日本整形外科学会基礎学術集会 (三重), 10月, 2005
- No. 26 酒井 晋介, 三島 初, 吉岡 友和, 植村 寿公, 石井 朝夫, 落合 直之 :
RWVバイオリアクターを用いたヒト骨髓由来幹細胞からの3次元軟骨組織構築
第20回日本整形外科学会基礎学術集会 (三重), 10月, 2005
- No. 27 六崎 裕高, 坂根 正孝, 池田耕太郎, 鎌田 浩史, 村松 俊樹, 落合 直之 :
ヒト前十字靱帯付着部の除負荷アポトーシスの影響による組織学的変化
第20回日本整形外科学会基礎学術集会 (三重), 10月, 2005
- No. 28 馬見塚尚孝, 坂根 正孝, 金岡 恒治, 馬見塚恭子, 半谷 美夏, 落合 直之 :
足関節部並進速度を指標とした大腿四頭筋反射定量解析
第20回日本整形外科学会基礎学術集会 (三重), 10月, 2005
- No. 29 坂根 正孝, 六崎 裕高, 田中 順三, 宮永 豊, 立石 哲也, 落合 直之 :
腱・靱帯付着部のメカノバイオロジー
第32回日本臨床バイオメカニクス学会 (札幌), 10月, 2005
- No. 30 青戸 克哉, 中山 知樹, 三島 初, 酒井 晋介, 坂根 正孝, 落合 直之 :
腸骨巨大嚢胞性病変に対する β -TCP充填による治療経験
第100回茨城県整形外科集談会 (水戸), 10月, 2005
- No. 31 赤荻 博, 三島 初, 酒井 晋介, 西野 衆文, 吉岡 友和, 宮川 俊平, 石井 朝夫, 落合 直之 :
大腿骨頭壊死に対する自家骨髓細胞移植の短期成績
第32回日本股関節学会 (新潟), 11月, 2005
- No. 32 金森 章浩, 金子 文成, 小笠原一成, 福林 徹 :
ACLの受傷メカニズムと予防法 ジャンプ動作のバイオメカニクス
第16回日本臨床スポーツ医学会 (東京), 11月, 2005

その他

- No. 1 落合 直之：
上肢の絞扼性神経障害について
第180回新潟整形外科研究会・第13回新潟手の外科研究科（新潟），1月，2005
- No. 2 落合 直之：
CRPSについて
青森県臨床整形外科医会講演会（青森），3月，2005
- No. 3 落合 直之：
麻痺手の機能再建術と筋再教育—術後セラピイの重要性
第17回日本ハンドセラピイ学会学術集会（山口），4月，2005
- No. 4 金岡 恒治：
慢性動脈閉塞症と腰部脊柱管狭窄症
石岡市医師会学術講演会（石岡），5月，2005
- No. 5 金岡 恒治：
Joseph1-242(student lecture room) Saint Mary's Hospital Mechanism of Whiplash Injury
Mayo clinic Spine Conference（CANDA），5月，2005
- No. 6 落合 直之：
上肢の絞扼神経障害について
秋田県運動器疾患セミナー（秋田），6月，2005
- No. 7 落合 直之：
スポーツと末梢神経障害
第3回福岡スポーツ研究会（福岡），6月，2005
- No. 8 金岡 恒治：
頸椎捻挫の受傷機序と初期治療
水戸市整形外科医会講演会（水戸），7月，2005
- No. 9 坂根正孝：
コンピュータ支援脊椎手術
茨城県臨床整形外科学術講演会（つくば），9月，2005
- No. 10 落合 直之：
上肢の絞扼神経障害 最近の話題
第7回 Fukushima International Orthopaedic Seminar（福島），10月，2005
- No. 11 金岡 恒治：
スポーツ外傷とスポーツ障害 脊髄・脊柱
日本体育協会公認スポーツドクター養成講習会（東京），10月，2005
- No. 12 金岡 恒治：
現場における安全確保
日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会（大阪），11月，2005
- No. 13 落合 直之：
上肢の絞扼性神経障害—最近の話題
第7回Latest Orthopedics研究会（福島），12月，2005

No. 14 金岡 恒治 :

現場における安全確保

日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会（札幌）,12月,2005

No. 15 金岡 恒治 :

水泳の医学最前線（飛び込み）

水泳上級コーチ養成講習会（東京）,12月,2005

2005年（腎泌尿器外科グループ）

原 著

- No. 1 Ami Y, Shimazui T, Akaza H, Uematsu N, Yano Y, Tsujimoto G, Uchida K :
Gene expression profiles correlate with the morphology and metastasis characteristics of renal cell carcinoma cells,
Oncology Report 13 : 75-80, 2005
- No. 2 Akaza H :
Effectiveness of maximal androgen blockade (MAB) ;illusion or reality?
Can J Urol 12(Supl 1) : 77-80, 2005
- No. 3 Shariat S F, Zippe C, Ludecke G, Boman H, Sanchez-Carbayo M, Casella R, Mian C, Friedrich M G, Eissa S, Akaza H, Sawczuk I, Serretta V, Huland H, Hedelin H, Rupesh R, Miyanaga N, Sagalowsky A I, Wians F Jr, Roehrborn C G, Lotan Y, Perrotte P, Benayoun S, Marberger M J, Karakiewicz P I :
Nomograms including nuclear matrix protein 22 for prediction of disease recurrence and progression in patients with Ta,T1 or CIS transitional cell carcinoma of the bladder
J Urol 173 : 1518-1525, 2005
- No. 4 Hisamatsu E, Kawai K, Hinotsu S, Miyanaga N, Shimazui T, Akaza H :
Serum creatinine and cholesterol levels of testicular cancer patients in long-term follow up
Int J Urol 12(8) : 751-756, 2005
- No. 5 Inai H, Kawai K, Morishita Y, Nagata M, Noguchi M, Akaza H :
Retroperitoneal extragonadal germ cell tumor in a patient with Klinefelter's syndrome
Int J Urol 12(8) : 765-767, 2005
- No. 6 Muto H, Yamagata K, Inoue M, Nakazawa K, Hashimoto Y, Matsunaga T, Hirayama K, Hattori K, Akaza H, Koyama A :
Acute multifocal bacterial nephritis complicated with acute renal failure and thrombocytopenia
Intern Medicine 44(10) : 1084-1087, 2005
- No. 7 Kai H, Yamagata K, Usui J, Shimizu Y, Hirayama A, Yoh K, Mase K, Hirayama K, Nagase S, Kawai K, Akaza H, Koyama A :
Crescentic glomerulonephritis associated with renal cell carcinoma after cancer immunotherapy
J Nephrol 18 : 436-441, 2005
- No. 8 服部 一紀, 赤座 英之, 大谷 幹伸, 斎藤 洋子 :
茨城県住民検診に基づいた年齢階層別PSA基準値の算定の試み
腎臓予防医誌 13(1) : 48-50, 2005

- No. 9 宮永 直人, 赤座 英之, 及川 剛宏, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 服部 一紀,
河合 弘二, 島居 徹 :
浸潤性膀胱癌・最新のストラテジー
T2・T3症例における動注・放射線併用療法による膀胱温存療法
尿路悪性腫瘍研究会記録 31 : 15-18, 2005
- No. 10 杉村 淳, 板井 一好, 宮永 直人, 近田龍一郎, 塚本 泰司, 森 満, 平尾 佳彦,
赤座 英之, 藤岡 知昭 :
前立腺癌患者における血中セレン等微量元素濃度と臨床データの関連性
腎泌尿防医誌 13(1) : 84-85, 2005
- No. 11 藤本 清秀, 舛森 直哉, 塚本 泰司, 徳山 聡, 荒井 陽一, 谷川 俊貴, 高橋 公太,
鈴木 和浩, 山中 英壽, 宮永 直人, 赤座 英之, 加藤 聡彦, 石井 延久,
宮澤 克人, 鈴木 孝治, 小野 佳成, 大島 伸一, 平尾 佳彦, CMA-PSA研究会 :
前立腺肥大症治療におけるChlormadinone acetate投与によるPSA測定値への影響
(多施設共同研究)
腎泌尿防医誌 13(1) : 89-91, 2005
- No. 12 宮川 友明, 服部 一紀, 川添 夏衣, 小野澤瑞樹, 島居 徹, 赤座 英之 :
Ho-YAGレーザーにて切除し得た尿管ポリープの1例
泌尿器外科 18(11) : 1381-1384, 2005
- No. 13 Miyagawa T, Kawai K, Onozawa M, Hattori K, Shimazui T, Akaza H.
Unusual presentation of necrotizing fasciitis in a patient who had achieved
long-term remission after irradiation for testicular cancer.
Int J Urol. 12(3) : 332-4, 2005
- No. 14 Kawai K, Kojima T, Miyanaga N, Hattori K, Hinotsu S, Shimazui T, Akaza H.
Lectin-reactive alpha-fetoprotein as a marker for testicular tumor activity.
Int J Urol. 12(3) : 284-9, 2005
- No. 15 関戸 哲利, 服部 一紀, 常楽 晃, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :
BAMGを用いた膀胱再生 ラット正常および病的膀胱に対するBAMGを用いた検診
から.
泌尿器外科 18:1181-1188, 2005

総 説

- No. 1 赤座 英之, 鶴尾 隆, 西條 長宏, 曾根 三郎, 磯西 成治, 大橋 靖雄, 祖父江友孝,
山中 英壽, 福田 護, 丸山 雅一, 江口 研二, 伊藤 一人, Smith M, Milsted B :
特別寄稿 がん検診
Jpn J Cancer Chemother 32(1) : 125-134, 2005
- No. 2 宮永 直人, 赤座 英之 :
手術によらない限局性前立腺癌の治療 ; 陽子線療法
臨床泌尿器科 59(7) : 475-478, 2005
- No. 3 宮永 直人, 赤座 英之 :
早期前立腺癌は切らずに治せるか? 前立腺癌の化学予防
泌尿器外科 18(11) : 1295-1299

- No. 4 宮永 直人, 赤座 英之 :
 ここが聞きたい泌尿器科外来における対処と処方 ; 膀胱癌術後のM-VAC療法
 臨床泌尿器科 59(4) : 214-217, 2005
- No. 5 宮永 直人, 赤座 英之 :
 ここが聞きたい泌尿器科外来における対処と処方 ;
 表在性膀胱癌に対するBCG膀胱内注入療法
 臨床泌尿器科 59(4) : 218-221, 2005
- No. 6 宮永 直人 :
 膀胱癌のケアQ&A ; 膀胱内注入療法
 泌尿器ケア 10(3) : 251-255, 2005
- No. 7 島居 徹 :
 泌尿器科手術における下肢深部静脈血栓症のリスクファクターと診断・予後
 泌尿器外科 18:763-771, 2005
- No. 8 島居 徹, 赤座 英之 :
 男性ホルモンと前立腺癌
 Pharma Medica 23:53-56, 2005
- No. 9 島居 徹, 赤座 英之 :
 Androgen療法は前立腺癌発症を促進するか
 Geriatric Medicine 老年医学 43:263-268, 2005
- No. 10 樋之津 史郎 :
 パソコン活用術とその周辺 ;
 統計解析とデータマネジメントにおける表計算ソフトの利用法
 臨床泌尿器科 59(1) : 43-52, 2005

著 書

- No. 1 赤座 英之 :
 19. 泌尿器科疾患 前立腺癌
 「今日の治療指針」
 山口 徹、北原 光夫 (総編集)
 医学書院 : 790-791, 2005
- No. 2 赤座 英之 :
 前立腺がんの予防
 「がん予防の最前線」下
 田島 和雄 (監) 徳留 信寛、古野 純典、中地 敬 (編)
 昭和堂 : 215-221, 2005

No. 3 河合 弘二, 赤座 英之 :

薬剤師・薬学生のための臨床医学 なぜこう処方するのか
病態をふまえた薬物治療のstrategyを理解する
9. 「腎細胞癌」

矢崎 義雄、乾 賢一、望月 眞弓、山崎 力、
坂本 哲也、中川 恵一、小野 一之、林 同文編
文光堂 : 908-911, 2005

No. 4 河合 弘二, 赤座 英之 :

薬剤師・薬学生のための臨床医学 なぜこう処方するのか
病態をふまえた薬物治療のstrategyを理解する
10. 「精巣腫瘍」

矢崎 義雄、乾 賢一、望月 眞弓、山崎 力、
坂本 哲也、中川 恵一、小野 一之、林 同文編
文光堂 : 912-914, 2005

No. 5 赤座 英之 :

「臨床腫瘍学の展望」; JJCO日本語ダイジェスト、解説/臨床腫瘍学
日本と世界の動向 ; 泌尿器

垣添 忠生、高上 洋一、佐野 武、
渋井壮一郎、橋本 勝美、吉増奈美子編
がん研究振興財団 : 67-68, 2005

No. 6 Akaza H, Yamaguchi A, Matsuda T, Igawa M, Kumon H, Soeda A, Arai Y, Usami M, Naito S, Kanetake H, Ohashi Y :

「臨床腫瘍学の展望」; JJCO日本語ダイジェスト
進行前立腺癌に対する初回治療法としてビカルタミド80mgと黄体化ホルモン
(LHRH) 作動薬の併用はLHRH作動薬単独療法と比較して抗腫瘍効果が高い ;
日本人患者を対象としたランダム化臨床試験の中間解析結果

垣添 忠生、高上 洋一、佐野 武、
渋井壮一郎、橋本 勝美、吉増奈美子編
がん研究振興財団 : 71-73, 2005

No. 7 Akaza H, Miyanaga N, Takashima N, Naito S, Hirao Y, Tsukamoto T, Fujioka T, Mori M, Kim W J, Song J M, Pantuck A J :

「臨床腫瘍学の展望」; JJCO日本語ダイジェスト
前立腺癌患者と対照群におけるエクオール産生者の比率の比較 ;
イソフラボンについての日本・韓国・アメリカ住民における症例対照研究

垣添 忠生、高上 洋一、佐野 武、
渋井壮一郎、橋本 勝美、吉増奈美子編
がん研究振興財団 : 74-75, 2005

- No. 8 Kojima T, Shimazui T, Onozawa M, Tsukamoto S, Hinotsu S, Miyanaga N, Hattori K, Kawai K, Akaza H :

「臨床腫瘍学の展望」；JJCO日本語ダイジェスト
ホルモン不応性前立腺癌患者に対するドセタキセル毎週投与；
日本人患者におけるパイロット研究

垣添 忠生、高上 洋一、佐野 武、
渋井壮一郎、橋本 勝美、吉増奈美子編
がん研究振興財団：76-77, 2005

- No. 9 Akaza H, Usami M, Hinotsu S, Ogawa O, Kagawa S, Kitamura T, Tsukamoto T, Naito S, Hirao Y, Murai M, Yamanaka H :

「臨床腫瘍学の展望」；JJCO日本語ダイジェスト
日本においてホルモン療法により初期治療を受けた前立腺癌患者の特徴；
J-CaPサーベイランス

垣添 忠生、高上 洋一、佐野 武、
渋井壮一郎、橋本 勝美、吉増奈美子編
がん研究振興財団：79-80, 2005

- No. 10 島居 徹, 赤座 英之 :

「臨床腫瘍内科学入門」
抗癌剤の作用機構 4.ホルモン療法

金倉 譲編
永井書店：22-27, 2005

- No. 11 樋之津 史郎, 赤座 英之 :

「有害事象の判定・評価法と当局への対応」
領域別有害事象からみたケーススタディ [5] 泌尿器系

技術情報協会：77-83, 2005

学会発表

- No. 1 高岡栄一郎, 服部 一紀, 川添 夏衣, 福原 喜春, 宮川 友明, 島居 徹, 赤座 英之 :
ジェムシタビン、パクリタキセル療法にて長期生存を得ている進行性尿路移行上皮癌
の1例

第14回茨城がん学会（水戸）、1月、2005

- No. 2 及川 剛宏, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :

腎癌および前立腺癌に対する活性化NK細胞を用いたオーダーメイド医療

第14回泌尿器科分子・細胞研究会（盛岡）、2月、2005

- No. 3 高岡栄一郎, 直井 牧人, 服部 一紀, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 島居 徹, 赤座 英之 :
ジェムシタビン、ドキシソルビン療法が奏功した1例

第63回日本泌尿器科学会茨城地方会（つくば）、3月、2005

- No. 4 末富 崇弘, 眞鍋 文雄, 稲井 広夢, 赤座 英之 :

自覚症状を評価し得たKallmann症候群の1例

第63回日本泌尿器科学会茨城地方会（つくば）、3月、2005

- No. 5 河合 弘二, 高岡栄一郎, 直井 牧人, 島居 徹, 赤座 英之, 友部 光朗, 松木 克之 :
導入化学療法において腫瘍融解症候群を合併した精巣腫瘍肝転移の1例
第63回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば)、3月、2005
- No. 6 樋之津史郎, 及川 剛宏, 山本 貴大, 直井 牧人, 関戸 哲利, 服部 一紀,
宮永 直人, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :
筑波大学における前立腺生検の適応と成績
第63回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば)、3月、2005
- No. 7 藤本 清秀, 平尾 佳彦, 長多 好恵, 森 満, 高橋 敦, 塚本 泰司, 横溝 晃,
内藤 誠二, 宮永 直人, 赤座 英之, KimWun Jae :
健常ボランティアを対象にした大豆イソフラボン血中濃度の世代間調査
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 8 関戸 哲利, 宮永 直人, 河合 弘二, 服部 一紀, 樋之津史郎, 島居 徹, 赤座 英之 :
内腸骨動脈内抗癌剤注入と放射線照射による膀胱温存療法後の膀胱機能に関する長期的な検討
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 9 厨川 謙, 河合 弘二, 樋之津史郎, 稲井 広夢, 宮川 友明, 島居 徹, 服部 一紀,
宮永 直人, 関戸 哲利, 及川 剛宏, 赤座 英之 :
インターフェロン α で治療を行った転移を有する腎細胞癌における予後因子としての末梢血好中球測定の意義
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 10 直井 牧人, 飯田 勝之, 及川 剛宏, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 服部 一紀,
宮永 直人, 河合 弘二, 島居 徹, 内田 克紀, 赤座 英之 :
BMIは遠隔転移を有する前立腺癌の予後因子になるか?
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 11 安東 聡, 厨川 謙, 宮永 直人, 樋之津史郎, 高岡栄一郎, 直井 牧人, 及川 剛宏,
関戸 哲利, 服部 一紀, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :
限局性前立腺癌に対する内分泌単独療法の意義の検討
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 12 及川 剛宏, 河合 弘二, 島居 徹, 西條 薫, 大野 忠夫, 赤座 英之 :
臨床経過中に血清と末梢血リンパ球の解析を行い、抗腫瘍免疫の誘導を追跡し得た転移腎細胞癌の3例 <口演>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 13 宮永 直人, 赤座 英之, 塚本 泰司, 平尾 佳彦, 内藤 誠二, 藤岡 知昭, 森 満,
Kim Wun Jae, Song Jae Mann, Pantuck-Allan J :
前立腺がん患者における血中大豆イソフラボンの検討—日韓米の症例対照研究
<口演>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005

- No. 14 樋之津史郎, 赤座 英之, 井坂 茂夫, 金武 洋, 窪田 吉信, 黒田 昌男, 篠原 信雄, 新家 俊明, 橘 政昭, 内藤 誠二, 平尾 佳彦 :
表在性膀胱癌に対するBCG (イムノブラダー) の膀胱内注入療法術後再発予防効果
持続時間の検討 <口演>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 15 河合 弘二, 及川 剛宏, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 服部 一紀, 宮永 直人, 島居 徹, 赤座 英之 :
M-VAC療法不応性及び再発性尿路上皮癌に対するGemcitabine+Paclitaxel
併用維持療法 <口演>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 16 鷹巢 賢一, 津島 知靖, 原 勲, 樋之津史郎 :
総合企画・ケーススタディ : 膀胱癌の診断治療
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 17 赤座 英之, 赤倉功一郎, 額川 晋, 野々村祝夫 :
総合企画・ケーススタディ : 進行性前立腺癌の診断治療
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 18 島居 徹, 阿弥 良浩, 内田 和彦, 吉川 和宏, 植松 直也, 稲村健太郎, 佐賀 信介, 赤座 英之 :
腎癌細胞株におけるインターフェロン α (IFN) 感受性とIFN投与前の遺伝子発現解
析 <ポスター>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 19 宮崎 淳, 河合 弘二, 及川 剛宏, 服部 一紀, 島居 徹, 赤座 英之 :
尿路上皮細胞に対するBCGの作用機構の解明 <ポスター>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 20 阿弥 良浩, 島居 徹, 内田 和彦, 吉川 和宏, 佐賀 信介, 植松 直也, 稲村健太郎, 赤座 英之 :
腎癌細胞株におけるインターフェロン α (IFN) 感受性と遺伝子発現解析
—IFN暴露後の経時的変化— <ポスター>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 21 服部 一紀, 飯田 勝之, 常楽 晃, 塚本 定, 赤座 英之, 大保 亮一 :
ラット膀胱発癌モデルにおけるCOX-2阻害剤、EGF受容体キナーゼ阻害剤の発癌予防
効果 <ポスター>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 22 新宅 一郎, 佐藤 信, 赤座 英之, 小川 修, 塚本 泰司, 内藤 誠二, 藤本 博行, 三木 恒治, 荒井 陽一 :
精巣腫瘍におけるIGCCCの妥当性の検討 <ポスター>
第93回日本泌尿器科学会総会 (東京)、4月、2005
- No. 23 安東 聡, 河合 弘二, 高岡栄一郎, 服部 一紀, 島居 徹, 赤座 英之 :
高齢者精巣腫瘍に対する導入化学療法の有害事象
第18回日本老年泌尿器科学会 (岩手)、5月、2005

- No. 24 Akaza H, Yoshida H, Takimoto Y, Kagawa S, Terai A, Arai Y, Usami M, Naito S, Kanetake H, Ohashi Y :
Bicalutamide 80 mg in combination with an LHRHa versus LHRHa monotherapy in previously untreated advanced prostate cancer:a double-blind, placebo-controlled trial
ASCO Annual Meeting (Orland,Florida), May, 2005
- No. 25 Miyanaga N, Akaza H, Sekido N, Hinotsu S, Hattori K, Kawai K, Shimazui T, Akine Y, Hata M, Tokuue K :
Bladder-sparing regimen using intra-arterial chemotherapy and radiotherapy for invasive bladder cancer
ASCO Annual Meeting (Orlando,Florida), May, 2005
- No. 26 Benayoun S, Shariat S F, Perrotte P, Friedrich M G, Zippe C D, Ludecke G, Boman H, Sanchez-Carbayo M, Casella R, Mian C, Eissa S, Akaza H, Sawczuk I S, Serretta V, Hedelin H, Rupesh R, Miyanaga N, Sagalowsky A I, Wians F Jr, Rehrborn C G, Lotan Y, Sulser T, Gasser T C, Marberger M J, Karakiewicz P I :
Institutional variability in predictive accuracy of urinary cytology for prediction of transitional cell carcinoma recurrence
AUA Annual Meeting (San Antonio, Texas), May, 2005
- No. 27 Iida K, Itoh K, Kumagai Y, Oyasu R, Hattori K, Kawai K, Shimazui T, Akaza H, Yamamoto M :
NRF2 is essential for the chemopreventive efficacy of Oltipraz against urinary bladder carcinogenesis
AUA Annual Meeting (San Antonio, Texas), May, 2005
- No. 28 Kawai K, Oikawa T, Sekido N, Hinotsu S, Hattori K, Miyanaga N, Shimazui T, Akaza H :
Maintenance chemotherapy with gemcitabine and paclitaxel for M-VAC refractory metastatic transitional cell carcinoma
AUA Annual Meeting (San Antonio, Texas), May, 2005
- No. 29 宮永 直人, 赤座 英之, 山川 誠, 松村 剛, 三竹 毅, 島居 徹, 椎名 毅 :
Tissue elastography ; 前立腺癌診断におけるElastographyの有用性 (シンポジウム)
第78回日本超音波医学会学術集会 (東京)、5月、2005
- No. 30 宮永 直人, 赤座 英之, 山川 誠, 松村 剛, 三竹 毅, 島居 徹, 椎名 毅 :
前立腺癌における超音波医学の進歩 ;
組織弾性診断法により何がわかるのか? (シンポジウム)
第78回日本超音波医学会学術集会 (東京)、5月、2005
- No. 31 遠藤 剛, 鈴木康一郎, 服部 一紀, 樋之津史郎, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :
頸髄腫瘍を機に発見されたCushing症候群を呈する副腎癌の1例
第64回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば)、6月、2005
- No. 32 持原 健勝, 宮川 友明, 及川 剛宏, 宮永 直人, 服部 一紀, 島居 徹, 赤座 英之 :
膀胱印環細胞癌に対しTs-1+CDDP併用化学療法を施行した1例
第64回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば)、6月、2005

- No. 33 厨川 謙, 堤 雅一, 宮川 友明, 山本 貴大, 久松 英治, 関戸 哲利, 石川 悟 :
当院における体外衝撃波結石破砕術417例の検討
第64回日本泌尿器科学会茨城地方会 (つくば)、6月、2005
- No. 34 及川 剛宏, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之, 石川 栄一, 坪井 康次, 高野 晋吾,
松村 明, 今川 重彦 :
腎癌、前立腺癌および悪性腫瘍に対する活性化NK細胞療法
第33回BCG・BRM療法研究会 (東京)、7月、2005
- No. 35 宮川 友明, 及川 剛宏, 宮永 直人, 厨川 謙, 樋之津史郎, 関戸 哲利, 服部 一紀,
河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :
膀胱上皮内癌に対する膀胱内注入療法の治療効果と予後
第33回BCG・BRM療法研究会 (東京)、7月、2005
- No. 36 宮永 直人, 樋之津史郎, 塚本 定, 石川 悟, 大谷 幹伸, 菊池 孝治, 西嶋由貴子,
島居 徹, 赤座 英之 :
前立腺癌のホルモン療法における緑茶抽出物 (GTE) の有用性
第14回腎泌尿器疾患予防医学研究会 (長崎)、7月、2005
- No. 37 島居 徹, 阿弥 良浩, 内田 和彦, 吉川 和宏, 小島 崇宏, 宮崎 淳, 佐賀 信介,
赤座 英之 :
腎癌細胞株におけるインターフェロン α (IFN) 投与後の経時的遺伝子発現解析によるIFN感受性の予測 <ポスター>
第64回日本癌学会学術総会 (札幌)、9月、2005
- No. 38 田中 雅博, 藤本 清秀, 平尾 佳彦, 長多 好恵, 森 満, 赤座 英之, Kim Wun Jae :
健康人を対象にした大豆蛋白摂取量と血中・尿中濃度の世代間調査 <ポスター>
第64回日本癌学会学術総会 (札幌)、9月、2005
- No. 39 長多 好恵, 園田 智子, 森 満, 高橋 敦, 塚本 泰司, 横溝 晃, 内藤 誠二,
藤本 清秀, 平尾 佳彦, 藤岡 知昭, 高島 尚美, 宮永 直人, 赤座 英之 :
前立腺癌の宿主・環境要因に関する症例対照研究 <ポスター>
第64回日本癌学会学術総会 (札幌)、9月、2005
- No. 40 河合 弘二, 稲留 征典, 及川 剛宏, 野口 雅之, 赤座 英之 :
精巣腫瘍の原発巣及び化学療法後の残存病巣におけるHER2及びKITの発現 <ポスター>
第64回日本癌学会学術総会 (札幌)、9月、2005
- No. 41 飯田 勝之, 伊藤 健, 島居 徹, 赤座 英之, 山本 雅之 :
膀胱発癌におけるグルクロン酸転移酵素 (UDP-glucurono-syltransferase) 遺伝子の
発現低下の分子機構の解析 <ポスター>
第64回日本癌学会学術総会 (札幌)、9月、2005
- No. 42 樋之津史郎, 赤座 英之, 宇佐美道之, 小川 修, 香川 征, 北村 唯一, 塚本 泰司,
内藤 誠二, 平尾 佳彦, 村井 勝, 山中 英壽, J-Cap研究会 :
前立腺癌 一本邦における前立腺癌内分泌療法の現状— (ワークショップ)
第64回日本癌学会学術総会 (札幌)、9月、2005

- No. 43 及川 剛宏, 河合 弘二, 石川 栄一, 坪井 康次, 高野 晋吾, 今川 重彦, 松村 明,
島居 徹, 赤座 英之 :
エフェクター細胞の誘導—難治性悪性腫瘍に対する活性化NK細胞療法 (ワークショップ)
第64回日本癌学会学術総会 (札幌)、9月、2005
- No. 44 宮永 直人, 赤座 英之 :
進行性膀胱癌の治療戦略、個別化治療に向けて
浸潤性膀胱癌の膀胱温存可能症例の特徴 (シンポジウム)
第70回日本泌尿器科学会東部総会 (岩手、花巻) 9月、2005
- No. 45 安東 聡, 島居 徹, 服部 一紀, 山本 貴大, 厨川 謙, 赤座 英之 :
Splenogonadal fusionの1例
第70回日本泌尿器科学会東部総会 (岩手、花巻) 9月、2005
- No. 46 島居 徹, 服部 一紀, 関戸 哲利, 塚本 定, 赤座 英之 :
OUOF法による尿道形成術の短中期成績
第70回日本泌尿器科学会東部総会 (岩手、花巻) 9月、2005
- No. 47 持原 健勝, 関戸 哲利, 及川 剛宏, 樋之津史郎, 服部 一紀, 宮永 直人,
河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :
分娩後に難治性膀胱炎を来した間欠的自己導尿施行中の1例
第70回日本泌尿器科学会東部総会 (岩手、花巻) 9月、2005
- No. 48 Tsutsumi M, Miyakawa T, Ishikawa S, Matsumura T, Shiina T, Miyanaga N, Akaza H :
Real-time tissue elasticity imaging (Elastography) for prostate cancer detection
SIU Meeting (Argentina), Sep, 2005
- No. 49 Miyanaga N, Akaza H, Tsukamoto T, Hirao Y, Naito S, Fujioka T, Mori M, Kim W J,
Song J M, Pantuck A J :
Serum soy bean isoflavone in prostate cancer patients: Case-controlled Studies of
Isoflavones in Japanese, Korean and American Residents
第16回前立腺がんワークショップ (東京)、9月、2005
- No. 50 宮永 直人, 赤座 英之 :
膀胱温存のための化学放射線療法
第43回日本癌治療学会総会 (名古屋)、10月、2005
- No. 51 及川 剛宏, 河合 弘二, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 服部 一紀, 宮永 直人, 島居 徹,
赤座 英之 :
尿路上皮癌に対するGemcitabine + Paclitaxel併用療法中の発熱に関する検討
第43回日本癌治療学会総会 (名古屋)、10月、2005
- No. 52 関戸 哲利, 及川 剛宏, 樋之津史郎, 服部 一紀, 宮永 直人, 河合 弘二, 島居 徹,
赤座 英之, 根本 真一 :
膀胱内圧測定用2腔性ピグテイルカテーテルの有用性に関する検討 <ポスター>
第12回日本排尿機能学会 (松本)、10月、2005
- No. 53 樋之津史郎, 関戸 哲利, 島居 徹, 赤座 英之 :
留置中のダブルJ尿管ステント断裂の1例
第65回日本泌尿器科学会茨城地方会 (水戸)、10月、2005

- No. 54 鈴木康一郎, 及川 剛宏, 宮永 直人, 河合 弘二, 島居 徹, 赤座 英之 :
気腫性膀胱炎の1例
第65回日本泌尿器科学会茨城地方会 (水戸)、10月、2005
- No. 55 宮川 友明, 服部 一紀, 遠藤 剛, 鈴木康一郎, 関戸 哲利, 島居 徹, 赤座 英之 :
右副腎摘除後の左副腎腫瘍に対し腹腔鏡下副腎部分切除術を施行したクッシング症候群の1例
第19回日本Endourology・ESWL学会総会 (東京)、11月、2005
- No. 56 藤本明日香, 早坂 弘子, 堀 敦子, 塩谷 聡子, 藤嶋恵美子, 助川みや子, 関戸 哲利, 島居 徹, 赤座 英之 :
腎ろう造設患者の退院指導パンフレット作成
第17回茨城老人泌尿器科研究会 (水戸)、11月、2005
- No. 57 樋之津史郎, 原 勲, 山口 直比古, 長谷川 友紀, 平尾 佳彦, 赤座 英之, 守殿 貞夫 :
前立腺がん診療ガイドライン作成に用いた検索論文データ管理システム
第26回日本医療情報学会学術大会 (横浜)、11月、2005
- No. 58 及川 剛宏, 河合 弘二, 石川 栄一, 坪井 康次, 高野 晋吾, 今川 重彦, 松村 明, 島居 徹, 赤座 英之 :
難治性の腎癌、前立腺癌および悪性脳腫瘍に対する活性化NK細胞療法
第7回泌尿器遺伝子細胞治療研究会 (岡山)、11月、2005
- No. 59 宮川 友明, 河合 弘二, 宮永 直人, 及川 剛宏, 樋之津史郎, 関戸 哲利, 服部 一紀, 島居 徹, 赤座 英之 :
表在性膀胱癌に対するBCG膀胱内注入療法後に合併したライター症候群の4例
第18回バイオセラピー学会学術集会総会 (山口)、12月、2005
- No. 60 宮永 直人, 赤座 英之, 幡多 政治, 徳植 公一, 及川 剛宏, 関戸 哲利, 樋之津史郎, 河合 弘二, 島居 徹, 橋本 孝之, 福光 延吉, 菅原 信二, 秋根 康之 :
限局性前立腺癌に対する陽子線治療
第21回前立腺シンポジウム (東京)、12月、2005

班研究報告

- No. 1 大島 伸一, 鈴木 和浩, 平尾 佳彦, 赤座 英之, 荒井 陽一, 颯川 晋, 藤本 博行, 長谷川友紀, 原 勲, 守殿 貞夫 :
前立腺癌診療ガイドライン作成に関する研究
厚生労働科学研究費補助金 医療技術評価総合研究事業
平成15年度～平成16年度総合研究報告書、2005

その他

- No. 1 Akaza H, Equol :
One isoflavone for chemoprevention of Prostate Cancer
The 18th International Symposium of Foundation for
Promotion of Cancer Research (Tokyo), Jan, 2005

- No. 2 Akaza H :
Japanese status of the treatment of invasive bladder cancer
Javlor Advisory Board Meeting (Bangkok) , Jan, 2005
- No. 3 赤座 英之 :
前立腺癌MAB療法の将来 (特別講演)
第6回KPUM泌尿器科臨床研究会 (京都)、2月、2005
- No. 4 赤座 英之 :
前立腺癌の化学予防
第20回県央県北泌尿器科懇話会 (水戸)、2月、2005
- No. 5 赤座 英之 :
前立腺癌とequol
第5回植物エストロゲン・シンポジウム (東京)、2月、2005
- No. 6 Miller K, Evans C P, Akaza H, Alcaraz A :
Focus on localized and locally advanced disease
「The changing face of localized prostate cancer」
Prostate Cancer Summit (Athens, Greece) , Jun, 2005
- No. 7 Akaza H, Alcaraz A, Evans C P, Kirby R, Klotz L H, Miller K, Payne H :
Aspirations for locally advanced disease 「What is the optimal use, timing and duration of hormonal therapy in locally advanced disease ? 」
Prostate Cancer Summit (Athens, Greece) , Jun, 2005
- No. 8 Akaza H :
Focus on Advanced disease 「What's new in combination therapy ? A Japanese experience」
Prostate Cancer Summit (Athens, Greece) , Jun, 2005
- No. 9 Akaza H, Chang S G, Gann P, Habib F, Kirby R, Mendoza A, Thompson I, Van Poppel :
7-Prostate, Committee 11; Prostate Cancer Prevention
6th International Consultation on New Developments in Prostate Cancer and Prostate Disease (Paris) , Jun, 2005
- No. 10 赤座 英之 :
前立腺癌の化学予防 (ランチョンセミナー)
第14回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会 (長崎)、7月、2005
- No. 11 赤座 英之 :
J-Cap調査に見る日本の前立腺癌治療の動向 ; 特に局所限局癌に対する内分泌療法について
第1回七山セミナー (東京)、11月、2005
- No. 12 Akaza H :
Recommendations for Defining and Treating High Risk” Disease
Innovations and Challenges in Prostate Cancer
(San Francisco, California) , Nov, 2005

No. 13 Akaza H :

Soy isoflavones and prostate cancer

The 36th International Symposium of The Princess Takamatsu
Cancer Reserch Fund (Tokyo), Nov, 2005

2005年（眼科グループ）

原 著

- No. 1 Nejima R, Miyata K, Tanabe T, Okamoto F, Hiraoka T, Kiuchi T, Oshika T :
Corneal barrier function, tear film stability, and corneal sensation after photorefractive keratectomy and laser in situ keratomileusis.
Am J Ophthalmol 139:64-71, 2005
- No. 2 Hiraoka T, Matsumoto T, Okamoto F, Yamaguchi T, Hirohara Y, Mihashi T, Oshika T :
Corneal higher-order aberrations induced by overnight orthokeratology.
Am J Ophthalmol 139:429-436, 2005
- No. 3 Oshika T, Kawana K, Hiraoka T, Kaji Y, Kiuchi T :
Ocular higher-order wavefront aberration caused by major tilting of intraocular lens.
Am J Ophthalmol 140:744-746, 2005
- No. 4 Kaji Y :
Prevention of diabetic keratopathy
Br J Ophthalmol 89:254-255,2005
- No. 5 Amano S, Nanba A, Hamada N, Oshika T, Uno T, Toshino A, Ohashi Y :
Corneal irregular astigmatism after hyperopic laser in situ keratomileusis.
Cornea 24:789-792, 2005
- No. 6 Kawana K, Miyata K, Tokunaga T, Kiuchi T, Hiraoka T, Okamoto F, Kaji Y, Oshika T :
Central corneal thickness measurements using Orbscan II scanning slit topography, non-contact specular microscopy, and ultrasonic pachymetry in eyes with keratoconus.
Cornea 24:967-971, 2005
- No. 7 Kaji Y, Oshika T, Usui T, Sakakibara J :
Effect of shear stress on attachment of corneal endothelial cells in association with corneal endothelialcell loss after laser iridotomy.
Cornea 24(Suppl 1) :S55-58, 2005
- No. 8 Mimura T, Yokoo S, Kaji Y, Usui T, Yamagami S, Ono K, Araie M, Amano S :
Ultraviolet transmittance of human limbal epithelial cells cultured on human amniotic membranes.
Curr Eye Res 30:555-561, 2005
- No. 9 Inoue K, Okugawa K, Amano S, Oshika T, Takamura E, Egami F, Umizu G, Aikawa K, Kato S :
Blinking and superficial punctate keratopathy in patients with diabetes mellitus.
Eye 19:418-421, 2005
- No. 10 Kamiya K, Wang M, Uchida S, Amano S, Oshika T, Sakuragawa N, Hori J :
Topical application of culture supernatant from human amniotic epithelial cells suppresses inflammatory reactions in cornea.
Exp Eye Res 80:671-679, 2005

- No. 11 Toshino T, Uno T, Ohashi Y, Maeda N, Oshika T :
Transient keratectasia caused by intraocular pressure elevation after laser in situ keratomileusis.
J Cataract Refract Surg 31:202-204, 2005
- No. 12 Kaji Y, Hiraoka T, Okamoto F, Sato M, Oshika T :
Clinical application of 11-deoxycortisol in visualizing prolapsed vitreous body after posterior capsule rupture in cataract surgery.
J Cataract Refract Surg 31:1133-1138, 2005
- No. 13 Wakabayashi T, Kosaka J, Oshika T :
JNK inhibitory kinase is up-regulated in retinal ganglion cells after axotomy and enhances BimEL expression level in neuronal cells.
J Neurochem 95:526-536, 2005
- No. 14 Hiraoka T, Wakabayashi T, Kaji Y, Nanbu PN, Okamoto F, Kiuchi T, Fu B, Oshika T :
Toxicological evaluation of micafungin ophthalmic solution in rabbit eyes.
J Ocul Pharmacol Ther 21:149-156, 2005
- No. 15 Nanba A, Amano S, Oshika T, Uno T, Toshino A, Ohashi Y, Yamaguchi T, Mihashi T :
Corneal higher order wavefront aberrations after hyperopic laser in situ keratomileusis.
J Refract Surg 21:46-51, 2005
- No. 16 Hamada N, Amano S, Yamagami S, Araie M, Oshika T, Wada T, Miyai H, Notsu Y :
Change in corneal permeability to timolol after laser in situ keratomileusis and photorefractive keratectomy in rabbit.
Jpn J Ophthalmol 49:12-14, 2005
- No. 17 Kiuchi T, Okamoto H, Ishii K, Oshika T :
Amniotic membrane transplantation for late-onset bleb leakage with scleritis.
Jpn J Ophthalmol 49:56-58, 2005
- No. 18 Kaji Y, Hu B, Kawana K, Oshika T :
Swimming with soft contact lenses: danger of acanthamoeba keratitis.
Lancet Infect Dis 5:392, 2005
- No. 19 Nakazato K, Watanabe H, Kawana K, Hiraoka T, Kiuchi T, Oshika T :
Evaluation of arterial stiffness in patients with branch retinal vein occlusion.
Ophthalmologica 219:334-337, 2005
- No. 20 Miyai T, Miyata K, Nejima T, Samejima T, Hiraoka T, Kiuchi Y, Kaji Y, Oshika T :
Visual acuity measurement using Fourier series harmonic analysis of videokeratography data in eyes after penetrating keratoplasty.
Ophthalmology 112:420-424, 2005
- No. 21 Sato M, Kawamura T, Hase S, Katsumata S, Oshika T :
A case of bilateral retinal vasculitis associated with Sweet syndrome.
Retina 25:800-802, 2005

- No. 22 宮井 尊史, 小島 良平, 鮫島 智一, 宮田 和典, 天野 史郎, 大鹿 哲郎 :
Wavefront-guided laser in situ keratomileusisの臨床評価.
IOL&RS 19:189-193, 2005
- No. 23 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎, 木下 茂 :
2004年日本眼内レンズ屈折手術学会会員アンケート.
IOL&RS 19:339-360, 2005
- No. 24 浅野 宏規, 平岡 孝浩, 早乙女俊一, 板垣 秀夫, 駒橋美香子, 能勢 晴美,
大鹿 哲郎 :
重症筋無力症を合併し非典型的な前駆症状で発症した原田病の1例.
あたらしい眼科 22:1295-1298, 2005
- No. 25 大鹿 哲郎 :
LSAIK術後の高次収差とコントラスト感度.
あたらしい眼科 22:1363-1364, 2005
- No. 26 加治 優一 :
生活習慣病における医学,薬学の萌芽的研究 蛋白糖化最終産物受容体をターゲット
とした糖尿病網膜症治療法の開発.
医科学応用研究財団研究報告 22:156-160, 2005
- No. 27 川名 啓介, 佐藤 正樹, 加治 優一, 岡本 史樹, 大鹿 哲郎 :
眼内炎に対する硝子体手術の視力予後.
眼臨 99: 505, 2005
- No. 28 胡 蓓華, 平岡 孝浩, 岡本 史樹, 能勢 晴美, 森田 由香, 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
急激に増大した小児の眼窩リンパ管腫の1例.
眼臨 99:561-563, 2005
- No. 29 石井晃太郎, 木内 貴博, 大鹿 哲郎 :
筑波学園病院眼科における最近4年間の時間外救急診療の統計学的考察.
眼臨 99:646-649, 2005
- No. 30 岡本 芳史, 糸賀 俊郎, 平岡 孝浩, 大鹿 哲郎 :
黄斑円孔と網膜下線維組織を合併したTerson症候群の1例.
眼臨 99:787-789, 2005
- No. 31 大上 智弘, 平岡 孝浩, 加治 優一, 若林 毅俊, 大鹿 哲郎 :
実験的角膜真菌症に対するミカファンギンとフルコナゾール球結膜下注射の治療効果
比較.
眼臨 99:842, 2005
- No. 32 胡 蓓華, 加治 優一, 川名 啓介, 大鹿 哲郎 :
一日交換タイプコンタクトレンズ装用者に生じたアcantアメーバ角膜炎.
眼臨 99: 842, 2005
- No. 33 坂下 千穂, 高比良友則, 駒橋美香子, 森 田由香, 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
著明な眼球突出を生じたPfeiffer症候群の1例
眼臨 99:843, 2005

No. 34 松尾 歩, 駒橋美香子, 平岡 孝浩, 加治 優一, 大鹿 哲郎, 矢部 文顕, 板垣 秀夫 :
長期義眼装用患者に発症した結膜扁平上皮癌の1例.

眼臨 99: 502, 2005

No. 35 大鹿 哲郎 :
Quality of lifeとquality of visionの自覚的評価.

日眼会誌 109:689-690, 2005

No. 36 加治 優一 :
角膜内皮細胞における蛋白糖化最終産物受容体の局在と役割.

日眼会誌 109:691-699, 2005

No. 37 大鹿 哲郎, 杉田元太郎, 林 研, 江口秀一郎, 宮田 和典, 小澤 忠彦, 大木孝太郎 :
白内障手術による健康関連quality of lifeの変化.

日眼会誌 109:753-760, 2005

No. 38 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
AGEとPKC活性化の意義.

日本臨床 63:188-193, 2005

No. 39 松尾 歩, 平岡 孝浩, 高松 俊行, 中野 秀樹, 大鹿 哲郎 :
消化器癌術後数年経過して発症したビタミンA欠乏症の1例.

臨床眼科 59:1515-1519, 2005

総 説

No. 1 大鹿 哲郎, 大木孝太郎 :
日本眼内レンズ屈折手術学会特別企画「みんなで考える白内障手術」.

IOL&RS 19:185-188, 2005

No. 2 山本 享宏 :
眼科臨床医のためのLASIK講座—LASIK手術の実際.

あたらしい眼科 22:137-138, 2005

No. 3 加治 優一, 横井 則彦, 大鹿 哲郎 :
結膜疾患とドライアイ.

あたらしい眼科 22:317-322, 2005

No. 4 大鹿 哲郎 :
白内障術後眼内炎: 発症頻度と危険因子.

あたらしい眼科 22:871-873, 2005

No. 5 岡本 史樹 :
第58回日本臨床眼科学会印象記 網膜剥離1-2.

眼科 47:593-595, 2005

No. 6 平岡 孝浩, 大鹿 哲郎 :
眼科手術におけるインフォームド・コンセント. 白内障手術.

眼科 47:813-820, 2005

No. 7 大鹿 哲郎 :
白内障手術とQOL.

日本の眼科 76:1399-1402, 2005

- No. 8 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
AGEとPKC活性化の意義. 糖尿病性細小血管症 基礎・臨床のアップデート.
日本臨床(増)188-193, 2005
- No. 9 大鹿 哲郎 :
屈折調節研究会—Quality of visionを考える—.
臨床眼科 59:300-302, 2005
- No. 10 富所 敦男, 大鹿 哲郎 :
角膜トポグラフィ. 眼科における最新医工学.
臨床眼科 (増) 59:61-68, 2005

著 書

- No. 1 大鹿 哲郎 :
白内障・緑内障.
「GUIDELINE 膠原病・リウマチ—治療ガイドラインをどう読むか—」
(小池隆夫, 住田孝之, 編)
診断と治療社, 東京, 226-231, 2005
- No. 2 大鹿 哲郎 :
術後眼内炎をいかにして予防し, いかにして治療するか.
「術後眼内炎」(大鹿哲郎, 編)
文光堂, 東京, 2-11, 2005
- No. 3 大鹿 哲郎 :
屈折矯正手術.
「視能学」(丸尾敏夫, 久保田伸枝, 深井小久子, 編)
文光堂, 東京, 146-147, 2005
- No. 4 大鹿 哲郎 :
眼内レンズ.
「視能学」(丸尾敏夫, 久保田伸枝, 深井小久子, 編)
文光堂, 東京, 147-148, 2005
- No. 5 大鹿 哲郎 :
角膜検査 (角膜形状解析).
「視能学」(丸尾敏夫, 久保田伸枝, 深井小久子, 編)
文光堂, 東京, 215, 2005
- No. 6 大鹿 哲郎 :
眼疾患へのアプローチ.
「薬剤師・薬学生のための臨床医学」(矢崎義雄, 乾賢一, 編)
文光堂, 東京, 967-969, 2005
- No. 7 大鹿 哲郎 :
臨床医が知っておくべき解剖学と生理学の基礎知識.
「眼科臨床に必要な解剖生理」(大鹿哲郎, 編)
文光堂, 東京, 2-6, 2005

- No. 8 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
角膜の創傷治癒と相互作用.
「眼科臨床に必要な解剖生理」(大鹿哲郎, 編)
文光堂, 東京, 84-89, 2005
- No. 9 大鹿 哲郎 :
視力の種類.
「眼科臨床に必要な解剖生理」(大鹿哲郎, 編)
文光堂, 東京, 324, 2005
- No. 10 大鹿 哲郎 :
視力の統計処理.
「眼科臨床に必要な解剖生理」(大鹿哲郎, 編)
文光堂, 東京, 325, 2005
- No. 11 加畑 隆通 :
眼
救急処置「なぜ・なに」事典 外傷編2.
(大谷尚子, 中桐佐智子, 岡田加奈子 編著)
東山書房, 京都, 90-161, 2005
- No. 12 岡本 史樹 :
術中合併症と術後眼内炎. 眼科プラクティス1 術後眼内炎 (大鹿哲郎 編)
文光堂, 東京, 66-68, 2005
- No. 13 平岡 孝浩 :
One Point Advice 手術器具のパック化. 眼科プラクティス1 術後眼内炎
(大鹿哲郎 編)
文光堂, 東京, 192-194, 2005
- No. 14 川名 啓介 :
灌流液への抗菌薬添加は有効か. 眼科プラクティス1 術後眼内炎
(大鹿哲郎 編)
文光堂, 東京, 202-203, 2005
- No. 15 佐藤 正樹 :
術後患者管理. 眼科プラクティス1 術後眼内炎 (大鹿哲郎 編)
文光堂, 東京, 204-209, 2005
- No. 16 岡本 史樹 :
トピックス ; 硝子体可視化. 眼科プラクティス2 黄斑疾患の病態理解と治療
(大鹿哲郎 編)
文光堂, 東京, 262-264, 2005
- No. 17 岡本 周子 :
コントラスト感度. 眼科プラクティス6 眼科臨床に必要な解剖生理
(大鹿哲郎 編)
文光堂, 東京, 350-356, 2005

- No. 18 佐藤 正樹：
内視現象. 眼科プラクティス6：眼科臨床に必要な解剖生理（大鹿哲郎 編）
文光堂，東京，380-383，2005

学会発表

- No. 1 大鹿 哲郎：
術後視機能をさらに高める.
第28回日本眼科手術学会総会（シンポジウム），大阪，1月，2005
- No. 2 大鹿 哲郎：
超音波装置の理解.
第28回日本眼科手術学会総会（教育セミナー），大阪，1月，2005
- No. 3 加藤 聡，大鹿 哲郎，吉崎真由美，杉田元太郎：
白内障・硝子体同時手術眼における後囊混濁の定量的評価.
第28回日本眼科手術学会総会，大阪，1月，2005
- No. 4 大谷伸一郎，宮田 和典，鮫島 智一，小島 良平，中原 正彰，宮井 尊史，
矢口智恵美，大鹿 哲郎：
非球面眼内レンズAQ-310Ai（キャノンスター）の臨床成績.
第28回日本眼科手術学会総会，大阪，1月，2005
- No. 5 岡本 史樹，駒橋美香子，栗原 勇大，大鹿 哲郎：
25ゲージ経結膜硝子体切除術後眼内炎の1例.
第28回日本眼科手術学会総会，大阪，1月，2005
- No. 6 大鹿 哲郎：
What's new in cataract surgery（インストラクションコース）.
第28回日本眼科手術学会総会，大阪，1月，2005
- No. 7 石井晃太郎，大鹿 哲郎，杉田元太郎，林 研，江口秀一郎，宮田 和典，
小澤 忠彦，大木孝太郎：
白内障手術による健康関連quality of lifeの変化.
第28回日本眼科手術学会総会，大阪，1月，2005
- No. 8 胡 蓓華，加治 優一，川名 啓介，大鹿 哲郎：
一日交換タイプコンタクトレンズ装用者に生じたアcantアメーバ角膜炎.
第36回筑波大学眼科集談会，つくば市，2月，2005
- No. 9 大上 智弘，平岡 孝浩，加治 優一，若林 毅俊，大鹿 哲郎：
実験的角膜真菌症に対するミカファンギンとフルコナゾール球結膜下注射の治療効果比較.
第36回筑波大学眼科集談会，つくば市，2月，2005
- No. 10 岡本 史樹，高松 俊行，木内 貴博，大鹿 哲郎，太刀川弘和，佐々木恵美：
両眼角膜移植後に複数回穿孔をきたしたMunchausen症候群の1例.
第36回筑波大学眼科集談会，つくば市，2月，2005
- No. 11 坂下 千穂，高比良友則，駒橋美香子，森田 由香，加治 優一，大鹿 哲郎：
著明な眼球突出を生じたPfeiffer症候群の1例.
第36回筑波大学眼科集談会，つくば市，2月，2005

- No. 12 山根奈世理, 野々山智仁, 末廣 和代, 大鹿 哲郎 :
眼瞼脂腺癌の1例.
第36回筑波大学眼科集談会, つくば市, 2月, 2005
- No. 13 坂田 典繁, 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎 :
糖尿病黄斑浮腫に対するトリアムシノロン硝子体腔内・後部テノン嚢下注入後の血糖上昇.
第36回筑波大学眼科集談会, つくば市, 2月, 2005
- No. 14 川名 啓介, 大鹿 哲郎, 鮫島 智一, 徳永 忠俊, 宮田 和典 :
Photorefractive keratectomy後のregressionと年齢との関係.
第29回角膜カンファランス, 第21回日本角膜移植学会, 徳島市, 2月, 2005
- No. 15 岡本 芳史, 胡 蓓華, 川名 啓介, 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
Mooren角膜潰瘍の発症前後の前眼部所見.
第29回角膜カンファランス, 第21回日本角膜移植学会, 徳島市, 2月, 2005
- No. 16 胡 蓓華, 加治 優一, 川名 啓介, 大鹿 哲郎 :
一日交換タイプコンタクトレンズ装用者に生じたアカントアメーバ角膜炎.
第29回角膜カンファランス, 第21回日本角膜移植学会, 徳島市, 2月, 2005
- No. 17 加治 優一, 胡 蓓華, 榊原 潤, 大鹿 哲郎 :
レーザー虹彩切開術 (LI) による前房内温度上昇の角膜内皮への影響.
第29回角膜カンファランス, 第21回日本角膜移植学会, 徳島市, 2月, 2005
- No. 18 加治 優一 :
フルオロキノロン系抗菌点眼薬の功罪 : 角膜への結晶沈着メカニズムの解析.
第29回角膜カンファランス, 第21回日本角膜移植学会, 徳島市, 2月, 2005
- No. 19 岡本 史樹 :
あなた, 何回移植しても穿孔しまくりですから. 残念! 主治医メッタ斬り!
第29回角膜カンファランス, 第21回日本角膜移植学会, 徳島市, 2月, 2005
- No. 20 大鹿 哲郎 :
白内障手術とQOV.
第61回東京医科大学眼科臨床懇話会 (特別講演), 東京, 3月, 2005
- No. 21 坂田 典繁, 岡本 史樹, 岡本 周子, 石井 祐子, 平岡 孝浩, 大鹿 哲郎 :
硝子体・白内障同時手術による角膜形状の変化.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 22 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎 :
糖尿病黄斑浮腫に対するトリアムシノロン局所投与後の血糖上昇.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 23 若林 毅俊, 小阪 淳, 大鹿 哲郎 :
ARG357は視神経切断後に網膜神経節細胞で誘導されBH3-onlyタンパクの発現を制御する.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 24 佐藤 正樹, 加藤木寛和, 坂下 千穂, 大鹿 哲郎, 駒橋美香子, 勝又 俊二 :
強膜切開と角膜切開における白内障術後の角膜知覚.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005

- No. 25 川名 啓介, 大鹿 哲郎, 宮田眼科 鮫島 智一, 徳永 忠俊, 宮田 和典 :
Laser in situ keratomileusis後のregressionと年齢の関係.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 26 大上 智弘, 大鹿 哲郎, 鮫島 智一, 徳永 忠俊, 宮田 和典 :
Laser in situ keratomileusisにおける瞳孔径とコントラスト感度変化.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 27 平岡 孝浩, 糸賀 俊郎, 坂田 典繁, 岡本 史樹, 大鹿 哲郎 :
液状後発白内障に対する後囊切開術前後の高次波面収差の変化.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 28 糸賀 俊郎, 平岡 孝浩, 坂田 典繁, 岡本 史樹, 大鹿 哲郎 :
液状後発白内障に対する後囊切開術前後の視機能の変化.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 29 加治 優一, 臼井 智彦, 山城 健二, 石田 晋, Adamis AP, 天野 史郎, 大鹿 哲郎 :
蛋白糖化最終産物受容体をターゲットとした実験的糖尿病網膜症の治療法.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 30 高松 俊行, 加治 優一, 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 胡 蓓華, 大鹿 哲郎 :
トリアムシノロンおよび他の脂質による破囊時の前房内硝子体可視化の問題点.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 31 高比良友則, 岡本 周子, 石井裕子, 鮫島 智一, 徳永 忠俊, 宮田 和典, 大鹿 哲郎 :
正常人眼における高次波面収差とコントラスト感度の関係.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 32 本山 祐大, 木内 貴博, 大鹿 哲郎 :
Goldmann眼圧計を用いた体位による眼圧変動幅の評価.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 33 木内 貴博, 本山 祐大, 大鹿 哲郎 :
体位による眼圧変動が正常眼圧緑内障に及ぼす影響.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 34 岡本 周子, 石井 祐子, 岡本 史樹, 大鹿 哲郎 :
眼内レンズ挿入眼における偽調節とコントラスト感度の関係.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 35 胡 蓓華, 加治 優一, 川名 啓介, 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 大鹿 哲郎 :
アニリンブルーによるアカントアメーバの嚢胞の染色.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 36 鈴木真理子, 臼井 智彦, 濱田 直紀, 山上 聡, 天野 史郎, 田邊 樹郎, 大鹿 哲郎 :
円錐角膜の進行度の左右差および男女差.
第109回日本眼科学会総会, 京都市, 3月, 2005
- No. 37 加治 優一 :
Expression and function of receptors for advanced glycation end products in bovine corneal endothelial cells.
第109回日本眼科学会総会 (学術奨励賞受賞講演), 京都市, 3月, 2005

- No. 38 岡本 周子 :
偽水晶体眼のQuality of vision.
109回日本眼科学会総会(シンポジウム) , 京都市, 3月, 2005
- No. 39 加治 優一 :
蛋白糖化最終産物と眼疾患.
第10回眼創傷治癒研究会, 京都市, 3月, 2005
- No. 40 Kaji Y, Usui T, Ishida S, Yamashiro K, Amano S, Oshika T, Adamis AP :
Inhibition of diabetic leukostasis and blood-retinal barrier breakdown with a soluble form of a receptor for advanced glycation end products. Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April,2005
- No. 41 Okazaki T, Okamoto C, Okamoto F, Oshika T :
Relation between amount of apparent accommodation and contrast sensitivity in pseudophakic eyes.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April,2005
- No. 42 Okamoto F, Hiraoka T, Oshika T :
Plasma glucose level after intravitreal and posterior sub-Tenon injection of triamcinolone for Diabetic macular edema.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April,2005
- No. 43 Hiraoka T, Itoga T, Sakata N, Okamoto F, Oshika T :
Contrast sensitivity function and higher-order wavefront aberrations before and after Nd:YAG laser capsulotomy for liquefied after-cataract.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April,2005
- No. 44 Ogami T, Samejima T, Tokunaga T, Miyata K, Oshika T :
Influence of pupil diameter and higher-order wavefront aberration on contrast sensitivity after laser in situ keratomileusis.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April,2005
- No. 45 Takahira T, Okamoto C, Ishii T, Samejima T, Tokunaga T, Miyata K, Oshika T :
Ocular higher-order aberration and contrast sensitivity function in normal human eyes.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April,2005
- No. 46 Masuzawa K, Hiraoka T, Kaji Y, Wakabayashi T, Nanbu PN, Okamoto F, Oshika T :
Comparison of micafungin and fluconazole for experimental candida keratitis in rabbits.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April,2005

- No. 47 Takamatsu T, Kaji Y, Hiraoka T, Okamoto F, Oshika T :
Comparison of triamcinolone acetate and other lipid formulae as tools for
visualization of vitreous body in an animal model of posterior capsule rupture.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April, 2005
- No. 48 Suzuki M, Tanabe T, Amano S, Oshika T :
Changes in corneal irregular astigmatism and visual acuity in eyes with
keratoconus.
Association for Research in Vision and Ophthalmology,
Fort Lauderdale, Florida April, 2005
- No. 49 Oshika T :
How to manage complications and difficult cases in cataract surgery.
International Society of Refractive Surgery of the American Academy of
Ophthalmology, (Keynote Speech), Hong Kong May, 2005
- No. 50 大鹿 哲郎 :
眼を観察する.
第106回神奈川県眼科集談会 (特別講演), 横浜市 6月, 2005
- No. 51 大鹿 哲郎 :
白内障手術～quality of surgery and vision.
第44回日本白内障学会総会, 第31回水晶体研究会,
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会 (特別講演), 京都市 6月, 2005
- No. 52 大鹿 哲郎 :
フーリエマップの読み方.
第44回日本白内障学会総会, 第31回水晶体研究会,
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会 (教育セミナー), 京都市 6月, 2005
- No. 53 大鹿 哲郎 :
QOVとQOLの追求. 白内障手術とQOV-テクニクの登場で何がかわるか?—
第44回日本白内障学会総会, 第31回水晶体研究会,
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会 (ランチョンセミナー), 京都市 6月, 2005
- No. 54 大鹿 哲郎 :
Fluid dynamicsを学ぼう. Infiniti & AcrySofの進化—2mm創からのPEA+IOL.
第44回日本白内障学会総会, 第31回水晶体研究会,
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会 (イブニングセミナー), 京都市 6月, 2005
- No. 55 大鹿 哲郎 :
Recent advances in cataract surgery. Asia Refractive-Cataract Update.
第44回日本白内障学会総会, 第31回水晶体研究会,
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会, 京都市 6月, 2005
- No. 56 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎, 木下 茂 :
2004年日本眼内レンズ屈折手術学会会員アンケート.
第44回日本白内障学会総会, 第31回水晶体研究会,
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会, 京都市 6月, 2005

- No. 57 大谷伸一郎, 宮田 和典, **大鹿 哲郎**, 加藤 聡, 中原 正彰, 小島 良平, 宮井 尊史,
本坊 正人, 鮫島 智一:
非球面眼内レンズと球面眼内レンズの臨床成績の比較.
第44回日本白内障学会総会, 第31回水晶体研究会,
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会, 京都市 6月, 2005
- No. 58 **平岡 孝浩**:
オルソケラトロジー ボランティアでの臨床.
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会総会, 京都市 6月, 2005
- No. 59 山本 享宏, 伊藤光登志, 堀 好子, 戸田 郁子, 坪田 一男:
2種類の収差計における高次収差の比較.
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会, 京都市 6月, 2005
- No. 60 山本 享宏:
Monovisionと屈折矯正—屈折矯正手術とMonovision.
第20回日本眼内レンズ屈折手術学会(教育セミナー), 京都市 6月, 2005
- No. 61 **大鹿 哲郎**:
白内障手術ステップアップ.
第2回関西臨床眼科カンファレンス(特別講演), 神戸市 6月, 2005
- No. 62 **平岡 孝浩**, 胡 蓓華, **加治 優一**, **大鹿 哲郎**:
リポソーム化アムホテリシンBと従来のアムホテリシンB製剤の眼毒性の比較.
第25回眼薬理学会, 横浜市 7月, 2005
- No. 63 **平岡 孝浩**:
オルソケラトロジーに関する最近の知見.
第48回日本コンタクトレンズ学会, 横浜市 7月, 2005
- No. 64 高比良友則, **平岡 孝浩**, 川名 啓介, 加藤木寛和, 織田 彰子, 飛田 忠道,
加治 優一, **大鹿 哲郎**:
ステロイド剤および免疫抑制剤に抵抗性を示した難治性の原田病の一例.
第2回免疫疾患フォーラム, つくば市 7月, 2005
- No. 65 鈴木 豪, 水島由紀子, 杉原 誠人, 林 太智, 千野 裕介, **伊藤 聡**, **後藤 大輔**,
松本 功, **堤 明人**, **住田 孝之**, **加治 優一**, **大鹿 哲郎**:
涙点プラグが有効であったシェーグレン症候群の3例.
第2回免疫疾患フォーラム, つくば市 7月, 2005
- No. 66 **大鹿 哲郎**:
白内障手術: quality of surgeryとquality of vision.
第481回慈眼会(特別講演), 東京 7月, 2005
- No. 67 **大鹿 哲郎**:
Coaxial micro incision cataract surgery.
第2回岡山アドバンスドフェイコセミナー(特別講演), 岡山市 8月, 2005

- No. 68 Yamamoto T, Ito M, Hori Y, Toda I, Tsubota K :
Higher-order aberration and corneal asphericity in eyes after laser in situ keratomileusis (LASIK) performed with OPDCAT and OATz ablation.
23rd Congress of European Society of Cataract & Refractive Surgery,
Lisbon, September, 2005
- No. 69 大鹿 哲郎 :
白内障手術～quality of surgeryとQOV.
第219回長野県眼科医会集談会（特別講演），松本市 9月，2005
- No. 70 加治 優一 :
レーザー虹彩切開術の角膜合併症の発生機序.
第16回日本緑内障学会総会，熊本市 9月，2005
- No. 71 岡本 史樹 :
正しい病歴の取り方.
第17回筑波TOC，つくば市 9月，2005
- No. 72 大鹿 哲郎 :
白内障・眼内レンズ手術の諸問題．どうなる保険医療？
ー日本眼科社会保険会議の設立と戦略提起ー.
第59回日本臨床眼科学会（シンポジウム），札幌市 10月，2005
- No. 73 大鹿 哲郎 :
Coaxial micro incision phacoを極める．白内障手術は2mm創の時代へ
～Infinity & AcrySof の進化へ.
第59回日本臨床眼科学会（ランチョンセミナー），札幌市 10月，2005
- No. 74 大鹿 哲郎 :
手術の質とQOV．白内障手術とQOV～理論から臨床へ～.
第59回日本臨床眼科学会（ランチョンセミナー），札幌市 10月，2005
- No. 75 大鹿 哲郎 :
眼内炎を起こさない～ローリスクサージェリーを目指してPart 2～.
第59回日本臨床眼科学会（アフタヌーンティーセミナー），札幌市 10月，2005
- No. 76 大鹿 哲郎 :
粘弾性物質A to Z～これを知らずに手術はできない！～.
第59回日本臨床眼科学会（イブニングセミナー），札幌市 10月，2005
- No. 77 田邊 樹郎，川崎 勉，出田 秀尚，出田 隆一，富所 敦男，大鹿 哲郎 :
視力良好な網膜剥離眼の術前後におけるコントラスト感度の変化.
第59回日本臨床眼科学会，札幌市，10月，2005
- No. 78 川名 啓介，岡本 史樹，平岡 孝浩，大鹿 哲郎 :
裂孔原性網膜剥離に対する強膜バックリング手術後の毛様体浮腫と毛様体前方回転度.
第59回日本臨床眼科学会，札幌市，10月，2005
- No. 79 岡本 史樹，山根奈世理，岡本 周子，平岡 孝浩，佐藤 正樹，加治 優一，
大鹿 哲郎 :
強膜バックリング術後の視機能評価.
第59回日本臨床眼科学会，札幌市，10月，2005

- No. 80 浅野 宏規, 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 大鹿 哲郎 :
強膜バックリング術後の自覚症状の評価.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 81 岡崎 光彦, 木内 貴博, 大鹿 哲郎 :
インドシアニンググリーンを用いた術中濾過胞損傷部位の同定.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 82 木内 貴博, 本山 祐大, 大鹿 哲郎 :
長眼軸眼における白内障手術後の眼圧について.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 83 岡本 芳史, 平岡 孝浩, 能勢 晴美, 大鹿 哲郎, 高比良友則, 糸賀 俊郎 :
視力予後不良であった副鼻腔炎由来の眼窩骨膜下腫瘍の3例.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 84 野々山智仁, 坂田 典繁, 大上 智弘, 末廣 和代, 大鹿 哲郎 :
眼症状にて発見された梅毒の3症例.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 85 草間満美子, 川名 啓介, 大鹿 哲郎 :
眼内レンズの傾斜による眼球の高次波面収差.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 86 坂田 典繁, 平岡 孝浩, 加治 優一, 高橋 幸輝, 大鹿 哲郎 :
ルーアによる角膜二重穿孔例の角膜形状, 高次波面収差, コントラスト感度の経時的変化.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 87 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎, 駒橋美香子, 勝又 俊二 :
非接触型角膜内皮細胞撮影装置における自動解析法の精度.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 88 加治 優一, 平岡 孝浩, 胡 倍華, 大鹿 哲郎 :
トリイジンブルーを用いた結膜扁平上皮癌の生体染色.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 89 駒橋美香子, 川名 啓介, 平岡 孝浩, 能勢 晴美, 大鹿 哲郎 :
トリウムシノロン局所投与が有効であった好酸球肉芽腫症.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 90 高比良友則, 平岡 孝浩, 川名 啓介, 加藤木寛和, 織田 彰子, 飛田 忠道, 大鹿 哲郎 :
著明な網脈絡膜剥離をきたした治療抵抗性の原田病の1例.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 91 矢部 文顕, 平塚健太郎, 板垣 秀夫, 大鹿 哲郎 :
視神経乳頭腫脹を呈した眼部帯状ヘルペスの1例.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 92 胡 倍華, 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
先天白内障手術時の前部硝子体切除術における硝子体可視化.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005

- No. 93 栗原 勇大, 川名 啓介, 岡本 史樹, 大鹿 哲郎 :
強度近視眼白内障手術における眼内レンズ度数の正負の誤認.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 94 米谷 仁, 加藤 聡, 大鹿 哲郎, 吉崎真由美, 杉田元太郎 :
超音波白内障手術後に発生したElschnig型後囊混濁の自然消退した一症例.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 95 片岡 康志, 小島 良平, 宮井 尊史, 清水健太郎, 本坊 正人, 徳永 忠俊,
宮田 和典, 天野 史郎, 大鹿 哲郎 :
アクリルソフト眼内レンズの術後安定性の比較—シングルピースvsマルチピース—.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 96 平岡 孝浩, 能勢 晴美, 加治 優一, 川名 啓介, 大鹿 哲郎 :
発見が遅れた眼窩内木片異物の2例.
第59回日本臨床眼科学会 (専門別研究会—画像診断), 札幌市, 10月, 2005
- No. 97 大鹿 哲郎, 永本 敏之, 徳田 芳浩, 宮田 和典 :
特殊例・難症例の白内障手術.
第59回日本臨床眼科学会 (インストラクションコース), 札幌市, 10月, 2005
- No. 98 中野伸一郎 :
視野が改善した成人のくも膜嚢胞.
第59回日本臨床眼科学会, 札幌市, 10月, 2005
- No. 99 岡本 周子 :
白内障手術前後でのQOV評価法
第59回日本臨床眼科学会 (インストラクションコース), 札幌市, 10月, 2005
- No. 100 大鹿 哲郎 :
白内障手術～quality of surgeryとvision.
札幌医科大学眼科研究会 (特別講演), 札幌市, 10月, 2005
- No. 101 武井 一夫, 山本 享宏, 増澤 浩一, 能勢 晴美 :
高眼圧症診療における中心角膜厚測定的重要性
第27回茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 10月, 2005
- No. 102 草間満美子, 加治 優一, 大鹿 哲郎 :
結膜弛緩症の手術成績.
第27回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 10月, 2005
- No. 103 平岡 孝浩, 加治 優一, 大鹿 哲郎, 能勢 晴美 :
筑波大学付属病院における過去2年間の眼腫瘍手術症例の検討.
第27回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 10月, 2005
- No. 104 川名 啓介, 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎 :
加齢性黄斑変性症に対する光線力学的療法 (PDT).
第27回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 10月, 2005
- No. 105 栗原 勇大, 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎 :
若年者と中高年者の増殖糖尿病網膜症に対する手術成績の比較.
第27回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 10月, 2005

- No. 106 栗原 勇大, 加治 優一, 松尾 歩, 大鹿 哲郎 :
片眼性に急激な視野狭窄をきたしたacute zonal occult outer retinopathy (AZOOR)
の一例 .
第27回茨城医学会眼科分科会兼茨城県眼科医会集談会, 水戸市, 10月, 2005
- No. 107 岡本 史樹 :
糖尿病網膜症の診断と最新の外科治療.
第249回真壁郡医師会筑西支部研修会, 筑西市, 10月, 2005
- No. 108 大鹿 哲郎 :
術後眼内炎対策.
第8回病診連携アイフォーラム川越 (特別講演), 川越市, 10月, 2005
- No. 109 武井 一夫 :
眼圧を正しく理解しよう.
第15回つくばセントラル病院業績発表会, 牛久市, 11月, 2005
- No. 110 大鹿 哲郎 :
前眼部手術アップデート.
第2回EYE FORUM in つくば (特別講演), つくば市, 11月, 2005
- No. 111 若林 毅俊, 小阪 淳, 大鹿 哲郎 :
JIKは視神経切断後に網膜神経節細胞で発現誘導されBH3-onlyタンパクの発現を制
御する.
第28回分子生物学会, 福岡市, 12月, 2005
- No. 112 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 栗原 勇大 :
黄斑剥離のない網膜剥離術後のコントラスト感度.
第44回日本網膜硝子体学会総会, 大阪, 12月, 2005
- No. 113 栗原 勇大, 岡本 史樹, 平岡 孝浩, 佐藤 正樹, 大鹿 哲郎 :
若年者と中高年の増殖糖尿病網膜症に対する手術成績の比較.
第44回日本網膜硝子体学会総会, 大阪 12月, 2005
- No. 114 大鹿 哲郎 :
白内障眼内レンズ手術とquality of vision.
第131回和歌山眼科学会 (特別講演), 和歌山市, 12月, 2005
- No. 115 大鹿 哲郎 :
白内障・水晶体混濁の定量的評価.
第12回つくば医療産業懇談会, つくば市, 12月, 2005
- No. 116 Hiraoka T, Oshika T :
Optical quality of corneas following orthokeratology
第11回Kyoto Cornea Club, 京都市, 12月, 2005

2005年（耳鼻咽喉科グループ）

原 著

- No. 1 Tabuchi K, Suzuki M, Mizuno A, Hara A :
Hearing impairment in TRPV4 knockout mice
Neuroscience Letters 382:304-308,2005
- No. 2 Tabuchi K, Murashita H, Tobita T, Oikawa K, Tsuji S, Uemaetomari I, Hara A :
Dehydroepiandrosterone sulfate reduces acoustic injury of the guinea-pig cochlea
J Pharmacol Sci 99:191-194,2005
- No. 3 Kohanawa R, Tabuchi K, Okubo H, Nagata M, Hara A :
Primary osteogenic sarcoma of the ethmoid sinus:A case report
Auris Nasus Larynx 32:411-413,2005
- No. 4 Tabuchi K, Murashita H, Okubo H, Takahashi K, Wada T, Hara A :
Preoperative evaluation of ossicular chain abnormality in patients with conductive deafness without perforation of the tympanic membrane
Arch Otolaryngol Head Neck Surg 131:686-689,2005
- No. 5 Uemaedomari I, Tabuchi K, Hoshino T, Hara A :
Protective effect of calcineurin inhibitors on acoustic injury of the cochlea
Hear Res 209:86-90,2005
- No. 6 村下 秀和, 和田 哲郎, 辻 茂希, 田淵 経司, 米納 昌恵, 高橋 和彦, 原 晃 :
進行した頬粘膜癌症例
耳鼻・頭頸 77 : 170-171,2005
- No. 7 原 晃 :
モデル動物を用いた聴覚生理研究のフロンティア
Otol Jpn 15:57,2005
- No. 8 田淵 経司, 辻 茂希, 原 晃 :
モデル動物を用いた虚血性内耳障害の病態解析
Otol Jpn 15:61-64,2005
- No. 9 村下 秀和, 田淵 経司, 西村 文吾, 飛田 忠道, 大久保英樹, 瀬成田雅光, 原 晃 :
鼻腔軟骨肉腫の1例
耳鼻・頭頸 77:313-315,2005
- No. 10 及川 慶子, 中森 暁子, 飛田 忠道, 田淵 経司, 大久保英樹, 高橋 和彦,
和田 哲郎, 原 晃, 森下由紀雄 :
嗅神経芽細胞腫の4例
頭頸部外科15 : 69-73,2005
- No. 11 村下 秀和, 和田 哲郎, 飛田 忠道, 辻 茂希, 田淵 経司, 高橋 和彦, 原 晃 :
鼻前庭内血管平滑筋脂肪腫の1例
耳鼻展 48 : 182-185,2005

- No. 12 中山 雅博, 田淵 経司, 瀬成田雅光, 村下 秀和, 辻 茂希, 高橋 和彦, 和田 哲郎,
湯沢 賢治, 原 晃 :
苛性ソーダによる咽喉頭化学熱傷の2症例

耳鼻・頭頸 77 : 851 - 853, 2005

その他

- No. 1 辻 茂希 :
スギ花粉症対策のポイント

常陽ウィークリー 2月4日号, 2005

- No. 2 原 晃, 和田 哲郎 :
騒音による難聴

毎日ライフ 12 : 28-30, 2005

学会発表

- No. 1 飛田 忠道, 和田 哲郎, 中山 雅博, 村下 秀和, 辻 茂希, 高橋 和彦, 原 晃,
高野 晋吾, 松村 明 :

中・後頭蓋窩に進展した真珠腫性中耳炎再発症例

第15回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会(新潟)、1月22日、2005

- No. 2 村下 秀和, 和田 哲郎, 飛田 忠道, 田淵 経司, 高橋 和彦, 原 晃 :
鼻腔内血管平滑筋脂肪腫の一例

第15回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会(新潟)、1月22日、2005

- No. 3 Tabichi K, Nakamori A, Hara A :

Hearing loss in mice lacking TRPV4 channels

ARO (New Orleans), 21 Feb, 2005

- No. 4 田淵 経司, 村下 秀和, 上前泊 功, 及川 慶子, 飛田 忠道, 辻 茂希, 和田 哲郎,
原 晃 :

音響性障害に対するステロイド治療のtherapeutic

第106回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(大阪)、5月19日、2005

- No. 5 野村 正猛, 村下 秀和, 辻 茂希, 田淵 経司, 高橋 和彦, 大久保英樹, 原 晃 :
咽喉頭食道病変を伴った天疱瘡・類天疱瘡の合併症例

第106回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(大阪)、5月19日、2005

- No. 6 和田 哲郎, 田中 秀峰, 辻 茂希, 田淵 経司, 高橋 和彦, 大久保英樹, 原 晃 :
上咽頭腫瘍症例の長期経過観察

第106回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(大阪)、5月21日、2005

- No. 7 和田 哲郎, 境 修平, 村下 秀和, 辻 茂希, 高橋 和彦, 原 晃, 高野 晋吾,
松村 明 :

内耳道開放におけるソノペットの有用性について

第14回日本聴神経腫瘍研究会(東京)、6月11日、2005

- No. 8 青柳 安典, 境 修平, 飛田 忠道, 田淵 経司, 高橋 和彦, 大久保英樹, 原 晃,
野村正猛 :
貫通性頸部外傷の一症例
第55回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会総会・学術講演会
(水戸)、6月26日、2005
- No. 9 中村 和隆, 境 修平, 上前泊 功, 辻 茂希, 高橋 和彦, 和田 哲郎, 原 晃,
村下 秀和 :
放射線化学療法が奏功した上咽頭癌再発症例
第55回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会総会・学術講演会
(水戸)、6月26日、2005
- No. 10 青柳 安典, 和田 哲郎, 上前泊 功, 辻 茂希, 田淵 経司, 大久保英樹, 高橋 和彦,
原 晃 :
超音波振動による蝸牛機能障害の可能性について
第50回日本聴覚医学会総会・学術講演会 (東京)。9月23日、2005
- No. 11 及川 慶子, 田淵 経司, 境 修平, 和田 哲郎, 原 晃 :
マウス音響障害におけるp38 MAPK阻害剤の効果
第50回日本聴覚医学会総会・学術講演会 (東京)、9月23日、2005
- No. 12 境 修平, 田淵 経司, 上前泊 功, 及川 慶子, 村下 秀和, 飛田 忠道, 辻 茂希,
和田 哲郎, 原 晃 :
カイニン酸による蝸牛障害に対するGABA_A受容体作動薬の保護効果
第50回日本聴覚医学会総会・学術講演会 (東京)、9月23日、2005
- No. 13 田淵 経司 :
神経再生と内耳
第15回日本耳科学会総会・学術講演会 ランチョンセミナー
(東京)、10月20日、2005
- No. 14 上前泊 功, 田淵 経司, 星野 朝文, 和田 哲郎, 原 晃 :
音響外傷におけるcalcineurin inhibitor の保護効果
第15回日本耳科学会総会・学術講演会 (東京)、10月21日、2005
- No. 15 和田 哲郎, 青柳 安典, 境 修平, 上前泊 功, 村下 秀和, 辻 茂希, 高橋 和彦,
大久保英樹, 原 晃 :
内耳道開放における超音波手術器ソノペットの有用性について
第15回日本耳科学会総会・学術講演会 (東京)、10月22日、2005
- No. 16 上前泊 功, 芦澤 圭, 飛田 忠道, 辻 茂希, 高橋 和彦, 和田 哲郎, 原 晃,
辻 久茂 :
内耳減圧症の1例
第56回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会 (水戸)、10月30日、2005
- No. 17 飛田 忠道, 芦澤 圭, 上前泊 功, 高橋 和彦, 和田 哲郎, 原 晃, 米納 昌恵 :
鼻出血と反復した上咽頭血管腫の1例
第56回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会 (水戸)、10月30日、2005

- No. 18 青柳 安典, 上前泊 功, 及川 慶子, 飛田 忠道, 辻 茂希, 高橋 和彦, 大久保英樹,
和田 哲郎, 原 晃 :
IgA腎症に対する口蓋扁桃摘出術の効果
第56回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会 (水戸)、10月30日、2005
- No. 19 和田 哲郎 :
超音波振動による聴覚障害
つくば医療産業懇談会 (つくば)、7月27日、2005
- No. 20 和田 哲郎 :
小・中学校における内科健診に必要な耳鼻咽喉科の知識
学校医委員会講習会 (つくば)、12月17日、2005
- No. 21 和田 哲郎 :
補聴器効果の診断
日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医委嘱のための講習会 (水戸)、10月30日、2005
- No. 22 和田 哲郎 :
補聴器の種類と機能
日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医委嘱のための講習会 (水戸)、10月30日、2005
- No. 23 高橋 和彦 :
補聴器の種類と機能
日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医委嘱のための講習会 (水戸)、10月30日、2005
- No. 24 高橋 和彦 :
フィッティングのための調整手段
日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医委嘱のための講習会 (水戸)、10月30日、2005

2005年（歯科・口腔外科グループ）

原 著

- No. 1 K. Yamagata, K. Onizawa, H. Yusa, T. Wakatsuki, T. Yanagawa, H. Yoshida :
Risk factors for postoperative delirium in patients undergoing head and neck cancer surgery.
Int J Oral Maxillofac Surg 34: 33-36, 2005
- No. 2 Mayu Nakano, Kinuko Ohneda, Harumi Yamamoto-Mukai, Ritsuko Shimizu, Osamu Ohneda, Sakie Ohmura, Mikiko Suzuki, Saho Tsukamoto, Toru Yanagawa, Hiroshi Yoshida, Yuichi Takakuwa, Masayuki Yamamoto :
Transgenic over-expression of GATA-1 mutant lacking N-finger domain cause hemolytic syndrome in mouse erythroid cells.
Genes Cells 10: 47-62, 2005
- No. 3 鬼澤浩司郎, 吉田 廣 :
口腔癌進行例に生じた高カルシウム血症に対するインカドロンートの使用経験
歯薬療法 24: 1-6, 2005
- No. 4 H. Yoshida, H. Hirohata, K. Onizawa :
Flexure deformation in temporomandibular joint disk displacement without reduction may predict treatment outcome.
J Oral Rehabil 32: 648-655, 2005
- No. 5 伊達昭宜, 鬼澤浩司郎, 木根淵美奈, 櫻井陽子, 若月俊典, 白土貴之, 遊佐 浩, 柳川 徹, 吉田 廣 :
当科における粘液貯留嚢胞の臨床的検討
茨城県歯科医学会誌 13: 33-34, 2005
- No. 6 後藤麻希子, 柳川 徹, 鬼澤浩司郎, 遊佐 浩, 若月俊典, 伊藤寛之, 高野智穂, 吉田 廣 :
筑波大学歯科口腔外科における院内他科からの患者依頼
茨城県歯科医学会誌 13: 34-35, 2005
- No. 7 T. Yanagawa, K. Omura, H. Harada, T. Ishii, J. Uwayama, K. Nakaso, S. Iwasa, Y. Koyama, K. Onizawa, H. Yusa, H. Yoshida :
Peroxisome expression in tongue squamous cell carcinomas as involved in tumor recurrence.
Int J Oral Maxillofac Surg 34: 915-920, 2005
- No. 8 J. Aono, T. Yanagawa, S. Taketani, H. Yoshida, Y. Kumagai, T. Ishii :
Sulforaphane protects cultured osteoblasts against arsenic damage.
International Proceedings of Meeting of the Free Radical Research - Europe 29-32, 2005

総 説

- No. 1 Kojiro Onizawa :
Diagnostic delay of oral cancer. A literature review.
Recent Advances Research Updates 6: 37-49, 2005

- No. 2 Toru Yanagawa, Ken Itoh, Tetsuro Ishii :
Protective roles of Nrf2 in disease including oral disease.
J Oral Biosci 47: 126-134, 2005

学会発表

- No. 1 伊達昭宜, 鬼澤浩司郎, 木根淵美奈, 櫻井陽子, 若月俊典, 白土貴之, 遊佐 浩, 柳川 徹, 吉田 廣 :
当科における粘液貯留嚢胞の臨床的検討
第13回茨城県歯科医学会 (水戸), 3月, 2005
- No. 2 後藤麻希子, 柳川 徹, 鬼澤浩司郎, 遊佐 浩, 若月俊典, 伊藤寛之, 高野智穂, 吉田 廣 :
筑波大学歯科口腔外科における院内他科からの患者依頼
第13回茨城県歯科医学会 (水戸), 3月, 2005
- No. 3 鬼澤浩司郎, 吉田 廣 :
顎口腔領域内の多重癌の臨床的検討
第59回日本口腔科学会総会 (徳島), 4月, 2005
- No. 4 伊藤寛之, 鬼澤浩司郎, 武内保敏, 菅間 博, 吉田 廣 :
MRIにより舌筋内転移が推測された舌扁平上皮癌の一例
第59回日本口腔科学会総会 (徳島), 4月, 2005
- No. 5 伊達昭宜, 鬼澤浩司郎, 櫻井陽子, 遊佐 浩, 柳川 徹, 吉田 廣 :
粘液貯留嚢胞の臨床的検討
第59回日本口腔科学会総会 (徳島), 4月, 2005
- No. 6 後藤麻希子, 柳川 徹, 鬼澤浩司郎, 遊佐 浩, 伊藤寛之, 高野智穂, 吉田 廣 :
筑波大学歯科口腔外科における院内他科からの依頼患者の分析
第59回日本口腔科学会総会 (徳島), 4月, 2005
- No. 7 白土貴之, 鬼澤浩司郎, 遊佐 浩, 吉田 廣 :
下顎骨正中部に発生した軟骨肉腫の1例
第179回日本口腔外科学会関東地方会 (松戸), 6月, 2005
- No. 8 Junya Uwayama, Aki Hirayama, Toru Yanagawa, Eiji Warabi, Ken Itoh, Masayaki Yamamoto, Hiroshi Yoshida, Akio Koyama, Tetsuro Ishii :
Low hepatic and renal anti-oxidative activities in Prx I-deficient mice.
第78回日本生化学学会 (神戸), 10月, 2005
- No. 10 若月俊典, 鬼澤浩司郎, 武内保敏, 柳川 徹, 山縣憲司, 吉田 廣 :
口腔癌患者の放射線治療後における栄養状態と予後の検討
第50回日本口腔外科学会総会 (大阪), 10月, 2005
- No. 11 山縣憲司, 鬼澤浩司郎, 柳川 徹, 吉田 廣 :
小児造血器疾患患者における造血幹細胞移植前の歯科的管理
第50回日本口腔外科学会総会 (大阪), 10月, 2005
- No. 12 柳川 徹, 鬼澤浩司郎, 吉田 廣 :
ペルオキシレドキシシンI欠損マウスにおける骨形成異常
第50回日本口腔外科学会総会 (大阪), 10月, 2005

- No. 13 武内保敏, 鬼澤浩司郎, 若月俊典, 山縣憲司, 柳川 徹, 吉田 廣 :
顎口腔回領域悪性腫瘍手術における輸血準備量の検討
第50回日本口腔外科学会総会 (大阪), 10月, 2005
- No. 14 武内保敏, 鬼澤浩司郎, 若月俊典, 山縣憲司, 柳川 徹, 吉田 廣 :
白血病患者の骨髄移植後に生じた舌癌の1例
第39回日本口腔科学会関東地方部会 (東京), 11月, 2005
- No. 15 若月俊典, 鬼澤浩司郎, 伊達昭宜, 軽部 令, 吉田 廣 :
臨床的に悪性腫瘍が疑われた上下顎骨線維一骨性病変の1例
第180回日本口腔外科学会関東地方会 (東京), 12月, 2005

その他

- No. 1 鬼澤浩司郎 :
口唇口蓋裂の治療と経過について
水海道保健所 子育て支援講座 (水海道), 3月, 2005

2005年（精神医学グループ）

原 著

- No. 1 Cichocki A, Shishkin SL, Musha T, Leonowicz Z, Asada T, Kurachi T :
EEG filtering based on blind source separation (BSS) for early detection of Alzheimer's disease.
Clin Neurophysiol 116 : 729-737, 2005
- No. 2 Tamura Y, Sakasegawa Y, Omi K, Kishida H, Asada T, Kimura H, Tokunaga K, Hachiya NS, Kaneko K, Hohjoh H :
Association study of the chemokine, CXC motif, ligand 1 (CXCL1) gene with sporadic Alzheimer's disease in a Japanese population.
Neurosci Lett 2005 May 13;379(3) :149-51. Epub Jan 25, 2005
- No. 3 Hirata Y, Matsuda H, Nemoto K, Ohnishi T, Hirano K, Yamashita F, Asada T, Iwabuchi S, Samejima H :
Voxel-based morphometry to discriminate early Alzheimer's disease from controls.
Neurosci Lett 382 : 269-274, 2005
- No. 4 Ide M, Yamada K, Toyota T, Iwayama Y, Ishitsuka Y, Minabe Y, Nakamura K, Asada T, Mizuno Y, Mori N, Yoshikawa T :
Genetic association analyses of PHOX2B and ASCL1 in neuropsychiatric disorders: evidence for association of ASCL1 with Parkinson's disease.
Hum Genet 117 : 520-527, 2005
- No. 5 Hayakawa T, Uchida M, Kamei Y, Shibuya K, Tagaya H, Asada T, Okawa M, Urata J, Takahashi K :
Clinical analysis of sighted patients with non-24-hour sleep-wake syndrome: a study of 57 consecutive diagnosed cases.
Sleep 28 : 945-952, 2005
- No. 6 Ohiwa N, Saito T, Chang H, Omori T, Fujikawa T, Asada T, Soya H :
Activation of A1 and A2 noradrenergic neurons in response to running in the rat.
Neurosci Lett Nov 14 : [Epub ahead of print], 2005
- No. 7 Yamakawa Y, Satoh S, Sawa S, Ohta H, Asada T :
Efficacy of milnacipran on poststroke depression on inpatient rehabilitation.
Psychiatry Clin Neurosci 59 : 705-710, 2005
- No. 8 Iwakiri M, Mizukami K, Ikonovic MD, Ishikawa M, Hidaka S, Abrahamson EA, DeKosky ST, Asada T :
Changes in hippocampal GABABR1 subunit expression in Alzheimer's patients: association with Braak staging.
Acta Neuropathologica 109 : 467-474, 2005

- No. 9 Ota M, Mizukami K, Hayashi T, Sumita T, Asada T :
Brain magnetic resonance imaging and single photon emission computerized tomography findings in a case of relapsing polychondritis showing cognitive impairment and personality changes.
Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry 29 : 347-349, 2005
- No. 10 Ishikawa M, Mizukami K, Iwakiri M, Asada T :
Immunohistochemical and immunoblot analysis of gamma-aminobutyric acid B receptor in the prefrontal cortex of subjects with schizophrenia and bipolar disorder.
Neurosci Lett 383(3) : 272-277, 2005
- No. 11 Mizukami K, Ishikawa M, Iwakiri M, Ikonovic MD, Dekosky ST, Kamma H, Asada T :
Immunohistochemical study of the hnRNP A2 and B1 in the hippocampal formations of brains with Alzheimer's disease.
Neurosci Lett 386(2) : 111-115, 2005
- No. 12 Kawai N, Yamakawa Y, Hori T, Tachikawa H, Asada T :
High dose of multiple neuroleptic treatments for schizophrenia in Japan. Dose reduction and electrocardiographic change.
J Clin Psychopharmacol 25(2) : 186-188, 2005
- No. 13 Arinami T, Ohtsuki T, Ishiguro H, Ujike H, Tanaka Y, Morita Y, Mineta M, Takeichi M, Yamada S, Imamura A, Ohara K, Shibuya H, Ohara K, Suzuki Y, Muratake T, Kaneko N, Someya T, Inada T, Yoshikawa T, Toyota T, Yamada K, Kojima T, Takahashi S, Osamu O, Shinkai T, Nakamura M, Fukuzako H, Hashiguchi T, Niwa SI, Ueno T, Tachikawa H, Hori T, Asada T, Nanko S, Kunugi H, Hashimoto R, Ozaki N, Iwata N, Harano M, Arai H, Ohnuma T, Kusumi I, Koyama T, Yoneda H, Fukumaki Y, Shibata H, Kaneko S, Higuchi H, Yasui-Furukori N, Numachi Y, Itokawa M, Okazaki Y; The Japanese Schizophrenia Sib-Pair Linkage Group (JSSLG) :
Genomewide high-density SNP linkage analysis of 236 Japanese families supports the existence of schizophrenia susceptibility loci on chromosomes 1p, 14q, and 20p.
Am J Hum Genet 77 : 937-944, 2005
- No. 14 Arai H, Akishita M, Teramoto S, Arai H, Mizukami K, Morimoto S, Toba K :
Incidence of adverse drug reactions in geriatric units of university hospitals.
Geriatr Gerontol Int 5 : 293-297, 2005
- No. 15 Abe S, Suzuki T, Endo K, Hori T, Arai H :
Effects of single and repeated phencyclidine administration on [³H]flunitrazepam binding in rat brain.
Prog Neuro-Psychopharmacol Biol Psychiatry 29 : 133-140, 2005
- No. 16 Yamaguchi M, Suzuki T, Seki T, Namba T, Liu J, Arai H, Hori T, Shiga T :
Decreased cell proliferation in the dentate gyrus of rats alter repeated administration of cocaine.
Synapse 58 : 63-71, 2005

- No. 17 佐藤 晋爾, 水上 勝義, 高尾 哲也, 小関 迪, 朝田 隆 :
SSRIが無効だった抑うつ気分,自傷行為にmilnacipranが効果を認めた2例
臨床精神薬理 8(6) : 957-961, 2005
- No. 18 太刀川弘和, 芦澤 裕子, 上月 英樹, 水上 勝義, 朝田 隆 :
Quetiapineにより多剤併用療法を脱した統合失調症の3例—抗精神病薬切り替えの適応とタイミングについて—
臨床精神薬理 8(4) : 457-465, 2005
- No. 19 中村 大介, 川西 洋一, 栗田 裕文, 玉岡 晃, 水上 勝義, 朝田 隆 :
抗精神病薬長期投与後に出現した歩行時に顕著なジストニア症状に対してquetiapineが著効した1例
精神科治療学 20(8) : 841-848, 2005
- No. 20 中村 大介, 堀 孝文, 片野 綱大, 太刀川弘和, 谷向 知, 水上 勝義, 荒木 祐一, 高橋 伸二, 朝田 隆 :
修正型電気けいれん療法(m-ECT)における有害事象について—70例の検討—
精神科治療学 20 : 727-736, 2005
- No. 21 太刀川弘和, 畑中 公孝, 山口 直美, 小林 純, 佐藤 晋爾, 水上 勝義, 朝田 隆 :
摂食障害患者におけるアレキシサイミア傾向—Tronto Alexithimia Scale短縮版(TAS-20)を用いた検討—
臨床精神医学 34(6) : 805-811, 2005
- No. 22 河合 伸念, 山川百合子, 太刀川弘和, 堀 孝文, 朝田 隆 :
多剤・大量処方からの脱却と新規抗精神病薬
精神神経学雑誌 107(1) : 67-74, 2005
- No. 23 水上 勝義 :
アルツハイマー病にみられる抑うつ状態に対するミルナシプランの使用経験
Geriatric Medicine 43(12) : 1973-1976, 2005
- No. 24 堀 正士 :
筑波大学における28年間の自殺学生分析
精神神経学雑誌 107 : 545-562, 2005
- No. 25 堀 正士, 佐々木恵美 :
大学生スポーツ競技者における精神障害
スポーツ精神医学 2 : 41-48, 2005
- No. 26 奥村由美子, 谷向 知, 久世 淳子 :
痴呆性高齢者への回想法における評価方法および実施回数に関する研究
日本痴呆ケア学会 4(1) : 24-31, 2005
- No. 27 川西 洋一, 袴塚 景子 :
LASMIとWCSTによる統合失調症患者の退院可能性の評価
精神医学 47(3) : 291-295, 2005

総 説

- No. 1 朝田 隆 :
うつから認知症への進展
Depression Frontier 4 : 8-11, 2005
- No. 2 朝田 隆 :
アルツハイマー病研究の現在
精神科 7 : 279-284, 2005
- No. 3 朝田 隆 :
うつ病と軽度認知機能障害・認知症との関係—地域調査から—
精神科治療学 20 : 917-923, 2005
- No. 4 朝田 隆 :
アルツハイマー型認知症の診断基準・病型分類・重症度
内科 95 : 1529-1531, 2005
- No. 5 朝田 隆 :
精神科領域における転倒とその予防
精神神経誌 107 : 378-382, 2005
- No. 6 朝田 隆 :
アルツハイマー型痴呆の治療
内科 95 : 885-888, 2005
- No. 7 朝田 隆 :
老年期うつ病の性差
性差と医療 2 : 411-415, 2005
- No. 8 朝田 隆 :
痴呆の診断. 特集「知って得する各科のノウハウ」
治療 87(3月増刊号) : 1329-1331, 2005
- No. 9 朝田 隆 :
うつ病治療の実際 有酸素運動
Depression Frontier 3 : 78-81, 2005
- No. 10 朝田 隆 :
生活習慣と痴呆—運動療法
臨床と研究 82 : 465-468, 2005
- No. 11 朝田 隆 :
疾病と性差 精神疾患—痴呆
治療学 39 : 283-284, 2005
- No. 12 朝田 隆 :
高齢者うつ病の診断
ジェロントロジーニューホライズン 17 : 171-175, 2005
- No. 13 朝田 隆, 菅原 俊 :
認知症の病態と行動
月刊薬事 47 : 61-63, 2005

- No. 14 奥村由美子, 朝田 隆 :
アルツハイマー病の治療 : 非薬物療法
モダンフィジシャン 25 : 1105-1108, 2005
- No. 15 朝田 隆, 坂井 輝男 :
高齢者・認知症高齢者の転倒とその予防をめぐって
老精医誌 16 : 893-898, 2005
- No. 16 朝田 隆 :
認知症とは
精神科 7 : 185-188, 2005
- No. 17 谷向 仁, 谷向 知 :
BPSDの生物学—幻覚・妄想—
老年精神医学雑誌 16(1) : 30-35, 2005
- No. 18 谷向 知, 朝田 隆 :
MCI
老年精神医学雑誌 16(3) : 296-301, 2005
- 著 書
- No. 1 朝田 隆 :
軽度認知機能障害 (Mild Cognitive Impairment) の定義、病態、治療、予後. 認知症・うつ・睡眠障害の診療の実際 三木哲郎編
メジカルビュー社, 東京 : 27-33, 2005
- No. 2 朝田 隆 編集 :
精神科臨床ニューアプローチ2「気分障害」
メジカルビュー社, 東京 : 2005
- No. 3 朝田 隆 編集 :
精神科臨床ニューアプローチ6「老年期精神障害」
メジカルビュー社, 東京 : 2005
- No. 4 朝田 隆, 山里 道彦 :
精神科必修ハンドブック 堀川直史, 野村総一郎編
羊土社, 東京 : 18-21, 73-75, 2005
- No. 5 朝田 隆, 中島 直, 堀田 英樹 編集 :
精神疾患の理解と精神科作業療法
中央法規, 東京 : 2005
- No. 6 水上 勝義 :
精神疾患. 高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2005 日本老年医学会編
メジカルビュー社, 東京 : 40-60, 2005
- No. 7 水上 勝義 :
各種認知症にみられる行動異常・精神症状への対応. 薬物療法と非薬物療法
精神科臨床ニューアプローチ6「老年期精神障害」
メジカルビュー社, 東京 : 57-64, 2005

- No. 8 佐々木恵美：
認知症の非薬物療法と生活指導
精神科臨床ニューアプローチ6「老年期精神障害」
メジカルビュー社，東京：65-72，2005
- No. 9 堀 孝文：
ポストサイコティックデプレッション
精神科臨床ニューアプローチ2「気分障害」
メジカルビュー社，東京：127-132，2005
- No. 10 堀 孝文，小西 聖子：
急性ストレス障害
精神科臨床ニューアプローチ3「神経症性障害とストレス関連障害」
メジカルビュー社，東京：88-93，2005
- No. 11 谷向 知，谷向 仁：
可逆性痴呆
精神科ニューアプローチ6「老年期精神障害」
メジカルビュー社，東京：87-94，2005
- No. 12 根本 清貴，太刀川弘和：
うつとインターネット
精神科臨床ニューアプローチ2「気分障害」
メジカルビュー社，東京：159-162，2005
- No. 13 太刀川弘和：
転換性障害
精神科臨床ニューアプローチ3「神経症性障害とストレス関連障害」
メジカルビュー社，東京：115-123，2005

学会発表

- No. 1 Ishii T, Katagiri T, Mizukami K, Akatsu H, Kosaka K, Asada T, Uchida K：
Proteome analysis of human brain with Alzheimer's disease and diffuse Lewy body disease.
Human Proteome Organization 4th Annual World Congress,
Munich, Germany：August 28-September 1, 2005
- No. 2 Endo K, Hori T, Abe S, Suzuki T, Asada T：
Alterations in GABA_A receptor mRNA in neonatal ventral hippocampal lesioned rats: the comparison of prepuberty and postpuberty.
Society for Neuroscience 35th Annual Meeting,
Washington, D.C., USA：November 12-16, 2005
- No. 3 谷向 知，日高 真，佐々木恵美，宮本 美佐，山下 典生，児玉 千稲，木之下 徹，
水上 勝義，朝田 隆：
痴呆前駆状態における抑うつ症状、認知機能について
第2回日本うつ病学会(東京)：7月，2005

- No. 4 太刀川弘和, 根本 清貴, 橋本 幸紀, 三上隼一郎, 遠藤 剛, 芦澤 祐子, 水上 勝義, 朝田 隆 :
うつ状態のインターネット利用者における自覚症状の特徴
第2回日本うつ病学会(東京) : 7月, 2005
- No. 5 高尾 哲也, 太刀川弘和, 川西 洋一, 片野 綱大, 千 文, 本間 真人, 幸田 幸直, 水上 勝義, 朝田 隆 :
MDR1遺伝子多型と抗精神病薬投与量との関連について
第27回日本生物学的精神医学会(大阪) : 7月, 2005
- No. 6 白鳥 祐貴, 太刀川弘和, 玉岡 晃, 織田 彰子, 水上 勝義, 朝田 隆 :
多彩な精神症状を呈しステロイドパルス療法が著効したHTLV-1陽性患者の1例
第74回東京精神医学会(東京) : 7月, 2005
- No. 7 遠藤 剛, 谷向 知, 水上 勝義, 朝田 隆 :
Ondansetron内服により幻視が減少し、脳血流の改善を認めたCharles Bonnet syndromeの1例
第74回東京精神医学会(東京) : 7月, 2005
- No. 8 宮本 徳恵, 岩熊 昭洋, 山形 晃彦, 水上 勝義, 飯嶋 佳路 :
DLBの1例
第27回茨城医学会精神科分科会、第54回茨城精神医学集談会(水戸) : 11月, 2005
- No. 9 三上隼一郎, 中村 大介, 川西 洋一, 水上 勝義, 谷向 知, 太刀川弘和, 堀 孝文, 朝田 隆 :
難治性気分障害に対する継続・維持mECTの試み
第27回茨城医学会精神科分科会(第54回茨城精神医学集談会)(水戸) : 2005
- No. 10 矢作 千春, 太刀川弘和, 根本 清貴, 橋本 幸紀, 芦澤 祐子, 遠藤 剛, 田中 耕平, 水上 勝義, 朝田 隆 :
3rd.Opinion—インターネット相談の試み—
第27回茨城医学会精神科分科会、第54回茨城精神医学集談会(水戸) : 2005
- No. 11 石井 俊, 片桐 拓也, 水上 勝義, 赤津 裕康, 小阪 憲司, 朝田 隆, 内田 和彦 :
アルツハイマー病、レビー小体型痴呆症および統合失調症患者剖検脳を用いたプロテオーム比較解析
第27回日本分子生物学会(神戸) : 12月, 2005
- No. 12 梅津 正博, 石井 俊, 水上 勝義, 片桐 拓也, 内田 和彦, 朝田 隆, 小阪 憲司, 赤津 裕康 :
アルツハイマー病患者における脈絡叢のプロテオーム解析
第27回日本分子生物学会(神戸) : 12月, 2005
- No. 13 遠藤 剛, 堀 孝文, 橋本 幸紀, 谷向 知, 相原 英明, 青沼 和隆, 渡辺 重行, 朝田 隆 :
抗うつ薬投与中に意識喪失・けいれん発作を生じ、Brugada症候群と診断された気分障害の1例
第73回東京精神医学会(東京) : 3月, 2005

- No. 14 松崎 朝樹, 蓮池 俊和, 堀 孝文, 朝田 隆 :
リチウム投与中に脳波で徐波異常を呈した81歳初発の躁病の1例
第75回東京精神医学会(東京) : 11月, 2005
- No. 15 遠藤 憲一, 石澤 紗智, 安部 秀三, 堀 孝文, 鈴木 利人, 朝田 隆 :
統合失調症の神経発達障害モデルラットにおけるGABA_A受容体サブユニットmRNA
の変化
第27回日本生物学的精神医学会
第35回日本神経精神薬理学会合同年会(大阪) : 7月, 2005
- No. 16 河合 伸念, 山川百合子, 松坂 尚, 馬場 淳臣, 太刀川弘和, 堀 孝文, 朝田 隆 :
抗精神病薬多剤大量処方からの脱却(最終報) : 非定型薬単剤処方への切り替えに伴う
リスクとベネフィットの検討
第15回日本臨床精神神経薬理学会(東京) : 10月, 2005
- No. 17 遠藤 剛, 堀 孝文, 谷向 知, 相原 英明, 青沼 和隆, 朝田 隆 :
抗うつ薬投与中にけいれん発作を生じ、Brugada症候群と診断された1例
第15回日本臨床精神神経薬理学会(東京) : 10月, 2005
- No. 18 堀 正士 :
筑波大学保健管理センターを受診した学生の自殺の特徴について
第43回全国大学保健管理研究集会(山形) : 10月, 2005
- No. 19 佐々木恵美, 堀 正士 :
大学生における初期統合失調症の臨床的特徴
第43回全国大学保健管理研究集会(山形) : 10月, 2005
- No. 20 谷向 知, 日高 真, 佐々木恵美, 宮本 美佐, 山下 典生, 児玉 千稲, 木之下 徹,
水上 勝義, 朝田 隆 :
痴呆症の前駆状態診断に関する問題点 : うつ病・うつ症状と認知機能との関係
第20回日本老年精神医学会(東京) : 2005
- No. 21 山下 典生, 根本 清貴, 横銭 拓, 木之下 徹, 宮本 美佐, 谷向 知, 水上 勝義,
大西 隆, 松田 博史, 朝田 隆 :
軽度認知機能障害(MCI)の下位分類における脳機能画像所見
第20回日本老年精神医学会(東京) : 2005
- No. 22 谷向 知, 奥村由美子, 久世 淳子, 朝田 隆 :
介護専門職はかかりつけ医をどのようにみているか?—よりよい医療・福祉との連携
構築のために—
第24回日本痴呆学会(大阪) : 2005
- No. 23 谷向 知, 奥村由美子, 久世 淳子, 朝田 隆 :
認知症高齢者にかかわる介護スタッフの認知症介護に関する自己評価
第6回日本認知症ケア学会(松江) : 2005
- No. 24 谷向 知, 池嶋 千秋, 石川 和宏, 秋山 大樹, 水上 勝義, 朝田 隆 :
水頭症の画像を呈し、無菌性髄膜炎治癒3ヵ月後に亜急性の記憶障害が出現した1例
第10回日本神経精神学会(東京) : 2005

- No. 25 谷向 知, 飯嶋 佳路, 小倉 宏三, 根本 清貴, 朝田 隆 :
修正型電気けいれん療法による躁転・発熱予防の試み—悪性症候群の既往を有する患者経験から—
第4回Bipolar Disorder研究会(東京) : 2005
- No. 26 高尾 哲也, 太刀川弘和, 田中 耕平, 川西 洋一, 水上 勝義, 朝田 隆 :
TCIの臨床診断への応用—人格障害を見分ける—
第25回日本精神科診断学会(新潟) : 9月, 2005
- No. 27 白鳥 裕貴, 太刀川弘和, 織田 彰子, 玉岡 晃, 伊藤 聡, 住田 孝之, 水上 勝義, 朝田 隆 :
HTLV-1関連脳症が疑われた1例
第10回日本神経精神医学会(東京) : 11月, 2005
- No. 28 片野 綱大, 川西 洋一, 水上 勝義, 朝田 隆 :
反復経頭蓋磁気刺激が著効した難治性双極性障害の1例—維持療法付加の試み—
第4回Bipolar Disorder研究会(東京) : 11月, 2005

報告書

- No. 1 朝田 隆 :
厚生労働科学研究費補助金 痴呆・骨折臨床研究事業
「痴呆性疾患の介入予防に関する研究」
平成16年度総括・分担研究報告書 : 1-5, 2005
- No. 2 朝田 隆 :
厚生労働科学研究費補助金 痴呆・骨折臨床研究事業
「痴呆性疾患の介入予防に関する研究(臨床研究実施チームの整備)」
平成16年度総括研究報告書 : 1-6, 2005
- No. 3 堀 正士 :
彼らは現実をどう捉えていたのか—筑波大生の自殺について— 21世紀COEプログラム「こころを解明する感性科学の推進」
2003年度研究報告書 : 143-145, 2005

国際学会でのゲストスピーカー

- No. 1 Asada T :
Prevalence of pre-dementia in Tone Town Japan. 1st Alzheimer' s association international conference on prevention of dementia : early diagnosis and intervention.
Washington DC : 20th June 2005

国内学会でのゲストスピーカー

- No. 1 朝田 隆 :
痴呆とうつ : 表か裏か
第3回北海道SNRI研究会(札幌) : 3月, 2005

- No. 2 朝田 隆：
アルツハイマー病治療薬開発の新しいアプローチ：アルツハイマー病の危険因子：予防介入の可能性
第70回日本薬理学会 シンポジウム(横浜)：3月，2005
- No. 3 朝田 隆：
地域における認知症予防活動と画像検査
第20回日本老年精神医学会 ランチョンセミナー(東京)：6月，2005
- No. 4 朝田 隆：
芸術療法
第8回日本認知症ケア学会 教育講演(松江)：9月，2005
- No. 5 朝田 隆：
日本における認知症高齢者の実情と医学的な対応
第1回少子高齢化に関する国際シンポジウム
公開シンポジウム(札幌)：10月，2005
- No. 6 朝田 隆：
Mild Cognitive Impairmentと認知症予防
第17回日本老年医学会中国地方会 教育講演(宇部)：10月，2005
- その他
- No. 1 水上 勝義：
薬のさじ加減、高齢者編「睡眠薬」
メディカル朝日 4月号：64，2005
- No. 2 水上 勝義：
認知症のBPSDに対する抑肝散の効果
Medicament News 第1848号：9月，2005
- No. 3 堀 正士：
「死にたい」と言われたらどうします？
つくばスチューデントズ：2005
- No. 4 堀 正士：
職場のメンタルヘルス
平成17年度筑波大学主任級研修(つくば)：2005
- No. 5 堀 正士：
職場におけるメンタルヘルスマネジメント—労災事例を踏まえて私たちはどう対処すべきか—
平成17年度職場におけるメンタルヘルス講演会(つくば)：11月，2005
- No. 6 堀 正士：
青少年の自殺の特徴とその予防—大学生の自殺事例の分析を通して—
平成17年度信州大学メンタルヘルス講演会(松本)：12月，2005
- No. 7 堀 正士：
子供たちの心の問題に対して学校医はどうかかわるか
日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会平成17年度研修会(つくば)：12月，2005

- No. 8 佐々木恵美：
自己愛性人格について
紫峰会報：7月，2005
- No. 9 佐々木恵美：
筑波大学初任職員研修．心の健康管理
筑波大学：12月，2005
- No. 10 佐々木恵美：
モラルハラスメントのこと
つくばスチューデントズ：12月，2005
- No. 11 堀 孝文：
精神科薬物療法の基本とコツ
グラクソスミスクライン株式会社(つくば)：8月，2005
- No. 12 堀 孝文：
不安障害の診断と治療
茨城県薬剤師会(つくば)：11月，2005
- No. 13 谷向 知：
痴呆性疾患の薬物療法—アルツハイマー病の最新の話について—
石岡薬剤師会講演会(石岡)：3月，2005
- No. 14 谷向 知：
痴呆症介護・看護のポイント
平成17年茨城県痴呆疾患センター研修会(坂東)：3月，2005
- No. 15 谷向 知：
今日の認知症ケアとリハビリ
認知症フォーラムinいばらき(つくば)：11月，2005
- No. 16 谷向 知：
認知症の予防と介入
小岩井市市民講座(小岩井)：12月，2005
- No. 17 太刀川弘和：
こころの健康づくり講演会～こころの元気を保つコツ
伊奈町保健福祉課 保健センター講演会(伊奈)：2月，2005
- No. 18 太刀川弘和：
誤りやすく治りがたいSAD (Social Anxiety Disorder)
明治製菓社内勉強会(土浦)：7月，2005
- No. 19 太刀川弘和：
インターネット情報は発信者の確認を！
へるすあっぷ21 2月号No. 244, p21：2005
- No. 20 太刀川弘和：
うつ状態のインターネット利用者における自覚症状の特徴
ラジオNIKKEI「医学講座」2005年8月4日放送

- No. 21 川西 洋一：
心の健康づくり講演会～家庭や地域で支えあうために～
龍ヶ崎市保健センター家族教室(龍ヶ崎)：1月，2005
- No. 22 川西 洋一：
ひきこもりの理解と援助について
茨城県専門研修(水戸)：3月，2005
- No. 23 川西 洋一：
抗精神病薬をつかう精神症状
全自病茨城県支部薬剤部会研修会(笠間)：3月，2005
- No. 24 川西 洋一：
ひきこもりの理解と援助について
茨城県専門研修(水戸)：6月，2005
- No. 25 川西 洋一：
メンタルの処方せん～薬物療法を中心に～
平成17年度茨城県女性薬剤師会総会及び研修会(水戸)：6月，2005
- No. 26 川西 洋一：
うつ病治療における最近の身体療法と精神療法—薬物療法、修正型電気けいれん療法、
経頭蓋磁気刺激療法、認知療法など—
茨城県専門研修(水戸)：8月，2005
- No. 27 川西 洋一：
はじめの一步は、「ひきこもり」の正しい理解
龍ヶ崎保健所ひきこもり家族教室(龍ヶ崎)：10月，2005
- No. 28 川西 洋一：
対応困難なケースについて
茨城県専門研修(水戸)：11月，2005
- No. 29 川西 洋一：
精神保健について～処遇困難事例検討会～
古河保健所(古賀)：12月，2005

2005年（小児科学グループ）

原 著

- No. 1 Matsui A :
Hypertransaminasemia : the end of a thread.
J Gastroenterol. 40 (8) : 859-860, 2005
- No. 2 Kanegane H, Ito Y, Ohshima K, Shichijo T, Tomimasu K, Nomura K, Futatani T, Sumazaki R, Miyawaki T :
X-linked lymphoproliferative syndrome presenting with systemic lymphocytic vasculitis.
Am J Hematol. 78 (2) : 130-133, 2005
- No. 3 Nagasaka H, Yorifuji T, Egawa H, Yanai H, Fujisawa T, Kosugiyama K, Matsui A, Hasegawa M, Okada T, Takayanagi M, Chiba H, Kobayashi K :
Evaluation of risk for atherosclerosis in Alagille syndrome and progressive familial intrahepatic cholestasis : two congenital cholestatic diseases with different lipoprotein metabolisms.
J Pediatr. 146 (3) : 329-335, 2005
- No. 4 Horigome H, Sumazaki R, Iwasaki N, Imoto N, Kinugasa H, Saito M, Matsui A :
Fatal eosinophilic heart disease in a child with neurofibromatosis-1 complicated by acute lymphoblastic leukemia.
Heart Vessels. 20 (3) : 120-122, 2005
- No. 5 Takakura S, Tsuchiya S, Fujihara N, Kudo T, Iinuma Y, Mitarai S, Ichiyama S, Yasukawa K, Ishiguro T :
Isothermal RNA sequence amplification method for rapid antituberculosis drug susceptibility testing of Mycobacterium tuberculosis.
J Clin Microbiol. 43 (5) : 2489-2491, 2005
- No. 5 Kamoda T, Saito T, Kinugasa H, Iwasaki N, Sumazaki R, Mouri Y, Izumi I, Hirano T, Matsui A :
A case of Shwachman-Diamond syndrome presenting with diabetes from early infancy.
Diabetes Care. 28 (6) : 1508-1509, 2005
- No. 6 Ohto T, Iwasaki N, Ohkoshi N, Aoki T, Ichinohe M, Tanaka R, Moriyama N, Ieshima A, Kuwajima K, Matsui A :
A pediatric case of critical illness polyneuropathy: clinical and pathological findings.
Brain Dev. 27 (7) : 535-538, 2005
- No. 7 Kanemoto N, Horigome H, Nakayama J, Ichida F, Xing Y, Buonadonna AL, Kanemoto K, Gentile M :
Interstitial 1q43-q43 deletion with left ventricular noncompaction myocardium.
Eur J Med Genet. 49 (3) : 247-253, 2005

- No. 8 Horigome H, Ogata K, Kandori A, Miyashita T, Takahashi-Igari M, Chen YJ. :
Standardization of the PQRST waveform and analysis of arrhythmias in the fetus
using vector magnetocardiography.
Pediatr Res. 59(1) : 121-125, 2005
- No. 9 Abe K, Hamada H, Chen YJ, Abe A, Watanabe H, Fujiki Y, Yoshikawa H, Murakami T,
Horigome H :
Successful management of supraventricular tachycardia in a fetus using fetal
magnetocardiography.
Fetal Diagn Ther. 20(5) : 459-462, 2005
- No. 10 Saito Y, Hayashi M, Miyazono Y, Shimogama T, Ohno K. :
Arthrogryposis multiplex congenita with callosal agenesis and dentato-olivary
dysplasia.
Brain Dev. 28(4) : 261-264, 2005
- No. 11 Komuro H, Takahashi MI, Matoba K, Hori T, Hirai M, Gotoh C, Kaneko M. :
Rare association of severe hypoplasia of the abdominal aorta with imperforate
anus, colonic atresia, and choledochal cyst.
Pediatr Surg Int. 22(3) : 289-292, 2005
- No. 12 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井 みさ子, 四本 克己, 瓜田 泰久,
工藤 寿美, 井上成一朗, 的場 公男, 五藤 周, 渡邊 美穂, 大河内信弘, 湯沢 賢治,
福永 潔, 松井 陽, 須磨崎 亮, 工藤豊一郎, 遠藤 隆志, 宮部 雅幸, 猪股 伸一,
田中 直見, 南原 史代, 高田 泰次, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症における生体肝移手術の適応について 当院で生体肝移植手術を施行した
15例の経験より
小児科臨床 58(9) : 1865-1876, 2005
- No. 13 鴨田 知博 :
子宮内発育遅延性(SGA)低身長児における血中 Adiponectin およびIGFBP-1 に関
する研究
成長科学協会研究年報 28(8) : 131-135, 2005
- No. 14 野間 美緒, 平松 祐司, 徳永 千穂, 今水流智浩, 松下昌之助, 重田 治, 榊原 謙,
堀米 仁志, 高橋 実穂 :
総肺静脈還流異常を伴う無脾症候群
胸部外科 58(2) : 133-136, 2005
- No. 16 徳永 千穂, 平松 祐司, 野間 美緒, 高橋 実穂, 堀米 仁志, 岩崎 信明,
高橋 伸二, 水谷 太郎, 榊原 謙 :
遅発性悪性高熱症を発症した心室中隔欠損閉鎖術
胸部外科 58(3) : 201-205, 2005
- No. 17 榎本 有希, 福島 敬, 中尾 朋平, 宮田 大揮, 西村 洋子, 岡本 美穂, 高橋 実穂,
清水 崇史, 平井みさ子, 金子 道夫, 松井 陽 :
BNPが多剤併用化学療法における心筋毒性の評価に有用であった2幼児例
小児がん, 42(2) : pp.244-248, 2005

No. 18 大戸 達之, 稲垣真澄, 軍司敦子, 富士川善直, 須貝研司, 佐々木征行, 加我牧子 :
Landau-Kleffner症候群における聴覚性事象関連電位の変化について
臨床神経生理学33 : 434, 2005

No. 19 石川 康宏, 松本 直, 谷垣 伸治, 藤本 喜展, 持丸 文雄, 小穴 慎二, 堀米 仁志 :
QT延長症候群の心電図の解析
Therapeutic Research 26 (1) : 109-113, 2005

総 説

No. 1 松井 陽 :
【薬物性肝障害をめぐって】 薬物性肝障害の診断における問題点
幼小児の薬物性肝障害に対する診療
医学のあゆみ 214 (10) : pp.901-905, 2005

No. 2 松井 陽 :
小児の免疫不全に伴う硬化性胆管炎
肝胆膵, 51 (4) : pp.617-622, 2005

No. 3 須磨崎 亮 :
【研修医のための検査データの読みかた】 検体検査 肝機能
小児科診療 68 (5) : pp.779-785, 2005

No. 4 鴨田 知博 :
代謝 先天性代謝異常
Annual Review内分泌, 代謝 2005 (1) : pp.107-111, 2005

No. 5 堀米 仁志 :
Werner症候群とHutchinson-Gilford progeria症候群
(芦田論文に対するEditorial comment)
心臓37 : pp.864-866, 2005

No. 6 泉田 直己, 堀米 仁志, 14名12番目 :
小児Brugada症候群様心電図例の生活管理基準作成に関する研究委員会中間報告
日本小児循環器学会雑誌21 : 77-79, 2005

No. 7 堀米 仁志 :
心磁図による診断
新目でみる循環器病シリーズ13「先天性心疾患」(中澤誠偏)
メジカルビュー社, 東京, pp.98-99, 2005

No. 8 堀米 仁志, 市川 邦男 :
先天性心疾患の喘息治療で注意することはありますか? 小児循環器疾患診療 ―そこが知りたいQ&A
小児内科37 : 1644-1647, 2005

No. 9 杉浦 正俊 :
【これが注目のグリーンアップル! 期待の新生児治療最先端】
新生児呼吸管理における比例補助換気(PAV)の応用
Neonatal Care 18 (9) : pp.910-916, 2005

No. 10 福島 敬, 松井 陽 :

子宝は、社会にとっても子宝（社会全体で小児科診療を支えること）

東京小児科医会報 24(1):pp.83-84, 2005

No. 11 福島 敬, 清水 崇史, 須磨崎 亮, 大津 真, 小野寺雅史, 小池 和俊, 戸田 昌弘,
加藤 俊一, 中内 啓光, 大橋 一輝, 坂巻 壽, 金子 新, 鈴川 和己, 長谷川 雄一,
小島 寛, 長澤 俊郎, 松井 陽 :

小児幹細胞移植におけるGVHD 未解決の課題と新しい展開 遺伝子治療の応用
同種造血幹細胞移植におけるGVHD制御への挑戦

日本小児血液学会雑誌 19(2):pp.101-108, 2005

著 書

No. 1 須磨崎 亮 :

今日の治療指針2005 新生児肝炎

医学書院, pp.948-949, 2005

No. 2 鴨田 知博 :

臨床栄養学各論 乳幼児・小児の疾患

スタンダード栄養・食物シリーズ13

(小松 龍史, 近藤 和雄, 脊山 洋右, 森田 寛編)

東京科学同人, pp.237-243, 2005

学会発表

No. 1 松井 陽 :

新生児胆汁うっ滞のトピックス

—胆道閉鎖症と新生児肝炎を中心に—

第43回山陰小児外科内科・周産期研究会(松江市), 1月, 2005

No. 2 須磨崎 亮 :

膵臓はどのように形成されるか?

—膵臓肝細胞の分化制御機構—

第4回北関東心血管内分泌 Research Meeting(東京), 1月, 2005

No. 3 長谷川 誠, 向田 壮一, 須磨崎 亮, 小林 圭子, 佐伯 武頼, 松井 陽 :

AST, ALT高値が持続している先天性門脈大循環短絡症の1歳児例

Minophagen Medical Review 50(1):39, 1月, 2005

No. 4 齋藤 貴志, 堀米 仁志, 岩崎 信明, 塩野 淳子, 高橋 実穂, 松井 陽, 宮内 卓 :

Danon病家系の経時的心電図変化

日本小児循環器学会, 1月, 2005

No. 5 齋藤 貴志, 田中 竜太, 大戸 達之, 岩崎 信明, 高橋 実穂, 堀米 仁志,

小室 広昭, 金子 達夫, 阿武 泉, 松井 陽 :

片側顔面奇形, 腹部大動脈低形成, 結腸閉鎖を伴い特異な脳形成障害を呈した男児例

脳と発達 37(1):80, 1月, 2005

- No. 6 大澤 麻記, 田中 竜太, 富士川善直, 小牧 宏文, 中川 栄二, 須貝 研司,
佐々木征行, 飯田 絵梨, 北村 邦夫, 田中 正樹:
精神発達遅滞, 難治性てんかん, ジストニアをきたし, ARX遺伝子異常を認めた兄弟
例
脳と発達 37(1):81, 2005.01
- No. 7 杉浦 正俊:
小児の人工呼吸管理 基礎から見直すその限界と発達 小児の人工呼吸における加
温・加湿
日本集中治療医学会雑誌 12(Suppl.):128, 2005.01
- No. 8 堀米 仁志, 高橋 実穂, 雪竹 義也, 宮田 大揮, 松井 陽, 岩下 寛子, 渡邊 秀樹,
藤木 豊, 濱田 洋実:
先天性QT延長症候群の胎児診断と周生期管理
第11回日本胎児心臓病研究会 (東京), 2月, 2005
- No. 9 宮田 大揮, 高橋 実穂, 堀米 仁志, 福島 敬, 清水 崇史, 瓜田 泰久, 平井みさ子,
金子 道夫, 松井 陽, 八巻 重雄:
化学療法に伴い致死的な肺血管病変を発症した悪性腫瘍の2小児例.
第11回日本小児肺循環研究会 (東京), 2月, 2005
- No. 10 高橋 実穂, 堀米 仁志, 濱田 洋実, 雪竹 義也, 杉浦 正俊, 藤木 豊, 渡邊 秀樹,
岩下 寛子, 松井 陽:
母体抗SS-A抗体陽性における新生児一過性QT延長.
第11回日本胎児心臓病研究会 (東京), 2月, 2005
- No. 11 平松 祐司, 阿部 正一, 野間 美緒, 堀米 仁志, 榎本 佳治, 重田 治, 榊原 謙:
Pure ARに対するleaflet extension techniqueの選択.
第35回日本心臓血管外科学会 (浜松), 2月, 2005
- No. 12 宮田 大揮, 高橋 実穂, 塩野 淳子, 堀米 仁志, 松井 陽, 吉永 正夫:
先天性QT延長症候群の臨床経過と管理指針
第79回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 2月, 2005
- No. 13 江橋 正浩, 柏木 玲一, 西村 一記, 西村 洋子, 岩崎 陽子, 三井 一賢,
小嶋 靖子, 小林 千恵, 塩野 淳子, 小池 和俊, 磯部 剛志, 土田 昌宏,
田中 竜太, 森山 伸子, 岩崎 信明:
治療に難渋したウイルス性脳症の1例
第79回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 2月, 2005
- No. 14 榎園 崇, 齊籐 貴志, 清水 崇史, 福島 敬, 向田 壮一, 榎本 有希, 小野寺雅史,
須磨崎 亮, 松井 陽:
発症時血小板数正常であった Wiscott-Aldrich 症候群の一例
第79回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 2月, 2005
- No. 15 中尾 厚, 吉松 昌司, 金本 伸子, 金本 勝義, 福島 敬, 須磨崎 亮, 小野寺雅史:
慢性肉芽腫症の1例
第79回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 2月, 2005

- No. 16 五藤 周, 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井みさ子, 瓜田 泰久, 工藤 寿美, 的場 公男, 川上 肇, 大河内信弘, 湯沢 賢治, 小田 竜也, 福永 潔, **松井 陽**, **工藤豊一郎**, 河原崎秀雄:
胆道閉鎖症術後に生体肝移植を施行した14例の術後QOL
今日の移植 18(1):114, 2005.02
- No. 17 雪竹 義也, **杉浦 正俊**, **松井 陽**:
新生児医療に関する医学生の意識調査
日本小児科学会雑誌 109(2):129, 2005.02
- No. 18 中嶋 玲子, **福島 敬**, 中尾 朋平, **清水 崇史**, 新井邦二郎, 小畑 文也, 杉江 征, **松井 陽**:
小児がん診療現場における包括的臨床心理学的支援の必要性について
第108回日本小児科学会学術集会(東京)4月, 2005
- No. 19 榎本 有希, **須磨崎 亮**, 長谷川 誠, 向田 壮一, 吉松 昌司, 細野 浩之, 土岐 浩介, 本間 真人, 幸田 幸直, **松井 陽**:
小児潰瘍性大腸炎に対するベクロメタゾン注腸療法
日本小児科学会雑誌 109(2):289, 2005.02
- No. 20 須貝 研司, **田中 竜太**, 大澤 麻記, 井手 秀平, 富士川善直, 小牧 宏文, 中川 栄二, 佐々木征行:
難治性てんかんに対するフェノバルビタール高濃度+臭化カリウム療法
てんかん研究 23(1):62, 2005.02
- No. 21 堀米 ゆみ, 岩崎 信明, **田中 竜太**, 右田 琢生, 浜野 健三:
完全型脳梁欠損を合併した Benign childhood epilepsy with centrotemporal spikes(BCECS)の1例
てんかん研究 23(1):75, 2005.02
- No. 22 **須磨崎 亮**:
乳児劇症肝炎に対する肝移植
一何のために移植するか?いつ決めるか?
第四回北関東移植研究会(東京), 3月2005
- No. 23 森山 伸子, **大戸 達之**, 岩崎 信明, **鴨田 知博**:
Human tail を伴い, FGFR2 遺伝子異常が同定された Crouzon 症候群の1例
第42回日本小児神経学会関東地方会(東京), 3月, 2005
- No. 24 安河内 聡, 里見 元義, 松井 彦郎, 堀米 仁志, **高橋 実穂**:
小児心臓再同期療法時のOptimal pacing site 決定における経食道心ストレインエコーの有用性
超音波医学 32(2):208, 2005.03
- No. 25 福留 隆泰, 近藤 誉之, 松尾 秀徳, 本村 政勝, 澁谷 統壽, **田中 竜太**, 佐藤 卓:
Seronegative (抗AChR抗体陰性・抗MuSK抗体陰性) MGのpassive transfer
Neuroimmunology 神経免疫学 13(1):37, 2005.03
- No. 26 室井 愛, 高野 晋吾, 大須賀 覚, **田中 竜太**, 松村 明:
後頭蓋窩からテント上に広がる巨大くも膜嚢胞の一例
小児の脳神経 30(2):183, 2005.04

- No. 27 平井みさ子, 瓜田 泰久, **高橋 実穂**, 堀 哲夫, 小室 広昭, 工藤 寿美, 五藤 周, 川上 肇, 金子 道夫 :
VODを発症し多臓器障害を来した, 1歳男児傍髄膜原発横紋筋肉腫症例の治療経験
日本小児外科学会雑誌 41(3):590, 2005.05
- No. 28 高野 晋吾, 福岡 講平, 坪井 康次, 鶴田 和太郎, **清水 崇史**, **福島 敬**, 松村 明 :
小児悪性脳腫瘍の治療—小児科Oncologyグループとの協同治療
第32回日本小児脳神経外科学会 (さいたま市), 5月, 2005
- No. 29 須貝 研司, **田中 竜太**, 大澤 麻記, 井手 秀平, 古島わかな, **大戸 達之**, 富士川善直, 小牧 宏文, 中川 栄二, 佐々木征行 :
難治性てんかん性脳症に対するフェノバルビタール高濃度・臭化カリウム併用療法
脳と発達 37(Suppl.):S155, 2005.05
- No. 30 岩崎 信明, 石井 一弘, 宮本 信也, **武田 徹**, **田中 竜太**, **大戸 達之**, 斎藤 貴志, **松井 陽**, 新 健治, 絹笠 英世, 土田 昌弘, 家島 厚, 緒方 剛, 佐藤 秀郎 :
小児におけるジフェニルアルシン酸等化合物中毒
脳と発達 37(Suppl.):S180, 2005.05
- No. 31 **田中 竜太**, 斎藤 貴志, 岩崎 信明, **松井 陽** :
巨大くも膜嚢胞の3例
脳と発達 37(Suppl.):S208, 2005.05
- No. 32 **大戸 達之**, 須貝 研司, 古島わかな, 木下 悟, 吉岡誠一郎, 岡崎 健一, 藤原 満美, 徳富 智明, 富士川善直, 小牧 宏文, 中川 栄二, 佐々木征行 :
ACTH療法とPhenobarbital高濃度療法併用によると思われる肝機能異常
脳と発達 37(Suppl.):S247, 2005.05
- No. 33 赤繁 隆浩, **田中 竜太**, 長谷川 誠, **阿武 泉**, **松井 陽** :
頭蓋内出血, 水頭症を併発した新生児静脈洞血栓症の1例
脳と発達 37(Suppl.):S369, 2005.05
- No. 34 斎藤 貴志, **田中 竜太**, 岩崎 信明, 杉浦 正俊, **阿武 泉**, 松丸 祐司, **松井 陽** :
皮質静脈の減少, 深部静脈系の拡張を認めSturge-Weber症候群に類似した脳静脈奇形の一例
脳と発達 37(Suppl.):S370, 2005.05
- No. 35 **松井 陽** :
胆道閉鎖症の病因解明への戦略
日本小児外科学会雑誌 41(4):703, 2005.06
- No. 36 **松井 陽**, 桃谷 孝之, 工藤豊一郎 :
Pathogenesis of rotavirus-induced biliary atresia in newborn mice
38th annual meeting of the ESPGHAN (Porto), June, 2005
- No. 37 **松井 陽** :
Japanese biliary atresia registry 2002
38th annual meeting of the ESPGHAN (Porto), June, 2005

- No. 38 工藤豊一郎, 須磨崎 亮, 松井 陽 :
Comparison of viral load in body cavity fluid versus peripheral blood in Pediatric liver transplant recipients
38th annual meeting of the ESPGHAN (Porto), June, 2005
- No. 39 須磨崎 亮 :
Neonatal intrahepatic cholestasis caused by citrin deficiency (NICCD): A novel mitochondrial heptopathy
9th APPSPGHN&27th (Malaysia), June, 2005
- No. 40 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井みさ子, 瓜田 泰久, 工藤 寿美, 五藤 周, 川上 肇, 大河内信弘, 松井 陽, 須磨崎 亮, 工藤豊一郎, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症術後の肝肺症候群に対し肝移植を行った1例
日本小児外科学会雑誌 41 (4) : 710, 2005.06
- No. 41 五藤 周, 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井みさ子, 瓜田 泰久, 井上成一朗, 工藤 寿美, 的場 公男, 川上 肇, 大河内信弘, 湯沢 賢治, 小田 竜也, 福永 潔, 松井 陽, 須磨崎 亮, 工藤豊一郎, 河原崎秀雄 :
胆道閉鎖症術後に生体部分肝移植術を施行した15例の術後QOLについて
日本小児科外科学会雑誌 41 (4) : 711, 2005.06
- No. 42 吉松 昌司, 中尾 厚, 伊藤 末, 雪竹 義也, 齊藤 貴志, 田中 竜太, 杉浦 正俊, 鴨田 知博, 呉 繁夫, 松井 陽 :
非ケトーシス型高グリシン血症の1例
第80回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 6月, 2005
- No. 43 宮田 大揮, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 雪竹 義也, 杉浦 正俊, 松井 陽, 岩下 寛子, 藤木 豊, 佐藤 真剛, 松原 宗明, 松崎 美緒, 平松 祐司 :
経母体抗不整脈薬投与と早期娩出, ペースメーカー植込み術により救命できた先天性QT延長症候群の胎児例
第80回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 6月, 2005
- No. 44 田中 竜太, 林 立申, 中村 昭宏, 宮田 大揮, 長谷川 誠, 高橋 実穂, 須磨崎 亮, 松井 陽 :
救命後最重度脳障害児への医療
第80回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 6月, 2005
- No. 45 太田 正康, 榎本 啓典, 児玉美沙子, 吉田香代子, 黒澤 信行, 田中 竜太, 岩崎 信明 :
高サイトカイン血症が関与したと思われる多臓器不全で死亡した重症心身障害児の1例
第80回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 6月, 2005
- No. 46 江橋 正浩, 柏木 玲一, 森山 伸子, 西村 洋子, 西村 一記, 三井 一賢, 小林 千恵, 塩野 淳子, 小池 和俊, 磯部 剛志, 土田 昌宏, 田中 竜太, 岩崎 信明, 金兼 弘和 :
てんかんを合併した伴性無ガンマグロブリン血症 (BTK欠損症) の1男児例
第80回日本小児科学会茨城地方会 (つくば), 6月, 2005

- No. 47 齊籐 誠, 宮園 弥生, 山田 学 :
超低出生体重児で出生した先天性筋強直性ジストロフィーの1例
日本周産期・新生児医学会雑誌 41(2):502, 2005.06
- No. 48 堀米 仁志 :
胎児不整脈の診断と治療戦略. シンポジウム「心磁図」,
第20回日本生体磁気学会大会 (大阪), 7月, 2005
- No. 49 石川 康宏, 堀米 仁志 :
ウェーブレットによるT波の終点の決定.
第26回埼玉不整脈ペーシング研究会 (さいたま), 7月, 2005
- No. 50 村上 卓, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 宮田 大揮, 松井 陽, 野間 美緒, 平松 祐司 :
チアノーゼ性先天性心疾患及びFontan循環患者における血小板活性化指標としての
platelet derived microparticlesの検討.
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2005
- No. 51 堀米 仁志, 村上 卓, 高橋 実穂, 宮田 大揮, 松井 陽, 野間 美緒, 平松 祐司 :
アイゼンメンガー症候群・チアノーゼ性先天性心疾患における線溶系指標の変動
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2005
- No. 52 高橋 実穂, 堀米 仁志, 濱田 洋実, 藤木 豊, 松井 陽 :
胎児心エコー症例における三尖弁閉鎖不全の発症率とその原因.
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2005
- No. 53 平松 祐司, 松原 宗明, 野間 美緒, 高橋 実穂, 堀米 仁志, 榊原 謙 :
VSD連続縫合閉鎖と右室流出路direct monocuspによるFallot四徴症根治術.
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2005
- No. 54 佐藤 真剛, 平松 祐司, 野間 美緒, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 松原 宗明, 榊原 謙 :
Biventricular repairに到達したPA/PS-IVS症例の検討.
第41回日本小児循環器学会総会 (東京), 7月, 2005
- No. 55 堀米 仁志 :
胎児不整脈の診断と治療戦略. シンポジウム「心磁図」,
第20回日本生体磁気学会大会 (大阪), 7月, 2005
- No. 56 市川 邦男, 青木 健, 今井 博則, 野末 祐紀, 石川 詔雄, 中田 義隆, 江原 孝郎,
古徳 利光, 今高 治夫, 松井 陽 :
小児救急のグランドデザインを検証する 医師会の協力を得た共同利用型病院方式に
よる小児救急医療体制の構築
日本小児救急医学会雑誌 4(1):47, 2005.07
- No. 57 藤田 晃三, 水嶋 好清, 西野 茂幸, 阿部 敦子, 花井 潤師, 尾崎 恒一,
服部 幸子, 舘 睦子, 遠藤 一行, 佐々木文章, 窪田 満, 松井 陽 :
札幌市の胆道閉鎖症マス・スクリーニング
日本小児科学会雑誌 109(7):870, 2005.07
- No. 58 常川 勝彦, 鬼形 和道, 森村 匡志, 西山 宗六, 鴨田 知博, 森川 昭廣, 森 昌朋,
村上 正巳 :
TSH不応症例に発見された変異TSH受容体の機能解析
第78回日本内分泌学会学術総会 (東京), 7月, 2005

- No. 59 **工藤豊一郎**：
肝移植を行った肝硬変の一乳児例
第32回武蔵野小児肝臓病懇話会（東京），7月，2005
- No. 60 遠藤 雄策，藤原 満美，岡崎 健一，**大戸 達之**，小牧 宏文，富士川善直，
中川 栄二，須貝 研司，佐々木征行：
重症心身障害児（者）におけるステロイド吸入療法の試み
日本重症心身障害学会誌 30(2):176, 2005.08
- No. 61 **松井 陽**：
小児期肝疾患の病態と診断の進歩 胆道閉鎖症の長期予後改善のための国家的戦略
肝臓 46(Suppl.2):A366, 2005.09
- No. 62 須磨崎 亮：
胆管系と膵臓の形成を制御する分子機構
COEリエゾンラボ研究会(熊本)，9月，2005
- No. 63 中尾 朋平，**福島 敬**，**清水 崇史**，吉松 昌司，岩崎 陽子，斎藤 誠，小林 千恵，
小池 和俊，**須磨崎 亮**，**松井 陽**：
血球貪食性リンパ組織球症の家族例，寛解中に中枢病変が生じた兄・新生児ヘモクロ
マトーシスと酷似した弟
第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会合同開催（横浜），2005
- No. 64 岩崎 陽子，**清水 崇史**，**福島 敬**，中尾 朋平，中嶋 玲子，齋藤 貴志，宮田 大揮，
岡本 美穂，西村 洋子，菊地 斉，榎本 有希，小嶋 靖子，小池 和俊，**松井 陽**：
二次性MDSを合併した再発ALLの1例
第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会合同開催（横浜），2005
- No. 65 金子 新，小野寺雅史，大津 真，大越 靖，南木 融，根本 範子，鈴川 和己，
長谷川雄一，小島 寛，**清水 崇史**，**福島 敬**，**須磨崎 亮**，**松井 陽**，大橋 一輝，
秋山 秀樹，坂巻 壽，小池 和俊，土田 昌弘，加藤 俊一，Chiara Bonini，
Claudio Bordignon，中内 啓光，長澤 俊郎：
再発白血病に対するHSV-TK遺伝子導入ドナーリンパ球輸注療法 第一例の臨床経
過
第67回日本血液学会・第47回日本臨床血液学会合同開催（横浜），2005
- No. 66 長谷川 誠，**工藤豊一郎**，**須磨崎 亮**，鹿毛 政義，**松井 陽**：
小児自己免疫性肝炎の全国調査
日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 19(Suppl.):62, 2005.09
- No. 67 榎本 有希，**須磨崎 亮**，長谷川 誠，中嶋 玲子，中尾 朋平，**工藤豊一郎**，
山本 雅由，大河内信弘，**松井 陽**：
ステロイド抵抗性重症潰瘍性大腸炎の手術適応とタイミング
日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 19(Suppl.):63, 2005.09
- No. 68 堀 哲夫，金子 道夫，小室 広昭，平井みさ子，瓜田 泰久，**工藤 寿美**，渡邊 美穂，
星野 論子，**松井 陽**，**須磨崎 亮**，**工藤豊一郎**，森下由紀雄：
胆道閉鎖症術後18年目に急激な肝機能低下を認めた1例
第32回日本胆道閉鎖症研究会（千葉市），10月，2005

- No. 69 岩崎 陽子, 鴨田 知博, 和田 宏来, 石踊 巧, 滝沢 文彦, 小野 敏明,
大久保久美子, 松井 陽:
ジアゾキサイドおよびコーンスターチの併用療法を行っている乳児持続性高インスリン血症性低血糖症の一例
第39回日本小児内分泌学会 (東京), 10月, 2005
- No. 70 野末 裕紀, 鴨田 知博, 松井 陽:
子宮内発育遅延性低身長児における血中 adiponectin および IGFBP-1 に関する検討
第39回日本小児内分泌学会 (東京), 10月, 2005
- No. 71 加藤 愛章, 高橋 実穂, 宮田 大揮, 堀米 仁志, 鴨田 知博, 松井 陽:
突然死が初発症状となった家族性高コレステロール血症に伴う急性心筋梗塞の6歳女児例.
第14回関東小児心筋疾患研究会 (東京), 10月, 2005
- No. 72 岩崎 陽子, 堀米 仁志, 高橋 実穂, 松井 陽, 松田 恭寿, 吉川 英樹, 田中 裕治,
吉永 正夫:
学校心臓検診で発見されたAndersen症候群の2例.
第10回日本小児心電学研究会 (新潟), 11月, 2005
- No. 73 堀米 仁志:
MCGを用いた胎児心臓病診断と出生前治療.
ワークショップ「超高感度磁気センサを用いた実用システムの開発」
第62回超伝導科学技術研究会 (東京), 11月, 2005
- No. 74 堀米 仁志, 青沼 和隆, 吉田健太郎, 高橋 実穂, 岩崎 陽子, 宮田 大揮,
清水 崇史, 福島 敬, 松井 陽, 山口 巖:
高周波アブレーションで根治可能であった化学療法後発生の左房起源
focal atrial tachycardiaの一例.
第10回日本小児心電学研究会 (新潟), 11月, 2005
- No. 75 室伏 航, 向井 妙子, 中尾 厚, 宮園 弥生, 杉浦 正俊, 清水 崇史, 工藤豊一郎,
松井 陽, 南木 融:
当院で経験した先天性サイトメガロウイルス感染症の6例
第81回日本小児科学会茨城地方会 (日立), 11月, 2005
- No. 76 田嶋 雅美, 齊藤 久子, 掛札 雄基, 松本 佑啓, 野末 裕紀, 今井 博則, 青木 健,
田中 竜太, 市川 邦男:
Campylobacter 腸炎後に発症した Fisher 症候群の1例
第81回日本小児科学会茨城地方会 (日立), 11月, 2005
- No. 77 野末 裕紀, 田中 竜太, 今井 博則, 青木 健, 市川 邦男:
小児自己免疫性溶連菌感染関係性精神神経障害 (PANDAS) の1男児例
第81回日本小児科学会茨城地方会 (日立), 11月, 2005
- No. 78 小林 千恵, 徳山 美香, 三井 一賢, 小池 和俊, 須磨崎 亮, 金兼 弘和, 菊
地 正広, 内谷 哲, 土田 昌宏:
当院で経験した XLP (X連鎖リンパ増殖性疾患) の2症例
第81回日本小児科学会茨城地方会 (日立), 11月, 2005

- No. 79 石踊 巧, 福島 敬, 清水 崇史, 岩崎 陽子, 工藤豊一郎, 須磨崎 亮, 南木 融,
犬童 道治, 大戸 達之, 西村 一, 長谷川 誠, 松井 陽 :
ウイルスDNA定量によりEBV再活性化を確認した単核症の2例
第81回日本小児科学会茨城地方会 (日立), 11月, 2005
- No. 80 中村 昭宏, 齊籐 貴志, 渡邊 隆将, 中嶋 玲子, 工藤豊一郎, 須磨崎 亮,
平井みさ子, 金子 道夫, 柴原 健, 松井 陽 :
診断に苦慮したクローン病の二例
第81回日本小児科学会茨城地方会 (日立), 11月, 2005
- No. 81 西村 洋子, 柏木 玲一, 森山 伸子, 岩淵 敦, 菊池 斉, 福島富士子, 磯部 剛志,
須磨崎 亮 :
難治性下痢症2歳児における在宅中心静脈栄養 (HPN) 導入の経験
第81回日本小児科学会茨城地方会 (日立), 11月, 2005
- No. 82 中原千恵子, 泉 維昌, 金本 勝義, 鴨田 知博 :
血尿を伴わない蛋白尿症例の経過および予後
第81回日本小児科学会茨城地方会 (日立), 11月, 2005
- No. 83 福島 敬, 小野寺 雅史, 小池 和俊, 加藤 俊一, 中内 啓光, 坂巻 壽, 松井 陽,
長澤 俊郎 :
GVHD克服への新しい試みー遺伝子治療
第46回日本小児血液学会 (京都), 11月, 2005
- No. 84 宮田 大揮, 福島 敬, 清水 崇史, 中尾 朋平, 中嶋 玲子, 榎本 有希, 金子道夫,
松井 陽 :
PBSC poor mobilizerに対するG-CSF単独投与幹細胞採取の有用性と問題点について
第46回日本小児血液学会 (京都), 11月, 2005
- No. 85 小嶋 靖子, 小池 和俊, 三井 一賢, 小林 千恵, 土田 昌宏, 中嶋 玲子,
中尾 朋平, 清水 崇史, 福島 敬 :
E2A/PBX1陽性小児急性リンパ性白血病8例の治療成績
第46回日本小児血液学会 (京都), 11月, 2005
- No. 86 康 勝好, 野口 靖, 福島 敬, 富澤 大輔, 太田 節雄, 齋藤 正博,
高橋 裕之, 真部 淳, 小原 明, 生田 孝一郎, 花田 良二, 土田 昌宏,
東京小児がん研究グループ :
初診ALLにおけるdelayed lumbar punctureの妥当性
第46回日本小児血液学会 (京都), 11月, 2005
- No. 87 平井みさ子, 金子 道夫, 福島 敬, 松枝 清, 堀 哲夫, 小室 広昭, 瓜田 泰久,
工藤 寿美, 五藤 周, 川上 肇 :
3rd CR後に胸膜転移・多発肝内転移にて再発した肝芽腫肺転移症例の治療戦略と経過
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2005
- No. 88 永澤 優子, 福島 敬, 田中 竜太, 岡本 美穂, 佐藤 寛, 清水 崇史, 松井 陽,
新井邦二郎 :
白血病患児の家族内ストレスがきょうだいのチックとして現れた事例に対する心理療
法
第20回日本小児がん学会 (京都), 11月, 2005

No. 89 高野 晋吾, 福岡 講平, 坪井 康次, 鶴田 和太郎, 清水 崇史, 福島 敬, 松村 明 :
小児悪性脳腫瘍の治療—小児科Oncologyグループとの協同治療
第32回日本小児脳神経外科学会 (さいたま市), 5月, 2005

No. 90 松井 陽 :
【ミニシンポジウム ～胆道閉鎖症～】 カラースクリーニングの実態
第33回武蔵野小児肝臓病懇話会 (東京), 12月, 2005

研究班報告

その他

No. 1 須磨崎 亮 :
教育セミナー 肝内胆管減少症・進行性家族性肝内胆汁うっ滞症
第22回日本小児肝臓研究会 (宮城), 7月, 2005

No. 2 松井 陽 :
プロジェクト報告
「胆道閉鎖症の成因・病態生理研究プロジェクト
—平成17年度生育医療委託研究」
第32回日本胆道閉鎖症研究会 (千葉市), 10月, 2005

2005年（産婦人科グループ）

原 著

- No. 1 Katsumi Takano, Yoshihito Ichikawa, Ei Ueno, Michitaka Ohwada, Mitsuaki Suzuki, Hajime Tsunoda, Masanao Miwa, Kazuhiko Uchida, Hiroyuki Yoshikawa :
Microsatellite instability and expression of mismatch repair genes in sporadic endometrial cancer coexisting with colorectal or breast cancer
Oncology Report 13(1) : 11-16, 2005
- No. 2 Kiyoshi Ohara, Yumiko Oishi Tanaka, Hajime Tsunoda, Akinori Oki, Toyomi Satoh, Kayoko Onishi, Kenji Kagei, Shinji Sugahara, Masaharu Hata, Hiroshi Igaki, Koichi Tokuyue, Yasuyuki Akine, Hiroyuki Yoshikawa :
Preliminary estimation of treatment effect on uterine cervical squamous cell carcinoma in terms of tumor regression rate: comparison between chemoradiotherapy and radiotherapy alone
Radiation Medicine 23(1) : 25-29, 2005
- No. 3 Takashi Onda, Hiroyuki Yoshikawa, Toshiharu Yasugi, Manabu Yamada, Koji Matsumoto, Yuji Taketani :
Secondary cytoreductive surgery for recurrent epithelial ovarian carcinoma: proposal for patients selection
British Journal of Cancer 92(6) : 1026-1032, 2005
- No. 4 Akiko Kawasaki, Koichi Hoshi, Michihiro Kawano, Haruo Nogami, Hiroyuki Yoshikawa, Setsuji Hisano :
Up-regulation of VGLUT2 expression in hypothalamic-neurohypophyseal neurons of the rat following osmotic challenge
European Journal of Neuroscience 22(3) : 672-680, 2005
- No. 5 Kanako Abe, Hiromi Hamada, Yang-Jen Chen, Azusa Abe, Hideki Watanabe, Yutaka Fujiki, Hiroyuki Yoshikawa, Takashi Murakami, Hitoshi Horigome :
Successful management of supraventricular tachycardia in a fetus using fetal magnetocardiography
Fetal Diagnosis and Therapy 20(5) : 459-462, 2005
- No. 6 Erika Sasaki, Kisaburo Hanazawa, Ryo Kurita, Akira Akatsuka, Takahito Yoshizaki, Hajime Ishii, Yoshikuni Tanioka, Yasuyuki Ohnishi, Hiroshi Suemizu, Ayako Sugawara, Norikazu Tamaoki, Kiyoko Izawa, Yukoh Nakazaki, Hiromi Hamada, Hirofumi Suemori, Shigetaka Asano, Norio Nakatsuji, Hideyuki Okano, Kenzaburo Tani :
Establishment of novel embryonic stem cell lines derived from the Common Marmoset (*Callithrix jacchus*)
Stem Cells 23(9) : 1304-1313, 2005

- No. 7 Jiro Kikuchi, Hidenori Ozaki, Chizu Nonomura, Hirotaka Shinohara, Sota Iguchi, Hisao Nojiri, Hiromi Hamada, Atsuo Kiuchi, Mitsuru Nakamura :
Transfection of antisense core 2 β 1,6-N-acetylglucosaminyltransferase-1 cDNA suppresses selectin ligand expression and tissue infiltration of B-cell precursor leukemia cells
Leukemia 19(11): 1934-1940, 2005
- No. 8 Maki Toyoda, Toyomi Satoh, Katsumi Takano, Nakako Okada Sato, Akinori Oki, Hajime Tsunoda, Hiroyuki Yoshikawa :
Successful diagnosis of thromboembolism before surgery in a woman with clear cell adenocarcinoma of the endometrium
International Journal of Clinical Oncology 10(6): 444-446, 2005
- No. 9 佐藤 信範, 長田 和士, 仁ノ内 絵里, 櫻田 大也, 星 順子, 濱田 洋実, 林 昌洋, 加藤 賢朗, 三橋 直樹, 村島 温子, 上田 志朗, 吉川 裕之 :
妊婦・授乳婦に対する医薬品の臨床使用に関する情報提供の現状-薬剤師を対象としたパイロット調査から-
日本薬剤師会雑誌 57(9): 95-99, 2005
- No. 10 後藤 典子, 田中 優美子, 森下 由起雄, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 吉川 裕之, 南 学 :
脾・腎梗塞合併により明細胞線癌との組織型の推定が可能であった卵巣癌の2例
臨床放射線 50(2): 321-324, 2005
- 総 説
- No. 1 西出 健, 吉川 裕之 :
高齢者の癌をどうするか「子宮癌」
ジェロントロジー・ニューホライズン 17(1): 46-51, 2005
- No. 2 小畠 真奈, 濱田 洋実 :
妊娠中の合併症「特発性血小板減少性紫斑病 (ITP)」(増刊「産婦人科薬物処方の実際」)
産科と婦人科 72(Suppl.): 48-51, 2005
- No. 3 沖 明典, 吉川 裕之 :
子宮頸癌 1) 扁平上皮癌 (増刊「産婦人科薬物処方の実際」)
産科と婦人科 72(1): 254-258, 2005
- No. 4 松本 光司 :
ヒトパピローマウイルス16型 (HPV16) 抗体 (増刊「広範囲血液・尿化学検査免疫学的検査」)
日本臨床 63(7): 326-328, 2005
- No. 5 角田 肇, 吉川 裕之 :
腹式広汎子宮全摘術-主に術中合併症について (特集「安全な婦人科手術をめざして」)
臨床婦人科産科 59(5): 706-709, 2005

- No. 6 佐藤 豊実, 小貫 麻美子, 山田 直樹, 沖 明典, 吉川 裕之 :
ヒトパピローマウイルス (特集「性感染症の診断・治療と予防」)
産科と婦人科 72(7): 877-883, 2005
- No. 7 佐藤 豊実, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之 :
癌薬物療法の実際「子宮・卵巣癌」(特集「臨床腫瘍学の現状と展望」)
Progress in Medicine 25(8): 2905-2100, 2005
- No. 8 吉川 裕之 :
わが国の臨床研究グループの現状と今後の進む道 1. 日本臨床腫瘍研究グループ (JCOG)-婦人科腫瘍グループ (特集「婦人科がん多施設共同研究の現状と将来像」)
産科と婦人科 72(9): 1121-1124, 2005
- No. 9 吉川 裕之 :
産婦人科手術1) 子宮摘出術/リンパ節郭清術 腹式広汎子宮全摘術 (日本産科婦人科学会専門医制度研修コーナー 特集「第57回日本産科婦人科学会生涯研修プログラム・卒後研修プログラム」)
日本産科婦人科学会雑誌 57(9): -385--392, 2005
- No. 10 小畠 真奈, 濱田 洋実 :
妊娠と特発性血小板減少性紫斑病 (ITP)
日本醫事新報 4251: 7-13, 2005
- No. 11 田中 優美子, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之, 南 学 :
腹腔内播種性転移の画像診断 (特集「婦人科がん画像診断の最先端」)
産婦人科の実際 54(10): 1575-1584, 2005
- No. 12 西出 健, 角田 肇, 吉川 裕之 :
婦人科・腫瘍のインフォームド・コンセント「子宮体癌手術治療-進行」(臨時増刊「産婦人科診療のインフォームド・コンセント」)
産婦人科の実際 54(11): 1913-1919, 2005
- No. 13 小畠 真奈, 濱田 洋実 :
合併症妊娠「血液疾患合併妊娠」(特大号「産科診療マニュアル-産科異常への対応-」)
産科と婦人科 72(11): 1531-1535, 2005

著 書

- No. 1 吉川 裕之 :
子宮頸がん
感染症予防必携第2版
日本公衆衛生協会, 東京, pp. 22-23, 2005
- No. 2 濱田 洋実 :
着床前診断
科学大辞典 第2版 (国際科学振興財団 編)
丸善, 東京, 2005

- No. 3 濱田 洋実 :
 出生前診断
 科学大辞典 第2版 (国際科学振興財団 編)
 丸善, 東京, 2005
- No. 4 松本 光司 :
 子宮頸癌・子宮体癌
 新家庭の医学
 時事通信社出版局, 東京, pp. 246-249, 2005
- No. 5 西出 健, 吉川 裕之 :
 卵巣癌
 高齢者の薬の使い方-日常診療に活かす老年病ガイドブック2
 メジカルビュー社, 東京, pp. 267-272, 2005
- No. 6 吉川 裕之 :
 婦人科がん
 癌化学療法update
 中外医学社, 東京, pp. 451-454, 2005
- No. 7 角田 肇, 吉川 裕之 :
 腹式単純子宮全摘術
 産婦人科手術スタンダード (日本産婦人科手術学会 編)
 メジカルビュー社, 東京, pp. 86-93, 2005

学会発表

- No. 1 Kiyoko Uno, Satoshi Homma, Keita Nakanishi, Daisuke Abe, Hiromi Hamada, Iwao Yamaguchi :
 Coagulofibrinolytic factors activation is well correlated with Moya-Moya echo severity of limb vein in pregnant women
 The 69th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society,
 Yokohama, 3月
- No. 2 Akiko Kawasaki, Setsuji Hisano, Katsumi Someya, Satoshi Usuki, Hiroyuki Yoshikawa :
 Regulatory roles for hormonal release of endogenous glutamate in GnRH neurons and gonadotrophs in the rat hypothalamus and pituitary
 The 57th Annual Meeting of the Japan Society of Obstetrics and Gynecology,
 Kyoto, 4月
- No. 3 Tsuyoshi Ogura, Hiroaki Mizukami, Jun Mimuro, Takashi Okada, Hiromi Hamada, Akihiro Kume, Hiroyuki Yoshikawa, Yoichi Sakata, Keiya Ozawa :
 AAV vector-mediated neonatal gene transfer: efficient transgene expression in muscles after intraperitoneal cavity vector injection
 The 8th Annual Meeting of the American Society of Gene Therapy,
 St. Louis, MO, USA, 6月

- No. 4 Tsuyoshi Ogura, Hiroaki Mizukami, Jun Mimuro, Takashi Okada, Hiromi Hamada, Masashi Urabe, Akihiro Kume, Hiroyuki Yoshikawa, Yoichi Sakata, Keiya Ozawa :
Neonatal gene transfer: efficient transgene expression in muscles after intraperitoneal AAV vector injection
The Japan Society of Gene Therapy: The 11th Annual Meeting,
Tokyo, 7月
- No. 5 Jiro Kikuchi, Hidenori Ozaki, Chizu Nonomura, Hirotaka Shinohara, Hisao Nojiri, Hiromi Hamada, Atsuo Kiuchi, Mitsuru Nakamura :
Transfection of antisense core2 GlcNAc-transferase-1 cDNA suppresses selectin ligand expression on glycoprotein CD43 and tissue infiltration of B-cell precursor leukemia cells (Workshop: Blood cell-related functional glycomics)
The 78th Annual Meeting of the Japanese Biochemical Society,
Kobe, 10月
- No. 6 Hiroyuki Yoshikawa, Noriyuki Katsumata, Toshiharu Kamura, Kazuo Kuzuya and Gynecologic Cancer Study Group of JCOG :
Ongoing phase III trial of surgery vs. neoadjuvant chemotherapy (NAC) followed by surgery for stage I/II bulky cervical cancer
The XIX Asian and Oceanic Congress of Obstetrics & Gynecology (AOCOG),
Seoul, Korea, 10月
- No. 7 藤木 豊, 高橋 佳子, 小畠 真奈, 佐藤 奈加子, 角田 肇, 吉川 裕之 :
骨盤腹腔鏡補助下に造脛術を施行したRokitansky-Kuster-Hauser (RKH) 症候群の1例
第145回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会例会, 水戸, 1月
茨城県臨床医学雑誌. 41: 90, 2005
- No. 8 吉川 裕之 :
特別講演「卵巣がん予後向上に向けた施設レベルの努力と臨床試験」
がん医療均てん化研修会, 松山, 2月
- No. 9 高橋 実穂, 堀米 仁志, 濱田 洋実, 雪竹 義也, 杉浦 正俊, 藤木 豊, 渡邊 秀樹, 岩下 寛子, 松井 陽 :
母体抗SS-A抗体陽性における新生児一過性QT延長
第11回日本胎児心臓病研究会, 東京, 2月
日本小児循環器学会雑誌. 21(5): 590-591, 2005
- No. 10 堀米 仁志, 高橋 実穂, 雪竹 義也, 宮田 大輝, 松井 陽, 岩下 寛子, 渡邊 秀樹, 藤木 豊, 濱田 洋実 :
先天性QT延長症候群の胎児期・周生期治療
第11回日本胎児心臓病研究会, 東京, 2月
日本小児循環器学会雑誌. 21(5): 589-590, 2005
- No. 11 松永 恒明, 金子 修三, 清水 芳男, 平山 暁, 楊 景堯, 平山 浩一, 山縣 邦弘, 永瀬 宗重, 小山 哲夫, 濱田 洋実, 吉川 裕之 :
抗カルジオリピン抗体単独陽性を示した膜性増殖性糸球体腎炎の一妊娠・分娩例
第15回腎と妊娠研究会, 東京, 3月

- No. 12 長友 重紀, 濱田 洋実, 吉川 裕之, 角田 肇, 山本 泰彦 :
ヒト成人および胎児ヘモグロビンにおけるヘム活性部位の電子構造に関する比較研究
日本化学会第85春季年会, 横浜, 3月
- No. 13 小倉 剛, 濱田 洋実, 安部 加奈子, 渡邊 秀樹, 藤木 豊, 吉川 裕之 :
胎児・新生児遺伝子治療を目的としたアデノ随伴ウイルスベクターの有用性の検討
第57回日本産科婦人科学会学術講演会, 京都, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 57(2): 546, 2005
- No. 14 小貫 麻美子, 佐藤 豊実, 八木 洋也, 高橋 佳子, 山中 明香, 佐藤 奈加子,
山田 直樹, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之 :
細胞診陽性でHPV陽性者の短期follow-upの検討
第57回日本産科婦人科学会学術講演会, 京都, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 57(2): 425, 2005
- No. 15 漆川 邦, 渡邊 秀樹, 櫻井 学, 竹内 沢子, 高野 克己, 藤木 豊, 濱田 洋実,
吉川 裕之 :
局所の血流障害が示唆された動眼神経麻痺を呈した妊娠中毒症の1例
第57回日本産科婦人科学会学術講演会, 京都, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 57(2): 746, 2005
- No. 16 山田 和美, 角田 肇, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 吉川 裕之 :
TALPAT法を用いた子宮内膜間質肉腫に発現する遺伝子の解析
第57回日本産科婦人科学会学術講演会, 京都, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 57(2): 443, 2005
- No. 17 安部 加奈子, 濱田 洋実, 竹内 沢子, 市川 良太, 漆川 邦, 小倉 剛, 小島 真奈,
渡邊 秀樹, 藤木 豊, 山田 直樹, 宗田 聡, 吉川 裕之 :
抗SS-A抗体陽性母体から出生した児の心電図所見の追跡
第57回日本産科婦人科学会学術講演会, 京都, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 57(2): 713, 2005
- No. 18 岩下 寛子, 沖 明典, 中尾 砂理, 八木 洋也, 山田 和美, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊
実, 角田 肇, 吉川 裕之 :
Sexless状態は子宮頸癌発症の遅延要因である
第57回日本産科婦人科学会学術講演会, 京都, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 57(2): 425, 2005
- No. 19 八木 洋也, 藤木 豊, 竹島 絹子, 高橋 佳子, 渡邊 秀樹, 沖 明典, 濱田 洋実,
鍋島 雄一, 吉川 裕之 :
有機ヒ素接種者の妊娠分娩の1例
第57回日本産科婦人科学会学術講演会, 京都, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 57(2): 695, 2005
- No. 20 山中 明香, 佐藤 豊実, 豊田 真紀, 櫻井 学, 岩下 寛子, 竹島 絹子,
佐藤 奈加子, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之 :
d-dimerを用いた婦人科悪性腫瘍に伴う血栓症の検討
第57回日本産科婦人科学会学術講演会, 京都, 4月
日本産科婦人科学会雑誌. 57(2): 588, 2005

- No. 21 八木 洋也, 角田 肇, 渡邊 秀樹, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 吉川 裕之 :
IVF-ET妊娠後に発症した腹膜播種性平滑筋腫瘍 (Disseminated Peritoneal Leiomyomatosis) の一例
第109回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会, 東京, 6月
- No. 22 山中 明香, 渡邊 秀樹, 八木 洋也, 藤木 豊, 濱田 洋実, 吉川 裕之 :
妊娠後期の単一臍帯動脈様所見はnon-reassuring fetal statusや子宮内胎児死亡のリスクになるか?
第109回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会, 東京, 6月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報. 42(2): 130, 2005
- No. 23 染谷 勝巳, 臼杵 愼, 吉川 裕之, 遠藤 文康 :
夫逆行性射精の妊娠の一例
第147回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会, 水戸, 7月
- No. 24 田中 奈美, 染谷 勝巳, 吉川 裕之 :
筑波大学附属病院における性カウンセリング外来の報告
第147回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会, 水戸, 7月
- No. 25 宇野 希世子, 本間 寛, 中西 啓太, 安部 大輔, 濱田 洋実, 榊原 謙, 山口 巖 :
妊娠経過に伴う血管超音波所見と血液凝固因子の推移
第25回日本静脈学会総会, 名古屋, 7月
- No. 26 志村 玲奈, 沖 明典, 山田 和美, 南 里恵, 佐藤 奈加子, 佐藤 豊実, 角田 肇, 吉川 裕之 :
原発巣の特定が困難であった巨大骨盤リンパ節転移腫瘍の一例
第38回日本婦人科腫瘍学会学術集会, 和歌山, 7月
- No. 27 高橋 実穂, 堀米 仁志, 濱田 洋実, 藤木 豊, 松井 陽 :
胎児心エコー症例における三尖弁閉鎖不全の発症率とその原因
第41回日本小児循環器学会総会・学術集会, 東京, 7月
日本小児循環器学会雑誌. 21(3): 434, 2005
- No. 29 吉川 裕之 :
シンポジウム「ウィルス性感染症時代への対応-ヒトパピローマウイルス感染」
第12回JHIFヘルペス感染症フォーラム, 小樽, 8月
- No. 30 吉川 裕之 :
特別講演「子宮頸部HPV感染の疫学研究と予防」
第11回山陰婦人科腫瘍研究会, 鳥取, 9月
- No. 31 吉川 裕之 :
特別講演「進行卵巣がんの予後向上に向けて」
第1回大阪城フォーラム (大阪婦人科悪性腫瘍研究会), 大阪, 9月
- No. 32 松本 光司, 八杉 利治, 沖 明典, 神田 忠仁, 武谷 雄二, 川名 尚, 吉川 裕之 :
ヒトパピローマウイルスL1抗体と子宮頸部前癌病変の自然消退
第64回日本癌学会学術総会, 札幌, 9月
- No. 33 近藤一成, 越智 寛幸, 吉川 裕之, 神田 忠仁 :
HPV16型キャプシド蛋白質L2の中和エピトープ
第64回日本癌学会学術総会, 札幌, 9月

- No. 34 染谷 勝巳：
IVF-ETにより卵管間質部妊娠に至った一例
第10回茨城ART臨床懇話会，つくば，10月
- No. 35 佐藤 豊実：
がん化学療法とエリスロポエチン（シンポジウム：卵巣癌治療の最新情報と将来展望）
第110回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会，松本，10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報．42(3)：297，2005
- No. 36 染谷 勝巳，臼杵 愼，吉川 裕之：
喫煙の不妊治療に与える影響
第110回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会，松本，10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報．42(3)：390，2005
- No. 37 豊田 真紀，山中 明香，八木 洋也，岩下 寛子，小畠 真奈，渡邊 秀樹，藤木 豊，
濱田 洋実，吉川 裕之：
妊娠20週に胸腔鏡下手術を施行した自然気胸の一例
第110回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会，松本，10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報．42(3)：341，2005
- No. 38 安倍 梓，角田 肇，豊田 真紀，志村 玲奈，山中 明香，南 里恵，佐藤 奈加子，
佐藤 豊実，沖 明典，吉川 裕之：
肺転移巣を外科的切除した子宮体癌の3症例
第110回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会，松本，10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報．42(3)：382，2005
- No. 39 志村 玲奈，沖 明典，安倍 梓，豊田 真紀，中尾 砂理，山中 明香，南 里恵，
佐藤 奈加子，佐藤 豊実，角田 肇，吉川 裕之：
周術期管理に苦慮した高齢者巨大卵巣腫瘍の一例
第110回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会，松本，10月
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報．42(3)：320，2005
- No. 40 堀越 嗣博，中江 華子，根井 朝美，甲賀 かをり，松本 光司，八杉 利治，
大須賀 穰，矢野 哲，武谷 雄二：
下大静脈フィルターの抜去に苦慮した深部静脈血栓症合併卵巣癌の2例
第110回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会・学術集会，松本，10月
- No. 41 志村 玲奈，藤木 豊，櫻井 学，豊田 真紀，中尾 砂理，安倍 梓，小畠 真奈，
渡邊 秀樹，濱田 洋実，吉川 裕之：
出生前診断しえた前置血管の2例
第148回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会
(第27回茨城医学会総会)，水戸，10月
- No. 42 人見 義郎，沖 明典，八木 洋也，山中 明香，中尾 砂理，志村 玲奈，安倍 梓，
南 里恵，佐藤 奈加子，佐藤 豊実，角田 肇，吉川 裕之：
緊急手術で救命し、寛解導入できた4期卵巣未分化癌の1例
第148回日本産科婦人科学会茨城地方部会例会
(第27回茨城医学会総会)，水戸，10月

- No. 43 角田 肇：
婦人科腫瘍領域でのRECISTガイドラインの適応と問題点（ワークショップ：RECIST
ガイドラインの問題点）
第43回日本癌治療学会総会，名古屋，10月
- No. 44 松本 光司：
子宮頸癌制圧のためのHPVワクチン（ワークショップ：子宮悪性腫瘍の治療のnew
strategy）
第43回日本癌治療学会総会，名古屋，10月
- No. 45 櫻井 学，佐藤 豊実，中尾 砂理，越智 寛幸，山田 和美，南 里恵，佐藤 奈加子，
沖 明典，角田 肇，吉川 裕之：
子宮頸部円錐切除術後の残存病変の検討
第43回日本癌治療学会総会，名古屋，10月
- No. 46 中尾 砂理，沖 明典，櫻井 学，越智 寛幸，山田 和美，南 里恵，佐藤 奈加子，
佐藤 豊実，角田 肇，吉川 裕之：
子宮体癌Ⅳ期症例に対するTJ療法を中心とした集学的治療法の近接効果
第43回日本癌治療学会総会，名古屋，10月
- No. 47 岡田 智志，中村 久基，有本 貴英，豊島 莊介，松本 光司，中川 俊介，
八杉 利治，武谷 雄二：
子宮体癌の後腹膜リンパ節転移に関する因子の検討
第43回日本癌治療学会総会，名古屋，10月
- No. 48 吉川 裕之：
ランチョンセミナー「頸部異型上皮におけるHPV感染の前方視的研究」
第14回日本婦人科がん検診学会，仙台，11月
- No. 49 内山 直樹，有川 良二，木下 達弥，高谷 澄夫，福島 美穂，山田 直樹，
小貫 麻美子，小川 功，淀縄 聡，佐藤 豊実：
10代女性の子宮頸部細胞診の意義
第44回日本臨床細胞学会秋季大会，奈良，11月
日本臨床細胞学会雑誌，44(補冊2)：421，2005
- No. 50 吉川 裕之：
特別講演「広汎子宮全摘術-小林式自律神経温存術式について-」
第6回北陸子宮頸癌手術研究会・第6回産婦人科北陸内視鏡研究会，
金沢，11月
- No. 51 南 里恵，角田 肇，山田 和美，深沢 政勝，佐藤 奈加子，佐藤 豊実，沖 明典，
森下 由起雄，野口 雅之，吉川 裕之：
婦人科性器発生悪性黒色腫5症例の細胞像
日本臨床細胞学会秋季大会，奈良，11月
日本臨床細胞学会雑誌，44(補冊2)：473，2005
- No. 53 角田 肇：
ランチョンセミナー：高周波円錐切除器を用いた円錐切除術
第28回日本産婦人科手術学会，東京，12月

No. 54 吉川 裕之：
腹式広汎子宮全摘出-小林式自律神経温存手術について-（シンポジウム：広汎子宮全摘出における光と影）

第39回日本婦人科腫瘍学術集会，東京，12月

No. 55 佐藤 豊実，小貫 麻美子，山田 直樹，沖 明典，角田 肇，吉川 裕之：
HPV感染率と初交年齢、性交パートナー数の関連

日本性感染症学会第18回学術集会，北九州，12月

日本性感染症学会雑誌. 16(2)：68，2005

その他

No. 1 吉川 裕之：
特別講演「卵巣癌治療の現状と展望」

第45回長岡産婦人科Open Conference，新潟，5月

No. 2 角田 肇：
特別講演：婦人科悪性腫瘍手術-日独の比較-

茨城県南産婦人科医会講演会，つくば，1月

No. 3 吉川 裕之：
進行卵巣がんの集学的治療に関する研究

平成16年度厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究成果発表会，東京，2月

No. 4 角田 肇：
婦人科悪性腫瘍の腹腔鏡による手術技術習得

平成15年度厚生労働科学研究

「補助金効果的医療技術の確立促進臨床研究促進事業」報告書、pp.137-143

No. 5 角田 肇：
カレントレビュー：ドイツにおける膣式広汎頸部切断術（vaginal radical trachelectomy）の現状について

第5回つくば婦人科癌治療研究会，つくば，6月

No. 6 南 里恵，角田 肇，山中 明香，山田 和美，佐藤 豊実，沖 明典，吉川 裕之：
卵巣癌での妊孕性温存の適応と限界

第5回つくば婦人科癌治療研究会，つくば，6月

No. 7 豊田 真紀，角田 肇，志村 玲奈，安倍 梓，山中 明香，佐藤 奈加子，佐藤 豊実，
沖 明典，吉川 裕之：
肺転移巣を外科的切除した子宮体癌の3症例

第5回つくば婦人科癌治療研究会，つくば，6月

No. 8 佐藤 豊実：
子宮頸癌関連HPV感染の拮がりと自然史

第5回水戸臨床婦人科腫瘍懇話会，水戸，6月

No. 9 吉川 裕之：
学会の動き

茨城県病院協会報，pp. 8-9

No. 10 佐藤 豊実：

産婦人科診療とHPVについて

日本産科婦人科学会茨城県西支部集談会，下妻，9月

No. 11 松本 光司：

子宮頸癌制圧のためのHPVワクチン

茨城県産婦人科医会県南支部秋季臨床検討会，土浦，10月

2005年（放射線科グループ）

原 著

- No. 1 Matsumura A, Isobe T, Anno I, Takano S, Kawamura H :
Correlation between choline and MIB-1 index in human gliomas.
A quantitative in proton MR spectroscopy study
J Clin Neurosci 12:416-420, 2005
- No. 2 上野 卓教, 吉澤 利弘, 町野 毅, 庄司 進一, 阿武 泉 :
MRミエログラフィーが漏出部位推定に有用であった特発性低髄液圧症候群の一例
日本内科学会雑誌 94(11):2382-2384, 2005
- No. 3 海老原葉子, 加藤 聡, 江口 亮, 福嶋はるみ, 國松 聡, 渡辺 慎, 林 直人 :
網脈中心静脈閉塞症および血管新生緑内障における頸動脈病変の検索
眼科 47(10):1355-1359, 2005
- No. 4 Mori K, Yoshioka H, Takahashi N, Yamaguchi M, Ueno T, Yamaki T, Saida Y :
Triple arterial phase dynamic MRI with sensitivity encoding for hypervascular hepatocellular carcinoma: comparison of the diagnostic accuracy among the early, middle, late, and whole triple arterial phase imaging.
AJR 184:63-69, 2005
- No. 5 Ohara K, Tanaka YO, Tsunoda H, Oki A, Satoh T, Onishi K, Kagei K, Sugahara S, Hata M, Igaki H, Tokuyue K, Akine Y, Yoshikawa H :
Preliminary estimation of treatment effect on uterine cervical squamous cell carcinoma in terms of tumor regression rate: Comparison between chemoradiotherapy and radiotherapy alone.
Radiat Med 23(1):25-29, 2005
- No. 6 Sugahara S, Tokuyue K, Okumura T, Nakahara A, Saida Y, Kagei K, Ohara K, Hata M, Igaki H, Akine Y :
Clinical results of proton beam therapy for cancer of the esophagus.
Int J Radiat Oncol Biol Phys 61(1):76-84, 2005
- No. 7 Hata M, Tokuyue K, Sugahara S, Kagei K, Igaki H, Hashimoto T, Ohara K, Matsuzaki Y, Tanaka N, Akine Y :
Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with portal vein tumor thrombus.
Cancer 104(4):794-801, 2005
- No. 8 菅原 信二, ティティルイン, 土屋 佳則, 宮川 牧子, 武田 徹 :
オートラジオグラフィーを用いたラット放射線心筋障害の基礎的検討
茨城核医学 12(1):31-36, 2005
- No. 9 田代 りか, 星野 隆太, 池田 智亮, 石田 哲也, 深見 忠典, 湯浅 哲也, 赤塚 孝雄, 織内 昇, 武田 徹, 本谷 秀堅 :
腎臓と肝臓に着目する体幹部PET画像とCT画像の融合手法
信学技報 MI2004-55 (2005-1):25-30, 2005

- No. 10 藤田 文彰, 毛利 聡志, 柴田 和実, 深見 忠典, 本谷 秀堅, 織内 昇, 遠藤 啓吾,
武田 徹, 湯浅 哲也, 赤塚 孝雄 :
頭部MRIとFAMT-PETの画像統合処理
信学技報 MI2004-97 (2005-1) :91-95, 2005
- No. 11 Hashimoto M, Ishii Y, Takeda T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Sekizawa K :
Mismatch between gallium-67 uptake and CT findings in a case of pulmonary
alveolar proteinosis.
Ann Nucl Med 19:47-50, 2005
- No. 12 Takeda T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Tsuchiya Y, Yuasa T, Hyodo K, Dilmanian FA,
Minami M, Akatsuka T :
In-vivo element imaging with fluorescent X-ray computed Tomography.
Medical and Biological Engineering PA-3-33:1-4, 2005
- No. 13 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Sunaguchi N, Tsuchiya Y, Yuasa T, Dilmanian FA,
Minami M, Akatsuka T :
Preliminary evaluating of metabolic abnormality in cardiomyopathy by fluorescent
X-ray CT.
Medical and Biological Engineering PA-3-34:1-4, 2005
- No. 14 Yoneyama A, Takeda T, Tsuchiya Y, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K, Hirai Y :
High-energy phase-contrast X-ray imaging using two-crystal X-ray
interferometer.
J Synchrotron Radiation 12:534-536, 2005
- No. 15 Yoneyama A, Takeda T, Tsuchiya Y, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Hyodo K :
Coherence-contrast X-ray imaging based on X-ray interferometry.
Appl Opt 44:3258-3261, 2005
- No. 16 Takeda T :
Phase-contrast and fluorescent X-ray imaging for biomedical researches.
Nucl Instr and Meth A 548:38-46, 2005
- No. 17 宇野希世子, 本間 覚, 安部 大輔, 中西 啓太, 武田 徹, 榊原 謙, 山口 巖 :
深部静脈血栓症の診断 —超音波検査と核医学検査の比較検討—
日本静脈学会誌 16:243-249, 2005
- No. 18 Takeda T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Sunaguchi N, Yuasa T, Hyodo K, Dilmanian FA,
Minami M, Akatsuka T :
Cerebral Perfusion imaging of live mice by fluorescent X-ray CT.
IEEE ICIP 2005:III 593-596, 2005
- No. 19 Rao DV, Yuasa T, Akatsuka T, Tromba G, Hasan MZ, Takeda T :
Tomographic imaging based on scattered radiation from polyethylene using 10, 15,
20, 25, and 30 keV synchrotron X-rays with simple approximations.
Nucl Instr and Meth B 239:209-216, 2005

- No. 20 Tanaka YO, Ohtsuka S, Shindo M, Katsumata Y, Oyake Y, Minami M :
Efficacy of spectral presaturation of inversion recovery in evaluating delayed myocardial enhancement.
Magn Reson Imaging 23:893-897, 2005
- No. 21 後藤 典子, 田中優美子, 森下由紀雄, 佐藤奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 吉川 裕之, 南 学 :
脾・腎梗塞合併により明細胞腺癌との組織型の推定が可能であった卵巣癌の2例
臨床放射線 50(2):321-324, 2005
- No. 22 Shimura H, Haraguchi K, Yasuda Y, Fukunari M, Fujimoto Y, Katagiri M, Koyanagi N, Kurita T, Miyakawa M, Miyamoto Y, Suzuki N, Suzuki S, Kanbe M, Kato Y, Murakami T, Tohno E, Tsunoda-Shimizu H, Yamada K, Ueno E, Kobayashi K, Kobayashi T, Yokozawa T, Kitaoka M :
Techniques in Thyroidology –Distinct Diagnostic Criteria for Ultrasonographic Examination of Papillary Thyroid Carcinoma:A Multicenter Study.
Thyroid 15(3) 251-258, 2005
- No. 23 Ito M, Chono T, Sekiguchi M, Shiina T, Mori H, Tohno E :
Quantitative evaluation of diagnostic information around the contours in ultrasound images.
J Med Ultrasonics 32:135-144, 2005
- No. 24 Oshida K, Nagashima T, Ueda T, Yagata H, Tanabe N, Nakano S, Nikaidou T, Funatsu H, Hashimoto H, Miyazaki M :
Pharmacokinetic analysis of ductal carcinoma in situ of the breast using dynamic MR mammography.
Eur Radiol 15:1353-1360, 2005
- No. 25 Watanabe A, Wada Y, Obata T, Sasho T, Ueda T, Tamura M, Ikehira H, Moriya H :
Time Course Evaluation of Reparative Cartilage With MR Imaging After Autologous Chondrocyte Implantation.
Cell Transplant 14:695-700, 2005
- No. 26 Shimofusa R, Fujimoto H, Akamata H, Motoori K, Yamamoto S, Ueda T, Ito H :
Diffusion-weighted imaging of prostate cancer.
J Comput Assist Tomogr 29(2):149-153, 2005
- No. 27 Motoori K, Ueda T, Uchida Y, Chazono H, Suzuki H, Ito H :
Identification of Warthin tumor
Magnetic resonance imaging versus salivary scintigraphy with technetium-99m pertechnetate.
J Comput Assist Tomogr 29(4):506-512, 2005
- No. 28 Tomiita M, Ueda T, Nagata H, Tanabe E, Shimojo N, Saito K, Motoori K, Ito H, Kohno Y :
Usefulness of magnetic resonance sialography in patients with juvenile Sjogren's syndrome.
Clin Exp Rheumatol 23:540-544, 2005

- No. 29 Motoori K, Iida Y, Nagai Y, Yamamoto S, Ueda T, Funatsu H, Ito H, Okamoto Y :
MR imaging of salivary duct carcinoma.
AJNR 26:1201-1206, 2005
- No. 30 Wu J, Takeda T, Thet-Thet-Lwin, Tsuchiya Y, Sunaguchi N, Kuroe T, Yoneyama A, Yuasa T, Hyodo K, Hontani H, Minami M, Akatsuka T :
Integrated imaging of mouse brain with fluorescent and phase-contrast X-ray CT.
Medical and Biological Engineering PA-3-37:1-4, 2005
- No. 31 Ohtsuka S, Hyodo K, Wu J, Takeda T, Maruhashi A, Yamaguchi I, Ando M :
Overview of clinical intravenous coronary angiography both in Japan and at ESRF.
Nucl Instr and Meth A 548:78-83, 2005
- No. 32 深見 忠典, 柴田 和実, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin, 湯浅 哲也, 武田 徹,
赤塚 孝雄, 本谷 秀堅 :
MRI-SPECT心臓画像の位置合わせと統合定量評価法
Med Imag Tech 23:228-233, 2005
- No. 33 呉 勁, 武田 徹, Thet-Thet-Lwin, 砂口 尚輝, 湯浅 哲也, 深見 忠典,
本谷 秀堅, 赤塚 孝雄 :
蛍光および位相X線CTを用いたマウス脳融合画像の有用性
Med Imag Tech 23:312-317, 2005
- No. 34 Koyama I, Momose A, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Takeda T :
Biomedical imaging by X-ray phase tomography using diffraction-enhanced imaging.
Jpn J Appl Phys 44:8219-8221, 2005
- 総 説
- No. 1 松枝 清 :
マルチモダリティによるAbdominal Imaging(臨床編)
IV 胆道疾患(悪性疾患) 1.主に胆管癌における画像診断戦略
(筑波大学附属病院)
INNERVISION 20(6):57-60, 2005
- No. 2 南 学, 椎貝 真成, 森 健作 :
胃: 癌取扱い規約から見た悪性腫瘍の病期診断と画像診断
臨床放射線 50:1355-1370, 2005
- No. 3 新津 守 :
骨関節画像診断のピットフォール:一筋縄ではいかない膝関節
画像診断 25(7):844-855, 2005
- No. 4 大原 潔 :
放射線治療の地歩を固める:放射線治療の適正評価
(患者及び他診療科医師の理解を得るために)
新医療 32(12):62-63, 2005

- No. 5 岡本 嘉一, 新井 隆成, 田中優美子, 南 学, 角田 肇, 吉川 裕之 :
婦人科癌 子宮内膜
臨床放射線 50(11):1509-1518, 2005
- No. 6 武田 徹 :
放射光を用いた高感度・高空間分解能イメージング
-医学生物学応用-
原子核研究 49:81-87, 2005
- No. 7 田中優美子, 佐藤奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之, 南 学 :
腹腔内播種性転移の画像診断
産婦人科の実際 54(10):1575-1584, 2005
- No. 8 田中優美子 :
子宮頸癌・内膜癌患者におけるUSPIO造影MRIによるリンパ節転移の診断能
Mebio Oncology 2(4):83-85, 2005
- No. 9 Tohno E, Ueno E :
Ultrasound (US) diagnosis of nonpalpable breast cancer
Breast Cancer 12(4):267-271, 2005
- No. 10 宇野 公一, 呉 勁, 柯 偉傑, 松尾 義朋, 鈴木 天之, 小坂 昇 :
特集-知っておくと役立つFDG-PETの読み方・使い方: 乳癌
画像診断 25:1120-1128, 2005
- No. 11 宇野 公一, 呉 勁, 柯 偉傑 :
各種疾患とPET: 乳腺疾患
臨床医 31:1545-1550, 2005
- No. 12 宇野 公一, 柴田 幸司, 呉 勁, 柯 偉傑, 鈴木 天之, 松尾 義朋 :
乳がんにおける有用性
Medical Science Digest 31:12, 2005
- 著 書**
- No. 1 國松 聡 :
神経バチエット病, 新版 これでわかる拡散MRI
秀潤社, 東京, pp300-301, 2005
- No. 2 國松 聡 :
tractography: 錐体路 新版 これでわかる拡散MRI
秀潤社, 東京, pp214-215, 2005
- No. 3 新津 守 :
「画像診断マスター・ノート」 土屋 一洋監修, 新津 守編
メディカルビュー社, 東京, 2005
- No. 4 角田 博子, 東野英利子 :
監訳: 画像診断ポケットガイド 乳腺Top 100診断
メディカルサイエンスインターナショナル, 東京, 2005

No. 5 Ueda T, Ito H, Guermazi A :

Preoperative Navigation of Nephron-Sparing Surgery.

Imaging of Kidney Cancer

(Editor : Ali Guermazi)

Springer, pp397-414, 2005

No. 6 呉 勁, 小田野行男, 小阪 昇, 鈴木 天之, 鈴木 均, 鳥越総一郎, 中川 敬一,
松尾 義朋 :

PETスクリーニング100, 宇野 公一編集

金原出版社, 東京, 2005

学会発表

No. 1 後藤 典子, 新津 守, 植野 映子, 南 学, 西浦 康正, 早川 直毅, 岩指 仁,
落合 直之 :

前腕に迷入した小石が原因と考えられた深指屈筋部分拘縮の一例

第16回骨軟部放射線研究会(盛岡)1月, 2005

No. 2 植野 映子, 新津 守, 南 学, 長田 道夫, 野口 雅之, 石井 朝夫 :

Werner症候群に合併したosteosarcomaの一例

第16回骨軟部放射線研究会(盛岡)1月, 2005

No. 3 呉 勁, 武田 徹, Thet-Thet-Lwin, 小山 一郎, 百生 敦, 藤井 明子, 砂口 尚輝,
湯浅 哲也, 鈴木 芳生, 南 学, 赤塚 孝雄 :

干渉計を用いた位相型X線micro-CTの生体試料観察への応用

第18回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム(鳥栖)1月, 2005

No. 4 武田 徹, 呉 勁, Thet-The-Lwin, 砂口 尚輝, 深見 忠典, 土屋 佳則, 湯浅 哲也,
兵藤 一行, 南 学, 赤塚 孝雄 :

蛍光X線CTを用いた生きた生体のイメージング

第18回日本放射光学会年会(鳥栖)1月, 2005

No. 5 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Sunaguchi N, Tsuchiya Y, Yuasa T, Dilmanian FA,
Minami M, Akatsuka T :

Comparative study of fluorescent X-ray CT and autoradiography.

第18回日本放射光学会年会(鳥栖)1月, 2005

No. 6 米山 明男, 武田 徹, 土屋 佳則, 呉 勁, Thet-Thet-Lwin, 兵藤 一行 :

コヒーレントコントラストX線イメージング法の検討

第18回日本放射光学会年会(鳥栖)1月, 2005

No. 7 田代 りか, 星野 隆太, 池田 智亮, 石田 哲也, 深見 忠典, 湯浅 哲也, 赤塚 孝
雄, 織内 昇, 武田 徹, 本谷 秀堅 :

腎臓と肝臓に着目する体幹部PET画像とCT画像の融合手法

電子情報通信学会(沖縄)1月, 2005

No. 8 柴田 和実, 呉 勁, 武田 徹, 深見 忠典, 本谷 秀堅, 赤塚 孝雄 :

肝臓の輪郭検出を用いた心臓部MRIと心筋血流SPECTの統合表示法

電子情報通信学会(沖縄)1月, 2005

- No. 9 砂口 尚輝, 吳 勁, 武田 徹, Thet-The-Lwin, 米山 明男, 湯浅 哲也, 本谷 秀堅,
百生 敦, 赤塚 孝雄 :
位相コントラストCT像再構成のためのGenetic Algorithmを用いた位相アンラッピング
法の高速化
電子情報通信学会 (沖縄) 1月, 2005
- No. 10 Hashimoto T, Tokuyue K, Kagei K, Hata M, Igaki H, Fukumitsu N, Sugahara S,
Ohara K, Akine Y :
Repeated proton beam therapy for hepatocellular carcinoma.
Gastrointestinal Cancers Symposium (Florida) January, 2005
- No. 11 Tokuyue K, Akine Y, Hashimoto T, Igaki H, Hata M, Kagei K, Sugahara S,
Ohara K, Matsuzaki Y, Tanaka N :
Proton beam therapy alone for hepatocellular carcinoma.
Gastrointestinal Cancers Symposium (Florida) January, 2005
- No. 12 武田 徹 :
放射光を用いた新しい生体イメージング
人間総合科学研究科医学5専攻研究セミナー (筑波大学) 2月, 2005
- No. 13 井垣 浩, 徳植 公一, 坪井 康次, 菅原 信二, 影井 兼司, 幡多 政治, 高野 晋吾,
大原 潔, 橋本 孝之, 松村 明, 秋根 康之 :
神経膠腫に対する陽子線治療成績.
第18回茨城県脳腫瘍治療研究会 (つくば) 2月, 2005
- No. 14 大原 潔 :
教育講演 放射線は何故怖いのか.
第51回日本放射線技術学会関東部会研究発表大会 (つくば) 2月, 2005
- No. 15 根本 景子, 菅原 信二, 徳植 公一, 奥村 敏之, 影井 兼司, 幡多 政治, 井垣 浩,
大原 潔, 橋本 孝之, 福光 延吉, 秋根 康之 :
陽子線治療により視神経が温存された横紋筋肉腫の1例.
第79回日本小児科学会茨城地方会 (つくば) 2月, 2005
- No. 16 森 健作, 松枝 清, 植野 映子, 斎田 幸久, 南 学 :
門脈血栓塞栓症におけるsuperparamagnetic iron oxide (SPIO)-enhanced MRI
肝血流動態イメージング研究会 (東京) 2月, 2005
- No. 17 Mori K, Takahashi N, Hiratsuka M, Shiigai M, Minami M :
Detection of Malignant Hepatic Lesions on Ferucarbotran-Enhanced MR
Imaging: Feasibility and Diagnostic Accuracy of Three-Dimensional
Sensitivity-Encoding Water-Excitation Multi-Shot Echo-Planar (3D-SWEEP)
Imaging
European Congress of Radiology (Vienna) March, 2005

- No. 18 Oyake Y, Ohtsuka S, Seo Y, Tanaka YO, Shindo M, Katsumata Y, Minami M, Yamaguchi I :
Relation of myocardial perfusion reserve obtained by MRI to the changes in electrocardiogram in hypertensive patients with left ventricular hypertrophy.
第69回日本循環器学会（横浜）3月, 2005
- No. 19 Takeyasu N, Watanabe S, Aihara H, Saitoh T, Toyama M, Sakamoto K, Eda K, Ishiyama M, Nishina H, Shintomi Y, Morimoto T, Ajisaka R, Yamanouchi T, Arai E, Takeda T, Yamaguchi I :
Clinical significance of the lung uptake of Tc-99m tetrofosmin in patients with coronary artery disease.
第69回日本循環器学会（横浜）3月, 2005
- No. 20 Aihara H, Takeyasu N, Watanabe S, Saitoh T, Toyama M, Sakamoto K, Eda K, Ishiyama M, Nishina H, Shintomi Y, Morimoto T, Ajisaka R, Yamanouchi T, Arai E, Takeda T, Yamaguchi I :
Changes of left ventricular systolic diastolic functions after ATP stress assessed by stress/rest 99m-Tc MIBI gated SPECT.
第69回日本循環器学会（横浜）3月, 2005
- No. 21 徳植 公一, 橋本 孝之, 井垣 浩, 幡多 政治, 影井 兼司, 菅原 信二, 大城 佳子, 福光 延吉, 大原 潔, 秋根 康之 :
肝細胞癌に対する陽子線単独治療の治療成績
第64回日本医学放射線学会学術集会（横浜）4月, 2005
- No. 22 井垣 浩, 徳植 公一, 菅原 信二, 影井 兼司, 幡多 政治, 武田 徹, 福光 延吉, 橋本 孝之, 大原 潔, 秋根 康之 :
^{99m}Tc-GSAによる肝腫瘍陽子線治療後の肝予備能の経時的評価
第64回日本医学放射線学会学術集会（横浜）4月, 2005
- No. 23 後藤 典子, 田中優美子, 菅間 博, 角田 肇, 吉川 裕之, 南 学 :
悪性リンパ腫の子宮浸潤のMRI所見
第64回日本医学放射線学会学術集会（横浜）4月, 2005
- No. 24 田中優美子, 大塚 定徳, 新藤 雅司, 小宅 康之, 山口 巖, 南 学 :
造影後の撮像時間を変えた心筋遅延増強効果の検討 :
心臓MR検査時間短縮のために
第64回日本医学放射線学会学術集会（横浜）4月, 2005
- No. 25 楫 靖, 片岡 りか, 伊藤 博敏, 田中優美子, 高橋 哲, 今岡いずみ, 前田 隆樹, 鎌江伊三夫, 鳴海 善文, 富樫かおり :
前立腺癌精嚢浸潤の画像診断 : メタアナリシスによる評価の試み
第64回日本医学放射線学会学術集会（横浜）4月, 2005
- No. 26 Sundararajan S, Tohno E, Kamma H, Ueno E, Minami M :
Detection of Intraductal Component of Invasive Breast Cancer by Ultrasound and MRI -Correlation with Pathological Findings.
第64回日本医学放射線学会学術集会（横浜）4月, 2005

- No. 27 Takeda T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Tsuchiya Y, Yuasa T, Hyodo K, Dilmanian FA, Minami M, Akatsuka T :
In-vivo element imaging with fluorescent X-ray computed tomography.
6th Asian-Pacific Conference on Medical and Biological Engineering (Tsukuba) April, 2005
- No. 28 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Sunaguchi N, Tsuchiya Y, Yuasa T, Dilmanian FA, Minami M, Akatsuka T :
Preliminary evaluating of metabolic abnormality in cardiomyopathy by fluorescent X-ray CT.
6th Asian-Pacific Conference on Medical and Biological Engineering (Tsukuba) April, 2005
- No. 29 Wu J, Takeda T, Thet-Thet-Lwin, Tsuchiya Y, Sunaguchi N, Kuroe T, Yoneyama A, Yuasa T, Hyodo K, Hontani H, Minami M, Akatsuka T :
Integrated imaging of mouse brain with fluorescent and phase-contrast X-ray CT.
6th Asian-Pacific Conference on Medical and Biological Engineering (Tsukuba) April, 2005
- No. 30 武田 徹 :
位相X線イメージングを用いた生体試料観察
第2回PF研究会「位相X線利用計測における最近の展開II」
(つくば) 5月, 2005
- No. 31 石井 一弘, 玉岡 晃, 武田 徹, 岩崎 信明, 庄司 進一 :
茨城県神栖町の有機ヒ素化合物暴露者における脳血流SPECTの解析
第46回日本神経学会総会 (鹿児島) 5月, 2005
- No. 32 Takaya N, Watanabe H, Yamaguchi M, Mitsumori F :
Brain tissue segmentation on the 3D MDEFT image obtained at 4.7T, Proceedings of the International Society.
ISMRM (Florida) May, 2005
Magn Reson Med (13):1277, 2005
- No. 33 東野英利子 :
乳房超音波検査法の教育および精度管理用ファントムの作成
第13回日本乳癌学会総会 (倉敷) 6月, 2005
- No. 34 小貫 琢哉, 山本 達生, 小澤雄一郎, 伊藤 博道, 酒井 光昭, 石川 成美, 鬼塚 正孝, 榊原 謙, 飯嶋 達生, 野口 雅之, 大原 潔 :
III期胸腺腫への術前放射線治療の有用性とWHO分類別放射線感受性の検討
第22回日本呼吸器外科学会学術総会 (京都) 6月, 2005
- No. 35 Sugahara S, Akine Y, Kaneko M, Fukushima T, Tokuyue K, Kagei K, Hata M, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, Ohara K :
Proton beam therapy for pediatric cancers at the University of Tsukuba.
第42回PTCOG (東京) 6月, 2005
Abstracts of the 42th PTCOG meeting held in Bloomington:29 (Tokyo) , 2005

- No. 36 菅原 信二, 徳植 公一, 井垣 浩, 影井 兼司, 幡多 政治, 橋本 孝之, 福光 延吉,
中原 朗, 柴原 健, 寺島 秀夫, 大原 潔, 秋根 康之 :
表在型食道癌に対する陽子線治療
第59回日本食道学会 (東京) 6月, 2005
- No. 37 山本 弥生, 松枝 清, 森 健作, 田中優美子, 東野英利子, 南 学 :
嚢胞性状の変化が経過中観察された膵外性発育型膵癌の1例
第19回腹部放射線研究会 (熊本) 6月, 2005
- No. 38 田中優美子, 角田 肇, 八木 洋也, 吉川 裕之, 南 学 :
びまん性腹膜筋腫症として再発した子宮筋腫の一例
第19回腹部放射線研究会 (熊本) 6月, 2005
- No. 39 後藤 典子, 松枝 清, 佐藤裕美子, 森 健作, 田中優美子, 東野英利子, 南 学 :
嚢胞性腎癌類似所見を示した腎海綿状血管腫の一例
第19回腹部放射線研究会 (熊本) 6月, 2005
- No. 40 八木 洋也, 角田 肇, 渡辺 秀樹, 佐藤奈加子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 吉川 裕之,
田中優美子 :
IVF-ET妊娠, 分娩後に発症した腹膜播種性平滑筋腫症の一例
第109回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会 (東京) 6月, 2005
- No. 41 尾西由美子, 森 健作, 田中優美子, 南 学 :
大腸腺癌・胆嚢癌との鑑別が困難であった横行結腸carcinoidの一例
第427回日本医学放射線学会関東地方会 (東京) 6月, 2005
- No. 42 山本 弥生, 高橋 信幸, 南 学, 東野英利子, 田中優美子, 森 健作 :
多発性のnodular lymphoid hyperplasia.
胸部放射線研究会東京部会 (東京) 6月, 2005
- No. 43 Takeda T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Sunaguchi N, Yuasa T, Dilmanian FA, Minami M,
Akatsuka T :
Spatial resolution effect in myocardial fatty acid metabolic image in fluorescent
X-ray CT.
12th World Congress on Heart Disease (Canada) July, 2005
- No. 44 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Tsuchiya Y, Minami M :
Three dimensional myocardial morphological observation of cardiomyopathic
hamster by phase-contrast X-ray CT.
12th World Congress on Heart Disease (Canada) July, 2005
- No. 45 Wu J, Takeda T, Thet-Thet-Lwin, Yoneyama A, Tsuchiya Y, Imazuru T, Matsushita S,
Hirai Y, Minami M :
Micro-coronary vessel imaging using phase-contrast X-ray computed tomography.
12th World Congress on Heart Disease (Canada) July, 2005
- No. 46 Rao DV, Yuasa T, Akatsuka T, Zhong Z, Takeda T, Tromba G, Hasan MZ :
Images of the rat bone and lumber vertebra using diffraction-enhanced imaging
technique.
The 8th International Conference on X-ray Microscopy
(XRM2005) (Himeji) July, 2005

- No. 47 Rao DV, Zhong Z, Yuasa T, Akatsuka T, Tromba G, Hasan MZ, Takeda T :
X-ray CT and DEI images of the biological soft-tissue using synchrotron X-rays.
The 8th International Conference on X-ray Microscopy
(XRM2005) (Himeji) July, 2005
- No. 48 Wu J, Takeda T, Thet-Thet-Lwin, Sunaguchi N, Yuasa T, Hontani H, Minami M, Akatsuka T :
Evaluation of mouse brain fused image obtained from fluorescent X-ray computed tomography using synchrotron radiation.
第24回日本医用画像工学会（東京）7月, 2005
- No. 49 Yamaguchi M, Mitsumori F, Watanabe H, Takaya N, Minami M :
Visualization of seminiferous tubules of rat testes by high resolution MR imaging.
8th International Conference on Magnetic Resonance
Microscopy (Mibu, Japan) August, 2005
- No. 50 田中優美子 :
症例 2 子宮黄色肉芽腫性偽腫瘍の一例
第3回フィルムリーディングクラブ東銀座（東京）8月, 2005
- No. 51 山口 雅之, 三森 文行, 渡邊 英宏, 高屋 展宏, 南 学 :
精巣 in vivo 1H MRS:造精障害モデル動物における代謝物ピーク強度の変化に関する検討
第33回日本磁気共鳴医学会大会（東京）9月, 2005
- No. 52 田中優美子, 佐藤 豊実, 沖 明典, 角田 肇, 吉川 裕之, 岡本 嘉一, 南 学 :
卵巣内膜症性嚢胞壁に生じた壁在結節：非悪性病変の検討
第33回日本磁気共鳴医学会大会（東京）9月, 2005
- No. 53 國松 聡, 伊藤 大輔, 青木 茂樹, 國松奈津子, 中田 安浩, 吉田茉莉子, 増谷 佳孝, 阿部 修, 山田 晴耕, 梶沢 宏之, 南 学 :
空間的標準化を用いた微小脳梗塞と錐体路の評価：運動機能回復との関連について
第33回日本磁気共鳴医学会大会（東京）9月, 2005
- No. 54 Takeda T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Sunaguchi N, Yuasa T, Hyodo K, Dilmanian FA, Minami M, Akatsuka T :
Cerebral Perfusion imaging of live mice by fluorescent X-ray CT.
International Congress on Image Processing 05 (Italy) September, 2005
- No. 55 星 智也, 河野 了, 西 功, 増見 智子, 美崎 昌子, 武田 徹, 渡辺 重行, 山口 巖 :
慢性心不全患者における交感神経機能活性とQtc dispersionに対するカルベジロールの効果
第53回日本心臓病学会学術集会（大阪）9月, 2005
- No. 56 Anno I, Isobe T, Tsuruta W, Matsumura A, Minami M :
Perfusion MRI of the dural arteriovenous fistulas -before and after the successful transvenous coil embolization—
ESNR (Barcelona) September, 2005

- No. 57 Anno I, Isobe T, Matsumura A, Minami M :
Positional perfusion change of the cervical spinal cord in the HIRAYAMA Disease.
ESNR (Barcelona) September, 2005
- No. 58 Sugahara S, Tokuyue K, Nakahara A, Igaki H, Hata M, Kagei K, Terashima H, Hashimoto T, Fukumitsu N, Shibahara T, Ohara K, Akine Y :
Clinical results of proton beam therapy for esophageal cancer at the University of Tsukuba.
47th annual meeting of the American Society for Therapeutic Radiology and Oncology (Denver) October, 2005
Int J Radiat Oncol Biol Phys 63 (2) supp 1:S163, 2005
- No. 59 Hashimoto T, Tokuyue K, Nemoto K, Onishi K, Fukumitsu N, Igaki H, Hata M, Kagei K, Sugahara S, Ohara K, Matsuzaki Y, Akine Y :
Repeated proton beam therapy for hepatocellular carcinoma.
47th annual meeting of the American Society for Therapeutic Radiology and Oncology (Denver) October, 2005
- No. 60 Fukumitsu N, Tokuyue K, Hashimoto T, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Ohara K, Akine Y :
Preliminary results of hypofractionated proton beam therapy for hepatocellular carcinoma.
European Cancer Conference 13 (Paris) 10月, 2005
- No. 61 Takeda T, Ishii K, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Minami M, Tamaoka A :
Abnormal cerebral perfusion by a chemical weapon raw material, diphenylarsinic acid intoxication in Kamisu, Japan.
European Association of Nuclear Medicine 05 (Turkey) October, 2005
- No. 62 Thet-Thet-Lwin, Takeda T, Wu J, Sunaguchi N, Yuasa T, Dilmanian FA, Minami M, Akatsuka T :
Evaluation of fatty acid metabolic abnormality by fluorescent X-ray computed tomography for cardiomyopathy.
European Association of Nuclear Medicine 05 (Turkey) October, 2005
- No. 63 中尾 朋平, 清水 崇史, 中嶋 玲子, 斉藤 貴志, 加藤 愛章, 松永 真紀, 菊地 斉, 中村 昭宏, 鈴木 悠介, 福島 敬, 高野 晋吾, 菅原 信二, 大原 潔, 松井 陽 :
放射線治療を含めた集学的治療が有効であった中枢神経AT/RTの2小児例
第21回日本小児がん学会 (宇都宮) 11月, 2005
- No. 64 渡邊 美穂, 金子 道夫, 福島 敬, 大原 潔, 堀 哲夫, 小室 広昭, 平井 みさ子, 瓜田 泰久, 工藤 寿美, 星野 諭子 :
化学療法が奏功した動脈破裂を来した肺芽腫の2症例
第21回日本小児がん学会 (宇都宮) 11月, 2005
- No. 65 大西かよ子, 幡多 政治, 徳植 公一, 根本 景子, 橋本 孝之, 福光 延吉, 影井 兼司, 菅原 信二, 大原 潔, 秋根 康之 :
門脈腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する陽子線治療の初期成績
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会 (川越) 11月, 2005

- No. 66 根本 景子, 徳植 公一, 大西かよ子, 橋本 孝之, 福光 延吉, 幡多 政治,
影井 兼司, 菅原 信二, 大原 潔, 秋根 康之 :
巨大肝細胞癌に対する陽子線治療成績
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会 (川越) 11月, 2005
- No. 67 幡多 政治, 徳植 公一, 菅原 信二, 影井 兼司, 福光 延吉, 橋本 孝之,
大西かよ子, 根本 景子, 大原 潔, 秋根 康之 :
重症肝硬変を伴う肝細胞癌患者に対する陽子線治療
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会 (川越) 11月, 2005
- No. 68 橋本 孝之, 野間 美緒, 徳植 公一, 福光 延吉, 幡多 政治, 影井 兼司,
菅原 信二, 大原 潔, 榊原 謙, 秋根 康之 :
ペースメーカー装着患者に対する陽子線治療
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会 (川越) 11月, 2005
- No. 69 Ohara K, Hashimoto T, Onishi K, Fukumitsu N, Sugahara S, Hata M, Nemoto K,
Tokuuye K, Akine Y :
Early characterization of radioresponse of uterine cervical squamous cell
carcinoma.
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会 (川越) 11月, 2005
- No. 70 加藤 秀之, 榎本 佳治, 重田 治, 榊原 譲, 森 健作 :
高齢者吻合部動脈瘤に対しコイル塞栓術を施行した一例
第13回日本血管外科学会関東甲信越地方会 (東京) 11月, 2005
- No. 71 石井 一弘, 武田 徹, 石井 賢二, 岩崎 信明, 玉岡 晃 :
脳血流シンチグラフ (123I-IMP-SPECT) の正常対照群データベース作成
環境省平成17年度第2回ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等についての
臨床検討会 (東京) 11月, 2005
- No. 72 武田 徹, 石井 一弘, 呉 勁, ティティルイン, 南 学, 玉岡 晃 :
diphenylarsinic acid暴露症例における脳血流異常
第45回日本核医学会総会 (東京) 11月, 2005
- No. 73 ティティルイン, 武田 徹, 呉 勁, 湯浅 哲也, 南 学, 赤塚 孝雄 :
蛍光X線を用いた心筋脂肪酸代謝の観察
第45回日本核医学会総会 (東京) 11月, 2005
- No. 74 石井 一弘, 武田 徹, 石井 賢二, 玉岡 晃 :
脳血流シンチグラフ (123I-IMP-SPECT) の正常対照群データベース作成および
DPAA等有機ヒ素化合物曝露者における脳ポジトロンCT (PET) の解析
環境省神栖市における住民説明会 (神栖) 11月, 2005
- No. 75 呉 勁, 宇野 公一, 坂口 克也, 鈴木 天之, 小坂 昇, 柯 偉傑, 渡辺 博子,
仲井 晋二, 伊藤 公一, 武田 徹, 南 学 :
甲状腺におけるFDG-PETの検出能および集積パターンの分析 :
癌screening症例421例のretrospective検討
第45回日本核医学会総会 (東京) 11月, 2005

- No. 76 吳 勁, 武田 徹, Thet-Thet-Lwin :
 干渉計を用いた位相X線イメージング
 第2回PF懇談会グループ「医学利用」, SPring8利用者懇談会
 サブグループ「医学利用」合同研究会 (つくば) 11月, 2005
- No. 77 Isobe T, Matsumura A, Anno I, Muraishi H, Minami M, Umeda T :
 Robus Technique for quantification of Lactate by Proton MR spectroscopy and its
 clinical Application.
 RSNA (Chicago) 11月, 2005

班研究報告

- No. 1 Hontani H, Yuasa T, Fukami T, Akatsuka T, Takeda T, Wu J, Oriuchi N, Endo K :
 Constructing database for a CAD system from multi-modal medical image.
 文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「多次元医用画像の知的診断支援」
 第二回シンポジウム (名古屋) 3月, 2005
 第二回シンポジウム論文集I: 60-63, 2005
- No. 2 本谷 秀堅, 湯浅 哲也, 深見 忠典, 赤塚 孝雄, 武田 徹, 吳 勁, 織内 昇,
 遠藤 啓吾 :
 知的CADのための複数モダリティ画像統合データベースの開発
 —研究成果概要—
 文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「多次元医用画像の知的診断支援」
 第二回シンポジウム (名古屋) 3月, 2005
 第二回シンポジウム論文集II: 133-140, 2005
- No. 3 武田 徹, 吳 勁, Thet-Thet-Lwin, 湯浅 哲也, 本谷 秀堅, 赤塚 孝雄 :
 蛍光・位相X線CTから得られた小動物試料画像の融合
 文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「多次元医用画像の知的診断支援」
 第二回シンポジウム (名古屋) 3月, 2005
 第二回シンポジウム論文集II: 141-145, 2005
- No. 4 武田 徹, 吳 勁, Thet-Thet-Lwin, 土屋 佳則, 米山 明男, 平井 康晴,
 工藤 雅文, 網野 伸明, 森 政道, 小泉 有生, 百生 敦, 小山 一郎, 兵藤 一行 :
 分離型X線干渉計を用いた位相コントラスト法による生体in vivo観察
 第22回PFシンポジウム (つくば) 3月, 2005
 第22回PFシンポジウム報告: 42, 2005
- No. 5 Takeda T, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Sunaguchi N, Koyama I, Momose A, Yuasa T,
 Akatsuka T :
 Phase X-ray micro-CT imaging in various disease models.
 Spring-8 User Experiment Report No.14 (2004B) : 124, 2005
- No. 6 Takeda T, Tsuchiya Y, Matsubayashi M, Wu J, Thet-Thet-Lwin, Yoneyama A :
 Progress Report on Neutron Science (April 1, 2003-March 31, 2004)
 JAERI-Review 2005-013: 136, 2005

その他

- No. 1 南 学 :
炎症性消化管疾患のCT診断
イオメロン発売10周年記念講演会（金沢）2月, 2005
- No. 2 Minami M :
Imaging of the peritoneum: imagine the invisible!
13th Diagnostic Imaging Update (Hawaii) 3月, 2005
- No. 3 南 学 :
炎症性消化管疾患のCT 診断
第8回腹部イメージング研究会（水戸）6月, 2005
- No. 4 南 学 :
びまん性肺疾患に対する放射線学的アプローチ：その歴史的変遷と私の方法
第148回水戸チェストカンファレンス（水戸）7月, 2005
- No. 5 南 学 :
非腫瘍性消化管疾患のCT診断
第29回岡山画像診断懇話会（岡山）7月, 2005
- No. 6 南 学 :
上腹部のMSCTにおける造影プロトコールの作成法
マルチスライスCT学術講演会（東京）9月, 2005
- No. 7 南 学 :
異所性子宮内膜症の画像診断：骨盤から頭まで
JSAWI2005（神戸）9月, 2005
- No. 8 南 学 :
脾腫瘍性病変の画像診断：嚢胞性病変を中心に
第9回いわての肝胆脾フォーラム（盛岡）10月, 2005
- No. 9 南 学 :
びまん性肺疾患に対する放射線学的アプローチ：実践編
第150回水戸チェストカンファレンス（水戸）10月, 2005
- No. 10 新津 守 :
教育講演 膝関節画像診断：整形外科医が求める画像情報
第24回日本画像医学会（東京）2月, 2005
- No. 11 菅原 信二, 綱島 義一, 徳植 公一 :
肝腫瘍に対するターゲット入力：呼吸性移動と再現性一陽子線治療の経験からー
第359回放射線治療談話会（東京）4月, 2005
- No. 12 田中優美子 :
教育講演 子宮筋腫の画像診断：産婦人科医が求める画像情報
第24回日本画像医学会（東京）2月, 2005
- No. 13 田中優美子 :
知っておくべき画像所見：典型例とピットフォール
婦人科領域における7つのルールとピットフォール
日本医学放射線学会関東地方会セミナー（東京）2月, 2005

- No. 14 田中優美子：
教育講演7：U-2「産婦人科」1. 子宮頸癌のすべて
第64回日本医学放射線学会総会（横浜）4月, 2005
- No. 15 Tanaka YO：
Lecture. Differential diagnosis of adnexal masses with MR; typical findings and pitfalls.
The 14th Japan-Korea Radiology Congress（Sapporo）6月, 2005
- No. 16 田中優美子：
特別講演 付属器腫瘍の鑑別診断
第26回群馬MR医学研究会（前橋）9月, 2005
- No. 17 田中優美子：
ランチョンセミナー2 腹腔内播種性転移の画像診断
第110回日本産科婦人科学会関東連合地方部会（松本）10月, 2005
- No. 18 田中優美子：
婦人科疾患の診断と治療 放射線科医からのアプローチ
付属器腫瘍の鑑別診断
第5回北海道臨床画像診断セミナー（札幌）11月, 2005
- No. 19 東野英利子：
治療方針決定に役立つ画像診断「乳腺」
第18回日本医学放射線学会・日本放射線専門医会・
医会共催冬季セミナー（東京）1月, 2005
- No. 20 東野英利子：
マンモグラフィ読影法
第4回茨城画像フォーラム（土浦）12月, 2005
- No. 21 南 学, 他：
RSNA2004から専門医教育まで：各世代からの提言
-在米放射線科医も交えて-
Rad Fan 3:16-33, 2005
- No. 22 南 学：
2004年RSNA受賞記
インナービジョン20:55-56, 2005
- No. 23 南 学：
放射線医学のグローバル化の只中で
映像情報 37:211,2005
- No. 24 南 学：
RSNA2004に参加して
関東地方会ニュース 15:1, 2005
- No. 25 南 学：
空白の2年間
日獨医放 50:463, 2005

2005年（麻酔学グループ）

原 著

- No. 1 Tanaka M, Nishikawa T :
The concentration-dependent effects of general anesthesia on spontaneous baroreflex indices and their correlations with pharmacological gains.
Anesth Analg 100 (5), 1325-1332, 2005
- No. 2 Goyagi T, Tanaka M, Nishikawa T :
Landiolol attenuates the cardiovascular response to tracheal intubation.
J Anesth 19 (4), 282-286, 2005
- No. 3 Kimura T, Sato M, Nishikawa T, Tanaka M, Tobe Y, Masaki Y :
Neuroprotective effect of mivazerol, an $\alpha 2$ -agonist, after transient forebrain ischemia in rats.
Acta Anaesthesiol Scand 49 (8), 1117-1123, 2005
- No. 4 Sato M, Tanaka M, Umehara S, Nishikawa T :
Baroreflex control of heart rate during and after propofol infusion in humans.
Br J Anaesth 94 (5), 577-581, 2005
- No. 5 Fujii Y, Shiga Y :
Flurbiprofen axetil preceded by venous occlusion in the prevention of pain on propofol injection in the hand : a prospective, randomized, double-blind, vehicle-controlled, dose-finding study in Japanese adult surgical patients.
Clin Ther 27 (5), 588-593, 2005
- No. 6 Fujii Y, Nakayama M :
Analgesic effect of lidocaine/metoclopramide combination in the peripheral veins during propofol injection.
Can J Anaesth 52 (5), 474-477, 2005
- No. 7 Fujii Y :
The utility of antiemetics in the prevention and treatment of postoperative nausea and vomiting in patients scheduled for laparoscopic cholecystectomy.
Curr Pharm Design 11 (24), 3173-3183, 2005
- No. 8 Fujii Y :
The effects of diazepam on diaphragm muscle function in pentobarbital-anesthetized dogs: an open-label, dose-finding, pharmacological study.
Curr Ther Res Clin Exp 66, 2005
- No. 9 Numazaki M, Fujii Y :
Reduction of postoperative emetic episodes and analgesic requirements with dexamethasone in patients scheduled for dental surgery.
J Clin Anesth 17 (3), 182-186, 2005

- No. 10 Shiga Y, Fujii Y :
Comparative antiemetic efficacy of small dose of propofol and metoclopramide for preventing nausea and vomiting after laparoscopic cholecystectomy.
Anesthesia and Resuscitation 41 (2), 71-73, 2005
- No. 11 Fukuda T, Nishimoto C, Toyooka H :
Effects of naloxone on stress-induced analgesia after hemorrhagic shock.
Reg Anesth Pain Med 30 (4), 339-343, 2005
- No. 12 Shimizu T, Inomata S, Kihara S, Toyooka H, Brimacombe JR :
Rapid injection reduces pain on injection with propofol.
Eur J Anaesthesiol 22 (5), 394-396, 2005
- No. 13 Okuyama K, Inomata S, Toyooka H :
The effects of prostaglandin E1 or oral clonidine premedication on blood loss during paranasal sinus surgery.
Can J Anaesth 52 (5), 546-547, 2005
- No. 14 Nagashima A, Tanaka E, Inomata S, Honda K, Misawa S :
A study of the in vitro interaction between lidocaine and premedications using human liver microsomes.
J Clin Pharm Ther 30 (2), 185-188, 2005
- No. 15 Inomata S, Nagashima A, Itagaki F, Homma M, Nishimura M, Osaka Y, Okuyama K, Tanaka E, Kohda Y, Naito S, Miyabe M, Toyooka H :
CYP2C19 genotype affects diazepam pharmacokinetics and emergence from general anesthesia.
Clin Pharmacol Ther 78 (6), 647-655, 2005
- No. 16 Yagihara M, Miyabe M, Mizutani T, Sato Y, Toyooka H :
Intraduodenal milk injection after induction of general anesthesia is safe and useful during surgical treatment for intractable chylothorax.
Anesth Analg 101 (6), 1891, 2005
- No. 17 Unoki T, Kawasaki Y, Mizutani T, Fujino Y, Yanagisawa Y, Ishimatsu S, Tamura F, Toyooka H :
Effects of expiratory rib-cage compression on oxygenation, ventilation, and airway-secretion removal in patients receiving mechanical ventilation.
Respir Care 50 (11), 1430-1437, 2005
- No. 18 梅原 志乃, 田中 誠, 西川 俊昭 :
全身麻酔中に一過性右脚ブロックを生じた1症例.
麻酔54 (6), 665-669, 2005
- No. 19 合谷木 徹, 南薗 智人, 田中 誠, 西川 俊昭 :
プロポフォール投与下でのアトロピンの心拍反応：経口クロニジンの影響.
麻酔54 (9), 992-997, 2005

- No. 20 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井みさ子, 四本 克己, 瓜田 泰久, 工藤 寿美, 井上成一郎, 的場 公男, 五藤 周, 渡邊 美穂, 大河内信弘, 湯沢 賢治, 福永 潔, 松井 陽, 須磨崎 亮, 工藤豊一郎, 遠藤 隆志, 宮部 雅幸, 猪股 伸一, 田中 直見, 南雲 史代, 高田 泰次, 河原崎秀雄:
胆道閉鎖症における生体肝移植手術の適応について-当院で生体肝移植手術を施行した15例の経験より-.
小児科臨床58(9), 1865-1876, 2005
- No. 21 佐藤 恭嘉, 高橋 宏, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓:
電気痙攣療法で心室性期外収縮を生じた1症例.
麻酔 54(1), 46-48, 2005
- No. 22 高橋 宏, 上村 明, 平石恵美子, 大河内信弘:
手術部運営におけるメーリングリストの有用性.
日本手術医学会誌 26(4), 315-317, 2005
- No. 23 高橋 宏, 上村 明, 平石恵美子, 古垣 達也, 大河内信弘, 佐藤 恭嘉:
手術術式における診療報酬請求漏れ調査とその原因の分析.
日本手術医学会誌26(4), 339-340, 2005
- No. 24 古垣 達也, 平松 祐司, 高橋 宏, 馬乗園伸一, 榊原 謙:
心筋保護回路を利用した新方式のMUF回路の有用性.
体外循環技術 32(4), 416-419, 2005
- No. 25 木村 史良, 卯野木 健, 水谷 太郎, 相馬 祐子, 安保 弘子, 豊岡 秀訓:
開放式吸引と閉鎖的吸引による喀痰吸引量に差はあるか.
人工呼吸22(2), 248, 2005
- No. 26 卯野木 健, 木村 史良, 水谷 太郎, 相馬 祐子, 安保 弘子, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓:
閉鎖式吸引による気管吸引時、呼気終末陽圧 (PEEP) の違いが吸引量に及ぼす影響.
人工呼吸22(2), 249, 2005
- No. 27 榎本 有希, 水谷 太郎, 菊池 斉, 斉藤 貴志, 工藤豊一郎, 高橋 伸二, 堀 哲夫, 金子 道夫, 松井 陽:
気管内挿管中の乳児に対する塩酸デクスメトミジンの長期使用.
人工呼吸22(2), 250, 2005
- No. 28 中村 大介, 堀 孝文, 片野 綱大, 太刀川弘和, 矢向 知, 水上 勝義, 荒木 裕一, 高橋 伸二, 朝田 隆:
修正型電気けいれん療法 (mECT) における有害事象について-70例の検討-. 精神科治療学, 20(7), 727-736, 2005

総 説

- No. 1 水谷 太郎:
I. 急性中毒の標準治療 ; 消化管除染 腸洗浄.
救急医学 29(5), 521-525, 2005

- No. 2 水谷 太郎 :
 特集人工呼吸と集中ケアQ&A II.各種換気モードの実際 同期式間欠的強制換気 (SIMV) の適応とセッティング.
 救急・集中治療 17(11.12), 1159-1162, 2005
- No. 3 藤井 善隆 :
 周術期管理としての術後悪心・嘔吐対策.
 麻酔54, S127-S133, 2005
- No. 4 猪股 伸一 :
 患者に吸入投与されるガス.
 J Med Gases 7(1), 35-38, 2005

著 書

- No. 1 水谷 太郎 :
 2, アラームが鳴っている 換気回数上限アラーム、無呼吸アラーム、1 : E比アラーム.
 もっとも新しい人工呼吸ケア (磨田裕編), pp173-176, 学研 2005
- No. 2 水谷 太郎, 松宮 直樹 :
 パラコート中毒.
 呼吸管理の最新戦略 (安本和正編), pp171-177, 克誠堂出版, (東京), 2005
- No. 3 高橋 宏 :
 関連機器・器材・システムの進歩 心拍出量装置の新しい流れ :
 麻酔科の新しい流れ (後藤文夫、並木照義、島田康弘編), pp348-351,
 先端医療技術研究所 (東京), 2005

その他

- No. 1 Tanaka M :
 Reflex vagal withdrawal after sympathetic blockade.
 Anesth Analg 100, 1216, 2005
- No. 2 Inomata S, Kakiuchi Y, Miyabe M, Ohara Y, Sukegawa I, Osaka Y, Kohda Y, Toyooka H :
 Combined therapy with clonidine and amantadine may act in two stages of glutamate-mediated neuropathic pain caused by a needle puncture in an upper extremity.
 Anesth Analg 101(3), 921-922, 2005
- No. 3 Fukuda T, Iijima S, Takayama N, Satsumae T, Saito S, Toyooka H :
 When general anesthesia is required to remove an epidural catheter- case report.
 Can J Anaesth 52(10), 1107-1108, 2005
- No. 4 Numazaki M, Fujii Y :
 Antiemetic efficacy of propofol at small doses for reducing nausea and vomiting following thyroidectomy.
 Can J Anaesth 52(3), 333-334, 2005

- No. 5 田中 誠 :
 関連学会印象記：2004年アメリカ麻酔学会(ASA).
 循環制御26, 73-75, 2005
- No. 6 田中 誠 :
 日本の医学教育改革とアメリカ型教育の矛盾.
 臨床麻酔29, 1877-1878, 2005
- No. 7 星 拓男, 細谷 真人, 高橋 伸二, 沼崎 満子, 志賀 由佳, 飯嶋 千裕, 齋藤 歌織,
 萩谷 圭一, 森 智子, 八木原正浩, 菊地 理江, 元重瑠美子, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
 CABG術後の冠動脈およびGraftのスパズム予防と治療.
 臨床麻酔 (誌上抄読会) 29(6), 1049-1052, 2005
- No. 8 水谷 太郎 :
 Servo-i NIV (非侵襲的換気) モードの使用経験.
 人工呼吸 (ユーザーレポート) 22(2), 260, 2005
- No. 9 藤井 善隆 :
 手術室入室はストレッチャー? 独歩でよい? .
 整形・災害外科 48(6), 755, 2005
- No. 10 上村 明 :
 小児硬膜外麻酔のリスクーベネフィット。Benefits and Risks of pediatric epidural anesthesia.
 Anesthesia 21 Century 7(3-23), 1352, 2005
- No. 11 上村 明 :
 症例検討 小児泌尿器科手術の麻酔 膀胱尿管逆流(VUR).
 LiSA 12(9), 858-861, 2005

学会発表

- No. 1 Masaki Y, Tanaka M, Nishikawa T :
 Decreased pH and lidocaine are prerequisite for emulsion instability of propofol-lidocaine mixture.
 Annual Meeting of International Anesthesia Research Society
 (Honolulu) Apr, 2005
- No. 2 Kimura T, Goyagi T, Tanaka M, Tobe Y, Masaki Y, Nishikawa T :
 Neuroprotective effects of dexmedetomidine-hypothermia after asphyxial cardiac arrest in rats.
 22nd International Symposium on Cerebral Blood Flow, Metabolism,
 and Function (Amsterdam), Jun, 2005
- No. 3 Uemura A, Mori T, Miyabe M :
 An evaluation of the effect of ilio-inguinal block using perfusion index (PI) of pulse oximetry
 6th European Congress of Paediatric Anaesthesia (Germany), Sep, 2005

- No. 4 森 智子, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓, 近藤 司, 松宮 直樹 :
意識障害が残存した三環系抗うつ薬重症中毒の1例.
第32回日本集中治療医学会学術集会 (東京), 2月, 2005
- No. 5 田中 誠 :
高齢者における循環反射と麻酔の安全性(イブニングセミナー).
第17回日本老年麻酔学会 (金沢), 3月, 2005
- No. 6 藤井 善隆 :
横隔膜運動障害と薬物療法—循環器疾患以外にも役立つPDEⅢ阻害剤 (ランチョン
セミナー).
第26回日本循環制御医学会 (長崎), 5月, 2005
- No. 7 八木原正浩, 沼崎 満子, 星 拓男, 豊岡 秀訓 :
手術室入室後にたこつぼ型心筋症と診断された症例.
第26回日本循環制御医学会 (長崎), 5月, 2005
- No. 8 古垣 達也, 馬乗園伸一, 高橋 宏, 高橋 伸二, 重田 治, 大河内信弘 :
伏臥位手術後麻酔覚醒時に発症した急性肺血栓塞栓症に対しPCPSにより救命しえた
症例.
第15回日本臨床工学会 (札幌), 5月, 2005
- No. 9 木村 哲, 西川 俊昭, 田中 誠, 佐藤 浩司, 真崎 容子 :
ラット室息性循環停止モデルにおけるデクスメドミジン: 低体温併用療法の脳保護
効果.
第51回日本麻酔科学会 (神戸), 6月, 2005
- No. 10 沼崎 満子, 宮部 雅幸, 富永 真琴, 豊岡 秀訓 :
ライブイメージングによるカプサイシン受容体TRPV1およびプロテインキナーゼCの
細胞内局在変化の検討.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 11 福田 妙子, 志賀 由佳, 久島 優, 豊岡 秀訓 :
中等度高二酸化炭素血症による鎮痛作用と β エンドルフィン.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 12 藤井 善隆 :
周術期管理としての術後悪心・嘔吐対策.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 13 藤井 善隆, 上村 明 :
イソプロテレノール吸入療法は横隔膜疲労を改善する.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 14 齋藤 歌織, 上村 明, 高橋 伸二, 宮部 雅幸 :
先天性QT延長症候群の新生児の麻酔経験.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 15 清水 雄, 猪股 伸一, 齋藤 重行, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
冷却したプロポフォール急速静注は血管痛を軽減させ、ラリンジアルマスク挿入成功
率を上昇させる.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005

- No. 16 前田 鉄之, 猪股 伸一, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
セボフルランのMAC-ti (挿管可能濃度) における終末呼気濃度維持時間の検討 : 従来のMAC決定法15分間と5分間との比較.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 17 猪股 伸一, 清水 雄, Edmond I. Eger II, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
亜酸化窒素ガスの鎮痛作用における性差.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 18 猪股 伸一, 前田 鉄之, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
セボフルランのMAC-ti (挿管可能濃度) とemergence agitationに及ぼすフェンタニールの効果.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 19 高橋 伸二, 星 拓男, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
腹臥位からの体位変換後に発症した急性肺塞栓症の症例.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 20 上村 明, 森 智子, 宮部 雅幸 :
酸素飽和度モニターの灌流指標Perfusion Index (PI値) から知る腸骨鼠径神経ブロックの効果.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 21 志賀 由佳, 藤井 善隆 :
プロポフォール注入時の血管痛を抑制するフルルビプロフェンアキシチルの至適投与量に対する検討.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 22 大坂 佳子, 猪股 伸一, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
CYP2C19の遺伝子変異が経ロジアゼパム代謝・全身麻酔からの覚醒に及ぼす影響.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 23 萩谷 圭一, 水谷 太郎, 沼崎 満子, 齋藤 歌織 :
CobraPLAの挿入に伴うチューブの屈曲.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 24 木村 史良, 卯野木 健, 水谷 太郎, 相馬 祐子, 安保 弘子, 豊岡 秀訓 :
開放式吸引と閉鎖式吸引による喀痰吸引量に差はあるか.
第27回日本呼吸療法医学会学術総会 (東京), 7月, 2005
- No. 25 卯野木 健, 木村 史良, 水谷 太郎, 相馬 祐子, 安保 弘子, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓 :
閉鎖式吸引による気管吸引時、呼気終末陽圧(PEEP)の違いが吸引量に及ぼす影響.
第27回日本呼吸療法医学会学術総会 (東京), 7月, 2005
- No. 26 榎本 有希, 水谷 太郎, 菊地 斉, 斉藤 貴志, 工藤豊一郎, 高橋 伸二, 堀 哲夫, 金子 道夫, 松井 陽 :
気管挿管中の乳児に対するデクスメトミジンの長期使用.
第27回日本呼吸療法医学会学術総会 (東京), 7月, 2005

- No. 27 清水 雄, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 星 拓男, 宮部 雅幸 :
NPPV施行中におけるデクスメデトミジンの使用経験.
第14回日本集中治療医学会関東甲信越地方会 (東京), 8月, 2005
- No. 28 齋藤 歌織, 上村 明, 宮部 雅幸 :
小児硬膜外麻酔の効果判定に対する酸素飽和度モニターの灌流指標Perfusion Index (PI) の可能性.
日本小児麻酔第11回大会 (静岡), 9月, 2005
- No. 29 萩谷 圭一, 清水 雄, 宮部 雅幸 :
腓頭十二指腸切除後に発生した脳梗塞の1症例.
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第45回合同学術集会 (東京), 9月, 2005
- No. 30 宮部 雅幸 :
ランチョンセミナーⅢ オピオイド鎮痛薬主体の全身麻酔管理.
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第45回合同学術集会 (東京), 9月, 2005
- No. 31 櫻井 洋志, 福田 妙子, 宮部 雅幸 :
アルコールによる眼球損傷の一例.
日本麻酔科学会東京・関東甲信越支部第45回合同学術集会 (東京), 9月, 2005
- No. 32 高橋 宏, 星 拓男, 上村 明, 大河内信弘, 平石恵美子, 野口 茂樹 :
体位による術後神経障害の予防対策.
第27回日本手術医学会総会 (東京), 10月, 2005
- No. 33 古垣 達也, 平松 祐司, 高橋 宏, 馬乗園伸一, 榊原 謙 :
心筋保護回路を利用した新方式のMUF回路の有用性.
第31回体外循環技術研究会大会 (松島), 10月, 2005
- No. 34 星 拓男, 高橋 宏, 上村 明, 平石恵美子, 大河内信弘 :
手術室入室方法変更の試み—足制とハッチウェイ廃止の試み—.
第27回日本手術医学会総会 (東京), 10月, 2005
- No. 35 田中 誠 : 「学術講演麻酔と心臓迷走神経反射」.
日本臨床麻酔学会第25回大会 (大阪), 11月, 2005
- No. 36 新田 リエ, 矢部 雅哉, 合谷木 徹, 田中 誠, 西川 俊昭 :
高齢者におけるプロシール®ラリングアルマスク挿入に必要なプロポフォール投与量の検討.
第25回日本臨床麻酔学会 (大阪), 11月, 2005
- No. 37 森 智子, 福田 妙子, 志賀 由佳, 齋藤 重行, 宮部 雅幸 :
硬膜外カテーテル固定におけるドレッシングテープの検討.
日本臨床麻酔学会第25回大会 (大阪), 11月, 2005
- No. 38 千葉 あい, 福田 妙子, 齋藤 歌織, 上村 明, 宮部 雅幸 :
硬膜外カテーテル固定における専用固定シール及び水分吸着ゼリーの検討.
日本臨床麻酔学会第25回大会 (大阪), 11月, 2005
- No. 39 櫻井 洋志, 猪股 伸一, 八木原正浩, 高橋 伸二, 宮部 雅幸 :
シリンジポンプの人為的誤作動.
日本臨床麻酔学会第25回大会 (大阪), 11月, 2005

No. 40 千葉 あい, 猪股 伸一, 宮部 雅幸 :

原因解明が困難だった麻酔回路リークの症例.

日本臨床麻酔学会第25回大会 (大阪), 11月, 2005

No. 41 飯嶋 千裕, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 星 拓男, 大坂 佳子, 宮部 雅幸 :

ダブルルーメンチューブ抜管翌日に気道狭窄を起こした症例.

日本臨床麻酔学会第25回大会 (大阪), 11月, 2005

No. 42 八木原正浩, 水谷 太郎, 宮部 雅幸 :

デクスメデトミジンをを用いた全身麻酔下気管ステント留置術の麻酔経験.

日本臨床麻酔学会第25回大会 (大阪), 11月, 2005

講 演

No. 1 高橋 宏 :

「周術期の肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症の予防と対策の現状」

第2回医療安全セミナー (水戸) 5月, 2005

2005年（臨床病理学グループ）

原 著

- No. 1 A. Shinagawa, H. Kojima, MC. Bemdt, S. Kaneko, K. Suzukawa, Y. Hasegawa, O. Shigeta, T. Nagasawa :
Characterization of a myeloma patient with a life-threatening hemorrhagic diathesis: presence of a lambda dimer protein inhibiting shear-induced platelet aggregation by binding to the A1 domain of von Willebrand factor
Thromb Haemost vol 93 (5) : 889-896, 2005
- No. 2 T. Nanmoku, K. Takekoshi, T. Fukuda, K. Isobe, S. Shibuya, Y. Kawakami :
Urocortin stimulates tyrosine hydroxylase activity via the cAMP/protein kinase A pathway in rat Pheochromocytoma PC12 cells
Neuroscience Letters vol 382 : 124-127, 2005
- No. 3 Y. Shimizu, K. Suzukawa, Y. Hirano, M. Seki, K. Hirayama, K. Yoh, A. Hirayama, K. Yamagata, S. Nagase, T. Nagasawa, A. Koyama :
Erythropoietin-resistant anaemia in a predialysis patient with Klinefelter syndrome
Nephrology (Carlton) vol 10 (2) : 147-150, 2005
- No. 4 福島 敬, 清水 崇史, 須磨崎 亮, 大津 真, 小野寺 雅史, 小池 和俊, 土田 昌宏, 加藤 俊一, 中内 啓光, 大橋 一輝, 坂巻 壽, 金子 新, 鈴川 和己, 長谷川 雄一, 小島 寛, 長澤 俊郎, 松井 陽 :
遺伝子治療の応用—同種造血幹細胞移植におけるGVHD制御への挑戦—
日本小児血液学会雑誌 vol 19 (2) : 101-108, 2005
- No. 5 T. Nanmoku, K. Takekoshi, T. Fukuda, K. Ishii, K. Isobe, Y. Kawakami :
Stimulation of catecholamine biosynthesis via the PKC pathway by prolactin-releasing peptide in PC12 rat pheochromocytoma cells
J Endocrinology vol 186 : 233-239, 2005
- No. 6 K. Suzukawa, S. Shimizu, N. Nemoto, N. Takei, T. Taki, T. Nagasawa :
Identification of a chromosomal breakpoint and detection of a novel form of an MLL-AF17 fusion transcript in acute monocytic leukemia with t(11;17)(q23;q21)
Int J Hematol vol 82 (1) : 38-41, 2005
- No. 7 守屋 美佳子, 伴野 朋裕, 藤澤 康弘, 川内 康弘, 大塚 藤男, 鈴川 和己 :
クリオグロブリン血症——多発性骨髄腫を伴った症例
皮膚科診療 vol 27 (7) : 765-768, 2005
- No. 8 T. Fukuda, K. Takekoshi, T. Nanmoku, K. Ishii, K. Isobe, Y. Kawakami :
Inhibition of the RhoA/Rho kinase system attenuates catecholamine biosynthesis in PC 12 rat pheochromocytoma cells
Biochimica et Biophysica Acta vol 1726 : 28-33, 2005

- No. 9 K. Sugimoto, K. Isobe, Y. Kawakami, N Yamada :
The relationship between non-HDL cholesterol and other lipid parameters in Japanese subjects.
J Atheroscler Thromb.vol 12 (2) :107-110, 2005
- No. 10 H. Kikuchi, Y. Kawakami, K. Kakihana, K. Kawai, Y Murayama, Y Iizuka, S.Suzuki, H. Suzuki, H Sone, H. Toyoshima, H. Shimano, N. Yamada :
Plasma chloride concentration as a new diagnostic indicator of insulin insufficiency.
Diabetes Res Clin Pract .vol67 (2) :137-43, 2005
- No. 11 S. Yatoh, M. Mizutani, T. Yokoo, T. Kozawa, H. Sone, H. Toyoshima, S. Suzuki, H. Shimano, Y. Kawakami, Y. Okuda, N. Yamada :
Antioxidants and an inhibitor of advanced glycation ameliorate death of retinal microvascular cells in diabetic retinopathy.
Diabetes Metab Res Rev. vol 22 (1) :38-45, 2005
- No. 12 Namba T, Mochizuki H, Onodera M, Mizuno Y, Namiki H, Seki T :
The fate of neural progenitor cells expressing astrocytic and radial glial markers in the postnatal rat dentate gyrus.
Eur J Neurosci. Vol. 22:1928-1941,2005
- No. 13 Iseki H, Shimizukawa R, Sugiyama F, Kunita S, Iwama A, Onodera M, Nakauchi H, Yagami K :
Parvovirus nonstructural proteins induce an epigenetic modification through histone acetylation in host genes and revert tumor malignancy to benignancy.
J Virol vol 79:8886-8893, 2005
- No. 14 Yoshimi K, Ren YR, Seki T, Yamada M, Hayakawa H, Ooizumi H, Onodera M, Saito Y, Murayama S, Okano H, Mizuno Y, Mochizuki H :
Possibility for neurogenesis in substantia nigra of parkinsonian brain.
Ann Neurol vol. 58:31-40, 2005
- No. 15 Kaneko S, Nagasawa T, Nakauchi H, Onodera M :
An in vivo assay for retrovirally transduced human peripheral T lymphocytes using non-obese diabetic/ severe combined immunodeficiency mice.
Exp Hematol vol 33: 35-41, 2005
- No. 16 神田智之, 飯塚義昭, 澤畑辰男, 桑克彦, 川上康 :
血清トリグリセライド濃度測定における精確さの評価
日本臨床検査自動化学会雑誌 vol30 (5) 673-678

総 説

- No. 1 竹越一博, 飯塚儀明 :
血中グルコース濃度異常値 (特集: どうするパニック値)
検査と技術vol 33 (2) : 126-127, 2005

- No. 2 竹越 一博 :
 インスリン様成長因子結合蛋白3型(IGFBP-3)
 日本臨床増刊号vol 63 : 180-182, 2005
- No. 3 竹越 一博 :
 Prolactin-releasing peptide (PrRP)
 日本臨床増刊号vol 63 : 228-231, 2005
- No. 4 竹越 一博 :
 クロモグラニンA, B, C.
 日本臨床増刊号vol 63 : 407-410, 2005
- No. 5 磯部 和正 :
 臨床分子内分泌学 (2) ー心血管内分泌代謝系 (下) 「褐色細胞腫」
 日本臨床 vol 63増刊号3 : 537-541, 2005
- No. 6 竹越 一博, 磯部 和正 :
 MEN2の遺伝子診断と治療 (褐色細胞腫を含む) (特集内分泌UPDATE)
 医学のあゆみvol 213 (5) : 520-527, 2005
- No. 7 磯部 和正, 中井 利昭 :
 広範囲 血液・尿化学検査 免疫学的検査 ーその数値をどう読むかー 第6版 (4)
 「ドーパミン-β-ヒドロキシラーゼ (DBH)」
 日本臨床 vol 63増刊号8 : 391-394, 2005
- No. 8 磯部 和正, 八代 亨, 川上 康 :
 “臨床的”検査データのとりえ方
 Medical Technology別冊 vol 33 no.10 : 1057-1059, 2005
- No. 9 竹越 一博 :
 カテコールアミン : 最近の進歩-生活習慣病の病態を中心に-
 臨床病理vol 53 (10) : 927-934, 2005
- No. 10 磯部 和正 :
 これだけは知っておきたい 検査のポイント 第7集 内分泌学的検査/副腎 「血中・尿中カテコールアミン」
 Medicina vol 42 (12) : 341-342, 2005
- No. 11 磯部 和正 :
 これだけは知っておきたい 検査のポイント 第7集 内分泌学的検査/副腎 「尿中メタネフリン、尿中VMA」
 Medicina vol 42 (12) : 343, 2005
- No. 12 川上康 :
 ニューロペプチドY
 日本臨床 vol63 (8) 421-424
- No. 13 小野寺雅史 :
 養子免疫遺伝子細胞治療。
 医学のあゆみ vol213 (4)、472-480, 2005

- No. 14 小野寺雅史：
アルコールと血液障害。
Medicina、vol 42 (8), 313-319,2005
- No. 15 小野寺雅史：
白血病に対する養子免疫遺伝子細胞治療。
Medical Science Digest、vol 31: 7-8, 2005
- No. 16 小野寺雅史，長澤俊郎：
再発白血病に対する養子免疫遺伝子細胞治療。
炎症と免疫 vol 13 (6) :736-743,2005
- No. 17 川上康，山田信博：
メタボリック・シンδροーム：動脈硬化性疾患の基盤としての肥満症
総合臨床 vol53 (2) 269-274,2005

学会発表

- No. 1 曾 勤，磯部 和正，竹越 一博，川上 康，大森 肇：
運動負荷強度・頻度のラットadiponectin/レセプターへの影響—カテコールアミン系の関与—
第42回日本糖尿病学会関東甲信越地方会、2005
- No. 2 竹越 一博，八代 亨，原 尚人，磯部 和正，川上 康：
褐色細胞腫におけるVEGFおよびVEGF受容体 (flt. flk) mRNA levelの検討
第5回日本内分泌学会関東甲信越支部学術集会、2005
- No. 3 磯部 和正，曾 勤，竹越 一博，川上 康，大森 肇：
運動負荷強度・頻度のラットadiponectin/レセプターへの影響—カテコールアミン系の関与—
第48回日本糖尿病学会年次学術集会、2005
- No. 4 竹越 一博：
カテコールアミン：最近の進歩—生活習慣病の病態を中心に—シンポジウム：内分泌最近の話題（シンポジスト）
第62回日本臨床検査医学会関東・甲信越支部例会、2005
- No. 5 杉山 和宏，鈴木 幸恵，原田 匡一，町野 孝幸，大越 靖，鈴川 和巳，
長谷川 雄一，今川 重彦，小島 寛，長澤 俊郎：
伝染性単核球症に血小板寒冷凝集素症を合併した1例
日本臨床血液学会第153回例会 6月、2005
- No. 6 竹越 一博，福田 敏之，南木 融，磯部 和正，渋谷 俊介，川上 康：
RhoA/Rho-kinase系の抑制は、カテコールアミン合成を低下させる
第78回内分泌学会学術総会、2005
- No. 7 磯部 和正，龍野 一郎，八代 亨，竹越 一博，川上 康：
褐色細胞腫の糖尿病合併例における因子の多変量分析
第78回内分泌学会学術総会、2005

- No. 8 鈴川 和己, 大越 靖, 長谷川 雄一, 今川 重彦, 小島 寛, 長澤 俊郎 :
大量Methotrexate+放射線照射による脳原発リンパ腫の治療
第45回日本リンパ網内系学会総会 7月、2005
- No. 9 杉山 和宏, 鈴木 幸恵, 原田 匡一, 町野 孝幸, 大越 靖, 鈴川 和己,
長谷川 雄一, 今川 重彦, 小島 寛, 長澤 俊郎 :
primary plasmacytic leukemiaの治療中に顕在化した糞線虫症
第25回茨城造血管器疾患研究会(つくば) 7月、2005
- No. 10 山崎 慎介, 神田 智之, 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 磯部 和正, 桑 克彦, 川上 康 :
ChE・ERM候補品の反応性評価試験
第37回 日本臨床検査自動化学会(横浜) 9月、2005
- No. 11 石島 道邦, 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 新井 堅仁, 桑 克彦, 川上 康 :
自動分析装置の特性を考慮した新しいJSCC標準化対応法試薬のトレーサビリティ評価
第37回日本臨床検査自動化学会(横浜) 9月、2005
- No. 12 神田 智之, 飯塚 儀明, 山崎 慎介, 澤畑 辰男, 加藤 隆則, 佐藤 友幸, 吉海 毅,
鈴木 英明, 桑 克彦, 川上 康 :
深凍結型標準血清による中性脂肪(TG)測定の標準化
第37回日本臨床検査自動化学会(横浜) 9月、2005
- No. 13 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 磯部 和正, 桑 克彦, 川上 康 :
血清総Ca濃度測定における精密さの確認
第37回日本臨床検査自動化学会(横浜) 9月、2005
- No. 14 磯部 和正, 曾 勤, 竹越 一博, 川上 康 :
運動負荷強度・頻度のラットadiponectin/レセプターへの影響—カテコールアミン系の関与—
第37回日本臨床検査自動化学会(横浜) 9月、2005
- No. 15 竹越 一博, 石島 道邦, 磯部 和正, 川上 康, 大塚 定徳 :
血中クロモグラニンA(CGA)を用いた交感神経活性の簡便な定量化への試み(第一報)
第37回日本臨床検査自動化学会(横浜) 9月、2005
- No. 16 神田 智之, 飯塚 儀明, 山崎 慎介, 澤畑 辰男, 高山 博子, 内田 陽子, 桑 克彦,
川上 康 :
極小サンプル間キャリーオーバー試験のスクリーニング法—ARCHITECT c8000を使用し—
第37回日本臨床検査自動化学会(横浜) 9月、2005
- No. 17 飯塚 儀明, 澤畑 辰男, 磯部 和正, 桑 克彦, 川上 康 :
患者試料を用いた日常検査法での不確かさの算出
第37回日本臨床検査自動化学会(横浜) 9月、2005
- No. 18 南木 融, 鈴川 和己, 大木 圭子, 澤畑 辰夫, 竹越 一博, 磯部 和正 :
白血病の新しいマーカーの検索—フコース合成酵素を対象として—茂木研究助成金
研究成果報告
第37回日本臨床検査自動化学会、2005

- No. 19 小島 寛, 諸井 将明, JUNG STEPHANIE, 田村 典子, 後藤 信哉, 鈴川 和巳,
長澤 俊郎 :
血小板血栓形成におけるglycoprotein IV(GPIV)の役割—GPIV欠損血小板を用いた
検討—
第47回日本臨床血液学会総会 9月、2005
- No. 20 大越 靖, 杉山 和宏, 町野 孝幸, 鈴木 幸恵, 原田 匡一, 鈴川 和巳,
長谷川 雄一, 今川 重彦, 渋谷 彰, 小島 寛, 長澤 俊郎 :
同種造血幹細胞移植後のNKT細胞におけるCD226発現の経時的変化
第67回日本血液学会総会 9月、2005
- No. 21 金子 新, 小野寺 雅史, 大津 真, 大越 靖, 南木 融, 根本 範子, 鈴川 和巳,
長谷川 雄一, 小島 寛, 清水 崇史, 福島 敬, 須磨崎 亮, 松井 陽, 大橋 一輝,
秋山 秀樹, 坂巻 壽, 小池 和俊, 土田 昌宏, 加藤 俊一, BONINI CHIARA,
BORDIGNON CLAUDIO, 中内 啓光, 長澤 俊郎 :
再発白血病に対するHSV-TK遺伝子導入ドナーリンパ球輸注療法: 第一例の臨床経過
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会 9月、2005
- No. 22 門馬 由梨子, 長谷川 雄一, 品川 篤司, 千勝 紀生, 大越 靖, 鈴川 和巳, 小島 寛,
長澤 俊郎 :
中枢原発悪性リンパ腫に対する大量化学療法及び全脳照射療法の有用性の検討
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会 9月、2005
- No. 23 根本 範子, 鈴川 和巳, 長澤 俊郎 :
白血病関連融合遺伝子MLL-MAML2の機能解析
第67回日本血液学会総会・第47回日本臨床血液学会総会 9月、2005
- No. 24 K. Isobe, S Nissato, K Takekoshi, Y Kawakami :
Expression of mRNA for succinate dehydrogenase subunits and related genes in
pheochromocytoma
First international symposium on pheochromocytoma (Invited), October, 2005
- No. 25 K. Takekoshi, K. Isobe, T. Yasiro, H. Hara, K. Ishii, Y. Kawakami :
Peptidergic Regulation of pheochromocytoma: focusing on angiogenesis (VEGF
and its receptors)
First international symposium on pheochromocytoma, October, 2005
- No. 26 竹越 一博, 石島 道邦, 磯部 和正, 川上 康, 大塚 定徳 :
クロモグラニンA (CGA) を用いた交感神経活性の簡便な定量化への試み (第1報)
第52回日本臨床検査医学会 10月、2005
- No. 27 小野寺雅史 :
レトロウイルスベクターによる幹細胞の追跡(Chasing stem cells with retroviral
vectors)
第28回 日本神経科学大会7月、2005

- No. 28 濱仲早苗, 大津真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
 POSITIONAL EFFECTS OF PROVIRUSES INTEGRATED IN THE HOST
 GENOME ON MAINTENANCE OF THE TRANSGENE EXPRESSION IN MICE
 GENERATED FROM RETROVIRALLY TRANSDUCED EMBRYONIC STEM
 CELLS
 第11回 日本遺伝子治療学会総会 7月、2005
- No. 29 鍋倉幸, 大津真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
 Feasibility of vaccine therapy with dendritic cells genetically modified to express
 the thmora-associated antigen HER2
 第11回 日本遺伝子治療学会総会 7月、2005
- No. 30 飯村泰昭, 大津真, 前山義博, 有賀正, 近藤哲, 小野寺雅史 :
 Possible enhancement of marrow engraftment in transplanted hosts by
 retroviral-mediated expression of the truncated CXCR4 receptors on donor
 hematopoietic stem cells
 第11回 日本遺伝子治療学会総会 7月、2005
- No. 31 小野寺雅史, 鍋倉幸, 長澤俊郎 :
 HER2発現遺伝子改変樹状細胞を用いた遺伝子細胞治療
 第64回 日本癌学会学術総会 9月、2005
- No. 32 小野寺雅史, 鍋倉幸, 長澤俊郎 :
 HER2発現遺伝子改変樹状細胞を用いた遺伝子細胞治療
 第67回 日本血液学会 9月、2005
- No. 33 小野寺雅史, 濱仲早苗 :
 導入遺伝子発現維持に係わるレトロウイルスベクター挿入部位の解析
 日本人類遺伝学会 第50回大会 9月、2005
- No. 34 濱仲早苗, 大津真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
 Identification of the Integration Sites of Proviruses Associated with Maintenance
 of the Transgene Expression in Mice Generated from Retrovirally Transduced
 Embryonic Stem Cells
 International Symposium on Germ Cells, Epigenetics, Reprogramming
 and Embryonic Stem Cells 11月、2005
- No. 35 讃岐聖子, 鍋倉幸, 大津真, 唐沢智司, 宮脇敦史, 長澤俊郎, 小野寺雅史 :
 Human Kusabira Orange(huKO) as anew fluorescent protein for the marking of
 hematopoietic stem cells
 International Symposium on Germ Cells, Epigenetics, Reprogramming
 and Embryonic Stem Cells 11月、2005
- No. 36 濱仲早苗, 大津真, 長澤俊郎, 中内啓光, 小野寺雅史 :
 導入遺伝子の発現維持に関与するプロウイルス挿入部位の分子生物学的解析
 第28回 日本分子生物学会年会 12月、2005

- No. 37 讃岐聖子, 鍋倉宰, **大津真**, 唐沢智司, 宮脇敦史, **長澤俊郎**, **小野寺雅史** :
Enhanced green fluorescent proteinと識別可能な蛍光色素huKOによるマウス造血
幹細胞のマーキング実験
第28回 日本分子生物学会年会 12月、2005
- No. 38 **大津真**, 飯村泰昭, **長澤俊郎**, 中内啓光, **小野寺雅史** :
キメラリズム形成を誘導するドナーリンパ球の骨髄内動態の解析
第35回 日本免疫学会学術集会 12月、2005
- No. 39 飯村泰昭, **大津真**, 近藤哲, **小野寺雅史** :
“zero” myeloablative 造血幹細胞移植による腫瘍アロ免疫療法の試み
第35回 日本免疫学会学術集会 12月、2005
- No. 40 鍋倉宰, **大津真**, **長澤俊郎**, 中内啓光, **小野寺雅史** :
腫瘍関連抗原HER2を発現する遺伝子改変樹状細胞を用いた養子免疫遺伝子細胞療法
の有効性の検討
第35回 日本免疫学会学術集会 12月、2005

2005年(臨床薬剤学グループ)

原 著

- No. 1 Homma M, Kuga K, Doki K, Katori K, Yamaguchi I, Sugibayashi K, Kohda Y :
Assessment of serum flecainide trough levels in patients with tachyarrhythmia
J Pharm Pharmacol 57(1) : 47-51, 2005
- No. 2 Tomita T, Homma M, Yuzawa K, Ohkohchi N, Hori T, Kaneko M, Hasegawa Y, Kojima H, Nagasawa T, Kohda Y :
Effects of hematocrit value on microparticle enzyme immunoassay of tacrolimus concentration in therapeutic drug monitoring
Ther Drug Monit 27(1) : 94-97, 2005
- No. 3 Inomata S, Kakiuchi Y, Miyabe M, Ohara Y, Sukegawa I, Osaka Y, Kohda Y, Toyooka H :
Combined therapy with clonidine and amantadine may act in two stages of glutamate-mediated neuropathic pain caused by a needle puncture in an upper extremity
Anesth Analg 101(3) : 921-922, 2005
- No. 4 Inomata S, Nagashima A, Itagaki F, Homma M, Nishimura M, Osaka Y, Okuyama K, Tanaka E, Nakamura T, Kohda Y, Naito S, Miyabe M, Toyooka H :
CYP2C19 genotype affects diazepam pharmacokinetics and emergence from general anesthesia
Clin Pharmacol Ther 78(6) : 647-655, 2005
- No. 5 Kawata T, Homma M, Kakiuchi Y, Inomata S, Miyabe M, Kobayashi D, Morimoto Y, Kohda Y :
Liquid chromatographic determination of plasma ropivacaine for assessing pharmacokinetics of the viscous preparation
Biol Pharm Bull 28(12) : 2271-2273, 2005
- No. 6 本間 真人, 田辺 正樹, 小宅 典子, 幸田 幸直 :
芍薬甘草湯による横紋筋融解症の一例
医療薬学 31(1) : 77-80, 2005
- No. 7 板垣 文雄, 本間 真人, 湯沢 賢治, 大河内 信弘, 幸田 幸直 :
CYP2C19 遺伝子多型がプロトンポンプ阻害薬とタクロリムスの相互作用に及ぼす影響
TDM研究 22(2) : 107-108, 2005
- No. 8 本間 真人 :
漢方薬の作用機序的解析 薬物速度論解析に基づく漢方薬の薬効評価
日本東洋医学雑誌 56(3) : 421-426, 2005

総 説

- No. 1 山城 智美, 幸田 幸直 :
甲状腺機能亢進症・甲状腺機能低下症治療薬と患者への説明
薬局 56(増刊) : 1316-1326, 2005

- No. 2 細野 浩之, 幸田 幸直 :
治療における最近の新薬の位置付け 新薬の広場 抗てんかん薬
医薬ジャーナル 41(増刊) : 537-547, 2005
- No. 3 湯沢 賢治, 板垣 文雄, 本間 真人, 幸田 幸直, 大河内 信弘 :
腎移植患者における胃酸分泌抑制剤の使用法
遺伝子多型と薬物動態を含めて
今日の移植 18(1) : 36-38, 2005

著 書

- No. 1 幸田 幸直 :
薬物代謝酵素の遺伝的多型, 他2項目 科学大辞典 第2版 (国際科学振興財団 編)
丸善, 東京, 2005
- No. 2 幸田 幸直, 他23名 編 :
薬学生・実習指導者のための実務実習ガイドブック (財団法人 日本薬剤師研修センター 総監修)
南山堂, 東京, 2005
- No. 3 井上 洋一, 本間 真人 :
呼吸器疾患 (気管支炎, 肺炎, 気管支喘息, 慢性閉塞性肺疾患, 肺結核, インフルエンザ) わかりやすい疾患と処方薬の解説2005 (佐藤 哲男 監修, 河野 健治, 他11名 編)
アークメディア, 東京, pp 100-126, 2005

学会発表

- No. 1 堀内 学, 山城 智美, 住谷 賢治, 石原 三也, 神林 泰行, 本間 真人, 五十嵐 徹也, 幸田 幸直 :
診療支援システムと連動した薬剤管理指導支援システムの構築
平成16年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議 (群馬) 1月 : 2005
- No. 2 西川 征孝, 鈴木 嘉治, 神林 泰行, 本間 真人, 五十嵐 徹也, 幸田 幸直 :
診療支援システムと連動した麻薬管理システムの開発
平成16年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議 (群馬) 1月 : 2005
- No. 3 土岐 浩介, 本間 真人, 久賀 圭祐, 渡邊 重行, 香取 久美, 山口 巖, 幸田 幸直 :
フレカイニドの血中濃度が上室性不整脈の自覚症状に及ぼす影響
第69回日本循環器学会総会・学術集会 (横浜) 3月 : 2005
- No. 4 Keisuke Kuga, Shigeyuki Watanabe, Kazutaka Aonuma, Iwao Yamaguchi, Kosuke Doki, Masato Homma, Kumi Katori, Yukinao Kohda :
Metabolization of Flecainide is Affected by Gender
第69回日本循環器学会総会・学術集会 (横浜) 3月 : 2005
- No. 5 井上 洋一, 本間 真人, 山城 智美, 桂 行孝, 長谷川 雄一, 小島 寛, 長澤 俊郎, 幸田 幸直 :
アデノウイルス出血性膀胱炎に経口リバビリン大量療法が奏効した一症例
日本薬学会 第125年会 (東京) 3月 : 2005

- No. 6 山城 智美, **本間 真人**, 石川 智景, 蛭名 清華, 石原 三也, 神林 泰行, **幸田 幸直** :
患者の満足感を考慮した睡眠薬の適正選択 (第2報)
日本薬学会 第125年会 (東京) 3月 : 2005
- No. 7 河田 健, **本間 真人**, 垣内 祥宏, 上田 秀雄, 小林 大介, 森本 雍憲, **幸田 幸直** :
血漿ロピバカイン濃度測定法の開発とビスカス製剤への適用
日本薬学会 第125年会 (東京) 3月 : 2005
- No. 8 榎本 有希, 須磨崎 亮, 長谷川 誠, 向田 壮一, 吉松 昌司, 細野 浩之, 土岐 浩介,
本間 真人, **幸田 幸直**, 松井 陽 :
小児潰瘍性大腸炎に対するベクロメタゾン注腸療法
第108回 日本小児科学会学術集会 (東京) 4月 : 2005
- No. 9 **本間 真人**, **幸田 幸直**, 石原 三也, 湯沢 賢治, 大河内 信弘 :
ミコフェノール酸モフェチルを投与した腎移植患者の下痢症状に対する半夏瀉心湯の
効果
第56回 日本東洋医学会学術総会 (富山) 5月 : 2005
日本東洋医学雑誌 56 (別冊) : 146, 2005
- No. 10 蛭名 清華, 木澤 義之, 和田 哲郎, 百 賢二, 細野 浩之, **本間 真人**, **幸田 幸直** :
放射線療法で誘発された口内炎にインドメタシンスプレーが著効した一症例
第10回 日本緩和医療学会総会 (神奈川) 6月 : 2005
- No. 11 **本間 真人**, 土岐 浩介, 久賀 圭祐, 山口 巖, **幸田 幸直** :
フレカイニドの血中濃度に及ぼす *CYP2D6* 遺伝子多型の影響
第6回 抗不整脈薬TDM研究会 (東京) 7月 : 2005
- No. 12 菅 真悠子, **本間 真人**, 細野 浩之, 高橋 昌也, 板垣 文雄, 神林 泰行, **幸田 幸直** :
各種化学療法プロトコルにおけるアントラサイクリン系抗癌剤の累積投与量と心毒性
発現の関係
日本病院薬剤師会関東ブロック 第35回学術大会 (千葉) 8月 : 2005
- No. 13 嶋田 沙織, **本間 真人**, 神林 泰行, 小林 静子, **幸田 幸直** :
漢方薬と西洋薬の併用実態調査
日本病院薬剤師会関東ブロック 第35回学術大会 (千葉) 8月 : 2005
- No. 14 堀内 学, 蛭名 清華, 百 賢二, 青山 芳文, 大友 ひろ美, 加藤 誠, 黒澤 忠雄,
下村 昌史, 鈴木 幹央, 関野 洋一, 番場 和夫, 山下 泰大, **本間 真人**, **幸田 幸直** :
茨城県民を対象とした健康食品(サプリメント)に関するアンケート調査 第2報
日本病院薬剤師会関東ブロック 第35回学術大会 (千葉) 8月 : 2005
- No. 15 百 賢二, **本間 真人**, 香取 久美, 細野 浩之, 神林 泰行, **幸田 幸直** :
トリアゾラムの副作用発生に及ぼす年齢と性差の影響
日本病院薬剤師会関東ブロック 第35回学術大会 (千葉) 8月 : 2005
- No. 16 山城 智美, **本間 真人**, **幸田 幸直** :
患者の満足感を考慮した睡眠薬の適正選択
日本病院薬剤師会関東ブロック 第35回学術大会 (千葉) 8月 : 2005
- No. 17 **本間 真人**, 石原 三也, 嶋田 沙織, **幸田 幸直** :
芍薬甘草湯および小柴胡湯の連用による低K血症の発症要因
第22回 和漢医薬学会大会 (東京) 8月 : 2005

- No. 18 板垣 文雄, 山城 智美, 本間 真人, 湯沢 賢治, 福永 潔, 大河内 信弘, 長谷川 雄一, 小島 寛, 長澤 俊郎, 堀 哲夫, 金子 道夫, 幸田 幸直 :
カルシニューリン阻害薬の薬剤変更の要因に関する調査
第41回 日本移植学会総会 (新潟) 10月 : 2005
- No. 19 磯山 亜希, 細野 浩之, 林 昭弘, 本間 真人, 幸田 幸直, 赤座 英之 :
治験薬の使用期限延長における安定性データの開示について
第5回 CRCと臨床試験のあり方を考える会議 (横浜) 10月 : 2005
- No. 20 細野 浩之, 蛭名 清華, 本間 真人, 神林 泰行, 大久保 英樹, 和田 哲郎, 木澤 義之, 幸田 幸直 :
放射線療法で誘発された口内炎に対するインドメタシンスプレーの有効性評価
第15回 日本医療薬学会年会 (岡山) 10月 : 2005
- No. 21 千 文, 本間 真人, 板垣 文雄, 太刀川 弘和, 水上 勝義, 中村 礼子, 本田 克也, 朝田 隆, 幸田 幸直 :
統合失調症およびうつ病患者における *MDR1* と *CYP3A5* 遺伝子多型解析
第49回 日本薬学会関東支部大会 (茨城) 11月 : 2005
- No. 22 Doki K, Homma M, Kuga K, Watanabe S, Yamaguchi I, Kohda Y :
CYP2D6 genotyping for therapeutic drug monitoring of flecainide in Japanese patients with tachyarrhythmia
13th North American ISSX Meeting/20th JSSX Meeting (Hawaii) 10月 : 2005
Drug Metabolism Reviews 37 (supp.2) : 85-86, 2005
- No. 23 板垣 文雄, 本間 真人, 湯沢 賢治, 福永 潔, 大河内 信弘, 幸田 幸直 :
カルシニューリン阻害剤とプロトンポンプ阻害剤の薬物相互作用に及ぼす *CYP2C19* 遺伝子多型の影響
第12回 日本臓器保存生物医学会 (茨城) 11月 : 2005
Organ Biology 12(3) : 251, 2005
- No. 24 細野 浩之, 本間 真人, 井上 洋一, 長谷川 雄一, 長澤 俊郎, 松崎 靖司, 幸田 幸直 :
ヌクレオシドトランスポーターを介したリバビリンの赤血球内取り込みが赤血球の形態変化と膜リン脂質に及ぼす影響-リバビリン誘発溶血性貧血との関連
第12回 日本臓器保存生物医学会 (茨城) 11月 : 2005
Organ Biology 12(3) : 256, 2005
- No. 25 嶋田 沙織, 本間 真人, 太田 恵一朗, 神林 泰行, 小林 静子, 幸田 幸直 :
胃癌切除患者のヘモグロビン値に影響を及ぼす十全大補湯の影響
日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会第13回学術集会 (茨城) 11月 : 2005
- No. 26 蛭名 清華, 細野 浩之, 本間 真人, 神林 泰行, 大久保 英樹, 和田 哲郎, 木澤 義之, 幸田 幸直 :
頭頸部癌患者の口内炎に対するインドメタシンスプレーの使用成績
第16回 茨城県薬剤師学術大会 (茨城) 12月 : 2005

- No. 27 高橋 昌也, 本間 真人, 久保田 知子, 田嶋 祥子, 神林 泰行, 幸田 幸直 :
癌化学療法における顆粒球コロニー刺激因子製剤(G-CSF製剤)の投与タイミングが
白血球の変動に及ぼす影響
第16回 茨城県薬剤師学会大会 (茨城) 12月 : 2005
- No. 28 百 賢二, 本間 真人, 大越 教夫, 吉澤 利弘, 細野 浩之, 幸田 幸直 :
シプロフロキサシンの併用によりチザニジンの副作用が疑われた一症例
第26回 日本臨床薬理学会年会 (大分) 12月 : 2005
臨床薬理 36(suppl) : S192, 2005
- No. 29 本間 真人, 井上 洋一, 松崎 靖司, 池上 正, 幸田 幸直 :
インターフェロンとリバビリン併用療法における低コレステロール血症の発症機序
第26回 日本臨床薬理学会年会 (大分) 12月 : 2005
臨床薬理 36(suppl) : S278, 2005
- その他
- No. 1 幸田 幸直 :
日病薬の最近の動き 生涯研修制度の方向性
日本病院薬剤師会雑誌 41(4) : S1-2, 2005
- No. 2 幸田 幸直 :
生涯研修の実際 日本病院薬剤師会の取り組み
月刊薬事 47(13) : 2153-2159, 2005
- No. 3 幸田 幸直 :
実務実習指導薬剤師養成研修事業について
日本病院薬剤師会雑誌 41(7) : 825-829, 2005
- No. 4 幸田 幸直 :
需要と供給
ファーマシー&セラピー No. 46 : 4, 2005
- No. 5 太田 恵一郎, 本間 真人, 藤田 淳子 :
明日から使える漢方実践服薬指導シリーズ9 十全大補湯
漢方調剤研究 13(4) : 74-80, 2005
- No. 6 本間 真人 :
症例から考える薬物相互作用と副作用
新潟県病院薬剤師会学術講演会 (新潟) 2月 : 2005
- No. 7 本間 真人 :
症例から考える薬物相互作用と副作用
新潟県病院薬剤師会上越支部学術講演会 (新潟) 5月 : 2005
- No. 8 本間 真人 :
症例から考える薬物相互作用と副作用
第9回北陸臨床薬剤業務研究会 (金沢) 6月 : 2005
- No. 9 本間 真人 :
漢方薬と西洋薬の薬物相互作用
日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会第13回学術集会 (茨城) 11月 : 2005

2005年（医療科学グループ）

原 著

- No. 1 Makoto Tominaga, Hideichi Makino, Gen Yoshino, **Katuhiko Kuwa**, Izumi Takei, Yukuko Aono, Tadao Hoshino, Masao Umemoto, Akira, Shimizu, Tokio Sanke, Masamichi Kuwashima, Tomohiko Taminato, Junko Ono :
Japanese standard reference material for JDS Lot 2 haemoglobin A1c. I
Comparison of Japan Diabetes Society-assigned values to those obtained by the Japanese and USA domestic standardization programs and by the International Federation of Clinical Chemistry reference laboratories .
Annals Clin Biochem 42 (1) :41-46, 2005
- No. 2 Makoto Tominaga, Hideichi Makino, Gen Yoshino, **Katuhiko Kuwa**, Izumi Takei, Yukuko Aono, Tadao Hoshino, Masao Umemoto, Akira, Shimizu, Tokio Sanke, Masamichi Kuwashima, Tomohiko Taminato, Junko Ono :
Japanese standard reference material for JDS Lot 2 haemoglobin A1c. II : Present state of standardization of haemoglobin A1c in Japan using the new reference material in routine clinical assays.
Annals Clin Biochem 42 (1) :47-50, 2005
- No. 3 **Kuwa Katsuhiko**, Cho Ok Kyung, Mitsumaki Hiroshi, Yasuda Kazuo :
Blood glucose measurement traceability to the primary reference measurement procedure (ID-MS) for noninvasive glucose monitoring. J Near-Patient Test Technol 4 (1) :41-44, 2005
- No. 4 Mohammed C Ben Rayana, Robert W Burnett, Arthur K Covington, Paul D'Orazio, Niels Fogh-Andersen, Ellis Jacobs, Wolf R Kulpmann, **Katsuhiko Kuwa**, Lasse Larsson, Andrej Lewenstam, Anton HJ Maas, Gerhard Mager, Jerzy HJ Naskalski, Anthony O Okorodudu, Christoph Ritter, Andrew St John :
Guideline for sampling, measuring and reporting ionized magnesium in undiluted serum, plasma or blood.
Clin Chem Lab Med 43 (5) :564-569, 2005
- No. 6 Paul D'Orazio, Robert W Burnett, Niels Fogh-Andersen, Ellis Jacobs, **Katsuhiko Kuwa**, Wolf R Kulpmann, Lasse Larsson, Andrej Lewenstam, Anton HJ Maas, Gerhard Mager, Jerzy HJ Naskalski, Anthony O Okorodudu :
Approved IFCC recommendation on reporting results for blood glucose.
Clin Chem 51: 1573-1576, 2005
- No. 7 Shimura H, Haraguchi K, Yasuda Y, Fukunari M , Fujimoto Y, KatagiriM, Koyanagi N, Kurita T, Miyakawa M, Miyamoto Y, Suzuki N, Suzuki S, Kanbe M, Kato Y, Murakami T, Tohno E, Tsunoda-Shimizu H, Yamada K, Ueno E, Kobayashi K, Kobayashi T, Yokozawa T, Kitaoka M :
Techniques in Thyroidology – Distinct Diagnostic Criteria for Ultrasonographic Examination of Papillary Thyroid Carcinoma:
A Multicenter Study. Thyroid 15 (3) : 251-258, 2005

- No. 8 Ito M, Chono T, Megumu Sekiguchi M, Shiina T, Mori H, Tohno E :
Quantitative evaluation of diagnostic information around the contours in
ultrasound images.
J Med Ultrasonics 32: 135-144, 2005
- No. 9 飯塚儀明, 澤畑辰男, 加藤隆則, 吉海 毅, 中島正雄, 桑 克彦, 川上 康 :
IFCC自動化法による生理的個体内変動の算出—AST, ALT, ALP.
日本臨床検査自動化学会会誌 30(3):205-209, 2005
- 総 説
- No. 1 Tohno E, Ueno E ;
Ultrasound (US) diagnosis of nonpalpable breast cancer.
Breast Cancer 12(4):267-271, 2005
- No. 2 二宮治彦 :
砂糖水 (シヨ糖水) 試験/Ham試験.
Medicina 42(12) : 増刊号 これだけは知っておきたい検査のポイント、72-73, 2005
- No. 3 二宮治彦 :
Coombs試験.
Medicina 42(12) : 増刊号 これだけは知っておきたい検査のポイント
74-75, 2005
- No. 4 細萱茂実, 桑 克彦, 濱崎直孝 :
臨床検査における測定の不確かさ・ケース別推定法.
臨床化学 34(1) : 40-46, 2005
- No. 5 白井秀明, 桑 克彦 :
アミラーゼ活性測定の反応性評価法.
検査と技術 33(1):13-18, 2005
- No. 6 加藤隆則, 飯塚儀明, 桑 克彦 :
自動分析による膵マーカー(T-AMY, P-AMY, LIP)の標準化に関する研究.
日本臨床検査自動化学会会誌 30(1):18-22, 2005
- No. 7 桑 克彦, 藤橋和夫 :
JCTLM活動の概要と第2回公開認証標準物質.
日本臨床検査標準協議会会誌 20(1) : 3-11, 2005
- No. 8 飯塚儀明, 桑 克彦 :
イオン電極の特性管理とメンテナンス.
検査と技術 33(6):532-534, 2005
- No. 9 飯塚儀明, 桑 克彦 :
高感度免疫測定系による微量サンプル間キャリーオーバーの試験法.
検査と技術 33(10) : 903-906, 2005
- No. 10 神田智之, 飯塚儀明, 澤畑辰男, 桑 克彦, 川上 康 :
血清トリグリセライド濃度測定における精確さの評価.
日本臨床検査自動化学会会誌 3(5)0 : 673-677, 2005

- No. 11 飯塚儀明, 澤畑辰男, 斎藤友幸, 兼弘昌彦, 河北清隆, 桑 克彦, 川上 康 :
サンプルキャリーオーバーを無視できたARCHITECTc8000の性能—免疫測定系による評価.
日本臨床検査自動化学会会誌 30(5) : 697-699, 2005
- No. 12 桑 克彦 :
メーカーの校正物質からの常用標準物質の認定.
日本臨床検査標準協議会会誌 20(2) : 56-61, 2005
- No. 13 桑 克彦 :
検査データの精確さの保証の仕方とその国際的動向.
臨床病理 53(6) : 531-539, 2005
- No. 14 飯塚儀明, 桑 克彦 :
総ビリルビン.
検査と技術 33(11) : 1266-1267, 2005

著 書

- No. 1 二宮治彦 :
リンパ球輸血.
科学大辞典第2版、丸善（東京）、2005
- No. 2 二宮治彦 :
免疫グロブリン療法.
科学大辞典第2版、丸善（東京）、2005
- No. 3 桑 克彦 :
血糖自己測定機器の標準化の現状と問題点.
患者指導のためのSMBGのすべて(富永真琴編集) 改訂第2版、
日本医学出版 東京 pp31-41, 2005
- No. 4 桑 克彦 :
日本における校正のトレーサビリティの現状.
医療診断システム構築のための基盤整備に関するフィージビリティスタディ
報告書、(財)機械システム振興協会 東京 : pp34-83, 2005
- No. 5 三巻 弘, 桑 克彦 :
代謝熱整合法による非侵襲的血糖測定法の開発. 分子糖尿病学の進歩—基礎から臨床
まで(矢崎義雄監修、渥美義仁、門脇 孝、春日雅人、清野 進編集).
金原出版 東京 pp163-168, 2005

2005年（救急医学グループ）

原 著

- No. 1 Sato F, Matsushita S, Akishima S, Imazuru T, Hyodo H, Sakakibara Y :
Evaluation of collateral microcirculation induced by limb ischemia using
synchrotron radiation microangiography
Photon Factory Activity Report 2004 (Part B), 253, 2005
- No. 2 Sato F, Koishizawa T :
Using Stress/Rest ^{99m}Tc -MIBI SPECT and ^{123}I -BMIPP Scintigraphy for Indication
of Surgery with Coronary Artery to Pulmonary Artery Fistula
International Heart Journal 46(2) : 355-361, 3月, 2005
- No. 3 小山完二 :
急性中毒の治療 農薬による中毒
カレントセラピー 23(5) : 78-81, 4月, 2005
- No. 4 小山完二 :
毒物質別にみた診断・治療 グルホシネート
救急医学 29(5) : 598-600, 5月, 2005
- No. 5 小山完二 :
診断メモ 中毒情報の入手方法
内科 95(6) : 1631, 6月, 2005
- No. 6 小山完二 :
中毒 中毒一般 臨床所見からの診断
内科 95(6) : 1598-1602, 6月, 2005

学会発表

- No. 1 佐藤藤夫, 榎本佳治, 佐藤真剛, 松原宗明, 野間美緒, 平松祐司, 松下昌之助, 重田 治,
榊原 謙 :
ステロイド長期内服中のリウマチ患者に発生した孤立性腸骨動脈瘤破裂の1例
第19回日本心臓血管外科ウィンターセミナー (岩手)、1月20日, 2005
- No. 3 Sato F, Akishima S, Matsushita S, Hyodo K, Imazuru T, Noma M, Hiramatsu Y, Shigeta O,
Sakakibara Y :
Simultaneous measurement of the arteriolar diameter with cold exposure using
direct synchrotron radiation microangiography
40th Annual Meeting of Experimental Biology 2005
(San Diego, USA), 4月4日, 2005
- No. 4 佐藤藤夫, 秋島信二, 松下昌之助, 兵藤一行, 今水流智浩, 野間美緒, 平松祐司, 重田 治,
榊原 謙 :
放射光血管造影を用いたラット虚血肢における側副血行路発達時期の評価
第105回日本外科学会学術総会 (名古屋)、5月11日, 2005

No. 5 佐藤藤夫, 松下昌之助, 秋島信二, 兵藤一行, 野間美緒, 平松祐司, 重田 治, 榊原 謙 :
寒冷刺激による細動脈血管径変化の画像化－放射光血管造影を用いて－
第33回日本血管外科学会学術総会 (旭川)、6月24日, 2005

No. 6 佐藤藤夫, 小山完二 :
筑波大学附属病院におけるAED (自動体外式除細動器) の導入について
第29回茨城県救急医学会 (つくば) 9月10日, 2005

講 演

No. 1 佐藤藤夫 :
職場における新しい一次救命処置 －自動体外式除細動器取り扱いの実際－
第8回 筑波産業医学研究会 (つくば) 3月8日, 2005

2005年（医療情報グループ）

原 著

- No. 1 大野 国弘，長澤 勲，梅田 政信，長瀬 啓介，高田 彰，五十嵐 徹也：
臨床判断支援システムのための薬剤知識の体系化と実装
医療情報学 25 (Supplement) : 87 – 88, 2005
- No. 2 五十嵐 徹也：
東大病院整備から筑波大病院マスタープランに込めた思い
東海病院管理学研究会年報(平成16年度号): 41 – 48, 2005
- No. 3 大原 信，相澤 志優：
電子カルテの光と影
医療 59(5): 238 – 242, 2005
- No. 4 大原 信：
電子カルテシステムの目指すものと問題点
周産期医学 35(1): 87 – 90, 2005
- No. 5 大原 信：
医療機関として医療材料・医薬品のトレーサビリティ実現のための要件
履歴情報遡及システム調査研究報告書、4 – 12, 2005

著 書

- No. 1 大原 信：
総合診療部と電子カルテ
「電子カルテで変わる日本の医療」（インターメディカ出版）pp.101 – 108, 2005

2005年（手術部グループ）

原 著

- No. 1 佐藤 恭嘉, 高橋 宏, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
電気痙攣療法で心室性期外収縮を生じた1症例.
麻酔 54 (1) : 46-48, 2005
- No. 2 高橋 宏, 上村 明, 平石恵美子, 大河内信弘 :
手術部運営におけるメーリングリストの有用性.
日本手術医学会誌26 (4) : 315-317, 2005
- No. 3 高橋 宏, 上村 明, 平石恵美子, 古垣 達也, 大河内信弘, 佐藤 恭嘉 :
手術術式における診療報酬請求漏れ調査とその原因の分析.
日本手術医学会誌26 (4) : 339-340, 2005
- No. 4 古垣 達也, 平松 祐司, 高橋 宏, 馬乗園伸一, 榊原 謙 :
心筋保護回路を利用した新方式のMUF回路の有用性.
体外循環技術, 32 (4), 416-419, 2005
- No. 5 白幡 康弘, 川岸 直樹, 関口 悟, 大河内信弘, 里見 進 :
家族性高コレステロール血症・ヘテロタイプの父親をドナーとして生体肝移植を行った同ホモタイプの一例.
日本消化器外科学会雑誌 38 (1) : 57-62, 2005
- No. 6 湯沢 賢治, 板垣 文雄, 本間 真人, 幸田 幸直, 大河内信弘 :
腎移植患者における胃酸分泌抑制剤の使用法 一遺伝子多型と薬物動態を含めて一.
今日の移植 18 (1) : 36-38, 2005
- No. 7 篠崎 英司, 水沼 信之, 田辺 真彦, 陳 勁松, 太田恵一郎, 大河内信弘, 畠 清彦 :
血液透析療法を施行している直腸癌再発患者に対するCPT-11導入の経験.
癌と化学療法 32 (3) : 397-399, 2005
- No. 8 福沢 淳也, 寺島 秀夫, 中野 順隆, 中橋ちぐさ, 小田 竜也, 湯沢 賢治, 轟 健,
大河内信弘 :
Alpha-fetoprotein産生性食道胃接合部領域癌の1例.
日本消化器外科学会雑誌 38 (4) : 401-405, 2005
- No. 9 榎本 剛史, 丸山 常彦, 堀内 栄, 大河内信弘 :
Linear stapler断端を先進部とした術後腸重積の1例.
日本消化器外科学会雑誌 38 (8) : 1374-8, 2005
- No. 10 牛島 良, 小田 竜也, 古謝 進, 石川 誠, 川崎 卓也, 柳沢 和彦, 飯嶋 達生,
大河内信弘 :
腫瘍形成性脾炎との鑑別に苦慮した脾原発小細胞癌の1例.
日本消化器外科学会雑誌 38 (9) : 1463-8, 2005

- No. 11 堀 哲夫, 金子 道夫, 小室 広昭, 平井みさ子, 四本 克巳, 瓜田 泰久, 工藤 寿美, 井上成一郎, 的場 公男, 五藤 周, 渡邊 美穂, 大河内信弘, 湯沢 賢治, 福永 潔, 松井 陽, 須磨崎 亮, 工藤豊一郎, 遠藤 隆志, 宮部 雅幸, 猪股 伸一, 田中 直見, 南雲 史代, 高田 泰次, 河原崎秀雄:
胆道閉鎖症における生体肝移植手術の適応について ―当院で生体肝移植手術を施行した15例の経験より
小児科臨床 58(9): 1865-1876, 2005
- No. 12 高橋 保正, 長田 明, 大河内信弘:
十二指腸潰瘍穿孔に対する腹腔鏡下大網充填術後に発生したポートサイトヘルニアの1例.
日外科連会誌 30(5): 799-802, 2005
- No. 13 高橋 保正, 長田 明, 大河内信弘:
腹膜垂による絞扼性イレウスの2例.
日本臨床外科学会雑誌 66(9): 2213-2217, 2005
- No. 14 高橋 保正, 長田 明, 大河内信弘:
上腸間膜動脈閉塞症による門脈ガス血症の経時的変化を認めた1救命例.
日本臨床外科学会雑誌 66(11): 2782-2786, 2005

著 書

- No. 1 高橋 宏:
関連機器・器材・システムの進歩 心拍出量装置の新しい流れ 「麻酔科の新しい流れ」
後藤文夫、並木昭義、島田康弘編
先端医療技術研究所348-351, 2005

学会発表

- No. 1 古垣 達也, 馬乗園伸一, 高橋 宏, 高橋 伸二, 重田 治, 大河内信弘:
伏臥位手術後麻酔覚醒時に発症した急性肺血栓塞栓症に対しPCPSにより救命しえた症例.
第15回日本臨床工学会, 札幌5月 2005年
- No. 2 八木原正浩, 沼崎 満子, 星 拓男, 豊岡 秀訓:
手術室入室後にたこつぼ型心筋症と診断された症例.
第26回日本循環制御学会, (長崎), 5月, 2005
- No. 3 高橋 伸二, 星 拓男, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓:
腹臥位からの体位変換後に発症した急性肺塞栓症の症例.
日本麻酔科学会第52回学術集会, (神戸), 6月, 2005
- No. 4 清水 雄, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 星 拓男, 宮部 雅幸:
NPPV施行中におけるデクスメデトミジンの使用経験.
第14回日本集中治療医学会関東甲信越地方会, (東京), 8月, 2005
- No. 5 古垣 達也, 平松 祐司, 高橋 宏, 馬乗園伸一, 榊原 謙:
心筋保護回路を利用した新方式のMUF回路の有用性.
第31回体外循環技術研究会大会, 松島 10月, 2005年

- No. 6 星 拓男, 高橋 宏, 上村 明, 平石恵美子, 大河内信弘 :
手術室入室方法変更の試み — 一足制とハッチウェイ廃止の試み—.
第27回日本手術医学会総会、東京、10月、2005.
- No. 7 高橋 宏, 星 拓男, 上村 明, 大河内信弘, 平石恵美子, 野口茂樹 :
術中体位による神経障害の予防対策.
第27回日本手術医学会総会、東京、10月、2005
- No. 8 飯嶋 千裕, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 星 拓男, 大坂 佳子, 宮部 雅幸 :
ダブルルーメンチューブ抜管翌日に気道狭窄を起こした症例.
日本臨床麻酔学会第25回大会, (大阪), 11月, 2005
- No. 9 Uemura A, Mori T, Miyabe M :
An evaluation of the effect of ilio-inguinal block using perfusion index (PI) of pulse oximetry.
6th European Congress of Paediatric Anaesthesia (Germany), Sep, 2005
- No. 10 上村 明, 森 智子, 宮部 雅幸 :
酸素飽和度モニターの灌流指標Perfusion Index (PI値) から知る腸骨鼠径神経ブロックの効果.
日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸), 6月, 2005
- No. 11 齋藤 歌織, 上村 明, 宮部 雅幸 :
小児硬膜外麻酔の効果判定に対する酸素飽和度モニターの灌流指標Perfusion Index (PI) の可能性.
日本小児麻酔第11回大会 (静岡), 9月, 2005
- No. 12 千葉 あい, 福田 妙子, 齋藤 歌織, 上村 明, 宮部 雅幸 :
硬膜外カテーテル固定における専用固定シール及び水分吸着ゼリーの検討.
日本臨床麻酔学会第25回大会 (大阪), 11月, 2005

講演会

- No. 1 高橋 宏 :
第2回医療安全セミナー「周術期の肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症の予防と対策の現状」
水戸、5月、2005
- No. 2 大河内信弘 :
第25回群馬移植研究会学術講演会「生体肝移植における合併症とその対策」
群馬、4月、2005

その他

- No. 1 星 拓男, 細谷 真人, 高橋 伸二, 沼崎 満子, 志賀 由佳, 飯嶋 千裕, 齋藤 歌織, 萩谷 圭一, 森 智子, 八木原正浩, 菊地 理江, 元重瑠美子, 宮部 雅幸, 豊岡 秀訓 :
CABG術後の冠動脈およびGraftのスパズム予防と治療.
臨床麻酔 (誌上抄読会) 29(6), 1049-1052, 2005

- No. 2 上村 明：
小児硬膜外麻酔のリスクベネフィット。Benefits and Risks of pediatric epidural anesthesia.
Anesthesia 21 Century 7(3-23), 1352, 2005
- No. 3 上村 明：
症例検討 小児泌尿器科手術の麻酔 膀胱尿管逆流(VUR).
LiSA 12(9), 858-861, 2005
- No. 4 大河内信弘：
第31回日本低温医学会総会 学会印象記.
Organ Biology 12. 2005

学会発表

- No. 1 柳澤 和彦, 山本 雅由, 大河内信弘：
小児潰瘍性大腸炎に対し腹腔鏡補助下大腸亜全摘術を施行した1例
第27回茨城県消化器病懇話会（土浦）1月, 2005
- No. 2 福永 潔, 湯沢 賢治, 大河内信弘：
生体腎移植後9ヶ月で発見された子宮頸癌の一例
第38回日本臨床腎移植学会（大津）1月, 2005
- No. 3 湯沢 賢治, 福永 潔, 山縣 香織, 板垣 文雄, 本間 真人, 人見 重美, 大河内信弘：
腎移植後の肺結核・腸結核症の治療経験 第二報
第38回日本臨床腎移植学会（大津）1月, 2005
- No. 4 川崎 卓也, 湯沢 賢治, 柳沢 和彦, 池田 治, 小林 昭彦, 明石 義正, 福永 潔, 山縣 香織, 大河内信弘：
シクロスポリン脳症、プログラフによるアナフィラキシーを発症したpre-emptive小児腎移植症例
第38回日本臨床腎移植学会（大津）1月, 2005
- No. 5 山縣 香織, 湯沢 賢治, 福永 潔, 大河内信弘：
小児透析前腎移植への術前からのかわり
第38回日本臨床腎移植学会（大津）1月, 2005
- No. 6 福永 潔, 小田 竜也, 近藤 匡, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 太田恵一朗, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘：
肝切除症例における新鮮凍結血漿投与の必要性についての検討
第16回北関東外科研究会学術集会（前橋）2月, 2005
- No. 7 小川 光一, 小田 竜也, 池田 治, 小林 昭彦, 明石 義正, 埋橋 正樹, 大河内信弘：
若年女性の先天性拡張胆管に合併した腺扁平上皮癌：多発肝転移を伴っていたが手術切除（PD）により症状の改善がみられた1例
第208回茨城外科学会（つくば），2月, 2005

- No. 8 野渡 剛之, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 小林 昭彦, 池田 治, 柳沢 和彦, 菅谷 久,
福永 潔, 大河内信弘 :
膵癌PD+門脈合併切除・再建術後に腸管浮腫を起こし、bacterial translocation により腸炎、sepsisを来した症例
第208回茨城外科学会（つくば）2月, 2005
- No. 9 湯沢 賢治, 福永 潔, 近藤 匡, 太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 小田 竜也,
轟 健, 大河内信弘 :
グラフト腎機能温存をめざした生体腎ドナー完全腹腔鏡下腎摘出術
第12回北関東機能温存手術研究会（東京）2月, 2005
- No. 10 本間 真人, 幸田 幸直, 石原 三也, 湯沢 賢治, 大河内信弘 :
ミコフェノール酸モフェチルを投与した腎移植患者の下痢症状に対する半夏瀉心湯の
効果
第56回日本東洋医学会学術総会（富山）5月, 2005
- No. 11 永井健太郎, 太田恵一朗, 野崎 礼治, 明石 義正, 久倉 勝治, 只野 惣介, 福永 潔,
近藤 匡, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
手術にて切除しえた結腸、十二指腸原発GISTの2症例
第209回茨城外科学会（水戸）, 6月, 2005
- No. 12 福永 潔, 小田 竜也, 近藤 匡, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 太田恵一朗, 湯沢 賢治,
轟 健, 大河内信弘 :
肝切除症例における新鮮凍結血漿投与の必要性についての検討
第60回日本消化器外科学会定期学術総会（東京）7月, 2005
- No. 13 福沢 淳也, 寺島 秀夫, 大河内信弘 :
上部消化管切除後におけるEarly Postoperative Oral Feeding の安全性と有用性に関
する基礎的検討
第42回日本外科代謝栄養学会（大阪）7月, 2005
- No. 14 寺島 秀夫, 福沢 淳也, 大河内信弘, 諸富 正己 :
短腸症候群に合併したD-Lactic Acidosisに対しSynbiotics療法が奏功した1例
第42回日本外科代謝栄養学会（大阪）7月, 2005
- No. 15 青柳 靖之, 小田 竜也, 榎本 剛史, 杉浦 慎治, 中嶋 光敏, 佐竹 光夫,
大河内信弘 :
マイクロカプセル化膵癌細胞を用いた肝転移モデルの抗癌剤治療効果モデルとしての
有用性の評価
第64回日本癌学会学術総会（札幌）9月, 2005
- No. 16 榎本 剛史, 小田 竜也, 青柳 靖之, 杉浦 慎治, 中嶋 光敏, 佐竹 光夫,
大河内信弘 :
微小腫瘍塊（がん細胞封入マイクロカプセル）による新規高効率肝転移モデル
第64回日本癌学会学術総会（札幌）9月, 2005
- No. 17 倉田 昌直, 川本 徹, 伊東 進, 加藤 光保, 大河内信弘 :
アンチトロンビンによる大腸癌細胞増殖抑制メカニズムの解析
第64回日本癌学会学術総会（札幌）9月, 2005

- No. 18 村田聡一郎, 松尾 亮太, 池田 治, 大河内信弘 :
血小板及びKupffer細胞は肝再生促進作用を持つ
第19回肝類洞壁細胞研究会 (秋田) 10月, 2005
- No. 19 明石 義正, 山本 雅由, 柳沢 和彦, 大河内信弘 :
肝細胞プロトン照射後に発症した難治性放射線腸炎の一例
第60回日本大腸肛門病学会総会 (東京) 10月, 2005
- No. 20 湯沢 賢治, 福永 潔, 大河内信弘 :
経腹的完全鏡視下ドナー腎摘の工夫および全国アンケート調査報告
第41回日本移植学会総会 (新潟) 10月, 2005
- No. 21 只野 惣介, 小田 竜也, 道上 大雄, 大原 祐介, 野崎 礼史, 永井健太郎,
明石 義正, 久倉 勝治, 福永 潔, 近藤 匡, 太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫,
湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘, 神保 教広, 森下由紀雄, 野口 雅之 :
膵内副脾に発生したEpidermoidの1例
第27回茨城医学会外科分科会、第210回茨城外科学会 (水戸) 10月, 2005
- No. 22 明石 義正, 小田 竜也, 野崎 礼史, 神保 教広, 森下由紀雄, 福永 潔, 近藤 匡,
太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
膵体尾部lymphoepithelial cyst (LEC) の1例
第27回茨城医学会外科分科会第210回茨城外科学会 (水戸) 10月, 2005
- No. 23 松尾 亮太, 村田聡一郎, 大河内信弘 :
肝再生における血小板の作用機序の検討
第9回日本肝臓学会大会 (神戸) 10月, 2005
- No. 24 村田聡一郎, 松尾 亮太, 大河内信弘 :
血小板はKupffer細胞と共に肝再生を促進する
第9回日本肝臓学会大会 (神戸) 10月, 2005
- No. 25 山本 雅由, 大河内信弘, 中原 朗, 柳澤 和彦 :
大腸内視鏡検査における最適な前処置方法の選択に関する検討
DDW-Japan (神戸) 10月, 2005
- No. 26 福沢 淳也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 近藤 匡, 福永 潔, 小田 竜也, 湯沢 賢治,
大河内信弘 :
胸部食道癌術後栄養管理における加速度的消化管リハビリテーションの有用性
第58回日本胸部外科学会定期学術集会 (岡山) 10月, 2005
- No. 27 村田聡一郎, 松尾 亮太, 大河内信弘 :
血小板はKupffer細胞と共に肝再生を促進する
第47回日本消化器病学会大会 (神戸) 10月, 2005
- No. 28 倉田 昌直, 岡嶋 研二, 大河内信弘 :
大腸癌術後転移性肝癌の新たな治療戦略 一癌細胞着床の予防一
第47回日本消化器病学会大会 (神戸) 10月, 2005
- No. 29 柳澤 和彦, 山本 雅由, 明石 義正, 大河内信弘 :
潰瘍性大腸癌術後、*B-D-グルン*が著明な高値を示した真菌感染症の一例
第60回日本大腸肛門病学会総会 (東京) 10月, 2005

- No. 30 板垣 文雄, 本間 真人, 湯沢 賢治, 福永 潔, 大河内信弘, 幸田 幸直 :
カルシニューリン阻害剤とプロトンポンプ阻害剤の薬物相互作用に及ぼすCYP2C19
遺伝子多型の影響
第12回日本臓器保存生物医学会総会 (つくば) 11月, 2005
- No. 31 湯沢賢治, 永井健太郎, 野崎 礼史, 明石 義正, 久倉 勝治, 只野 惣介, 近藤 匡,
福永 潔, 太田恵一朗, 山本 雅由, 寺島 秀夫, 小田 竜也, 轟 健, 大河内信弘 :
ヘッドマウントディスプレイによる鏡視下手術の試み ―バーチャルリアリティ腹腔
鏡手術シュミレーターを用いた評価―
第12回茨城県鏡視下手術研究会 (土浦) 11月, 2005
- No. 32 明石 義正, 福永 潔, 永井健太郎, 野崎 礼史, 只野 惣介, 久倉 勝治, 小田 竜也,
近藤 匡, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 太田恵一朗, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
肝細胞癌に対するS2亜区域切除術
第67回日本臨床外科学会総会 (東京) 11月, 2005
- No. 33 久倉 勝治, 寺島 秀夫, 轟 健, 大河内信弘 :
食道癌放射線化学療法後、放射線性心膜炎に対する胸腔鏡下心膜開窓術
第67回日本臨床外科学会総会 (東京) 11月, 2005
- No. 34 永井健太郎, 山本 雅由, 明石 義正, 久倉 勝治, 只野 惣介, 大河内信弘 :
上大静脈症候群にて発症した直腸癌術後縦隔転移の1例
第67回日本臨床外科学会総会 (東京) 11月, 2005
- No. 35 野崎 礼史, 太田恵一朗, 永井健太郎, 明石 義正, 只野 惣介, 久倉 勝治, 福永 潔,
近藤 匡, 小田 竜也, 寺島 秀夫, 山本 雅由, 湯沢 賢治, 轟 健, 大河内信弘 :
術前短期間のTS-1投与により抗腫瘍効果を認めた2型胃癌の2例
第67回日本臨床外科学会総会 (東京) 11月, 2005
- No. 36 大河内信弘 :
生体肝移植における合併症とその対策
第25回群馬移植研究会学術講演会 (群馬) 4月, 2005
- No. 37 大河内信弘 :
肝悪性疾患の治療の現状と問題点
ハルピン医科大学招聘講演 (中国, ハルピン) 8月, 2005
- No. 38 大河内信弘 :
肝悪性疾患の治療の現状と問題点
第3回いわき外科懇話会 (いわき) 5月, 2005
- No. 39 大河内信弘 :
肝悪性腫瘍に対する治療と問題点
第14回秋田県南肝疾患研究会 (秋田) 11月, 2005

2005年（リハビリテーション部グループ）

総 説

No. 1 江口 清：

急性期整形外科疾患に必要な薬物療法と理学療法

PTジャーナル 39(10)：843-849, 2005

著 書

No. 1 江口 清：

視覚障害

最新リハビリテーション医学第2版

米本 恭三監修 石神 重信他編集 医歯薬出版, 392-395, 2005

学会発表

No. 1 三星 有紀子, 江口 清, 落合 直之：

当院リウマチ教育入院におけるリハビリテーション部の関わり

第6回RAトータルマネージメントフォーラム（東京），1月, 2005

No. 2 石川 公久, 清水 朋枝, 深谷 大輔, 江口 清：

学齢期の小児リハビリテーションー養護学校との連携ー

第40回日本理学療法学会学術大会（大阪），5月, 2005

No. 3 清水 朋枝, 石川 公久, 深谷 大輔, 江口 清：

憤怒発作を伴う二分脊椎児のリハビリテーション

第40回日本理学療法学会学術大会（大阪），5月, 2005

No. 4 深谷 大輔, 石川 公久, 清水 朋枝, 江口 清, 大河内 進：

義足の適合性とQOLの向上を考慮した高齢切断者への義足処方

第40回日本理学療法学会学術大会（大阪），5月, 2005

No. 5 江口 清, 落合 直之：

小児の転帰不良例におけるリハビリテーション

第42回日本リハビリテーション医学会学術集会（金沢），6月, 2005

No. 6 深谷 大輔, 石川 公久, 清水 朋枝, 渡部 洋子, 三星 有紀子, 加藤 敬子, 江口 清, 落合 直之：

関節リウマチ患者の人工股・膝関節全置換術後のリハビリテーションー当院における歩行補助具の使用状況ー

第2回茨城リウマチケア研究会（つくば），7月, 2005

No. 7 深谷 大輔, 石川 公久, 清水 朋枝, 江口 清, 鮎澤 聡：

末梢神経縮小術実施症例の短期経過と評価・プログラムの検討

第9回茨城県理学療法士学会（阿見），12月, 2005

その他

No. 1 江口 清：

ADLを再考する

茨城県指定地域リハ・ステーション講演会（つくば），8月，2005

No. 2 江口 清：

リハビリテーションと健康増進

平成17年度かみす市民カレッジ健康科学コース（神栖），10月，2005

2005年（医学教育・医療福祉・卒後臨床研修部グループ）

原 著

- No. 1 大野每子, 押山乃里子, 山田健志, 和座一弘, 前野哲博 :
診療所外来の精神疾患と医師による認識に関する研究.
病体生理. 39(1) : 15-18, 2005
- No. 2 Yamada K, Maeno T, Ono M, Sato T, Otsubo T, Isse K :
Depression in a family practice in Japan: Doctor shopping and patients complaints.
Primary care community psychiatry. 10(1) : 7-11, 2005
- No. 3 Morita T, Chinone Y, Ikenaga M, Miyoshi M, Nakaho T, Nishitaten K, Sakonji M, Shima Y, Suenaga K, Takigawa C, Kohara H, Tani K, Kawamura Y, Matsubara T, Watanabe A, Yagi Y, Sasaki T, Higuchi A, Kimura H, Abo H, Ozawa T, Kizawa Y, Uchitomi Y :
Japan Pain, Palliative Medicine, Rehabilitation, and Psycho-Oncology Study Group. : Efficacy and safety of palliative sedation therapy: a multicenter, prospective, observational study conducted on specialized palliative care units in Japan.
J Pain Symptom Manage. 30(4) : 320-8, 2005
- No. 4 Morita T, Chinone Y, Ikenaga M, Miyoshi M, Nakaho T, Nishitaten K, Sakonji M, Shima Y, Suenaga K, Takigawa C, Kohara H, Tani K, Kawamura Y, Matsubara T, Watanabe A, Yagi Y, Sasaki T, Higuchi A, Kimura H, Abo H, Ozawa T, Kizawa Y, Uchitomi Y :
Japan Pain, Palliative Medicine, Rehabilitation, and Psycho-Oncology Study Group. : Ethical validity of palliative sedation therapy: a multicenter, prospective, observational study conducted on specialized palliative care units in Japan.
J Pain Symptom Manage. 30(4) : 308-19, 2005
- No. 5 Morita T, Akechi T, Ikenaga M, Kizawa Y, Kohara H, Mukaiyama T, Nakaho T, Nakashima N, Shima Y, Matsubara T, Uchitomi Y. :
Late referrals to specialized palliative care service in Japan.
J Clin Oncol. 23(12) : 2637-44, 2005
- No. 6 森田達也, 明智龍男, 藤森麻衣子, 池永昌之, 木澤義之, 小原弘之, 向山雄人, 中保利通, 中島信明, 志真泰夫, 松原龍弘, 内富庸介 :
緩和ケアについての改善点と不満足な点 遺族からの示唆.
緩和ケア. 15(3) : 251-258, 2005
- No. 7 高屋敷明由美, 福士元春, 大野每子, 松村真司, 大滝純司 :
卒前医学教育に対する一般住民の認識に関する探索的研究～「医学部を卒業したばかりの研修医の能力」に関する地域住民FGD.
日本医事新報. 4243 : 25-31, 2005

- No. 8 高屋敷明由美, 岡山雅信, 大滝純司, 三瀬順一, 中村好一, 梶井英治 :
医学生の地域医療実習体験とその必要性の認識.
医学教育. 36 : 47-54, 2005

総 説

- No. 1 前野哲博, 小崎真規子 :
医療者のうつ対策について教えてください.
治療 87 (3) : 599-601, 2005
- No. 2 前野哲博 :
研修医自身のストレスマネジメント.
臨床研修プラクティス 3(1) : 62-65, 2005
- No. 3 前野哲博 :
指導医トラブルバスター.
アテンディングアイ 1 (2) : 5, 2005
- No. 4 前野哲博 :
研修指導医のためのセミナー スキルスラボを利用した指導法.
クリニシアン 52 (11・12) : 1274-1278, 2005
- No. 5 前野哲博 :
となりの総合診療部 筑波大学附属病院総合診療科.
JIM 15 (7) : 622-623, 2005
- No. 6 馬場玲子, 寺本量子, 木澤義之 :
【がんの痛みのマネジメントにおけるオキシコドンその基礎と臨床】 オキシコドン
徐放錠が有用であったがんの痛みの事例検討.
がん患者と対症療法 16(2) : 39-41, 2005
- No. 7 木澤義之 :
ターミナルケア 苦痛緩和が困難な症状に対する鎮静とは?
治療 87(3) : 907-911, 2005
- No. 8 木澤義之 :
患者心理 延命処置はしないでという家族にどう対応するか.
治療 87(3) : 789-792, 2005
- No. 9 高屋敷明由美 :
地域医療の現状と問題点.
ばんぼう 8月号p22-23, 2005

著 書

- No. 1 前野哲博 :
研修医のメンタルヘルスに十分注意する
決定版！スグに使える臨床研修指南の21原則（尾藤誠司, 藤沼康樹編）
医学書院, 東京, pp.160-169, 2005

- No. 2 前野哲博：
第2章 研修指導医の役割
臨床研修指導医のためのポケットマニュアル2005（畑尾正彦編）
羊土社，東京，pp.33-44, 2005
- No. 3 麦谷歩，前野哲博：
発熱の捉え方と処置
改訂第2版必携在宅医療・介護基本手技マニュアル（黒川清監修）
永井書店，東京，pp.557-568, 2005
- No. 4 前野哲博：
みんなの症候診断(上)
ケアネットDVDシリーズ
ケアネット，東京，2005
- No. 5 高屋敷明由美：
「指導者の教育能力を向上させるために（FD）」
医学生を地域で育てる：地域基盤型プライマリ・ケア実習の手引き
（プライマリ・ケア教育連絡協議会卒前教育ワーキンググループ編）
埼玉：オフィス・カイ，埼玉，pp. 60-61, 2005
- No. 6 高屋敷明由美：
「実習経験のある大学・診療所医師からのメッセージ集」
医学生を地域で育てる：地域基盤型プライマリ・ケア実習の手引き
（プライマリ・ケア教育連絡協議会卒前教育ワーキンググループ編）
埼玉：オフィス・カイ，埼玉，pp. 62-68, 2005

学会発表等

- No. 1 前野哲博：
筑波大学附属病院総合医コース，
第20回日本家庭医療学会（京都）2005
- No. 2 前野哲博，中村明澄，笹原信一郎，吉野聡，松崎一葉：
臨床研修における指導医のストレスについての実態調査。
第37回日本医学教育学会（東京）2005
- No. 3 中村明澄，前野哲博，木村琢磨，小崎真規子，前野貴美：
研修医の労働・研修時間の実態に関する検討。
第37回日本医学教育学会（東京）2005
- No. 4 Ayumi Takayashiki, Maiko Ono, Junji Otaki, Masaji Maezawa：
Strategy for the Dissemination of Community-Base Learning Programs for Undergraduates in Japan: Activity Report of the Working Group for Undergraduate Education, Japanese Liaison Council for Primary Care.
WONCA Asia Pacific Regional Conference (Kyoto), 5月, 2005

- No. 5 富士元春, **高屋敷明由美**, 大野每子, 松村真司, 大滝純司 :
一般住民の医学教育に対する認識に関する研究1:「卒業したばかりの研修医に安心して診療を任せられるか」
第37回日本医学教育学会 (東京), 7月, 2005
- No. 6 大野每子, **高屋敷明由美**, 富士元春, 松村真司, 大滝純司 :
一般住民の医学教育に対する認識に関する研究2:「卒前に何を学んでいると思うか」
第37回日本医学教育学会 (東京), 7月, 2005
- No. 7 **高屋敷明由美**, 大野每子, 富士元春, 松村真司, 大滝純司 :
一般住民の医学教育に対する認識に関する研究3:安心して研修医に診療を任せられることと関連する因子.
第37回日本医学教育学会 (東京), 7月, 2005
- No. 8 森田倫子, **高屋敷明由美**, 大塚藤男, 中山凱夫 :
医学生が卒業後の進路を決定する時の要因～卒業生のフォローアップ調査より.
第37回日本医学教育学会 (東京), 7月, 2005
- No. 9 大野每子, **高屋敷明由美**, 大滝純司, 前沢政次 :
卒前プライマリ・ケア実習の実施・改善にむけて～プライマリ・ケア教育連絡協議会卒前教育WG活動報告.
第37回日本医学教育学会 (東京), 7月, 2005

講演等

- No. 1 前野哲博 :
研修制度改革とこの1年 ―研修病院の立場から―
全国大学生協医書系書籍店舗職員研修会 (東京) 1月, 2005
- No. 2 前野哲博 :
フィジカルアセスメント
茨城県立つくば看護学校 1月, 2005
- No. 3 前野哲博 :
必修化時代の地域研修病院に求められるもの
群馬臨床研修指導医セミナー (前橋) 1月, 2005
- No. 4 前野哲博 :
新しい臨床研修制度における研修指導のポイント
東京医科大学指導医向けセミナー (東京) 2月, 2005
- No. 5 前野哲博 :
新医師臨床研修の実際 ―新制度2年目を前に―
武田薬品 全国テレビ講演会 (東京) 2月, 2005
- No. 6 前野哲博 :
これからの地域保健・医療研修に求められるもの
日本プライマリ・ケア学会茨城支部学術集会 (つくば) 3月, 2005
- No. 7 前野哲博 :
急速に変わる卒前・卒後教育 ―医学生は何を学ぶべきか―
全日本医学生自治会連合定期全国大会 (東京), 3月, 2005

- No. 8 前野哲博：
筑波大学医学専門学群における教育改革
東北大学医学教育研修会（PBL/Tutorial 教育）（仙台） 4月, 2005
- No. 9 前野哲博：
必修化時代の地域研修病院に求められるもの
社会保険群馬中央総合病院講演会（前橋） 4月, 2005
- No. 10 前野哲博：
「家庭医の視点」
プライマリ・ケア研究会（つくば） 5月, 2005
- No. 11 前野哲博：
「プライマリ・ケアの視点-病気ではなく人を診るということ」
茨城県民医連新歓企画講演（つくば） 5月, 2005
- No. 12 前野哲博：
卒後臨床研修を巡る話題
筑波大学小児科懇親会（つくば） 6月, 2005
- No. 13 前野哲博：
家庭医の研修
日本家庭医療学会学生・研修医のための夏期セミナー（新潟） 8月, 2005
- No. 14 前野哲博：
臨床現場における研修指導のあり方
日本集中治療医学会関東甲信越地方会基調講演（東京） 8月, 2005
- No. 15 前野哲博：
卒後臨床研修部臨床研修における指導医のあり方
卒後臨床研修指導医セミナー in島根（島根） 9月, 2005
- No. 16 前野哲博：
プライマリ・ケアにおけるうつ病
明治製菓社内講演会（土浦） 10月, 2005
- No. 17 前野哲博：
研修医のメンタルヘルスケアとトラブルシューティング
医師臨床研修制度・研修管理委員会・委員長研修（埼玉） 10月, 2005
医師臨床研修制度・研修管理委員会・委員長研修（埼玉） 11月, 2005
- No. 18 前野哲博：
大学病院の立場から
医学連 卒後研修を考えるシンポジウム（東京） 11月, 2005
- No. 19 前野哲博：
医療面接
茨城県立医療大学（阿見） 10月, 2005
- No. 20 前野哲博：
医療倫理。
筑波メディカルセンター病院講演会（つくば） 12月, 2005

- No. 21 前野哲博：
 みんなの症候診断 第1回 経過にこだわろう
 第2回 “急に”と言われても・・・
 第3回 反復するということは？
 第4回 病態生理でラクラクめまい診断！
 ケアネットTV. 2005年4月～2005年6月, 12月
- No. 22 前野哲博：
 指導医養成講習会タスクフォース
 埼玉医科大学指導医養成講習会(川越)11月, 2005
- No. 23 前野哲博：
 指導医養成講習会ディレクター
 茨城県指導医養成講習会(鹿島) 2月, 2005
 鳥取大学指導医養成講習会(鳥取) 5月, 2005
 茨城県指導医養成講習会(つくば)6月, 2005
 和歌山県立医科大学指導医養成講習会(和歌山)9月, 2005
 群馬大学指導医養成講習会(前橋)10月, 2005
 茨城県指導医養成講習会(水戸) 10月, 2005
 茨城県指導医養成講習会(阿見) 11月, 2005
- No. 24 木澤義之：
 がん疼痛治療法—オピオイドの使用を中心に
 第1回宮崎県緩和医療研究会(宮崎) 7月, 2005
- No. 25 木澤義之：
 がん疼痛治療法—オピオイドの使用を中心に
 国立看護大学校認定看護師癌性疼痛看護コース講義, 2005
- No. 26 木澤義之：
 緩和ケアの理解、薬物による苦痛の緩和
 日本訪問看護振興財団 平成17年度在宅終末期看護セミナー(前期)
 (有明) 7月, 2005
- No. 27 木澤義之：
 緩和医療における高カルシウム血症のマネジメント
 大阪緩和医療セミナー(大阪), 5月, 2005
- No. 28 木澤義之：
 呼吸器専門医が知っておきたいがん疼痛治療法
 第22回日本呼吸器外科学会総会ランチョンセミナー(京都), 5月, 2005
- No. 29 木澤義之：
 上手なお医者さんのかかり方—知っておくと良いことあれこれ
 茨城県つくば保健所 つくばインフォメーションセンター(つくば), 12月, 2005
- No. 30 木澤義之：
 パネルディスカッション 緩和医療を考える
 茨城県 緩和ケア県民フォーラム(つくば) 12月, 2005

No. 31 木澤義之：

倦怠感、悪液質、鎮静

日本看護協会看護教育研究センター
ホスピスケア認定看護師養成コース講義，7月，2005

No. 32 木澤義之：

EPEC-O

日本緩和医療学会教育セミナー（東京），12月，2005

No. 33 木澤義之：

指導医養成講習会タスクフォース

鳥取大学指導医養成講習会（鳥取），5月，2005

No. 34 高屋敷明由美：

PBLテュートリアルにおけるテューターの役割・シナリオ作成

東北大学教員研修会（仙台），4月，2005

2005年（集中治療部グループ）

原 著

- No. 1 Yoshihiro Seo, Toshiyuki Ishimitsu, Tomoko Ishizu, Michiko Sakane, Hiroshi Maeda, Fujita Keishi, Takao Kamezaki, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi :
Relationship between mitral annular calcification and severity of carotid atherosclerosis in patients with symptomatic ischemic cerebrovascular Disease.
Journal of Cardiology 2005; 46:17-24.
- No. 2 Unoki T, Kawasaki Y, Mizutani T, Fujino Y, Yanagisawa Y, Ishimatsu S, Tamura F, Toyooka H :
Effects of expiratory rib-cage compression on oxygenation, ventilation, and airway-secretion removal in patients receiving mechanical ventilation.
Respir Care 2005; 50: 1430-7
- No. 3 木村史良, 卯野木 健, 水谷太郎, 相馬祐子, 安保弘子, 豊岡秀訓 :
開放式吸引と閉鎖式吸引による喀痰吸引量に差はあるか.
人工呼吸22(2), 248, 2005
- No. 4 卯野木 健, 木村史良, 水谷太郎, 相馬祐子, 安保弘子, 高橋伸二, 豊岡秀訓 :
閉鎖式吸引による気管吸引時, 呼気終末陽圧(PEEP)の違いが吸引量に及ぼす影響.
人工呼吸22(2), 249, 2005
- No. 5 榎本有希, 水谷太郎, 菊地 斉, 斉藤貴志, 工藤豊一郎, 高橋伸二, 堀 哲夫, 金子道夫, 松井 陽 :
気管内挿管中の乳児に対する塩酸デクスメトミジンの長期使用
人工呼吸22(2), 250, 2005
- No. 6 Yagihara M, Miyabe M, Mizutani T, Sato Y, Toyooka H :
Intraduodenal milk injection after induction of general anesthesia is safe and useful during surgical treatment for intractable chylothorax.
Anesth Analg 2005; 101: 1891
- No. 7 O. Maruyama, M. Nishida, T. Tsutsui, T. Jikuya, T. Yamane :
The hemolysis characteristics of monopivot magnetic suspension blood pumps with washout holes.
Artificial Organs 2005; 29(4): 345-348

総 説

- No. 1 水谷 太郎 :
急性中毒の標準治療：消化管除染 腸洗浄.
救急医学 29(5), 521-525, 2005
- No. 2 瀬尾 由広 :
虚血性心疾患における心エコー図診断法の進歩.
成人病と生活習慣病 2005;10:1121-1127

No. 3 水谷 太郎 :

特集人工呼吸と集中ケアQ&A II.各種換気モードの実際 同期式間欠的強制換気 (SIMV) の適応とセッティング.

救急・集中治療 17(11.12), 1159-1162, 2005

著 書

No. 1 水谷 太郎 :

2, アラームが鳴っている 換気回数上限アラーム、無呼吸アラーム、1:E比アラーム. もっとも新しい人工呼吸ケア (磨田裕編),

pp173-176, 学研, 2005

No. 2 水谷 太郎, 松宮 直樹 :

パラコート中毒. 呼吸管理の最新戦略 (安本和正編)

pp171-177, 克誠堂出版, (東京), 2005

学会発表

No. 1 森 智子, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓, 近藤 司, 松宮 直樹 :

意識障害が残存した三環系抗うつ薬重症中毒の1例.

第32回日本集中治療医学会学術集会, (東京), 2月, 2005

No. 2 T. Yamane, M. Nishida, O. Maruyama, T. Chida, T. Tsutsui, Y. Sankai, K. Kuwana :

R&D of monopivot centrifugal pump for circulatory assist.

51st Annual Conference of ASAIO (Washington D.C.) 2005.6.10

No. 3 Yoshihiro Seo, Hiroshi Maeda, Tomoko Ishizu, Toshiyuki Ishimitsu, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi :

Peak C-Reactive Protein Level is a Useful Marker for Left Ventricular Thrombus Formation in Patients with First Anterior Acute Myocardial Infarction.

日本循環器学会 (横浜) 6月, 2005

No. 4 Yoshihiro Seo, Kazutaka Aonuma, Sadanori Ohstuka, Satoru Kawano, Keisuke Kuga, Tomoko Ishizu, Toshiyuki Ishimitsu, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi :

Implication of analysis of strain distribution on left ventricular performance in cardiac resynchronization therapy.

日本循環器学会 (横浜) 6月, 2005

No. 5 瀬尾 由広, 石光 敏行, 石津 智子, 森山 直子, 前田 裕史, 渡辺 重行, 山口 巖 :
急性冠症候群における頸動脈超音波像の特徴.

2005 日本超音波医学会 (6月 東京)

No. 6 萩谷 圭一, 水谷 太郎, 沼崎 満子, 齋藤 歌織 :

CobraPLAの挿入に伴うチューブの屈曲.

日本麻酔科学会第52回学術集会, (神戸), 6月, 2005

No. 7 木村 史良, 卯野木 健, 水谷 太郎, 相馬 祐子, 安保 弘子, 豊岡 秀訓 :

開放式吸引と閉鎖式吸引による喀痰吸引量に差はあるか.

第27回日本呼吸療法医学会学術総会, (東京), 7月, 2005

- No. 8 卯野木 健, 木村 史良, 水谷 太郎, 相馬 祐子, 安保 弘子, 高橋 伸二, 豊岡 秀訓 :
閉鎖式吸引による期間吸引時、呼気終末陽圧(PEEP)の違いが吸引量に及ぼす影響.
第27回日本呼吸療法医学会学術総会, (東京), 7月, 2005
- No. 9 榎本 有希, 水谷 太郎, 菊地 斉, 斉藤 貴志, 工藤豊一郎, 高橋 伸二, 堀 哲夫, 金子 道夫, 松井 陽 :
気管挿管中の乳児に対するデクスメトミジンの長期使用.
第27回日本呼吸療法医学会学術総会, (東京), 7月, 2005
- No. 10 清水 雄, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 星 拓男, 宮部 雅幸 :
NPPV施行中におけるデクスメトミジンの使用経験.
第14回日本集中治療医学会関東甲信越地方会, (東京), 8月, 2005
- No. 11 T.Yamane, M.Nishida, O.Maruyama, R.Kosaka, T.Chida, H.Kogure, K.Kuwana, K.Ishihara, Y.Sankai, T.Tsutsui :
Anti-thrombogenicity of a monopivot centrifugal pump for circulatory assist.
13th Congress of ISRBP (2005.9.14 Tokyo)
- No. 12 R.Kosaka, Y.Sankai, T.Yamane, T.Tsutsui :
Resonant frequency control method for artificial heart: in vitro study.
13th Congress of ISRBP (2005.9.15 Tokyo)
- No. 13 瀬尾由広, 青沼 和隆, 吉田 健太郎, 河野 了, 渡辺 重行, 山口 巖 :
3点ペーシング再同期療法の左室拡張機能改善効果.
2005 日本心臓病学会 (9月 大阪)
- No. 14 T.Tsutsui, T.Kuwabara, O.Shigeta, Y.Sakakibara, Y.Sankai :
Effect of weaning process of mechanical circulatory support on circulatory autonomic nervous system evaluated by power spectral analysis of arterial pressure waves.
32th ESAO (2005.10.6 Bologna)
- No. 15 Yoshihiro Seo, Kazutaka Aonuma, Kentro Yoshida, Satoru Kawano, Shigeyuki Watanabe, Iwao Yamaguchi :
Improvements of Diastolic Dysfunction by Triple-site Cardiac Resynchronaization Therapy: a Comparative Study with Dual-site Resynchronaization Therapy.
2005 日本心不全学会 (10月 下関)
- No. 16 酒巻 文子, 稲葉 武, 石津 智子, 瀬尾 由広, 平松 祐司 :
大動脈二尖弁に弁形成術が施行された一症例
2005 日本超音波医学会関東甲信越地方会 (10月 横浜)
- No. 17 篠原 進, 瀬尾 由広, 猪瀬 由美子, 内田 清子, 野口 明子, 有川 良二, 前田 裕 :
メタボリック症候群における頸動脈エコー像の特徴: 脳ドック受診例における検討
2005 日本超音波医学会関東甲信越地方会 (10月 横浜)
- No. 18 Yoshihiro Seo, Shigeyuki Watanabe, Tomoko Ishizu, Noriyuki Takeyasu, Iwao Yamaguchi :
Carotid Echolucent Plaque is a Useful Surrogate Marker to Predict High Risk Patients with Coronary Vulnerable Plaques
2005 AHA (11月、Tx USA)

- No. 19 飯嶋 千裕, 水谷 太郎, 高橋 伸二, 星 拓男, 大坂 佳子, 宮部 雅幸 :
ダブルルーメンチューブ抜管翌日に気道狭窄を起こした症例.
日本臨床麻酔学会第25回大会, (大阪), 11月, 2005
- No. 20 八木原正浩, 水谷 太郎, 宮部 雅幸 :
デクスメデトミジンをを用いた全身麻酔下気管ステント留置術の麻酔経験.
日本臨床麻酔学会第25回大会, (大阪), 11月, 2005

その他

- No. 1 水谷 太郎 :
Servo-i NIV (非侵襲的換気) モードの使用経験.
人工呼吸 (ユーザーレポート), 22 (2), 260, 2005
- No. 2 瀬尾 由広, 渡辺 重行, 武安 法之, 青沼 和隆, 山口 巖 :
メタボリックシンドロームを伴った冠動脈疾患症例における頸動脈エコーの特徴
第46回 六甲カルディアックセミナー (8月 大阪)
- No. 3 瀬尾 由広 :
積極的脂質低下療法とプラーク変化
猿島郡医師会講演会 (2月 古河)
- No. 4 Yoshihiro Seo, Shigeyuki Watanabe, Tomoko Ishizu, Noriyuki Takeyasu, Iwao Yamaguchi :
The role of carotid echo in patients with coronary heart disease: Importance of plaque characterization
Tsukuba Lifestyle Related Disease Forum 2005 (9月 つくば)
- No. 5 瀬尾 由広 :
循環器疾患における頸動脈エコーの有用性について
高血圧治療と臓器保護研究会 (6月 つくば)
- No. 6 瀬尾 由広, 河野 了, 美崎 昌子, 久賀 圭祐, 青沼 和隆, 渡辺 重行, 山口 巖 :
アミオダロンによる心機能改善効果および予後に関する検討
2005 アミオダロン研究会 (10月 東京)

2005年（光学医療診療グループ）

原 著

- No. 1 Nagano Y., Matsui H., Muramatsu M., Shimkokawa O., Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Matsuzaki Y., Tanaka N., Nakamura Y. :
Rebamipide Signification Inhibits Indomethacin-Induced Mitochondrial Damage,Lipid Peroxidation,and Apoptosis in Gastric Epithelial RGM-1 Cell.
Digestive Disease and Sciences, 50(1) : S76-S83, 2005
- No. 2 Sugahara S., Tokuyue K., Okumura T., Nakahara A., Saida Y., Kagei K., Ohara K., Hata M., Ikegaki H., Akine Y. :
Clinical results of proton beam therapy for cancer of the esophagus.
Int.J.Radiation Oncology Biol.Phys. 61(1) : 76-84, 2005
- No. 3 Sato D., Shibahara T., Miyazaki K., Matsui H., Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N. :
Efficacy of endoscopic nasobiliary drainage for the prevention of pancreatitis after papillary balloon dilatation: A Pilot Study.
Pancreas. 31(1) :93-7, 2005
- No. 4 Nagano Y., Matsui H., Muramatsu M., Shimokawa O., Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Matsuzaki Y., Tanaka N., Nakamura Y. :
Rebamipide Significantly Inhibits Indomethacin-Induced Mitochondrial Damage, Lipid Peroxidation, and Apoptosis in Gastric Epithelial RGM-1 Cells.
Dig Dis Sci. 50 Suppl 1:S76-83, 2005
- No. 5 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Role of the nrf2 gene in protection and repair of gastric mucosa against oxidative stress.
Inflammopharmacology. Vol.13, 83-90, 2005
- No. 6 Tauchi M., Hida A., Negishi T., Katsuoka F., Noda S., Mimura J., Hosoya T., Yanaka A., Aburatani H., Fujii-Kuriyama Y., Motohashi H, Yamamoto M. :
Constitutive expression of aryl hydrocarbon receptor in keratinocytes causes inflammatory skin lesions.
Molecular and Cellular Biology, Vol.25, 9360-9368, 2005
- No. 7 Shibahara T., Miyazaki K., Sato D., Matsui H., Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N. :
Alteration of intestinal epithelial function by intraepithelial lymphocyte homing.
J Gastroenterol. 2005 Sep: 40(9) :878-86.
- No. 8 金子 剛, 松井 裕史, 下川 治, 長野由美子, 宇土 潤平, 村松 睦, 間宮 孝, 柴原 健, 谷中 昭典, 安部井誠人, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :
ラット胃癌におけるアミノレブリン酸投与による癌特異的蛍光とNO.
G.I.Research. (13) 4, 322-323, 2005
- No. 9 下川 治, 松井 裕史, 長野由美子, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :
NOによる癌選択的ポルフィリン代謝の発現
G.I.Research. (12) 4, 356-357, 2005

- No. 10 谷中 昭典, 柳川 徹, 石井 哲郎 :
NSAIDsによる胃粘膜障害の防御・修復に果たす抗酸化蛋白peroxiredoxinの役割－非
選択的COX抑制剤と選択的COX-2抑制剤の比較－
Ulcer Research. 第32巻, 1-6, 2005
- No. 11 金子 剛, 松井 裕史, 下川 治, 長野由美子, 宇土 潤平, 村松 睦, 間宮 孝,
柴原 健, 谷中 昭典, 安部井誠人, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
ラット胃癌におけるアミノレブリン酸投与による癌特異的蛍光とNO
G.I.Research 8月号 (Vol.13 no.4) 322-323, 2005
- No. 12 柴原 健, 寺島 秀夫, 中原 朗 :
食道のFibrovascular polyp
日本消化器内視鏡学会雑誌Vol.47, No.6: 1256, 2005

総 説

- No. 1 寺野 彰, 藤盛 孝博, 中原 朗, 村上 和成 :
日本人と欧米人は同じ胃炎を見ているのか
日本人の上部消化管, Therapeutic Research, 26 (2) :183-188, 2005
- No. 2 谷中 昭典 :
新たな防御因子増強剤の消化管疾患治療への活用 －Heat Shock Protein 誘導剤－
クリニシアン第52巻, 774-781, 2005
- No. 3 張 松華, 谷中 昭典 :
H.pylori除菌と消化性潰瘍・関連疾患－基礎・臨床研究のアップデート－
X. H.pylori除菌療法 一次除菌療法 除菌療法にみられる副作用とその予防と対応
日本臨床, 第63巻, 増刊号11, 414-417, 2005
- No. 4 谷中 昭典, 田内 雅史, 山本 雅之 :
H.pylori除菌と消化性潰瘍・関連疾患－基礎・臨床研究のアップデート－
XII. 特論 スルフォラファン含有食品（ブロッコリースプラウト（芽））摂食によ
るH.pylori胃炎軽減効果の基礎的ならびに臨床的検討
日本臨床, 第63巻, 増刊号11, 582-586, 2005
- No. 5 谷中 昭典, 中原 朗, 山本 雅之, J.W. Fahey :
HpSA法によるH.pylori感染診断の問題点－スルフォラファン含有食品摂取後におけ
るHpSA値偽陰性化の問題－
新薬と臨床, 第54巻, 別冊 8, 2005
- No. 6 谷中 昭典 :
茨城県（筑波大学とその関連施設）におけるHelicobacter pylori診療の現状と問題点
－アンケートによるTsukuba Consensus Meeting Report－
Helicobacter Research, 第9巻, 345-349, 2005

学会発表

- No. 1 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Role of Nrf2 in protection against H.pylori-induced gastric mucosal injury in mice.
JST-Erato Yamamoto Environmental Response Project
International Symposium, (Tsukuba), January, 2005
- No. 2 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M. :
Effects of high salt diet on H.pylori-induced gastric mucosal injury in mice. (Oral Presentation)
1st International Consensus Meeting on Dietary Amelioration of
H.pylori Infection, (Honolulu), February, 2005
- No. 3 Yanaka A., Zhang S., Tauchi, M., Suzuki H., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Daily intake of sulforaphane-rich broccoli sprouts prevents progression of high salt diet-induced gastric atrophy in H.pylori-infected C57/BL6 mice in vivo.
96th Annual Meeting of the American Association for Cancer Research,
(Anaheim), April, 2005
- No. 4 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Daily intake of sulforaphane-rich broccoli sprouts suppresses H. pylori colonization and attenuates gastritis in H. pylori-infected human subjects.
The 11th Taishotoyama-International Symposium on Gastroenterology,
(Shimoda), April, 2005
- No. 5 Shimokawa O., Matsui H., Nagao Y., Kaneko T., Udo J., Muramatsu M., Matsuzaki Y., Nakahara A., and Tanaka N., :
「Nitric Oxide Induces the Cancer Specific Porphyrin Fluorescence」
11th Taisho-Toyama International Symposium. (Shimoda), April, 2005
- No. 6 Nagano Y., Matsui H., Muramatsu M., Shimokawa O., Kaneko T., Udo J., Abei M., Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Matsuzakai Y. :
Indomethacin increases proton pump expression in parietal cells in vitro.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of
the American Gastroenterological Association (Chicago), May, 2005
- No. 7 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Suzuki H., Nakahara A., Tanaka N., Yamamoto M. :
Daily intake of sulforaphane-rich broccoli sprouts suppresses
H. pylori colonization and attenuates gastritis in H. pylori-infected humansubjects. (Oral Presentation) AGA Research Forum: Update on H.pylori Treatment.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of
the American Gastroenterological Association (Chicago), May, 2005

- No. 8 Yanaka A., Zhang S., Sato D., Tauchi M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N. :
Geranylgeranylacetone protects human gastric mucosa from NSAIDs-induced injury via induction of heat shock protein 70.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association, (Chicago), May, 2005
- No. 9 Matsui H., Nagano YN., Muramatsui M., Shimokawa O., Udo J., Abei M., Matsuzaki Y., Yanaka A., Shibahara T., Nakahara A. :
Indomethacin increases proton pump expression in parietal cells in vivo.
Digestive Disease Week and the 106th Annual Meetings of the American Gastroenterological Association, (Chicago), May, 2005
- No. 10 Kaneko T., Matsui H., Shimokawa O., Nagano Y., Muramatsu M., Udo J., Matsuzaki Y. and Nakahara A. :
Nitric Oxide Induced the Cancer Specific Fluorescence in Vivo
10th World Congress of the International Photodynamoc Association, (Munchen) , June, 2005
- No. 11 Matsui H., Kaneko T., Shimokawa O., Nagano Y., Muramatsu M., Udo J., Matsuzaki Y., and Nakahara A. :
Nitric Oxide Induced the Cancer Specific Fluorescence in Vitro
10th World Congress of the International Photodynamoc Association, (Munchen) , June, 2005
- No. 12 Shimokawa O., Matsui Y., Nagano Y., Kaneko T., Shibahara T., Yanaka A., Matsuzaki Y., and Nakahara A. :
Nitric Oxide Induces the Cancer Specific Fluorescence
16Th International Societies for Laser Surgery and Medicine, (ISLSM) (Tokyo) ,September,2005
- No. 13 Matsui H., Matsuzaki Y., Nakahara A. :
Nitric Oxide Induced Tumor Specific Porphyrin fluorescence in Vitro
2005 Oxygen Club of California Alba Congress, (Italia) ,September,2005
- No. 14 Sugawara S., Tokuue K., Nakahara A., Igaki H., Hata M., Kagei K., Terashima H., Hashimoto T., Fukumitu N., Shibahara T., Ohara K., Akine Y. :
Clinical results of proton beam therapy for esophageal cancer at the University of Tsukuba,
American society for therapeutic radiology and oncology (47ASTRO),October, 2005
- No. 15 A. Yanaka, S Zhang, M. Yamamoto, J.W. Fahey :
Daily intake of sulforaphane-rich broccoli sprouts improves gastritis in H.pylori-infected human subjects.
Fourth Annual AACR International Conference: Frontiers in Cancer Prevention Research, (Baltimore)November, 2005

- No. 16 Matsui M., Nagano Y., Shimokawa O., Muramatsu M., Nakahara A., Matsuzaki Y., Nakamura Y., and Hyodo I. :
「Rebamipide significantly inhibits indomethacin-Induced mitochondrial damage, lipid peroxidation, and apoptosis in gastric epithelial RGM-1 cells」
3rd Joint Meeting of the Society for Free Radical Research of Australasia & Japan (Gold Coast) December, 2005
- No. 17 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 佐藤 大介, 中原 朗, 田中 直見, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品による胃がん予防に関するトランスレーショナルリサーチ
第1回日本消化管学会総会, (名古屋), 1月, 2005
- No. 18 金子 剛, 松井 裕史, 下川 治, 長野由美子, 村松 睦, 宇土 潤平, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
「ラット胃癌におけるアミノレブリン酸投与による癌特異的蛍光とNO」
第14回 消化器とフリーラジカル研究会 (京都) 1月, 2005
- No. 19 柴原 健, 宮崎 香織, 佐藤 大介, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
ステロイド依存性潰瘍性大腸炎に対する経口シクロスポリン製剤の効果
消化器病懇話会 (土浦) 1月, 2005
- No. 20 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見, JW. Fahey :
HpSA法による *H. pylori* 感染診断の問題点—スルフォラファン含有食品摂取後におけるHpSA値偽陰性化の問題—
第5回東京UGI研究会, (東京), 3月, 2005
- No. 21 長野由美子, 松井 裕史, 下川 治, 村田 靖, 谷中 昭典, 柴原 健, 中原 朗, 田中 直見, 中村 幸夫 :
「NSAID起因性胃粘膜傷害に対する酸分泌の影響」
第5回 RGM-1勉強会 (東京) 3月, 2005
- No. 22 鈴木 英雄, 正田 純一, 川本 徹, 篠崎 英治, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見, 木口 薫 :
大腸癌における粘液糖蛋白MUC4の発現と臨床的意義
消化器病学会総会 (東京), 4月, 2005
- No. 23 池澤 和人, 牧野維斗映, 白石 貴久, 設楽佐代子, 吉田 正, 松崎 靖司, 中原 朗 :
DPCを念頭においた, 出血性消化性潰瘍に対する内視鏡治療への"改訂版"クリティカルパス
第69回日本消化器内視鏡学会総会, 5月, 2005
- No. 24 杉本 浩一, 柴原 健, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗 :
潰瘍性大腸炎に大腿骨無菌性骨髓炎を合併した一例
消化器病学会関東支部例会, 5月, 2005
- No. 25 長野由美子, 松井 裕史, 下川 治, 村松 睦, 中原 朗, 松崎 靖司, 中村 幸夫 :
「胃粘膜上皮由来培養細胞系RGM-1におけるindomethacin起因性mitochondria障害に対するRebamipideの抑制効果」
第27回日本フリーラジカル学会学術集会 (岡山) 6月, 2005

- No. 26 金子 剛, 松井 裕史, 下川 治, 長野由美子, 宇土 潤平, 村松 睦, 間宮 孝, 松崎 靖司, 中原 朗 :
ラット胃癌におけるALA由来癌特異的蛍光とNO」
第27回日本フリーラジカル学会学術集会 (岡山) 6月, 2005
- No. 27 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄, 中原 朗, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品 (ブロッコリースプラウト) によるH.pylori胃炎の軽減効果の検討
第5回胃癌のリスクファクター研究会, (東京), 6月, 2005
- No. 28 菅原 信二, 徳植 公一, 井垣 浩, 影井 兼司, 幡多 政治, 橋本 孝之, 福光 延吉, 中原 朗, 柴原 健, 寺島 秀夫, 大原 潔, 秋根 康之 :
表在型食道癌に対する陽子線治療,
第59回日本食道学会, 6月, 2005
- No. 29 松尾 敬子, 柴原 健, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗, 長澤 俊郎, 兵頭一之介 :
Castleman病に消化管アミロイドーシスを合併した一例
第285回日本消化器病学会関東支部例会, 7月, 2005
- No. 30 谷中 昭典, 中原 朗, 山本 雅之, J.W. Fahey :
HpSA法によるH. pylori 感染診断の問題点—スルフォラファン含有食品摂取後におけるHpSA値偽陰性化の問題—
第11回日本ヘリコバクター学会総会, (岡山), 7月, 2005
- No. 31 鈴木 一石, 石川 直隆, 臼井 一則, 川上 哲弘, 川崎 光利, 小松崎秀文, 嶋田 和広, 仲田 智彦, 藤来 秀俊, 村上 孝, 水越 直美, 斉藤 洋子, 海老原次男, 太田代安律, 菅野 千秋, 対馬 健祐, 中原 朗, 中村 光男, 藤枝 邦昭, 松本 和美, 松本 尚志, 湊 志仁 :
放射線技師による一時読影について,
第65回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会, (水戸), 9月, 2005
- No. 32 大関 瑞治, 正田 純一, 鈴木 英雄, 柴原 健, 近藤 匠, 小田 竜也, 大河内信弘, 中原 朗, 松崎 靖司 :
画像上, 良性狭窄との鑑別が困難であった広範囲壁浸潤型胆管癌の一例
第41回日本胆道学会学術集会, 9月, 2005
- No. 33 谷中 昭典, 松崎 靖司, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品による胃がん予防に関するトランスレーショナルリサーチ
第64回日本癌学会学術総会, (札幌), 9月, 2005
- No. 34 大関 瑞治, 柴原 健, 寺島 秀夫, 岡田 浩介, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典, 大河内信弘, 松崎 靖司, 中原 朗 :
巨大な大腸gastrointestinal stromal tumorの一例
第286回日本消化器病学会関東支部例会, 9月, 2005
- No. 35 松尾 敬子, 松崎 靖司, 川島 玲, 安部井誠人, 中原 朗, 田中 直見 :
血中総胆汁酸値, 胆汁酸分画測定により腸内細菌過剰増殖による吸収不良症候群と診断された一例
第36回日本消化吸収学会総会, (神戸), 10月, 2005

- No. 36 松井 裕史, 中原 朗, 松崎 靖司 :
がん特異的生化学的現象の可視化,
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 37 柴原 健, 宮崎 香織, 佐藤 大介, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗,
田中 直見 :
食道静脈瘤結紮療法後の再発予防効果の検討 : APC地固め法vs.6ブロッカー (ランダム化比較試験、中間報告)
第13回日本消化器関連学会週間, (神戸), 10月, 2005
- No. 38 谷中 昭典 :
胃粘膜傷害の予防に果たすheat shock proteinの役割
第5回薬物性消化管病変研究会, (東京), 10月, 2005
- No. 39 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 佐藤 大介, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史,
中原 朗, 兵頭一之介, 山本 雅之 :
LansoprazoleはマウスH.pylori胃炎においてnrf2を介して抗炎症作用を発揮する
第9回壁細胞研究会, (神戸), 10月, 2005
- No. 40 松尾 敬子, 柴原 健, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 兵頭 一之介 :
Castleman病に消化管アミロイドーシスを合併した一例
茨城大腸疾患研究会, (つくば), 10月, 2005
- No. 41 柴原 健, 鈴木 英雄, 宮崎 香織, 佐藤 大介, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗 :
進行大腸癌に対するLV5FU de Gramont変法第 I 相試験
第43回日本癌治療学会総会 (名古屋) 10月, 2005
- No. 42 下川 治, 松井 裕史, 長野由美子, 金子 剛, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 中原 朗,
兵頭一之介 :
「蛍光内視鏡による癌の光化学的診断と治療—酸化窒素 (NO) は癌固有の蛍光を惹起する」
第13回日本消化器関連学会週間 (DDW-Japan2005) (神戸) 10月, 2005
- No. 43 松井 裕史, 中原 朗, 松崎 靖司 :
「がん特異的生化学現象の可視化—NOによるヘム・ポルフィリン代謝の変異ががん固有蛍光をもたらす」
第13回日本消化器関連学会週間 (DDW-Japan2005) (神戸) 10月, 2005
- No. 44 廣島 良規, 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 松崎 靖司, 飯島 達生,
野口 雅之, 中原 朗, 兵頭 一之介 :
胃MALTリンパ腫と診断しH.pylori除菌療法を施行した5症例の検討
第81回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 11月, 2005
- No. 45 谷中 昭典, 田内 雅史, 山本 雅之 :
スルフォラファン含有食品 (ブロッコリースプラウト) によるH.pylori関連疾患の予防に関する臨床介入研究
第33回日本潰瘍学会, 12月, 2005

2005年（病理部グループ）

原 著

- No. 1 Tanaka R, Wang D, Morishita Y, Inadome Y, Minami Y, Iijima T, Fukai S, Goya T, Noguchi M. :
Loss of function of p16 gene and prognosis of pulmonary adenocarcinoma.
Cancer 2005; 103: 608-615.
- No. 2 Okubo C, Morishita Y, Minami Y, Ishiyama T, Kano J, Iijima T, Noguchi M. :
Phenotypic characteristics of mouse lung adenoma induced by
4-(methylnitrosamino)-1-(3-pyridyl)-1-butanone.
Mol Carcinogen 2005; 42: 121-126.
- No. 3 後藤典子, 田中優美子, 森下由紀雄, 佐藤奈加子, 佐藤豊実, 沖 明典, 吉川裕之, 南 学 :
脾・腎梗塞合併により明細胞腺癌との組織型の推定が可能であった卵巣癌の2例.
臨床放射線 2005 ; 50 : 321-324.
- No. 4 Shimada A, Kano J, Ishiyama T, Okubo C, Iijima T, Morishita Y, Minami Y, Inadome Y, Shu Y, Sugita S, Takeuchi T, Noguchi M. :
Establishment of an immortalized cell line from a precancerous lesion of lung adenocarcinoma, and genes highly expressed in the early stages of lung adenocarcinoma development.
Cancer Sci 2005; 96: 668-657.
- No. 5 Minami Y, Matsuno Y, Iijima T, Morishita Y, Onizuka M, Sakakibara Y, Noguchi M. :
Prognostication of small-sized primary pulmonary adenocarcinomas by histopathological and karyometric analysis.
Lung Cancer 2005; 48: 339-348.

学 会

- No. 1 加野准子, 石山直史, 飯嶋達生, 森下由紀雄, 野口雅之 :
肝幹細胞様細胞が特徴的に発現している遺伝子のヒト肝細胞癌での発現.
第94回日本病理学会総会 2005
- No. 2 山田和美, 加野准子, 飯嶋達生, 森下由紀雄, 吉川裕之, 野口雅之 :
子宮内膜間質肉腫に高発現する遺伝子の網羅的解析.
第94回日本病理学会総会 2005
- No. 3 寺島秀夫, 福沢淳也, 太田恵一郎, 大河内信弘, 森下由紀雄, 長田道夫 :
食道fibrovascular polypの1例.
第59回日本食道学会学術集会 2005
- No. 4 河合弘二, 稲留征典, 及川剛宏, 野口雅之, 赤座英之 :
精巣腫瘍の原発巣及び化学療法後の残存病巣におけるHER2及びKITの発現.
第64回日本癌学会総会 2005

No. 5 南 里恵, 角田 肇, 山田和美, 深澤政勝, 佐藤奈加子, 佐藤豊実, 沖 明典,
森下由紀雄, 野口雅之, 吉川裕之:

婦人科性器発生の悪性黒色腫5症例の細胞像.

第44回日本臨床細胞学会秋期大会 2005

2005年（乳腺・甲状腺・内分泌外科グループ）

原 著

- No. 1 Ando M., Yamasaki K., Toyofuku F., Sugiyama H., Ohbayashi C., Gang Li, Lin Pan., Xiaoming Jiabg., Wanwisa Pattanasiriwisawa., Shimao D., Hashimoto E., Kimura T., Tsuneyoshi M., **Ueno E.**, Tokumori K., Anton Maksimenko., Higashida Y., Hirano M. :
Attempt at Visualizing Breast Cancer with X-ray Dark Field Imaging
Japanese Journal of Applied Physics 44(17): 528-531, 2005
- No. 2 Takano K., Ichikawa Y., **Ueno E.**, Ohwada M., Suzuki M., Tsunoda H., Miwa M., Uchida K. and Yoshikawa H. :
Microsatellite instability and expression of mismatch repair genes in sporadic endometrial cancer coexisting with colorectal or breast cancer
Oncology Reports 13: 11-16, 2005
- No. 3 Shimura H., Haraguchi K., Hiejima Y., Fukunari N., Fujimoto Y., Katagiri M., Koyanagi N., Kurita T., Miyakawa M., Miyamoto Y., Suzuki N., Suzuki S., Kanbe M., Kato Y., Murakami T., Tohno E., Tsunoda-Shimizu H., Yamada K., **Ueno E.**, Kobayashi K., Kobayashi T., Yokozawa T. and Kitaoka M. :
Techniques in Thyroidology
Distinct Diagnostic Criteria for Ultrasonographic Examination of Papillary Thyroid Carcinoma:
A Multicenter Study
Thyroid 15(3): 251-258, 2005
- No. 4 Ando M., Hashimoto E., Hashizume H., Hyodo K., Inoue H., Kunisada T., A. Maksimenko., Mori K., E. Rubenstein., J. Roberson, Shimao D., Sugiyama H., Takeda K., Toyofuku F., **Ueno E.**, Umetani K., Wada H., W. Pattanasiriwisawa :
Clinical step onward with X-ray dark-field imaging and perspective view of medical applications of synchrotron radiation in Japan
Nuclear instruments and Methods in Physics Research A548:1-16, 2005
- No. 5 植野 映 :
乳癌の画像診断：これだけは知っておこう エラストグラフィー
画像診断 21(10): 1064-1071, 2005
- No. 6 **Ueno E.** :
2004 Guidelines for Ultrasonic Diagnosis of Breast Diseases -Regarding the mass Image-forming types-
Journal of the Korean Society for Breast Screening 2(2):183-184. 2005
- No. 7 **Ueno E.**, Kawauchi A., Endo T., Kato Y., Kubota M., Konishi Y., Taniguchi N., Tsunoda H., Tohno E., Mizutani M., Yasuda H. :
2005 Guidelines for ultrasonic diagnosis of breast diseases regarding the mass image-forming types
J Med Ultrasonics 32(2): 127-129 2005

- No. 8 Tohno E., Ueno E. :
 Ultrasound (US) Diagnosis of Nonpalpable Breast Cancer
 Breast Cancer 12 (4): 267-271, 2005
- No. 9 Yano Y., Wu W., Kamma H., Fujiwara M., Hara H., Yashiro T., Ueno E., Miwa M. and
 Aiyoshi Y. :
 Expression of Heterogeneous Nuclear Ribonucleoproteins A2 and B1 in the
 Thyroid Follicular Cells
 Endocrine Pathology 16 (3): 229-238, 2005
- No. 10 Wu W., Kamma H., Fujiwara M., Yano Y., Satoh H., Hara H., Yashiro T., Ueno E.,
 Aiyoshi Y. :
 Altered expression patterns of heterogeneous nuclear ribonucleoproteins A2 and
 B1 in the adrenal cortex
 J Histochem Cytochem 53 (4): 487-495, 2005

総 説

- No. 1 植野 映 :
 乳がんの超音波診断
 産科と婦人科 72 (1): 29-35, 2005
- No. 2 植野 映 :
 甲状腺画像診断の進歩-超音波を中心に
 外科治療 93 (2): 121-127, 2005
- No. 3 植野 映 :
 微小乳癌の診断法 超音波検査
 臨床と研究 82 (10): 1619-1624, 2005
- No. 4 植野 映 :
 組織弾性イメージング
 総合臨床2005増刊 臨床医のための超音波診断アトラス: pp329, 2005

著 書

- No. 1 植野 映 :
 I 解剖 V 乳房切除術
 乳癌の手術改訂第3版 (霞 富士雄, 植野 映 編)
 南江堂, 東京, pp2-14, pp128-148, 2005
- No. 2 霞 富士雄, 植野 映 :
 乳癌の手術改訂第3版
 乳癌の手術改訂第3版 (霞 富士雄, 植野 映 編)
 南江堂, 東京, 2005
- No. 3 植野 映 :
 VI-A. 乳房切除のKnack & Pitfalls 10. ドレナージ
 乳腺外科の要点と盲点第2版 (幕内雅敏 監修, 霞 富士雄 編)
 文光堂, 東京, pp232-233, 2005

学会発表

- No. 1 矢野由希子, 八代 享, 原 尚人, 植野 映, 菅間 博 :
甲状腺癌におけるplatelet-derived growth factorの発現
第5回茨城内分泌外科研究会 (茨城町) ,2月, 2005
- No. 2 八代 享, 原 尚人, 植野 映 :
原発性上皮小体機能亢進症の術後に発生したバセドウ病の1例
第5回茨城内分泌外科研究会 (茨城町) ,2月, 2005
- No. 3 石川智義, 原 尚人 :
当院における続発性上皮小体機能亢進症手術例での術前術後の上皮小体ホルモン動態
についての検討
第5回茨城内分泌外科研究会 (茨城町) ,2月, 2005
- No. 4 鯨岡結賀, 植野 映, 東野英利子 :
良悪性の確定困難な乳腺疾患の超音波Bモード
術前に浸潤性乳癌が疑われた非浸潤性乳癌の超音波像
第14回日本乳腺甲状腺超音波診断会議 (三重県志摩郡浜島町) ,3月, 2005
- No. 5 植野 映, 東野英利子, 椎名 毅, 山川 誠, 伊藤吾子 :
Elastographyによる乳癌の診断
第14回日本乳腺甲状腺超音波診断会議 (三重県志摩郡浜島町) ,3月, 2005
- No. 6 椎名 毅, 山川 誠, 東野英利子, 植野 映 :
超音波組織弾性イメージングに基づく乳がん診断支援
第14回日本乳腺甲状腺超音波診断会議 (三重県志摩郡浜島町) ,3月, 2005
- No. 7 原 尚人, 八代 享, 植野 映 :
超音波画像による副甲状腺癌の術前診断一縦横比についてのprospective study
第17回日本内分泌外科学会総会 (東京) ,4月, 2005
- No. 8 植野 映 :
モーニングセミナー 超音波診断のいろはから、最新のエラストグラフィまで
第13回日本乳癌学会総会 (倉敷市) ,6月, 2005
- No. 9 間中研子, 西村 基, 原 尚人, 八代 享, 東野英利子, 新津 守, 菅間 博, 植野 映 :
DCISに対する乳房温存療法の適応についての検討
第13回日本乳癌学会総会 (倉敷市) ,6月, 2005
- No. 10 Ueno E., Itoh A., Tohno E., Bando H., Shiina T. :
Elastographic Imaging of the Breast
The 15th International Seoul Radiology Symposium
New Trends in Breast Imaging (Korea) , Sep.25, 2005
- No. 11 植野 映 :
特別講演 超音波による乳癌検診の有用性
山形県乳腺疾患研究会 (山形市) ,9月, 2005
- No. 12 植野 映, 脇 康治, 東野英利子, 坂東裕子, 椎名 毅 :
組織弾性映像法の新しい展開 Fat Lesion Ratioの提唱
第15回日本乳腺甲状腺診断会議 (横浜) ,10月, 2005

- No. 13 坂東裕子：
乳癌に対するセンチネルリンパ節生検の現況と課題：解剖を中心に
第15回日本乳腺甲状腺診断会議（横浜），10月，2005
- No. 14 伊藤吾子，植野 映，東野英利子：
組織弾性映像法の新しい展開 Fat Lesion Ratioの提唱
第15回日本乳腺甲状腺診断会議（横浜），10月，2005
- No. 15 伊藤吾子，植野 映，東野英利子：
病変の形状のよる乳腺弾性スコア良悪性カットオフポイントの検討
第15回日本乳腺甲状腺診断会議（横浜），10月，2005
- No. 16 大原佑介，植野 映，田中優子，東野英利子：
乳房原発の顆粒細胞腫の1症例
第15回日本乳腺甲状腺診断会議（横浜），10月，2005
- No. 17 植野 映：
特別講演 波長が5年の乳房超音波診断
日本超音波医学会関東甲信越地方会第17回学術集会（横浜），10月，2005
- No. 18 植野 映：
ランチョンセミナー：乳房超音波検診の未来像
第15回日本乳癌検診学会総会（京都），11月，2005
- No. 19 植野 映：
特別講演 乳腺疾患に対するMMGと超音波の位置付け
西宮マンモグラフィ研究会（西宮），11月，2005
- No. 20 植野 映：
驚異のFLR (Fat Lesion Ratio)
第2回日本乳癌学会関東地方会（さいたま市），11月，2005
- No. 21 梅本 剛，間中 研子，坂東 裕子，野口 雅之，原 尚人，八代 享，植野 映：
乳管内のリンパ節のLymphoepitheliomaの1例
第2回日本乳癌学会関東地方会（さいたま市），11月，2005

その他

- No. 1 植野 映：
乳癌の超音波診断・基礎と臨床
第5回西東京乳癌フォーラム（東京），2月，2005
- No. 2 植野 映：
Pink Ribbon Festival in Tsukubaを開催して
第33回茨城乳腺疾患研究会（友部町），5月，2005
- No. 3 植野 映：
乳房疾患の超音波組織特性
JABTS（日本乳腺甲状腺超音波診断会議）主催
第9回乳房超音波講習会（京都），10月，2005

- No. 4 植野 映 :
乳がん撲滅のために
もりや健康福祉まつり (守谷市) ,11月, 2005
- No. 5 植野 映 :
乳癌の診断と治療
茨城県立医療大学公開講座 (阿見町) ,11月, 2005
- No. 6 植野 映 :
乳房疾患の超音波組織特性
第10回乳房超音波講習会 (つくば市) ,11月, 2005

2004年度追加原著論文

- No. 1 Yano Y., Uematsu N., Yashiro T., Hara H., Ueno E., Miwa M., Tsujimoto G.,
Aiyoshi Y. and Uchida K. :
Gene Expression Profiling Identifies Platelet-Derived Growth Factor as a
Diagnostic Molecular Marker for Papillary Thyroid Carcinoma
Clinical Cancer Research 10, pp.2035-2043, 2004

2005年（放射線医学・陽子線センターグループ）

原 著

- No. 1 Fukumitsu N, Ishii K, Kimura Y, Oda K, Sasaki T, Mori Y, Ishiwata K :
Adenosine A₁ receptor mapping of the human brain by PET with 8-dicyclopropylmethyl-1-¹¹C-methyl-3-propylxanthine.
J Nucl Med 46:32-7, 2005
- No. 2 Fukumitsu N, Ogi S, Uchiyama M, Mori Y :
Benzodiazepine effect of (125)I-iomazenil-benzodiazepine receptor binding and serum corticosterone in a rat model.
J Nucl Med Biol 32:95-100, 2005
- No. 3 Sugahara S, Tokuyue K, Okumura T, Nakahara A, Saida Y, Kagei K, Ohara K, Hata M, Igaki H, Akine Y :
Clinical results of proton beam therapy for cancer of the esophagus.
Int J Radiat Oncol Biol Phys 61:76-84, 2005
- No. 4 Gohongi T, Tokuyue K, Iida H, Nakai R, Gunji N, Akine Y, Orii K :
Concurrent proton beam radiotherapy and systemic chemotherapy for the metastatic liver tumor of gastric carcinoma: a case report.
Jpn J Clin Oncol 35:40-4, 2005
- No. 5 Ohara K, Oishi Tanaka Y, Tsunoda H, Oki A, Satoh T, Onishi K, Kagei K, Sugahara S, Hata M, Igaki H, Tokuyue K, Akine Y, Yoshikawa H :
Preliminary estimation of treatment effect on uterine cervical squamous cellcarcinoma in terms of tuomr regression rate:Comparison between chemoradiotherapy and radiotherapy alone.
Radiat Med 23:25-9, 2005
- No. 6 Niizawa G, Ikegami T, Matsuzaki Y, Saida Y, Tohno E, Kurosawa I, Saito Y, Chiba T, Kita Y, Tokuyue K, Akine Y, Tanaka N :
Monitoring of hepatocellular carcinoma, following proton radiotherapy, with contrast-enhanced color Doppler ultrasonography.
J Gastroenterol 40:283-90, 2005
- No. 7 Chiba T, Tokuyue K, Matsuzaki Y, Sugahara S, Chuganji Y, Kagei K, Shoda J, Hata M, Abei M, Igaki H, Tanaka N, Akine Y :
Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma:A retrospective review of 162 patients.
Clin Cancer Res 11(10):3799-805, 2005
- No. 8 Hashimoto T, Shirato H, Kato M, Yamazaki K, Kurauchi N, Morikawa T, Shimizu S, Ahn YC, Akine Y, Miyasaka K :
Real-time monitoring of a digestive-tract marker to reduce adverse effects ofmoving organs at risk (OAR) in radiotherapy for thoracic and abdominal tumors.
Int J Radiat Oncol Biol Phys 61(5):1559-64, 2005

- No. 9 Mayahara H, Oda Y, Kawaguchi A, Kagawa K, Murakami M, Hishikawa Y, Igaki H, Tokuyue K, Abe M :
A case of hepatocellular carcinoma initially treated by carbon ions, followed by protons for marginal recurrence with portal thrombus.

Radiat Med 23:513-9, 2005

- No. 10 Hata M, Tokuyue K, Sugahara S, Kagei K, Igaki H, Hashimoto T, Ohara K, Matsuzaki Y, Tanaka N, Akine Y :
Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with portal vein tumor thrombus.

Cancer 104:794-801, 2005

総 説

- No. 1 Suzuki M, Hattori N, Orimo S, Fukumitsu N, Abo M, Kono Y, Sengoku R, Kurita A, Honda H, Inoue K :
Preserved myocardial [¹²³I]metaiodobenzylguanidine uptake in autosomal recessive juvenile parkinsonism: first case report.

Movement Disorder 20:634-6, 2005

- No. 2 秋根 康之, 幡多 政治 :
前立腺癌に対する陽子線治療

医学のあゆみ 2(12):1063-7, 2005

- No. 3 秋根 康之, 井垣 浩, 徳植 公一, 坪井 康次, 高野 晋吾 :
陽子線治療

日本臨床 63(Suppl 9):437-41, 2005

- No. 4 荻 成行, 松島 理士, 内山 眞幸, 森 豊, 福光 延吉, 黒坂大太郎, 山田 昭夫 :
シェーグレン症候群における塩酸セビメリン水和物投与前後の唾液腺シンチグラフィ
臨床リウマチ 17:181-187, 2005

学会発表

- No. 1 Hashimoto T, Tokuyue K, Kagei K, Hata M, Igaki H, Fukumitsu N, Sugahara S, Ohara K, Akine Y :
Repeated proton beam therapy for hepatocellular carcinoma.
2005 Gastrointestinal Cancers Symposium, Florida, Jan, 2005

- No. 2 Tokuyue K, Akine Y, Hashimoto T, Igaki H, Hata M, Kagei K, Sugahara S, Ohara K, Matsuzaki Y, Tanaka N :
Proton beam therapy alone for hepatocellular carcinoma.
2005 Gastrointestinal Cancers Symposium, Florida, Jan, 2005

- No. 3 井垣 浩, 徳植 公一, 坪井 康次, 菅原 信二, 影井 兼司, 幡多 政治, 高野 晋吾, 大原 潔, 橋本 孝之, 松村 明, 秋根 康之 :
神経膠腫に対する陽子線治療成績
第18回茨城県脳腫瘍治療研究会, つくば, 2月, 2005

- No. 4 井垣 浩, 徳植 公一, 菅原 信二, 影井 兼司, 幡多 政治, 武田 徹, 福光 延吉, 橋本 孝之, 大原 潔, 秋根 康之 :
^{99m}Tc-GSAによる肝腫瘍陽子線治療後の肝予備能の経時的評価
 第64回日本医学放射線学会学術発表会, 横浜, 4月, 2005
- No. 5 Miyanaga N, Akaza H, Sekido N, Hinotsu S, Hattori K, Kawai K, Shimazui T, Akine Y, Hata M, Tokuyue K :
 Bladder-sparing regimen using intra-arterial chemotherapy and radiotherapy for invasive bladder cancer.
 2005 American Society of Clinical Oncology (ASCO) Annual Meeting.
 Florida, May, 2005
- No. 6 Akine Y :
 Current status of proton beam.
 The 42th Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) meeting ,
 Tokyo, June, 2005
- No. 7 Tokuyue K, Akine Y, Hata M, Hashimoto T, Sugahara S, Kagei K, Fukumitsu N, Ohnishi K, Nemoto K, Ohara K, Matsuzaki Y :
 Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma at Tsukuba.
 The 42th Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) meeting,
 Tokyo, June, 2005
- No. 8 Sugahara S, Akine Y, Kaneko M, Fukushima T, Tokuyue K, Kagei K, Hata M, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, Ohara K :
 Proton beam therapy for pediatric cancers at the University of Tsukuba.
 The 42th Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) meeting,
 Tokyo, June, 2005
- No. 9 Akine Y, Sakae T, Terunuma T, Tokuyue K :
 Estimation of the maximal number of patients to be treated at a proton-beam-therapy facility.
 The 42th Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) meeting,
 Tokyo, June, 2005
- No. 10 Sakae T, Tsunashima Y, Terunuma T, Sato M :
 Proton dose calculation by improved ray tracing method with pseudo-diffusion term.
 The 42th Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) meeting,
 Tokyo, June, 2005
- No. 11 Sakae T, Tsunashima Y, Terunuma T, Sato M, Nohtomi A :
 Analysis of treatment capacity for proton radiotherapy from the viewpoint of system optimization.
 The 42th Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) meeting,
 Tokyo, June, 2005

- No. 12 Terunuma T, Sakae T :
 Statistical analysis of troubles during 2004.4-2005.3 at Proton Medical Research Center, Univ. of Tsukuba.
 The 42th Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) meeting,
 Tokyo, June, 2005
- No. 13 Terunuma T, Sakae T :
 Numerical Simulations Based on Measured 3-D Dose for Acoustic Wave Generated by Proton beam.
 The 42th Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) meeting,
 Tokyo, June, 2005
- No. 14 又野 豊, 岡田 和弘, 中田 智大, 新谷 拓也, 辰巳 靖, 伊部 直之, 吉川 淳,
 徳植 公一, 秋根 康之, 道上 学, 西川 邦寿 :
 門脈腫瘍栓を伴う多発肝細胞癌に対し陽子線治療を含む集学的治療が奏功した肝癌の
 1例
 第41回日本肝癌研究会, 筑波, 6月, 2005
- No. 15 Sugahara S, Tokuyue K, Nakahara A, Igaki H, Hata M, Kagei K, Terashima H,
 Hashimoto T, Fukumitsu N, Shibahara T, Ohara K, Akine Y :
 Clinical results of proton beam therapy for esophageal cancer at the University of
 Tsukuba.
 The 47th American Society for Therapeutic Radiation Oncology (ASTRO),
 Atlanta, 10.16-20, 2005
- No. 16 Hashimoto T, Tokuyue K, Nemoto K, Ohnishi K, Fukumitsu N, Igaki H, Hata M, Kagei K,
 Sugahara S, Ohara K, Matsuzaki Y, Akine Y :
 Repeated proton beam therapy for hepatocellular carcinoma.
 The 47th American Society for Therapeutic Radiation Oncology (ASTRO),
 Atlanta, 10.16-20, 2005
- No. 17 Hata M, Tokuyue K, Sugahara S, Kagei K, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K,
 Ohara K, Matsuzaki Y, Akine Y :
 Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma patients with severe cirrhosis.
 The 13th European Cancer Conference (ECCO). Paris, 2005, 10.
- No. 18 Fukumitsu N, Tokuyue K, Hashimoto T, Sugahara S, Kagei K, Hata M, Ohara K, Akine Y :
 Preliminary results of hypofractionated proton beam therapy for hepatocellular
 carcinoma.
 The 13th European Cancer Conference (ECCO). Paris, Oct, 2005
- No. 19 Tokuyue K, Hashimoto T, Fukumitsu N, Hata M, Sugahara S, Ohara K, Ohnishi K,
 Nemoto K, Matsuzaki Y, Akine Y :
 Dose-response relationship of proton beam therapy for hepatocellular carcinoma.
 The 13th European Cancer Conference (ECCO), Paris, Oct, 2005

- No. 20 Ohnishi K, Hata M, Tokuyue K, Nemoto K, Hashimoto T, Fukumitsu N, Sugahara S, Ohara K, Akine Y :
Preliminary results of proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with portal vein tumor thrombus.
The13th European Cancer Conference (ECCO), Paris, Oct, 2005
- No. 21 Igaki H, Tokuyue K, Sugahara S, Hata M, Hashimoto T, Akine Y :
Proton beam therapy for high-grade glioma.
Radiological Society of North America (RSNA) 2005. Chicago, Nov. 2005
- No. 22 幡多 政治, 徳植 公一, 菅原 信二, 影井 兼司, 福光 延吉, 橋本 孝之,
大西かよ子, 根本 景子, 大原 潔, 秋根 康之 :
重症肝硬変症を伴う肝細胞癌に対する陽子線治療
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会, 川越, 11.24-26, 2005
- No. 23 大西かよ子, 幡多 政治, 徳植 公一, 根本 景子, 橋本 孝之, 福光 延吉,
影井 兼司, 菅原 信二, 大原 潔, 秋根 康之 :
門脈腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する陽子線治療の初期成績
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会, 川越, 11.24-26, 2005
- No. 24 根本 景子, 徳植 公一, 大西かよ子, 橋本 孝之, 福光 延吉, 幡多 政治,
影井 兼司, 菅原 信二, 大原 潔, 秋根 康之 :
巨大肝細胞癌に対する陽子線治療成績
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会, 川越, 11.24-26, 2005
- No. 25 橋本 孝之, 野間 美緒, 徳植 公一, 福光 延吉, 幡多 政治, 影井 兼司,
菅原 信二, 大原 潔, 榊原 謙, 秋根 康之 :
ペースメーカー装着患者に対する陽子線治療
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会, 川越, 11.24-26, 2005
- No. 26 Ohara K, Hashimoto T, Onishi K, Fukumitsu N, Sugahara S, Hata M, Nemoto K,
Tokuyue K, Akine Y :
Early characterization of radioresponse of uterine cervical squamous cell carcinoma.
日本放射線腫瘍学会第18回学術大会, 川越, 11.24-26, 2005
- No. 27 Tokuyue K, Hashimoto T, Fukumitsu N, Hata M, Sugahara S, Ohnishi K, Nemoto K,
Ohara K, Matsuzaki Y, Akine Y :
Dose-response relationship of proton beam therapy for hepatocellular carcinoma.
Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) 43th meeting,
Munich, Dec. 2005.
- No. 28 Ohnishi K, Hata M, Tokuyue K, Nemoto K, Hashimoto T, Fukumitsu N, Sugahara S,
Ohara K, Akine Y :
Preliminary results of proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with portal vein tumor thrombus.
Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) 43th meeting,
Munich, Dec. 2005

- No. 29 Hata M, Tokuyue K, Sugahara S, Fukumitsu N, Hashimoto T, Ohnishi K, Nemoto K, Ohara K, Akine Y :

Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma patients with severe cirrhosis.

Proton Therapy Co-operative Oncology Group (PTCOG) 43th meeting,

Munich, Dec. 2005

- No. 30 宮永 直人, 赤座 英之, 秋根 康之, 幡多 政治, 徳植 公一, 及川 剛宏,
関戸 哲利, 樋之津史郎, 河合 弘二, 島居 徹, 橋本 孝之, 福光 延吉, 菅原 信二 :
限局性前立腺癌に対する陽子線治療

第21回前立腺シンポジウム, 東京, 12月, 2005

- No. 31 秋根 康之 :

婦人科領域の陽子線治療の現状

第39回日本婦人科腫瘍学会学術集会シンポジウム□, 東京, 12.8-9, 2005

その他

- No. 1 秋根 康之 :

陽子線治療の現況と展望

新潟県放射線医療研究会, 新潟, 8月, 2005

- No. 2 榮 武二 :

陽子線治療の現状と質管理

日本原子力学会九州支部講演会, 福岡, 9月, 2005

臨床医学系業績目録（2005）

平成18年10月印刷

平成18年10月発行

編 者	筑波大学臨床医学系
発 行 者	筑波大学臨床医学系 茨城県つくば市天王台1-1-1
印 刷	ニッセイエプロ株式会社 東京都港区新橋5-20-4
